(19)日本国特許庁(JP)

(12)特許公報(B2)

(11)特許番号
特許第7549162号
(P7549162)

(45)発行日　令和6年9月10日(2024.9.10)

(24)登録日　令和6年9月2日(2024.9.2)

(51)国際特許分類		FI	
H04L 67/00 (2022.01)		H04L	67/00
G06F 3/0481(2022.01)		G06F	3/0481
H04L 51/04 (2022.01)		H04L	51/04
H04L 51/21 (2022.01)		H04L	51/21
H04N 21/431(2011.01)		H04N	21/431

請求項の数　63　（全426頁）　最終頁に続く

(21)出願番号　特願2023-571161(P2023-571161)
(86)(22)出願日　令和4年5月13日(2022.5.13)
(65)公表番号　特表2024-519801(P2024-519801A)
(43)公表日　令和6年5月21日(2024.5.21)
(86)国際出願番号　PCT/US2022/029261
(87)国際公開番号　WO2022/245665
(87)国際公開日　令和4年11月24日(2022.11.24)
審査請求日　令和5年11月15日(2023.11.15)
(31)優先権主張番号　63/189,156
(32)優先日　令和3年5月15日(2021.5.15)
(33)優先権主張国・地域又は機関
米国(US)
(31)優先権主張番号　63/197,445
(32)優先日　令和3年6月6日(2021.6.6)
最終頁に続く

(73)特許権者　503260918
アップル インコーポレイテッド
Ａｐｐｌｅ Ｉｎｃ．
アメリカ合衆国 ９５０１４ カリフォルニア州 クパチーノ アップル パーク ウェイ ワン
One Apple Park Way, Cupertino, California 95014, U.S.A.
(74)代理人　100094569
弁理士　田中 伸一郎
(74)代理人　100103610
弁理士　▲吉▼田 和彦
(74)代理人　100067013
弁理士　大塚 文昭
最終頁に続く

(54)【発明の名称】　共有コンテンツセッションユーザインタフェース

(57)【特許請求の範囲】

【請求項１】

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、

１つ以上のプロセッサと、

前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、

を備える、コンピュータシステムであって、前記１つ以上のプログラムが、

前記１つ以上の入力デバイスを介して、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出し、

前記コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットを検出したことに応じて、

前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記個別のコンテンツを前記コンピュータシステムが出力することを可能にする、共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、

前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されるときに前記コンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第１の通知を出

力し、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力し、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、
前記第１の通知を出力することなく、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力する、命令を含む、コンピュータシステム。
【請求項２】
前記１つ以上のプログラムが、
前記コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットを検出したことに応じて、
前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという前記判定に従って、
前記外部コンピュータシステムが前記コンテンツを出力することを可能にするコンテンツ情報を前記外部コンピュータシステムに提供する命令を更に含む、請求項１に記載のコンピュータシステム。
【請求項３】
前記１つ以上のプログラムが、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力する間に、
前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介した前記コンテンツの出力を、前記外部コンピュータシステムにおける前記コンテンツの出力と同期させる命令を更に含む、請求項１に記載のコンピュータシステム。
【請求項４】
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力することが、前記コンテンツを出力する前記コンピュータシステムのアプリケーションのユーザインタフェースを出力することを含み、前記１つ以上のプログラムが、
前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションがある間に、前記外部コンピュータシステムが前記コンテンツを出力する前記コンピュータシステムの前記アプリケーションの前記ユーザインタフェースを出力することを可能にする情報を前記外部コンピュータシステムに提供することなく、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力する命令を更に含む、請求項１に記載のコンピュータシステム。
【請求項５】
前記１つ以上のプログラムが、
コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットを検出する前に、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、選択可能な再生要素であって、前記選択可能な再生要素は、選択されると、前記コンテンツの出力を開始する、選択可能な再生要素を含む、メディアプレーヤアプリケーションのユーザインタフェースを表示し、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、前記選択可能な再生要素を第１の外観で表示し、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、前記第１の外観とは異なる第２の外観で前記選択可能な再生要素を表示する、命令を更に含む、請求項１に記載のコンピ

ュータシステム。
【請求項６】
前記１つ以上のプログラムが、
コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットを検出する前に、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンテンツの表現を含むメディアプレーヤアプリケーションのユーザインタフェースを表示する命令を更に含み、前記表示することが、
前記コンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されるとき、前記コンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力され得るという判定に従って、前記コンテンツの前記表現と共に識別子を同時に表示することと、
前記コンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されるとき、前記コンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されることができないという判定に従って、前記識別子を出力することなく前記コンテンツの前記表現を表示することと、を含む、請求項１に記載のコンピュータシステム。
【請求項７】
前記１つ以上のプログラムが、
前記コンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されるとき、前記コンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されるという前記インジケーションを含む前記第１の通知を出力する間に、前記第１の通知を選択する入力を検出し、
前記第１の通知を選択する前記入力を検出したことに応じて、前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記アクティブな共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を含む共有コンテンツセッションオブジェクトを表示する、命令を更に含む、請求項１に記載のコンピュータシステム。
【請求項８】
前記１つ以上のプログラムが、
前記第１の通知を選択する前記入力を検出したことに応じて前記共有コンテンツセッションオブジェクトを表示した後、
前記共有コンテンツセッションオブジェクトの表示が１つ以上の共有コンテンツセッションオブジェクト表示基準セットを満たすことを検出したことに応じて、前記共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止する命令を更に含む、請求項７に記載のコンピュータシステム。
【請求項９】
前記１つ以上のプログラムが、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力している間に、前記共有コンテンツセッションオブジェクトと同時に、前記コンテンツの出力を制御するための選択可能なコンテンツ制御を表示し、
前記選択可能なコンテンツ制御の表示を中止することなく、前記共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止する、命令を更に含む、請求項７に記載のコンピュータシステム。
【請求項１０】
前記１つ以上のプログラムが、
前記コンテンツの出力を制御するための選択可能なコンテンツ制御を表示し、次いで、前記選択可能なコンテンツ制御の表示を中止し、
前記共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止し、
前記共有コンテンツセッションオブジェクト及び前記選択可能なコンテンツ制御の表示を中止した後、前記選択可能なコンテンツ制御を出力する要求に対応する入力を検出し、
前記選択可能なコンテンツ制御を出力する要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、
前記選択可能なコンテンツ制御を表示し、

前記共有コンテンツセッションオブジェクトを表示する、命令を更に含む、請求項７に記載のコンピュータシステム。

【請求項１１】

前記１つ以上のプログラムが、

前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在し、前記アクティブな共有コンテンツセッションがビデオコンテンツを含むという判定に従って、前記ビデオコンテンツを制御するための１つ以上の選択可能なビデオ制御オブジェクトを表示することなく、前記ビデオコンテンツが前記共有コンテンツセッション内にあるというインジケーションを表示する命令を更に含む、請求項１に記載のコンピュータシステム。

【請求項１２】

コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットが、メディアアプリケーション内の再生オブジェクトの選択を含む、請求項１に記載のコンピュータシステム。

【請求項１３】

前記１つ以上のプログラムが、

前記コンテンツの出力を中止する要求が発生したというインジケーションを検出し、

前記コンテンツの出力を中止する要求が発生したという前記インジケーションを検出したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンテンツの出力が中止したというインジケーションを含む第２の通知を表示する、命令を更に含む、請求項１に記載のコンピュータシステム。

【請求項１４】

前記１つ以上のプログラムが、

アプリケーションを開く要求に対応する入力を検出し、

前記アプリケーションを開く要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、

前記アプリケーションが前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを共有することができないという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンピュータシステムによって出力される前記アプリケーションのユーザインタフェースが前記外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第３の通知を出力する、命令を更に含む、請求項１に記載のコンピュータシステム。

【請求項１５】

前記１つ以上のプログラムが、

前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは前記外部コンピュータシステムを介して開始された、前記共有コンテンツセッションがアクティブである間に、

前記外部コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッションから切断した後に、前記コンピュータシステムによる前記コンテンツの出力を継続する命令を更に含む、請求項１に記載のコンピュータシステム。

【請求項１６】

前記１つ以上のプログラムが、

前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションがアクティブである間に、

第２のコンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されている間に、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第２のコンテンツであって、前記第２のコンテンツは、前記外部コンピュータシステムによって前記共有コンテンツセッションに追加された、前記第２のコンテンツを出力し、

前記外部コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッションから切断した後に

前記第２のコンテンツが第１のタイプのコンテンツを含むという判定に従って、前記コンピュータシステムによる前記第２のコンテンツの出力を継続し、

前記第２のコンテンツが第２のタイプのコンテンツを含むという判定に従って、前記コンピュータシステムによる前記第２のコンテンツの出力を中止する、命令を更に含む、請求項１に記載のコンピュータシステム。

【請求項１７】

前記１つ以上のプログラムが、

前記コンピュータシステムによって第３のコンテンツを出力している間に、第１のイベントを検出し、

前記第１のイベントを検出したことに応じて、

前記第３のコンテンツを含む前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、前記コンピュータシステムによる前記第３のコンテンツの出力を継続し、

前記第３のコンテンツを含む前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、前記コンピュータシステムによる前記第３のコンテンツの出力を中止する、命令を更に含む、請求項１に記載のコンピュータシステム。

【請求項１８】

前記１つ以上のプログラムが、

前記コンピュータシステムによって第４のコンテンツを出力している間に、第２のイベントを検出し、

前記第２のイベントを検出したことに応じて、

前記第２のイベントが第１のタイプのイベントであるという判定に従って、前記第４のコンテンツの出力を中止し、

前記第２のイベントが前記第１のタイプのイベントとは異なる第２のタイプのイベントであるという判定に従って、

前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、前記第４のコンテンツの出力を継続し、

前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、前記第４のコンテンツの出力を中止する、命令を更に含む、請求項１に記載のコンピュータシステム。

【請求項１９】

前記１つ以上のプログラムが、

前記コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッションに接続されていることを示す共有コンテンツセッションインジケータを表示し、

前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記共有コンテンツセッションインジケータの選択に対応する入力を検出し、

前記共有コンテンツセッションインジケータの選択に対応する前記入力を検出したことに応じて、

第２の共有コンテンツセッションオブジェクトであって、

前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報と、

選択されると、前記コンピュータシステムに、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能なオプションと、のうちの少なくとも１つを含む、第２の共有コンテンツセッションオブジェクトと、

通知であって、

参加者と、

前記共有コンテンツセッション内のコンテンツと、のうちの少なくとも１つのインジケーションを含む、通知と、を同時に表示する、命令を更に含む、請求項１に記載のコンピュータシステム。

【請求項２０】

前記１つ以上のプログラムが、

第３のイベントのインジケーションを受信し、
前記第３のイベントの前記インジケーションを受信したことに応じて、前記第３のイベントの通知を表示する、命令を更に含み、前記表示することが、
前記第３のイベントの前記通知が前記共有コンテンツセッションに関連付けられているという判定に従って、前記第３のイベントの前記通知は第１の色を含み、
前記第３のイベントの前記通知が前記共有コンテンツセッションに関連付けられていないとの判定に従って、前記第３のイベントの前記通知は第２の色を含み、前記第２の色は前記第１の色とは異なる、請求項１に記載のコンピュータシステム。
【請求項２１】
前記１つ以上のプログラムが、
第４のイベントのインジケーションを受信し、
前記第４のイベントの前記インジケーションを受信したことに応じて、前記第４のイベントの通知を表示する、命令を更に含み、前記表示することが、
前記第４のイベントの前記通知が前記共有コンテンツセッションに関連付けられており、前記コンピュータシステムが第１の表示モードにあるという判定に従って、前記通知は第３の色を含み、
前記第４のイベントの前記通知が前記共有コンテンツセッションに関連付けられておらず、前記コンピュータシステムが前記第１の表示モードにあるという判定に従って、前記第４のイベントの前記通知は第４の色を含み、前記第４の色は前記第３の色とは異なる、請求項１に記載のコンピュータシステム。
【請求項２２】
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶する非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記１つ以上のプログラムは、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出し、
前記コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットを検出したことに応じて、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記個別のコンテンツを前記コンピュータシステムが出力することを可能にする、共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されるときに前記コンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第１の通知を出力し、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力し、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、
前記第１の通知を出力することなく、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力する、命令を含む、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。
【請求項２３】
方法であって、
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムにおいて、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以

上の入力の第１のセットを検出することと、
前記コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットを検出したことに応じて、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記個別のコンテンツを前記コンピュータシステムが出力することを可能にする、共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されるときに前記コンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第１の通知を出力することと、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力することと、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、
前記第１の通知を出力することなく、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力することと、を含む、方法。
【請求項２４】
前記１つ以上のプログラムが、
前記コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットを検出したことに応じて、
前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという前記判定に従って、
前記外部コンピュータシステムが前記コンテンツを出力することを可能にするコンテンツ情報を前記外部コンピュータシステムに提供する命令を更に含む、請求項２２に記載のコンピュータ可読記憶媒体。
【請求項２５】
前記１つ以上のプログラムが、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力する間に、
前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介した前記コンテンツの出力を、前記外部コンピュータシステムにおける前記コンテンツの出力と同期させる命令を更に含む、請求項２２に記載のコンピュータ可読記憶媒体。
【請求項２６】
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力することが、前記コンテンツを出力する前記コンピュータシステムのアプリケーションのユーザインタフェースを出力することを含み、前記１つ以上のプログラムが、
前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションがある間に、前記外部コンピュータシステムが前記コンテンツを出力する前記コンピュータシステムの前記アプリケーションの前記ユーザインタフェースを出力することを可能にする情報を前記外部コンピュータシステムに提供することなく、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力する命令を更に含む、請求項２２に記載のコンピュータ可読記憶媒体。
【請求項２７】
前記１つ以上のプログラムが、
コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットを検出する前に、

前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、選択可能な再生要素であって、前記選択可能な再生要素は、選択されると、前記コンテンツの出力を開始する、選択可能な再生要素を含む、メディアプレーヤアプリケーションのユーザインタフェースを表示し、

前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、前記選択可能な再生要素を第１の外観で表示し、

前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、前記第１の外観とは異なる第２の外観で前記選択可能な再生要素を表示する、命令を更に含む、請求項２２に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項２８】

前記１つ以上のプログラムが、

コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットを検出する前に、

前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンテンツの表現を含むメディアプレーヤアプリケーションのユーザインタフェースを表示する命令を更に含み、前記表示することが、

前記コンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されるとき、前記コンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力され得るという判定に従って、前記コンテンツの前記表現と共に識別子を同時に表示することと、

前記コンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されるとき、前記コンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されることができないという判定に従って、前記識別子を出力することなく前記コンテンツの前記表現を表示することと、を含む、請求項２２に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項２９】

前記１つ以上のプログラムが、

前記コンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されるとき、前記コンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されるという前記インジケーションを含む前記第１の通知を出力する間に、前記第１の通知を選択する入力を検出し、

前記第１の通知を選択する前記入力を検出したことに応じて、前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記アクティブな共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を含む共有コンテンツセッションオブジェクトを表示する、命令を更に含む、請求項２２に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項３０】

前記１つ以上のプログラムが、

前記第１の通知を選択する前記入力を検出したことに応じて前記共有コンテンツセッションオブジェクトを表示した後、

前記共有コンテンツセッションオブジェクトの表示が１つ以上の共有コンテンツセッションオブジェクト表示基準セットを満たすことを検出したことに応じて、前記共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止する命令を更に含む、請求項２９に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項３１】

前記１つ以上のプログラムが、

前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力している間に、前記共有コンテンツセッションオブジェクトと同時に、前記コンテンツの出力を制御するための選択可能なコンテンツ制御を表示し、

前記選択可能なコンテンツ制御の表示を中止することなく、前記共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止する、命令を更に含む、請求項２９に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項３２】
前記１つ以上のプログラムが、
前記コンテンツの出力を制御するための選択可能なコンテンツ制御を表示し、次いで、前記選択可能なコンテンツ制御の表示を中止し、
前記共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止し、
前記共有コンテンツセッションオブジェクト及び前記選択可能なコンテンツ制御の表示を中止した後、前記選択可能なコンテンツ制御を出力する要求に対応する入力を検出し、
前記選択可能なコンテンツ制御を出力する要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、
前記選択可能なコンテンツ制御を表示し、
前記共有コンテンツセッションオブジェクトを表示する、命令を更に含む、請求項２９に記載のコンピュータ可読記憶媒体。
【請求項３３】
前記１つ以上のプログラムが、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在し、前記アクティブな共有コンテンツセッションがビデオコンテンツを含むという判定に従って、前記ビデオコンテンツを制御するための１つ以上の選択可能なビデオ制御オブジェクトを表示することなく、前記ビデオコンテンツが前記共有コンテンツセッション内にあるというインジケーションを表示する命令を更に含む、請求項２２に記載のコンピュータ可読記憶媒体。
【請求項３４】
コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットが、メディアアプリケーション内の再生オブジェクトの選択を含む、請求項２２に記載のコンピュータ可読記憶媒体。
【請求項３５】
前記１つ以上のプログラムが、
前記コンテンツの出力を中止する要求が発生したというインジケーションを検出し、
前記コンテンツの出力を中止する要求が発生したという前記インジケーションを検出したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンテンツの出力が中止したというインジケーションを含む第２の通知を表示する、命令を更に含む、請求項２２に記載のコンピュータ可読記憶媒体。
【請求項３６】
前記１つ以上のプログラムが、
アプリケーションを開く要求に対応する入力を検出し、
前記アプリケーションを開く要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、
前記アプリケーションが前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを共有することができないという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンピュータシステムによって出力される前記アプリケーションのユーザインタフェースが前記外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第３の通知を出力する、命令を更に含む、請求項２２に記載のコンピュータ可読記憶媒体。
【請求項３７】
前記１つ以上のプログラムが、
前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは前記外部コンピュータシステムを介して開始された、前記共有コンテンツセッションがアクティブである間に、
前記外部コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッションから切断した後に、前記コンピュータシステムによる前記コンテンツの出力を継続する命令を更に含む、請求項２２に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項３８】
前記１つ以上のプログラムが、
前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションがアクティブである間に、
第２のコンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されている間に、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第２のコンテンツであって、前記第２のコンテンツは、前記外部コンピュータシステムによって前記共有コンテンツセッションに追加された、前記第２のコンテンツを出力し、
前記外部コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッションから切断した後に
前記第２のコンテンツが第１のタイプのコンテンツを含むという判定に従って、前記コンピュータシステムによる前記第２のコンテンツの出力を継続し、
前記第２のコンテンツが第２のタイプのコンテンツを含むという判定に従って、前記コンピュータシステムによる前記第２のコンテンツの出力を中止する、命令を更に含む、請求項２２に記載のコンピュータ可読記憶媒体。
【請求項３９】
前記１つ以上のプログラムが、
前記コンピュータシステムによって第３のコンテンツを出力している間に、第１のイベントを検出し、
前記第１のイベントを検出したことに応じて、
前記第３のコンテンツを含む前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、前記コンピュータシステムによる前記第３のコンテンツの出力を継続し、
前記第３のコンテンツを含む前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、前記コンピュータシステムによる前記第３のコンテンツの出力を中止する、命令を更に含む、請求項２２に記載のコンピュータ可読記憶媒体。
【請求項４０】
前記１つ以上のプログラムが、
前記コンピュータシステムによって第４のコンテンツを出力している間に、第２のイベントを検出し、
前記第２のイベントを検出したことに応じて、
前記第２のイベントが第１のタイプのイベントであるという判定に従って、前記第４のコンテンツの出力を中止し、
前記第２のイベントが前記第１のタイプのイベントとは異なる第２のタイプのイベントであるという判定に従って、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、前記第４のコンテンツの出力を継続し、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、前記第４のコンテンツの出力を中止する、命令を更に含む、請求項２２に記載のコンピュータ可読記憶媒体。
【請求項４１】
前記１つ以上のプログラムが、
前記コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッションに接続されていることを示す共有コンテンツセッションインジケータを表示し、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記共有コンテンツセッションインジケータの選択に対応する入力を検出し、
前記共有コンテンツセッションインジケータの選択に対応する前記入力を検出したことに応じて、
第２の共有コンテンツセッションオブジェクトであって、

前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報と、

選択されると、前記コンピュータシステムに、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能なオプションと、のうちの少なくとも１つを含む、第２の共有コンテンツセッションオブジェクトと、

通知であって、

参加者と、

前記共有コンテンツセッション内のコンテンツと、のうちの少なくとも１つのインジケーションを含む、通知と、を同時に表示する、命令を更に含む、請求項２２に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項４２】

前記１つ以上のプログラムが、

第３のイベントのインジケーションを受信し、

前記第３のイベントの前記インジケーションを受信したことに応じて、前記第３のイベントの通知を表示する、命令を更に含み、前記表示することが、

前記第３のイベントの前記通知が前記共有コンテンツセッションに関連付けられているという判定に従って、前記第３のイベントの前記通知は第１の色を含み、

前記第３のイベントの前記通知が前記共有コンテンツセッションに関連付けられていないとの判定に従って、前記第３のイベントの前記通知は第２の色を含み、前記第２の色は前記第１の色とは異なる、請求項２２に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項４３】

前記１つ以上のプログラムが、

第４のイベントのインジケーションを受信し、

前記第４のイベントの前記インジケーションを受信したことに応じて、前記第４のイベントの通知を表示する、命令を更に含み、前記表示することが、

前記第４のイベントの前記通知が前記共有コンテンツセッションに関連付けられており、前記コンピュータシステムが第１の表示モードにあるという判定に従って、前記通知は第３の色を含み、

前記第４のイベントの前記通知が前記共有コンテンツセッションに関連付けられておらず、前記コンピュータシステムが前記第１の表示モードにあるという判定に従って、前記第４のイベントの前記通知は第４の色を含み、前記第４の色は前記第３の色とは異なる、請求項２２に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項４４】

前記コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットを検出したことに応じて、

前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという前記判定に従って、

前記外部コンピュータシステムが前記コンテンツを出力することを可能にするコンテンツ情報を前記外部コンピュータシステムに提供することを更に含む、請求項２３に記載の方法。

【請求項４５】

前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力する間に、

前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介した前記コンテンツの出力を、前記外部コンピュータシステムにおける前記コンテンツの出力と同期させることを更に含む、請求項２３に記載の方法。

【請求項４６】

前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力することが、前記コンテンツを出力する前記コンピュータシステムのアプリケーショ

ンのユーザインタフェースを出力することを含み、前記方法が、
前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションがある間に、前記外部コンピュータシステムが前記コンテンツを出力する前記コンピュータシステムの前記アプリケーションの前記ユーザインタフェースを出力することを可能にする情報を前記外部コンピュータシステムに提供することなく、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力することを更に含む、請求項２３に記載の方法。
【請求項４７】
コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットを検出する前に、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、選択可能な再生要素であって、前記選択可能な再生要素は、選択されると、前記コンテンツの出力を開始する、選択可能な再生要素を含む、メディアプレーヤアプリケーションのユーザインタフェースを表示することと、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、前記選択可能な再生要素を第１の外観で表示することと、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、前記第１の外観とは異なる第２の外観で前記選択可能な再生要素を表示することと、を更に含む、請求項２３に記載の方法。
【請求項４８】
コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットを検出する前に、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンテンツの表現を含むメディアプレーヤアプリケーションのユーザインタフェースを表示することを更に含み、前記表示することが、
前記コンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されるとき、前記コンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力され得るという判定に従って、前記コンテンツの前記表現と共に識別子を同時に表示することと、
前記コンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されるとき、前記コンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されることができないという判定に従って、前記識別子を出力することなく前記コンテンツの前記表現を表示することと、を含む、請求項２３に記載の方法。
【請求項４９】
前記コンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されるとき、前記コンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されるという前記インジケーションを含む前記第１の通知を出力する間に、前記第１の通知を選択する入力を検出することと
前記第１の通知を選択する前記入力を検出したことに応じて、前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記アクティブな共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を含む共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することと、を更に含む、請求項２３に記載の方法。
【請求項５０】
前記第１の通知を選択する前記入力を検出したことに応じて前記共有コンテンツセッションオブジェクトを表示した後、
前記共有コンテンツセッションオブジェクトの表示が１つ以上の共有コンテンツセッションオブジェクト表示基準セットを満たすことを検出したことに応じて、前記共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止することを更に含む、請求項４９に記載の方法。
【請求項５１】
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して前記コンテンツを

出力している間に、前記共有コンテンツセッションオブジェクトと同時に、前記コンテンツの出力を制御するための選択可能なコンテンツ制御を表示することと、
前記選択可能なコンテンツ制御の表示を中止することなく、前記共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止することと、を更に含む、請求項４９に記載の方法。
【請求項５２】
前記コンテンツの出力を制御するための選択可能なコンテンツ制御を表示し、次いで、前記選択可能なコンテンツ制御の表示を中止することと、
前記共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止することと、
前記共有コンテンツセッションオブジェクト及び前記選択可能なコンテンツ制御の表示を中止した後、前記選択可能なコンテンツ制御を出力する要求に対応する入力を検出することと、
前記選択可能なコンテンツ制御を出力する要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、
前記選択可能なコンテンツ制御を表示することと、
前記共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することと、を更に含む、請求項４９に記載の方法。
【請求項５３】
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在し、前記アクティブな共有コンテンツセッションがビデオコンテンツを含むという判定に従って、前記ビデオコンテンツを制御するための１つ以上の選択可能なビデオ制御オブジェクトを表示することなく、前記ビデオコンテンツが前記共有コンテンツセッション内にあるというインジケーションを表示することと、
を更に含む、請求項２３に記載の方法。
【請求項５４】
コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットが、メディアアプリケーション内の再生オブジェクトの選択を含む、請求項２３に記載の方法。
【請求項５５】
前記コンテンツの出力を中止する要求が発生したというインジケーションを検出することと、
前記コンテンツの出力を中止する要求が発生したという前記インジケーションを検出したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンテンツの出力が中止したというインジケーションを含む第２の通知を表示することと、を更に含む、請求項２３に記載の方法。
【請求項５６】
アプリケーションを開く要求に対応する入力を検出することと、
前記アプリケーションを開く要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、
前記アプリケーションが前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを共有することができないという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンピュータシステムによって出力される前記アプリケーションのユーザインタフェースが前記外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第３の通知を出力することと、を更に含む、請求項２３に記載の方法。
【請求項５７】
前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは前記外部コンピュータシステムを介して開始された、前記共有コンテンツセッションがアクティブである間に、
前記外部コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッションから切断した後に、前記コンピュータシステムによる前記コンテンツの出力を継続することを更に含む、請求項２３に記載の方法。
【請求項５８】

前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションがアクティブである間に、
第２のコンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されている間に、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第２のコンテンツであって、前記第２のコンテンツは、前記外部コンピュータシステムによって前記共有コンテンツセッションに追加された、前記第２のコンテンツを出力することと、
前記外部コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッションから切断した後に
前記第２のコンテンツが第１のタイプのコンテンツを含むという判定に従って、前記コンピュータシステムによる前記第２のコンテンツの出力を継続することと、
前記第２のコンテンツが第２のタイプのコンテンツを含むという判定に従って、前記コンピュータシステムによる前記第２のコンテンツの出力を中止することと、を更に含む、請求項２３に記載の方法。
【請求項５９】
前記コンピュータシステムによって第３のコンテンツを出力している間に、第１のイベントを検出することと、
前記第１のイベントを検出したことに応じて、
前記第３のコンテンツを含む前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、前記コンピュータシステムによる前記第３のコンテンツの出力を継続することと、
前記第３のコンテンツを含む前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、前記コンピュータシステムによる前記第３のコンテンツの出力を中止することと、を更に含む、請求項２３に記載の方法。
【請求項６０】
前記コンピュータシステムによって第４のコンテンツを出力している間に、第２のイベントを検出することと、
前記第２のイベントを検出したことに応じて、
前記第２のイベントが第１のタイプのイベントであるという判定に従って、前記第４のコンテンツの出力を中止することと、
前記第２のイベントが前記第１のタイプのイベントとは異なる第２のタイプのイベントであるという判定に従って、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、前記第４のコンテンツの出力を継続することと、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、前記第４のコンテンツの出力を中止することと、を更に含む、請求項２３に記載の方法。
【請求項６１】
前記コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッションに接続されていることを示す共有コンテンツセッションインジケータを表示することと、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記共有コンテンツセッションインジケータの選択に対応する入力を検出することと、
前記共有コンテンツセッションインジケータの選択に対応する前記入力を検出したことに応じて、
第２の共有コンテンツセッションオブジェクトであって、
前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報と、
選択されると、前記コンピュータシステムに、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能なオプションと、のうちの少なくとも１つを含む、第２の共有コンテンツセッションオブジェクトと、
通知であって、

参加者と、
前記共有コンテンツセッション内のコンテンツと、のうちの少なくとも１つのインジケーションを含む、通知と、を同時に表示することと、を更に含む、請求項２３に記載の方法。
【請求項６２】
第３のイベントのインジケーションを受信することと、
前記第３のイベントの前記インジケーションを受信したことに応じて、前記第３のイベントの通知を表示することと、を更に含み、前記表示することが、
前記第３のイベントの前記通知が前記共有コンテンツセッションに関連付けられているという判定に従って、前記第３のイベントの前記通知は第１の色を含み、
前記第３のイベントの前記通知が前記共有コンテンツセッションに関連付けられていないとの判定に従って、前記第３のイベントの前記通知は第２の色を含み、前記第２の色は前記第１の色とは異なる、請求項２３に記載の方法。
【請求項６３】
第４のイベントのインジケーションを受信することと、
前記第４のイベントの前記インジケーションを受信したことに応じて、前記第４のイベントの通知を表示することと、を更に含み、前記表示することが、
前記第４のイベントの前記通知が前記共有コンテンツセッションに関連付けられており、前記コンピュータシステムが第１の表示モードにあるという判定に従って、前記通知は第３の色を含み、
前記第４のイベントの前記通知が前記共有コンテンツセッションに関連付けられておらず、前記コンピュータシステムが前記第１の表示モードにあるという判定に従って、前記第４のイベントの前記通知は第４の色を含み、前記第４の色は前記第３の色とは異なる、請求項２３に記載の方法。
【発明の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】
（関連出願の相互参照）
本出願は、２０２１年５月１５日に出願された「ＳＨＡＲＥＤ－ＣＯＮＴＥＮＴ ＳＥＳＳＩＯＮ ＵＳＥＲ ＩＮＴＥＲＦＡＣＥＳ」と題する米国仮特許出願第６３／１８９，１５６号、２０２１年６月６日に出願された「ＳＨＡＲＥＤ－ＣＯＮＴＥＮＴ ＳＥＳＳＩＯＮ ＵＳＥＲ ＩＮＴＥＲＦＡＣＥＳ」と題する米国仮特許出願第６３／１９７，４４５号、２０２２年１月２４日に出願された「ＳＨＡＲＥＤ－ＣＯＮＴＥＮＴ ＳＥＳＳＩＯＮ ＵＳＥＲ ＩＮＴＥＲＦＡＣＥＳ」と題する米国仮特許出願第６３／３０２，５１１号、２０２１年９月２３日に出願された「ＳＨＡＲＥＤ－ＣＯＮＴＥＮＴ ＳＥＳＳＩＯＮ ＵＳＥＲ ＩＮＴＥＲＦＡＣＥＳ」と題する米国特許出願第１７／４８３，５４２号、２０２１年９月２３日に出願された「ＳＨＡＲＥＤ－ＣＯＮＴＥＮＴ ＳＥＳＳＩＯＮ ＵＳＥＲ ＩＮＴＥＲＦＡＣＥＳ」と題する米国特許出願第１７／４８３，５６４号、２０２１年９月２３日に出願された「ＳＨＡＲＥＤ－ＣＯＮＴＥＮＴ ＳＥＳＳＩＯＮ ＵＳＥＲ ＩＮＴＥＲＦＡＣＥＳ」と題する米国特許出願第１７／４８３，５４９号、２０２１年９月２３日に出願された「ＳＨＡＲＥＤ－ＣＯＮＴＥＮＴ ＳＥＳＳＩＯＮ ＵＳＥＲ ＩＮＴＥＲＦＡＣＥＳ」と題する米国特許出願第１７／４８３，６７９号、２０２１年９月２３日に出願された「ＳＨＡＲＥＤ－ＣＯＮＴＥＮＴ ＳＥＳＳＩＯＮ ＵＳＥＲ ＩＮＴＥＲＦＡＣＥＳ」と題する米国特許出願第１７／４８３，５８２号、２０２１年９月２４日に出願された「ＳＨＡＲＥＤ－ＣＯＮＴＥＮＴ ＳＥＳＳＩＯＮ ＵＳＥＲ ＩＮＴＥＲＦＡＣＥＳ」と題する米国特許出願第１７／４８４，８９９号、及び２０２２年４月２８日に出願された「ＳＨＡＲＥＤ－ＣＯＮＴＥＮＴ ＳＥＳＳＩＯＮ ＵＳＥＲ ＩＮＴＥＲＦＡＣＥＳ」と題する米国特許出願第１７／７３２，２０４号の優先権の利益を主張する。これらの出願の内容は、全体が、参照により本明細書に組み込まれる。
【０００２】

本開示は、一般に、コンピュータユーザインタフェースに関し、より具体的には、共有コンテンツセッションを管理するための技術に関する。

【背景技術】

【０００３】

コンピュータシステムは、様々なタイプの通信及び情報共有のためのインタフェースを表示するためのハードウェア及び／又はソフトウェアを含むことができる。

【発明の概要】

【０００４】

電子デバイスを使用した通信及び情報共有のためのいくつかの技術は、一般に、面倒で非効率的である。例えば、いくつかの既存の技術では、複数回のキー押圧又は打鍵を含む場合がある、複雑かつ時間のかかるユーザインタフェースが使用されている。既存の技術は、必要以上の時間を要し、ユーザの時間及びデバイスのエネルギを浪費する。この後者の考慮事項は、バッテリ動作式デバイスにおいて特に重要である。

【０００５】

本技術は、共有コンテンツセッションを管理するためのより高速でより効率的な方法及びインタフェースを電子デバイスに提供する。そのような方法及びインタフェースは、任意選択的に、共有コンテンツセッションを管理するための他の方法を補完又は置換する。そのような方法及びインタフェースは、ユーザにかかる認識的負担を低減し、より効率的なヒューマン－マシンインタフェースを作成する。バッテリ動作式コンピューティングデバイスの場合、そのような方法及びインタフェースは、電力を節約し、バッテリ充電の間隔を長くする。

【０００６】

いくつかの実施形態によれば、方法が記載される。本方法は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムで実行される。本方法は、１つ以上の入力デバイスを介して、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出することと、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出したことに応じて、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されている間にコンピュータシステムが個別のコンテンツを出力することを可能にしている、共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、コンテンツがコンピュータシステムによって出力されるときにコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第１の通知を出力することと、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介してコンテンツを出力することと、を含む。

【０００７】

いくつかの実施形態によれば、非一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。非一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムは、１つ以上の入力デバイスを介して、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出し、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出したことに応じて、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、外部コンピュータシステムが個別のコンテンツを出力している間に、コンピュータシステムが個別のコンテンツを出力することを可能にしている、共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、コンテンツがコンピュータシステムによって出力されるときにコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第１の通知を出力し、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介してコンテンツを出

力する、命令を含む。
【０００８】
いくつかの実施形態によれば、一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムは、１つ以上の入力デバイスを介して、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出し、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出したことに応じて、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションであって、有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されている間にコンピュータシステムが個別のコンテンツを出力することを可能にしている、共有コンテンツセッションが存在する共という判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、コンテンツがコンピュータシステムによって出力されるときにコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第１の通知を出力し、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介してコンテンツを出力する、命令を含む。
【０００９】
いくつかの実施形態によれば、コンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されている。コンピュータシステムは、１つ以上のプロセッサと、１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリとを備え、１つ以上のプログラムは、１つ以上の入力デバイスを介して、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出し、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出したことに応じて、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションがアクティブであるとき、個別のコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されている間に、コンピュータシステムが個別のコンテンツを出力する命令を可能としている、共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、コンテンツがコンピュータシステムによって出力されるときにコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第１の通知を出力し、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介してコンテンツを出力する、命令を含む。
【００１０】
いくつかの実施形態によれば、コンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されている。コンピュータシステムは、１つ以上の入力デバイスを介して、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出する手段と、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出したことに応じて、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、外部コンピュータシステムが個別のコンテンツを出力している間に、コンピュータシステムが個別のコンテンツを出力することを可能にしている、共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、コンテンツがコンピュータシステムによって出力されるときにコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第１の通知を、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して出力し、コンテンツを１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して出力する手段と、を備える。
【００１１】
いくつかの実施形態によれば、コンピュータプログラム製品が記載される。コンピュー

タプログラム製品は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを含み、１つ以上のプログラムは、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを、１つ以上の入力デバイスを介して検出し、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出したことに応じて、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されている間にコンピュータシステムが個別のコンテンツを出力することを可能にしている、共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、コンテンツがコンピュータシステムによって出力されるときにコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第１の通知を、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して出力し、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介してコンテンツを出力する、命令を含む。

【００１２】

いくつかの実施形態によれば、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムにおいて実行される方法が記載される。本方法は、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のユーザインタフェースを表示する間に、第１のコンテンツであって、コンピュータシステム上の第１のアプリケーションに関連付けられている、第１のコンテンツが外部コンピュータシステムにおいて共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーションを受信することと、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーションを受信したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた第１のアプリケーションとは異なる第２のアプリケーションによって生成された第１の通知を出力することと、第１の通知を出力した後、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた第１のアプリケーションを使用して第１のコンテンツを出力することと、を含む。

【００１３】

いくつかの実施形態によれば、非一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。非一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムは１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に第１のユーザインタフェースを表示する間に、外部コンピュータシステムにおいて共有コンテンツセッションのために第１のコンテンツであって、コンピュータシステム上の第１のアプリケーションに関連付けられている、第１のコンテンツが選択されたというインジケーションを受信し、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーションを受信したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた第１のアプリケーションとは異なる第２のアプリケーションによって生成された第１の通知を出力し、第１の通知を出力した後、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた第１のアプリケーションを使用して第１のコンテンツを出力する、命令を含む。

【００１４】

いくつかの実施形態によれば、一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。一時的

コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムは１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に第１のユーザインタフェースを表示する間に、外部コンピュータシステムにおいて共有コンテンツセッションのために、第１のコンテンツであって、第１のコンテンツはコンピュータシステム上の第１のアプリケーションに関連付けられている、第１のコンテンツが選択されたというインジケーションを受信し、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーションを受信したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた第１のアプリケーションとは異なる第２のアプリケーションによって生成された第１の通知を出力し、第１の通知を出力した後、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた第１のアプリケーションを使用して第１のコンテンツを出力する、命令を含む。

【００１５】

いくつかの実施形態によれば、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上のプロセッサと、１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、を備え、１つ以上のプログラムは１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に第１のユーザインタフェースを表示する間に、外部コンピュータシステムにおいて共有コンテンツセッションのために、第１のコンテンツであって、第１のコンテンツはコンピュータシステム上の第１のアプリケーションに関連付けられている、第１のコンテンツが選択されたというインジケーションを受信し、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーションを受信したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた第１のアプリケーションとは異なる第２のアプリケーションによって生成された第１の通知を出力し、第１の通知を出力した後、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた第１のアプリケーションを使用して第１のコンテンツを出力する、命令を含む。

【００１６】

いくつかの実施形態によれば、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のユーザインタフェースを表示しながら、第１のコンテンツであって、コンピュータシステム上の第１のアプリケーションに関連付けられている、第１のコンテンツが外部コンピュータシステムにおいて共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーションを受信し、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーションを受信したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた第１のアプリケーションとは異なる第２のアプリケーションによって生成された第１の通知を出力する手段と、第１の通知を出力した後、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた第１のアプリケーションを使用して第１のコンテンツを出力する手段と、を備える。

【００１７】
いくつかの実施形態によれば、コンピュータプログラム製品が記載される。コンピュータプログラム製品は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを含み、１つ以上のプログラムは１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に第１のユーザインタフェースを表示する間に、外部コンピュータシステムにおいて共有コンテンツセッションのために、第１のコンテンツであって、コンピュータシステム上の第１のアプリケーションに関連付けられている、第１のコンテンツが選択されたというインジケーションを受信し、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーションを受信したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた第１のアプリケーションとは異なる第２のアプリケーションによって生成された第１の通知を出力し、第１の通知を出力した後、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた第１のアプリケーションを使用して第１のコンテンツを出力する、命令を含む。
【００１８】
いくつかの実施形態によれば、方法が記載される。本方法は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムで実行される。本方法は、１つ以上の入力デバイスを介して、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に対応する入力を受信することと、入力を受信したことに応じて、第１のコンテンツが第１のタイプのコンテンツであるという判定に従って、及び第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する前に、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加される前に第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加することをキャンセルするオプションを含むアラートであって、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されることになるというアラートを出力することと、第１のコンテンツが第１のタイプとは異なる第２のタイプのコンテンツであるという判定に従って、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加される前に第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されることになるというアラートを出力することなく、第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加することと、を含む。
【００１９】
いくつかの実施形態によれば、非一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。非一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムは、１つ以上の入力デバイスを介して、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に対応する入力を受信し、入力を受信したことに応じて、第１のコンテンツが第１のタイプのコンテンツであるという判定に従って、第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する前に、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加される前に第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加することをキャンセルするオプションを含むアラートであって、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されることになるというアラートを出力し、第１のコンテンツが第１のタイプとは異なる第２のタイプのコンテンツであるという判定に従って、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加される前に第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加することを示すアラートを出力することなく、第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する、命令を含む。
【００２０】

いくつかの実施形態によれば、一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムは、１つ以上の入力デバイスを介して、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に対応する入力を受信し、入力を受信したことに応じて、第１のコンテンツが第１のタイプのコンテンツであるという判定に従って、及び第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する前に、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加される前に第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加することをキャンセルするオプションを含むアラートであって、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されることになるというアラートを出力し、第１のコンテンツが第１のタイプとは異なる第２のタイプのコンテンツであるという判定に従って、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加される前に第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加することを示すアラートを出力することなく、第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する、命令を含む。

【００２１】

いくつかの実施形態によれば、コンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されている。コンピュータシステムは、１つ以上のプロセッサと、１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリとを備え、１つ以上のプログラムは、１つ以上の入力デバイスを介して、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に対応する入力を受信し、入力を受信したことに応じて、第１のコンテンツが第１のタイプのコンテンツであるという判定に従って、及び第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する前に、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加される前に第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加することをキャンセルするオプションを含むアラートであって、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されることになるというアラートを出力し、第１のコンテンツが第１のタイプとは異なる第２のタイプのコンテンツであるという判定に従って、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加される前に第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されることを示すアラートを出力することなく、第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する、命令含む。

【００２２】

いくつかの実施形態によれば、コンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されている。コンピュータシステムは、１つ以上の入力デバイスを介して、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に対応する入力を受信する手段と、入力を受信したことに応じて、第１のコンテンツが第１のタイプのコンテンツであるという判定に従って、第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する前に、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加される前に第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加することをキャンセルするオプションを含むアラートであって、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されることになるというアラートを出力し、第１のコンテンツが第１のタイプとは異なる第２のタイプのコンテンツであるという判定に従って、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加される前に第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されることになるというアラートを出力することなく、第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する手段と、を備える。

【００２３】

いくつかの実施形態によれば、コンピュータプログラム製品が記載される。コンピュータプログラム製品は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信す

るコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを含み、１つ以上のプログラムは、１つ以上の入力デバイスを介して、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に対応する入力を受信し、入力を受信したことに応じて、第１のコンテンツが第１のタイプのコンテンツであるという判定に従って、及び第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する前に、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加される前に第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されることをキャンセルするオプションを含むアラートであって、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されることになるというアラートを出力し、第１のコンテンツが第１のタイプとは異なる第２のタイプのコンテンツであるという判定に従って、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加される前に、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されることを示すアラートを出力することなく、第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する、命令を含む。

【００２４】

いくつかの実施形態によれば、方法が記載される。本方法は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムで実行される。本方法は、１つ以上の入力デバイスを介して、第１のアプリケーションの第１のユーザインタフェースを表示する要求に対応する入力を受信することと、入力の受信に応じて、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、コンピュータシステムが、個別のコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されている間に個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブであり、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加されることができるコンテンツを再生することができる場合に、第１の基準セットが満たされるという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの１つの出力生成構成要素を介して、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加されることができるコンテンツを再生することができるというインジケーションを出力し、第１のアプリケーションのための第１のユーザインタフェースを出力することと、第１の基準セットが満たされないという判定に従って、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することができるというインジケーションを出力することなく、第１のアプリケーションのための第１のユーザインタフェースを出力することと、を含む。

【００２５】

いくつかの実施形態によれば、非一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。非一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムは、１つ以上の入力デバイスを介して、第１のアプリケーションの第１のユーザインタフェースを表示する要求に対応する入力を受信し、入力を受信したことに応じて、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、コンピュータシステムが、個別のコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されている間に個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブであり、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加されることができるコンテンツを再生することができる場合に、第１の基準セットが満たされるという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの１つの出力生成構成要素を介して、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加されることができるコンテンツを再生することができるというインジケーションを出力し、第１のアプリケーションのための第１のユーザインタフェースを出力し、第１の基準セットが満たされないとの判定に従って、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することができるというインジケーションを出力せずに、第１のアプリケーションのための第１のユーザインタフェースを出力す

る、命令を含む。
【００２６】
いくつかの実施形態によれば、一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムは、１つ以上の入力デバイスを介して、第１のアプリケーションの第１のユーザインタフェースを表示する要求に対応する入力を受信し、入力の受信に応じて、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、コンピュータシステムが、個別のコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されている間に個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブであり、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加されることができるコンテンツを再生することができる場合に、第１の基準セットが満たされるという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの１つの出力生成構成要素を介して、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加されることができるコンテンツを再生することができるというインジケーションを出力し、第１のアプリケーションのための第１のユーザインタフェースを出力し、第１の基準セットが満たされないという判定に従って、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することができるというインジケーションを出力することなく、第１のアプリケーションのための第１のユーザインタフェースを出力する、命令を含む。
【００２７】
いくつかの実施形態によれば、コンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されている。コンピュータシステムは、１つ以上のプロセッサと、１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムと、１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、を備え、１つ以上のプログラムは、１つ以上の入力デバイスを介して、第１のアプリケーションの第１のユーザインタフェースを表示する要求に対応する入力を受信し、入力の受信に応じて、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、コンピュータシステムが、個別のコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されている間に個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブであり、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加されることができるコンテンツを再生することができる場合に、第１の基準セットが満たされるという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの１つの出力生成構成要素を介して、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加されることができるコンテンツを再生することができるというインジケーションを出力し、第１のアプリケーションのための第１のユーザインタフェースを出力し、第１の基準セットが満たされないという判定に従って、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することができるというインジケーションを出力することなく、第１のアプリケーションのための第１のユーザインタフェースを出力する。
【００２８】
いくつかの実施形態によれば、コンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されている。コンピュータシステムは、１つ以上の入力デバイスを介して、第１のアプリケーションの第１のユーザインタフェースを表示する要求に対応する入力を受信する手段と、入力を受信したことに応じて、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、コンピュータシステムが、個別のコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されている間に個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツ

セッションがアクティブであり、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加されることができるコンテンツを再生することができる場合に、第１の基準セットが満たされるという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの１つの出力生成構成要素を介して、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加されることができるコンテンツを再生することができるというインジケーションを出力し、第１のアプリケーションのための第１のユーザインタフェースを出力し、第１の基準セットが満たされないという判定に従って、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるというインジケーションを出力せずに、第１のアプリケーションのための第１のユーザインタフェースを出力する手段と、を備える。

【００２９】

いくつかの実施形態によれば、コンピュータプログラム製品が記載される。コンピュータプログラム製品は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサを備え、１つ以上のプログラムは、１つ以上の入力デバイスを介して、第１のアプリケーションの第１のユーザインタフェースを表示する要求に対応する入力を受信し、入力の受信に応じて、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、コンピュータシステムが、個別のコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されている間に個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブであり、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加されることができるコンテンツを再生することができる場合に、第１の基準セットが満たされるという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの１つの出力生成構成要素を介して、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加されることができるコンテンツを再生することができるというインジケーションを出力し、第１のアプリケーションのための第１のユーザインタフェースを出力し、第１の基準セットが満たされないという判定に従って、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することができるというインジケーションを出力することなく、第１のアプリケーションのための第１のユーザインタフェースを出力する、命令を含む。

【００３０】

いくつかの実施形態によれば、方法が記載される。本方法は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムで実行される。本方法は、外部コンピュータシステムとコンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に関連付けられた第１のデータを受信することと、第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する要求に関連付けられた第１のデータを受信したことに応じて、コンテンツがコンピュータシステムによって所定の様式で出力されるために利用可能であるかどうかに基づくコンテンツ出力基準が満たされるという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツを出力することと、コンテンツ出力基準が満たされないという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、コンピュータシステムにおいて第１のコンテンツを出力することなく、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されたという通知を出力することと、を含む。

【００３１】

いくつかの実施形態によれば、非一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。非一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムは、外部コンピュータシステムとコンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に関連付けられた第１のデータを受信し、第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する要求に関連付けられた第１のデータを受信したことに応じて、

コンテンツがコンピュータシステムによって所定の様式で出力されるために利用可能であるかどうかに基づくコンテンツ出力基準が満たされているという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツを出力し、コンテンツ出力基準が満たされていないという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、コンピュータシステムにおいて第１のコンテンツを出力することなく、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されたという通知を出力する、命令を含む。

【００３２】

いくつかの実施形態によれば、一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムは、外部コンピュータシステムとコンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に関連付けられた第１のデータを受信し、共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に関連付けられた第１のデータを受信したことに応じて、コンテンツがコンピュータシステムによって所定の様式で出力されるために利用可能であるかどうかに基づくコンテンツ出力基準が満たされるという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツを出力し、コンテンツ出力基準が満たされないという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、コンピュータシステムにおいて第１のコンテンツを出力することなく、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されたという通知を出力する、命令を含む。

【００３３】

いくつかの実施形態によれば、コンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されている。コンピュータシステムは、１つ以上のプロセッサと、１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリとを備え、１つ以上のプログラムは、外部コンピュータシステムとコンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に関連付けられた第１のデータを受信し、共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に関連付けられた第１のデータを受信したことに応じて、コンテンツがコンピュータシステムによって所定の様式で出力されるために利用可能であるかどうかに基づくコンテンツ出力基準が満たされているという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツを出力し、コンテンツ出力基準が満たされていないという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、コンピュータシステムにおいて第１のコンテンツを出力せずに、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されたという通知を出力する、命令を含む。

【００３４】

いくつかの実施形態によれば、コンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されている。コンピュータシステムは、外部コンピュータシステムとコンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に関連付けられた第１のデータを受信する手段と、共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に関連付けられた第１のデータを受信したことに応じて、コンテンツが所定の様式でコンピュータシステムによって出力されるために利用可能であるかどうかに基づいてコンテンツ出力基準が満たされるという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツを出力し、コンテンツ出力基準が満たされないという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、コンピュータシステムにおいて第１のコンテンツを出力することなく、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されたという通知を出力する手段と、を備え

る。

【００３５】

いくつかの実施形態によれば、コンピュータプログラム製品が記載される。コンピュータプログラム製品は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを含み、１つ以上のプログラムは、外部コンピュータシステムとコンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に関連付けられた第１のデータを受信し、共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に関連付けられた第１のデータを受信したことに応じて、コンテンツがコンピュータシステムによって所定の様式で出力されるために利用可能であるかどうかに基づくコンテンツ出力基準が満たされるという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツを出力し、コンテンツ出力基準が満たされないという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、コンピュータシステムにおいて第１のコンテンツを出力することなく、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されたという通知を出力する、命令を含む。

【００３６】

いくつかの実施形態によれば、方法が記載される。本方法は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムで実行される。本方法は、１つ以上の出力生成構成要素のうちの１つの出力生成構成要素を介して、個別のメッセージ会話の２人以上の参加者間の個別のメッセージ会話のメッセージ表示領域であって、メッセージ会話における他の参加者に対する異なる参加者からの複数のメッセージを含む、メッセージ表示領域と、メッセージ会話の１人以上の参加者との進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現であって、進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現が、共有コンテンツセッションのコンテンツ及び共有コンテンツセッションの参加者ステータスを含む、共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータに関する第１の情報を含む、グラフィカル表現と、を同時に表示することを含む、個別のメッセージ会話のメッセージングインタフェースを表示することと、メッセージングインタフェースを表示した後、及び進行中の共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータが変化した後、共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を含む個別のメッセージ会話の一部を表示する要求を受信することと、共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を含む個別のメッセージ会話の一部を表示する要求を受信したことに応じて、進行中の共有コンテンツセッションの更新された表現であって、共有コンテンツセッションにおける異なるコンテンツ及び／又は共有コンテンツセッションにおける異なる参加者ステータスを含む、第１の情報とは異なる、共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータに関する第２の情報を含む、進行中の共有コンテンツセッションの更新されたグラフィカル表現と共に、メッセージ会話における異なる参加者から他の参加者への複数のメッセージを表示することと、を含む。

【００３７】

いくつかの実施形態によれば、非一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。非一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムは、１つ以上の出力生成構成要素のうちの１つの出力生成構成要素を介して、メッセージ会話の異なる参加者から他の参加者への複数のメッセージを含む個別のメッセージ会話の２人以上の参加者の間の個別のメッセージ会話のメッセージ表示領域と、メッセージ会話の１人以上の参加者との進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現であって、進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現は、共有コンテンツセッションにおけるコンテンツ及び共有コンテンツセッションにおける参加者ステータスを含む、共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータに関する第１の情報を含む、進行中の共有コンテンツセッショ

ンのグラフィカル表現とを同時に表示することを含む、個別のメッセージ会話のためのメッセージングインタフェースを表示し、メッセージングインタフェースを表示した後、及び進行中の共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータが変化した後、共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を含む個別のメッセージ会話の一部を表示する要求を受信し、共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を含む個別のメッセージ会話の一部を表示する要求を受信したことに応じて、進行中の共有コンテンツセッションの更新された表現であって、共有コンテンツセッションにおける異なるコンテンツ及び／又は共有コンテンツセッションにおける異なる参加者ステータスを含む、第１の情報とは異なる、共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータに関する第２の情報を含む、進行中の共有コンテンツセッションの更新されたグラフィカル表現と共に、メッセージ会話における異なる参加者から他の参加者への複数のメッセージを表示する、命令を含む。

【００３８】

いくつかの実施形態によれば、一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムは、１つ以上の出力生成構成要素のうちの１つの出力生成構成要素を介して、メッセージ会話の異なる参加者から他の参加者への複数のメッセージを含む個別のメッセージ会話の２人以上の参加者の間の個別のメッセージ会話のメッセージ表示領域と、メッセージ会話の１人以上の参加者との進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現であって、進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現は、共有コンテンツセッションにおけるコンテンツ及び共有コンテンツセッションにおける参加者ステータスを含む、共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータに関する第１の情報を含む、進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現とを同時に表示することを含む、個別のメッセージ会話のためのメッセージングインタフェースを表示し、メッセージングインタフェースを表示した後、及び進行中の共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータが変化した後、共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を含む個別のメッセージ会話の一部を表示する要求を受信し、共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を含む個別のメッセージ会話の一部を表示する要求を受信したことに応じて、進行中の共有コンテンツセッションの更新された表現であって、共有コンテンツセッションにおける異なるコンテンツ及び／又は共有コンテンツセッションにおける異なる参加者ステータスを含む、第１の情報とは異なる、共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータに関する第２の情報を含む、進行中の共有コンテンツセッションの更新されたグラフィカル表現と共に、メッセージ会話における異なる参加者から他の参加者への複数のメッセージを表示する、命令を含む。

【００３９】

いくつかの実施形態によれば、コンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されている。コンピュータシステムは、１つ以上のプロセッサと、１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリとを備え、１つ以上のプログラムは、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、メッセージ会話の異なる参加者から他の参加者への複数のメッセージを含む、個別のメッセージ会話の２人以上の参加者間の個別のメッセージ会話のメッセージ表示領域と、メッセージ会話の１人以上の参加者との進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現であって、進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現は、共有コンテンツセッション内のコンテンツ及び共有コンテンツセッション内の参加者ステータスを含む、共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータについての第１の情報を含む、グラフィカル表現とを同時に表示することを含む、個別のメッセージ会話のためのメッセージングインタフェースを表示し、メッセージングインタフェースを表示した後、及び進行中の共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータが変化した後、共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を含む個別のメッセージ会話の一部を表示する要求を受信し

、共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を含む個別のメッセージ会話の一部を表示する要求を受信したことに応じて、進行中の共有コンテンツセッションの更新された表現であって、共有コンテンツセッションにおける異なるコンテンツ及び／又は共有コンテンツセッションにおける異なる参加者ステータスを含む、第１の情報とは異なる、共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータに関する第２の情報を含む、進行中の共有コンテンツセッションの更新されたグラフィカル表現と共に、メッセージ会話における異なる参加者から他の参加者への複数のメッセージを表示する、命令を含む。

【００４０】

いくつかの実施形態によれば、コンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されている。コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、メッセージ会話の異なる参加者から他の参加者への複数のメッセージを含む、個別のメッセージ会話の２人以上の参加者間の個別のメッセージ会話のメッセージ表示領域と、メッセージ会話の１人以上の参加者との進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現であって、共有コンテンツセッションにおけるコンテンツ及び共有コンテンツセッションにおける参加者ステータスを含む、共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータに関する第１の情報を含む、進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現とを同時に表示することを含む、個別のメッセージ会話のためのメッセージングインタフェースを表示する手段と、メッセージングインタフェースを表示した後、進行中の共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータが変更された後、共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を含む個別のメッセージ会話の一部を表示する要求を受信する手段と、共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を含む個別のメッセージ会話の一部を表示する要求を受信したことに応じて、進行中の共有コンテンツセッションの更新された表現であって、共有コンテンツセッションにおける異なるコンテンツ及び／又は共有コンテンツセッションにおける異なる参加者ステータスを含む、第１の情報とは異なる、共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータに関する第２の情報を含む、進行中の共有コンテンツセッションの更新されたグラフィカル表現と共に、メッセージ会話において異なる参加者から他の参加者への複数のメッセージを表示する手段と、を備える。

【００４１】

いくつかの実施形態によれば、コンピュータプログラム製品が記載される。コンピュータプログラム製品は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを備え、１つ以上のプログラムは、１つ以上の出力生成構成要素のうちの１つの出力生成構成要素を介して、メッセージ会話の異なる参加者から他の参加者への複数のメッセージを含む個別のメッセージ会話の２人以上の参加者の間の個別のメッセージ会話のメッセージ表示領域と、メッセージ会話の１人以上の参加者との進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現であって、進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現は、共有コンテンツセッションにおけるコンテンツ及び共有コンテンツセッションにおける参加者ステータスを含む、共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータに関する第１の情報を含む、進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現とを同時に表示することを含む、個別のメッセージ会話のためのメッセージングインタフェースを表示し、メッセージングインタフェースを表示した後、及び進行中の共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータが変化した後、共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を含む個別のメッセージ会話の一部を表示する要求を受信し、共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を含む個別のメッセージ会話の一部を表示する要求を受信したことに応じて、進行中の共有コンテンツセッションの更新された表現であって、共有コンテンツセッションにおける異なるコンテンツ及び／又は共有コンテンツセッションにおける異なる参加者ステータスを含む、第１の情報とは異なる、共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータに関する第２の情報を含む、進行中の共有コンテンツセッションの更新されたグラフィカル表現と共に、メッセージ会話における異なる参加者

から他の参加者への複数のメッセージを表示する、命令を含む。

【００４２】

いくつかの実施形態によれば、方法が記載される。本方法は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムで実行される。本方法は、コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、１つ以上の入力デバイスを介して、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信することと、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、共有コンテンツセッションの１人以上の参加者及び共有コンテンツセッションに招待されているが共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザのインジケーションを表示することと、共有コンテンツセッションが第１のコンテンツを含むという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を表示することと、共有コンテンツセッションが第１のコンテンツとは異なる第２のコンテンツを含むという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現とは異なる第２のコンテンツの表現を表示することと、を含む。

【００４３】

いくつかの実施形態によれば、非一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。非一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムはコンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、１つ以上の入力デバイスを介して、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信し、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、共有コンテンツセッションにおける１人以上の参加者及び共有コンテンツセッションに招待されているが共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザのインジケーションを表示し、共有コンテンツセッションが第１のコンテンツを含むという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を表示することと、共有コンテンツセッションが第１のコンテンツとは異なる第２のコンテンツを含むという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現とは異なる第２のコンテンツの表現を表示する、命令を含む。

【００４４】

いくつかの実施形態によれば、一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムはコンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、１つ以上の入力デバイスを介して、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信し、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、共有コンテンツセッションにおける１人以上の参加者及び共有コンテンツセッションに招待されているが共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザのインジケーションを表示し、共有コンテンツセッションが第１のコンテンツを含むという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を表示し、共有コンテンツセッションが第１のコンテンツとは異なる第２のコンテンツを含むという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現とは異なる第２のコンテンツの表現を表示する、命令を含む。

【００４５】
いくつかの実施形態によれば、コンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されている。コンピュータシステムは、１つ以上のプロセッサと、１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、を備え、１つ以上のプログラムはコンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、１つ以上の入力デバイスを介して、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信し、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、共有コンテンツセッションにおける１人以上の参加者及び共有コンテンツセッションに招待されているが共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザのインジケーションを表示し、共有コンテンツセッションが第１のコンテンツを含むという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を表示し、共有コンテンツセッションが第１のコンテンツとは異なる第２のコンテンツを含むという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現とは異なる第２のコンテンツの表現を表示する、命令を含む。

【００４６】
いくつかの実施形態によれば、コンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されている。コンピュータシステムは、コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、１つ以上の入力デバイスを介して、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信し、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求の受信に応じて、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、共有コンテンツセッションの１人以上の参加者、及び共有コンテンツセッションに招待されているが共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザのインジケーションを表示し、共有コンテンツセッションが第１のコンテンツを含むという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を表示し、共有コンテンツセッションが第１のコンテンツとは異なる第２のコンテンツを含むという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現とは異なる第２のコンテンツの表現を表示する、手段を備える。

【００４７】
いくつかの実施形態によれば、コンピュータプログラム製品が記載される。コンピュータプログラム製品は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを含み、１つ以上のプログラムはコンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、１つ以上の入力デバイスを介して、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信し、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、共有コンテンツセッションにおける１人以上の参加者及び共有コンテンツセッションに招待されているが共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザのインジケーションを表示し、共有コンテンツセッションが第１のコンテンツを含むという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を表示し、共有コンテンツセッションが第１のコンテンツとは異なる第２のコンテンツを含むという判定に従って、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現とは異なる第２のコンテンツの表現を表示する、命令を含む。

【００４８】

いくつかの実施形態によれば、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムにおいて実行される方法が記載される。本方法は、コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるときに、個別のコンテンツが１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間に、コンピュータシステムが個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブであり、第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部及び第２のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部を含む複数のアプリケーションインタフェース領域がユーザインタフェース内に同時に表示されている間に、１つ以上の入力デバイスを介して、アプリケーションインタフェースを共有コンテンツセッションに追加する要求に対応する１つ以上の入力のセットを受信することと、１つ以上の入力のセット内の第１の入力を受信したことに応じて、ユーザインタフェース内の、第１のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられたロケーションに、第２のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加せずに第１のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加するために選択可能な第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトであって、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトは、第２のアプリケーションインタフェース領域と視覚的に関連付けられていない、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトを、表示することと、を含む。

【００４９】

いくつかの実施形態によれば、非一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。非一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムは、コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間に、コンピュータシステムが個別のコンテンツを出力する命令を可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブである間、かつ、第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部及び第２のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部を含む複数のアプリケーションインタフェース領域がユーザインタフェースに同時に表示されている間、１つ以上の入力デバイスを介して、アプリケーションインタフェースを共有コンテンツセッションに追加する要求に対応する１つ以上の入力のセットを受信し、１つ以上の入力のセット内の第１の入力を受信したことに応じて、ユーザインタフェース内の第１のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられたロケーションに第２のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加せずに第１のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加するように選択可能な第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトであって、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトは、第２のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられていない、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトを表示する、命令を含む。

【００５０】

いくつかの実施形態によれば、一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムは、コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間に、コンピュータシステムが個別のコンテンツを出力する命令を可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブである間、かつ、第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部及び第２のアプリケ

ーションインタフェース領域の少なくとも一部を含む複数のアプリケーションインタフェース領域がユーザインタフェースに同時に表示されている間、１つ以上の入力デバイスを介して、アプリケーションインタフェースを共有コンテンツセッションに追加する要求に対応する１つ以上の入力のセットを受信し、１つ以上の入力のセット内の第１の入力を受信したことに応じて、ユーザインタフェース内の第１のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられたロケーションに、第２のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加せずに第１のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加するように選択可能な第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトであって、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトは、第２のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられていない、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトを表示する、命令を含む。

【００５１】

いくつかの実施形態によれば、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上のプロセッサと、１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、を備え、１つ以上のプログラムは、コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間に、コンピュータシステムが個別のコンテンツを出力する命令を可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブである間、かつ、第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部及び第２のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部を含む複数のアプリケーションインタフェース領域がユーザインタフェースに同時に表示されている間、１つ以上の入力デバイスを介して、アプリケーションインタフェースを共有コンテンツセッションに追加する要求に対応する１つ以上の入力のセットを受信し、１つ以上の入力のセット内の第１の入力を受信したことに応じて、ユーザインタフェース内の第１のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられたロケーションに、第２のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加せずに第１のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加するように選択可能な第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトであって、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトは、第２のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられていない、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトを表示する、命令を含む。

【００５２】

いくつかの実施形態によれば、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションがアクティブであるとき、個別のコンテンツが１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間に、コンピュータシステムが個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブであり、第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部及び第２のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部を含む複数のアプリケーションインタフェース領域がユーザインタフェース内に同時に表示されている間に、１つ以上の入力デバイスを介して、アプリケーションインタフェースを共有コンテンツセッションに追加する要求に対応する１つ以上の入力のセットを受信し、１つ以上の入力のセット内の第１の入力を受信したことに応じて、第１のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられたユーザインタフェース内のロケーションに、第２のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加せずに第１のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加するように選択可能な第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトであって、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトは、第２のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられて

いない、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトを表示する、手段を含む。
【００５３】
いくつかの実施形態によれば、コンピュータプログラム製品が記載される。コンピュータプログラム製品は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを含み、１つ以上のプログラムは、コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間に、コンピュータシステムが個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブである間、かつ、第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部及び第２のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部を含む複数のアプリケーションインタフェース領域がユーザインタフェースに同時に表示されている間、１つ以上の入力デバイスを介して、アプリケーションインタフェースを共有コンテンツセッションに追加する要求に対応する１つ以上の入力のセットを受信し、１つ以上の入力のセット内の第１の入力を受信したことに応じて、ユーザインタフェース内の第１のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられたロケーションに第２のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加せずに第１のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加するように選択可能な第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトであって、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトは、第２のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられていない、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトを表示する、命令を含む。
【００５４】
いくつかの実施形態によれば、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムにおいて実行される方法が記載される。本方法は、コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間、コンピュータシステムが個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブである間、外部コンピュータシステムにおいて共有コンテンツセッションのために選択された第１のコンテンツを表すデータを受信することと、共有コンテンツセッションのために選択された第１のコンテンツを表すデータを受信したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を含む表示領域を表示することと、を含む方法であって、表示領域を表示することは、第１の基準セットが満たされていないという判定に従って、表示領域の視覚的外観を制御するための、第１のコンテンツの表現に視覚的に関連付けられている、１つ以上の制御の第１のセットを有する第１のコンテンツの表現を表示することを含み、第１の基準セットが満たされているという判定に従って、表示領域の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットなしで第１のコンテンツの表現を表示することと、を含む。
【００５５】
いくつかの実施形態によれば、非一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。非一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムはコンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間、コンピュータシステムが個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブである間、外部コンピュータシステムにおいて共有コンテンツセッションのために選択された第１のコンテンツを表すデータを受信し、共有コンテンツセッションのために選択された第１の

コンテンツを表すデータを受信したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を含む表示領域を表示する、命令を含む、非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、表示領域を表示することは、第１の基準セットが満たされていないという判定に従って、表示領域の視覚的外観を制御するための、第１のコンテンツの表現に視覚的に関連付けられている、１つ以上の制御の第１のセットを有する第１のコンテンツの表現を表示することと、第１の基準セットが満たされているという判定に従って、表示領域の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットなしで第１のコンテンツの表現を表示することと、を含む。

【００５６】

いくつかの実施形態によれば、一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムはコンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間、コンピュータシステムが個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブである間、外部コンピュータシステムにおいて共有コンテンツセッションのために選択された第１のコンテンツを表すデータを受信し、共有コンテンツセッションのために選択された第１のコンテンツを表すデータを受信したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を含む表示領域を表示する、命令を含む、一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、表示領域を表示することは、第１の基準セットが満たされていないという判定に従って、表示領域の視覚的外観を制御するための、第１のコンテンツの表現に視覚的に関連付けられている、１つ以上の制御の第１のセットを有する第１のコンテンツの表現を表示することと、第１の基準セットが満たされているという判定に従って、表示領域の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットなしで第１のコンテンツの表現を表示することと、を含む。

【００５７】

いくつかの実施形態によれば、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上のプロセッサと、１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、を備え、１つ以上のプログラムはコンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間、コンピュータシステムが個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブである間、外部コンピュータシステムにおいて共有コンテンツセッションのために選択された第１のコンテンツを表すデータを受信し、共有コンテンツセッションのために選択された第１のコンテンツを表すデータを受信したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を含む表示領域を表示する、命令を含む、コンピュータシステムであって、表示領域を表示することは、第１の基準セットが満たされていないという判定に従って、表示領域の視覚的外観を制御するための、第１のコンテンツの表現に視覚的に関連付けられている、１つ以上の制御の第１のセットを有する第１のコンテンツの表現を表示することと、第１の基準セットが満たされているという判定に従って、表示領域の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットなしで第１のコンテンツの表現を表示することと、を含む。

【００５８】

いくつかの実施形態によれば、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテ

ンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間、コンピュータシステムが個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブである間、外部コンピュータシステムにおいて共有コンテンツセッションのために選択された第１のコンテンツを表すデータを受信し、共有コンテンツセッションのために選択された第１のコンテンツを表すデータを受信したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を含む表示領域を表示する、手段を含む、コンピュータシステムであって、表示領域を表示することは、第１の基準セットが満たされていないという判定に従って、表示領域の視覚的外観を制御するための、第１のコンテンツの表現に視覚的に関連付けられている、１つ以上の制御の第１のセットを有する第１のコンテンツの表現を表示することと、第１の基準セットが満たされているという判定に従って、表示領域の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットなしで第１のコンテンツの表現を表示することと、を含む。

【００５９】

いくつかの実施形態によれば、コンピュータプログラム製品が記載される。コンピュータプログラム製品は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを含み、１つ以上のプログラムはコンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間、コンピュータシステムが個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブである間、外部コンピュータシステムにおいて共有コンテンツセッションのために選択された第１のコンテンツを表すデータを受し、共有コンテンツセッションのために選択された第１のコンテンツを表すデータを受信したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を含む表示領域を表示する、命令を含む、コンピュータプログラム製品であって、表示領域を表示することは、第１の基準セットが満たされていないという判定に従って、表示領域の視覚的外観を制御するための、第１のコンテンツの表現に視覚的に関連付けられている、１つ以上の制御の第１のセットを有する第１のコンテンツの表現を表示することと、第１の基準セットが満たされているという判定に従って、表示領域の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットなしで第１のコンテンツの表現を表示することと、を含む。

【００６０】

いくつかの実施形態によれば、方法が記載される。本方法は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムで実行される。本方法は、第１のユーザインタフェースにおいて、バックグラウンドユーザインタフェースに重ねて表示される共有コンテンツセッションのコンテンツのビューと、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現であって、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現は、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに表示される、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現とを同時に表示することを含む、１つ以上の出力生成構成要素を介して、第１のユーザインタフェースを表示することと、第１のユーザインタフェースを表示している間に、第１のユーザインタフェース内のコンテンツのビューを移動させる要求を受信することと、コンテンツのビューを移動させる要求を受信したことに応じて、要求に従ってコンテンツのビューを移動させ、参加者の第１の表現が共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに表示されるように、参加者の第１の表現を移動させることと、コンテンツのビュー及び参加者の第１の表現を移動した後に、バックグラウンドユーザインタフェース上に共有コンテンツセッションのコンテンツのビューを表示することを中止する要求を検出することと、バックグラウンドユーザインタフェース上で共有コンテンツセッションのコンテンツのビューの表示を中止する要求を検出したことに応じて、１つ以上の

出力生成構成要素を介して、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに参加者の表現を表示することなく、バックグラウンドユーザインタフェース上に表示されないコンテンツのビューを表示することと、を含む。

【００６１】

いくつかの実施形態によれば、非一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。非一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムは、第１のユーザインタフェースにおいて、バックグラウンドユーザインタフェースに重ねて表示される共有コンテンツセッションのコンテンツのビューと、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現であって、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現は、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに表示される、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現とを同時に表示することを含む、１つ以上の出力生成構成要素を介して第１のユーザインタフェースを表示するし、第１のユーザインタフェースを表示している間に、第１のユーザインタフェース内のコンテンツのビューを移動させる要求を受信するし、コンテンツのビューを移動させる要求を受信したことに応じて、要求に従ってコンテンツのビューを移動させ、参加者の第１の表現が共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに表示されるように、参加者の第１の表現を移動させ、コンテンツのビュー及び参加者の第１の表現を移動した後に、バックグラウンドユーザインタフェース上に共有コンテンツセッションのコンテンツのビューを表示することを中止する要求を検出し、バックグラウンドユーザインタフェース上に共有コンテンツセッションのコンテンツのビューを表示することを中止する要求を検出したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素を介して、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに参加者の表現を表示することなく、バックグラウンドユーザインタフェース上に表示されないコンテンツのビューを表示する、命令を含む。

【００６２】

いくつかの実施形態によれば、一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムは、第１のユーザインタフェースにおいて、バックグラウンドユーザインタフェースに重ねて表示される共有コンテンツセッションのコンテンツのビューと、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現であって、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現は、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに表示される、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現とを同時に表示することを含む、１つ以上の出力生成構成要素を介して第１のユーザインタフェースを表示し、第１のユーザインタフェースを表示している間に、第１のユーザインタフェース内のコンテンツのビューを移動させる要求を受信し、コンテンツのビューを移動させる要求を受信したことに応じて、要求に従ってコンテンツのビューを移動させ、参加者の第１の表現が共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに表示されるように、参加者の第１の表現を移動させ、コンテンツのビュー及び参加者の第１の表現を移動した後に、バックグラウンドユーザインタフェース上に共有コンテンツセッションのコンテンツのビューを表示することを中止する要求を検出し、バックグラウンドユーザインタフェース上に共有コンテンツセッションのコンテンツのビューを表示することを中止する要求を検出したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素を介して、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに参加者の表現を表示することなく、バックグラウンドユーザインタフェース上に表示されないコンテンツのビューを表示する、命令を含む。

【００６３】

いくつかの実施形態によれば、コンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されている。コンピュータシステムは、１つ以上のプロセッサと、１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリとを備え、１つ以上のプログラムは、第１のユーザインタフェースにおいて、バックグラウンドユーザインタフェースに重ねて表示される共有コンテンツセッションのコンテンツのビューと、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現であって、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現は、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに表示される、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現とを同時に表示することを含む、１つ以上の出力生成構成要素を介して、第１のユーザインタフェースを表示すし、第１のユーザインタフェースを表示している間に、第１のユーザインタフェース内のコンテンツのビューを移動させる要求を受信し、コンテンツのビューを移動させる要求を受信したことに応じて、要求に従ってコンテンツのビューを移動させ、参加者の第１の表現が共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに表示されるように、参加者の第１の表現を移動させ、コンテンツのビュー及び参加者の第１の表現を移動した後に、バックグラウンドユーザインタフェース上に共有コンテンツセッションのコンテンツのビューを表示することを中止する要求を検出し、バックグラウンドユーザインタフェース上に共有コンテンツセッションのコンテンツのビューを表示することを中止する要求を検出したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素を介して、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに参加者の表現を表示することなく、バックグラウンドユーザインタフェース上に表示されないコンテンツのビューを表示する、命令を含む。

【００６４】

いくつかの実施形態によれば、コンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されている。コンピュータシステムは、第１のユーザインタフェースにおいて、バックグラウンドユーザインタフェースに重ねて表示される共有コンテンツセッションのコンテンツのビューと、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現であって、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現は、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに表示される、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現とを同時に表示することを含む、１つ以上の出力生成構成要素を介して、第１のユーザインタフェースを表示する手段と、第１のユーザインタフェースを表示している間に、第１のユーザインタフェース内のコンテンツのビューを移動させる要求を受信する手段と、コンテンツのビューを移動させる要求を受信したことに応じて、要求に従ってコンテンツのビューを移動させ、参加者の第１の表現が共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに表示されるように、参加者の第１の表現を移動させる手段と、コンテンツのビュー及び参加者の第１の表現を移動させた後に、バックグラウンドユーザインタフェース上に共有コンテンツセッションのコンテンツのビューを表示することを中止する要求を検出するための手段と、バックグラウンドユーザインタフェース上に共有コンテンツセッションのコンテンツのビューを表示することを中止する要求を検出したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素を介して、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに参加者の表現を表示することなく、バックグラウンドユーザインタフェース上に表示されないコンテンツのビューを表示する手段と、を備える。

【００６５】

いくつかの実施形態によれば、コンピュータプログラム製品が記載される。コンピュータプログラム製品は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを含み、１つ以上のプログラムは、第１のユーザインタフェースにおいて、バックグラウンドユーザインタフェースに重ねて表示される共有コンテンツセッシ

ョンのコンテンツのビューと、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現であって、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現は、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに表示される、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現とを同時に表示することを含む、１つ以上の出力生成構成要素を介して第１のユーザインタフェースを表示し、第１のユーザインタフェースを表示している間に、第１のユーザインタフェース内のコンテンツのビューを移動させる要求を受信し、コンテンツのビューを移動させる要求を受信したことに応じて、要求に従ってコンテンツのビューを移動させ、参加者の第１の表現が共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに表示されるように、参加者の第１の表現を移動させ、コンテンツのビュー及び参加者の第１の表現を移動した後に、バックグラウンドユーザインタフェース上に共有コンテンツセッションのコンテンツのビューを表示することを中止する要求を検出し、バックグラウンドユーザインタフェース上に共有コンテンツセッションのコンテンツのビューを表示することを中止する要求を検出したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素を介して、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに参加者の表現を表示することなく、バックグラウンドユーザインタフェース上に表示されないコンテンツのビューを表示する、命令を含む。

【００６６】

いくつかの実施形態によれば、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムにおいて実行される方法が記載される。本方法は、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいて、動的視覚コンテンツと、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現であって、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現は、第１の配置で表示される、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現とを同時に表示することを含む、１つ以上の出力生成構成要素を介して、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを表示することと、動的ビデオコンテンツによってカバーされるビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースの量を変化させる動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出することと、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素を介して、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいて第２の配置であって、第２の配置は、第１の配置とは異なり、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化に基づく、第２の配置で表示することと、を含む。

【００６７】

いくつかの実施形態によれば、非一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。非一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムは、動的視覚コンテンツと、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現であって、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現は、第１の配置で表示される、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現とを、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいて同時に表示することを含む、１つ以上の出力生成構成要素を介して、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを表示し、動的ビデオコンテンツによってカバーされるビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースの量を変化させる動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出し、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素を介して、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいて第２の配置であって、第２の配置は、第１の配置とは異なり、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化に基づく、第２の配置で表示する、命令を含む。

【００６８】

いくつかの実施形態によれば、一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムは、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいて、動的視覚コンテンツと、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現であって、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現は、第１の配置で表示される、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現とを同時に表示することを含む、１つ以上の出力生成構成要素を介して、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを表示し、動的ビデオコンテンツによってカバーされるビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースの量を変化させる動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出し、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素を介して、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいて第２の配置であって、第２の配置は、第１の配置とは異なり、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化に基づく、第２の配置で表示する、命令を含む。

【００６９】

いくつかの実施形態によれば、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上のプロセッサと、１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリとを備え、１つ以上のプログラムは、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいて、動的視覚コンテンツと、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現であって、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現は、第１の配置で表示される、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現とを同時に表示することを含む、１つ以上の出力生成構成要素を介して、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを表示し、動的ビデオコンテンツによってカバーされるビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースの量を変化させる動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出し、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素を介して、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいて第２の配置であって、第２の配置は、第１の配置とは異なり、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化に基づく、第２の配置で表示する、命令を含む。

【００７０】

いくつかの実施形態によれば、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素を介して、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを表示する手段であって、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいて、動的視覚コンテンツと、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現とを同時に表示することを含み、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現は、第１の配置で表示される、手段と、動的ビデオコンテンツによってカバーされるビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースの量を変化させる、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出する手段と、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素を介して、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェース内の第２の配置であって、第２の配置は、第１の配置とは異なり、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化に基づく、第２の配置で表示する手段と、を備える。

【００７１】

いくつかの実施形態によれば、コンピュータプログラム製品が記載される。コンピュー

タプログラム製品は、１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを含み、１つ以上のプログラムは、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいて、動的視覚コンテンツと、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現であって、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現は、第１の配置で表示される、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現とを同時に表示することを含む、１つ以上の出力生成構成要素を介して、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを表示し、動的ビデオコンテンツによってカバーされるビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースの量を変化させる動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出し、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出したことに応じて、１つ以上の出力生成構成要素を介して、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいて第２の配置であって、第２の配置は、第１の配置とは異なり、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化に基づく、第２の配置で表示する、命令を含む。

【００７２】

いくつかの実施形態によれば、１つ以上の表示生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムにおいて実行される方法が記載される。本方法は、１つ以上の表示生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を表示している間に、１つ以上の入力デバイスを介して、第１のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力を受信することと、第１のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力を受信したことに応じて、個別のユーザインタフェースは、第１のコンテンツに関連付けられた第１の動作であって、第１の動作はライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有することを含む、第１の動作を実行するためのプロセスを開始するように選択可能である第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと、第１のコンテンツに関連付けられた第２の動作であって、第２の動作は第１の操作とは異なる、第２の動作を実行するためのプロセスを開始するように選択可能である第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと、を含む、１つ以上の表示生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースを表示することと、個別のユーザインタフェースを表示している間に、個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力を受信することと、個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力を受信したことに応じて、選択入力が第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、第２の動作を実行するためのプロセスを開始することなく、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有するためのプロセスを開始することと、選択入力が第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有するためのプロセスを開始することなく、ライブ通信セッションにおいて第２の動作を実行するためのプロセスを開始することと、を含む。

【００７３】

いくつかの実施形態によれば、非一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。非一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の表示生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムは、１つ以上の表示生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を表示しながら、１つ以上の入力デバイスを介して、第１のコンテンツに関連するオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力を受信し、第１のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力を受信したことに応じて、個別のユーザインタフェースは、第１のコンテンツに関連付けられた第１の動作であって、第１の動作はライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有することを含む、第１の動作を実行するためのプロセスを開始するように選択可能である第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと、第１

のコンテンツに関連付けられた第２の動作であって、第２の動作は第１の操作とは異なる、第２の動作を実行するためのプロセスを開始するように選択可能である第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと、を含む、１つ以上の表示生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースを表示し、個別のユーザインタフェースを表示している間に、個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力を受信し、個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力の受信に応じて、選択入力が第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、第２の動作を実行するためのプロセスを開始することなく、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有するためのプロセスを開始し、選択入力が第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、第２の動作を実行するためのプロセスを開始することなく、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有するためのプロセスを開始する、命令を含む。

【００７４】

いくつかの実施形態によれば、一時的コンピュータ可読記憶媒体が記載される。一時的コンピュータ可読記憶媒体は、１つ以上の表示生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶し、１つ以上のプログラムは、１つ以上の表示生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を表示しながら、１つ以上の入力デバイスを介して、第１のコンテンツに関連するオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力を受信し、第１のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力を受信したことに応じて、１つ以上の表示生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースであって、個別のユーザインタフェースは、第１のコンテンツに関連付けられた第１の動作であって、第１の動作は、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有することを含む、第１の動作を実行するためのプロセスを開始するように選択可能である第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと、第１のコンテンツに関連付けられた第２の動作であって、第２の動作は、第１の動作とは異なる、第２の動作を実行するためのプロセスを開始するように選択可能である第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと、を含む、個別のユーザインタフェースを表示し、個別のユーザインタフェースを表示している間に、個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力を受信し、個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力の受信に応じて、選択入力が第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、第２の動作を実行するためのプロセスを開始することなく、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有するためのプロセスを開始し、選択入力が第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、第２の動作を実行するためのプロセスを開始することなく、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有するためのプロセスを開始する、命令を含む。

【００７５】

いくつかの実施形態によれば、コンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上の表示生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信している。コンピュータシステムは、１つ以上のプロセッサと、１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、を備え、１つ以上のプログラムは１つ以上の表示生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を表示している間に、１つ以上の入力デバイスを介して、第１のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力を受信し、第１のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力を受信したことに応じて、個別のユーザインタフェースは、第１のコンテンツに関連付けられた第１の動作であって、第１の動作はライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有することを含む、第１の動作を実行するためのプロセスを開始するように選択可能である第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと、第１のコンテンツに関連付けられた第２の動作であって

、第２の動作は第１の操作とは異なる、第２の動作を実行するためのプロセスを開始するように選択可能である第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと、を含む、１つ以上の表示生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースを表示し、個別のユーザインタフェースを表示している間に、個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力を受信し、個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力の受信に応じて、選択入力が第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、第２の動作を実行するためのプロセスを開始することなく、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有するためのプロセスを開始し、選択入力が第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、第２の動作を実行するためのプロセスを開始することなく、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有するためのプロセスを開始する、命令を含む。

【００７６】

いくつかの実施形態によれば、コンピュータシステムが記載される。コンピュータシステムは、１つ以上の表示生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信している。コンピュータシステムは、１つ以上の表示生成構成要素を介して第１のコンテンツの表現を表示している間に、１つ以上の入力デバイスを介して、第１のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力を受信する手段と、第１のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力を受信したことに応じて、１つ以上の表示生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースであって、個別のユーザインタフェースが、第１のコンテンツに関連付けられた第１の動作であって、第１の動作がライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有することを含む、第１の動作を実行するためのプロセスを開始するように選択可能である第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと、第１のコンテンツに関連付けられた第２の動作であって、第２の動作が第１の動作とは異なる、第２の動作を実行するためのプロセスを開始するように選択可能である第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと、を含む、個別のユーザインタフェースを表示する手段と、個別のユーザインタフェースを表示している間に、個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力を受信し、個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力を受信したことに応じて、選択入力が第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、第２の動作を実行するためのプロセスを開始することなく、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有するためのプロセスを開始し、選択入力が第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、第２の動作を実行するためのプロセスを開始することなく、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有するためのプロセスを開始する手段と、を備える。

【００７７】

いくつかの実施形態では、コンピュータプログラム製品が説明される。コンピュータプログラム製品は、１つ以上の表示生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを含み、１つ以上のプログラムは、１つ以上の表示生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を表示しながら、１つ以上の入力デバイスを介して、第１のコンテンツに関連するオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力を受信し、第１のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力を受信したことに応じて、個別のユーザインタフェースは、第１のコンテンツに関連付けられた第１の動作であって、第１の動作はライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有することを含む、第１の動作を実行するためのプロセスを開始するように選択可能である第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと、第１のコンテンツに関連付けられた第２の動作であって、第２の動作は第１の操作とは異なる、第２の動作を実行するためのプロセスを開始するように選択可能である第２のグラフィカルユーザインタフ

ェースオブジェクトと、を含む、１つ以上の表示生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースを表示し、個別のユーザインタフェースを表示している間に、個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力を受信し、個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力を受信したことに応じて、選択入力が第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、第２の動作を実行するためのプロセスを開始することなく、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有するためのプロセスを開始し、選択入力が第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有するためのプロセスを開始することなく、ライブ通信セッションにおいて第２の動作を実行するためのプロセスを開始する、命令を含む。

【００７８】

これらの機能を実行する実行可能命令は、任意選択的に、１つ以上のプロセッサによって実行されるために構成された非一時的コンピュータ可読記憶媒体又は他のコンピュータプログラム製品内に含まれる。これらの機能を実行する実行可能命令は、任意選択的に、１つ以上のプロセッサによって実行されるために構成された一時的コンピュータ可読記憶媒体又は他のコンピュータプログラム製品内に含まれる。

【００７９】

したがって、デバイスには、共有コンテンツセッションを管理するためのより高速でより効率的な方法及びインタフェースが提供され、それにより、そのようなデバイスの有効性、効率性、及びユーザ満足度が向上する。そのような方法及びインタフェースは、共有コンテンツセッションを管理するための他の方法を補完又は置換してもよい。

【００８０】

説明される様々な実施形態をより良く理解するため、以下の図面と併せて、以下の「発明を実施するための形態」が参照されるべきであり、類似の参照番号は、以下の図の全てを通じて、対応する部分を指す。

【図面の簡単な説明】

【００８１】

【図１Ａ】いくつかの実施形態に係る、タッチ感知ディスプレイを備えたポータブル多機能デバイスを示すブロック図である。

【図１Ｂ】いくつかの実施形態に係る、イベント処理のための例示的な構成要素を示すブロック図である。

【図２】いくつかの実施形態に係る、タッチスクリーンを有するポータブル多機能デバイスを示す図である。

【図３】いくつかの実施形態に係る、ディスプレイ及びタッチ感知面を有する例示的な多機能デバイスのブロック図である。

【図４Ａ】いくつかの実施形態に係る、ポータブル多機能デバイス上のアプリケーションのメニューの例示的なユーザインタフェースを示す。

【図４Ｂ】いくつかの実施形態に係る、ディスプレイとは別個のタッチ感知面を有する多機能デバイスの例示的なユーザインタフェースを示す。

【図５Ａ】いくつかの実施形態に係る、パーソナル電子デバイスを示す。

【図５Ｂ】いくつかの実施形態に係る、パーソナル電子デバイスを示すブロック図である。

【図５Ｃ】いくつかの実施形態に係る、電子デバイス間の通信セッションの例示的な図を示す。

【図６Ａ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。

【図６Ｂ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。

【図６Ｃ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。

【図６Ｄ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｅ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｆ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｇ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｈ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｉ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｊ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｋ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｌ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｍ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｎ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｏ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｐ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｑ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｒ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｓ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｔ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｕ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｖ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｗ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｘ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｙ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６Ｚ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＡ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＢ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。

【図６ＡＣ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＤ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＥ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＦ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＧ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＨ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＩ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＪ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＫ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＬ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＭ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＮ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＯ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＰ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＱ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＲ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＳ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＴ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＵ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＶ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＷ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＸ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＹ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＡＺ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＡ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。

【図６ＢＢ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＣ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＤ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＥ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＦ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＧ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＨ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＩ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＪ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＫ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＬ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＭ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＮ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＯ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＰ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＱ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＲ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＳ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＴ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＵ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＶ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＷ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＸ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＹ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＢＺ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。

【図６ＣＡ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＢ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＣ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＤ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＥ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＦ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＧ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＨ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＩ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＪ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＫ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＬ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＭ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＮ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＯ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＰ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＱ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＲ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＳ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＴ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＵ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＶ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＷ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＸ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＣＹ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。

【図６ＣＺ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＡ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＢ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＣ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＤ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＥ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＦ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＧ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＨ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＩ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＪ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＫ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＬ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＭ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＮ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＯ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＰ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＱ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＲ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＳ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＴ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＵ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＶ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＷ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＸ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。

【図６ＤＹ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＤＺ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＥＡ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＥＢ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＥＣ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＥＤ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＥＥ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＥＦ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＥＧ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＥＨ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＥＩ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＥＪ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＥＫ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＥＬ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＥＭ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＥＮ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＥＯ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＥＰ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図６ＥＱ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図７】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理する方法を示すフロー図である。
【図８】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理する方法を示すフロー図である。
【図９】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理する方法を示すフロー図である。
【図１０】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理する方法を示すフロー図である。
【図１１】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理する方法を示すフロー図である。
【図１２】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理する方法を示すフロー図である。

【図１３】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理する方法を示すフロー図である。
【図１４Ａ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｂ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｃ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｄ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｅ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｆ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｇ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｈ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｉ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｊ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｋ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｌ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｍ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｎ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｏ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｐ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｑ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｒ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｓ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｔ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｕ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｖ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｗ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｘ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。

【図１４Ｙ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４Ｚ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４ＡＡ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４ＡＢ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４ＡＣ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４ＡＤ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４ＡＥ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４ＡＦ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１４ＡＧ】は、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１５】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための方法を示すフロー図である。
【図１６】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理する方法を示すフロー図である。
【図１７】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理する方法を示すフロー図である。
【図１８】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理する方法を示すフロー図である。
【図１９Ａ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｂ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｃ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｄ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｅ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｆ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｇ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｈ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｉ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｊ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｋ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｌ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。

【図１９Ｍ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｎ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｏ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｐ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｑ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｒ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｓ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｔ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｕ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｖ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｗ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｘ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｙ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９Ｚ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９ＡＡ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図１９ＡＢ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。
【図２０Ａ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための方法を示すフロー図を示す。
【図２０Ｂ】いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための方法を示すフロー図を示す。
【発明を実施するための形態】
【００８２】
以下の説明は、例示的な方法、パラメータなどについて記載する。しかしながら、そのような説明は、本開示の範囲に対する限定として意図されるものではなく、むしろ例示的な実施形態の説明として提供されることを認識されたい。
【００８３】
共有コンテンツセッションを管理するための効率的な方法及びインタフェースを提供する電子デバイスが必要とされている。そのような技術は、共有コンテンツセッションにおいてコンテンツにアクセスするユーザの認識的負担を軽減することができ、それによって生産性を高めることができる。更に、そのような技術は、普通なら冗長なユーザ入力に浪費されるプロセッサ及びバッテリの電力を低減することができる。
【００８４】
以下、図１Ａ～図１Ｂ、図２、図３、図４Ａ～図４Ｂ、及び図５Ａ～図５Ｃは、共有コンテンツセッションを管理するための技術を実行するための例示的なデバイスの説明を提

供する。図６Ａ～図６ＥＱは、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。図７～図１３及び図１７～図１８は、いくつかの実施形態による共有コンテンツセッションを管理する方法を示すフロー図である。図６Ａ～図６ＥＱのユーザインタフェースは、図７～図１３及び図１７～図１８のプロセスを含む、以下に説明するプロセスを示すために使用される。図１４Ａ～１４ＡＧは、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。図１５～図１６は、いくつかの実施形態に係る共有コンテンツセッションを管理する方法を示すフロー図である。図１４Ａ～図１４ＡＧのユーザインタフェースは、図１５～図１６のプロセスを含む以下に説明するプロセスを示すために使用される。図１９Ａ～図１９ＡＢは、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。図２０Ａ～図２０Ｂは、いくつかの実施形態に係る共有コンテンツセッションを管理する方法を示すフロー図である。図１９Ａ～図１９ＡＢのユーザインタフェースは、図２０Ａ～図２０Ｂのプロセスを含む、以下に説明するプロセスを示すために使用される。

【００８５】

後述のプロセスは、改善された視覚的なフィードバックをユーザに提供すること、動作を実行するために必要な入力の数を減らすこと、表示される追加のコントロールでユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供すること、条件のセットが満たされたときに更なるユーザ入力を必要とせずに動作を実行すること、及び／又は、他の技術を含む、様々な技術により、（例えば、ユーザがデバイスを操作／相互作用する際に適切な入力を行うのを助け、ユーザの誤りを減らすことによって）デバイスの操作性を高め、ユーザとデバイスのインタフェースを効率化するものである。これらの技術はまた、ユーザがデバイスをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、デバイスのバッテリ寿命を改善する。

【００８６】

更に、１つ以上のステップが満たされている１つ以上の条件を条件とする本明細書に記載の方法では、記載の方法は、繰り返しの過程にわたって、本方法のステップが条件とする条件の全てが本方法の異なる繰り返しで満たされるように、複数の繰り返しで繰り返されることができることを理解されたい。例えば、ある方法が、条件が満たされた場合に第１のステップを実行し、条件が満たされなかった場合に第２のステップを実行することを必要とする場合、当業者であれば、条件が満たされ、満たされなくなるまで、請求項に記載のステップが、特定の順序で繰り返されることを理解するであろう。したがって、満たされた１つ以上の条件に依存する１つ以上のステップで説明される方法は、方法に記載された各条件が満たされるまで繰り返される方法として書き換えられることができる。しかしながら、これは、システム又はコンピュータ可読媒体が、対応する１つ以上の条件の充足に基づいて条件付き動作を実行するための命令を含み、したがって、方法のステップが条件付きである全ての条件が満たされるまで、方法のステップを明示的に繰り返すことなく偶発性が満たされたか否かを判定することができる、システム又はコンピュータ可読媒体の請求項には必要とされない。当業者はまた、条件付きステップを有する方法と同様に、システム又はコンピュータ可読記憶媒体が、条件付きステップの全てが実行されたことを確実にするために必要な回数だけ方法のステップを繰り返すことができることを理解するであろう。

【００８７】

以下の説明では、様々な要素について説明するために、「第１の」、「第２の」などの用語を使用するが、これらの要素は、それらの用語によって限定されるべきではない。いくつかの実施形態では、これらの用語は、１つの要素を別の要素と区別するために使用される。例えば、記載する様々な実施形態の範囲から逸脱することなく、第１のタッチを第２のタッチと呼ぶこともでき、同様に第２のタッチを第１のタッチと呼ぶこともできる。いくつかの実施形態では、第１のタッチ及び第２のタッチは、同じタッチに対する２つの別個の参照である。いくつかの実施形態では、第１のタッチ及び第２のタッチはどちらもタッチであるが、これらは同じタッチではない。

【００８８】
本明細書に記載する様々な実施形態の説明で使用される術語は、特定の実施形態を説明することのみを目的とし、限定的であることは意図されていない。記載する様々な実施形態の説明及び添付の特許請求の範囲では、単数形の「ａ（１つ、一）」、「ａｎ（１つ、一）」、及び「ｔｈｅ（その、この）」は、文脈上別途明白に記載しない限り、複数形も同様に含むことが意図される。また、本明細書で使用されるとき、用語「及び／又は」は、関連する列挙された項目のうちの１つ以上のいずれか及び全ての考えられる組み合わせを指し、かつこれを含むことを理解されたい。用語「ｉｎｃｌｕｄｅｓ（含む）」、「ｉｎｃｌｕｄｉｎｇ（含む）」、「ｃｏｍｐｒｉｓｅｓ（含む、備える）」、及び／又は「ｃｏｍｐｒｉｓｉｎｇ（含む、備える）」は、本明細書で使用する場合、述べられた特徴、整数、ステップ、動作、要素、及び／又は構成要素の存在を指定するが、１つ以上の他の特徴、整数、ステップ、動作、要素、構成要素、及び／又はそれらのグループの存在又は追加を除外しないことが更に理解されるであろう。

【００８９】
「～の場合（if）」という用語は、任意選択的に、文脈に従って、「～とき（when）」若しくは「～とき（upon）」、又は「～と判定したことに応じて（in response to determining）」若しくは「～を検出したことに応じて（in response to detecting）」を意味すると解釈される。同様に、「～と判定された場合（if it is determined）」又は「［記載の条件又はイベント］が検出された場合（if[a stated condition or event]is detected）」という語句は、任意選択的に、文脈に従って、「～と判定したとき（upon determining）」若しくは「～と判定したことに応じて（in response to determining）」、又は「［記載の条件又はイベント］を検出したとき（upon detecting[the stated condition or event]）」若しくは「［記載の条件又はイベント］を検出したことに応じて（in response to detecting[the stated condition or event]）」を意味すると解釈される。

【００９０】
電子デバイス、そのようなデバイス用のユーザインタフェース、及びそのようなデバイスを使用する関連するプロセスの実施形態が説明される。いくつかの実施形態では、デバイスは、ＰＤＡ機能及び／又は音楽プレーヤ機能などの他の機能も含む、携帯電話などのポータブル通信デバイスである。ポータブル多機能デバイスの例示的な実施形態としては、カリフォルニア州クパチーノのＡｐｐｌｅ　Ｉｎｃ．からのｉＰｈｏｎｅ（登録商標）、ｉＰｏｄ　Ｔｏｕｃｈ（登録商標）、及びｉＰａｄ（登録商標）のデバイスが挙げられるが、これらに限定されない。任意選択的に、タッチ感知面（例えば、タッチスクリーンディスプレイ及び／又はタッチパッド）を有するラップトップコンピュータ又はタブレットコンピュータなどの他のポータブル電子デバイスも使用される。また、いくつかの実施形態では、デバイスはポータブル通信デバイスではなく、タッチ感知面（例えば、タッチスクリーンディスプレイ及び／又はタッチパッド）を有するデスクトップコンピュータであることも理解されたい。いくつかの実施形態では、電子デバイスは、表示生成構成要素と通信している（例えば、有線通信を介して、無線通信を介して）コンピュータシステムである。表示生成構成要素は、ＣＲＴディスプレイを介した表示、ＬＥＤディスプレイを介した表示、又は画像投影を介した表示などの視覚的出力を提供するように構成されている。いくつかの実施形態では、表示生成構成要素は、コンピュータシステムと一体化される。いくつかの実施形態では、表示生成構成要素は、コンピュータシステムとは別個である。本明細書で使用するとき、「表示する」コンテンツは、コンテンツを視覚的に生成するために、有線又は無線接続で、データ（例えば、画像データ又はビデオデータ）を、一体型又は外部の表示生成構成要素に送信することによって、コンテンツ（例えば、ディスプレイコントローラ１５６によってレンダリング又はデコードされたビデオデータ）を表示させることを含む。

【００９１】
以下の論考では、ディスプレイ及びタッチ感知面を含む電子デバイスについて説明する

。しかしながら、電子デバイスは、任意選択的に、物理キーボード、マウス、及び／又はジョイスティックなどの１つ以上の他の物理ユーザインタフェースデバイスを含むことを理解されたい。

【００９２】

デバイスは、通常、描画アプリケーション、プレゼンテーションアプリケーション、ワードプロセッシングアプリケーション、ウェブサイト作成アプリケーション、ディスクオーサリングアプリケーション、スプレッドシートアプリケーション、ゲームアプリケーション、電話アプリケーション、ビデオ会議アプリケーション、電子メールアプリケーション、インスタントメッセージングアプリケーション、トレーニングサポートアプリケーション、写真管理アプリケーション、デジタルカメラアプリケーション、デジタルビデオカメラアプリケーション、ウェブブラウジングアプリケーション、デジタル音楽プレーヤアプリケーション、及び／又はデジタルビデオプレーヤアプリケーションのうちの１つ以上などの様々なアプリケーションをサポートする。

【００９３】

本デバイス上で実行される様々なアプリケーションは、タッチ感知面などの、少なくとも１つの共通の物理ユーザインタフェースデバイスを、任意選択的に使用する。タッチ感知面の１つ以上の機能、並びにデバイス上に表示される対応する情報は、アプリケーション毎に、及び／又は個別のアプリケーション内で、任意選択的に、調整及び／又は変更される。このように、デバイスの共通の物理アーキテクチャ（タッチ感知面など）は、任意選択的に、ユーザにとって直観的かつ透明なユーザインタフェースを備える様々なアプリケーションをサポートする。

【００９４】

ここで、タッチ感知ディスプレイを備えるポータブルデバイスの実施形態に注意を向ける。図１Ａは、いくつかの実施形態に係る、タッチ感知ディスプレイシステム１１２を有するポータブル多機能デバイス１００を示すブロック図である。タッチ感知ディスプレイ１１２は、便宜上「タッチスクリーン」と呼ばれることがあり、「タッチ感知ディスプレイシステム」として知られている又は呼ばれることがある。デバイス１００は、メモリ１０２（任意選択的に、１つ以上のコンピュータ可読記憶媒体を含む）、メモリコントローラ１２２、１つ以上の処理ユニット（ＣＰＵ）１２０、周辺機器インタフェース１１８、ＲＦ回路１０８、オーディオ回路１１０、スピーカ１１１、マイクロフォン１１３、入出力（Ｉ／Ｏ）サブシステム１０６、他の入力コントロールデバイス１１６、及び外部ポート１２４を含む。デバイス１００は、任意選択的に、１つ以上の光学センサ１６４を含む。デバイス１００は、任意選択的に、デバイス１００上の接触の強度を検出する１つ以上の接触強度センサ１６５（例えば、デバイス１００のタッチ感知ディスプレイシステム１１２などのタッチ感知面）を含む。デバイス１００は、任意選択的に、デバイス１００上で触知出力を生成する（例えばデバイス１００のタッチ感知ディスプレイシステム１１２又はデバイス３００のタッチパッド３５５などのタッチ感知面上で触知出力を生成する）１つ以上の触知出力生成器１６７を含む。これらの構成要素は、任意選択的に、１つ以上の通信バス又は信号ライン１０３を介して通信する。

【００９５】

本明細書及び特許請求において使用されるとき、タッチ感知面上の接触の「強度」という用語は、タッチ感知面上の接触（例えば、指の接触）の力若しくは圧力（単位面積当たりの力）、又はタッチ感知面上の接触の力若しくは圧力に対する代理（プロキシ）を指す。接触の強度は、少なくとも４つの別個の値を含み、より典型的には、数百の（例えば、少なくとも２５６の）別個の値を含む、値の範囲を有する。接触の強度は、任意選択的に、様々な手法、及び様々なセンサ又はセンサの組み合わせを使用して、判定（又は測定）される。例えば、タッチ感知面の下又はそれに隣接する１つ以上の力センサは、任意選択的に、タッチ感知面上の様々なポイントにおける力を測定するために使用される。いくつかの実装形態では、複数の力センサからの力測定値が、接触の推定される力を判定するために組み合わされる（例えば、加重平均される）。同様に、スタイラスの感圧性先端部が

、任意選択的に、タッチ感知面上のスタイラスの圧力を判定するために使用される。あるいは、タッチ感知面上で検出される接触エリアのサイズ及び／若しくはその変更、接触に近接するタッチ感知面の電気容量及び／若しくはその変更、並びに／又は、接触に近接するタッチ感知面の抵抗及び／若しくはその変更が、任意選択的に、タッチ感知面上の接触の力又は圧力の代替物として使用される。一部の実装形態では、接触の力又は圧力の代替測定値が、強度閾値を上回っているか否かを判定するために直接使用される（例えば、強度閾値は、代替測定値に対応する単位で記述される）。いくつかの実装形態では、接触力又は圧力の代理測定値は、力又は圧力の推定値に変換され、力又は圧力の推定値が、強度閾値を上回っているか否かを判定するために使用される（例えば、強度閾値は、圧力の単位で測定される圧力閾値である）。接触の強度をユーザ入力の属性として使用することにより、アフォーダンスを表示する実装面積が限られている低減されたサイズのデバイス上で、ユーザが他の方法ではアクセス不可能であり得る追加のデバイス機能にユーザがアクセスすること（例えば、タッチ感知ディスプレイ上で）、及び／又は、ユーザ入力を受信すること（例えば、タッチ感知ディスプレイ、タッチ感知面、又は、ノブ若しくはボタンなどの物理的／機械的コントロールを介して）が可能となる。

【００９６】

本明細書及び特許請求の範囲で使用されるように、用語「触知出力」は、ユーザの触覚でユーザによって検出されることになる、デバイスの従前のポジションに対するそのデバイスの物理的変位、デバイスの構成要素（例えば、タッチ感知面）の、そのデバイスの別の構成要素（例えば、筐体）に対する物理的変位、又は、デバイスの質量中心に対する構成要素の変位を指す。例えば、デバイス又はデバイスの構成要素が、タッチに敏感なユーザの表面（例えば、ユーザの手の指、手のひら、又は他の部分）に接触している状況では、物理的変位によって生成された触知出力は、そのデバイス又はデバイスの構成要素の物理的特性の認識される変更に相当する触感として、ユーザによって解釈されることになる。例えば、タッチ感知面（例えば、タッチ感知ディスプレイ又はトラックパッド）の移動は、ユーザによって、物理アクチュエータボタンの「ダウンクリック」又は「アップクリック」として、任意選択的に解釈される。場合によっては、ユーザの動作により物理的に押圧された（例えば、変位された）タッチ感知面に関連付けられた物理アクチュエータボタンの移動がないときでさえ、ユーザは「ダウンクリック」又は「アップクリック」などの触感を感じる。別の実施例として、タッチ感知面の移動は、タッチ感知面の平滑度に変更がない場合であっても、ユーザによって、そのタッチ感知面の「粗さ」として、任意選択的に解釈又は感知される。そのようなユーザによるタッチの解釈は、ユーザの個人的な感覚認知に左右されるが、大多数のユーザに共通する、多くのタッチの感覚認知が存在する。したがって、触知出力が、ユーザの特定の感覚認知（例えば、「アップクリック」「ダウンクリック」、「粗さ」）に対応するものと記述される場合、別途記載のない限り、生成された触知出力は、典型的な（又は、平均的な）ユーザの記述された感覚認知を生成するデバイス、又はデバイスの構成要素の物理的変位に対応する。

【００９７】

デバイス１００は、ポータブル多機能デバイスの一例に過ぎず、デバイス１００は、任意選択的に、示されているものよりも多くの構成要素又は少ない構成要素を有するものであり、任意選択的に、２つ以上の構成要素を組み合わせるものであり、又は、任意選択的に、それらの構成要素の異なる構成若しくは配置を有するものであることを理解されたい。図１Ａに示す様々な構成要素は、１つ以上の信号処理回路及び／又は特定用途向け集積回路を含む、ハードウェア、ソフトウェア、又はハードウェアとソフトウェアの両方の組み合わせで実装される。

【００９８】

メモリ１０２は、任意選択的に、高速ランダムアクセスメモリを含み、また任意選択的に、１つ以上の磁気ディスク記憶デバイス、フラッシュメモリデバイス、又は他の不揮発性ソリッドステートメモリデバイスなどの不揮発性メモリを含む。メモリコントローラ１２２は、任意選択的に、デバイス１００の他の構成要素によるメモリ１０２へのアクセス

を制御する。
【００９９】
周辺機器インタフェース１１８は、デバイスの入力及び出力周辺機器をＣＰＵ１２０及びメモリ１０２に結合するために使用することができる。１つ以上のプロセッサ１２０は、メモリ１０２に記憶された様々なソフトウェアプログラム（（例えば、命令を含む）コンピュータプログラムなど）及び／又は命令セットを動作させる又は実行して、デバイス１００のための様々な機能を実施し、データを処理する。いくつかの実施形態では、周辺機器インタフェース１１８、ＣＰＵ１２０、及びメモリコントローラ１２２は、任意選択的に、チップ１０４などの単一のチップ上に実装される。いくつかの他の実施形態では、それらは別々のチップ上に任意選択的に実装される。
【０１００】
ＲＦ（ｒａｄｉｏ　ｆｒｅｑｕｅｎｃｙ、無線周波数）回路１０８は、電磁信号とも呼ばれるＲＦ信号を送受信する。ＲＦ回路１０８は、電気信号を電磁信号に又は電磁信号を電気信号に変換し、電磁信号を介して通信ネットワーク及び他の通信デバイスと通信する。ＲＦ回路１０８は、任意選択的に、これらの機能を実行するための周知の回路を含み、それらの回路としては、限定するものではないが、アンテナシステム、ＲＦ送受信機、１つ以上の増幅器、同調器、１つ以上の発振器、デジタル信号プロセッサ、ＣＯＤＥＣチップセット、加入者識別モジュール（subscriber identity module、ＳＩＭ）カード、メモリなどが挙げられる。ＲＦ回路１０８は、任意選択的に、ワールドワイドウェブ（World Wide Web、WWW）とも呼ばれるインターネット、イントラネット、並びに／又はセルラ電話ネットワーク、無線ローカルエリアネットワーク（local area network、ＬＡＮ）及び／若しくはメトロポリタンエリアネットワーク（metropolitan area network、ＭＡＮ）などの無線ネットワークなどのネットワークと、また他のデバイスと、無線通信によって通信する。ＲＦ回路１０８は、任意選択的に、短距離通信無線機などによって近距離通信（near field communication、ＮＦＣ）フィールドを検出するよく知られている回路を含む。無線通信は、任意選択的に、それだけに限定されるものではないが、モバイル通信用グローバルシステム（Global System for Mobile Communications、ＧＳＭ）、拡張データＧＳＭ環境（Enhanced Data GSM Environment、ＥＤＧＥ）、高速ダウンリンクパケットアクセス（high-speed downlink packet access、ＨＳＤＰＡ）、高速アップリンクパケットアクセス（high-speed uplink packet access、ＨＳＵＰＡ）、エボリューションデータオンリ（Evolution,Data-Only、ＥＶ－ＤＯ）、ＨＳＰＡ、ＨＳＰＡ＋、デュアルセルＨＳＰＡ（Dual-Cell HSPA、ＤＣ－ＨＳＰＤＡ）、ロングタームエボリューション（long term evolution、ＬＴＥ）、近距離通信（ＮＦＣ）、広帯域符号分割多元接続（wideband code division multiple access、Ｗ－ＣＤＭＡ）、符号分割多元接続（code division multiple access、ＣＤＭＡ）、時分割多元接続（time division multiple access、ＴＤＭＡ）、Ｂｌｕｅｔｏｏｔｈ、Ｂｌｕｅｔｏｏｔｈローエネルギ（Bluetooth Low Energy、ＢＴＬＥ）、ワイヤレスフィデリティ（Wireless Fidelity、Ｗｉ－Ｆｉ）（例えば、ＩＥＥＥ８０２．１１ａ、ＩＥＥＥ８０２．１１ｂ、ＩＥＥＥ８０２．１１ｇ、ＩＥＥＥ８０２．１１ｎ、及び／若しくはＩＥＥＥ８０２．１１ａｃ）、ボイスオーバインターネットプロトコル（voice over Internet Protocol、ＶｏＩＰ）、Ｗｉ－ＭＡＸ、電子メール用プロトコル（例えば、インターネットメッセージアクセスプロトコル（Internet message access protocol、ＩＭＡＰ）及び／若しくはポストオフィスプロトコル（post office protocol、ＰＯＰ））、インスタントメッセージング（例えば、拡張可能なメッセージング及びプレゼンスプロトコル（extensible messaging and presence protocol、ＸＭＰＰ）、インスタントメッセージング及びプレゼンスレベレイジングエクステンション用のセッション開始プロトコル（Session Initiation Protocol for Instant Messaging and Presence Leveraging Extensions、ＳＩＭＰＬＥ）、インスタントメッセージング及びプレゼンスサービス（Instant Messaging and Presence Service、ＩＭＰＳ））、並びに／若しくはショートメッセージサービス（Short Message Service、ＳＭＳ）、又は本明細書の出願日の時点でまだ開発され

ていない通信プロトコルを含む任意の他の適切な通信プロトコルを含む、複数の通信規格、プロトコル、及び技術のうちのいずれかを使用する。

【０１０１】

オーディオ回路１１０、スピーカ１１１、及びマイクロフォン１１３は、ユーザとデバイス１００との間のオーディオインタフェースを提供する。オーディオ回路１１０は、周辺機器インタフェース１１８からオーディオデータを受信し、このオーディオデータを電気信号に変換し、この電気信号をスピーカ１１１に送信する。スピーカ１１１は、電気信号を人間の可聴音波に変換する。また、オーディオ回路１１０は、マイクロフォン１１３によって音波から変換された電気信号を受信する。オーディオ回路１１０は、電気信号をオーディオデータに変換し、このオーディオデータを処理のために周辺機器インタフェース１１８に送信する。オーディオデータは、任意選択的に、周辺機器インタフェース１１８によって、メモリ１０２及び／若しくはＲＦ回路１０８から取り出され、かつ／又はメモリ１０２及び／若しくはＲＦ回路１０８に送信される。いくつかの実施形態では、オーディオ回路１１０はまた、ヘッドセットジャック（例えば、図２の２１２）を含む。ヘッドセットジャックは、オーディオ回路１１０と、出力専用ヘッドホン又は出力（例えば片耳又は両耳用のヘッドホン）及び入力（例えばマイクロフォン）の両方を備えるヘッドセットなどの着脱可能なオーディオ入出力周辺機器との間のインタフェースを提供する。

【０１０２】

Ｉ／Ｏサブシステム１０６は、タッチスクリーン１１２及び他の入力コントロールデバイス１１６などのデバイス１００上の入出力周辺機器を、周辺機器インタフェース１１８に結合する。Ｉ／Ｏサブシステム１０６は、任意選択的に、ディスプレイコントローラ１５６、光学センサコントローラ１５８、深度カメラコントローラ１６９、強度センサコントローラ１５９、触覚フィードバックコントローラ１６１、及び、他の入力デバイス若しくはコントロールデバイス用の１つ以上の入力コントローラ１６０を含む。１つ以上の入力コントローラ１６０は、他の入力コントロールデバイス１１６からの電気信号の受信／他の入力コントロールデバイス１１６への電気信号の送信を行う。他の入力コントロールデバイス１１６は、任意選択的に、物理ボタン（例えば、プッシュボタン、ロッカボタンなど）、ダイヤル、スライダスイッチ、ジョイスティック、クリックホイールなどを含む。いくつかの実施形態では、入力コントローラ（単数又は複数）１６０は、任意選択的に、キーボード、赤外線ポート、ＵＳＢポート、及びマウスなどのポインタデバイスのうちのいずれかに結合される（又はいずれにも結合されない）。１つ以上のボタン（例えば、図２の２０８）は、任意選択的に、スピーカ１１１及び／又はマイクロフォン１１３の音量制御のためのアップ／ダウンボタンを含む。１つ以上のボタンは、任意選択的に、プッシュボタン（例えば、図２の２０６）を含む。いくつかの実施形態では、電子デバイスは、１つ以上の入力デバイスと通信する（例えば、有線通信を介した無線通信を介して）コンピュータシステムである。いくつかの実施形態では、１つ以上の入力デバイスは、タッチ感知面（例えば、タッチ感知ディスプレイの一部としてのトラックパッド）を含む。いくつかの実施形態では、１つ以上の入力デバイスは、入力としてのユーザのジェスチャ（例えば、手のジェスチャ及び／又はエアジェスチャ）を追跡するためなど、１つ以上のカメラセンサ（例えば、１つ以上の光学センサ１６４及び／又は１つ以上の深度カメラセンサ１７５）を含む。いくつかの実施形態では、１つ以上の入力デバイスは、コンピュータシステムと一体化される。いくつかの実施形態では、１つ以上の入力デバイスは、コンピュータシステムとは別個である。いくつかの実施形態では、エアジェスチャは、ユーザがデバイスの一部である入力要素に触れることなく（又はデバイスの一部である入力要素から独立して）検出されるジェスチャであり、絶対的な基準に対するユーザの身体の動き（例えば、地面に対するユーザの腕の角度、又は地面に対するユーザの手の距離）、ユーザの身体の別の部分に対するユーザの身体の動き（例えば、ユーザの肩に対するユーザの手の動き、ユーザの一方の手に対するユーザの他方の手の移動、及び／又はユーザの手の別の指若しくは部分に対するユーザの指の移動）、及び／又は、ユーザの身体の一部の絶対的な動き（例えば、所定の量及び／又は速さによる所定のポーズでの手の移動を含むタッ

プジェスチャ、又はユーザの身体の一部の所定の速さ又は量の回転を含むシェイクジェスチャ）を含む、ユーザの身体の一部の検出された動きに基づく。

【０１０３】

全体が参照により本明細書に組み込まれる、２００５年１２月２３日出願の米国特許出願第１１／３２２，５４９号、「Ｕｎｌｏｃｋｉｎｇ ａ Ｄｅｖｉｃｅ ｂｙ Ｐｅｒｆｏｒｍｉｎｇ Ｇｅｓｔｕｒｅｓ ｏｎ ａｎ Ｕｎｌｏｃｋ Ｉｍａｇｅ」、米国特許第７，６５７，８４９号に記載されているように、プッシュボタンの素早い押圧は、任意選択的に、タッチスクリーン１１２のロックを解放し、又は任意選択的に、タッチスクリーン上のジェスチャを使用してデバイスをロック解除するプロセスを開始する。プッシュボタン（例えば、２０６）のより長い押圧は、任意選択的に、デバイス１００への電力をオン又はオフにする。ボタンのうちの１つ以上の機能性は、任意選択的に、ユーザによってカスタマイズ可能である。タッチスクリーン１１２は、仮想又はソフトボタン及び１つ以上のソフトキーボードを実装するために使用される。

【０１０４】

タッチ感知ディスプレイ１１２は、デバイスとユーザとの間の入力インタフェース及び出力インタフェースを提供する。ディスプレイコントローラ１５６は、タッチスクリーン１１２からの電気信号の受信、及び／又はタッチスクリーン１１２への電気信号の送信を行う。タッチスクリーン１１２は、ユーザに対して視覚的出力を表示する。この視覚的出力は、グラフィック、テキスト、アイコン、ビデオ、及びそれらの任意の組み合わせ（総称して「グラフィック」）を任意選択的に含む。いくつかの実施形態では、視覚的出力の一部又は全ては、任意選択的に、ユーザインタフェースオブジェクトに対応する。

【０１０５】

タッチスクリーン１１２は、触覚及び／又は触知接触に基づくユーザからの入力を受け入れるタッチ感知面、センサ、又はセンサのセットを有する。タッチスクリーン１１２及びディスプレイコントローラ１５６は、（メモリ１０２内の任意の関連モジュール及び／又は命令セットと共に）、タッチスクリーン１１２上で接触（及び任意の接触の移動又は中断）を検出し、検出された接触をタッチスクリーン１１２に表示されたユーザインタフェースオブジェクト（例えば、１つ以上のソフトキー、アイコン、ウェブページ、又は画像）との相互作用に変換する。例示的な実施形態では、タッチスクリーン１１２とユーザとの間の接触点は、ユーザの指に対応する。

【０１０６】

タッチスクリーン１１２は、任意選択的に、ＬＣＤ（液晶ディスプレイ）技術、ＬＰＤ（発光ポリマーディスプレイ）技術、又はＬＥＤ（発光ダイオード）技術を使用するが、他の実施形態では、他のディスプレイ技術も使用される。タッチスクリーン１１２及びディスプレイコントローラ１５６は、任意選択的に、それだけに限定されるものではないが、容量性、抵抗性、赤外線、及び表面音波の技術、並びにタッチスクリーン１１２との１つ以上の接触点を判定する他の近接センサアレイ又は他の要素を含む、現在知られている又は今後開発される複数のタッチ感知技術のうちのいずれかを使用して、接触及びそのあらゆる移動又は中断を検出する。例示的な実施形態では、カリフォルニア州クパチーノのＡｐｐｌｅ Ｉｎｃ．からのｉＰｈｏｎｅ（登録商標）及びｉＰｏｄ Ｔｏｕｃｈ（登録商標）に見られるものなどの、投影型相互静電容量感知技術が使用される。

【０１０７】

タッチスクリーン１１２のいくつかの実施形態におけるタッチ感知ディスプレイは、任意選択的に、それぞれ全体が参照により本明細書に組み込まれる、米国特許第６，３２３，８４６号（Ｗｅｓｔｅｒｍａｎら）、同第６，５７０，５５７号（Ｗｅｓｔｅｒｍａｎら）、及び／若しくは同第６，６７７，９３２号（Ｗｅｓｔｅｒｍａｎ）、並びに／又は米国特許出願公開第２００２／００１５０２４（Ａ１）号に記載されているマルチタッチ感知タッチパッドに類似している。しかし、タッチスクリーン１１２はデバイス１００からの視覚的出力を表示するのに対して、タッチ感知タッチパッドは視覚的出力を提供しない。

【０１０８】
タッチスクリーン１１２のいくつかの実施形態におけるタッチ感知ディスプレイは、以下の出願、（１）２００６年５月２日出願の米国特許出願第１１／３８１，３１３号、「Ｍｕｌｔｉｐｏｉｎｔ Ｔｏｕｃｈ Ｓｕｒｆａｃｅ Ｃｏｎｔｒｏｌｌｅｒ」、（２）２００４年５月６日出願の米国特許出願第１０／８４０，８６２号、「Ｍｕｌｔｉｐｏｉｎｔ Ｔｏｕｃｈｓｃｒｅｅｎ」、（３）２００４年７月３０日出願の米国特許出願第１０／９０３，９６４号、「Ｇｅｓｔｕｒｅｓ Ｆｏｒ Ｔｏｕｃｈ Ｓｅｎｓｉｔｉｖｅ Ｉｎｐｕｔ Ｄｅｖｉｃｅｓ」、（４）２００５年１月３１日出願の米国特許出願第１１／０４８，２６４号、「Ｇｅｓｔｕｒｅｓ Ｆｏｒ Ｔｏｕｃｈ Ｓｅｎｓｉｔｉｖｅ Ｉｎｐｕｔ Ｄｅｖｉｃｅｓ」、（５）２００５年１月１８日出願の米国特許出願第１１／０３８，５９０号、「Ｍｏｄｅ－Ｂａｓｅｄ Ｇｒａｐｈｉｃａｌ Ｕｓｅｒ Ｉｎｔｅｒｆａｃｅｓ Ｆｏｒ Ｔｏｕｃｈ Ｓｅｎｓｉｔｉｖｅ Ｉｎｐｕｔ Ｄｅｖｉｃｅｓ」、（６）２００５年９月１６日出願の米国特許出願第１１／２２８，７５８号、「Ｖｉｒｔｕａｌ Ｉｎｐｕｔ Ｄｅｖｉｃｅ Ｐｌａｃｅｍｅｎｔ Ｏｎ Ａ Ｔｏｕｃｈ Ｓｃｒｅｅｎ Ｕｓｅｒ Ｉｎｔｅｒｆａｃｅ」、（７）２００５年９月１６日出願の米国特許出願第１１／２２８，７００号、「Ｏｐｅｒａｔｉｏｎ Ｏｆ Ａ Ｃｏｍｐｕｔｅｒ Ｗｉｔｈ Ａ Ｔｏｕｃｈ Ｓｃｒｅｅｎ Ｉｎｔｅｒｆａｃｅ」、（８）２００５年９月１６日出願の米国特許出願第１１／２２８，７３７号、「Ａｃｔｉｖａｔｉｎｇ Ｖｉｒｔｕａｌ Ｋｅｙｓ Ｏｆ Ａ Ｔｏｕｃｈ－Ｓｃｒｅｅｎ Ｖｉｒｔｕａｌ Ｋｅｙｂｏａｒｄ」、及び（９）２００６年３月３日出願の米国特許出願第１１／３６７，７４９号、「Ｍｕｌｔｉ－Ｆｕｎｃｔｉｏｎａｌ Ｈａｎｄ－Ｈｅｌｄ Ｄｅｖｉｃｅ」で説明されている。これらの出願は全て、全体が参照により本明細書に組み込まれる。

【０１０９】
タッチスクリーン１１２は、任意選択的に、１００ｄｐｉを超えるビデオ解像度を有する。いくつかの実施形態では、タッチスクリーンは、約１６０ｄｐｉのビデオ解像度を有する。ユーザは、任意選択的に、スタイラス、指などの任意の適したオブジェクト又は付属物を使用して、タッチスクリーン１１２に接触する。いくつかの実施形態では、ユーザインタフェースは、指ベースの接触及びジェスチャを主に使用して動作するように設計されるが、これは、タッチスクリーン上の指の接触面積がより大きいため、スタイラスベースの入力ほど正確でない可能性がある。いくつかの実施形態では、デバイスは、指による粗い入力を、ユーザによって所望されているアクションを実行するための、正確なポインタ／カーソルのポジション又はコマンドに変換する。

【０１１０】
いくつかの実施形態では、タッチスクリーンに加えて、デバイス１００は、任意選択的に、特定の機能をアクティブ化又は非アクティブ化するためのタッチパッドを含む。いくつかの実施形態では、タッチパッドは、タッチスクリーンとは異なり、視覚的出力を表示しない、デバイスのタッチ感知エリアである。タッチパッドは、任意選択的に、タッチスクリーン１１２とは別個のタッチ感知面又はタッチスクリーンによって形成されるタッチ感知面の拡張部である。

【０１１１】
デバイス１００は、様々な構成要素に電力を供給する電力システム１６２も含む。電力システム１６２は、任意選択的に、電力管理システム、１つ以上の電源（例えば、バッテリ、交流（ＡＣ））、再充電システム、停電検出回路、電力コンバータ又はインバータ、電力状況インジケータ（例えば、発光ダイオード（ＬＥＤ））、並びにポータブルデバイス内での電力の生成、管理、及び分配に関連付けられた任意の他の構成要素を含む。

【０１１２】
また、デバイス１００は、任意選択的に、１つ以上の光学センサ１６４を含む。図１Ａは、Ｉ／Ｏサブシステム１０６内の光学センサコントローラ１５８に結合された光学センサを示す。光学センサ１６４は、任意選択的に、電荷結合デバイス（charge-coupled device、ＣＣＤ）又は相補的金属酸化物半導体（complementary metal-oxide semicond

uctor、ＣＭＯＳ）フォトトランジスタを含む。光学センサ１６４は、１つ以上のレンズを通って投影された環境からの光を受信し、その光を、画像を表すデータに変換する。光学センサ１６４は、撮像モジュール１４３（カメラモジュールとも呼ばれる）と連携して、任意選択的に、静止画像又はビデオをキャプチャする。いくつかの実施形態では、光学センサは、デバイスの前面にあるタッチスクリーンディスプレイ１１２とは反対側のデバイス１００の裏面に位置し、したがってタッチスクリーンディスプレイは、静止画像及び／又はビデオの取得のためのビューファインダとして使用することが可能である。いくつかの実施形態では、ユーザが他のビデオ会議参加者をタッチスクリーンディスプレイ上で見ている間、ユーザの画像が、任意選択的に、ビデオ会議のために取得されるように、光学センサはデバイスの前面に配置される。いくつかの実施形態では、光学センサ１６４のポジションは、ユーザによって（例えば、デバイス筐体内でレンズ及びセンサを回転させることによって）変更することができ、したがって単一の光学センサ１６４が、タッチスクリーンディスプレイと共に、ビデオ会議にも静止画像及び／又はビデオの取得にも使用される。

【０１１３】

デバイス１００は、任意選択的に、１つ以上の深度カメラセンサ１７５もまた含む。図１Ａは、Ｉ／Ｏサブシステム１０６内の深度カメラコントローラ１６９に結合された深度カメラセンサを示す。深度カメラセンサ１７５は、環境からデータを受信して、視点（例えば、深度カメラセンサ）からのシーン内のオブジェクト（例えば、顔面）の３次元モデルを作成する。いくつかの実施形態では、撮像モジュール１４３（カメラモジュールとも呼ばれる）と連携して、深度カメラセンサ１７５は、任意選択的に、撮像モジュール１４３によってキャプチャされた画像の異なる部分の深度マップを判定するために使用される。いくつかの実施形態では、ユーザが他のビデオ会議参加者をタッチスクリーンディスプレイ上で見ている間、任意選択的に、深度情報を有するユーザの画像をビデオ会議のために取得し、また、深度マップデータを有する自撮り画像をキャプチャするために、デバイス１００の前面に深度カメラセンサが配置されている。いくつかの実施形態では、深度カメラセンサ１７５は、デバイスの背面に、又はデバイス１００の背面及び前面に配置される。いくつかの実施形態では、深度カメラセンサ１７５のポジションは、ユーザによって（例えば、デバイス筐体内でレンズ及びセンサを回転させることによって）変更することができ、したがって深度カメラセンサ１７５が、タッチスクリーンディスプレイと共に、ビデオ会議にも静止画像及び／又はビデオの取得にも使用される。

【０１１４】

デバイス１００はまた、任意選択的に、１つ以上の接触強度センサ１６５を含む。図１Ａは、Ｉ／Ｏサブシステム１０６内の強度センサコントローラ１５９に結合された接触強度センサを示す。接触強度センサ１６５は、任意選択的に、１つ以上のピエゾ抵抗ひずみゲージ、容量性力センサ、電気力センサ、圧電力センサ、光学力センサ、容量性タッチ感知面、又は他の強度センサ（例えば、タッチ感知面上の接触の力（若しくは圧力）を測定するために使用されるセンサ）を含む。接触強度センサ１６５は、接触強度情報（例えば、圧力情報、又は圧力情報に対するプロキシ）を環境から受信する。いくつかの実施形態では、少なくとも１つの接触強度センサは、タッチ感知面（例えばタッチ感知ディスプレイシステム１１２）と並置される、又はそれに近接される。いくつかの実施形態では、少なくとも１つの接触強度センサは、デバイス１００の前面に配置されたタッチスクリーンディスプレイ１１２の反対側である、デバイス１００の背面に配置される。

【０１１５】

また、デバイス１００は、任意選択的に、１つ以上の近接センサ１６６を含む。図１Ａは、周辺機器インタフェース１１８に結合された近接センサ１６６を示す。あるいは、近接センサ１６６は、任意選択的に、Ｉ／Ｏサブシステム１０６内の入力コントローラ１６０に結合される。近接センサ１６６は、任意選択的に、全体が参照により本明細書に組み込まれる、米国特許出願第１１／２４１，８３９号、「Ｐｒｏｘｉｍｉｔｙ Ｄｅｔｅｃｔｏｒ Ｉｎ Ｈａｎｄｈｅｌｄ Ｄｅｖｉｃｅ」、同第１１／２４０，７８８号、「Ｐｒ

ｏｘｉｍｉｔｙ Ｄｅｔｅｃｔｏｒ Ｉｎ Ｈａｎｄｈｅｌｄ Ｄｅｖｉｃｅ」、同第１１／６２０，７０２号、「Ｕｓｉｎｇ Ａｍｂｉｅｎｔ Ｌｉｇｈｔ Ｓｅｎｓｏｒ Ｔｏ Ａｕｇｍｅｎｔ Ｐｒｏｘｉｍｉｔｙ Ｓｅｎｓｏｒ Ｏｕｔｐｕｔ」、同第１１／５８６，８６２号、「Ａｕｔｏｍａｔｅｄ Ｒｅｓｐｏｎｓｅ Ｔｏ Ａｎｄ Ｓｅｎｓｉｎｇ Ｏｆ Ｕｓｅｒ Ａｃｔｉｖｉｔｙ Ｉｎ Ｐｏｒｔａｂｌｅ Ｄｅｖｉｃｅｓ」、及び同第１１／６３８，２５１号、「Ｍｅｔｈｏｄｓ Ａｎｄ Ｓｙｓｔｅｍｓ Ｆｏｒ Ａｕｔｏｍａｔｉｃ Ｃｏｎｆｉｇｕｒａｔｉｏｎ Ｏｆ Ｐｅｒｉｐｈｅｒａｌｓ」で記載されているように機能する。いくつかの実施形態では、多機能デバイスが、ユーザの耳の近くに置かれた場合（例えば、ユーザが電話をかけている場合）、近接センサは、タッチスクリーン１１２をオフにして無効化する。

【０１１６】

デバイス１００はまた、任意選択的に、１つ以上の触知出力生成器１６７を含む。図１Ａは、Ｉ／Ｏサブシステム１０６内の触覚フィードバックコントローラ１６１に結合された触知出力生成器を示す。触知出力生成器１６７は、任意選択的に、スピーカ若しくは他のオーディオ構成要素などの１つ以上の電気音響デバイス、及び／又はモータ、ソレノイド、電気活性ポリマー、圧電アクチュエータ、静電アクチュエータ、若しくは他の触知出力生成構成要素（例えば、デバイス上で電気信号を触知出力に変換する構成要素）などのエネルギを直線の動きに変換する電気機械デバイスを含む。接触強度センサ１６５は、触知フィードバック生成命令を触覚フィードバックモジュール１３３から受信し、デバイス１００のユーザが感知することが可能な触知出力をデバイス１００上に生成する。いくつかの実施形態では、少なくとも１つの触知出力生成器は、タッチ感知面（例えば、タッチ感知ディスプレイシステム１１２）と並置される、又はそれに近接しており、任意選択的に、タッチ感知面を垂直方向（例えば、デバイス１００の表面の内／外）に、又は水平方向（例えば、デバイス１００の表面と同じ平面内の前後）に移動させることによって、触知出力を生成する。いくつかの実施形態では、少なくとも１つの触知出力生成器センサは、デバイス１００の前面に配置されたタッチスクリーンディスプレイ１１２の反対側である、デバイス１００の背面に配置される。

【０１１７】

また、デバイス１００は、任意選択的に、１つ以上の加速度計１６８を含む。図１Ａは、周辺機器インタフェース１１８に結合された加速度計１６８を示す。あるいは、加速度計１６８は、任意選択的に、Ｉ／Ｏサブシステム１０６内の入力コントローラ１６０に結合される。加速度計１６８は、任意選択的に、どちらも全体が参照により本明細書に組み込まれる、米国特許出願公開第２００５０１９００５９号、「Ａｃｃｅｌｅｒａｔｉｏｎ－ｂａｓｅｄ Ｔｈｅｆｔ Ｄｅｔｅｃｔｉｏｎ Ｓｙｓｔｅｍ ｆｏｒ Ｐｏｒｔａｂｌｅ Ｅｌｅｃｔｒｏｎｉｃ Ｄｅｖｉｃｅｓ」、及び米国特許出願公開第２００６００１７６９２号、「Ｍｅｔｈｏｄｓ Ａｎｄ Ａｐｐａｒａｔｕｓｅｓ Ｆｏｒ Ｏｐｅｒａｔｉｎｇ Ａ Ｐｏｒｔａｂｌｅ Ｄｅｖｉｃｅ Ｂａｓｅｄ Ｏｎ Ａｎ Ａｃｃｅｌｅｒｏｍｅｔｅｒ」に記載されているように機能する。いくつかの実施形態では、情報は、１つ以上の加速度計から受信したデータの分析に基づいて、縦長表示又は横長表示でタッチスクリーンディスプレイに表示される。デバイス１００は、加速度計（単数又は複数）１６８に加えて、磁気計並びにデバイス１００のロケーション及び配向（例えば、縦方向又は横方向）に関する情報を取得するためのＧＰＳ（又はＧＬＯＮＡＳＳ又は他のグローバルナビゲーションシステム）受信機を任意選択的に含む。

【０１１８】

いくつかの実施形態では、メモリ１０２内に記憶されているソフトウェア構成要素は、オペレーティングシステム１２６、通信モジュール（又は命令セット）１２８、接触／動きモジュール（又は命令セット）１３０、グラフィックモジュール（又は命令セット）１３２、テキスト入力モジュール（又は命令セット）１３４、全地球測位システム（Global Positioning System、ＧＰＳ）モジュール（又は命令セット）１３５、及びアプリケーション（又は命令セット）１３６を含む。更に、いくつかの実施形態では、メモリ１０２

（図１Ａ）又は３７０（図３）は、図１Ａ及び図３に示されるように、デバイス／グローバル内部状態１５７を記憶する。デバイス／グローバル内部状態１５７は、現在アクティブ状態のアプリケーションがある場合に、どのアプリケーションがアクティブであるかを示すアクティブアプリケーション状態、どのアプリケーション、ビュー、又は他の情報がタッチスクリーンディスプレイ１１２の様々な領域を占めているかを示す表示状態、デバイスの様々なセンサ及び入力コントロールデバイス１１６から取得した情報を含むセンサ状態、並びにデバイスのロケーション及び／又は姿勢に関するロケーション情報のうちの１つ以上を含む。

【０１１９】

オペレーティングシステム１２６（例えば、Ｄａｒｗｉｎ、ＲＴＸＣ、ＬＩＮＵＸ、ＵＮＩＸ、ＯＳ Ｘ、ｉＯＳ、ＷＩＮＤＯＷＳ、又はＶｘＷｏｒｋｓなどの組込み型オペレーティングシステム）は、全般的なシステムタスク（例えば、メモリ管理、記憶デバイス制御、電力管理など）を制御及び管理する様々なソフトウェア構成要素及び／又はドライバを含み、様々なハードウェア構成要素とソフトウェア構成要素との間の通信を容易にする。

【０１２０】

通信モジュール１２８は、１つ以上の外部ポート１２４を介して他のデバイスとの通信を容易にし、ＲＦ回路１０８及び／又は外部ポート１２４が受信したデータを処理するための様々なソフトウェア構成要素をも含む。外部ポート１２４（例えば、ユニバーサルシリアルバス（Universal Serial Bus、ＵＳＢ）、ＦＩＲＥＷＩＲＥなど）は、直接的に、又はネットワーク（例えばインターネット、無線ＬＡＮなど）を介して間接的に、他のデバイスに結合するように適合されている。いくつかの実施形態では、外部ポートは、ｉＰｏｄ（登録商標）（Ａｐｐｌｅ Ｉｎｃ．の商標）デバイス上で使用される３０ピンコネクタと同じ若しくは同様であり、かつ／又はそれに適合しているマルチピン（例えば、３０ピン）コネクタである。

【０１２１】

接触／動きモジュール１３０は、任意選択的に、タッチスクリーン１１２及び他のタッチ感知デバイス（例えば、タッチパッド又は物理クリックホイール）との接触を（ディスプレイコントローラ１５６と連携して）検出する。接触／動きモジュール１３０は、接触が生じたか否かを判定すること（例えば、指ダウンイベントを検出すること）、接触の強度（例えば、接触の力若しくは圧力、又は接触の力若しくは圧力の代替物）を判定すること、接触の移動が存在するか否かを判定し、タッチ感知面を横断する移動を追跡すること（例えば、指をドラッグする１つ以上のイベントを検出すること）、及び接触が中止したか否かを判定すること（例えば、指アップイベント又は接触の中断を検出すること）などの、接触の検出に関する様々な動作を実行するための、様々なソフトウェア構成要素を含む。接触／動きモジュール１３０は、タッチ感知面から接触データを受信する。一連の接触データによって表される、接触点の移動を判定することは、任意選択的に、接触点の速さ（大きさ）、速度（大きさ及び方向）、及び／又は加速度（大きさ及び／又は方向の変更）を判定することを含む。これらの動作は、任意選択的に、単一の接触（例えば、１本の指の接触）又は複数の同時接触（例えば、「マルチタッチ」／複数の指の接触）に適用される。いくつかの実施形態では、接触／動きモジュール１３０及びディスプレイコントローラ１５６は、タッチパッド上の接触を検出する。

【０１２２】

いくつかの実施形態では、接触／動きモジュール１３０は、ユーザによって動作が実行されたか否かを判定するために（例えば、ユーザがアイコン上で「クリック」したか否かを判定するために）、１つ以上の強度閾値のセットを使用する。いくつかの実施形態では、強度閾値の少なくともサブセットは、ソフトウェアパラメータに従って判定される（例えば、強度閾値は、特定の物理アクチュエータのアクティブ化閾値によって判定されるのではなく、デバイス１００の物理ハードウェアを変更することなく調整することができる）。例えば、トラックパッド又はタッチスクリーンディスプレイのマウス「クリック」閾

値は、トラックパッド又はタッチスクリーンディスプレイハードウェアを変更することなく、広範囲の既定の閾値のうちのいずれかに設定することができる。加えて、いくつかの実装形態では、デバイスのユーザに、（例えば、個々の強度閾値を調整すること、及び／又は複数の強度閾値をシステムレベルのクリック「強度」パラメータによって一度に調整することによって）強度閾値のセットのうちの１つ以上を調整するソフトウェア設定が提供される。

【０１２３】

接触／動きモジュール１３０は、任意選択的に、ユーザによるジェスチャ入力を検出する。タッチ感知面上の異なるジェスチャは、異なる接触パターンを有する（例えば検出される接触の動き、タイミング、及び／又は強度が異なる）。したがって、ジェスチャは、任意選択的に、特定の接触パターンを検出することによって検出される。例えば、指タップジェスチャを検出することは、指ダウンイベントを検出し、それに続いて指ダウンイベントと同じポジション（又は実質的に同じポジション）（例えば、アイコンのポジション）で指アップ（リフトオフ）イベントを検出することを含む。別の例として、タッチ感知面上で指スワイプジェスチャを検出することは、指ダウンイベントを検出し、それに続いて１つ以上の指ドラッグイベントを検出し、その後それに続いて指アップ（リフトオフ）イベントを検出することを含む。

【０１２４】

グラフィックモジュール１３２は、表示されるグラフィックの視覚的な影響（例えば、輝度、透明度、彩度、コントラスト、又は他の視覚的プロパティ）を変更する構成要素を含む、タッチスクリーン１１２又は他のディスプレイ上にグラフィックをレンダリング及び表示する様々な既知のソフトウェア構成要素を含む。本明細書では、「グラフィック」という用語は、それだけに限定されるものではないが、文字、ウェブページ、アイコン（ソフトキーを含むユーザインタフェースオブジェクトなど）、デジタル画像、ビデオ、アニメーションなどを含む、ユーザに表示することができる任意のオブジェクトを含む。

【０１２５】

いくつかの実施形態では、グラフィックモジュール１３２は、使用されることになるグラフィックを表すデータを記憶する。各グラフィックには、任意選択的に、対応するコードが割り当てられる。グラフィックモジュール１３２は、アプリケーションなどから、必要に応じて、座標データ及び他のグラフィックプロパティデータと共に、表示されることとなるグラフィックを指定する１つ以上のコードを受信し、次にディスプレイコントローラ１５６に出力するスクリーンの画像データを生成する。

【０１２６】

触覚フィードバックモジュール１３３は、触知出力生成器（単数又は複数）１６７によって使用される命令を生成するための様々なソフトウェア構成要素を含み、ユーザのデバイス１００との相互作用に応じて、デバイス１００上の１つ以上のロケーションでの触知出力を生成する。

【０１２７】

テキスト入力モジュール１３４は、任意選択的に、グラフィックモジュール１３２の構成要素であり、様々なアプリケーション（例えば、連絡先１３７、電子メール１４０、ＩＭ１４１、ブラウザ１４７、及びテキスト入力を必要とする任意の他のアプリケーション）でテキストを入力するためのソフトキーボードを提供する。

【０１２８】

ＧＰＳモジュール１３５は、デバイスのロケーションを判定し、様々なアプリケーション内で使用するためにこの情報を提供する（例えば、ロケーションベースのダイアリングで使用するために電話１３８へ、ピクチャ／ビデオメタデータとしてカメラ１４３へ、及び気象ウィジェット、ローカルイエローページウィジェット、及び地図／ナビゲーションウィジェットなどのロケーションベースのサービスを提供するアプリケーションへ）。

【０１２９】

アプリケーション１３６は、任意選択的に、以下のモジュール（又は命令セット）又は

それらのサブセット若しくはスーパーセットを含む。
- 連絡先モジュール１３７（アドレス帳又は連絡先リストと呼ばれることもある）、
- 電話モジュール１３８、
- ビデオ会議モジュール１３９、
- 電子メールクライアントモジュール１４０、
- インスタントメッセージング（Instant messaging、ＩＭ）モジュール１４１、
- トレーニングサポートモジュール１４２、
- 静止画像及び／又はビデオ用のカメラモジュール１４３、
- 画像管理モジュール１４４、
- ビデオプレーヤモジュール、
- 音楽プレーヤモジュール、
- ブラウザモジュール１４７、
- カレンダーモジュール１４８、
- 任意選択的に、気象ウィジェット１４９－１、株価ウィジェット１４９－２、計算機ウィジェット１４９－３、アラーム時計ウィジェット１４９－４、辞書ウィジェット１４９－５、及びユーザによって取得された他のウィジェット、並びにユーザ作成ウィジェット１４９－６のうちの１つ以上を含むウィジェットモジュール１４９、
- ユーザ作成ウィジェット１４９－６を作成するためのウィジェットクリエータモジュール１５０、
- 検索モジュール１５１、
- ビデオプレーヤモジュール及び音楽プレーヤモジュールを一体化したビデオ及び音楽プレーヤモジュール１５２、
- メモモジュール１５３、
- 地図モジュール１５４、及び／又は、
- オンラインビデオモジュール１５５。

【０１３０】
任意選択的にメモリ１０２に記憶される他のアプリケーション１３６の例としては、他のワードプロセッシングアプリケーション、他の画像編集アプリケーション、描画アプリケーション、プレゼンテーションアプリケーション、ＪＡＶＡ対応アプリケーション、暗号化、デジタル著作権管理、オーディオ認識、及びオーディオ複製が挙げられる。

【０１３１】
タッチスクリーン１１２、ディスプレイコントローラ１５６、接触／動きモジュール１３０、グラフィックモジュール１３２、及びテキスト入力モジュール１３４と共に、連絡先モジュール１３７は、任意選択的に、（例えば、メモリ１０２又はメモリ３７０内の連絡先モジュール１３７のアプリケーション内部状態１９２に記憶される）アドレス帳又は連絡先リストを管理するために用いられ、それには、アドレス帳に名前（単数又は複数）を追加すること、アドレス帳から名前（単数又は複数）を削除すること、電話番号（単数又は複数）、電子メールアドレス（単数又は複数）、住所（単数又は複数）、又は他の情報を名前に関連付けること、画像を名前に関連付けること、名前を分類して並べ替えること、電話番号又は電子メールアドレスを提供して、電話１３８、ビデオ会議モジュール１３９、電子メール１４０、又はＩＭ１４１による通信を開始及び／又は促進することなどを含む。アドレス帳又は連絡先リストを管理するために使用される。

【０１３２】
電話モジュール１３８は、ＲＦ回路１０８、オーディオ回路１１０、スピーカ１１１、マイクロフォン１１３、タッチスクリーン１１２、ディスプレイコントローラ１５６、接触／動きモジュール１３０、グラフィックモジュール１３２、及びテキスト入力モジュール１３４と連携して、任意選択的に、電話番号に対応する一連の文字の入力、連絡先モジュール１３７内の１つ以上の電話番号へのアクセス、入力された電話番号の修正、個別の電話番号のダイヤル、通話の実行、並びに通話終了時の接続解除及び通話停止のために使用される。前述したように、無線通信は、任意選択的に、複数の通信規格、プロトコル、

及び技術のうちのいずれかを使用する。

【０１３３】

ビデオ会議モジュール１３９は、ＲＦ回路１０８、オーディオ回路１１０、スピーカ１１１、マイクロフォン１１３、タッチスクリーン１１２、ディスプレイコントローラ１５６、光学センサ１６４、光学センサコントローラ１５８、接触／動きモジュール１３０、グラフィックモジュール１３２、テキスト入力モジュール１３４、連絡先モジュール１３７、及び電話モジュール１３８と連携して、ユーザの命令に従ってユーザと１人以上の他の参加者との間のビデオ会議を開始、実行、及び終了するための実行可能な命令を含む。

【０１３４】

電子メールクライアントモジュール１４０は、ＲＦ回路１０８、タッチスクリーン１１２、ディスプレイコントローラ１５６、接触／動きモジュール１３０、グラフィックモジュール１３２、及びテキスト入力モジュール１３４と連携して、ユーザの命令に応じて電子メールを作成、送信、受信、及び管理するための実行可能な命令を含む。画像管理モジュール１４４と連携して、電子メールクライアントモジュール１４０は、カメラモジュール１４３で撮影された静止画像又はビデオ画像を有する電子メールの作成及び送信を非常に容易にする。

【０１３５】

インスタントメッセージングモジュール１４１は、ＲＦ回路１０８、タッチスクリーン１１２、ディスプレイコントローラ１５６、接触／動きモジュール１３０、グラフィックモジュール１３２、及びテキスト入力モジュール１３４と連携して、インスタントメッセージに対応する一連の文字の入力、以前に入力された文字の修正、（例えば、電話通信ベースのインスタントメッセージ向けのショートメッセージサービス（Short Message Service、ＳＭＳ）若しくはマルチメディアメッセージサービス（Multimedia Message Service、ＭＭＳ）プロトコル、又はインターネットベースのインスタントメッセージ向けのＸＭＰＰ、ＳＩＭＰＬＥ、若しくはＩＭＰＳを使用する）個別のインスタントメッセージの送信、インスタントメッセージの受信、及び受信したインスタントメッセージの閲覧のための実行可能な命令を含む。いくつかの実施形態では、送信される及び／又は受信されるインスタントメッセージは、任意選択的に、ＭＭＳ及び／又は拡張メッセージングサービス（Enhanced Messaging Service、ＥＭＳ）でサポートされるようなグラフィック、写真、オーディオファイル、ビデオファイル、及び／又は他の添付ファイルを含む。本明細書では、「インスタントメッセージング」とは、電話通信ベースのメッセージ（例えば、ＳＭＳ又はＭＭＳを使用して送信されるメッセージ）と、インターネットベースのメッセージ（例えば、ＸＭＰＰ、ＳＩＭＰＬＥ、又はＩＭＰＳを使用して送信されるメッセージ）との両方を指す。

【０１３６】

ＲＦ回路１０８、タッチスクリーン１１２、ディスプレイコントローラ１５６、接触／動きモジュール１３０、グラフィックモジュール１３２、テキスト入力モジュール１３４、ＧＰＳモジュール１３５、地図モジュール１５４、及び音楽プレーヤモジュールと連携して、トレーニングサポートモジュール１４２は、実行可能命令を含み、実行可能命令は、トレーニング（例えば、時間、距離、及び／又はカロリー燃焼の目標を有する）を作成し、トレーニングセンサ（スポーツデバイス）と通信し、トレーニングセンサデータを受信し、トレーニングをモニタするために使用されるセンサを較正し、トレーニングのための音楽を選択及び再生し、並びに、トレーニングデータを表示、記憶、及び送信する。

【０１３７】

カメラモジュール１４３は、タッチスクリーン１１２、ディスプレイコントローラ１５６、光学センサ（単数又は複数）１６４、光学センサコントローラ１５８、接触／動きモジュール１３０、グラフィックモジュール１３２、及び画像管理モジュール１４４と連携して、静止画像若しくは（ビデオストリームを含む）ビデオのキャプチャ及びメモリ１０２内への記憶、静止画像若しくはビデオの特性の修正、又はメモリ１０２からの静止画像若しくはビデオを削除するための実行可能な命令を含む。

【０１３８】
画像管理モジュール１４４は、タッチスクリーン１１２、ディスプレイコントローラ１５６、接触／動きモジュール１３０、グラフィックモジュール１３２、テキスト入力モジュール１３４、及びカメラモジュール１４３と連携して、静止画像及び／若しくはビデオの配置、修正（例えば、編集）、又はその他の操作、ラベル付け、削除、（例えば、デジタルスライドショー若しくはアルバムにおける）提示、及び記憶のための実行可能な命令を含む。
【０１３９】
ブラウザモジュール１４７は、ＲＦ回路１０８、タッチスクリーン１１２、ディスプレイコントローラ１５６、接触／動きモジュール１３０、グラフィックモジュール１３２、及びテキスト入力モジュール１３４と連携して、ウェブページ又はその一部、並びにウェブページにリンクされた添付ファイル及び他のファイルの検索、リンク、受信、及び表示を含む、ユーザの命令に従ってインターネットをブラウジングするための実行可能な命令を含む。
【０１４０】
カレンダーモジュール１４８は、ＲＦ回路１０８、タッチスクリーン１１２、ディスプレイコントローラ１５６、接触／動きモジュール１３０、グラフィックモジュール１３２、テキスト入力モジュール１３４、電子メールクライアントモジュール１４０、及びブラウザモジュール１４７と連携して、ユーザの命令に従って、カレンダー及びカレンダーに関連付けられたデータ（例えば、カレンダーアイテム、ｔｏ－ｄｏリストなど）を作成、表示、修正、及び記憶するための実行可能な命令を含む。
【０１４１】
ウィジェットモジュール１４９は、ＲＦ回路１０８、タッチスクリーン１１２、ディスプレイコントローラ１５６、接触／動きモジュール１３０、グラフィックモジュール１３２、テキスト入力モジュール１３４、及びブラウザモジュール１４７と連携して、任意選択的に、ユーザによってダウンロード及び使用されるミニアプリケーション（例えば、気象ウィジェット１４９－１、株価ウィジェット１４９－２、計算機ウィジェット１４９－３、アラーム時計ウィジェット１４９－４、及び辞書ウィジェット１４９－５）、又はユーザによって作成されたミニアプリケーション（例えば、ユーザ作成ウィジェット１４９－６）である。いくつかの実施形態では、ウィジェットは、ＨＴＭＬ（Ｈｙｐｅｒｔｅｘｔ　Ｍａｒｋｕｐ　Ｌａｎｇｕａｇｅ、ハイパーテキストマークアップ言語）ファイル、ＣＳＳ（Ｃａｓｃａｄｉｎｇ　Ｓｔｙｌｅ　Ｓｈｅｅｔｓ、カスケーディングスタイルシート）ファイル、及びＪａｖａＳｃｒｉｐｔファイルを含む。いくつかの実施形態では、ウィジェットは、ＸＭＬ（Ｅｘｔｅｎｓｉｂｌｅ　Ｍａｒｋｕｐ　Ｌａｎｇｕａｇｅ、拡張可能マークアップ言語）ファイル及びＪａｖａＳｃｒｉｐｔファイル（例えば、Ｙａｈｏｏ！ウィジェット）を含む。
【０１４２】
ウィジェットクリエータモジュール１５０は、ＲＦ回路１０８、タッチスクリーン１１２、ディスプレイコントローラ１５６、接触／動きモジュール１３０、グラフィックモジュール１３２、テキスト入力モジュール１３４、及びブラウザモジュール１４７と連携して、任意選択的に、ウィジェットを作成する（例えば、ウェブページのユーザ指定部分をウィジェットにする）ために、ユーザによって使用される。
【０１４３】
検索モジュール１５１は、タッチスクリーン１１２、ディスプレイコントローラ１５６、接触／動きモジュール１３０、グラフィックモジュール１３２、及びテキスト入力モジュール１３４と連携して、ユーザの命令に従って１つ以上の検索基準（例えば、１つ以上のユーザ指定検索語）と一致するメモリ１０２内の文字、音楽、サウンド、画像、ビデオ、及び／又は他のファイルを検索するための実行可能な命令を含む。
【０１４４】
ビデオ及び音楽プレーヤモジュール１５２は、タッチスクリーン１１２、ディスプレイ

コントローラ１５６、接触／動きモジュール１３０、グラフィックモジュール１３２、オーディオ回路１１０、スピーカ１１１、ＲＦ回路１０８、及びブラウザモジュール１４７と連携して、ＭＰ３又はＡＡＣファイルなどの１つ以上のファイル形式で記憶された録音済みの音楽及び他のサウンドファイルをユーザがダウンロード及び再生できるようにする実行可能な命令、並びにビデオを（例えば、タッチスクリーン１１２上又は外部ポート１２４を介して接続された外部のディスプレイ上に）表示、提示、又は別の方法で再生するための実行可能な命令を含む。いくつかの実施形態では、デバイス１００は、任意選択的に、ｉＰｏｄ（Ａｐｐｌｅ　Ｉｎｃ．の商標）などのＭＰ３プレーヤの機能を含む。

【０１４５】

メモモジュール１５３は、タッチスクリーン１１２、ディスプレイコントローラ１５６、接触／動きモジュール１３０、グラフィックモジュール１３２、及びテキスト入力モジュール１３４と連携して、ユーザの命令に従ってメモ、ｔｏ－ｄｏリストなどを作成及び管理するための実行可能な命令を含む。

【０１４６】

地図モジュール１５４は、ＲＦ回路１０８、タッチスクリーン１１２、ディスプレイコントローラ１５６、接触／動きモジュール１３０、グラフィックモジュール１３２、テキスト入力モジュール１３４、ＧＰＳモジュール１３５、及びブラウザモジュール１４７と連携して、任意選択的に、ユーザの命令に従って、地図及び地図に関連付けられたデータ（例えば、運転の道順、特定のロケーション又はその付近の店舗及び他の見どころに関するデータ、並びに他のロケーションベースのデータ）を受信、表示、修正、及び記憶するために使用される。

【０１４７】

オンラインビデオモジュール１５５は、タッチスクリーン１１２、ディスプレイコントローラ１５６、接触／動きモジュール１３０、グラフィックモジュール１３２、オーディオ回路１１０、スピーカ１１１、ＲＦ回路１０８、テキスト入力モジュール１３４、電子メールクライアントモジュール１４０、及びブラウザモジュール１４７と連携して、ユーザが特定のオンラインビデオへのアクセス、特定のオンラインビデオのブラウジング、（例えば、ストリーミング及び／又はダウンロードによる）受信、（例えば、タッチスクリーン上又は外部ポート１２４を介して接続された外部ディスプレイ上の）再生、特定のオンラインビデオへのリンクを有する電子メールの送信、並びにＨ．２６４などの１つ以上のファイル形式のオンラインビデオの他の管理を行うことを可能にする命令を含む。いくつかの実施形態では、特定のオンラインビデオへのリンクを送信するために、電子メールクライアントモジュール１４０ではなく、インスタントメッセージングモジュール１４１が使用される。オンラインビデオアプリケーションについての追加の説明は、その内容の全体が参照により本明細書に組み込まれる、２００７年６月２０日出願の米国仮特許出願第６０／９３６，５６２号、「Ｐｏｒｔａｂｌｅ　Ｍｕｌｔｉｆｕｎｃｔｉｏｎ　Ｄｅｖｉｃｅ，Ｍｅｔｈｏｄ，ａｎｄ　Ｇｒａｐｈｉｃａｌ　Ｕｓｅｒ　Ｉｎｔｅｒｆａｃｅ　ｆｏｒ　Ｐｌａｙｉｎｇ　Ｏｎｌｉｎｅ　Ｖｉｄｅｏｓ」、及び２００７年１２月３１日出願の米国特許出願第１１／９６８，０６７号、「Ｐｏｒｔａｂｌｅ　Ｍｕｌｔｉｆｕｎｃｔｉｏｎ　Ｄｅｖｉｃｅ，Ｍｅｔｈｏｄ，ａｎｄ　Ｇｒａｐｈｉｃａｌ　Ｕｓｅｒ　Ｉｎｔｅｒｆａｃｅ　ｆｏｒ　Ｐｌａｙｉｎｇ　Ｏｎｌｉｎｅ　Ｖｉｄｅｏｓ」を参照されたい。

【０１４８】

上記で識別したモジュール及びアプリケーションは各々、前述した１つ以上の機能及び本出願に記載した方法（例えば、本明細書に記載したコンピュータにより実行される方法及び他の情報処理方法）を実行する実行可能な命令のセットに対応する。これらのモジュール（例えば、命令セット）は、それぞれのソフトウェアプログラム（（例えば、命令を含む）コンピュータプログラムなど）、手順、又はモジュールとして実装される必要はなく、したがって様々な実施形態では、これらのモジュールの様々なサブセットが、任意選択的に組み合わされ、又は他の方法で再構成される。例えば、ビデオプレーヤモジュールは、任意選択的に、音楽プレーヤモジュールと組み合わされて、単一のモジュール（例え

ば、図１Ａのビデオ及び音楽プレーヤモジュール１５２）にされる。いくつかの実施形態では、メモリ１０２は、任意選択的に、上記で識別したモジュール及びデータ構造のサブセットを記憶する。更に、メモリ１０２は、上記で説明されていない追加のモジュール及びデータ構造を任意選択的に記憶する。

【０１４９】

いくつかの実施形態では、デバイス１００は、そのデバイスにおける既定の機能のセットの動作がタッチスクリーン及び／又はタッチパッドのみを介して実行されるデバイスである。デバイス１００が動作するための主要な入力コントロールデバイスとしてタッチスクリーン及び／又はタッチパッドを使用することにより、任意選択的に、デバイス１００上の物理的な入力コントロールデバイス（プッシュボタン、ダイヤルなど）の数が削減される。

【０１５０】

タッチスクリーン及び／又はタッチパッドを通じてのみ実行される既定の機能のセットは、任意選択的に、ユーザインタフェース間のナビゲーションを含む。いくつかの実施形態では、タッチパッドは、ユーザによってタッチされたときに、デバイス１００上に表示される任意のユーザインタフェースから、メインメニュー、ホームメニュー、又はルートメニューにデバイス１００をナビゲートする。このような実施形態では、「メニューボタン」は、タッチパッドを使用して実装される。いくつかの他の実施形態では、メニューボタンは、タッチパッドではなく、物理プッシュボタン又はその他の物理入力コントロールデバイスである。

【０１５１】

図１Ｂは、いくつかの実施形態に係る、イベント処理のための例示的な構成要素を示すブロック図である。いくつかの実施形態では、メモリ１０２（図１Ａ）又は３７０（図３）は、イベントソート部１７０（例えば、オペレーティングシステム１２６内）と、個別のアプリケーション１３６－１（例えば、前述のアプリケーション１３７～１５１、１５５、３８０～３９０のうちのいずれか）とを含む。

【０１５２】

イベントソート部１７０は、イベント情報を受信し、イベント情報を配信するアプリケーション１３６－１、及びアプリケーション１３６－１のアプリケーションビュー１９１を判定する。イベントソート部１７０は、イベントモニタ１７１及びイベントディスパッチャモジュール１７４を含む。いくつかの実施形態では、アプリケーション１３６－１は、アプリケーションがアクティブ又は実行中であるときにタッチ感知ディスプレイ１１２に表示される現在のアプリケーションビュー（単数又は複数）を示すアプリケーション内部状態１９２を含む。いくつかの実施形態では、デバイス／グローバル内部状態１５７は、どのアプリケーション（単数又は複数）が現在アクティブであるかを判定するためにイベントソート部１７０によって使用され、アプリケーション内部状態１９２は、イベント情報が配信されるアプリケーションビュー１９１を判定するためにイベントソート部１７０によって使用される。

【０１５３】

いくつかの実施形態では、アプリケーション内部状態１９２は、アプリケーション１３６－１が実行を再開するときに使用すべき再開情報、アプリケーション１３６－１によって表示されている情報を示す又は表示する準備ができたユーザインタフェース状態情報、ユーザがアプリケーション１３６－１の前の状態又はビューに戻ることを可能にする状態キュー、及びユーザによって行われた前のアクションのリドゥ／アンドゥキューのうちの１つ以上などの追加情報を含む。

【０１５４】

イベントモニタ１７１は、周辺機器インタフェース１１８からイベント情報を受信する。イベント情報は、サブイベント（例えば、タッチ感知ディスプレイ１１２でのマルチタッチジェスチャの一部としてのユーザタッチ）に関する情報を含む。周辺機器インタフェース１１８は、Ｉ／Ｏサブシステム１０６、又は近接センサ１６６、加速度計（単数又は

複数）１６８、及び／若しくは（オーディオ回路１１０を介した）マイクロフォン１１３などのセンサから受信する情報を送信する。周辺機器インタフェース１１８がＩ／Ｏサブシステム１０６から受信する情報は、タッチ感知ディスプレイ１１２又はタッチ感知面からの情報を含む。

【０１５５】

いくつかの実施形態では、イベントモニタ１７１は、所定の間隔で周辺機器インタフェース１１８に要求を送信する。それに応じて、周辺機器インタフェース１１８は、イベント情報を送信する。他の実施形態では、周辺機器インタフェース１１８は、重要なイベント（例えば、所定のノイズ閾値を上回る及び／又は所定の持続時間を超える入力の受信）があるときのみイベント情報を送信する。

【０１５６】

いくつかの実施形態では、イベントソート部１７０はまた、ヒットビュー判定モジュール１７２及び／又はアクティブイベント認識部判定モジュール１７３を含む。

【０１５７】

ヒットビュー判定モジュール１７２は、タッチ感知ディスプレイ１１２が２つ以上のビューを表示しているときに、サブイベントが１つ以上のビュー内のどこで起きたかを判定するソフトウェア手順を提供する。ビューは、ユーザがディスプレイ上で見ることができる制御装置及び他の要素から構成されている。

【０１５８】

アプリケーションに関連付けられたユーザインタフェースの別の態様は、本明細書ではアプリケーションビュー又はユーザインタフェースウィンドウと呼ばれることもあるビューのセットであり、その中で情報が表示され、タッチに基づくジェスチャが生じる。タッチが検出される（個別のアプリケーションの）アプリケーションビューは、任意選択的に、アプリケーションのプログラム階層又はビュー階層内のプログラムレベルに対応する。例えば、タッチが検出される最下位レベルビューは、任意選択的に、ヒットビューと呼ばれ、また、適切な入力として認識されるイベントのセットは、任意選択的に、タッチによるジェスチャを開始する初期タッチのヒットビューに少なくとも部分的に基づいて判定される。

【０１５９】

ヒットビュー判定モジュール１７２は、タッチに基づくジェスチャのサブイベントに関連する情報を受信する。アプリケーションが階層状に構成された複数のビューを有するとき、ヒットビュー判定モジュール１７２は、サブイベントを処理すべき階層内の最下位のビューとして、ヒットビューを識別する。ほとんどの状況では、ヒットビューは、開始サブイベント（例えば、イベント又は潜在的イベントを形成する一連のサブイベントにおける第１のサブイベント）が発生する最も低いレベルのビューである。ヒットビューがヒットビュー判定モジュール１７２によって識別されると、ヒットビューは、通常、ヒットビューとして識別されたタッチ又は入力ソースと同じタッチ又は入力ソースに関係する全てのサブイベントを受信する。

【０１６０】

アクティブイベント認識部判定モジュール１７３は、ビュー階層内のどのビュー（単数又は複数）が特定の一連のサブイベントを受信すべきかを判定する。いくつかの実施形態では、アクティブイベント認識部判定モジュール１７３は、ヒットビューのみが特定の一連のサブイベントを受信すべきであると判定する。他の実施形態では、アクティブイベント認識部判定モジュール１７３は、サブイベントの物理的ロケーションを含む全てのビューがアクティブに関わりがあるビューであると判定し、したがって、全てのアクティブに関わりがあるビューが、特定の一連のサブイベントを受信すべきであると判定する。他の実施形態では、タッチサブイベントが１つの特定のビューに関連付けられたエリアに完全に限定された場合でも、階層内の上位のビューは、依然としてアクティブに関わりがあるビューであり続ける。

【０１６１】

イベントディスパッチャモジュール１７４は、イベント情報をイベント認識部（例えばイベント認識部１８０）にディスパッチする。アクティブイベント認識部判定モジュール１７３を含む実施形態では、イベントディスパッチャモジュール１７４は、アクティブイベント認識部判定モジュール１７３により判定されたイベント認識部にイベント情報を配信する。いくつかの実施形態では、イベントディスパッチャモジュール１７４は、個別のイベント受信部１８２によって取り出されるイベント情報をイベントキューに記憶する。

【０１６２】

いくつかの実施形態では、オペレーティングシステム１２６は、イベントソート部１７０を含む。あるいは、アプリケーション１３６－１がイベントソート部１７０を含む。更に他の実施形態では、イベントソート部１７０は、独立型のモジュールであり、又は接触／動きモジュール１３０などのメモリ１０２内に記憶されている別のモジュールの一部である。

【０１６３】

いくつかの実施形態では、アプリケーション１３６－１は、各々がアプリケーションのユーザインタフェースの個別のビュー内で発生するタッチイベントを処理する命令を含む、複数のイベント処理部１９０及び１つ以上のアプリケーションビュー１９１を含む。アプリケーション１３６－１の各アプリケーションビュー１９１は、１つ以上のイベント認識部１８０を含む。典型的には、個別のアプリケーションビュー１９１は、複数のイベント認識部１８０を含む。他の実施形態では、イベント認識部１８０のうちの１つ以上は、ユーザインタフェースキット、又は、アプリケーション１３６－１がメソッド及び他のプロパティを継承する上位レベルのオブジェクトなどの、別個のモジュールの一部である。いくつかの実施形態では、個別のイベント処理部１９０は、データ更新部１７６、オブジェクト更新部１７７、ＧＵＩ更新部１７８、及び／又はイベントソート部１７０から受信されたイベントデータ１７９、のうちの１つ以上を含む。イベント処理部１９０は、任意選択的に、データ更新部１７６、オブジェクト更新部１７７、又はＧＵＩ更新部１７８を利用し又は呼び出して、アプリケーション内部状態１９２を更新する。あるいは、アプリケーションビュー１９１のうちの１つ以上が、１つ以上のそれぞれのイベント処理部１９０を含む。また、いくつかの実施形態では、データ更新部１７６、オブジェクト更新部１７７、及びＧＵＩ更新部１７８のうちの１つ以上は、個別のアプリケーションビュー１９１に含まれる。

【０１６４】

個別のイベント認識部１８０は、イベントソート部１７０からイベント情報（例えば、イベントデータ１７９）を受信し、イベント情報からイベントを識別する。イベント認識部１８０は、イベント受信部１８２及びイベント比較部１８４を含む。いくつかの実施形態では、イベント認識部１８０はまた、メタデータ１８３及びイベント配信命令１８８（任意選択的にサブイベント配信命令を含む）の少なくともサブセットも含む。

【０１６５】

イベント受信部１８２は、イベントソート部１７０からイベント情報を受信する。イベント情報は、サブイベント、例えば、タッチ又はタッチの移動についての情報を含む。サブイベントに応じて、イベント情報はまた、サブイベントのロケーションなどの追加情報を含む。サブイベントがタッチの動きに関わるとき、イベント情報はまた任意選択的に、サブイベントの速さ及び方向を含む。いくつかの実施形態では、イベントは、１つの配向から別の配向への（例えば、縦向きから横向きへ、又はその逆の）デバイスの回転を含み、イベント情報は、デバイスの現在の配向（デバイスの姿勢とも呼ぶ）についての対応する情報を含む。

【０１６６】

イベント比較部１８４は、イベント情報を、既定のイベント又はサブイベントの定義と比較し、その比較に基づいて、イベント又はサブイベントを判定するか、あるいはイベント又はサブイベントの状態を判定若しくは更新する。いくつかの実施形態では、イベント比較部１８４は、イベント定義１８６を含む。イベント定義１８６は、例えばイベント１

（１８７－１）及びイベント２（１８７－２）などのイベント（例えば、既定の一連のサブイベント）の定義を含む。いくつかの実施形態では、イベント（１８７－１及び／又は１８７－２）内のサブイベントは、例えば、タッチの開始、タッチの終了、タッチの移動、タッチのキャンセル、及び複数のタッチを含む。一実施例では、イベント１（１８７－１）についての定義は、表示されたオブジェクト上のダブルタップである。ダブルタップは、例えば、所定の段階に対する表示オブジェクト上の第１のタッチ（タッチ開始）、所定の段階に対する第１のリフトオフ（タッチ終了）、所定の段階に対する表示オブジェクト上の第２のタッチ（タッチ開始）、及び所定の段階に対する第２のリフトオフ（タッチ終了）を含む。別の実施例では、イベント２（１８７－２）の定義は、表示されたオブジェクト上のドラッグである。ドラッグは、例えば、所定の段階に対する表示オブジェクト上のタッチ（又は接触）、タッチ感知ディスプレイ１１２にわたるタッチの移動、及びタッチのリフトオフ（タッチ終了）を含む。いくつかの実施形態では、イベントは、１つ以上の関連付けられたイベント処理部１９０に関する情報も含む。

【０１６７】

いくつかの実施形態では、イベント定義１８６は、個別のユーザインタフェースオブジェクトについてのイベントの定義を含む。いくつかの実施形態では、イベント比較部１８４は、どのユーザインタフェースオブジェクトがサブイベントに関連付けられているかを判定するヒットテストを実行する。例えば、タッチ感知ディスプレイ１１２に３つのユーザインタフェースオブジェクトが表示されているアプリケーションビュー内で、タッチ感知ディスプレイ１１２上でタッチが検出されると、イベント比較部１８４は、ヒットテストを実行して、３つのユーザインタフェースオブジェクトのうちのどれがタッチ（サブイベント）に関連付けられているかを判定する。表示された各オブジェクトが、個別のイベント処理部１９０に関連付けられている場合、イベント比較部は、ヒットテストの結果を用いて、どのイベント処理部１９０をアクティブ化すべきかを判定する。例えば、イベント比較部１８４は、ヒットテストをトリガするサブイベント及びオブジェクトに関連付けられたイベント処理部を選択する。

【０１６８】

いくつかの実施形態では、個別のイベント１８７の定義は、一連のサブイベントがイベント認識部のイベントタイプに対応するか否かが判定されるまで、イベント情報の配信を遅らせる遅延アクションも含む。

【０１６９】

個別のイベント認識部１８０は、一連のサブイベントがイベント定義１８６のイベントのいずれとも一致しないと判定した場合、個別のイベント認識部１８０は、イベント不可能、イベント失敗、又はイベント終了の状態に入り、その後は、タッチに基づくジェスチャの次のサブイベントを無視する。この状況では、ヒットビューについてアクティブのままである他のイベント認識部があれば、そのイベント認識部は、進行中のタッチによるジェスチャのサブイベントの追跡及び処理を続行する。

【０１７０】

いくつかの実施形態では、個別のイベント認識部１８０は、イベント配信システムがどのようにサブイベント配信を実行すべきかをアクティブに関与しているイベント認識部に示す構成可能なプロパティ、フラグ、及び／又はリストを有するメタデータ１８３を含む。いくつかの実施形態では、メタデータ１８３は、イベント認識部が互いにどのように相互作用するか、又はイベント認識部が互いにどのように相互作用することが可能となるかを示す構成可能なプロパティ、フラグ、及び／又はリストを含む。いくつかの実施形態では、メタデータ１８３は、サブイベントがビュー階層又はプログラム階層における多様なレベルに配信されるかを示す構成可能なプロパティ、フラグ、及び／又はリストを含む。

【０１７１】

いくつかの実施形態では、個別のイベント認識部１８０は、イベントの１つ以上の特定のサブイベントが認識されるときに、イベントに関連付けられたイベント処理部１９０をアクティブ化する。いくつかの実施形態では、個別のイベント認識部１８０は、イベント

に関連付けられたイベント情報をイベント処理部１９０に配信する。イベント処理部１９０をアクティブ化することは、個別のヒットビューにサブイベントを送信する（及び、送信を延期する）こととは別個である。いくつかの実施形態では、イベント認識部１８０は、認識したイベントに関連付けられたフラグを投入し、そのフラグに関連付けられたイベント処理部１９０は、そのフラグを捕らえ、既定のプロセスを実行する。

【０１７２】

いくつかの実施形態では、イベント配信命令１８８は、イベント処理部をアクティブ化することなく、サブイベントについてのイベント情報を配信するサブイベント配信命令を含む。代わりに、サブイベント配信命令は、一連のサブイベントと関連付けられたイベント処理部に、又はアクティブに関与しているビューにイベント情報を配信する。一連のサブイベント又はアクティブに関与しているビューと関連付けられたイベント処理部は、イベント情報を受信し、所定のプロセスを実行する。

【０１７３】

いくつかの実施形態では、データ更新部１７６は、アプリケーション１３６－１で使用されるデータを作成及び更新する。例えば、データ更新部１７６は、連絡先モジュール１３７で使用される電話番号を更新し、又はビデオプレーヤモジュールで使用されるビデオファイルを記憶する。いくつかの実施形態では、オブジェクト更新部１７７は、アプリケーション１３６－１で使用されるオブジェクトを作成及び更新する。例えば、オブジェクト更新部１７７は、新しいユーザインタフェースオブジェクトを作成し、又はユーザインタフェースオブジェクトのポジションを更新する。ＧＵＩ更新部１７８は、ＧＵＩを更新する。例えば、ＧＵＩ更新部１７８は、表示情報を準備し、タッチ感知ディスプレイ上に表示するために表示情報をグラフィックモジュール１３２に送る。

【０１７４】

いくつかの実施形態では、イベント処理部（単数又は複数）１９０は、データ更新部１７６、オブジェクト更新部１７７、及びＧＵＩ更新部１７８を含む又はそれらへのアクセスを有する。いくつかの実施形態では、データ更新部１７６、オブジェクト更新部１７７、及びＧＵＩ更新部１７８は、個別のアプリケーション１３６－１又はアプリケーションビュー１９１の単一モジュールに含まれる。他の実施形態では、それらは、２つ以上のソフトウェアモジュールに含まれる。

【０１７５】

タッチ感知ディスプレイ上のユーザのタッチのイベント処理に関する前述の記載は、入力デバイスを用いて多機能デバイス１００を動作させるための他の形態のユーザ入力にも適用されるが、それらの全てがタッチスクリーン上で開始されるわけではないことを理解されたい。例えば、キーボードの単一又は複数の押圧若しくは保持と任意選択的に連携される、マウスの移動及びマウスボタンの押圧、タッチパッド上のタップ、ドラッグ、スクロールなどの接触の移動、ペンスタイラス入力、デバイスの移動、口頭による命令、検出された目の移動、バイオメトリック入力、並びに／又はそれらの任意の組み合わせを、任意選択的に、認識するイベントを定義するサブイベントに対応する入力として利用する。

【０１７６】

図２は、いくつかの実施形態に係る、タッチスクリーン１１２を有するポータブル多機能デバイス１００を示す。タッチスクリーンは、任意選択的に、ユーザインタフェース（user interface、ＵＩ）２００内に１つ以上のグラフィックを表示する。本実施形態、並びに以下で説明される他の実施形態では、ユーザは、例えば、１本以上の指２０２（図には正確な縮尺では描かれていない）又は１つ以上のスタイラス２０３（図には正確な縮尺では描かれていない）を使用して、グラフィック上でジェスチャを実施することによって、それらのグラフィックのうちの１つ以上を選択することが可能となる。いくつかの実施形態では、１つ以上のグラフィックの選択は、ユーザが、その１つ以上のグラフィックとの接触を中断する場合に実施される。いくつかの実施形態では、ジェスチャは、デバイス１００と接触した指の、１回以上のタップ、１回以上のスワイプ（左から右へ、右から左へ、上向きに及び／若しくは下向きに）、並びに／又は、ローリング（右から左へ、左か

ら右へ、上向きに及び／若しくは下向きに）を、任意選択的に含む。いくつかの実装形態又は状況では、グラフィックとの不測の接触は、そのグラフィックを選択するものではない。例えば、選択に対応するジェスチャがタップである場合、アプリケーションアイコンの上をスイープするスワイプジェスチャは、任意選択的に、対応するアプリケーションを選択するものではない。

【０１７７】

デバイス１００はまた、任意選択的に、「ホーム」ボタン又はメニューボタン２０４などの１つ以上の物理ボタンを含む。前述したように、メニューボタン２０４は、任意選択的にデバイス１００上で実行されるアプリケーションのセット内の任意のアプリケーション１３６にナビゲートするために、任意選択的に使用される。あるいは、いくつかの実施形態では、メニューボタンは、タッチスクリーン１１２に表示されるＧＵＩ内のソフトキーとして実装される。

【０１７８】

いくつかの実施形態では、デバイス１００は、タッチスクリーン１１２、メニューボタン２０４、デバイスの電源をオン／オフにしてデバイスをロックするプッシュボタン２０６、音量調整ボタン（単数又は複数）２０８、加入者識別モジュール（ＳＩＭ）カードスロット２１０、ヘッドセットジャック２１２、及びドッキング／充電用外部ポート１２４を含む。プッシュボタン２０６は、任意選択的に、ボタンを押し下げて、既定の期間にわたってボタンを押し下げた状態に保持することによって、デバイスの電源をオン／オフするため、ボタンを押し下げて、既定の時間が経過する前にボタンを解放することによってデバイスをロックするため、及び／又はデバイスをロック解除する、若しくはロック解除プロセスを開始するために、使用される。代替の実施形態では、デバイス１００は、マイクロフォン１１３を介して、いくつかの機能をアクティブ化又は非アクティブ化するための口頭入力もまた受け入れる。デバイス１００は、任意選択的に、タッチスクリーン１１２上の接触の強度を検出する１つ以上の接触強度センサ１６５、及び／又はデバイス１００のユーザに対する触知出力を生成する１つ以上の触知出力生成器１６７もまた含む。

【０１７９】

図３は、いくつかの実施形態に係る、ディスプレイ及びタッチ感知面を有する例示的な多機能デバイスのブロック図である。デバイス３００は、ポータブル型である必要はない。いくつかの実施形態では、デバイス３００は、ラップトップコンピュータ、デスクトップコンピュータ、タブレットコンピュータ、マルチメディアプレーヤデバイス、ナビゲーションデバイス、教育的デバイス（子供の学習玩具など）、ゲームシステム、又はコントロールデバイス（例えば、家庭用又は業務用コントローラ）である。デバイス３００は、通常、１つ以上の処理ユニット（ＣＰＵ）３１０、１つ以上のネットワーク又は他の通信インタフェース３６０、メモリ３７０、及びこれらの構成要素を相互接続する１つ以上の通信バス３２０を含む。通信バス３２０は、任意選択的に、システム構成要素間の通信を相互接続及び制御する回路（チップセットと呼ばれることもある）を含む。デバイス３００は、ディスプレイ３４０を含む入出力（Ｉ／Ｏ）インタフェース３３０を含み、ディスプレイ３４０は、通常、タッチスクリーンディスプレイである。Ｉ／Ｏインタフェース３３０はまた、任意選択的に、キーボード及び／又はマウス（若しくは他のポインティングデバイス）３５０並びにタッチパッド３５５と、デバイス３００上に触知出力を生成する（例えば、図１Ａを参照して前述した触知出力生成器（単数又は複数）１６７に類似している）触知出力生成器３５７と、センサ３５９（例えば、光、加速度、近接、タッチ感知、及び／又は図１Ａを参照して前述した、接触強度センサ（単数又は複数）１６５に類似している接触強度センサ）とを含む。メモリ３７０は、ＤＲＡＭ、ＳＲＡＭ、ＤＤＲ ＲＡＭ、又は他のランダムアクセスソリッドステートメモリデバイスなどの高速ランダムアクセスメモリを含み、任意選択的に、１つ以上の磁気ディスク記憶デバイス、光ディスク記憶デバイス、フラッシュメモリデバイス、又は他の不揮発性ソリッドステート記憶デバイスなどの不揮発性メモリを含む。メモリ３７０は、任意選択的に、ＣＰＵ（単数又は複数）３１０からリモートに位置する１つ以上の記憶デバイスを含む。いくつかの実施形態

では、メモリ３７０は、ポータブル多機能デバイス１００（図１Ａ）のメモリ１０２内に記憶されているプログラム、モジュール、及びデータ構造に類似したプログラム、モジュール、及びデータ構造、又はそのサブセットを記憶する。更に、メモリ３７０は、任意選択的に、ポータブル多機能デバイス１００のメモリ１０２に存在しない追加のプログラム、モジュール、及びデータ構造を記憶する。例えば、デバイス３００のメモリ３７０は、任意選択的に、描画モジュール３８０、プレゼンテーションモジュール３８２、ワードプロセッシングモジュール３８４、ウェブサイト作成モジュール３８６、ディスクオーサリングモジュール３８８、及び／又はスプレッドシートモジュール３９０を記憶するのに対して、ポータブル多機能デバイス１００（図１Ａ）のメモリ１０２は、任意選択的に、これらのモジュールを記憶しない。

【０１８０】

図３の上記で識別した要素は各々、任意選択的に、前述したメモリデバイスのうちの１つ以上の中に記憶される。上記で識別したモジュールは各々、前述した機能を実行する命令セットに対応する。上記で識別したモジュール又はコンピュータプログラム（例えば、命令セット又は命令を含む）は、別個のソフトウェアプログラム（（例えば、命令を含む）コンピュータプログラムなど）、手順、又はモジュールとして実装される必要はなく、したがって様々な実施形態では、これらのモジュールの様々なサブセットが、任意選択的に組み合わされ、又は他の方法で再構成される。いくつかの実施形態では、メモリ３７０は、任意選択的に、上記で識別したモジュール及びデータ構造のサブセットを記憶する。更に、メモリ３７０は、上記で説明されていない追加のモジュール及びデータ構造を任意選択的に記憶する。

【０１８１】

次に、任意選択的に、例えばポータブル多機能デバイス１００に実装されるユーザインタフェースの実施形態に注意を向ける。

【０１８２】

図４Ａは、いくつかの実施形態に係る、ポータブル多機能デバイス１００上のアプリケーションのメニューの例示的なユーザインタフェースを示す。同様のユーザインタフェースは、デバイス３００上に任意選択的に実装される。いくつかの実施形態では、ユーザインタフェース４００は、以下の要素、又はそれらのサブセット若しくはスーパーセットを含む。

- セルラ信号及びＷｉ－Ｆｉ信号などの無線通信（単数又は複数）用の信号強度インジケータ（単数又は複数）４０２、
- 時刻４０４、
- Ｂｌｕｅｔｏｏｔｈインジケータ４０５、
- バッテリ状況インジケータ４０６、
- 以下のような、頻繁に使用されるアプリケーションのアイコンを有するトレイ４０８
  - 不在着信又はボイスメールメッセージの数のインジケータ４１４を任意選択的に含む、「電話」とラベル付けされた、電話モジュール１３８のアイコン４１６、
  - 未読電子メールの数のインジケータ４１０を任意選択的に含む、「メール」とラベル付けされた、電子メールクライアントモジュール１４０のアイコン４１８、
  - 「ブラウザ」とラベル付けされた、ブラウザモジュール１４７のアイコン４２０、及び
  - 「ｉＰｏｄ」とラベル付けされる、ｉＰｏｄ（Ａｐｐｌｅ　Ｉｎｃ．の商標）モジュール１５２とも称されるビデオ及び音楽プレーヤモジュール１５２用のアイコン４２２、及び
- 以下のような、他のアプリケーションのアイコン、
  - 「メッセージ」とラベル付けされた、ＩＭモジュール１４１のアイコン４２４、
  - 「カレンダー」とラベル付けされた、カレンダーモジュール１４８のアイコン４２６、
  - 「写真」とラベル付けされた、画像管理モジュール１４４のアイコン４２８、

○ 「カメラ」とラベル付けされた、カメラモジュール１４３のアイコン４３０、
○ 「オンラインビデオ」とラベル付けされた、オンラインビデオモジュール１５５のアイコン４３２、
○ 「株価」とラベル付けされた、株価ウィジェット１４９－２のアイコン４３４、
○ 「地図」とラベル付けされた、地図モジュール１５４のアイコン４３６、
○ 「天気」とラベル付けされた、気象ウィジェット１４９－１のアイコン４３８、
○ 「時計」とラベル付けされた、アラーム時計ウィジェット１４９－４のアイコン４４０、
○ 「トレーニングサポート」とラベル付けされた、トレーニングサポートモジュール１４２のアイコン４４２、
○ 「メモ」とラベル付けされた、メモモジュール１５３のアイコン４４４、及び
○ デバイス１００及びその様々なアプリケーション１３６の設定へのアクセスを提供する、「設定」とラベル付けされた、設定アプリケーション又はモジュールのアイコン４４６。

【０１８３】

図４Ａに示すアイコンラベルは、単なる例示であることに留意されたい。例えば、ビデオ及び音楽プレーヤモジュール１５２のアイコン４２２は、「音楽」又は「音楽プレーヤ」とラベル付けされる。他のラベルが、様々なアプリケーションアイコンのために、任意選択的に使用される。いくつかの実施形態では、個別のアプリケーションアイコンに関するラベルは、個別のアプリケーションアイコンに対応するアプリケーションの名前を含む。いくつかの実施形態では、特定のアプリケーションアイコンのラベルは、その特定のアプリケーションアイコンに対応するアプリケーションの名前とは異なる。

【０１８４】

図４Ｂは、ディスプレイ４５０（例えば、タッチスクリーンディスプレイ１１２）とは別個のタッチ感知面４５１（例えば、図３のタブレット又はタッチパッド３５５）を有するデバイス（例えば、図３のデバイス３００）上の例示的なユーザインタフェースを示す。デバイス３００はまた、任意選択的に、タッチ感知面４５１上の接触の強度を検出する１つ以上の接触強度センサ（例えば、センサ３５９のうちの１つ以上）、及び／又はデバイス３００のユーザに対して触知出力を生成する１つ以上の触知出力生成器３５７を含む。

【０１８５】

以下の実施例のうちのいくつかは、タッチスクリーンディスプレイ１１２（タッチ感知面及びディスプレイが組み合わされている）上の入力を参照して与えられるが、いくつかの実施形態では、デバイスは、図４Ｂに示されるように、ディスプレイとは別個のタッチ感知面上の入力を検出する。いくつかの実施形態では、タッチ感知面（例えば、図４Ｂの４５１）は、ディスプレイ（例えば、４５０）上の一次軸（例えば、図４Ｂの４５３）に対応する一次軸（例えば、図４Ｂの４５２）を有する。これらの実施形態によれば、デバイスは、ディスプレイ上のそれぞれのロケーションに対応するロケーション（例えば、図４Ｂでは、４６０は４６８に対応し、４６２は４７０に対応する）で、タッチ感知面４５１との接触（例えば、図４Ｂの４６０及び４６２）を検出する。このようにして、タッチ感知面（例えば、図４Ｂの４５１）上でデバイスによって検出されるユーザ入力（例えば、接触４６０及び４６２、並びにこれらの移動）は、タッチ感知面がディスプレイとは別個であるとき、多機能デバイスのディスプレイ（例えば、図４Ｂの４５０）上のユーザインタフェースを操作するために、デバイスによって使用される。同様の方法が、本明細書に記載の他のユーザインタフェースに任意選択的に使用されることを理解されたい。

【０１８６】

加えて、以下の例は、主に指入力（例えば、指接触、指タップジェスチャ、指スワイプジェスチャ）を参照して与えられる一方、いくつかの実施形態では、指入力のうちの１つ以上が別の入力デバイスからの入力（例えば、マウスベースの入力又はスタイラス入力）に置き換えられることを理解されたい。例えば、スワイプジェスチャは、任意選択的に、（例えば、接触の代わりに、）マウスクリックであって、その後に（例えば、接触の移動

の代わりに）スワイプの経路に沿ったカーソルの移動を伴うマウスクリックによって置き換えられる。別の例として、タップジェスチャは、任意選択的に、カーソルがタップジェスチャのロケーション上に位置している間、（例えば、接触を検出して、それに続いて接触の検出を中止する代わりに）マウスクリックによって置き換えられる。同様に、複数のユーザ入力が同時に検出されるとき、複数のコンピュータマウスが、任意選択的に、同時に使用され、又はマウス及び指の接触が、任意選択的に、同時に使用されることを理解されたい。

【０１８７】

図５Ａは、例示的なパーソナル電子デバイス５００を示す。デバイス５００は、本体５０２を含む。いくつかの実施形態では、デバイス５００は、デバイス１００及び３００（例えば、図１Ａ～図４Ｂ）に関して説明された機能のうちのいくつか又は全てを含むことができる。いくつかの実施形態では、デバイス５００は、タッチ感知ディスプレイスクリーン５０４、以下ではタッチスクリーン５０４を有する。あるいは、又はタッチスクリーン５０４に加えて、デバイス５００は、ディスプレイ及びタッチ感知面を有する。デバイス１００及び３００と同様に、いくつかの実施形態では、タッチスクリーン５０４（又はタッチ感知面）は、任意選択的に、加えられている接触（例えば、タッチ）の強度を検出する１つ以上の強度センサを含む。タッチスクリーン５０４（又はタッチ感知面）の１つ以上の強度センサは、タッチの強度を表す出力データを提供することができる。デバイス５００のユーザインタフェースは、タッチ（複数）に、その強度に基づいて応答することができ、これは、異なる強度のタッチが、デバイス５００上で異なるユーザインタフェース動作を呼び出すことができることを意味する。

【０１８８】

タッチ強度を検出し処理する例示的な技術は、例えば、それぞれ全体が参照により本明細書に組み込まれる関連出願である、国際公開第ＷＯ／２０１３／１６９８４９号として公開された、２０１３年５月８日出願の国際特許出願第ＰＣＴ／ＵＳ２０１３／０４００６１号、「Ｄｅｖｉｃｅ，Ｍｅｔｈｏｄ，ａｎｄ Ｇｒａｐｈｉｃａｌ Ｕｓｅｒ Ｉｎｔｅｒｆａｃｅ ｆｏｒ Ｄｉｓｐｌａｙｉｎｇ Ｕｓｅｒ Ｉｎｔｅｒｆａｃｅ Ｏｂｊｅｃｔｓ Ｃｏｒｒｅｓｐｏｎｄｉｎｇ ｔｏ ａｎ Ａｐｐｌｉｃａｔｉｏｎ」、及び国際公開第ＷＯ／２０１４／１０５２７６号として公開された、２０１３年１１月１１日出願の国際特許出願第ＰＣＴ／ＵＳ２０１３／０６９４８３号、「Ｄｅｖｉｃｅ，Ｍｅｔｈｏｄ，ａｎｄ Ｇｒａｐｈｉｃａｌ Ｕｓｅｒ Ｉｎｔｅｒｆａｃｅ ｆｏｒ Ｔｒａｎｓｉｔｉｏｎｉｎｇ Ｂｅｔｗｅｅｎ Ｔｏｕｃｈ Ｉｎｐｕｔ ｔｏ Ｄｉｓｐｌａｙ Ｏｕｔｐｕｔ Ｒｅｌａｔｉｏｎｓｈｉｐｓ」を参照されたい。

【０１８９】

いくつかの実施形態では、デバイス５００は、１つ以上の入力機構５０６及び５０８を有する。入力機構５０６及び５０８は、含まれる場合、物理的であり得る。物理的入力機構の例としては、プッシュボタン及び回転可能機構が挙げられる。いくつかの実施形態では、デバイス５００は、１つ以上のアタッチメント機構を有する。そのようなアタッチメント機構は、含まれる場合、例えば帽子、眼鏡類、イアリング、ネックレス、シャツ、ジャケット、ブレスレット、ウォッチのバンド、チェーン、ズボン、ベルト、靴、財布、バックパックなどにデバイス５００を取り付けることを可能にすることができる。これらのアタッチメント機構は、ユーザがデバイス５００を着用することを可能にする。

【０１９０】

図５Ｂは、例示的なパーソナル電子デバイス５００を示す。いくつかの実施形態では、デバイス５００は、図１Ａ、図１Ｂ、及び図３に関して説明した構成要素のうちのいくつか又は全てを含むことができる。デバイス５００は、Ｉ／Ｏセクション５１４を１つ以上のコンピュータプロセッサ５１６及びメモリ５１８に動作可能に結合するバス５１２を有する。Ｉ／Ｏセクション５１４は、ディスプレイ５０４に接続することができ、ディスプレイ５０４は、タッチ感知構成要素５２２と、任意選択的に強度センサ５２４（例えば、接触強度センサ）とを有することができる。加えて、Ｉ／Ｏセクション５１４は、Ｗｉ－

Ｆｉ、Ｂｌｕｅｔｏｏｔｈ、近距離通信（near field communication、ＮＦＣ）、セルラ、及び／又は他の無線通信技術を使用してアプリケーション及びオペレーティングシステムデータを受信する通信ユニット５３０と接続することができる。デバイス５００は、入力機構５０６及び／又は５０８を含むことができる。入力機構５０６は、任意選択的に、例えば、回転可能な入力デバイスであるか、又は押下可能かつ回転可能な入力デバイスである。いくつかの実施例では、入力機構５０８は、任意選択的にボタンである。

【０１９１】

いくつかの実施例では、入力機構５０８は、任意選択的にマイクロフォンである。パーソナル電子デバイス５００は、任意選択的に、ＧＰＳセンサ５３２、加速度計５３４、方向センサ５４０（例えば、コンパス）、ジャイロスコープ５３６、動きセンサ５３８、及び／又はそれらの組み合わせなどの様々なセンサを含み、それらは全て、Ｉ／Ｏセクション５１４に動作可能に接続することができる。

【０１９２】

パーソナル電子デバイス５００のメモリ５１８は、コンピュータ実行可能命令を記憶するための１つ以上の非一時的コンピュータ可読記憶媒体を含むことができ、コンピュータ実行可能命令は、例えば、１つ以上のコンピュータプロセッサ５１６によって実行されると、コンピュータプロセッサに、プロセス７００～１３００、１５００～１８００、及び２０００（図７～図１３、図１５～図１８、及び図２０Ａ～図２０Ｂ）を含む以下に説明する技術を実行させることができる。コンピュータ可読記憶媒体は、命令実行システム、装置、若しくはデバイスによって、又は命令実行システム、装置、若しくはデバイスに関連して、使用されるコンピュータ実行可能命令を、有形に含み又は記憶することができる任意の媒体であり得る。いくつかの実施例では、記憶媒体は、一時的コンピュータ可読記憶媒体である。いくつかの実施例では、記憶媒体は、非一時的コンピュータ可読記憶媒体である。非一時的コンピュータ可読記憶媒体は、それらに限定されるものではないが、磁気記憶装置、光学記憶装置、及び／又は半導体記憶装置を含むことができる。そのような記憶装置の例としては、磁気ディスク、ＣＤ、ＤＶＤ、又はＢｌｕ－ｒａｙ技術に基づく光学ディスク、並びにフラッシュ、ソリッドステートドライブなどの永続性ソリッドステートメモリなどが挙げられる。パーソナル電子デバイス５００は、図５Ｂの構成要素及び構成に限定されるものではなく、他の又は追加の構成要素を複数の構成で含むことができる。

【０１９３】

本明細書で使用されるとき、「アフォーダンス」という用語は、任意選択的にデバイス１００、３００、及び／又は５００（図１Ａ、図３、及び図５Ａ～図５Ｂ）のディスプレイスクリーンに表示される、ユーザ相互作用グラフィカルユーザインタフェースオブジェクトを指す。例えば、画像（例えば、アイコン）、ボタン、及び文字（例えば、ハイパーリンク）は各々、任意選択的に、アフォーダンスを構成する。

【０１９４】

本明細書で使用される「フォーカスセレクタ」という用語は、ユーザが相互作用しているユーザインタフェースの現在の部分を示す入力要素を指す。カーソル又は他のロケーションマーカーを含むいくつかの実装形態では、カーソルが「フォーカスセレクタ」として作用し、したがってカーソルが特定のユーザインタフェース要素（例えば、ボタン、ウィンドウ、スライダ、又は他のユーザインタフェース要素）の上に位置している間、入力（例えば、押圧入力）がタッチ感知面（例えば、図３のタッチパッド３５５又は図４Ｂのタッチ感知面４５１）上で検出されたとき、特定のユーザインタフェース要素は、検出された入力に従って調整される。タッチスクリーンディスプレイ上のユーザインタフェース要素との直接相互作用を可能にするタッチスクリーンディスプレイ（例えば、図１Ａのタッチ感知ディスプレイシステム１１２又は図４Ａのタッチスクリーン１１２）を含むいくつかの実装形態では、タッチスクリーン上の検出された接触が「フォーカスセレクタ」として作用し、したがってタッチスクリーンディスプレイ上の特定のユーザインタフェース要素（例えば、ボタン、ウィンドウ、スライダ、又は他のユーザインタフェース要素）のロ

ケーションで入力（例えば、接触による押圧入力）が検出されたとき、特定のユーザインタフェース要素が、検出された入力に従って調整される。いくつかの実装形態では、（例えば、フォーカスを１つのボタンから別のボタンへ動かすためにタブキー又は矢印キーを使用することによって）タッチスクリーンディスプレイ上の対応するカーソルの移動又は接触の移動なしに、フォーカスがユーザインタフェースの１つの領域からユーザインタフェースの別の領域に動かされ、これらの実装形態では、フォーカスセレクタは、ユーザインタフェースの種々の領域間でのフォーカスの移動に従って移動する。フォーカスセレクタが取る具体的な形態に関わらず、フォーカスセレクタは、概して、ユーザが意図するユーザインタフェースとの相互作用を（例えば、ユーザがそれを通じて相互作用することを意図しているユーザインタフェースの要素をデバイスに示すことによって）通信するためにユーザによって制御されるユーザインタフェース要素（又はタッチスクリーンディスプレイ上の接触）である。例えば、タッチ感知面（例えば、タッチパッド又はタッチスクリーン）上で押圧入力が検出されている間の、個別のボタンの上のフォーカスセレクタ（例えば、カーソル、接触、又は選択ボックス）のロケーションは、その個別のボタンを（そのデバイスのディスプレイ上に示される他のユーザインタフェース要素ではなく）アクティブ化することをユーザが意図していることを示すものである。

【０１９５】

本明細書及び特許請求の範囲において使用されるとき、接触の「特性強度」という用語は、接触の１つ以上の強度に基づく、その接触の特性を指す。いくつかの実施形態では、特性強度は複数の強度サンプルに基づく。特性強度は、任意選択的に、既定の数の強度サンプル、すなわち、既定のイベント（例えば、接触を検出した後、接触のリフトオフを検出する前、接触の移動の開始を検出する前若しくは後、接触の終了を検出する前、接触の強度の増大を検出する前若しくは後、及び／又は、接触の強度の減少を検出する前若しくは後の）に関連する所定の時間（例えば、０．０５、０．１、０．２、０．５、１、２、５、１０秒）の間に収集された強度サンプルのセットに基づく。接触の特性強度は、任意選択的に、接触の強度の最大値、接触の強度の平均（mean）値、接触の強度の平均（average）値、接触の強度の上位１０パーセンタイル値、接触の強度の最大の２分の１の値、接触の強度の最大の９０パーセントの値などのうちの１つ以上に基づいている。いくつかの実施形態では、特性強度を判定する際に（例えば、特性強度が経時的な接触の強度の平均であるときに）、接触の持続期間が使用される。いくつかの実施形態では、特性強度は、ユーザによって動作が実行されたか否かを判定するために、１つ以上の強度閾値のセットと比較される。例えば、１つ以上の強度閾値のセットは、任意選択的に、第１の強度閾値及び第２の強度閾値を含む。この実施例では、第１の閾値を超えない特性強度を有する接触は第１の動作をもたらし、第１の強度閾値を上回るが第２の強度閾値を超えない特性強度を有する接触は第２の動作をもたらし、第２の閾値を超える特性強度を有する接触は第３の動作をもたらす。いくつかの実施形態では、特性強度と１つ以上の閾値との間の比較は、第１の動作を実行するべきか、それとも第２の動作を実行するべきかを判定するために使用されるのではなく、１つ以上の動作を実行するべきか否か（例えば、個別の動作を実行するべきか、それとも個別の動作を実行するのを取り止めるべきか）を判定するために使用される。

【０１９６】

本明細書では、「インストール済みアプリケーション」は、電子デバイス（例えば、デバイス１００、３００、及び／又は５００）上へダウンロードされ、デバイス上で起動する準備ができた（例えば、開かれた）ソフトウェアアプリケーションを指す。いくつかの実施形態では、ダウンロードされたアプリケーションは、ダウンロードされたパッケージからプログラム部分を抽出し、抽出された部分をコンピュータシステムのオペレーティングシステムと統合するインストールプログラムによって、インストール済みアプリケーションになる。

【０１９７】

本明細書では、「開いているアプリケーション」又は「実行中のアプリケーション」と

いう用語は、保持された状態情報（例えば、デバイス／グローバル内部状態１５７及び／又はアプリケーション内部状態１９２の一部として）を有するソフトウェアアプリケーションを指す。開いている又は実行中のアプリケーションは、任意選択的に、以下のタイプのアプリケーションのうちのいずれか１つである。

● アプリケーションが使用されているデバイスのディスプレイスクリーンに現在表示されているアクティブなアプリケーション、

● 現在表示されていないが、アプリケーションに対する１つ以上のプロセスが１つ以上のプロセッサによって処理されている背景アプリケーション（又は背景プロセス）、並びに

● 稼働していないが、（それぞれ、揮発性及び不揮発性の）メモリに記憶されており、かつアプリケーションの実行を再開するために使用することができる状態情報を有する、中断又は休止状態のアプリケーション。

【０１９８】

本明細書では、「閉じているアプリケーション」という用語は、保持された状態情報を有していないソフトウェアアプリケーションを指す（例えば、閉じているアプリケーションに対する状態情報は、デバイスのメモリ内に記憶されていない）。したがって、アプリケーションを閉じることは、アプリケーションに対するアプリケーションプロセスを停止及び／又は除去し、アプリケーションに対する状態情報をデバイスのメモリから除去することを含む。概して、第１のアプリケーション中に第２のアプリケーションを開いても、第１のアプリケーションは閉じない。第２のアプリケーションが表示されており、かつ第１のアプリケーションが表示を停止されたとき、第１のアプリケーションは背景アプリケーションになる。

【０１９９】

図５Ｃは、電子デバイス５００Ａ、５００Ｂ、及び５００Ｃの間の通信セッションの例示的な図を示す。デバイス５００Ａ、５００Ｂ、及び５００Ｃは、電子デバイス５００と同様であり、それぞれが、インターネット接続、Ｗｉ－Ｆｉ接続、セルラ接続、短距離通信接続、及び／又は任意の他のそのようなデータ接続若しくはネットワークなどの１つ以上のデータ接続５１０を互いに共有して、ある期間にわたってそれぞれのデバイス間のオーディオ及び／又はビデオデータのリアルタイム通信を容易にする。いくつかの実施形態では、例示的な通信セッションは、電子デバイスにおける個別のコンテンツの同時出力を可能にするために、電子デバイスのうちの１つ以上から他の電子デバイスにデータが通信される共有データセッションを含むことができる。いくつかの実施形態では、例示的な通信セッションは、それぞれのデバイスのユーザが電子デバイスを使用してリアルタイム通信に関与することができるように、オーディオ及び／又はビデオデータがデバイス５００Ａ、５００Ｂ、及び５００Ｃの間で通信されるビデオ会議セッションを含むことができる。

【０２００】

図５Ｃにおいて、デバイス５００Ａは、ユーザＡに関連付けられた電子デバイスを表す。デバイス５００Ａは、ユーザＢ及びユーザＣにそれぞれ関連付けられたデバイス５００Ｂ及び５００Ｃと（データ接続５１０を介して）通信している。デバイス５００Ａは、通信セッションのビデオデータをキャプチャするために使用されるカメラ５０１Ａと、通信セッションに関連付けられたコンテンツを表示するために使用されるディスプレイ５０４Ａ（例えば、タッチスクリーン）とを含む。デバイス５００Ａはまた、通信セッションのためのオーディオを記録するためのマイクロフォン（例えば、１１３）及び通信セッションのためのオーディオを出力するためのスピーカ（例えば、１１１）などの他の構成要素を含む。

【０２０１】

デバイス５００Ａは、ディスプレイ５０４Ａを介して、デバイス５００Ｂとデバイス５００Ｃとの間の通信セッション（例えば、ビデオ会議セッション）を容易にするユーザインタフェースである通信ＵＩ５２０Ａを表示する。通信ＵＩ５２０Ａは、ビデオフィード５２５－１Ａ及びビデオフィード５２５－２Ａを含む。ビデオフィード５２５－１Ａは、

デバイス５００Ｂにおいて（例えば、カメラ５０１Ｂを使用して）キャプチャされ、通信セッション中にデバイス５００Ｂからデバイス５００Ａ及び５００Ｃに通信されたビデオデータの表現である。ビデオフィード５２５－２Ａは、デバイス５００Ｃにおいて（例えば、カメラ５０１Ｃを使用して）キャプチャされ、通信セッション中にデバイス５００Ｃからデバイス５００Ａ及び５００Ｂに通信されたビデオデータの表現である。

【０２０２】

通信ＵＩ５２０Ａは、カメラ５０１Ａを介してデバイス５００Ａにおいてキャプチャされたビデオデータの表現であるカメラプレビュー５５０Ａを含む。カメラプレビュー５５０Ａは、ユーザＡに対して、それぞれのデバイス５００Ｂ及び５００Ｃに表示されるユーザＡの予想されるビデオフィードを表す。

【０２０３】

通信ＵＩ５２０Ａは、通信セッションの１つ以上の態様を制御する１つ以上のコントロール５５５Ａを含む。例えば、コントロール５５５Ａは、通信セッションのオーディオをミュートする、通信セッションのカメラビューを変更する（例えば、通信セッションのビデオをキャプチャするためにどのカメラが使用されるかを変更する、ズーム値を調整する）、通信セッションを終了する、通信セッションのカメラビューに視覚的効果を適用する、通信セッションに関連付けられた１つ以上のモードをアクティブ化するためのコントロールを含むことができる。いくつかの実施形態では、１つ以上のコントロール５５５Ａが、任意選択的に、通信ＵＩ５２０Ａに表示される。いくつかの実施形態では、１つ以上のコントロール５５５Ａは、カメラプレビュー５５０Ａとは別個に表示される。いくつかの実施形態では、１つ以上のコントロール５５５Ａは、カメラプレビュー５５０Ａの少なくとも一部に重ねて表示される。

【０２０４】

図５Ｃにおいて、デバイス５００Ｂは、デバイス５００Ａ及び５００Ｃと（データ接続５１０を介して）通信しているユーザＢに関連付けられた電子デバイスを表す。デバイス５００Ｂは、通信セッションのためのビデオデータをキャプチャするために使用されるカメラ５０１Ｂと、通信セッションに関連付けられたコンテンツを表示するために使用されるディスプレイ５０４Ｂ（例えば、タッチスクリーン）とを含む。デバイス５００Ｂはまた、通信セッションのためのオーディオを記録するためのマイクロフォン（例えば、１１３）及び通信セッションのためのオーディオを出力するためのスピーカ（例えば、１１１）などの他の構成要素を含む。

【０２０５】

デバイス５００Ｂは、タッチスクリーン５０４Ｂを介して、デバイス５００Ａの通信ＵＩ５２０Ａと同様の通信ＵＩ５２０Ｂを表示する。通信ＵＩ５２０Ｂは、ビデオフィード５２５－１Ｂ及びビデオフィード５２５－２Ｂを含む。ビデオフィード５２５－１Ｂは、デバイス５００Ａにおいて（例えば、カメラ５０１Ａを使用して）キャプチャされ、通信セッション中にデバイス５００Ａからデバイス５００Ｂ及び５００Ｃに通信されたビデオデータの表現である。ビデオフィード５２５－２Ｂは、デバイス５００Ｃにおいて（例えば、カメラ５０１Ｃを使用して）キャプチャされ、通信セッション中にデバイス５００Ｃからデバイス５００Ａ及び５００Ｂに通信されたビデオデータの表現である。通信ＵＩ５２０Ｂはまた、カメラ５０１Ｂを介してデバイス５００Ｂにおいてキャプチャされたビデオデータの表現であるカメラプレビュー５５０Ｂと、コントロール５５５Ａと同様の、通信セッションの１つ以上の態様を制御するための１つ以上のコントロール５５５Ｂとを含む。カメラプレビュー５５０Ｂは、ユーザＢに対して、それぞれのデバイス５００Ａ及び５００Ｃに表示されるユーザＢの予想されるビデオフィードを表す。

【０２０６】

図５Ｃにおいて、デバイス５００Ｃは、デバイス５００Ａ及び５００Ｂと（データ接続５１０を介して）通信しているユーザＣに関連付けられた電子デバイスを表す。デバイス５００Ｃは、通信セッションのビデオデータをキャプチャするために使用されるカメラ５０１Ｃと、通信セッションに関連付けられたコンテンツを表示するために使用されるディ

スプレイ５０４Ｃ（例えば、タッチスクリーン）とを含む。デバイス５００Ｃはまた、通信セッションのためのオーディオを記録するためのマイクロフォン（例えば、１１３）及び通信セッションのためのオーディオを出力するためのスピーカ（例えば、１１１）などの他の構成要素を含む。

【０２０７】

デバイス５００Ｃは、タッチスクリーン５０４Ｃを介して、デバイス５００Ａの通信ＵＩ５２０Ａ及びデバイス５００Ｂの通信ＵＩ５２０Ｂと同様の通信ＵＩ５２０Ｃを表示する。通信ＵＩ５２０Ｃは、ビデオフィード５２５－１Ｃ及びビデオフィード５２５－２Ｃを含む。ビデオフィード５２５－１Ｃは、デバイス５００Ｂにおいて（例えば、カメラ５０１Ｂを使用して）キャプチャされ、通信セッション中にデバイス５００Ｂからデバイス５００Ａ及び５００Ｃに通信されたビデオデータの表現である。ビデオフィード５２５－２Ｃは、デバイス５００Ａにおいて（例えば、カメラ５０１Ａを使用して）キャプチャされ、通信セッション中にデバイス５００Ａからデバイス５００Ｂ及び５００Ｃに通信されたビデオデータの表現である。通信ＵＩ５２０Ｃはまた、カメラ５０１Ｃを介してデバイス５００Ｃにおいてキャプチャされたビデオデータの表現であるカメラプレビュー５５０Ｃと、コントロール５５５Ａ及び５５５Ｂと同様の、通信セッションの１つ以上の態様を制御するための１つ以上のコントロール５５５Ｃとを含む。カメラプレビュー５５０Ｃは、ユーザＣに対して、それぞれのデバイス５００Ａ及び５００Ｂに表示されるユーザＣの予想されるビデオフィードを表す。

【０２０８】

図５Ｃに示される図は、３つの電子デバイス間の通信セッションを表すが、通信セッションは、２つ以上の電子デバイス間で確立させることができ、通信セッションに参加するデバイスの数は、電子デバイスが通信セッションに参加又は離脱するにつれて変更することができる。例えば、電子デバイスのうちの１つが通信セッションから離れる場合、通信セッションへの参加を停止したデバイスからのオーディオ及びビデオデータは、参加しているデバイス上ではもはや表されない。例えば、デバイス５００Ｂが通信セッションへの参加を停止した場合、デバイス５００Ａと５００Ｃとの間のデータ接続５１０、及びデバイス５００Ｃと５００Ｂとの間のデータ接続５１０は存在しない。加えて、デバイス５００Ａはビデオフィード５２５－１Ａを含まず、デバイス５００Ｃはビデオフィード５２５－１Ｃを含まない。同様に、デバイスが通信セッションに参加する場合、参加デバイスと既存のデバイスとの間に接続が確立され、各デバイスが他のデバイスから通信されたデータを出力することができるように、ビデオデータ及びオーディオデータが全てのデバイス間で共有される。

【０２０９】

図５Ｃに示す実施形態は、図６Ａ～図６ＥＱ及び図１４Ａ～図１４ＡＧに示す例示的な通信セッションを含む、複数の電子デバイス間の通信セッションの図を表す。いくつかの実施形態では、図６Ａ～図６ＥＱ及び図１４Ａ～図１４ＡＧに示される通信セッションは、通信セッションに関与する他の電子デバイスが図に示されていない場合であっても、２つ以上の電子デバイスを含む。

【０２１０】

次に、ポータブル多機能デバイス１００、デバイス３００、又はデバイス５００などの電子デバイス上で実施されるユーザインタフェース（「ＵＩ」）及び関連プロセスの実施形態に注意を向ける。

【０２１１】

図６Ａ～図６ＥＱは、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。これらの図のユーザインタフェースは、図７～図１３及び図１７～図１８のプロセスを含む、以下に説明するプロセスを示すために使用される。いくつかの実施形態では、図６Ａ～図６ＥＱのユーザインタフェースを使用して、図１５～図１６に関して以下で説明するプロセスを示すことができる。

【０２１２】

本開示は、個別のコンテンツが共有コンテンツセッションに参加している複数のデバイスにおいて同時に出力され得る共有コンテンツセッション（共有セッションとも呼ばれる）を管理するための実施形態を説明する。いくつかの実施形態では、個別のコンテンツは画面共有コンテンツである。例えば、ホストデバイスの表示された画面のコンテンツは、共有コンテンツセッションの参加者と共有され、参加者は、それぞれのデバイスにおいて、表示された画面コンテンツに対する任意の変更を含むホストデバイス（共有デバイス、又は画面コンテンツが共有されているデバイス）の画面コンテンツをリアルタイムで見ることができる。いくつかの実施形態では、個別のコンテンツは、共有コンテンツセッションの参加者のそれぞれのデバイスにおいて同時に出力される同期コンテンツである。例えば、参加者のそれぞれのデバイスは、リモートサーバ及び／又はローカルメモリから個別のコンテンツ（例えば、ビデオ、映画、ＴＶ番組、及び／又は歌）に別々にアクセスし、コンテンツのそれぞれの出力において同期され、それにより、各デバイスがリモートサーバ及び／又はローカルメモリから個別のコンテンツに別々にアクセスするときに、コンテンツがそれぞれのデバイスにおいて同時に（例えば、それぞれのデバイスにローカルなアプリケーションを介して）出力される。いくつかの実施形態では、それぞれのデバイスは、同期を容易にするために（例えば、サーバを介して）情報を交換する。例えば、それぞれのデバイスは、コンテンツの再生状態及び／又は再生ロケーション情報、並びにローカルコマンド（例えば、再生、一時停止、停止、早送り、及び／又は巻き戻し）のインジケーションを共有して、他のデバイス上のコンテンツの出力に対するコマンドを実装することができる。ホストデバイスはコンテンツをそれぞれのデバイスに送信せず、むしろ、再生状態及び／又は再生ロケーション情報を含むより小さいデータパケットを送信するので、再生状態及び／又は再生ロケーション情報を共有することは、それぞれのデバイスにおいてコンテンツを同期させるためにより効率的かつ効果的である。加えて、各それぞれのデバイスは、それぞれのデバイス及びデバイスの接続性（例えば、データ伝送及び／又は処理速度等のデータ接続条件）に適切なサイズ及び品質でコンテンツを出力し、それによって、それぞれのデバイスの各々において、よりカスタマイズされ、更に同期された再生体験を提供する。いくつかの実施形態では、アプリケーション（又は「アプリ」）は、デバイスが共有コンテンツセッションに参加することを可能にするために、それぞれのデバイスにおいて利用可能である（例えば、ダウンロード及び／又はインストールされる）。

【０２１３】

別段の指定がない限り、本明細書で論じるように、「共有する」、「共有すること」、又は「共有された」という用語は、概して、コンテンツ（例えば、画面共有コンテンツ及び／又は同期コンテンツ）が、共有コンテンツセッションに参加している複数のデバイスにおいて同時に出力される（例えば、視聴及び／又は再生される）、又は出力されることが可能である状況を指すために使用される。特に断りのない限り、これらの用語は、「共有」されているコンテンツが、共有コンテンツセッションに参加している任意の特定のデバイスから、コンテンツが共有されている他のデバイスのいずれかに送信されることを必要としない。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションにおいて共有されているコンテンツは、例えば、リモートサーバ又は共有コンテンツセッションに参加しているデバイスのうちの１つ以外の別のソースから、各それぞれのデバイスによって別々にアクセスされるコンテンツである。例えば、いくつかの実施形態では、映画などのメディアコンテンツが共有コンテンツセッションに参加しているデバイスで再生されているとき、それぞれの参加者が（例えば、映画アプリケーションから）アクセスし、共有コンテンツセッションの他の参加者とは別個に（しかし同時に）映画を再生している場合であっても、映画は参加者と共有されていると言われる。いくつかの実施形態では、画面共有コンテンツは、ホストデバイスから、ホストデバイスのディスプレイ画面上に表示されたコンテンツを表す画像データを、共有コンテンツセッションに参加している他のデバイスに送信することによって、共有コンテンツセッションの参加者と共有される。

【０２１４】

いくつかの実施形態では、１つ以上のオーディオチャネルは、共有コンテンツセッショ

ン中にアクティブ（例えば、オープン）であり、それにより、共有コンテンツセッションの参加者は、共有コンテンツセッションが進行中である間、任意選択的に、コンテンツが共有コンテンツセッションを介して共有されている間（例えば、画面共有コンテンツ及び／又は同期コンテンツ）、リアルタイムで互いに話すことができる。いくつかの実施形態では、１つ以上のビデオチャネルは、（例えば、それぞれのデバイスに対してローカルであるビデオ会議アプリケーションを介して）オープンであり、その結果、共有コンテンツセッションの参加者は、共有コンテンツセッションが進行中である間、及び任意選択で、コンテンツが共有コンテンツセッションを介して共有されている間に、ライブビデオ通信（例えば、ビデオチャット）に参加することができる。これらの実施形態の様々な態様、及び共有コンテンツセッションの更なる詳細は、図を参照して以下で説明される。

【０２１５】

図６Ａは、いくつかの実施形態による、共有コンテンツセッションに参加するための例示的デバイスを図示する。具体的には、これらのデバイスは、ジョンのデバイス６０００Ａ（例えば、スマートフォン）及びジェーンのデバイス６０００Ｂ（例えば、スマートフォン）を含み、これらは、それぞれのデバイスにおけるユーザインタフェース及び入力を含む、それぞれのデバイスの同時状態を示すために並べて示されている。ジョンのデバイス６０００Ａは、ディスプレイ６００１Ａ、１つ以上のカメラ６００２Ａ、１つ以上のマイクロフォン６００３Ａ（マイク６００３Ａとも呼ばれる）、及び（例えば、スピーカ１１１と同様の）１つ以上のスピーカ６００７Ａを含む。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ディスプレイ６００１Ｂ、１つ以上のカメラ６００２Ｂ、１つ以上のマイクロフォン６００３Ｂ（マイク６００３Ｂとも呼ばれる）、及び１つ以上のスピーカ６００７Ｂ（例えば、スピーカ１１１と同様の）を含む。ジョンのデバイス６０００Ａはジェーンのデバイス６０００Ｂと同様である。以下の説明では、参照番号は、ジョンのデバイスの要素を指すために文字「Ａ」を含むことができ、ジェーンのデバイスの要素を指すために文字「Ｂ」を含むことができ、又は一方若しくは両方のデバイスの要素を指すために文字を含まないことができる。例えば、デバイス６０００Ａ及び６０００Ｂは、参照番号６０００を使用して参照され得、すなわち、参照番号６０００は、本明細書では、ジョンのデバイス６０００Ａ若しくはジェーンのデバイス６０００Ｂ、又はその両方を参照するために使用され得る。共通の参照番号を共有する他の要素に対しても同様に参照することができる。例えば、ディスプレイ６００１Ａ及び６００１Ｂ、カメラ６００２Ａ及び６００２Ｂ、マイクロフォン６００３Ａ及び６００３Ｂ、並びにスピーカ６００７Ａ及び６００７Ｂは、それぞれ参照番号６００１、６００２、６００３、及び６００７を使用して参照することができる。いくつかの実施形態では、デバイス６０００は、デバイス１００、３００及び／又は５００の１つ以上の特徴を含む。

【０２１６】

本明細書で提供される実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、共有コンテンツセッションに関連付けられた機能のセットを実行するものとして説明することができ、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、共有コンテンツセッションに関連付けられた異なる機能のセットを実行するものとして説明することができる。これらの説明は、それぞれのデバイスによって実行される機能を限定することを意図するものではなく、むしろ、共有コンテンツセッションの様々な態様及び実施形態を示すために提供される。したがって、別段の指定がない限り、ジョンのデバイス６０００Ａによって実行されるものとして説明される機能は、ジェーンのデバイス６０００Ｂ及び共有コンテンツセッションの他の参加者のデバイスによって同様に実行されることが可能である。同様に、ジェーンのデバイス６０００Ｂによって実行されるものとして説明される機能は、別段の指定がない限り、同様に、ジョンのデバイス６０００Ａ及び共有コンテンツセッションの他の参加者のデバイスによって実行されることが可能である。

【０２１７】

図６Ａ～図６Ｌは、ジョンが「登山者（Ｍｏｕｎｔａｉｎｅｅｒｓ）」と呼ばれるグループのメンバーに対して共有コンテンツセッションを開始する例示的な実施形態を示す。

図６Ａでは、デバイス６０００Ａ及び６０００Ｂは、共有コンテンツセッション内にない（共有コンテンツセッションはアクティブではなく、デバイスは、現在、いずれの共有コンテンツセッションにも参加していない）。ジョンのデバイス６０００Ａは、ディスプレイ６００１Ａを介して、メッセージインタフェース６００４Ａを表示する。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、いかなるコンテンツも表示していない（例えば、デバイス６０００Ｂは、ロック状態及び／又は非アクティブ状態である）。図６Ａにおいて、メッセージインタフェース６００４Ａは、「登山者」と呼ばれるグループの参加者間のメッセージ６００４Ａ－１を含むグループメッセージ会話を示す。メッセージ表示領域６００４Ａ－３には、メッセージ６００４Ａ－１が表示される。メッセージインタフェース６００４Ａは、ヘッダ領域６００４Ａ－２に表示される登山者グループロゴを含む。ジョンのデバイス６０００Ａは、ディスプレイ６００１Ａを介して、ヘッダ領域６００４Ａ－２内の入力６００５（例えば、タップ入力、タップジェスチャ）を検出し、それに応じて、図６Ｂに示すようにオプション６００６を表示する。

【０２１８】

図６Ｂでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、入力６００５を検出したことに応じて、ヘッダ領域６００４Ａ－２を拡張してオプション６００６を表示する。オプションは、電話オプション６００６－１、ビデオ会議オプション６００６－２、共有オプション６００６－３、及びステータスオプション６００６－４を含む。電話オプション６００６－１は、登山者グループのメンバーに電話するために選択可能である。ビデオ会議オプション６００６－２は、登山者グループのメンバーとのビデオ会議セッションを開始するために選択可能である。共有オプション６００６－３は、登山者グループのメンバーとの共有コンテンツセッションを開始するために選択可能である。ステータスオプション６００６－４は、登山者グループのステータスカードを見るために選択可能である。図６Ｂにおいて、ジョンのデバイス６０００Ａは、共有オプション６００６－３上の入力６００８を検出し、それに応じて、登山者グループのメンバーとの共有コンテンツセッションを開始する。

【０２１９】

図６Ｃにおいて、ジョンのデバイス６０００Ａは、登山者グループのメンバーとの共有コンテンツセッションを開始している。ジョンのデバイス６０００Ａは、ジョンのデバイス６０００Ａと登山者グループの他の参加者との間のアクティブな共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を提供し、アクティブな共有コンテンツセッションの動作、パラメータ、及び／又は設定を制御するための選択可能なオプションを含む、制御領域６０１５Ａを表示する。加えて、ジョンのデバイス６０００Ａは、メッセージインタフェース６００４Ａ内に動的グラフィック６０１０Ａを表示する。動的グラフィック６０１０Ａは、メッセージ６００４Ａ－１と共にメッセージ表示領域に表示され、共有コンテンツセッションが開始されたことを示し、共有コンテンツセッションのステータス（例えば、４人が参加するように招待されている）を含む。動的グラフィック６０１０Ａは、共有コンテンツセッションの様々なパラメータに対する検出された変更に基づいて動的に更新し、いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションに関連付けられた様々な機能を実行するために選択可能である。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションがメッセージアプリケーション以外のアプリケーションから（例えば、ビデオ会議アプリケーションから）開始される場合であっても、動的グラフィック６０１０Ａはメッセージインタフェース６００４Ａに表示される。いくつかの実施形態では、動的グラフィック６０１０Ａは、共有コンテンツセッションに参加しているグループの名前及び／又はロゴ、参加者の名前、共有コンテンツセッションにおいて発生しているアクティビティ、又は他の関連情報等の異なる情報を含むことができる。いくつかの実施形態では、動的グラフィック６０１０Ａは、共有コンテンツセッションに参加又は離脱するために選択可能なオプションを含むことができる。動的グラフィック６０１０Ａ内に表示されるコンテンツは、ジョンのデバイス６０００Ａに固有である。例えば、図６Ｃに示される実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、共有コンテンツセッションを開始する要求に応じて共有コンテンツセッションに既に参加しているので、動的グラフィック６０１０Ａは、選択可能な「参加

」オプションを含まない。
【０２２０】
制御領域６０１５Ａは、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を提供する。図６Ｃに示されるように、この情報の少なくともいくつかは、ステータス領域６０１５Ａ－１に表示され、ステータス領域６０１５Ａ－１は、共有コンテンツセッションに参加しているグループの名前及びグループのロゴを表す識別子６０１５Ａ－２を含む。ステータス領域６０１５Ａ－１は、現在、４人の参加者が共有コンテンツセッションに参加するように招待されていることを示すステータス６０１５Ａ－３も含む。制御領域６０１５Ａはまた、共有コンテンツセッションの動作、パラメータ、及び／又は設定を制御するために選択可能な様々なオプションを含む。例えば、メッセージオプション６０１５Ａ－４は、いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションの参加者間のメッセージ会話（例えば、メッセージインタフェース６００４Ａ）を視聴するために選択可能である。スピーカオプション６０１５Ａ－５は、いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションを介してジョンのデバイス６０００Ａで（例えばスピーカ６００７Ａで）オーディオ出力を有効又は無効にするために（又はジョンのデバイス６０００Ａでスピーカモードを有効又は無効にするために）選択可能である。マイクオプション６０１５Ａ－６は、いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａに関する共有コンテンツセッションのためのオーディオチャネルを有効又は無効にするために選択可能である。マイクオプション６０１５Ａ－６は、現在、マイク６００３Ａが有効化されていること、及びジョンのデバイス６０００Ａのためのオーディオチャネルが共有コンテンツセッションのために有効化されていることを示すために、有効化された状態（例えば、太字）で示されている。ビデオオプション６０１５Ａ－７は、いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションの参加者とのビデオ会議セッションを開始し、進行中のビデオ会議セッションを視聴し、カメラを有効／無効にし、及び／又は共有コンテンツセッションに使用される異なるカメラを選択するために選択可能である。共有オプション６０１５Ａ－８は、いくつかの実施形態では、ジョンの画面のコンテンツが共有コンテンツセッションの参加者と共有される画面共有オプションを開始するために選択可能である。離脱オプション６０１５Ａ－９は、いくつかの実施形態では、任意選択的に、共有コンテンツセッションの他の参加者のために共有コンテンツセッションを終了させることなく、ジョン（又はジョンのデバイス６０００Ａ）に共有コンテンツセッションを離脱させるために選択可能である。いくつかの実施形態において、共有オプション６０１５Ａ－８は、様々なメディア再生設定を表示及び／又は変更するために選択可能である。
【０２２１】
いくつかの実施形態では、共有オプション６０１５Ａ－８の外観は、共有コンテンツセッション中のメディア出力のためのコンテンツ及び／又は再生設定の再生ステータスを示すために使用される。例えば、いくつかの実施形態では、共有オプション６０１５Ａ－８は、コンテンツが共有コンテンツセッションを介して出力されているとき（例えば、画面共有コンテンツ又は同期コンテンツが出力されているとき）、太字（又は別様に視覚的に強調された）状態で示され、画面共有又は同期コンテンツが共有コンテンツセッション中に出力されていないとき、太字でない（又は別様に視覚的に強調されていない）。いくつかの実施形態では、共有オプション６０１５Ａ－８は、以下でより詳細に説明されるように、選択されたメディアを共有コンテンツセッションの参加者と共有するようにユーザに促すかどうかを判定するための設定など、様々な再生設定を示すために太字又は太字でない。いくつかの実施形態では、共有オプション６０１５Ａ－８を選択して、以下でより詳細に説明するように、再生設定を変更することができる。
【０２２２】
ジョンが共有コンテンツセッションを開始したことに応じて、登山者グループのメンバーは、共有コンテンツセッションに参加するための招待を受信する。ジェーンは登山者グループのメンバーであるので、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、共有コンテンツセッションについての情報を含み、共有コンテンツセッションに参加するようにジェーンを招待

する招待６０１２を表示する。
【０２２３】
図６Ｃに示されるように、ジョンのデバイス６０００Ａはホームジェスチャ６０１４を検出し、ジェーンのデバイス６０００Ｂは招待６０１２上の入力６０１６を検出する。ホームジェスチャ６０１４を検出したことに応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、ホーム画面６０１８を表示し、制御領域６０１５Ａを消去する。いくつかの実施形態では、制御領域６０１５Ａは、所定の時間量（例えば、１秒、３秒、又は５秒）にわたって制御領域において入力が検出されないときに、自動的に消去される。いくつかの実施形態では、デバイスが共有コンテンツセッションに参加しており、制御領域が表示されていないとき、デバイスは、共有コンテンツセッションが進行中であることのユーザへのリマインダとして、進行中の共有コンテンツセッションの視覚的インジケーションを表示する。図６Ｄに示すように、ジョンのデバイス６０００Ａは、ホーム画面６０１８のステータス領域に共有ピル６０２０Ａを表示する。共有ピル６０２０Ａは、表示制御領域６０１５Ａに対して選択可能である。
【０２２４】
入力６０１６を検出したことに応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、進行中のグループ会話のメッセージ６００４Ｂ－１と、メッセージ表示領域６００４Ｂ－３に表示される動的グラフィック６０１０Ｂとを含むメッセージインタフェース６００４Ｂを表示する。動的グラフィック６０１０Ｂは動的グラフィック６０１０Ａと同様であるが、動的グラフィック６０１０Ａに提示される情報がジョンのデバイス６０００Ａに固有であるのと同様に、動的グラフィック６０１０Ｂに提示される情報はジェーンのデバイス６０００Ｂに固有である。例えば、ジェーンのデバイスはまだ共有コンテンツセッションに参加していないので、動的グラフィック６０１０Ｂは、共有コンテンツセッションに参加するために選択可能な参加オプション６０１０Ｂ－１を含む。更に、動的グラフィック６０１０Ｂは、１人の人物が共有コンテンツセッションに参加したことを示す。
【０２２５】
図６Ｄにおいて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、スクロール入力６０２２を検出し、それに応じて、図６Ｅに示すように、メッセージ表示領域６００４Ｂ－３に提示されたメッセージをスクロールする。図６Ｅにおいて、メッセージ表示領域６００４Ｂ－３は、入力６０２２に応じてスクロールされたメッセージ表示領域６００４Ｂ－３を示すように更新され、動的グラフィック６０１０Ｂがスクロールされてビュー外に出たことを示すことを含む。動的グラフィック６０１０Ｂがスクロールされて見えなくなったので、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、参加オプション６０１０Ｂ－１と同様の参加オプション６０２４－１を含む動的グラフィック６０１０Ｂのコンテンツを表す動的コンテンツ６０２４を含むようにヘッダ領域６００４Ｂ－２を拡張する。いくつかの実施形態では、ヘッダ領域６００４Ｂ－２は、入力６０２２から反対方向へのスクロールジェスチャに応じて、動的コンテンツ６０２４を含むように拡張される。いくつかの実施形態では、（例えば、図６Ｄに示されるように）ヘッダ領域が拡張されない場合であっても、参加オプション６０２４－１（又は必要に応じて「退出」オプション）がヘッダ領域６００４Ｂ－２内に持続的に表示される。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、参加オプション６０２４－１上で入力６０２６を検出し、それに応じて、共有コンテンツセッションに参加する。
【０２２６】
図６Ｆでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、ジェーンが共有コンテンツセッションに参加したことを示す通知６０２８を表示する。いくつかの実施形態では、通知（通知６０２８など）は、一時的に表示され、次いで、所定の時間量の後に自動的に消去される。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションに関連付けられた通知（例えば、共有コンテンツセッションをホストするためのシステムレベルアプリケーションによって生成された通知）は、デバイス６０００において表示される標準的な通知（例えば、テキストメッセージ通知及び／又は電子メール通知）よりも短い期間にわたって表示される。例えば、共有コンテンツセッション通知は２秒間表示することができるが、標準通知は６秒間

表示される。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションに関連付けられた通知は、アニメーション効果で表示され、それによって、通知は、共有ピル６０２０又は画面共有ピル６０２１からアニメーション化するように表示される。

【０２２７】

共有コンテンツセッションに参加した後、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、制御領域６０１５Ｂを表示し、ジェーンが共有コンテンツセッションに参加することに基づいて更新された動的グラフィック６０１０Ｂを有するメッセージインタフェース６００４Ｂを表示する。例えば、動的グラフィック６０１０Ｂは、２人の人々が共有コンテンツセッションにおいて現在アクティブである（ジョン及びジェーンが参加している）ことを示す。制御領域６０１５Ｂは、制御領域６０１５Ａと同様であり、図６Ｆでは、２人が共有コンテンツセッションに参加したことを示すように更新されている。

【０２２８】

図６Ｇにおいて、ライアンは、ここで、共有コンテンツセッションに参加している。それに応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、動的グラフィック６０１０Ｂ及び制御領域６０１５Ｂを更新して、３人が共有コンテンツセッションにおいてアクティブであることを示す。制御領域６０１５Ｂが表示されるので、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ライアンが共有コンテンツセッションに参加したことをアナウンスする通知の表示を抑制する。いくつかの実施形態では、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ライアンが共有コンテンツセッションに参加したという通知を表示する。

【０２２９】

図６Ｇのジョンのデバイス６０００Ａを参照すると、通知６０２８の表示が期限切れになっていないので、ジョンのデバイス６０００Ａは、通知６０２８を更新して、ライアンも参加したことを示す。いくつかの実施形態では、適切な場合に通知を組み合わせることができる。例えば、ジェーンが参加した通知とライアンが参加した通知とを別々に表示する代わりに、ジョンのデバイス６０００Ａが複数の通知を表示しないように、２つの通知が（通知６０２８を更新することによって）単一の通知に組み合わされる。複数の通知は、ジョンにとって気を散らし、役に立たず、デバイス６０００Ａにとって不必要な作業を引き起こす可能性がある。いくつかの実施形態では、表示される前に無関係になった（例えば、古くなった）通知は表示されない。例えば、ケンがライアンの後であるが通知６０２８が更新される前に参加した場合、図６Ｇに示される更新された通知を表示する代わりに、ジョンのデバイス６０００Ａは、ジェーン及び他の２人が共有コンテンツセッションに参加したことを示すために、更新された通知６０２８を有することになる。

【０２３０】

いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、通知６０２８上の入力６０３０に応じて、グループステータス情報（例えば、グループカード）を表示する。共有ピル６０２０Ａ上で入力６０３２を検出したことに応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、図６Ｈに示すように制御領域６０１５Ａを表示する。

【０２３１】

図６Ｈにおいて、ジョンのデバイス６０００Ａは、制御領域６０１５Ａを表示し、これは、３人が共有コンテンツセッションにおいてアクティブであることを示すために、（２人が参加したことに応じて）最後に表示されてから更新される。マイクロフォン６００３Ａは、マイクオプション６０１５Ａ－６によって示されるように（いくつかの実施形態では、デフォルトで）有効化される。したがって、（オーディオ入力６０３５Ａによって示されるように）ジョンが登山者グループに話すとき、ジョンのデバイス６０００Ａは、ジョンの声をオーディオ入力として受信し、オーディオ入力を共有コンテンツセッションの他の参加者と共有する（例えば、送信する）。したがって、ジェーンのデバイス６０００Ｂ（並びに共有コンテンツセッションに参加している他のデバイス）は、（例えば、スピーカ６００７Ｂを使用して）ジョンのオーディオのオーディオ出力６０３７Ｂを生成する。ジェーンのデバイス６０００Ｂにおけるスピーカ（例えば、スピーカ６００７Ｂ）は、スピーカオプション６０１５Ｂ－５によって示されるように、（いくつかの実施形態では

、デフォルトで）有効にされ、ジョンの声のオーディオを出力する。このようにして、共有コンテンツセッションの参加者は、共有コンテンツセッション中に互いに会話可能である。

【０２３２】

メッセージオプション６０１５Ａ－４上で入力６０３４を検出したことに応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、図６Ｉに示すように、メッセージインタフェース６００４Ａを表示する。図６Ｉにおいて、ジェーンは、オーディオ入力６０３５Ｂに示されるように、登山者グループに話しかけ、オーディオ出力６０３７Ａによって示されるように、オーディオが参加者デバイスにおいて（例えば、スピーカ６００７Ａを使用して）出力される。ジョンのデバイス６０００Ａは、制御領域ステータス領域６０１５Ａ－１上の入力６０３６を検出し、それに応じて、図６Ｊに示すように、グループカードインタフェース６０３８Ａを表示する。

【０２３３】

図６Ｊでは、ライアンは、（例えば、スピーカ６００７を使用して）ジョン及びジェーンのデバイス６０００におけるオーディオ出力６０３７Ａ及び６０３７Ｂによって示されるように、登山者グループに話す。ジョンのデバイス６０００Ａは、入力６０３６に応じてグループカードインタフェース６０３８Ａを表示し、図６Ｋでは、グループカードインタフェースは、スクロール入力６０３９に応じて追加のコンテンツを表示するためにスクロールされる。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、通知に対する入力（例えば、通知６０２８に対する入力６０３０）に応じて、グループカードインタフェース６０３８Ａを表示する。

【０２３４】

グループカードインタフェース６０３８Ａは、ロゴ、名前、ピクチャなどの識別情報６０３８Ａ－１を含む、グループの現在の共有コンテンツセッション及び過去の共有コンテンツセッション中に出力された登山者グループ及びコンテンツに関する情報を提供する。グループカードインタフェース６０３８Ａは、ステータス情報６０４０Ａ（共有コンテンツセッションを去るために選択可能な退去オプション６０４０－１を含む）、登山者グループのメンバー６０４２Ａのリスト、及び登山者グループに連絡先を追加するために選択可能な連絡先追加オプション６０４４Ａを含む。メンバーのリスト６０４２Ａは、それぞれのメンバーのステータス情報６０４６と共に、他のグループメンバーの名前を含む。例えば、図６Ｊでは、ライアン及びジェーンが、共有コンテンツセッションのアクティブな参加者として示されている。ケンは、共有コンテンツセッションに参加するための招待をまだ受け入れていないので、招待されたものとして示されている。グループカードインタフェースはまた、リマインダオプション６０４８を含み、これは、共有コンテンツセッションに参加していないグループメンバーに対して表示され、メンバーが共有コンテンツセッションに参加することを思い出させるためにメンバーのデバイスにおいてリマインダ（例えば、リング、アラート、及び／又は通知）を発生させるように選択され得る。グループカードインタフェース６０３８Ａはまた、コピーオプション６０５０Ａを含み、これは、登山者グループに参加するように彼らを招待するために連絡先に送信され得るリンクをコピーするために選択可能である。グループカードインタフェース６０３８Ａはまた、グループとの共有コンテンツセッションにおいて以前に出力された（又はいくつかの実施形態では、現在出力されている）コンテンツを示す、コンテンツ履歴６０５２Ａを含む。グループカードインタフェース６０３８Ａはまた、共有コンテンツセッション中に出力された好ましい（例えば、お気に入りの）コンテンツ６０５４Ａを含む。グループカードインタフェースコンテンツ履歴６０５２Ａ及び好ましいコンテンツ６０５４Ａは、個別のコンテンツの共有を開始したメンバー、又はいくつかの実施形態では、個別のコンテンツをお気に入りに登録したメンバーのインジケーション６０５６を含む。

【０２３５】

図６Ｋでは、ケンは共有コンテンツセッションに参加している。したがって、ケンｓメンバーリスト６０４２－１及びステータス６０４６－１は、ケンが共有コンテンツセッシ

ョンにおいてアクティブであることを示すように更新される。更に、制御領域６０１５Ｂ及び動的グラフィック６０１０Ｂは、ケン加入に応じて共有コンテンツセッションのパラメータの変更を示すために、ジェーンのデバイス６０００Ｂ上で更新される。いくつかの実施形態では、ジョン及びジェーンのデバイス６０００は、ケンが共有コンテンツセッションに参加したという通知を表示する。

【０２３６】

図６Ｌにおいて、ジョンのデバイス６０００Ａは、図６Ｋにおける入力６０５８を検出したことに応じて、制御領域６０１５Ａと、動的グラフィック６０１０Ａを有するメッセージインタフェース６００４Ａとを表示する。制御領域６０１５Ａ及び動的グラフィック６０１０Ａは、ジェーンのデバイス６０００Ｂ上の制御領域及び動的グラフィックと同様に、ケンが共有コンテンツセッションに参加したことを示すように更新される。

【０２３７】

図６Ｍ～図６Ｘは、ジェーンが共有コンテンツセッション中に登山者グループとの画面共有を開始する実施形態の例示的なユーザインタフェースを示す。図６Ｍにおいて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ブラウザインタフェース６０６０を表示し、共有ピル６０２０Ｂ上の入力６０６２を検出する。図６Ｎでは、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、入力６０６２に応じて制御領域６０１５Ｂを表示し、共有オプション６０１５Ｂ－８上で入力６０６４を検出して、登山者グループとの画面共有を開始する。

【０２３８】

図６Ｏでは、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、共有オプション６０１５Ｂ－８をカウントダウン６０６６に置き換えており、これは、ジェーンのデバイス６０００Ｂがその画面のコンテンツを登山者グループと共有するまでの時間量をカウントダウンする。いくつかの実施形態では、カウントダウン６０６６上で入力６０６８を検出したことに応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、画面共有を開始する要求をキャンセルし、図６Ｎに示されるインタフェースに戻る。いくつかの実施形態では、カウントダウン６０６６上で入力を検出したことに応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、画面共有要求をキャンセルすることを確認するオプションを有する通知を表示する。入力６０６８が検出されない場合、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、図６Ｐに示されるように、カウントダウンの終わりにその画面のコンテンツを共有し始める。

【０２３９】

カウントダウンの終了時に、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、その画面のコンテンツを登山者グループのメンバーと共有し始め、図６Ｐに示されるように、ジェーンのデバイス６０００Ｂの画面共有ステータスを示すように制御領域６０１５Ｂを更新する。例えば、ステータス領域６０１５Ｂ－１は、登山者グループがジェーンの画面を見ていることを示すように更新され、共有オプション６０１５Ｂ－８は、ジェーンのデバイス６０００Ｂの画面コンテンツが共有コンテンツセッションの参加者（例えば、登山者グループのメンバー）に共有（例えば、出力）されていることを示すように外観を変化させる。いくつかの実施形態では、共有オプション６０１５Ｂ－８は、画面共有コンテンツ以外のコンテンツが共有コンテンツセッションに参加しているメンバーのために出力されているとき（例えば、番組及び／又は音楽などのメディアが共有コンテンツセッションの一部として出力されているとき）、太字で示される。

【０２４０】

ジョンのデバイス６０００Ａは、画面共有ウィンドウ６０７０と、ジェーンが彼女のデバイスの画面のコンテンツの共有を開始したことを示す通知６０７２とを表示する。いくつかの実施形態では、通知６０７２は、所定の時間量の後に自動的に消去される。画面共有ウィンドウ６０７０は、ジェーンのデバイス６０００Ｂ上に現在表示されているコンテンツのリアルタイム表現である。したがって、ジェーンのデバイス６０００Ｂは現在ブラウザインタフェース６０６０を表示しているので、画面共有ウィンドウ６０７０はブラウザインタフェース６０６０の表現６０６０’を含む。画面共有ウィンドウ６０７０は、ジョンのデバイス６０００Ａが背景にホーム画面６０１８を有する画面共有ウィンドウ６０７

０を表示するように、ホーム画面６０１８の上に表示される。いくつかの実施形態では、画面共有ウィンドウ６０７０は、画面共有が開始すると、ジョンのデバイス６０００Ａに現在表示されているユーザインタフェース上に自動的に表示される。例えば、ジェーンのデバイス６０００Ｂがその画面を共有し始めたときにジョンのデバイス６０００Ａがメッセージインタフェース６００４Ａを表示していた場合、画面共有ウィンドウ６０７０がメッセージインタフェース上に表示される。

【０２４１】

画面共有ウィンドウ６０７０は、別のユーザインタフェース（例えば、ジョンのホーム画面６０１８）上に任意選択的にオーバーレイされるウィンドウとして表示され、それが表示されるユーザインタフェースとは別個に移動されることができる。いくつかの実施形態では、そのようなウィンドウは、本明細書ではピクチャインピクチャウィンドウ又は「ＰｉＰ」と呼ばれる。いくつかの実施形態では、ＰｉＰは、画面共有コンテンツ及び／又は同期コンテンツなどの共有コンテンツを含むことができる。いくつかの実施形態では、ＰｉＰは、ビデオ会議からのビデオフィードなど、共有コンテンツセッションから独立したコンテンツを含むことができる（ただし、いくつかの実施形態では、そのようなＰｉＰは、共有コンテンツセッションに関連して表示され得る）。

【０２４２】

図６Ｐは、ジョンのデバイス６０００Ａの通知６０７２に対する入力６０７４を示す。図６Ｐはまた、ブラウザインタフェース６０６０上のスクロール入力６０７６と、ジェーンのデバイス６０００Ｂのホームアフォーダンス６０７７上のホーム入力６０７８とを示す。ライアンは、ジョン及びジェーンのデバイス６０００におけるオーディオ出力６０３７Ａ及び６０３７Ｂによって示されるように、登山者グループに話す。

【０２４３】

図６Ｑに示すように、スクロール入力６０７８を検出したことに応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂはブラウザインタフェース６０６０をスクロールし、ホーム入力６０７８を検出したことに応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは制御領域６０１５Ｂを消去する。いくつかの実施形態では、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、所定の時間量の後に制御領域６０１５Ｂを自動的に消去する。いくつかの実施形態では、制御領域６０１５は、標準的な通知（例えば、電子メール通知及び／又はテキストメッセージ通知）よりも長い期間表示される。例えば、制御領域６０１５は、ユーザによって意図的に消去されるまで表示される。デバイスがその画面のコンテンツを共有しており、制御領域が消去されている（例えば、隠されている）とき、デバイスは、図６Ｑのジェーンのデバイス６０００Ｂに示すように、画面共有ピル６０２１Ｂを表示する。いくつかの実施形態では、画面共有ピル２０２１Ｂは、共有ピル６０２０Ｂと外観が異なるが、機能は同様である。例えば、画面共有ピル６０２１Ｂは、共有コンテンツセッションが進行中であることのユーザへのリマインダとして機能するが、異なる外観は、ユーザのデバイスが共有コンテンツセッションを介してその画面のコンテンツを共有していることをユーザに示す。いくつかの実施形態では、画面共有ピル６０２１Ｂを選択して、制御領域６０１５Ｂを表示することができる。

【０２４４】

図６Ｑにおいて、ジョンのデバイス６０００Ａは、入力６０７４に応じて制御領域６０１５Ａを表示する。制御領域６０１５Ａ及び画面コンテンツ６０７０の遮られないビューを提供するために、ジョンのデバイス６０００Ａは、ディスプレイ６００１Ａ上の画面共有ウィンドウ６０７０のポジションを自動的に移動させる。画面共有ウィンドウ６０７０は、ジェーンの画面のコンテンツのリアルタイム表現であるので、ジェーンがブラウザインタフェースを（入力６０７６を介して）スクロールするとき、画面共有ウィンドウ６０７０は、ジェーンのデバイス６０００Ｂ上のブラウザインタフェース６０６０のスクロールポジションに一致するように自動的にスクロールされる。これは、図６Ｑの画面共有ウィンドウ６０７０内の表現６０６０’のスクロールされた外観によって示される。

【０２４５】

図６Ｑにおいて、ジョンのデバイスは、マイクロフォン６００３Ａをミュートするためのマイクオプション６０１５Ａ－６上の入力６０８０を検出し、ディスプレイ６００１Ａ上の画面共有ウィンドウ６０７０のポジションを移動させるためのドラッグ入力６０８２を検出する。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ホームアフォーダンス６０７７Ｂ上のホーム入力６０８４を検出して、図６Ｒに示すように、ブラウザインタフェース６０６０を消去し、ホーム画面６０８８を表示する。いくつかの実施形態では、（例えば、ホーム入力６０７８又はホーム入力６０８４と同様の）ホームジェスチャは、ジョンのデバイス６０００Ａに制御領域６０１５Ａを消去させる。いくつかの実施形態では、ホームジェスチャ（任意選択的に、制御領域が消去された後に検出される）は、ジョンのデバイス６０００Ａに画面共有ウィンドウ６０７０を消させる（例えば、その表示を隠す）。

【０２４６】

いくつかの実施形態では、制御領域６０１５が表示されている間、いくつかの通知が抑制される。例えば、図６Ｑにおいて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ライアンが共有コンテンツセッションを離れたことを示す通知６０８６を表示するが、制御領域６０１５Ａが表示されているので、同様の通知はジョンのデバイス６０００Ａには表示されない。

【０２４７】

図６Ｒにおいて、ジョンのデバイス６０００Ａは、ドラッグ入力６０８２に応じてディスプレイ上に移動されたポジションを有する画面共有ウィンドウ６０７０を表示する。画面共有ウィンドウ６０７０はまた、ジェーンのホーム画面６０８８の表現６０８８’を表示することによって、ジェーンがホーム画面６０８８にナビゲートしたことを示すように更新される。いくつかの実施形態では、ジェーンのデバイス６０００Ｂからの通知は、ジョンのデバイス６０００Ａ上の画面共有ウィンドウ６０７０に表示される。例えば、図６Ｒにおいて、画面共有ウィンドウ６０７０は、通知６０８６の表現６０８６’を含む。いくつかの実施形態において、通知は、画面共有ウィンドウ６０７０において共有されない。いくつかの実施形態では、画面共有ウィンドウ６０７０は、例えば、ピンチ及び／又はピンチ解除ジェスチャ等の種々の入力に応じて、サイズ変更されることができる。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、コンテンツ（例えば、共有コンテンツセッション中に出力された画面共有コンテンツ及び／又はメディアコンテンツ）が将来ジョンのデバイス６０００Ａと共有されるとき、ジョンのデバイス６０００Ａが共有コンテンツを移動及び／又はサイズ変更されたポジションに表示するように、画面共有ウィンドウ６０７０の移動及び／又はサイズ変更されたポジションを記憶する。

【０２４８】

ジョンのデバイス６０００Ａは、制御領域６０１５Ａを表示し続け、ジョンは、ミュートグリフ６０９０によって示されるように、共有コンテンツセッションのためのマイクロフォン（例えば、マイクロフォン６００３Ａ）がミュートされている間に話す。したがって、ジョンのオーディオは、ジェーンのデバイス６０００Ｂにおける出力オーディオの欠如によって示されるように、共有コンテンツセッションにおいて通信されない。ジョンのデバイス６０００Ａは、画面共有ウィンドウ６０７０上の入力６０９２を検出する。

【０２４９】

図６Ｒでは、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、健康アプリケーションアイコン６０９６において入力６０９４が検出されている間、通知６０８６を表示し続ける。図６Ｓでは、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、入力６０９４に応じて健康アプリケーションを起動し、健康インタフェース６１０２を表示する。したがって、ジョンのデバイス６０００Ａは、画面共有ウィンドウ６０７０の表示を更新して、健康インタフェース６１０２の表現６１０２’を示す。ジョンのデバイス６０００Ａはまた、識別子６１００－１及び拡張アイコン６１００－２を含むクローム６１００を表示する。識別子６１００－１は、ジェーンの名前及びアバターを示し、画面共有ウィンドウ６０７０がジェーンのデバイス６０００Ｂのコンテンツを表すことを示す。拡張アイコン６１００－２は、（例えば、入力６１０４に応じて）選択可能であり、画面共有ウィンドウ６０７０を、例えば、拡張表示状態（例えば、フルスクリーン表示状態、又はシステムステータス情報及び／又はシステム制御

のために指定された画面の一部の外側の画面の全てを使用する状態）に拡張する。いくつかの実施形態では、画面共有ウィンドウ６０７０は、クローム６１００が表示されていないときの画面共有ウィンドウ６０７０上のタップに応じて、拡張アイコン６１００－２上の後続のタップを必要とするのではなく拡張される。

【０２５０】

図６Ｓにおいて、ジョンのデバイス６０００Ａは、制御領域６０１５Ａを消去し、共有ピル６０２０Ａを表示する。ジョンのデバイス６０００Ａは共有ピル６０２０Ａを表示し、ジェーンのデバイス６０００Ｂは画面共有ピル６０２１Ｂを表示し、これは、ジョンのデバイスがその画面を共有せずに共有コンテンツセッションに参加していること、及びジェーンのデバイス６０００Ｂがその画面を共有コンテンツセッションの参加者と共有しながら共有コンテンツセッションに参加していることを示す。

【０２５１】

ジョンのデバイス６０００Ａは、マイクがミュートされている間にジョンが話していることを検出したことに応じて、通知６０９８を表示する。通知６０９８及び通知６０８６と同様の通知は、制御領域６０１５Ａが表示されている間、ジョンのデバイス６０００Ａ上で抑制された（例えば、キューに記憶された）。しかしながら、図６Ｓでは制御領域６０１５Ａがもはや表示されていないので、ジョンのデバイス６０００Ａは、以前に抑制され、古くなっていない（例えば、期限切れ又は無関係である）通知を表示する。通知６０９８及び通知６０８６（ジェーンのデバイス上に表示される）は、それらの表示をトリガする条件が真のままであり、任意選択で、通知を表示するために割り当てられた時間が満了していないので、陳腐化していない。いくつかの実施形態では、古くなっていない全ての通知を表示するのではなく、ジョンのデバイス６０００Ａは、最高の優先順位を有する通知が最初に所定の時間量表示され、次いで消去されるように、それぞれの通知に帰属する優先順位に基づいて通知を表示する。その後、次に優先度の高い通知が表示され、その後、消去される。図６Ｓにおいて、通知６０９８は、参加者が共有コンテンツセッションを離れることをアナウンスする通知よりも高い優先度を有する。したがって、ジョンのデバイス６０００Ａが制御領域６０１５Ａを隠すと、それは通知６０９８を表示するが、ライアンが共有コンテンツセッション去ったことをアナウンスする通知は表示しない。いくつかの実施形態では、キューに記憶された通知の優先度は、経時的に変化し得る（例えば、通知が古くなり得る）。例えば、通知を表示するために割り当てられた時間が通知を表示する前に満了した場合、その通知は表示されない。

【０２５２】

いくつかの実施形態では、通知は、通知のタイプに基づいて異なる階層において優先順位付けされる。例えば、ユーザアクションによってトリガされた通知は、最高レベルの優先度（例えば、階層１）に帰属する。階層１通知をトリガするユーザアクションの例は、制御領域６０１５の要素との対話（例えば、オーディオルーティング、マイクロフォンオン／オフ、カメラオン／オフ、ローカル画面共有オン／オフ）を含む。マイクロフォンがミュートされていることを示す通知は、いくつかの実施形態では、中間レベルの優先度（例えば、階層２）に帰属する。通知６０９８は、階層２通知の一例である。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッション内のアクティビティに基づいて自動的にトリガされる通知は、より低いレベルの優先度（例えば、階層３）に帰属する。階層２通知の例は、アカウント更新（例えば、ユーザが共有コンテンツセッションに参加したことをアナウンスすること）、コンテンツがデバイスのユーザのためだけに再生されていることの通知、共有コンテンツセッションアプリケーションをサポートするアプリケーションのための通知、再生アクション、キューアクション、リモート画面共有アクション、及び共有コンテンツセッションに関連するリマインダ通知（例えば、ユーザがプライベートコンテンツの再生を停止した後、共有コンテンツセッションのメンバーが依然としてコンテンツを再生していることのリマインダ）を含むことができる。

【０２５３】

いくつかの実施形態において、いくつかのタイプの通知は、それらが表示されるときに

互いに入れ替わる。例えば、コンテンツが「私のためだけに再生（playing only for me）」という通知、共有コンテンツセッションをサポートするアプリに関連付けられた通知、再生アクション、キューアクション、リモート画面共有アクション、及び共有コンテンツセッションに関連するリマインダ通知は、互いに入れ替わり、いくつかの実施形態では、３秒後に終了する。いくつかの実施形態では、いくつかの通知は合体させることができ、任意選択で、期限切れを有さない。例えば、５人のユーザが共有コンテンツセッションに参加した場合、１人のユーザと他の４人が参加したことを示す単一の通知を表示することができる。

【０２５４】

いくつかの実施形態では、再生アクション、キューアクション、及びリモート共有アクションに関連する通知は、共有コンテンツセッションに関連するリマインダ通知よりも高い優先度を有する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションをサポートするアプリのための通知は、再生アクション、キューアクション、及びリモート共有アクションに関連する通知よりも高い優先度を有する。いくつかの実施形態では、コンテンツが「私のためだけに再生」という通知は、共有コンテンツセッションをサポートするアプリのための通知よりも高い優先度を有する。いくつかの実施形態では、アカウント更新に関連する通知は、コンテンツが「私のためだけに再生」である通知よりも高い優先度を有する。

【０２５５】

入力６１０４を検出したことに応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、画面共有ウィンドウ６０７０を拡張された、拡張された、及び／又はフルスクリーン状態で（又は、システムステータス情報及び／又はシステム制御のために指定された画面の一部の外側の画面の全てを使用して）表示し、それによって、ジェーンの画面のフルスクリーンビューを提示する。制御領域６０１５Ａは、画面共有ウィンドウ６０７０が拡大されるときに再び表示され、制御領域ステータス領域６０１５Ａ－１において、ジェーンが自分の画面を登山者グループのメンバーと共有していることを示す。しかしながら、ジェーンが彼女の画面のコンテンツを共有している間、共有コンテンツは、共有コンテンツセッションにおいて彼女の画面のコンテンツを視聴している個別のデバイスにおいて操作され得ることを理解されたい。例えば、ジョンがジェーンの画面共有コンテンツを拡張又はフルスクリーン状態で視聴している間、共有コンテンツセッションの他の参加者は、ジェーンの画面共有コンテンツをより小さいウィンドウ又はＰｉＰ（図６Ｓの画面共有ウィンドウ６０７０と同様）で視聴し、参加者のそれぞれのデバイス上に異なる表示ロケーションを有することができる。

【０２５６】

ジェーンの画面のコンテンツはフルスクリーンビューで表示されるので、ジェーンのデバイス６０００Ｂからのコンテンツの一部は、ジョンのデバイス６０００Ａ上に表示されるコンテンツの一部と重複する。例えば、画面共有ピル６０２１Ｂの表現６０２１Ｂ’は、ジョンのデバイス６０００Ａのステータスバー領域において時計６１０６の下に階層化されて表示される。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイスのステータスバー領域（時計と、バッテリ充電インジケーション及び信号強度インジケータなどの他の関連情報とを含む領域）内の他の情報は、ジェーンのデバイスからの対応する領域と重複する。いくつかの実施形態では、ジェーンのデバイスからのホームアフォーダンス６０７７Ｂは、ジョンのデバイス上のホームアフォーダンス６０７７Ａと重複する。いくつかの実施形態では、ジェーンの画面からのコンテンツは、ぼやけて示され、ジョンのステータス領域内のコンテンツの下にある。例えば、表現６０２１Ｂ’は、ぼやけて示され（ハッチングによって示される）、ジョンの時計６１０６の下にある。いくつかの実施形態では、ジェーンのコンテンツは、ぼかされて又はぼかされることなく、ジョンのコンテンツの上に表示されて示される。

【０２５７】

図６Ｔにおいて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、健康インタフェース６１０２を表示し続け、（例えば、所定の時間量が経過した後に）通知６０８６を消去する。ジョンの

デバイス６０００Ａ上で、制御領域６０１５Ａは、図６Ｕに示されるように、入力６１０８に応じてクローム６１００を表示するために消去される。図６Ｕでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、制御領域６０１５Ａを消去し、識別子６１００－１及び縮小アイコン６１００－３を含む共有ピル６０２０Ａ及びクローム６１００を表示する。縮小アイコン６１００－３を選択して、画面共有ウィンドウ６０７０を図６Ｕのフルスクリーンビューから図６Ｓに示すＰｉＰに縮小することができる。いくつかの実施形態では、ホームジェスチャ（例えば、ホームアフォーダンス６０７７Ａ上での上方向へのスワイプ）は、デバイス６０００Ａに、画面共有ウィンドウ６０７０をフルスクリーンビューからＰｉＰビューに縮小させる。共有ピル６０２０Ａは、時計６１０６に関して上述したものと同様の様式で、ジェーンのデバイスからの画面共有コンテンツ（例えば、画面共有ピル６０２１Ｂの表現６０２１Ｂ’）上に表示される。ジョンのデバイス６０００Ａは、入力６１１０に応じてクローム６１００を消去する。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、クロームを所定の時間量表示した後、クローム６１００を自動的に消去する。

【０２５８】

図６Ｕにおいて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、画面共有ピル６０２１Ｂ上の入力６１１２を検出し、それに応じて、図６Ｖに示すように、制御領域６０１５Ｂを表示する。制御領域ステータス領域６０１５Ｂ－１は、登山者がジェーンの画面を見ていることを示す。ジェーンは、共有オプション６０１５Ｂ－８（画面共有がアクティブであることを示す太字の外観を有する）を選択して、彼女の画面を登山者グループと共有することを停止することができる。ジェーンは、離脱オプション６０１５Ｂ－９を選択して、共有コンテンツセッションを離脱し、登山者グループとの画面共有を終了することができる。

【０２５９】

図６Ｖにおいて、ジョンのデバイス６０００Ａは、ジョンのデバイスの特定の構成要素（例えば、カメラ６００２Ａ及び／又はマイクロフォン６００３Ａ）が現在又は最近使用されていることを示すプライバシーインジケータ６１１８を表示する。プライバシーインジケータ６１１８は、本明細書に記載される他の図に示される実施形態において表示され得る。

【０２６０】

図６Ｗは、ジェーンが入力６１１６に応じて共有オプション６０１５Ｂ－８を選択したときのジョン及びジェーンのデバイス６０００を示す。具体的には、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、共有オプション６０１５Ｂ－８及び更新された制御領域ステータス領域６０１５Ｂ－１の太字でない外観によって示されるように、その画面のコンテンツを登山者グループと共有することを停止し、ここで、３人の人々が登山者グループ内でアクティブであることに留意する（ライアンが共有コンテンツセッションを去った結果として）。ジョンのデバイス６０００Ａは、画面共有ウィンドウ６０７０の表示を停止し（ホーム画面６０１８に戻る）、ジェーンが自分の画面の共有を停止したことを示す通知６１２０を表示する。共有ピル６０２０Ａは、ジェーンの画面共有が停止していても、ジョンのデバイス６０００Ａが依然として共有コンテンツセッションに参加していることを示す。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、通知６１２０に対する入力６１２２に応じて、グループカードインタフェース６０３８Ａを表示する。

【０２６１】

図６Ｘは、ジェーンが入力６１１４に応じて離脱オプション６０１５Ｂ－９を選択したときのジョン及びジェーンのデバイス６０００を示す。具体的には、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、制御領域６０１５Ｂ又は共有ピル６０２０Ｂを表示しないことによって示されるように、その画面のコンテンツを登山者グループと共有することを停止し、共有コンテンツセッションから離れる（例えば、切断するか、又は参加を停止する）。ジョンのデバイス６０００Ａは、画面共有ウィンドウ６０７０の表示を停止し、ジェーンが共有コンテンツセッションから離れたことを示す通知６１２４を表示する。ジェーンのデバイスは共有コンテンツセッションを離れたが、ジョンのデバイスは、共有ピル６０２０Ａによって示されるように、共有コンテンツセッションに留まり続ける。

【０２６２】
図６Ｙ～図６ＤＧは、共有コンテンツセッションにおいてメディアを共有することに関連する様々な実施形態を示す。図６Ｙにおいて、ジョンのデバイス６０００Ａは、共有コンテンツセッションがアクティブでない間にホーム画面６０１８を表示する。ジョンのデバイス６０００Ａは、ＴＶアプリアイコン６１２８を選択する入力６１２６を検出し、それに応じて、図６ＺのＴＶアプリインタフェース６１３０を表示する。ＴＶアプリインタフェース６１３０は、ジョンのデバイス６０００Ａ上で見ることができる番組又は映画などのメディアコンテンツを示すメディアオプション６１３４及び６１３８を含む。いくつかの実施形態では、グリフ６１３２は、共有コンテンツセッションを通して共有されることが可能であるメディアコンテンツを示すように表示され、すなわち、メディアコンテンツは、以下でより詳細に議論されるように、メディアコンテンツが、共有コンテンツセッションに参加する他のデバイスにおいて同時に再生されている間、ジョンのデバイス６０００Ａにおいて再生することが可能である。

【０２６３】
図６Ｚでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、ジョンのデバイス６０００Ａで再生することができるが、共有コンテンツセッションで共有することはできない「ＴＶ番組３」という名前のＴＶ番組であるメディアオプション６１３８を選択するための入力６１３６を検出する。いくつかの実施形態では、例えば、メディアコンテンツを再生するために使用されるアプリケーションが、共有コンテンツセッションにおける再生をサポートしない、又はコンテンツが、共有コンテンツセッションにおいて共有されることを制限されるため、番組は、共有されることが可能ではない場合がある。

【０２６４】
入力６１３６に応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、ＴＶアプリインタフェース６１３０において選択されたメディアコンテンツの再生を起動するための起動インタフェース６１４０を表示する。図６ＡＡに示すように、起動インタフェース６１４０は、番組の名前、及び任意選択で、選択されたメディアコンテンツの他の詳細などのメディア識別６１４２を含む。起動インタフェースは、選択されたメディアコンテンツを再生するようにユーザに促すテキストを含む再生オプション６１４４を含む。起動インタフェースは、選択されたメディアコンテンツの様々な態様を示すアイコン又はバッジ６１４６も含む。

【０２６５】
図６ＡＡでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、再生オプション６１４４の入力６１４８を検出し、それに応じて、図６ＡＢに示すように「ＴＶ番組３」の再生を開始する。「ＴＶ番組３」の再生が始まると、ジョンのデバイスは、メディア６１５０Ａ、再生制御６１５２Ａ、及びクローム６１５４を表示する。メディア６１５０Ａは、ジョンのデバイス６０００Ａで再生されているメディアコンテンツを表示する。メディア６１５０Ａは、拡張又はフルスクリーンビュー（又はシステムステータス情報及び／又はシステム制御のために指定された画面の一部の外側の画面の全てを使用して）において固定ポジションを有することができ、又は本明細書で説明するように様々なユーザインタフェース上に配置され得るＰｉＰとして表示され得る。図６ＡＢでは、メディア６１５０Ａは、ジョンのデバイス６０００Ａが縦向きである間、拡張状態で表示されている。しかしながら、いくつかの実施形態では、メディア６１５０Ａが拡張ビューにある間にジョンのデバイス６０００Ａが横向きに回転される場合、メディア６１５０Ａは、フルスクリーンビュー、又は図６ＡＢに示されるビューよりも大きい拡張ビューに拡張する。簡単にするために、メディアの表示された表現は、以下でメディアＰｉＰ６１５０Ａと呼ばれ、これは、コンテキストに応じて、拡張ビュー又はＰｉＰフォーマットでメディアを参照するために使用され得る。

【０２６６】
図６ＡＢに示されるように、メディアＰｉＰ６１５０Ａは、「ＴＶ番組３」のコンテンツを表示している。「ＴＶ番組３」に関連付けられたオーディオ６１５５Ａは、（例えば、スピーカ６００７Ａを使用して）ジョンのデバイス６０００Ａにおいて出力されている。再生制御６１５２Ａは、コンテンツの再生に関する情報と、メディアＰｉＰ６１５０Ａ

に表示されたコンテンツの再生を制御するために選択可能な様々な制御とを提示する。例えば、タブ６１５２Ａ－１は、メディアコンテンツの持続期間に対する再生ステータスを示し、メディアコンテンツをスクラブする（例えば、入力に応じてメディアコンテンツの再生ロケーションを移動させる）ように選択可能である。一時停止アフォーダンス６１５２Ａ－２は、メディアコンテンツの再生を一時停止するために選択可能であり、再生アフォーダンス６１５２Ａ－４は、メディアコンテンツの再生を再開するために選択可能であり、転送オプション６１５２Ａ－３は、ジョンのデバイス６０００Ａから図６ＣＳに示されるＴＶ６５００などの別のデバイスに再生を転送するために選択可能である。クローム６１５４は、メディアコンテンツの再生を終了し、メディアＰｉＰ６１５０Ａの視覚的状態を変更し（例えば、図６ＡＡに示されるインタフェースからメディアＰｉＰをドッキング解除し）、メディアコンテンツの表示サイズ又は向きを変更し、メディアコンテンツの再生音量を調整するために選択可能な様々なオプションを含む。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、所定の時間量の後にクローム６１５４及び再生制御６１５２Ａを自動的に消去する。

【０２６７】

図６ＡＣでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、通話バナー６１５８によって示されるように、ジェーンのデバイスからビデオ通話を受信する。ビデオ通話が受信されると、ジョンのデバイスは、図６ＡＣに示されるように、「ＴＶ番組３」の再生を自動的に一時停止する。受諾アフォーダンス６１６２上の入力６１６０に応じて、ジョンのデバイスは、ジェーンからの着呼を受諾する。

【０２６８】

ジェーンとのビデオ通話が数分後に終了すると（時計６１０６によって示されるように）、ジョンは、図６ＡＤに示されるように、入力６１６４を介して再生アフォーダンス６１５２Ａ－４を選択することによって、ビデオ通話着呼が受信されてから一時停止されたままであった「ＴＶ番組３」の再生を再開することができる。

【０２６９】

ジョンのデバイス６０００Ａは、「ＴＶ番組３」の再生を再開している図６ＡＥに示されている。ジョンのデバイスは、メディアコンテンツの再生を終了するために選択可能である終了オプション６１５４－１上の入力６１６６を検出する。これに応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、「ＴＶ番組３」の再生を停止し、図６ＡＦに示すように、ＴＶアプリインタフェース６１３０を表示する。

【０２７０】

図６ＡＧ～図６ＡＩは、ジョンのデバイスがビデオ会議インタフェースから登山者グループとの共有コンテンツセッションを開始する実施形態のユーザインタフェースを示す。図６ＡＧにおいて、ジョンのデバイスは、メッセージインタフェース６００４Ａを表示し、ビデオ会議オプション６００６－２上の入力６１６８を検出する。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ホーム画面６０８８を表示している。ジョン及びジェーンのデバイス６０００のいずれも、共有コンテンツセッションにはない。入力６１６８に応じて、ジョンのデバイスは、登山者グループのメンバー間でビデオ会議を開始する。いくつかの実施形態では、ビデオ会議が進行中であるとき、ビデオ会議オプション６００６－２は、進行中のビデオ会議のためのビデオ会議インタフェースを表示するために選択可能である。

【０２７１】

図６ＡＨは、登山者グループのメンバーとのビデオ会議セッションにおけるジョン及びジェーンのデバイス６０００を示す。ジョンのデバイス６０００Ａは、ビデオ会議インタフェース６１７０Ａを、タイル６１７２内のジェーンのビデオフィード、タイル６１７４内のライアンのビデオフィード、カメラプレビュー６１８２（例えば、ジョンのカメラ６００２Ａからのビデオフィード）、及び制御６１８０Ａと共に表示する。制御６１８０Ａは、カメラ又はマイクロフォンを有効化又は無効化すること、及びビデオ会議を終了することなど、ビデオ会議の様々な態様を制御するために選択可能な様々な制御オプションを含む。制御６１８０Ａはまた、登山者グループのメンバーとの共有コンテンツセッション

を開始するために選択可能な共有オプション６１８０Ａ－１を含む。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ビデオ会議インタフェース６１７０Ｂを、タイル６１７６内のジョンのビデオフィード、タイル６１７８内のライアンのビデオフィード（ジョンのデバイス上のタイル６１７４と同様）、カメラプレビュー６１８４（例えば、ジェーンのカメラ６００２Ｂからのビデオフィード）、及び制御６１８０Ｂと共に表示する。ジョンのデバイス６０００Ａは、共有オプション６１８０Ａ－１上の入力６１８６を検出し、それに応じて、登山者グループとの共有コンテンツセッションを開始する。

【０２７２】

図６ＡＩに示されるように、共有コンテンツセッションは、ここで、制御領域６０１５の表示によって示されるように、ジョン、ジェーン、及びライアンの間でアクティブである。加えて、ジョン及びジェーンのデバイス６０００上の制御領域ステータス領域６０１５－１は、３人の参加者（ジェーン、ジョン、及びライアン）が共有コンテンツセッションにおいてアクティブであることを示す。制御領域６０１５が表示されるとき、ジョン及びジェーンのデバイス６０００は、それぞれのビデオフィードを制御領域で遮ることなく制御領域６０１５の表示に対応するようにビデオフィードを移動及び／又は縮小する。制御領域オプション６０１５－５、６０１５－６、及び６０１５－７は、各それぞれのデバイスについて、オーディオチャネルがアクティブであり、マイクがミュートされておらず、ビデオ会議セッションが進行中であることを示すために太字にされている。ジョンのデバイス６０００Ａは、ホームジェスチャ６１８８を検出し、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、メッセージオプション６０１５Ｂ－４上の入力６１８９を検出する。

【０２７３】

図６ＡＪにおいて、ジョンのデバイスはホーム画面６０１８を表示し、ジェーンのデバイスは、共有コンテンツセッションがジョンから開始されたことを示す動的グラフィック６０１０Ｂを含むメッセージインタフェース６００４Ｂを表示する。共有コンテンツセッションがメッセージアプリケーションから開始されなかった（ジョンがビデオ会議インタフェース６１７０Ａから共有コンテンツセッションを開始した）としても、動的グラフィックは、メッセージインタフェースのメッセージ表示領域６００４Ｂ－３に追加される。したがって、登山者グループのメンバーは、メッセージインタフェースを表示することによって、動的グラフィックに迅速かつ便利にアクセスすることができる。図６ＡＪは、ＴＶアプリアイコン６１２８上の入力６１９０及び写真アプリアイコン６１９２上の入力６１９４を示す。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ビデオ会議インタフェース６１７０Ｂを表示するためのビデオ会議オプション６０１５Ｂ－７上の入力６１９６を検出する。いくつかの実施形態では、ビデオ会議インタフェース６１７０Ｂを表示するために、ビデオＰｉＰ６２４５（又はビデオＰｉＰ６２３５）が（例えば、入力６１９７を介して）選択され得る。

【０２７４】

図６ＡＫは、入力６１９６に応じて写真インタフェース６１９８を表示するジョンのデバイス６０００Ａと、入力６１９６に応じてビデオ会議インタフェース６１７０Ｂを表示するジェーンのデバイス６０００Ｂとを示す。図６ＡＫに示される実施形態では、写真アプリは、共有コンテンツセッションを通じてコンテンツを共有することをサポートしない。したがって、ジョンのデバイス６０００Ａは現在進行中の共有コンテンツセッションにあるので、デバイスはバナー６２００を表示して、写真アプリ内のコンテンツが共有に利用可能でないことをジョンに通知する（このバナーは、写真インタフェース６１９８が表示され、ジョンのデバイスが共有コンテンツセッションにないときには表示されない）。

【０２７５】

ビデオ６２０２上で入力６２０４を検出したことに応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、選択されたコンテンツを登山者と共有することができないことを示す通知６２０６を表示する。いくつかの実施形態では、ジョンは、ジョンのデバイス上でプライベートにビデオを再生し続けるために「ＯＫ」を選択することができ、すなわち、コンテンツは、共有コンテンツセッション内の他のデバイスでコンテンツが再生されることなく、ジョン

のデバイス上で再生される（ジョンのデバイスが共有コンテンツセッション内になかった場合、デバイスは、通知６２０６を表示することなくコンテンツを再生したであろう）。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションにおいて一緒に再生することができないコンテンツは、コンテンツがジョンのデバイス上でプライベートに再生されている間にジョンの画面を共有することによって、共有コンテンツセッションの参加者と共有することができる。いくつかの実施形態では、通知６２０８が表示されて、画面共有を使用して他者のためにコンテンツを表示することができることをユーザに知らせる。いくつかの実施形態では、通知６２０８は、選択されたコンテンツを共有するために、画面共有セッションを開始する（例えば、制御領域６０１５Ａを任意選択的に表示する）ように選択可能である。ジョンのデバイスが選択されたコンテンツを再生すると、ジョンの画面（及び任意選択でオーディオ）が、画面共有を介して共有コンテンツセッションの参加者に送信される。いくつかの実施形態では、画面共有を介して共有されるコンテンツは、ホストデバイスから参加デバイスへのコンテンツの共有に関連付けられた帯域幅制約に適応するためのオーディオ及び／又はビデオデータの圧縮に起因して、低減された品質（例えば、ビデオ及び／又はオーディオ品質）を有する。一方、各それぞれのデバイスが（例えば、リモートサーバから）メディアコンテンツに別々にアクセスするようにメディアコンテンツが共有される場合、コンテンツは、画面共有コンテンツの場合のように送信のために圧縮されていないので、デバイスは、より高い品質でコンテンツを再生することができる。このより高品質の様式でメディアコンテンツを共有する例示的な実施形態は、以下でより詳細に説明される。

【０２７６】

図６ＡＭは、入力６１９０に応じてＴＶアプリインタフェース６１３０を表示するジョンのデバイス６０００Ａを示す。ジョンのデバイスは、共有コンテンツセッションに参加しているので、ジョンのデバイスは、通知６２１０を表示し、ジョンに、登山者グループのＴＶアプリからのコンテンツを視聴するように招待する。いくつかの実施形態では、図６Ｚに示されるように、ジョンのデバイスが共有コンテンツセッションにない場合、又は図６ＡＫに示されるように、アプリ内のコンテンツを共有することができない場合、通知６２１０は表示されない。通知６２１０は、通知が登山者との共有コンテンツセッションに関連する情報を含むことを示す登山者ロゴ６２１３と、情報が共有コンテンツセッションのためのコンテンツを選択及び／又は再生するために使用されるＴＶアプリに関連することを示すＴＶグリフ６２１２とを含む。いくつかの実施形態では、ＴＶグリフ６２１２（又は関連アプリケーションによって判定される他のグリフ）は、（例えば、図６ＡＳに示されるように）制御領域６０１５内に表示される。いくつかの実施形態では、通知６２１０は一時的に表示される。いくつかの実施形態では、アプリケーションを使用してメディアが再生されるときに何が起こるかについての情報を含む通知は、制御領域６０１５が表示される（例えば、制御領域６０１５の下に浮いている）ときはいつでも表示される。そのような通知の例は、通知６２００及び通知６２１０を含む。いくつかの実施形態では、通知６２１０は、共有コンテンツセッションをサポート又は可能にするアプリケーションに関連付けられたバナーとして表示される。いくつかの実施形態では、他の通知がこのバナーの一部として表示される。いくつかの実施形態では、バナーの更新されたバージョンは、本明細書では異なる通知と呼ばれる。

【０２７７】

いくつかの実施形態では、ＴＶアプリインタフェース６１３０は、登山者グループの参加者のサブスクリプションに基づいて、視聴するためのコンテンツを推奨する。例えば、登山者の何人かのメンバーが特定のコンテンツプロバイダに加入している場合、そのプロバイダからのコンテンツが（例えば、「見るもの」セクションの下で）推奨される。いくつかの実施形態では、ＴＶアプリインタフェース６１３０は、共有コンテンツセッションにおいて共有されることが可能なコンテンツを推奨する。例えば、図６ＡＭでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」が登山者グループで視聴するために推奨されることを示す。メディアオプション６２１４は、グリフ６１３２によって

示されるように、共有コンテンツセッションを介して共有可能である、ＴＶ番組「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」に対応する。図６ＡＭでは、ジョンは、オーディオ入力６０３５Ａ及び出力オーディオ６０３７Ｂによって示されるように、登山者グループに話し、入力６２１６を介してメディアオプション６２１４を選択して、登山者グループのための再生のために「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を選択する。

【０２７８】

図６ＡＮでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、メディア識別６１４２、再生オプション６１４４、及び選択されたＴＶ番組「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」に関連付けられたバッジ６１４６を伴う起動インタフェース６１４０を表示する。いくつかの実施形態では、特定のアプリケーションに表示される種々の要素の外観は、アプリケーションのインタフェースを表示するデバイスが共有コンテンツセッションにあるか否かに応じて変化する。例えば、図６ＡＮでは、再生オプション６１４４は、メディアコンテンツを再生することが、メディアを共有コンテンツセッション内のグループのために再生させるであろうことを示すために、「一緒に見る」と述べるテキストを有するように示される。加えて、バッジ６１４６は、選択されたメディアコンテンツ（「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」）が共有コンテンツセッションを介してグループと共に再生されることが可能であることを示すグリフ６１３２を含む。

【０２７９】

図６ＡＮでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、再生オプション６１４４の入力６２１８を検出する。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、（例えば、所定の時間量の後に）制御領域６０１５Ｂの表示を消去し、ビデオフィードは、元の（例えば、デフォルトの）サイズに戻る。いくつかの実施形態では、共有ピル６０２０は、制御領域６０１５が消去されると、ビデオ会議インタフェース６１７０内に表示される。入力６２１８に応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、メディアがグループの参加者のために再生されるべきか（例えば、オプション６２２０－１）、ジョンのデバイスのみで再生されるべきか（例えば、オプション６２２０－２）、又は再生要求をキャンセルするべきか（例えば、オプション６２２０－３）を示すためのオプションを有するプロンプト６２２０をジョンに表示する。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、入力６２１８に応じて（プロンプト６２２０を表示せずに）グループのための番組の再生を開始する。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、どのオプションが選択されたか（例えば、グループのために再生するか、又はジョンのデバイスのみのために再生するか）を記憶し、メディアを再生するための将来の要求のために選択されたオプションを自動的に適用する（例えば、プロンプト６２２０を表示せずに）。いくつかの実施形態では、選択されたオプションは、個別のアプリケーションごとにユーザが促される（例えば、個別のアプリケーションに対して最初の再生が要求される）ように、アプリケーションごとに記憶される。いくつかの実施形態では、ユーザは単一のアプリケーションにおいて促され、選択されたオプションは全てのアプリケーションにわたって適用される。いくつかの実施形態では、選択されたオプションは、現在の共有コンテンツセッションのために記憶され、ユーザは、将来の共有コンテンツセッションにおいて再び促される。いくつかの実施形態では、選択されたオプションは、将来の共有コンテンツセッションのために記憶される。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイスは、選択されたオプションが以前の選択から記憶されたという通知を表示する。いくつかの実施形態では、選択されたオプションが以前の選択から記憶されたという通知が、プロンプト６２２０の代わりに表示され、任意選択で、現在の再生要求に対して選択されたオプションを変更するオプションを表示するために選択され得る。いくつかの実施形態では、オプション６２２０－２が選択されると、次に再生要求（例えば、入力６２１８）が受信されたとき、プロンプト６２２０が表示される。いくつかの実施形態では、オプション６２２０－１が選択されると、次に再生要求（例えば、入力６２１８）が受信されたとき、プロンプト６２２０は表示されない。

【０２８０】

図６ＡＰは、オプション６２２０－２「私のためだけに再生」上の入力６２２２に応じ

たジョンのデバイス及びジェーンのデバイス６０００を示す。この実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」をプライベートに（共有コンテンツセッションではなく）再生し始める。ジョンは、ジョンのデバイス６０００Ａのみで「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再生することを選択したので、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」は、ジェーン及びライアンのデバイスによる再生のために共有コンテンツセッションに追加されない。したがって、ジョンのデバイスは、図６ＡＰにおいて「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再生しているように示されているが、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再生せずにビデオ会議インタフェース６１７０Ｂを表示し続ける。ジョンのデバイスは、通知６２２６を表示して、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」がジョンのデバイスに対してのみ再生されており、登山者グループの他のメンバーに対しては再生されていないことをジョンに通知する。通知６２２６は、通知の内容が（登山者グループとは対照的に）ジョンに関連することを示すジョンのアバター６２２５を含む。ジョンのデバイスは、（例えば、スピーカ６００７Ａを使用して）「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」のためのオーディオ６１５６Ａを出力し、メディアＰｉＰ　６１５０Ａ番組を再生する。「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」が再生されている間、ジョンのデバイス６０００Ａは、共有コンテンツセッションに留まる。したがって、オーディオチャネルはアクティブのままであり、ジョンのデバイスは、オーディオ出力６０３７Ａ及びオーディオ入力６０３５Ｂによって示されるように、ジェーンからのオーディオを（例えば、スピーカ６００７Ａを使用して）出力する。

【０２８１】

図６ＡＱは、オプション６２２０－１「グループのために再生（Ｐｌａｙ　ｆｏｒ　Ｇｒｏｕｐ）」上の入力６２２４に応じたジョン及びジェーンのデバイス６０００を描写する。この実施形態では、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」は、共有コンテンツセッションに参加するそれぞれのデバイスにおいて再生され得るように、共有コンテンツセッションに追加される。コンテンツがホストデバイス（共有デバイスとも呼ばれる）から他の参加者デバイスに送信される画面共有コンテンツとは対照的に、メディアコンテンツは、参加者デバイスが同期された様式で共有コンテンツセッションに追加されたコンテンツにアクセス及び／又は（参加者デバイス間で同期された再生状態で）再生することを可能にするデータを生じさせる同期再生プロセスを開始する参加者デバイスと共有される。したがって、共有コンテンツセッションに参加しているデバイスは、それぞれのデバイスにインストールされたＴＶアプリから「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」コンテンツに別々にアクセスすることによって、それぞれのデバイスにおいて「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を開始する。図６ＡＱに示される実施形態では、ＴＶアプリは、ジェーンのデバイス６０００Ｂにインストールされ、ジェーンは、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を視聴するために必要とされる任意のサブスクリプションを以前に購入又は他の方法で取得している。しかしながら、ジェーンのデバイスが必要とされるアプリケーション又はサブスクリプションを有していなかった場合、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、以下でより詳細に説明するように、ジェーンにアプリケーション及び／又はサブスクリプションを取得するように促す。

【０２８２】

いくつかの実施形態では、コンテンツが共有コンテンツセッションにおいて共有されている間にビデオ通話又はビデオ会議セッションがアクティブであるとき、ビデオ通話の参加者の表現は、共有コンテンツの表現と同時に表示される。例えば、図６ＡＱでは、ジョン及びジェーンのデバイス６０００は、登山者との共有コンテンツセッションにおけるビデオ会議である。したがって、ジョンのデバイスは、メディアＰｉＰ　６１５０Ａと同時にビデオＰｉＰ　６２３５を表示する。ジェーンのデバイスは、ビデオ会議インタフェース６１７０Ｂ内のリモート参加者のビデオフィードを既に示しているので、ジェーンのデバイスは、ビデオ通話のリモート参加者の追加の表現を表示しない。いくつかの実施形態では、ビデオＰｉＰに描写される参加者は、共有コンテンツセッションにおいて現在最もアクティブであるか、又は最近アクティブであるリモート参加者である。図６ＡＱでは、

ジョンのデバイス６０００Ａは、ジェーンのビデオフィードをビデオＰｉＰ　６２３５内に表示するが、これは、ジェーンが、図６ＡＰ内の登山者グループに話す彼女のアクティビティに基づいて、最もアクティブな（又は最近アクティブな）参加者であるためである。いくつかの実施形態では、異なるリモート参加者が最もアクティブ又は最も最近アクティブになったとき、以前に最もアクティブであった参加者の表現は、新たにアクティブな参加者の表現と置換される。いくつかの実施形態では、リモート参加者の表現は、アバター、名前、写真、又は他の識別要素である。いくつかの実施形態では、メディアＰｉＰが（例えば、図６ＡＱのジョンのデバイス６０００Ａ上に示されるように）フルスクリーン又は拡張表示モードでドッキングされて表示されるとき、ビデオＰｉＰはメディアＰｉＰとは別個に表示される。いくつかの実施形態では、メディアＰｉＰが（例えば、別個のユーザインタフェース上にオーバーレイされたＰｉＰとして）ドッキングされずに表示されるとき、リモート参加者の表現は、以下でより詳細に説明されるように、メディアＰｉＰ上にオーバーレイされるより小さいＰｉＰ内に表示されることができる。

【０２８３】

コンテンツが共有コンテンツセッションに追加されると、個別のコンテンツの再生は、各デバイスが同じ再生状態（例えば、再生時間、再生ロケーション、再生状態、及び／又は一時停止状態）でコンテンツを別々に出力するように、それぞれのデバイスにおいて同期される。例えば、図６ＡＱでは、ジョンのデバイス６０００Ａ及びジェーンのデバイス６０００Ｂは両方とも、０：０２の経過再生時間にそれぞれのメディアＰＩＰ　６１５０Ａ及び６１５０Ｂにおいて「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再生しており、両方のデバイスは、（例えば、スピーカ６００７を使用して）「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」のためのオーディオ６１５６を出力している。ライアンのデバイスも関連するアプリ及びサブスクリプションを有する場合、ライアンのデバイスは、経過再生時間０：０２に「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」も再生している。

【０２８４】

「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を開始することに加えて、ジョンのデバイス６０００Ａは、入力６２２４に応じて通知６２８８を表示して、ジョンに、彼が登山者グループの「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を開始したことを知らせる。いくつかの実施形態では、制御領域６０１５Ａを表示するために通知６２８８を選択することができる。

【０２８５】

「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」が共有コンテンツセッションに追加されたことに応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂを表示すること、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を開始すること、及び任意選択で、ジョンが登山者グループの「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再生し始めたことをジェーンに知らせる通知６２３０を表示することを含めて、ジェーンのデバイスにインストールされたＴＶアプリを使用して、番組のローカル再生を開始する。いくつかの実施形態では、通知（例えば、通知６２３０）が表示されるとき、デバイスは、メディアＰｉＰ　６１５０（及び、任意選択的に、図６ＡＱにおけるビデオフィード等のディスプレイ上の他の要素）のロケーションをシフトさせ、メディアＰｉＰ　６１５０が通知（及びディスプレイ上の他の要素）と重複することを回避する。いくつかの実施形態では、図６ＡＳに示すように、制御領域６０１５Ｂを表示するために、通知６２３０を（例えば、入力６２３２を介して）選択することができる。メディアＰｉＰ　６１５０Ｂがビデオ会議インタフェース６０７０Ｂと同時に表示されるとき、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ビデオフィードと共にメディアＰｉＰ　６１５０Ｂの遮られない表示を可能にするために、タイル６１７６及び６１７８、並びに任意選択でカメラプレビュー６１８４を移動及び／又はサイズ変更する。いくつかの実施形態では、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂは、ディスプレイ上で移動させられることができ、ビデオフィードの配列は、それらがメディアＰｉＰ　６１５０Ｂの移動によって変位させられるにつれて、自動的にサイズ変更及び／又は移動する。いくつかの実施形態では、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂは、表示されたインタフェースの側部にサイズ変更及び／又はドッキングされ得る。例えば、ドラッグ入力６２３４に応じて、ジェーン

のデバイスは、図６ＡＲに示すように、最小化されドッキングされた状態６１５０Ｂ－１でメディアＰｉＰを表示する。最小化及びドッキングされたメディアＰｉＰは、図６ＡＲにおける入力６２３６等の最小化及びドッキングされたＰｉＰ上の入力に応じて、ディスプレイ上で移動させられる（例えば、ディスプレイの垂直縁を上下に）、及び／又はドッキング解除されることができる。

【０２８６】

いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、図６ＡＱに示されるインタフェースにおいて再生中のコンテンツを表示し、図６ＡＲに示されるように、通知６２２８（例えば、バナー）を消去することなく、所定の時間量の後、再生制御６１５２Ａを消去する。

【０２８７】

ジェーン及び残りの登山者グループは、それぞれのデバイスで「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を別々に見ているので、共有コンテンツセッションは、グループのメンバーが、例えば、ビデオ会議、メッセージング、及び共有コンテンツセッションに関連付けられたオーディオチャネルを介して互いに直接話すこと等の種々の通信チャネルを通して、相互作用し続けることを可能にする。

【０２８８】

図６ＡＳでは、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生は、ジョン及びジェーンのデバイス６０００（及びライアンのデバイス）において継続する。所定の時間量が経過した後、ジョンのデバイス６０００Ａは、通知６２８８を消してクローム６１５４を明らかにする。追加の時間量の後、ジョンのデバイスは、図６ＡＴに示されるように、クローム６１５４及び再生制御６１５２を消去する。いくつかの実施形態において、通知６２８８は、共有コンテンツセッションをサポート又は可能にするアプリケーションのためのバナーとして表示される。いくつかの実施形態では、このバナーは持続的に表示され、クローム６１５４及び再生制御６１５２が消去された後であっても、他のユーザがコンテンツを見ていることを示す。

【０２８９】

ジェーンのデバイス６０００Ｂは、入力６２３４に応じて制御領域６０１５Ｂを表示する。制御領域６０１５Ｂの表示に対応するために、ジェーンのデバイスは、図６ＡＳに示されるように、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂを画面上で下方に移動させ、更に、ビデオフィード、及び任意選択的に、カメラプレビュー６１８４をサイズ変更及び／又は移動させる。制御領域６０１５Ｂは、ＴＶグリフ６２１２を含み、ＴＶアプリが（「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再生するために）共有コンテンツセッションにおいて使用されていることを示す。

【０２９０】

ジェーンは、入力オーディオ６０３５Ｂ及びオーディオ出力６０３７Ａによって示されるように、登山者グループに話す。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、メッセージオプション６０１５Ｂ－４上の入力６２３８を検出し、それに応じて、図６ＡＴに示すように、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂを表示し続けながら、メッセージインタフェース６００４Ｂを表示する。メッセージインタフェース６００４Ｂは、登山者グループが「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を見ていることを示すように更新される、動的グラフィック６０１０Ｂを含む。ジェーンのデバイス６０００Ｂはもはやビデオ会議インタフェース６１７０Ｂを表示していないので、ジェーンのデバイスは、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂ上にオーバーレイされたミニＰｉＰ　６２４３を表示する。ミニＰｉＰ　６２４３は、サイズがより小さく、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂ上にオーバーレイされて表示されることを除いて、ビデオＰｉＰ　６２３５と同様である。ジョンは、ジェーンのデバイス６０００Ｂに関して、最もアクティブな（又は最近アクティブな）リモート参加者であるため、ミニＰｉＰ　６２４３は、ジョンの表現、すなわち、進行中のビデオ会議からのジョンのビデオフィードを含む。

【０２９１】

図６ＡＴでは、デバイスは、それぞれのメディアＰＩＰ　６１５０Ａ及び６１５０Ｂに示されるように、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再生している。ジョンのデバイス６０００Ａは、メディアＰｉＰ　６１５０Ａ上の入力６２４０を検出する。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂ上の入力６２４２を検出する。入力６２４０に応じて、ジョンのデバイスは、通知６２２８（例えば、共有アプリケーションのバナー）及び再生制御６１５２Ａを再表示する。入力６２４２に応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、再生制御６１５２Ｂと、登山者が「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を見ていることを示す通知６２４４（バナー又は通知６２２８に類似する）とを含む、図６ＡＵに描写されるインタフェースを表示する。図６ＡＵでは、ジェーンのデバイスは、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂの拡張ビュー（例えば、フルスクリーンビュー（又はシステムステータス情報及び／若しくはシステム制御のために指定された画面の一部の外側の画面の全てを使用する））を表示し、したがって、（ビデオＰｉＰ　６２３５と同様の）ビデオＰｉＰ　６２４５中の最もアクティブな（又は最近アクティブな）リモート参加者の表現を表示する。

【０２９２】

コンテンツが共有コンテンツセッションにおいて共有されているとき、各それぞれの参加者は、それぞれのデバイスにおける共有コンテンツの再生を制御することができ、次に、それぞれのデバイスは、共有コンテンツセッションに参加している他のデバイスにおける共有コンテンツの再生を制御する。例えば、図６ＡＵでは、ジェーンは、一時停止アフォーダンス６１５２Ｂ－２上の入力６２４６を介して「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を一時停止する。入力６２４６を検出したことに応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ジェーンのデバイス６０００Ｂ上の「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を一時停止し、これにより、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生が、共有コンテンツセッション内の他のデバイス上で一時停止される。図６ＡＶは、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」がジョンのデバイス６０００Ａ及びジェーンのデバイス６０００Ｂで一時停止されていることを示す。ジェーンのデバイス６０００Ｂが、登山者グループのための「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を開始しなかったとしても、ジェーンのデバイス６０００Ｂ（及び共有コンテンツセッションに参加する他のデバイス）は、共有コンテンツセッションの他の参加者のための共有コンテンツの再生を制御することが可能である。

【０２９３】

図６ＡＶに示されるように、ジョンのデバイス６０００Ａは、ジェーンが「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を一時停止したことをジョンに知らせる通知６２４８を表示する。通知６２４８は、ジェーンが再生状態を変更した参加者であることを示すジェーンのアバター６２５４と、ＴＶアプリを使用して共有されたコンテンツに変更が生じたことを示すＴＶグリフ６２１２とを含む。通知６２４８に対する入力６２５２に応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、図６ＡＷに示すように、制御領域６０１５Ａを表示する。同様に、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を一時停止し、ジェーンが登山者グループの「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を一時停止したことをジェーンに知らせる通知６２５０を表示する。いくつかの実施形態では、通知６２５０をタップすると、ジェーンのデバイス６０００Ｂは制御領域６０１５Ｂを表示する。ホーム入力６２５６に応じて、ジェーンのデバイスは、図６ＡＷに示すように、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂを表示し続けながらホーム画面６０８８を表示する。いくつかの実施形態では、後続のホーム入力（例えば、ジェーンのデバイスがホーム画面６０８８及びメディアＰｉＰ　６１５０Ｂを表示している間のホーム入力）は、ジェーンのデバイス６０００Ｂにメディア　ＰｉＰ　６１５０Ｂを隠させる。

【０２９４】

図６ＡＷにおいて、ジョンのデバイス６０００Ａは、入力６２５８を検出し、それに応じて、図６ＡＸに示すように、登山者グループの「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を再開する。ジョンのデバイス６０００Ａは、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を再開し、ジョンが登山者グループの「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を再開したこ

とをジョンに知らせる通知６２６０（例えばバナー）を表示する。ジェーンのデバイス６０００Ｂ上でも再生が再開され、ジェーンのデバイスは、ジョンが「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を再開したことをジェーンに知らせる通知６２６２を表示する。ジェーンのデバイスは、通知６２６２上で入力６２６６を検出し、それに応じて、図６ＡＹに示すように、制御領域６０１５Ｂを表示する。制御領域６０１５Ｂが表示されるとき、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂのポジションは、制御領域及びメディアＰｉＰの両方の遮られない表示を可能にするように、ジェーンの画面上で移動される。

【０２９５】

ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ホームジェスチャ６２６８に応じて制御領域６０１５Ｂ及びメディアＰｉＰ　６１５０Ｂを消去し、図６ＡＺに示されるように、共有ピル６０２０Ｂを表示する。いくつかの実施形態では、制御領域６０１５Ｂは、ホームジェスチャ６２６８に応じて却下され、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂを却下するための後続のホームジェスチャが検出される。いくつかの実施形態では、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂは、ホームジェスチャ６２６８に応じて却下され、制御領域６０１５Ｂを却下するための後続のホームジェスチャが検出される。

【０２９６】

いくつかの実施形態では、ＰｉＰは、移動、サイズ変更、又は別様に操作されることができる。例えば、図６ＡＸ～６ＡＺでは、ジョンのデバイスは、入力６２６３に応じてビデオＰｉＰ　６２３５を画面上の異なるロケーションに移動させ、ジェスチャ６２６５に応じてビデオＰｉＰ　６２３５を最小化又はドッキングする。ビデオＰｉＰ　６２３５の最小化又はドッキングされた状態は、例えば、図６ＡＹに示される表示ように選択されることができる。

【０２９７】

図６ＢＡでは、ライアンが登山者グループに話しかけ、そのグループの再生を一時停止する。ジョン及びジェーンのデバイス６０００は、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を一時停止し、それぞれ、通知６２７０及び６２７２を表示して、ライアンが登山者グループの「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を一時停止したことを示す。通知は、ライアンのアバター６２７１を含む。ライアンは、現在、ジョンのデバイス６０００Ａに対して最もアクティブな（又は最近アクティブな）リモート参加者であるため、ジョンのデバイスは、ビデオＰｉＰ　６２３５を更新して、進行中のビデオ会議セッションからのライアンのビデオフィードを表示する。同様に、ジェーンのデバイスは、ライアンのビデオフィードを含むようにミニＰｉＰ　６２４３を更新する。いくつかの実施形態では、ＰｉＰ又はミニＰｉＰは、通知又はバナーの背後に少なくとも部分的に隠され得る。いくつかの実施形態では、デバイスは、バナー又は通知が表示されるとき、ミニＰｉＰがバナー又は通知の背後に隠されないように、メディアＰｉＰ上のミニＰｉＰのポジションを移動させる。

【０２９８】

通知６２７２上の入力６２７４に応じて、ジェーンのデバイスは、図６ＢＢのメディアＰｉＰ　６１５０Ｂを表示する。メディアＰｉＰが表示されるとき、ジェーンのデバイスはまた、３人が登山者グループとの共有コンテンツセッションにおいて共有コンテンツを視聴していることを示す通知６２７６を表示する。ジェーンは、入力６２７８で「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を再開する。いくつかの実施形態では、通知６２７６は表示されない。

【０２９９】

図６ＢＣでは、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」は、共有コンテンツセッションに参加しているデバイスにおいて再開し、デバイスは、ジェーンが登山者グループの「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再開したことを示す通知（例えば、通知６２８０及び通知６２８２）を表示する。ジェーンのデバイス及びジョンのデバイスは、共有コンテンツセッションに参加している他のデバイスと同様であってもよく、ジェーンのデバイス及び／又はジョンのデバイスで実行されるアクションは、ライアンのデバイスなど、共有コンテンツセッションに参加している他のデバイスでも実行可能であることを理解されたい。

【０３００】
図６ＢＣ～６ＢＥは、ジョンが登山者グループの「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生をスクラブする実施形態を示す。図６ＢＣでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、タブ６１５２Ａ－１上の入力６２８４を検出する。入力６２８４は、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」をスクラブするためのタッチアンドドラッグ入力である。ジョンがタブ６１５２Ａ－１をドラッグすると、ジョンのデバイスは、登山者グループの「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を一時停止し、番組を通してスクラブする。したがって、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」は、ジェーンのデバイス６０００Ｂ（及び共有コンテンツセッションに参加している他のデバイス）において一時停止されて示され、タブ６１５２－１は、ジョンがスクラブしているとき、ジョンのデバイス及びジェーンのデバイスの両方において移動される。ジョンのデバイス６０００Ａは、ジョンに、彼が登山者グループのコンテンツをスクラブ又は移動していることを知らせる通知６２８６を表示する。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、通知６２８６とは異なる通知６２８８を表示し、ジョンが再生を一時停止したことをジェーンに通知する。いくつかの実施形態では、ジェーンのデバイスは、ジョンが移動した、又は再生を移動させているという通知を表示する。いくつかの実施形態において、ジョンのデバイスは、ジョンが登山者のために再生を一時停止したという通知を表示する。ジョンがスクラブすると、ジョンがコンテンツを通して（例えば、前方及び／又は後方に）移動するにつれて、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」からの画像がメディアＰＩＰ　６１５０に示される。
【０３０１】
図６ＢＥでは、入力６２８４が終了され、デバイスは、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を再開する。ジョンのデバイス６０００Ａは、ジョンに、彼が登山者グループのために再生を移動したことを知らせる通知６２９０を表示する。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ジョンが番組の再生を移動したことを示す通知６２９２を表示する。いくつかの実施形態では、ジェーンのデバイスは、ジョンが再生を再開したという通知を表示する。
【０３０２】
図６ＢＦ～図６ＢＪは、共有コンテンツセッション中に、ジョンが共有コンテンツの再生を停止して、ジョンのデバイス６０００Ａ上のコンテンツを個人的に見る実施形態を示す。図６ＢＦでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、登山者グループとの「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を見ている共有コンテンツセッションにある。ジョンのデバイス６０００Ａは、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」がメディアＰｉＰ　６１５０Ａで再生されている間に、ジョンの母親とのメッセージ会話であるメッセージインタフェース６２９４を表示する。ジョンのデバイス６０００Ａは、ジェーンの表現（例えば、ジェーンのビデオフィード）を含むミニＰｉＰ　６２９５を表示する。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ホーム画面６０８８を表示しており、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂで「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再生している。ジョンのデバイスは、メッセージインタフェース６２９４を介してジョンの母親からジョンに送信されたビデオであるビデオ６２９６上の入力６２９８を検出する。
【０３０３】
入力６２９８に応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を停止し、（例えば、スピーカ６００７Ａを使用して）ビデオ６２９６からオーディオ６３０２を出力することを含めて、母親からビデオ６２９６を再生し始める。ビデオ６２９６は、共有コンテンツセッションにおいて共有されることが可能なコンテンツではないため（例えば、ビデオは、ジョンのデバイス６０００Ａのみに送信されるビデオであるため、登山者グループのメンバーに利用可能ではない）、ジョンのデバイスは、ジョンのデバイス６０００Ａのみにおいてビデオ６２９６の再生を開始する一方、共有コンテンツセッションの他の参加者は、ジェーンのデバイス６０００Ｂ上に示されるように、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を視聴し続ける。ジョンのデバイスは、共有ピル６０２０Ａによって示されるように、共有コンテンツセッションに残っている（接続されている）。したがって、ジョンのデバイスは、依然として、（例えば、オーディオチャネル及び

／又はビデオ会議インタフェースを介して）登山者グループのメンバーと通信することができる。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、例えば、着呼の受信などの他のイベントに応じて、共有コンテンツの再生を停止する（任意選択で、共有コンテンツセッションに残っている間）。ジョンはもはや共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを見ていないので、ジョンは、ライアンよりも共有コンテンツセッションにおいてアクティブでなくなる。したがって、ジェーンのデバイスは、ミニＰｉＰ　６２４３内のジョンのビデオフィードをライアンのビデオフィードで置き換える。

【０３０４】

ジョンのデバイス６０００Ａがビデオ６２９６の再生を開始すると、ジョンのデバイスは、ビデオがジョンに対してのみ再生されており、したがって、登山者グループと共有されていないことを示す通知６３００を表示する。通知６３００は、ビデオがメッセージアプリを使用して再生されていることを示すメッセージグリフ６３０４を含む。

【０３０５】

図６ＢＨにおいて、ジョンのデバイス６０００Ａは、共有ピル６０２０Ａ上の入力６３０６に応じて制御領域６０１５Ａを表示する。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイスは、制御領域６０１５Ａと共にプロンプト６３１２を表示して、ジョンに、登山者グループとの共有コンテンツの視聴を再開するように（及び／又は共有コンテンツが共有コンテンツセッションにおいて依然として進行中であることのリマインダとして機能するように）促す。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、制御領域ステータス領域６０１５Ａ－１上の入力６３０８に応じて、又はプロンプト６３１２と共に表示されるオープンアフォーダンス６３１４上の入力６３１０に応じて、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を再開する。

【０３０６】

前述のように、ジョンがジョンのデバイス６０００Ａ上でビデオ６２９６を個人的に視聴している間、ジョンのデバイスは、共有コンテンツセッションに接続されたままであり、共有コンテンツセッションを通して登山者グループのメンバーと通信することが可能である。図６ＢＨにおいて、ジェーンは、登山者グループのメンバーに話し、対応するオーディオが、オーディオ入力６０３５Ｂ及び出力オーディオ６０３７Ａによって示されるように、ジョンのデバイス６０００Ａにおいて出力される。いくつかの実施形態では、出力オーディオ６０３７Ａは、ジョンのデバイスがビデオ６２９６からオーディオ６３０２を同時に出力している間に生成される。

【０３０７】

図６ＢＩでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、ビデオ６２９６の再生を終了し、それに応じて、登山者グループが共有コンテンツセッションにおいて「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を依然として視聴していることをジョンに思い出させ、登山者グループと共に「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の視聴を再開するようにジョンに招待する通知６３１６を表示する。ジョンのデバイスは、図６ＢＪに示すように、通知６３１６上の入力６３１８に応じて、共有コンテンツ「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を再開する。いくつかの実施形態において、ジョンのデバイス６０００Ａは、プライベートコンテンツ（例えば、ビデオ６２９６）の再生が終了したときに、共有コンテンツの再生を自動的に再開する。

【０３０８】

ジョンのデバイス６０００Ａが図６ＢＪの共有コンテンツの再生を再開すると、ジョンが共有コンテンツの再生を停止した時間ではなく、登山者グループのメンバーに対して現在出力されている番組の同じ時点で、ジョンのデバイスに対して再生が再開する。言い換えれば、ジョンのデバイスが「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再生していなかった間、番組は、登山者グループのために再生され続け、ジョンが「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」中断した場所をピックアップする代わりに、ジョンのデバイスは、登山者グループの他のメンバーによって現在視聴されている「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」における経過時間に再生を再開する。ジョンは、共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを見続けているので、ジョンは、ライアンよりも、共有コンテンツセッションにおいてよりアクテ

ィブになるか、又はより最近アクティブになる。したがって、ジェーンのデバイスは、ミニＰｉＰ　６２４３内のライアンのビデオフィードをジョンのビデオフィードで置き換える。

【０３０９】

図６ＢＫ～図６ＢＵは、ジェーンが登山者グループと共有されているコンテンツを変更する例示的な実施形態を示す。これらの実施形態では、登山者グループは進行中のビデオ会議セッションに参加していない。したがって、ビデオＰｉＰ　６２３５及びミニＰｉＰ　６２４３は、それぞれのデバイスによって表示されない。図６ＢＫでは、登山者グループは、ジョン及びジェーンのデバイス６０００に示されるように、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を現在視聴している。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、動的グラフィック６０１０Ｂと共に、メッセージインタフェース６００４Ｂ内に制御領域６０１５Ｂ及びメディアＰｉＰ　６１５０Ｂを表示する。制御領域ステータス領域６０１５Ｂ－１及び動的グラフィック６０１０Ｂは、登山者グループが「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を見ていることを示す。制御領域ステータス領域６０１５Ｂ－１で入力６３２２を検出したことに応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、グループカードインタフェース６０３８Ｂを表示する。いくつかの実施形態では、グループカードインタフェースは、動的グラフィック６０１０Ｂ上の入力（共有コンテンツセッションを終了するために選択可能な離脱オプション６０１０Ｂ－３上ではなく、動的グラフィック６０１０Ｂ内の情報６０１０Ｂ－２上の入力）に応じて表示される。

【０３１０】

図６ＢＬでは、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、グループカードインタフェース６０３８Ｂを表示し、ジョンのデバイスは、メディアＰｉＰ　６１５０Ａ内の「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を表示し続ける。グループカードインタフェース６０３８Ｂは、ステータス情報６０４０Ｂ（共有コンテンツセッションを去るために選択可能な離脱オプションを含む）、登山者グループのメンバー６０４２Ｂのリスト、登山者グループに連絡先を追加するために選択可能な連絡先追加オプション６０４４Ｂ、及び登山者グループに参加するように誰かを招待するために使用され得るリンクをコピーするために選択可能なコピーオプション６０５０Ｂを含む。メンバーのリスト６０４２Ｂは、他のグループメンバーの名前を、それぞれのメンバーのステータス情報と共に含む。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、図６ＢＭに示されるように、入力６３２４に応じてグループカードインタフェース６０３８Ｂをスクロールする。

【０３１１】

図６ＢＭにおいて、グループカードインタフェース６０３８は、コンテンツ履歴６０５２Ｂ及び優先コンテンツ６０５４Ｂを含む。コンテンツ履歴６０５２Ｂは、現在又は過去の共有コンテンツセッション中に登山者グループにおいて共有されたコンテンツに対応するタイルを含む。例えば、タイル６３３０は、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」に対応し、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の最新の再生進捗を示す再生進捗インジケータ６３３０－１を含む。タイル６３３０は、ジョンのアバターであり、ジョンが「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を開始したメンバーであることを示すインジケーション６０５６－１も含む。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、「映画３」に対応するタイル６３２８上の入力６３２６を検出する。入力６３２８に応じて、ジェーンのデバイスは、共有コンテンツセッションにおいて「映画３」の再生を開始するための制御６３３８及び６３３４を伴うインタフェース６３３２を表示し、いくつかの実施形態では、これは、現在再生中のもの（「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」）の再生を、登山者グループのための「映画３」の再生に置き換える。

【０３１２】

制御６３３４上で入力６３３６を検出したことに応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、図６ＢＯに示されるように、登山者グループの「映画３」の再生を開始する。図６ＢＯでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、メディアＰｉＰ　６１５０Ａ内の「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の表示を「映画３」の表示に置き換え、「映画３」のためのオーディオ

６３４０Ａの出力を（例えば、スピーカ６００７Ａを使用して）開始し、ジェーンが登山者グループのための「映画３」を開始したことを示す通知６３４４を表示する。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、グループカードインタフェース６０３８Ｂの上に配置されたメディアＰｉＰ　６１５０Ｂに表示される「映画３」を再生する。ジェーンのデバイス６０００Ｂはまた、「映画３」のオーディオ６３４０Ｂを（例えば、スピーカ６００７Ｂを使用して）出力する。グループカードインタフェース６０３８Ｂにおいて、「映画３」タイル６３２８は、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」タイル６３３０とポジションを変えている。いくつかの実施形態では、タイル６３２８は、「映画３」の再生進捗インジケータを含む。いくつかの実施形態では、「映画３」の再生を開始したことに応じて、ジェーンのデバイスは、ジェーンが登山者グループの「映画３」を開始したことを示す通知を含む、図６ＢＯのジョンのデバイス上に示されるものと同様のインタフェースを表示する。メディアＰｉＰ　６１５０Ｂ上でドラッグ入力６３４２を検出したことに応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、図６ＢＰに示すように、メディアＰｉＰをドッキング状態６１５０Ｂ－１で表示する。

【０３１３】

図６ＢＱでは、ジェーンのデバイス６０００Ｂが、グループカードインタフェース６０３８Ｂの上部にスクロールされて示されており、ライアン及びジョンのステータスが、「映画３」を見ていることを示すように現在更新されていることを明らかにしている。ジェーンのデバイスは、ドッキングされたメディアＰｉＰ　６１５０Ｂ－１上の入力６３４６と、完了アフォーダンス上の入力６３４８とを検出する。入力６３４６及び６３４８に応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、図６ＢＲに示されるインタフェースを表示し、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂは、メッセージインタフェース６００４Ｂの上に配置されたドッキング解除された（例えば、拡張された）状態で表示される。ジェーンのデバイス６０００Ｂはまた、登山者グループが「映画３」を見ていることを示す更新されたステータス領域６０１５Ｂ－１を有する制御領域６０１５Ｂを表示する。同様に、動的グラフィック６０１０Ｂは、登山者グループが「映画３」を見ていることを示すように更新される。

【０３１４】

図６ＢＲでは、「映画３」の再生は、ジョン及びジェーンのデバイス６０００上に示されるように、登山者グループに対して継続されている。ジョンのデバイス６０００Ａは、「映画３」の再生を終了する要求である入力６３５０を検出する。入力６３５０に応じて、ジョンのデバイスは、図６ＢＳに示すように、プロンプト６３５４を表示し、グループ全体（登山者グループ）の再生を終了するためのオプション６３５６、ジョンのデバイスだけの再生を終了するためのオプション６３５８、又は再生を終了する要求をキャンセルするためのオプション６３６０を選択するようにジョンに促す。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイスは、図６ＢＳに示されるように、プロンプト６３５４が表示されると、メディアＰｉＰ　６１５０Ａの表示ロケーションを移動させる。キャンセルオプション６３６０上の入力６３６６に応じて、ジョンのデバイスは、プロンプト６３５４を消去し、図６ＢＲに示されるものと同様のインタフェースを表示する。

【０３１５】

図６ＢＳでは、メッセージアプリを介して、登山者グループのメンバーから登山者グループの他のメンバーにメッセージが送信された。したがって、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、メッセージ表示領域６００４Ｂ－３内のメッセージ及び動的グラフィック６０１０Ｂの表示ポジションをシフトさせる追加のメッセージ６３５２を含むようにメッセージ表示領域６００４Ｂ－３を更新する。

【０３１６】

図６ＢＴは、オプション６３５６（「グループのために終了（Ｅｎｄ　ｆｏｒ　Ｇｒｏｕｐ）」）上でジョンのデバイスが入力６３６２を検出したことに応じたジョン及びジェーンのデバイス６０００を示す。具体的には、ジョンのデバイス６０００Ａは、登山者グループ全体の「映画３」の再生を終了し、メディアＰｉＰ　６１５０Ａの表示を停止し、ジョンが登山者グループの「映画３」を終了したことを示す通知６３６８（例えば、共有コ

ンテンツセッションアプリのバナー）と共にＴＶアプリインタフェース６１３０を表示する。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、「映画３」の再生を停止し、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂの表示を停止し、ジョンが登山者グループの「映画３」を終了したことを示す通知６３７０を表示する。加えて、ジェーンのデバイスは、共有コンテンツセッションの現在のステータスを３人とアクティブである（かつもはやコンテンツを共有していない）ものとして示す更新された外観を有する動的グラフィック６０１０Ｂを表示する。

【０３１７】

図６ＢＵは、オプション６３５８（「私のために終了（Ｅｎｄ　ｆｏｒ　Ｍｅ）」）上の入力６３６４を検出するジョンのデバイスに応じたジョン及びジェーンのデバイス６０００を示す。具体的には、ジョンのデバイス６０００Ａは、図６ＢＵに示すように、「映画３」の再生を停止し、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂの表示を停止し、ＴＶアプリインタフェース６１３０を表示する。ジェーンのデバイス６０００Ｂ（及び登山者グループ内の他のメンバー）は、「映画３」を再生し続け、２人の人々が現在「映画３」を見ていることを示すように動的グラフィック６０１０Ｂを更新する。いくつかの実施形態では、ジェーンのデバイスは、ジョンが「映画３」の視聴を停止したという通知を表示する。

【０３１８】

図６ＢＶ～６ＢＷは、登山者グループが「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を見ている間に、ジョンのデバイス６０００Ａが共有コンテンツセッションを離れる実施形態を示す。図６ＢＶでは、登山者グループは、ジョン及びジェーンのデバイス６０００上に示されるように、３人のアクティブな参加者との共有コンテンツセッションにおいて「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を見ている。ジョンのデバイス６０００Ａは、離脱オプション６０１５Ａ－９上の入力６３７２を検出し、それに応じて、ジョンのデバイスにおいて共有コンテンツセッションを終了し、一方、登山者グループの残りのメンバーは、共有コンテンツセッションにおいて「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を視聴し続ける。図６ＢＷに示されるように、ジョンのデバイス６０００Ａは、制御領域又は共有ピルなしでホーム画面６０１８を表示しており、共有コンテンツセッションがジョンのデバイスに対してアクティブでないことを示している。ジェーンのデバイスは、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再生し続け、制御領域ステータス領域６０１５Ｂ－１は、２人の人々が共有コンテンツセッションにおいて現在アクティブであることを示すように更新される。ジェーンのデバイス６０００Ｂはまた、ジョンが共有コンテンツセッションを離れたことを示す通知６３７４を表示する。入力オーディオ６０３５Ｂは、ジェーンのデバイス６０００Ｂで受信されるが、ジョンはもはやジェーン及び登山者グループの他のメンバーとの共有コンテンツセッションにいないため、ジョンのデバイス６０００Ａでは出力されない。

【０３１９】

図６ＢＸ～図６ＣＡは、ジョンが共有コンテンツセッションにおいてメディアコンテンツの再生を開始するが、適切なアプリがインストールされるまでジェーンのデバイスにおいてメディアが再生されない実施形態を示す。図６ＢＸでは、ジョンのデバイス６０００Ａが、登山者グループのための「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再生するための入力６３７６を検出するとき、ジョン及びジェーンのデバイス６０００は、共有コンテンツセッションにある。図６ＢＸでは、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ホーム画面６０８８を表示しているが、ジェーンのデバイスは、ＴＶアプリをダウンロードしていない。

【０３２０】

入力６３７６に応じて、ジョンのデバイスは、メディアＰｉＰ　６１５０Ａ及び通知６３７８によって示されるように、ジョンのデバイス６０００Ａ上で再生し始める、登山者グループのための「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を開始する。「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再生するために使用されるＴＶアプリがジェーンのデバイスにインストールされていないので、ジェーンのデバイスは、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を開始せず、代わりに、ジョンが共有コンテンツセッションにおいて「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を開始したことをジェーンに知らせる通知６３８０を表示する。通知６３８０は、図６ＢＺに示されるように、表示制御領域６０１５Ｂへの入力６３８４を介して選択

可能なビューオプション６３８２を含む。

【０３２１】

制御領域６０１５Ｂが表示されるとき、ジェーンのデバイス６０００Ｂはまた、ジェーンに「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を視聴するために必要とされるＴＶアプリをダウンロードするように促すプロンプト６３８６を表示する。ビューオプション６３８８上の入力６３９０に応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、図６ＣＡに示されるように、ＴＶアプリをダウンロードするために入力６３９６を介して選択可能なオプション６３９４を表示するアプリストア内の特定のロケーションであるアプリストアインタフェース６３９２を表示する。アプリストアは、取得され得る複数のアプリを有し、ユーザは、様々なアプリケーションを取得するために、アプリストアのランディングページからアプリストア内の異なるページにナビゲートすることができる。しかしながら、図６ＣＡに示されるように、ビューオプション６３８８を選択することは、具体的には、ジェーンのデバイス６０００Ｂに、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を視聴するために必要とされる特定のアプリを取得するためのインタフェースに直接ナビゲートさせ、ユーザに、必要とされるアプリを見つけるためにアプリストアをナビゲートすることを要求しない。ジェーンのデバイスが入力６３９６に応じてＴＶアプリを取得した後、ジェーンのデバイスは自動的にＴＶアプリを起動し、登山者グループの他のメンバーによって視聴されている現在の再生時間に「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を開始する。

【０３２２】

図６ＣＢ～図６ＣＨは、ジョンが共有コンテンツセッションにおいてメディアコンテンツの再生を開始するが、必要なサブスクリプションが購入されるまでジェーンのデバイスにおいてメディアが再生されない実施形態を示す。図６ＣＢでは、ジョンのデバイス６０００Ａが、登山者グループのための「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再生するための入力６３９８を検出するとき、ジョン及びジェーンのデバイス６０００は、共有コンテンツセッションにある。図６ＣＢにおいて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ホーム画面６０８８を表示している。

【０３２３】

入力６３９８に応じて、ジョンのデバイスは、登山者グループの「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を開始し、これは、図６ＣＣのメディアＰｉＰ　６１５０Ａ及び通知によって示されるように、ジョンのデバイス６０００Ａ上で再生し始める。この実施形態では、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を視聴するためにサブスクリプションが必要とされる。ジェーンのデバイスは、必要なサブスクリプションを有していない（例えば、サブスクリプションが購入されていない）ので、ジェーンのデバイスは、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を開始せず、代わりに、ジョンが共有コンテンツセッションにおいて「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を開始したことをジェーンに知らせる通知６４００を表示する。通知６４００は、図６ＣＤに示されるように、表示制御領域６０１５Ｂへの入力６４０４を介して選択可能なビューオプション６４０２を含む。

【０３２４】

制御領域６０１５Ｂが表示されると、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ジェーンに「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を視聴するために必要なサブスクリプションを購入するように促すプロンプト６４０６も表示する。購入オプション６４０８上の入力６４１０に応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、図６ＣＥに示すように、サブスクリプションを購入するために入力６４１６を介して選択可能なオプション６４１４を含むサブスクリプションインタフェース６４１２を表示する。入力６４１６に応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ジェーンが「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を見るために必要とされるサブスクリプションの購入を完了することを可能にする支払取引インタフェース６４２０を表示する。ボタン６４１８Ｂ上の入力６４２２（例えば、ダブルクリック入力）を検出したことに応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、図６ＣＧに示されるように、サブスクリプションを購入するためのトランザクション（任意の検証又は認証ステップを含む）を完了する。完了アフォーダンス６４２４上で入力６４２６を検出した後、ジェーンのデ

バイス６０００Ｂは、ＴＶアプリを起動し、登山者グループの他のメンバーによって視聴されている現在の再生時間に「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再生し始める。

【０３２５】

図６ＣＩ～６ＣＮは、音楽が登山者グループとの共有コンテンツセッションにおいて共有される実施形態を示す。図６ＣＩは、グループカードインタフェース６０３８Ａを表示しているジョンのデバイス６０００Ａを示し、ジェーンのデバイス６０００Ｂはホーム画面６０８８を表示している。ジョンは、入力６４３２を介して音楽１タイル６４３０を選択し、これに応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、図６ＣＪに示すように、登山者グループの音楽１の再生を開始する。ジョン及びジェーンのデバイス６０００は、（例えば、スピーカ６００７を使用して）出力オーディオ６４４１Ａ及び６４４１Ｂによって示されるように、「音楽１」の再生を開始する。ジョンのデバイス６０００Ａは、音楽１がプレイリスト６４４２に追加されて再生されている音楽インタフェース６４３４Ａを表示し、ジョンが「音楽１」を登山者用の音楽プレイリストに追加したことをジョンに知らせる通知６４４０（例えば、共有コンテンツセッションアプリからのバナー）を表示する。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ジョンが「音楽１」をプレイリストに追加したことをジェーンに知らせる通知６４３６（例えば、共有コンテンツセッションアプリからのバナー）を表示する。いくつかの実施形態では、通知は、ジョンが登山者グループの「音楽１」を再生し始めたことを示す。通知６４４０及び６４３６は、音楽アプリが音楽の共有に関連付けられている（例えば、音楽アプリが共有コンテンツセッションのために音楽を再生するために使用されている、又は音楽が音楽アプリ内のプレイリスト又はキューに追加された）ことを示す音楽グリフ６４３９を含む。いくつかの実施形態では、音楽が共有コンテンツセッションのために選択されると、音楽は音楽キューに追加される。いくつかの実施形態では、音楽が共有コンテンツセッションのために選択されると、音楽は、キューに音楽を追加することなく再生を開始する。いくつかの実施形態では、音楽が共有コンテンツセッションのために選択されると、音楽は再生を開始し、共有コンテンツセッションにおいて現在出力されているコンテンツ（例えば、音楽及び／又はメディアコンテンツ）の再生を置換する。

【０３２６】

ジェーンは、入力６４３８を介して通知６４３６をタップして、図６ＣＫに示すように、音楽インタフェース６４３４Ｂを表示する。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、音楽１がプレイリスト内に表示され、音楽１がジェーンのデバイス６０００Ｂで再生されていることを示す。ジェーンは、入力６４４４を介して音楽６オプション６４４３をタップして、図６ＣＬにタップして、登山者グループの音楽６の再生を開始する。

【０３２７】

図６ＣＬでは、ジョン及びジェーンのデバイス６０００に関して示されるように、登山者グループが音楽６を再生し始める。ジョンのデバイス６０００Ａは、（例えば、スピーカ６００７Ａを使用して）音楽オーディオ６４４８Ａの出力を開始し、音楽６が再生されていることを示すように音楽インタフェース６４３４Ａを更新し、ジェーンが音楽６の再生を開始したことをジョンに知らせる通知６４５０を表示する。同様に、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、音楽オーディオ６４４８Ｂの出力を開始し（例えば、スピーカ６００７Ｂを使用して）、音楽インタフェース６４３４Ｂを更新して音楽６が再生されていることを示し、ジェーンが登山者グループの音楽６の再生を開始したことをジェーンに知らせる通知６４５２を表示する。

【０３２８】

図６ＣＭでは、ジョン及びジェーンのデバイス６０００はそれぞれ、ジョンのデバイス６０００Ａ及びジェーンのデバイス６０００Ｂでそれぞれ受信されたホームジェスチャ６４５４及び６４５６（図６ＣＬに示される）に応じて、それぞれのホーム画面６０１８及び６０８８にナビゲートする。デバイス６０００は、ジョンが入力６４６０を介してブラウザアプリアイコン６４５８をタップし、ジェーンが入力６４６２を介して気象アプリアイコン６４６４をタップすると、音楽６を再生し続ける。音楽は、図６ＣＮに示されるよ

うに、ジョンのデバイス６０００Ａがブラウザインタフェース６４６６を表示し、ジェーンのデバイス６０００Ｂが気象インタフェース６４６８を表示している間、再生し続ける。

【０３２９】

図６ＣＯ～図６ＣＵは、登山者グループが共有コンテンツセッションにあり、アクティブビデオ通話が進行中である実施形態を示す。ジョンは、登山者グループの番組の再生を開始し、次に、番組の表示を彼の電話からＴＶに移動する。図６ＣＯでは、ジョンは、入力６４７０を介してオプション６２２０－１を選択して、登山者グループの「Ｆｉｒｓｔ Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再生し、スワイプして（入力６４７２）、図６ＣＰに示すように、ホーム画面６０１８を表示する。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ホーム画面６０８８を表示している。

【０３３０】

図６ＣＰでは、ジョン及びジェーンのデバイス６０００におけるメディアＰｉＰ ６１５０の表示並びに「Ｆｉｒｓｔ Ｅｐｉｓｏｄｅ」のための音楽の出力によって示されるように、「Ｆｉｒｓｔ Ｅｐｉｓｏｄｅ」が、登山者グループのために再生を開始する。メディアＰｉＰ ６１５０Ｂを表示している間に、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ホーム画面６０８８上のページをスクロールするための入力６４７６と、登山者グループの「Ｆｉｒｓｔ Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を一時停止するための入力６４７４とを検出する。ジョンのデバイス６０００Ａは、ビデオ会議アプリアイコン６４７８上の入力６４７６を検出し、それに応じて、図６ＣＱに示すように、メディアＰｉＰ ６１５０Ａが上にオーバーレイされたビデオ会議インタフェース６１７０Ａを表示する。ビデオ会議インタフェース６１７０Ａがジョンのデバイス６０００Ａ上に表示されるので、ミニＰｉＰ ６２９５はもはやメディアＰｉＰ ６１５０Ａの上に表示されない。

【０３３１】

図６ＣＱでは、「Ｆｉｒｓｔ Ｅｐｉｓｏｄｅ」は、登山者グループについて一時停止される。ジョンは、入力６４８４を介して再生アフォーダンスを選択して、登山者グループの番組の再生を再開し、入力６４８２を介して転送オプション６１５２Ａ－３を選択する。ジェーンのデバイスは、メディアＰｉＰ ６１５０Ｂを表示し続けながら、入力６４７６に応じてホーム画面ページ２ ６０８８－１に遷移し、入力６４８６を介してメールアプリアイコン６４８８の選択を検出する。

【０３３２】

図６ＣＲでは、入力６４８４に応じて、「Ｆｉｒｓｔ Ｅｐｉｓｏｄｅ」が登山者グループに対して再開される。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、入力６４８６に応じてメールインタフェース６４９６を表示し、メディアＰｉＰ ６１５０Ｂを表示し続け、「Ｆｉｒｓｔ Ｅｐｉｓｏｄｅ」が再生を再開したことを示す。ジョンのデバイス６０００Ａは、入力６４８２に応じて転送メニュー６４９０を表示する。転送メニュー６４９０は、共有コンテンツを再生することができるデバイスを示す。ジョンは、入力６４９４を介してＴＶオプション６４９２を選択して、図６ＣＳに示すように、「Ｆｉｒｓｔ Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生をＴＶ ６５００に転送する。

【０３３３】

図６ＣＳでは、ＴＶ ６５００は、ディスプレイ６５０３上で「Ｆｉｒｓｔ Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再生しており、スピーカ（例えば、スピーカ１１１及び／又は６００７と同様の）を使用して番組のためのオーディオ６１５６Ｃを出力している。いくつかの実施形態では、ＴＶ ６５００は、データ接続６５０１を介してジョンのデバイス６０００Ａと通信している。「Ｆｉｒｓｔ Ｅｐｉｓｏｄｅ」が現在ＴＶ ６５００上で再生されているので、ジョンのデバイス６０００Ａは、「Ｆｉｒｓｔ Ｅｐｉｓｏｄｅ」のためのオーディオを（例えば、スピーカ６００７Ａで）出力することを停止し、メディアＰｉＰ ６１５０Ａを表示することを停止し、初期のデフォルトサイズ及び配置を有するビデオフィードをビデオ会議インタフェース６１７０Ａ内に表示する。ジェーンのデバイス６０００Ｂ（及び登山者グループの他の参加メンバーのデバイス）は、「Ｆｉｒｓｔ Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再生し続ける。

【０３３４】
図６ＣＴでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、図６ＣＳの共有ピル６０２０Ａ上で入力６４９８を検出したことに応じて制御領域６０１５Ａを表示する。「Ｆｉｒｓｔ Ｅｐｉｓｏｄｅ」がＴＶ ６５００に転送されたので、制御領域６０１５Ａは、コントローラオプション６５０２を含むように修正される。ジョンは、入力６５０４を介してコントローラオプション６５０２を選択する。これに応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、図６ＣＵのディスプレイコントローラインタフェース６５０６を表示する。
【０３３５】
コントローラインタフェース６５０６は、ＴＶ ６５００におけるコンテンツの再生を制御するための制御パッド６５０８及び制御オプション６５１０を含む。制御パッド６５０８は、ＴＶ ６５００におけるコンテンツの表示を制御するための入力を提供するために、（例えば、タッチ入力を介して）対話することができる。例えば、制御パッド６５０８を使用して、カーソルをナビゲートし、メニューオプションを選択し、コンテンツの再生を制御し、又はＴＶ ６５００に表示されるコンテンツを制御するための他の入力を提供することができる。例えば、図６ＣＵにおいて、入力６５１２は、ＴＶ ６５００において再生制御６５１４を表示させるために使用される。
【０３３６】
いくつかの実施形態では、デバイス６０００は、同時にアクティブである複数の異なる共有コンテンツセッション間で切り替えることができる。図６ＣＶ～図６ＣＸは、ジョンのデバイス６０００Ａが２つのアクティブな共有コンテンツセッションに参加しており、アクティブな共有コンテンツセッションの一方から他方に切り替わる実施形態を示す。
【０３３７】
図６ＣＶでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、登山者グループとのアクティブな共有コンテンツセッションに参加している。ジョンは、入力６５１６を介してビデオ会議アプリアイコン６４７８を選択し、それに応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、図６ＣＷのビデオ会議インタフェース６５２０を表示する。ビデオ会議インタフェース６５２０は、現在及び過去の共有コンテンツセッション及びビデオ会議セッションの通話記録を示す。通話ログ内の複数の項目は、対応する通話がビデオ通話（例えば、コンテンツが共有されなかったビデオ通話）であるか、又は共有コンテンツセッション（例えば、コンテンツが共有されたライブ通信セッション（例えば、オーディオ及び／又はビデオ通話））であるかのインジケーションを提供し、それぞれの通話の参加者の識別、通話の時間及び／又は日付、並びに共有コンテンツセッションの場合、例えば、共有コンテンツセッションで共有されたコンテンツのインジケーション及び／又はグループが共有コンテンツセッション中にビデオ通話に参加したというインジケーションなどの共有コンテンツセッションで発生したアクティビティのインジケーションなどの追加情報を含む。例えば、項目６５２２は、「Ｆｉｓｈｅｒｍｅｎ」と呼ばれるグループとの進行中の共有コンテンツセッションのインジケーションである。項目６５２２は、Ｆｉｓｈｅｒｍｅｎロゴ６５２４、Ｆｉｓｈｅｒｍｅｎグループ名識別子６５２６、通話が共有コンテンツセッションであることを示す通話タイプインジケーション６５２８、及びＦｉｓｈｅｒｍｅｎグループのメンバーが共有コンテンツセッション中にビデオ通話に参加した（又は現在参加している）ことを示すアクティビティインジケーション６５３０を含む。同様に、項目６５３２は、登山者グループとの進行中のアクティブな共有コンテンツセッションを表す。項目６５３４は、テニスクラブグループと昨日発生した通話（特に、ビデオ通話）の一例である。
【０３３８】
ジョンは、項目６５２２上の入力６５３６を介して、登山者グループとのアクティブな共有コンテンツセッションからＦｉｓｈｅｒｍｅｎグループとのアクティブな共有コンテンツセッションに切り替える。入力６５３６を検出したことに応じて、ジョンのデバイスは、図６ＣＸに示されるように、登山者グループとの共有コンテンツセッションからＦｉｓｈｅｒｍｅｎグループとの共有コンテンツセッションに切り替える。図６ＣＸでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、フィンのデバイス６０００Ｄとのアクティブな共有コンテ

ンツセッションに参加している。ジョンのデバイス６０００Ａは、ビデオ会議インタフェース６５３８Ａ、制御領域６０１５Ａ、共有ピル６０２０Ａ、メディアＰｉＰ　６１５０Ａ、カメラプレビュー６５４４、並びに共有コンテンツセッションの参加者からのビデオフィード６５４０及び６５４２を表示する。同様に、Ｆｉｎｎのデバイス６０００Ｄは、ビデオ会議インタフェース６５３８Ｄ、制御領域６０１５Ｄ、共有ピル６０２０Ｄ、メディアＰｉＰ　６１５０Ｄ、カメラプレビュー６５５０、並びに共有コンテンツセッションの参加者からのビデオフィード６５４６及び６５４８を表示する。

【０３３９】

図６ＣＹ～図６ＤＥは、参加者の表現が、共有コンテンツセッションにおいて共有されるコンテンツの表現の上に表示される例示的な実施形態を示す。図６ＣＹでは、ジョン及びジェーンのデバイス６０００は、ビデオ会議インタフェース６１７０Ａ及び６１７０Ｂによって示されるように、共有コンテンツセッションにおいてビデオ会議している。図６ＣＺでは、ライアンは、メディアＰｉＰ　６１５０の表示によって示されるように、登山者グループのための番組を再生し始める。ジョンは、インタフェース６１７０Ａを解除して、入力６５５２を介してホーム画面６０１８を表示し、ジェーンは、インタフェース６１７０Ｂを解除して、入力６５５４を介してホーム画面６０８８を表示する。

【０３４０】

図６ＤＡでは、デバイスは、それらのそれぞれのホーム画面を表示し、それぞれのメディアＰＩＰ　６１５０の外観を修正して、共有コンテンツセッションにおいて現在最もアクティブ（又は最近アクティブ）であるリモート参加者のインジケーションを表示する。図６ＤＡにおいて、ジョンのデバイス６０００Ａは、メディアＰｉＰ　６１５０Ａに表示されたコンテンツの再生を開始したので、最もアクティブな（又は最近アクティブな）リモート参加者であるライアンを表すインジケーション６５５６（ミニＰｉＰ　６２９５と同様）を表示する。同様に、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂに表示されたコンテンツの再生を開始したので、最もアクティブな（又は最近アクティブな）リモート参加者であるライアンを表すインジケーション６５５８（ミニＰｉＰ　６２４３と同様）を表示する。図６ＤＡでは、インジケーション６５５６及び６５５８は、ライアンのデバイスからのビデオ通話ビデオフィードである。いくつかの実施形態では、インジケーション６５５６／６５５８は、アバター、名前、ピクチャ、又は他の識別要素である。

【０３４１】

図６ＤＡにおいて、ジョンは、入力６５６２を介してブラウザアプリアイコン６５６０を選択し、ジェーンは、登山者グループに話しかけ、入力６５６６を介して気象アプリアイコン６５６４を選択する。入力６５６２に応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、メディアＰｉＰ　６１５０Ａを表示し続けながら、ブラウザインタフェース６５７０を表示する。ジェーンは登山者グループに話したので、ジェーンは、ジョンのデバイス６０００Ａに関して、現在、最もアクティブなリモート参加者である。したがって、ジョンのデバイス６０００Ａは、ライアンのインジケーション６５５６をジェーンのインジケーション６５６８（ミニＰｉＰ　６２９５と同様）で置き換える。

【０３４２】

入力６５６６に応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂを表示し続けながら、気象インタフェース６５７２を表示する。ジェーンは、登山者グループに話したが、ジェーンのアクティビティは、ジェーンのデバイス６０００Ｂに関する参加者除去のアクティビティではない。したがって、ライアンは、ジェーンのデバイス６０００Ｂに関して最もアクティブなリモート参加者のままである。したがって、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂと共にライアンのインジケーション６５５８を表示し続ける。

【０３４３】

いくつかの実施形態では、アクティブなリモート参加者のインジケーションは、画面共有中に表示される。例えば、図６ＤＣ～６ＤＥは、ジェーンが彼女のデバイスの画面コン

テンツ６５７６を登山者グループのために共有している実施形態を示す。ジョンのデバイス６０００Ａは、ジョンのデバイス６０００Ａに関して最もアクティブな（又は最近アクティブな）リモート参加者であるジェーンのインジケーション６５６８を含む、（画面共有ウィンドウ６０７０と同様の）画面共有コンテンツ６５７４を表示する。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、画面コンテンツ６５７６（例えば、ブラウザ）と、ジェーンのデバイスに対して最もアクティブなリモート参加者であり続けるライアンのビデオフィードを示すビデオＰｉＰ　６２４５とを表示する。

【０３４４】

図６ＤＣでは、ジョンは、入力６５８４を介して画面共有コンテンツ６５７４を選択する。これに応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、図６ＤＤに示すように、画面共有コンテンツ６５７４の拡張された（例えば、フルスクリーンで、又はシステムステータス情報及び／又はシステム制御のために指定された画面の一部の外側の画面の全てを使用して）ビューを表示する。画面共有コンテンツ６５７４が拡張されると、ジェーンのビデオフィードがビデオＰｉＰ　６２３５に表示される。ビデオＰｉＰ　６２３５は、前述のように移動することができる。例えば、入力６５８６（例えば、ドラッグジェスチャ）に応じて、ビデオＰｉＰ　６２３５は、図６ＤＥに示されるように、ディスプレイ６００１Ａの右下隅から右上隅に移動される。図６ＤＥでは、ライアンがよりアクティブな参加者になる（例えば、彼の表示されたビデオフィード内で移動することにより）。したがって、ジョンのデバイス６０００Ａは、ビデオＰｉＰ　６２３５内のジェーンのビデオフィードをライアンのビデオフィードで置き換える。

【０３４５】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツのユーザのビューは、サイズ変更、調整、ズームイン、ズームアウト、又は別様に操作されることができる。例えば、図６ＤＤでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、入力６５８８（例えば、ピンチ解除ジェスチャ）を検出し、それに応じて、図６ＤＥに示すように、画面共有コンテンツ６５７４のビューを拡張又はズームする。いくつかの実施形態では、画面共有コンテンツ６５７４のズームインビューは、（例えば、１本指又は２本指のドラッグジェスチャに応じて）パンされ、（例えば、ピンチ解除ジェスチャに応じて）更にズームインされ、（例えば、ピンチジェスチャに応じて）ズームアウトされ、又は別様に操作され得る。

【０３４６】

上述したように、いくつかの実施形態では、共有オプション６０１５－８は、個別のアプリケーションに関連付けられたメディア再生設定を表示し、任意選択的に変更するために選択可能である。そのような実施形態の一例が、図６ＤＦ及び図６ＤＧに示されている。図６ＤＦでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、登山者グループとの共有コンテンツセッションにあり、ＴＶアプリの起動インタフェース６１４０を表示している間、制御領域６０１５Ａを表示している。ジョンは、入力６５７８を介して共有オプション６０１５Ａ－８を選択する。入力６５７８に応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、ＴＶアプリのメディア再生オプションを有するドロップダウンメニューを表示する。具体的には、ドロップダウンメニューは、「常に再生（always play）」オプション６５８０－１、「次回に尋ねる（ask next time）」オプション６５８０－２、及び「再生しない」オプション６５８０－３を含む。これらのオプションは、ジョンがＴＶアプリからメディアの再生を開始するときはいつでも、ジョンのデバイスが共有コンテンツセッションの参加者と共にＴＶアプリからメディアを自動的に再生するかどうかを制御するためのメディア再生設定に対応する。例えば、チェックマーク６５８２によって示されるように、「常に再生」オプション６５８０－１が現在選択されている。したがって、ジョンがＴＶアプリ内で再生するメディアを選択すると、ジョンのデバイス６０００Ａは、（図６ＡＯに示すように）プロンプト６２２０を表示することなく、共有コンテンツセッションの参加者に、参加者のそれぞれのデバイスでそれぞれのメディアの再生を開始するように自動的に命令する。「次回に尋ねる」オプション６５８０－２が選択された場合、ジョンのデバイス６０００Ａは、ジョンがＴＶアプリで再生するメディアを選択したときにプロンプト６２２０を表

示する。「再生しない」オプション６５８０－３が選択された場合、ジョンのデバイスは、ジョンがＴＶアプリで再生するメディアを選択したときに、任意選択でプロンプト６２２０を表示することなく、メディアコンテンツを個人的に再生する。

【０３４７】

図６ＤＨ～６ＤＯは、表示されたコンテンツを操作し、それぞれのビデオフィードを有効化及び／又は無効化する共有コンテンツセッションの参加者の様々な実施形態を示す。図６ＤＨでは、参加者のビデオフィードが有効にされている間、登山者グループは、共有コンテンツセッションにおいて「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を見ている。ジョンのデバイス６０００Ａは、ビデオＰｉＰ　６２３５内のジェーンのビデオフィードと共に、拡張表示状態でドッキングされたメディアＰｉＰ　６１５０Ａを示す。ジョンのデバイス６０００Ａは、入力６５９０を検出し、それに応じて、図６ＤＩに示すように、ミニＰｉＰ６２９５に表示されるジェーンのビデオフィードを有するメディアＰｉＰ　６１５０Ａを有するホーム画面６０１８を表示する。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ミニＰｉＰ６２４３と共に小さい表示サイズを有するメディアＰｉＰ　６１５０Ｂを表示する。ジェーンのデバイスは、入力６５９２を検出し、それに応じて、図６ＤＩに示すように、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂをディスプレイの下部に移動させる。

【０３４８】

図６ＤＩでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、ミニＰｉＰ　６２９５上の入力６５９４を検出し、それに応じて、図６ＤＪに示すようにビデオ会議インタフェース６１７０Ａを表示する。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、サイズ変更入力６５９６（例えば、ピンチ解除ジェスチャ）を検出し、それに応じて、図６ＤＪに示されるように、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂの表示サイズを増加させる。いくつかの実施形態では、メディアＰｉＰ　６１５０のサイズが変化すると、メディアＰｉＰをオーバーレイするミニＰｉＰの表示サイズも（例えば、サイズ変更入力の方向及び／又は大きさに比例する量だけ）変化する。例えば、図６ＤＪでは、ミニＰｉＰ　６２４３のサイズは、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂと共に増加される。いくつかの実施形態では、メディアＰｉＰ　６１５０のサイズが変化するとき、メディアＰｉＰをオーバーレイするミニＰｉＰの表示サイズは変化しない。例えば、図６ＤＫでは、ミニＰｉＰ　６２４３のサイズは、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂと共に増加されない。

【０３４９】

図６ＤＫでは、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂ上の入力６５９８を検出し、それに応じて、図６ＤＬに示されるように、拡張アフォーダンス６６００を含む再生制御を表示する。ジェーンは、入力６６０２を介して拡張アフォーダンス６６００を選択し、それに応じて、図６ＤＭに示すドッキング状態のメディアＰｉＰ　６１５０Ｂを、ジョンのビデオフィードを示すビデオＰｉＰ　６２４５と共に表示する。図６ＤＭでは、ライアンは、タイル６１７４内のライアンのイニシャル６６１０の表示によって示されるように、自分のビデオフィードを無効にしている。ジョンのデバイス６０００Ａは、ビデオオプション６０１５Ａ－７上の入力６６０４及び入力６６０６を検出し、それに応じて、図６ＤＮに示すように、（入力６６０４に応じて）ジョンのビデオフィードを無効にし、（入力６６０６に応じて）ホーム画面６０１８を表示する。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、通知６６１４上で入力６６１２を検出し、それに応じて、図６ＤＮに示すように、制御領域６０１５Ｂを表示する。

【０３５０】

図６ＤＮにおいて、ビデオＰｉＰ　６２４５は、ジョンのビデオフィードが今や無効にされているので、ジョンのイニシャル６６１６を示す。ジェーンのビデオフィードは依然として有効であるため、ミニＰｉＰ　６２９５は、ジョンのデバイス６０００Ａ上でジェーンのビデオフィードを示し続ける。ジェーンは、入力６６１８を介してビデオオプション６０１５Ｂ－７を選択することによって、彼女のビデオフィードを無効にする。

【０３５１】

いくつかの実施形態では、全ての参加者がそれぞれのビデオフィードを無効にしたとき

、デバイス６０００は、それぞれのビデオＰｉＰ又はミニＰｉＰを表示することを停止し、最後のビデオフィードが無効にされたときに通知を表示する。例えば、図６ＤＯにおいて、ジェーンは、彼らのビデオフィードを無効にする共有コンテンツセッションの最後の参加者である。ジョンのデバイス６０００Ａは、ミニＰｉＰ　６２９５の表示を停止し、ジェーンが彼女のビデオフィードを無効にしたことを示す通知６６２０を表示する。同様に、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ビデオＰｉＰ　６２４５を表示することを停止し、ジェーンが登山者グループのビデオフィードを無効にしたことを示す通知６６２２を表示する。いくつかの実施形態では、全てのビデオフィードが無効化された後、参加者のうちの１人がビデオフィードを有効化（又は再有効化）したときに通知が表示される。

【０３５２】

図６ＤＰ－６ＤＶは、共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを視聴する参加者の種々の実施形態を図示する。図６ＤＰ及び図６ＤＱにおいて、ジョン及びジェーンは、登山者グループとの共有コンテンツセッションにおいてＦｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅを見ている。ジョンは、入力６６２４及び６６２６を介して、登山者グループのＦｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅの再生を停止する。図６ＤＲを参照すると、再生が終了されると、ジョンのデバイス６０００Ａは、ジョンが登山者グループのＦｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅを終了したことを示す通知６６３０を表示し、メディアＰｉＰ　６１５０Ａの表示を停止し、ジェーンのビデオフィードと共にビデオＰｉＰ　６２３５を表示し続ける。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ジョンがグループのＦｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅを終了したことを示す通知６６３２を表示し、ミニＰｉＰ　６２４３を有するメディアＰｉＰ　６１５０Ｂの表示を停止し、ジョンのビデオフィードを示すビデオＰｉＰ　６２４５を表示する。ジョンは入力６６２８を介して通知６６３０を選択し、ジェーンは入力６６３４を介して画面全体にビデオＰｉＰ　６２４５をドラッグする。

【０３５３】

図６ＤＳでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、入力６６２８に応じて制御領域６０１５Ａを表示し、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、入力６６３４に応じて画面上のロケーションが変更されたビデオＰｉＰ　６２４５を表示する。ジョンは、ジョンのデバイス６０００Ａからのビデオフィードを無効にするために、入力６６３６を介してビデオオプション６０１５Ａ－７を選択する。

【０３５４】

図６ＤＴでは、ジョン及びライアンの両方が、それぞれのビデオフィードを無効にしている。ジェーンのデバイスは、ジョンのビデオフィードの表示を停止し、代わりに、ジョンのイニシャル６６１６をビデオＰｉＰ　６２４５に表示する。ライアンは、出力オーディオ６０３７Ａ及び６０３７Ｂによって示されるように、グループに話す。ジョンは、入力６６３８を介してビデオオプション６０１５Ａ－７を選択して、彼のビデオフィードを再び有効にする。図６ＤＵにおいて、ライアンは、グループに話し続け、セッションにおける最もアクティブな（及び最も最近アクティブな）参加者にする。したがって、ジョンのデバイス６０００Ａは、ビデオＰｉＰ　６２３５内にライアンのイニシャル６６１０を表示する。いくつかの実施形態では、ユーザが自身のビデオフィードを有効にしたとき、そのユーザがセッションにおいて最もアクティブなユーザでない場合であっても、ビデオフィードは他のデバイスにおいて表示される。例えば、図６ＤＵにおいて、ライアンはセッションにおいて最もアクティブな（及び最も最近アクティブな）参加者であるが、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ジョンが自分のビデオフィードを有効にしているので、ビデオＰｉＰ　６２４５においてジョンのビデオフィードを表示する。いくつかの実施形態では、新たに有効化されたビデオフィードは、最もアクティブな参加者のビデオフィード（又は他の表現（例えば、イニシャル））を再表示する前に一時的に表示される。いくつかの実施形態では、ビデオフィードには、ユーザの代替表現（例えば、ユーザのイニシャル）よりも高い表示優先度が与えられる。そのような実施形態では、デバイスは、よりアクティブでない参加者のビデオフィードを表示し続ける一方で、最もアクティブな参加者のビデオフィードは無効にされる。図６ＤＶでは、最もアクティブな参加者であるライア

ンは、彼のビデオフィードを有効にしており、デバイス６０００は、それぞれのビデオＰＩＰ　６２３５及び６２４５内にライアンのビデオフィードを表示する。

【０３５５】

図６ＤＷ～図６ＥＥは、共有コンテンツセッション中にビデオ会議インタフェースを表示するための様々な実施形態を示す。図６ＤＷでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、淡色方式を使用しており、ビデオ会議にも参加している共有コンテンツセッションの参加者のビデオフィードを表すタイル６６４２－１～６６４２－６と、ジョンのデバイス６０００Ａからのビデオフィードを表すカメラプレビュー６６４５Ａと共に、ビデオ会議インタフェース６１７０Ａを介して表示されるメディアＰｉＰ　６１５０Ａを表示する。いくつかのタイルは、ビデオ会議インタフェース６１７０Ａの一次領域６１７０Ａ－１に表示され、他のタイルは、ビデオ会議インタフェース６１７０Ａの名簿領域６１７０Ａ－２に表示される。いくつかの実施形態では、カメラプレビュー６６４５Ａは、名簿領域６１７０Ａ－２内のタイルの上に配置されて表示される。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、暗色スキームを使用しており、ビデオ会議インタフェース６１７０Ｂを介して表示されるメディアＰｉＰ　６１５０Ｂを表示し、タイル６６４４－１～６６４２－６は、共有コンテンツセッションの参加者のビデオフィードを表し、カメラプレビュー６６４５Ｂは、ジェーンのデバイス６０００Ｂからのビデオフィードを表す。いくつかのタイルは、ビデオ会議インタフェース６１７０Ｂの一次領域６１７０Ｂ－１に表示され、他のタイルは、ビデオ会議インタフェース６１７０Ｂの名簿領域６１７０Ｂ－２に表示される。いくつかの実施形態では、カメラプレビュー６６４５Ｂは、名簿領域６１７０Ｂ－２内のタイルの上に配置されて表示される。

【０３５６】

いくつかの実施形態では、タイルは、概して、一次領域６１７０－１内に表示されるが、例えば、それぞれのタイルが一次領域６１７０－１内に表示されるための十分な空間がないとき等の種々の基準に基づいて、名簿領域６１７０－２内に表示されることができる。いくつかの実施形態では、タイルは、表示のための優先度レベルに関連付けられ、より高い優先度を有するタイルは、一次領域に表示され、残りのタイル（又は残りのタイルのサブセット）は、名簿領域に表示される。いくつかの実施形態では、より高い優先度を有するタイルは、よりアクティブな（又はより最近アクティブな）参加者のビデオフィードを表示するタイル、コンテンツを共有しているか又は最近コンテンツを共有した参加者に関連付けられたタイル、呼セッションにおいてより早くビデオ会議に参加した参加者、又は一次領域における表示のために選択された（例えば、ピン留めされた）タイルである。いくつかの実施形態では、一次領域にタイルを表示するのに十分なスペースがない場合、より高い優先度を有するタイルを名簿領域に表示することができる。いくつかの実施形態では、タイルは、それらの参加者の優先度が変化するにつれて、又は他の条件が指図するにつれて、一次領域から名簿領域に（又はその逆に）移動される。いくつかの実施形態では、全てのタイルが名簿領域内で可視であるわけではない場合がある。そのような場合、名簿は、名簿領域に割り当てられた追加のタイルを表示するために（例えば、名簿領域上のスワイプジェスチャを介して）スクロールされ得る。いくつかの実施形態では、名簿内のビデオフィードは、名簿内にないビデオフィード（例えば、一次領域６１７０－１内のビデオフィード）よりも少ない頻度で、又は遅いレートで更新され得る。

【０３５７】

ジョンのデバイス６０００Ａは、グリッドビュー設定が無効にされる実施形態を示し、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、グリッドビュー設定が有効にされる実施形態を示す。グリッドビュー設定が無効にされるとき、デバイス６０００は、ジョンのデバイス６０００Ａ上のタイル６６４２－１及び６６４２－２によって示されるように、重複又は非グリッド配列でビデオタイルを表示する。グリッドビュー設定が有効にされると、デバイス６０００は、ジェーンのデバイス６０００Ｂ上のタイル６６４４－１～６６４４－４によって示されるように、ビデオタイルをグリッド配列で表示する。

【０３５８】

図６ＤＷでは、ジョン及びジェーンのデバイス６０００は、登山者グループとの共有コンテンツセッションにおいてＦｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅを表示している。登山者グループのメンバーのビデオフィードは、それぞれのタイル６６４２－１～６６４２－６及び６６４４－１～６６４４－６に表される。Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅは現在一時停止されており、ジェーンは入力６６４８を介してＦｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅの再生を再開する。Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅは、図６ＤＸに示されるように再生を再開した。

【０３５９】

再生が再開すると、ジョンのデバイス６０００Ａは、ジェーンが登山者グループのＦｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅを再開したことを示す通知６６５０を表示する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションに関連付けられた通知（例えば、共有コンテンツセッションを可能にするアプリケーションによって生成された通知）は、どのカラースキームがそれぞれのデバイスによって使用されているかに関わらず、それぞれのカラースキームを有して表示される。したがって、通知６６５０は、ジョンのデバイスが明るい色のスキームを使用しているにも関わらず、共有コンテンツセッションに関連付けられた影付きの色を有して表示される。同様に、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ジェーンが登山者グループの第１エピソードを再開したことを示す通知６６５２を表示する。通知６６５２は、共有コンテンツセッションに関連付けられた網掛けの色を有して表示される。

【０３６０】

図６ＤＸでは、ジョンのデバイスが入力６６５４を検出し、ジェーンのデバイスが入力６６５６を検出する。それに応じて、デバイスは、図６ＤＹに示されるように、それぞれのメディアＰＩＰ　６１５０Ａ及び６１５０Ｂを最小化し、ドッキングする。メディアＰＩＰが最小化され、ドッキングされるとき、それぞれのデバイスは、ビデオ会議インタフェースの一次領域内で利用可能な追加の空間に基づいて、ビデオ会議インタフェース６１７０内のタイルの表示サイズ及び／又は配置を調整する。具体的には、ジョンのデバイス６０００Ａは、一次領域６１７０Ａ－１内のタイル６６４２－１及び６６４２－２のロケーションをサイズ変更及びシフトし、タイル６６４２－３を名簿領域６１７０Ａ－２から一次領域６１７０Ａ－１に移動（及びサイズ変更）する。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、一次領域６１７０Ｂ－１のタイル６６４４－１を６６４４－４にシフトし、タイル６６４４－５及び６６４４－６を名簿領域６１７０Ｂ－２から一次領域６１７０Ｂ－１に移動する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツが表示されないとき、デバイスは、表示されたカメラプレビューを調整する。例えば、図６ＤＹにおいて、メディアＰＩＰ　６１５０Ａ及び６１５０Ｂが最小化され、ドッキングされるとき、ジョンのデバイス６０００Ａは、カメラプレビュー６６４５Ａを正方形形状から細長い形状に変更し、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、カメラプレビュー６６４５Ｂを正方形形状から細長い形状に変更する。

【０３６１】

図６ＤＹにおいて、ジョンのデバイス６０００Ａは通知６６５８を表示し、ジェーンのデバイス６０００Ｂは通知６６６０を表示する。通知６６５８及び６６６０は、共有コンテンツセッションに関連付けられておらず、したがって、それぞれのデバイスのカラースキームに対応する色を有して表示される。したがって、通知６６５８は明るい色で表示され、通知６６６０は暗い色で表示される。

【０３６２】

入力６６６２及び６６６４に応じて、デバイス６０００は、メディアＰｉＰ　６１５０を展開し、図６ＤＺに示されるように、メディアＰｉＰの展開された状態に応じて、ビデオ会議インタフェース６１７０Ａ及び６１７０Ｂに表示されるタイルを再配置する。ジョンのデバイス６０００Ａは、入力６６６６（例えば、ピンチジェスチャ）を検出し、それに応じて、図６ＥＡに示すように、メディアＰｉＰ　６１５０Ａをサイズ変更する（例えば、縮小する）。図６ＤＺでは、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、入力６６６８（例えば、ドラッグジェスチャ）を検出し、それに応じて、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂを図６ＥＡに示されるポジションに移動させる。メディアＰｉＰ　６１５０が画面上で移動され

るとき、デバイス６０００は、メディアＰｉＰ　６１５０の変更されたポジションに適応するように、表示されたタイルを再配置する。したがって、図６ＥＡでは、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、タイル６６４４－１～６６４４－４を一次領域６１７０Ｂ－１の上部にシフトしており、タイル６６４４－２及び６６４４－４の下、かつ名簿領域６１７０Ｂ－２の上にメディアＰｉＰ　６１５０Ｂを表示している。

【０３６３】

いくつかの実施形態では、デバイス６０００は、メディアＰｉＰ　６１５０の配置に対応するように、名簿領域６１７０－２内のカメラプレビュー６６４５及び／又はタイルを移動させる。いくつかの実施形態では、デバイス６０００は、メディアＰｉＰ　６１５０の配置に対応するために、名簿領域６１７０－２内のカメラプレビュー６６４５及び／又はタイルを移動させない。例えば、図６ＥＡ及び図６ＥＢにおいて、ジョンのデバイス６０００Ａは、メディアＰｉＰ　６１５０Ａを図６ＥＡのビデオ会議インタフェース６１７０の上部から、図６ＥＢに示される名簿領域６１７０Ａ－２及びカメラプレビュー６６４５Ａの上のポジションに移動させる入力６６７０（例えば、ドラッグジェスチャ）を検出する。ジョンのデバイス６０００Ａは、メディアＰｉＰ　６１５０Ａの移動に対応するために、一次領域６１７０Ａ－１内のタイル６６４２－１及び６６４２－２を移動させるが、カメラプレビュー６６４５Ａ又は名簿領域６１７０Ａ－２内のタイルは移動させない。入力６６７０（例えば、指持ち上げ）の終了に応じて、デバイス６０００Ａは、図６ＥＣに示されるように、名簿領域６１７０Ａ－２及びカメラプレビュー６６４５Ａの上方のロケーションにメディアＰｉＰ　６１５０を再配置する。

【０３６４】

再び図６ＥＢを参照すると、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、制御領域６０１５Ｂを有するビデオ会議インタフェース６１７０Ｂを表示する。制御領域６０１５Ｂが表示されるとき、一次領域６１７０Ｂ－１内のタイル、名簿領域６１７０Ｂ－２内のタイル、カメラプレビュー６６４５Ｂ、及び／又はメディアＰｉＰ　６１５０Ｂは、制御領域６０１５Ｂの表示に対応するようにサイズ変更される。ジェーンは、入力６６７２を介して制御領域ステータス領域６０１５Ｂ－１を選択する。これに応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、図６ＥＣに示すように、グループカードインタフェース６０３８Ｂを表示する。いくつかの実施形態では、グループカードインタフェース６０３８は、グリッドビュー構成を有効又は無効にするオプションを含む。例えば、図６ＥＣでは、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、有効化状態で示されるグリッドビューオプション６６７６を有するグループカードインタフェース６０３８Ｂを表示する。いくつかの実施形態では、グリッドビューオプション６６７６は、グループカードインタフェース６０３８内の異なるロケーションに配置される。例えば、グリッドビューオプション６６７６は、参加者のリストの下に表示され（任意選択で、コピー招待リンクを有する領域に含まれる）、いくつかの実施形態では、グループカードインタフェース６０３８をスクロールした後に表示される（例えば、多数の参加者がいる場合）。図６ＥＣでは、ジェーンは、入力６６７４を介してグリッドビューオプション６６７６を選択してグリッドビュー構成を無効にし、入力６６７８を介してビデオ会議インタフェース６１７０Ｂに戻る。図６ＥＤでは、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、グリッドビュー構成が無効にされた状態でビデオ会議インタフェース６１７０Ｂを表示する。したがって、タイル６６４４－１及び６６４４－２は、一次領域６１７０Ｂ－１において非グリッド配列で表示され、タイル６６４４－３及び６６４４－４は、タイル６６４４－５及び６６４４－６と共に名簿領域６１７０Ｂ－２に移動される。

【０３６５】

図６ＥＥでは、ビデオ会議の参加者は、ビデオ会議セッションを離れており、ジェーン及びジョンをビデオ会議の唯一の参加者として残している。ビデオ会議セッションには参加者が少ない（例えば、他の参加者がいない）ので、ジョンのデバイス６０００Ａは、ジェーンのビデオフィードを有するタイル、タイル６６４２－１を拡張ビューに拡張し、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ジョンのビデオフィードを有するタイル、タイル６６４４－１を拡張ビューに拡張する。いくつかの実施形態では、タイル６６４２－１及び／又

は６６４４－１は、フルスクリーンビューに拡張されるか、又は（例えば、メディアＰｉＰ　６１５０がユーザインタフェース内に表示されないとき）システムステータス情報及び／又はシステム制御のために指定された画面の一部の外側の画面の全てを使用し、任意選択で、対応するカメラプレビューは、（例えば、図６ＥＪに示されるように）細長い形状で表示される。いくつかの実施形態では、メディアＰｉＰがカメラプレビューの上端の近くに表示され、カメラプレビューが拡大される（例えば、細長くされる）場合、デバイスは、拡大されたカメラプレビューに対応するようにメディアＰｉＰのポジションを（例えば、上方に）シフトする。いくつかの実施形態では、デバイス６０００は、タイルが選択されたとき、又はそうでなければ強調されたとき、追加の制御を表示する。例えば、図６ＥＥでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、キャプチャアフォーダンス６６８０Ａを表示しており、これは、タイル６６４２－１内のジェーンのビデオフィードからジェーンの画像をキャプチャするために選択可能である。同様に、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、キャプチャアフォーダンス６６８０Ｂを表示し、これは、タイル６６４４－１内のジョンのビデオフィードからジョンの画像をキャプチャするために選択可能である。いくつかの実施形態では、キャプチャアフォーダンス６６８０は、タイルがフルスクリーンビューにあるときに表示され、タイルがフルスクリーンビューにないときには表示されない。

【０３６６】

図６ＥＦ及び図６ＥＧは、ジェーンが共有コンテンツセッションにおける再生のために共有可能なコンテンツを選択する一方で、登山者グループが既に共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを再生している実施形態を示す。図６ＥＦにおいて、ジェーンは、入力６６８２を介して、共有コンテンツセッションにおいて映画３を再生するためのオプション６６８４を選択する。それに応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ジェーンがグループの映画３を開始するためのオプション６６８６－１、ジェーンのデバイスのみで映画３を開始するためのオプション６６８６－２、及び映画３を再生する要求をキャンセルするためのオプション６６８６－３を有するプロンプト６６８６（プロンプト６２２０と同様）を表示する。

【０３６７】

図６ＥＨ～図６ＥＪは、ジェーンが共有コンテンツセッションにおいて共有されているコンテンツの再生を停止する実施形態を示す。図６ＥＨ及び図６ＥＩにおいて、ジェーンは、入力６６８８及び６６９０を介して、登山者グループのＦｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅの再生を終了する。Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅの再生の終了に応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、メディアＰｉＰ　６１５０Ａの表示を停止し、ジェーンのタイル６６４２－１を拡張（例えば、フルスクリーン）ビューに拡張し（例えば、メディアＰｉＰなしのフルスクリーンビューにスナップし）、図６ＥＪに示されるように、カメラプレビュー６６４５Ａを細長い形状に拡張する。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、メディアＰｉＰ　６１５０Ａがもはや表示されないとき、ジェーンのビデオフィード（及び、任意選択的に、カメラプレビュー）を用いてタイルを拡張する。いくつかの実施形態では（例えば、ビデオタイル６６４２－１がメディアＰｉＰ　６１５０Ａと同時に表示された後）、ジョンのデバイス６０００Ａは、ユーザインタフェース内のビデオタイルのレイアウトの頻繁なシフトを回避するために、ジェーンのビデオフィードを有するタイル（例えば、タイル６６４２－１）を拡張しない。

【０３６８】

図６ＥＫ及び６ＥＬは、ジェーンがビデオ会議アプリケーションを閉じる一方で、コンテンツが登山者グループとの共有コンテンツセッションにおいて共有されている実施形態を示す。図６ＥＫでは、デバイス６０００は、メディアＰＩＰ　６１５０内の共有コンテンツを表示している間に、ビデオ会議インタフェース６１７０を表示している。共有コンテンツが再生され続ける間、ジェーンは、入力６６９２を介してビデオ会議アプリケーションを閉じる。それに応じて、ジェーンは、ビデオ会議セッションを離れるが、グループとの共有コンテンツを再生し続ける（又は、いくつかの実施形態では、ジェーンのデバイスでコンテンツを再生し続けるが、コンテンツはもはや登山者グループ内のコンテンツの

再生と同期して維持されない）。いくつかの実施形態では、ジェーンがビデオ会議セッションを去るとき、ジェーンのデバイスは、共有コンテンツの再生を停止し（例えば、メディアＰｉＰ　６１５０Ｂの表示を停止し）、任意選択で、共有コンテンツセッションを去る。ジェーンがビデオ会議セッションを離れたので、ジョンのデバイス６０００Ａは、もはや図６ＥＬのジェーンのタイル（例えば、タイル６６４２－１）を表示せず、ライアンのタイル、タイル６６４２－２、及びカメラプレビュー６６４５Ａを拡張する一方で、メディアＰｉＰ　６１５０Ａ内の共有コンテンツを表示し続ける。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ホーム画面６０８８を表示し、ライアンのビデオフィードを有するミニＰｉＰ６２４３を含むメディアＰｉＰ　６１５０Ｂ内の共有コンテンツを再生し続ける。いくつかの実施形態では、ビデオＰｉＰ又はミニＰｉＰ（例えば、ミニＰｉＰ　６２４３）は、メディアＰｉＰ　６１５０内で再生されているコンテンツが共有コンテンツセッション内で再生されているコンテンツと異なる場合であっても、共有コンテンツセッションがアクティブである間、メディアＰｉＰ　６１５０と共に表示される。

【０３６９】

図６ＥＭ～図６ＥＯは、ジェーンが、共有コンテンツセッションインタフェースの一部ではないインタフェースから、共有コンテンツセッションにおいて登山者グループと共有されているコンテンツにアクセスする実施形態を示す。図６ＥＭ及び６ＥＮでは、ジェーンは、登山者グループとの共有コンテンツセッションにある。グループはＦｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅを見ているが、ジェーンは現在グループと共にＦｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅを見ていない。代わりに、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、共有コンテンツインタフェースの一部ではなく、メディアコンテンツを再生するために使用され得る（例えば、インタフェース６１３０と同様の）アプリケーションのインタフェースである、メディアアプリケーションインタフェース６６９５を表示している。登山者グループがＦｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅを視聴している間、ジェーンは、入力６６９４及び６６９６を介して、登山者グループと共に視聴するためにメディアアプリケーションからＦｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅを選択する。図６ＥＯでは、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、登山者グループとのＦｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅの再生を開始する。しかしながら、番組の開始から、又はジェーンが以前に番組を見ることを止めた場所からＦｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅを開始する代わりに、ジェーンのデバイスは、彼女が登山者グループと同時にコンテンツを再生するように、登山者グループによって見られている番組の同じポジション（例えば、時間又は瞬間）でＦｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅを開始する。ジョンのデバイス６０００Ａは、ジェーンが共有コンテンツセッションの最も最近アクティブな参加者であるため、ミニＰｉＰ６２９５内にジェーンのビデオフィードを表示し、ジェーンが登山者グループとのＦｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅの視聴を開始したことを示す通知６６９８を表示する。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ジェーンが登山者グループでＦｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅを見始めたことを示す通知６７００を表示する。いくつかの実施形態では、Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅが共有コンテンツセッションにおいて登山者グループによって再生されていない場合（又はジェーンが共有コンテンツセッションにない場合）、入力６６９６（任意選択で、番組の再生を開始するための追加の入力を伴う）は、番組の開始から、又はジェーンが以前に視聴を停止した番組内のロケーションで、Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅの再生を開始する。いくつかの実施形態では、ジェーンが、登山者グループとの共有コンテンツセッションにおいて視聴されているコンテンツとは異なる共有可能コンテンツの再生を開始する場合、ジェーンのデバイスは、ジェーンがグループのためにコンテンツを再生したいか、又はジェーン自身のためにコンテンツを再生したいかを尋ねるプロンプト（例えば、図６ＥＧに示されるようなプロンプト６６８６）を表示する。いくつかの実施形態では、ジェーンが、共有コンテンツセッションにおいて共有することができないコンテンツの再生を開始する場合、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、コンテンツを共有コンテンツセッションに追加することなく、かつジェーンにコンテンツを登山者グループと共有するように促すことなく、コンテンツを再生する。

【０３７０】

図６ＥＰ及び図６ＥＱは、共有コンテンツセッションに関連付けられた設定を調整するための様々な設定インタフェースを表示するジョンのデバイスを示す。図６ＥＰにおいて、ジョンのデバイス６０００Ａは、設定アプリケーションの設定インタフェース６７０２を表示する。設定インタフェース６７０２は、共有コンテンツセッションのための様々な設定に関連付けられたオプション６７０４を含む。デバイス６０００は、オプション６７０４を選択する入力６７０６を検出し、それに応じて、図６ＥＱに示されるように、共有コンテンツセッション設定インタフェース６７０８を表示する。共有コンテンツセッション設定インタフェース６７０８は、グローバル共有コンテンツセッション設定を有効／無効にするために選択可能なトグル６７１０を含む。トグル６７１０が無効にされるとき、ジョンのデバイス６０００Ａは、（例えば、再生のためにコンテンツを選択するときに）コンテンツを共有コンテンツセッションに追加しない。いくつかの実施形態では、トグル６７１０が無効にされると、ジョンのデバイス６０００Ａは、共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを共有することに関連付けられた様々な通知を表示しない。例えば、通知６２１０は、メディアインタフェース６１３０が表示されているとき、又は、再生オプション６１４４などの様々な再生アフォーダンス上のテキストが、コンテンツが共有コンテンツセッションにおいて再生され得る又は再生されることを示していないときに、表示されない。いくつかの実施形態では、デバイス６０００は、例えばグリフ６１３２など、コンテンツが共有され得るという他のインジケーションを表示し続ける。

【０３７１】

共有コンテンツセッション設定インタフェース６７０８は、個別のアプリケーションに関連付けられたコンテンツが共有コンテンツセッションに自動的に追加されるかどうかを制御するために選択可能であるトグル６７１４－１～６７１４－７を含むアプリケーションオプション６７１２も含む。いくつかの実施形態では、それぞれのアプリケーションは、コンテンツ（例えば、メディアコンテンツ、音楽、ビデオ、及び／又はビデオゲーム）をストリーミングすることが可能なアプリケーションを含む。トグル６７１４－１～６７１４－７のそれぞれが有効にされると、対応するアプリケーションからアクセスされた共有可能なコンテンツが、共有コンテンツセッションに自動的に追加される。トグル６７１４－１～６７１４－７のうちのそれぞれが無効化されると、対応するアプリケーションからアクセスされた共有可能コンテンツは、共有コンテンツセッションに自動的に追加されず、代わりに、ユーザは、コンテンツを共有コンテンツセッションに追加するか、又はコンテンツを共有コンテンツセッションに追加せずにコンテンツを再生するオプションを与えられる（例えば、図６ＡＯ、６ＢＸ、６ＣＢ、若しくは６ＣＯのプロンプト６２２０、又は図６ＥＧのプロンプト６６８６と同様）。図６ＥＱでは、トグル６７１４－１は、ストリーミングビデオ１アプリケーション６７１５－１に対してオンであり、したがって、ユーザが、共有コンテンツセッション中にストリーミングビデオ１アプリケーションにおいて共有可能コンテンツを再生する場合、コンテンツは、共有コンテンツセッションに自動的に追加されるであろう。トグル６７１４－２は、ストリーミングビデオ２アプリケーション６７１５－２に対してオフであり、したがって、ユーザが、共有コンテンツセッション中にストリーミングビデオ２アプリケーションにおいて共有可能コンテンツを再生する場合、コンテンツは、共有コンテンツセッションに自動的に追加されないであろう（及び、ユーザは、任意選択的に、コンテンツを共有コンテンツセッションに追加するオプションを与えられる）。トグル６７１４－３は、ストリーミングビデオゲーム１アプリケーション６７１５－３に対してオンであり、したがって、ユーザが共有コンテンツセッション中にストリーミングビデオゲーム１アプリケーションにおいて共有可能なコンテンツを再生する場合、コンテンツは、共有コンテンツセッションに自動的に追加される。トグル６７１４－４は、ストリーミング音楽１アプリケーション６７１５－４に対してオンであり、したがって、ユーザが、共有コンテンツセッション中にストリーミング音楽１アプリケーションにおいて共有可能コンテンツを再生する場合、コンテンツは、共有コンテンツセッションに自動的に追加される。トグル６７１４－５は、ストリーミング音楽２アプリケーション６７１５－５に対してオンであり、したがって、ユーザが、共有コンテンツセ

ッション中にストリーミング音楽２アプリケーションにおいて共有可能コンテンツを再生する場合、コンテンツは、共有コンテンツセッションに自動的に追加される。トグル６７１４－６は、ストリーミング音楽３アプリケーション６７１５－６に対してオフであり、したがって、ユーザが、共有コンテンツセッション中にストリーミング音楽３アプリケーションにおいて共有可能コンテンツを再生する場合、コンテンツは、共有コンテンツセッションに自動的に追加されない（ユーザは、任意選択的に、コンテンツを共有コンテンツセッションに追加するためのオプションを与えられる）。トグル６７１４－７は、ストリーミング映画アプリケーション６７１５－７に対してオフであり、したがって、ユーザが、共有コンテンツセッション中にストリーミング映画アプリケーションにおいて共有可能コンテンツを再生する場合、コンテンツは、共有コンテンツセッションに自動的に追加されない（ユーザは、任意選択的に、コンテンツを共有コンテンツセッションに追加するためのオプションを与えられる）。いくつかの実施形態では、トグル６７１０が無効にされるとき、アプリケーショントグル６７１４もまた、無効にされ、選択不可能にされ、隠され、又は別様に隠され、ユーザは、共有コンテンツセッションにコンテンツを追加するように促されず（例えば、全てのアプリケーションに対して、又は共有コンテンツセッション内でコンテンツを共有することが可能である複数の異なるアプリケーションに対して）、共有コンテンツセッション内のコンテンツを見る（例えば、視聴する）ことができず、及び／又は共有コンテンツセッションに参加することができない。

【０３７２】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションのための設定は、共有コンテンツが異なるデバイス（例えば、ＴＶ　６５００）に移行されるとき、対応するアプリケーションのために維持される。例えば、図６ＥＱに示されるように、ＴＶアプリケーショントグル６７１４－３がオンである場合、共有可能コンテンツが共有コンテンツセッション中にＴＶ　６５００上で再生されるとき、コンテンツは、共有コンテンツセッションに自動的に追加される。しかしながら、ＴＶアプリケーショントグル６７１４－３がオフである場合、共有可能なコンテンツが共有コンテンツセッション中にＴＶ　６５００上で再生されるとき、ユーザは、コンテンツを共有コンテンツセッションに追加するように促される。

【０３７３】

図７は、いくつかの実施形態による、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）を使用して、共有コンテンツセッションに関連付けられたコンテンツ及び／又は通知を出力するための方法を示すフロー図である。方法７００は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ａ及び／又は６００７Ａ）（例えば、ディスプレイコントローラ、タッチ感知ディスプレイシステム、スピーカ、骨伝導オーディオ出力デバイス、触知出力生成器、プロジェクタ、及び／又はホログラフィックディスプレイ）及び１つ以上の入力デバイス（例えば、６００１Ａ、６００２Ａ、及び／又は６００３Ａ）（例えば、タッチ感知面、キーボード、マウス、トラックパッド、ジェスチャを検出するための１つ以上の光学センサ、ホバー入力を検出するための１つ以上の容量センサ、及び／又は加速度計／ジャイロスコープ／慣性測定ユニット）と通信するコンピュータシステム（例えば、スマートフォン、タブレット、及び／又はデスクトップ若しくはラップトップコンピュータ）において実行される。方法７００のいくつかの動作は、任意選択的に組み合わされ、いくつかの動作の順序は、任意選択的に変更され、いくつかの動作は、任意選択的に省略される。

【０３７４】

以下で説明するように、方法７００は、共有コンテンツセッションに関連付けられたコンテンツ及び／又は通知を出力するための直観的な方法を提供する。本方法は、共有コンテンツセッションにおいて関連付けられたコンテンツ及び／又は通知を出力するためのユーザの認識的負担を軽減し、それによって、より効率的なヒューマン－マシンインタフェースを作成する。バッテリ動作式コンピューティングデバイスの場合、ユーザが共有コンテンツセッションで関連するコンテンツ及び／又は通知をより迅速かつより効率的に出力することを可能にすることは、電力を節約し、バッテリ充電間隔を増加させる。

【０３７５】

コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ及び／又は６０００Ｂ）は、１つ以上の入力デバイス（例えば、６０００１Ａ及び／又は６０００１Ｂ）を介して、コンテンツを出力する要求（例えば、画像、テキスト、ビデオコンテンツ、オーディオ（例えば、音楽）コンテンツなどを見る要求）（例えば、「再生」アフォーダンスの選択、画像の選択、アプリケーションアイコン上の入力（例えば、アプリケーションを起動又は開く）及び／又はＵＲＬの選択））に対応する１つ以上の入力の第１のセット（例えば、６０６４、６１９０、６２１８、又は６２２４）を検出する（７０２）。

【０３７６】

コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出すること（７０４）に応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）と外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）（例えば、１つ以上の外部コンピュータシステム）（例えば、リモートユーザ（例えば、コンピュータシステムのユーザと共有コンテンツセッションにあるユーザ）と関連付けられた（例えば、それによって操作されている）コンピュータシステム）との間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという判定（７０６）に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、個別のコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されている間、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、コンピュータシステムが個別のコンテンツ（例えば、同期コンテンツ（例えば、コンピュータシステム及び外部コンピュータシステムにおいて出力が同期されるオーディオ及び／又はビデオデータ））及び／又は画面共有コンテンツ（例えば、デバイス（例えば、コンピュータシステム、外部コンピュータシステム）によって生成され、デバイスにおいて現在表示されている画像又はビデオコンテンツのリアルタイム表現を提供する画像データ）を出力することを可能にし、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、コンテンツがコンピュータシステムによって出力されるときにコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力される（例えば、コンテンツがコンピュータシステムで出力されている間にコンテンツが外部コンピュータシステムで出力される）というインジケーション（例えば、テキスト、グラフィカルインジケーション、可聴インジケーション）を含む第１の通知（例えば、６０６６、６２１０、６２２０、６２２８）（例えば、グラフィカル通知（例えば、バナー）、及び／又は可聴通知（例えば、アラート）（任意選択的に、触覚出力及び／又はオーディオ出力を含む））を出力する（７０８）。コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、コンテンツ（例えば、６１５０Ａ）を、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、コンピュータシステムのディスプレイ構成要素上にコンテンツのビデオ／画像データを表示すること、及び／又はコンピュータシステムのスピーカ構成要素（例えば、１１１、６００７）でコンテンツのオーディオデータを出力すること（例えば、再生））の出力生成構成要素を介して（コンピュータシステムにおいて）出力する（７１０）。コンテンツがコンピュータシステムによって出力されるときにコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第１の通知を出力することは、コンテンツがコンピュータシステムによって出力されるときに選択されたコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０３７７】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッション中に、個別のコンテンツは、コンピュータシステム及び外部コンピュータシステムの両方において同時に出力される。いくつかの実施形態では、個別のコンテンツは、両方のコンピュータシステムがコンピュータシステムから画面共有コンテンツを同時に出力するように、外部コンピュータシステムに

伝送される、コンピュータシステムからの画面共有コンテンツ（例えば、コンピュータシステムのディスプレイ上に表示されるコンテンツ）である。いくつかの実施形態では、個別のコンテンツは、両方のコンピュータシステムが外部コンピュータシステムからの画面共有コンテンツを同時に出力しているように、コンピュータシステムに送信される外部コンピュータシステムからの画面共有コンテンツ（例えば、外部コンピュータシステムのディスプレイ上に表示されたコンテンツ）である。いくつかの実施形態では、個別のコンテンツは、コンピュータシステム及び外部コンピュータシステムにおいて出力される同期コンテンツである。いくつかの実施形態では、コンピュータシステム及び外部コンピュータシステムはそれぞれ、リモートサーバからの個別のコンテンツ（例えば、ビデオ、映画、ＴＶ番組、歌）に別々にアクセスし、個別のコンテンツのそれぞれの出力において同期され、コンテンツが両方のコンピュータシステムにおいて出力され（例えば、それぞれのコンピュータシステムにローカルなアプリケーションを介して）、一方、各コンピュータシステムは、リモートサーバからの個別のコンテンツに別々にアクセスする。いくつかの実施形態では、コンピュータシステム及び外部コンピュータシステムは、個別のコンテンツの出力を要求するためにコンピュータシステム又は外部コンピュータシステムにおいて受信される選択に応じて、個別のコンテンツ（例えば、同期コンテンツ）に別々にアクセスする。

【０３７８】

いくつかの実施形態では、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）と外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）との間にアクティブな共有コンテンツセッションがあるという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、外部コンピュータシステムがコンテンツを出力することを可能にするコンテンツ情報を外部コンピュータシステムに提供（例えば、送信）する（例えば、図６ＡＱ）。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、コンテンツ情報を直接又は間接的に（例えば、サーバを介して）外部コンピュータシステムに送信することによって、コンテンツ情報を外部コンピュータシステムに提供する。いくつかの実施形態では、コンテンツ情報は、メタデータ、オーディオデータ、ビデオデータ、画像データ、コンテンツがアクセスされ得るロケーション（例えば、リモートサーバ）へのリンク（例えば、ウェブリンク、ＵＲＬ）、及び／又は（例えば、同期のための）コンテンツ内の部分又はポジション（例えば、タイムスタンプ）を表す情報を含む。

【０３７９】

いくつかの実施形態では、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセット（例えば、６１４８）を検出したことに応じて、コンピュータシステムと外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）との間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、コンピュータシステムは、第１の通知（例えば、図６ＡＡ及び図６ＡＢ）を出力することなく、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ａ）のうちの出力生成構成要素を介してコンテンツを出力する。第１の通知を出力せずにコンテンツを出力することは、コンテンツがコンピュータシステムによって出力されるときに、選択されたコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されないというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０３８０】

いくつかの実施形態では、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ａ）のうちの出力生成構成要素を介してコンテンツを出力している間、コンピュータシステム（例え

ば、６０００Ａ）と外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）との間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ａ）のうちの出力生成構成要素を介したコンテンツの出力（例えば、再生）を、外部コンピュータシステムにおけるコンテンツの出力と同期させる（例えば、図６ＡＵ～６ＡＸ及び６ＢＣ～６ＢＥ）。いくつかの実施形態では、コンテンツの出力は、コンピュータシステム及び／又は外部コンピュータシステムが、コンピュータシステム及び／又は外部コンピュータシステムにおけるコンテンツの出力ステータス（例えば、再生、一時停止、出力されているコンテンツの一部のポジション又は時間、再生速度）に関する情報を提供、受信、及び／又は交換することによって同期される。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在する間、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介してコンテンツを出力することは、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介したコンテンツの出力を外部コンピュータシステムにおけるコンテンツの出力と同期させることを含む。

【０３８１】

いくつかの実施形態では、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ａ）のうちの出力生成構成要素を介してコンテンツを出力することは、コンテンツを出力するコンピュータシステム（例えば、６００１Ａ）のアプリケーションのユーザインタフェース（例えば、６１５０Ａ）を出力（例えば、表示）することを含み、本方法は、コンピュータシステムと外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）との間にアクティブな共有コンテンツセッションがある間、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、コンテンツを出力するコンピュータシステムのアプリケーションのユーザインタフェース（例えば、図６ＡＱ）を外部コンピュータシステムが出力することを可能にする情報を外部コンピュータシステムに提供することなく（例えば、共有コンテンツセッションに、コンピュータシステムの画面（例えば、コンテンツを出力するアプリケーションのユーザインタフェースを含む、コンピュータシステムによって表示される画面）又はその一部（例えば、コンピュータシステムによって表示されるアプリケーションウィンドウ、コンテンツを出力するアプリケーションのユーザインタフェースのみ）を共有又は追加することなく）、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６０００Ａ）のうちのコンテンツを出力する出力生成構成要素を介してコンテンツを出力することを更に含む。コンテンツを出力するコンピュータシステムのアプリケーションのユーザインタフェースを外部コンピュータシステムが出力することを可能にする情報を外部コンピュータシステムに提供することなくコンテンツを出力することは、コンピュータシステムの計算リソースを節約する。計算リソースを節約することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０３８２】

いくつかの実施形態では、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出する前に、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、コンピュータシステムと外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）との間にアクティブな共有コンテンツセッションがあるという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、選択可能な再生要素を第１の外観（例えば、図６ＡＮの６１４４）（例えば、ボタンは、「再生」、「進む」、「開始」、及び／又は対応するグラフィック（例えば、右向きの矢印又は三角形）の代わりに、「一緒に見る」、「他と見る」、及び／又は「共有コンテンツセッションに追加する」などのテキストを含む）で表示することを含み、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ａ）の出力生成構成要素を介して、選択されるとコンテンツの出力を開始する選択可能な再生要素（例えば、６１４４）（例え

ば、アフォーダンス、ボタン）を含むメディアプレーヤアプリケーションのユーザインタフェースを表示し、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、選択可能な再生要素を、第１の外観とは異なる第２の外観（例えば、図６ＡＡの６１４４）（例えば、ボタンは、「再生」、「進む」、「開始」などのテキスト、及び／又は「一緒に見る」、「他と一緒に見る」、及び／又は「共有コンテンツセッションに追加する」などのテキストのない対応するグラフィック（例えば、右向きの矢印又は三角形）を含む）で表示する。コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するか否かの判定に従って、選択可能な再生要素を第１又は第２の外観で表示することは、コンテンツがコンピュータシステムにおいて出力されるか、又はコンピュータシステム及び外部コンピュータシステムの両方において出力されるかについて、コンピュータシステムのユーザにフィードバックを提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態において、メディアプレーヤアプリケーションにおける制御の外観は、再生されたメディアが共有コンテンツセッションにおいて共有されることを示すように変更される。

【０３８３】

いくつかの実施形態では、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出する前に、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ａ）の出力生成構成要素を介して、コンテンツの表現（例えば、６１３８）（例えば、再生され得る映画、エピソード、歌、及び／又はポッドキャストを表す画像及び／又はテキスト、コンテンツの説明、コンテンツのレーティング及び／又はレビュー情報、コンテンツに視覚的に関連付けられた（例えば、表示された又は隣接した）４Ｋアイコン（例えば、バッジ）、コンテンツに視覚的に関連付けられたＤＯＬＢＹビジョンアイコン（例えば、バッジ））を含むメディアプレーヤアプリケーションのユーザインタフェース（例えば、６１３０）を表示し、コンテンツがコンピュータシステムによって出力されるとき（例えば、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間のアクティブな共有コンテンツセッションの一部として、コンテンツは共有コンテンツセッションに追加され得る）、コンテンツが外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）によって出力され得る（例えば、出力され得る、出力されるように構成されている）との判定に従って（及び、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間のアクティブな共有コンテンツセッションが存在していることに従って）、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、識別子（例えば、６１３２）（例えば、アイコン、テキスト、及び／又はバッジ）をコンテンツの表現と同時に表示し、コンテンツがコンピュータシステムによって出力されるとき（例えば、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間のアクティブな共有コンテンツセッションの一部として、個別のコンテンツは共有コンテンツセッションに追加され得ない）、コンテンツが外部コンピュータシステムによって出力され得ない（例えば、出力され得ない、出力されるように構成されていない）との判定に従って（例えば、図６Ｚ及び／又は図６ＡＡ）、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は識別子を出力することなくコンテンツの表現を表示する。識別子を表示して又は表示せずにコンテンツの表現を表示することは、コンテンツがコンピュータシステムにおいて出力されるか、又はコンピュータシステム及び外部コンピュータシステムの両方において出力されるかについて、コンピュータシステムのユーザにフィードバックを提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユ

ーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、メディアプレーヤアプリケーションのユーザインタフェース（例えば、再生のためにメディアにアクセスするためのユーザインタフェース）は、同時に表示されるコンテンツの複数の表現を含む。いくつかの実施形態では、コンテンツの複数の表現は、共有コンテンツセッションに追加されることが可能なコンテンツの１つ以上の表現と、共有コンテンツセッションに追加されることが可能でないコンテンツの１つ以上の表現とを含み、共有コンテンツセッションに追加されることが可能なコンテンツの表現は、個別のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されることが可能であることを示すそれぞれの識別子を含み、共有コンテンツセッションに追加されることが可能でないコンテンツの表現は、識別子を含まない。

【０３８４】

いくつかの実施形態では、コンテンツがコンピュータシステムによって出力されるときにコンテンツが外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）によって出力されるというインジケーションを含む第１の通知（例えば、６２２８及び／又は６２４８）を出力している間に、コンピュータシステムは、第１の通知を選択する入力（例えば、６２５２）（例えば、第１の通知に対するタッチジェスチャ（例えば、タップ、押圧及び保持）、第１の通知がフォーカスされている間の選択入力（例えば、ボタン押圧）、第１の通知を選択するオーディオコマンド）を検出する。第１の通知を選択する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間のアクティブな共有コンテンツセッションに関連付けられた情報（例えば、６０１５Ａ－１、６０１５Ａ－２、及び／又は６０１５Ａ－３）（例えば、共有コンテンツセッションの参加者の表現（例えば、名前、アバター）、共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザのグループの表現、共有コンテンツセッションの参加者数、共有コンテンツセッションのコンテンツ）を含む共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ、６０１５Ｂ）を表示する。第１の通知を選択する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間のアクティブな共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を含む共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することは、入力が必要とされるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、コンテンツ共有セッションの態様を制御するための追加の制御を提供し、追加の制御が表示されない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションオブジェクトは、アクティブな共有コンテンツセッションの動作、パラメータ、及び／又は設定を制御するための１つ以上の選択可能なオプションを含む。

【０３８５】

いくつかの実施形態において、共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ又は６０１５Ｂ）は、アクティブな共有コンテンツセッション（例えば、６０１５Ａ－６）のオーディオ（例えば、マイクロフォン）設定を制御するための選択可能なオプション（例えば、オーディオオン／オフオプション）、アクティブな共有コンテンツセッション（例えば、６０１５Ａ－７）のビデオ（例えば、カメラ）設定を制御するための選択可能なオプション（例えば、ビデオオン／オフオプション）、又はアクティブな共有コンテンツセッション（例えば、６０１５Ａ－８）のコンテンツ共有（例えば、画面共有）設定を制御するための選択可能なオプション（例えば、コンテンツ共有オン／オフオプシ

ョン）のうちの１つ以上を含む。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションオブジェクトは、メッセージアフォーダンス、スピーカアフォーダンス、アクティブな共有コンテンツセッションを離れるオプション、及び／又は、例えば、ユーザ、ユーザステータス、及び／又は共有コンテンツセッションに関連付けられたコンテンツなどの共有コンテンツセッション（例えば、グループカード）に関する（追加の）情報を視聴するオプションを含む。

【０３８６】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ又は６０１５Ｂ）を表示することは、共有インジケータ（例えば、６０１５Ａ－８又は６０１５Ｂ－８）（例えば、アクティブな共有コンテンツセッションのコンテンツ共有（例えば、画面共有）設定を制御するための選択可能なオプション（例えば、コンテンツ共有オン／オフオプション））を表示することを含み、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）がアクティブな共有コンテンツセッション（例えば、画面共有状態）に対して第１の共有状態にあるという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第１の視覚的状態（例えば、図６Ｐの６０１５Ｂ－８）（例えば、第１の外観、塗りつぶし、第１の色、太字、ハイライト、及び／又は輪郭）で共有インジケータを表示する。コンピュータシステムが、アクティブな共有コンテンツセッションに関する第１の共有状態とは異なる、アクティブな共有コンテンツセッションに関する第２の共有状態にあるという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第１の視覚的状態とは異なる第２の視覚的状態（例えば、図６Ｎの６０１５Ｂ－８）（例えば、第２の外観、塗りつぶされていない、第１の色とは異なる第２の色、太字化されていない、ハイライトされていない、及び／又は輪郭が描かれていない）で共有インジケータを表示する。コンピュータシステムがアクティブな共有コンテンツセッションに関して第１の共有状態にあるという判定に従って共有インジケータを第１の視覚的状態で表示し、コンピュータシステムがアクティブな共有コンテンツセッションに関して第２の共有状態にあるという判定に従って共有インジケータを第２の視覚的状態で表示することは、コンピュータシステムが第１の共有状態にあるか第２の共有状態にあるかに関するフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０３８７】

いくつかの実施形態では、第１の共有状態及び第２の共有状態は、それぞれ画面共有状態である（例えば、第１の共有状態及び第２の共有状態は、共有コンテンツセッションに関するコンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）の画面共有状態（例えば、コンピュータシステムの画面が共有コンテンツセッションにあるか、又は共有されているか否か）を示す）。いくつかの実施形態では、共有インジケータの状態（例えば、外観）は、他のタイプのコンテンツ共有の状態に依存しない（例えば、共有インジケータは、コンピュータシステムがコンテンツを共有していないときと、コンピュータシステムがコンピュータシステムの画面以外のコンテンツを共有しているときとで同じ外観を有する）。

【０３８８】

いくつかの実施形態では、第１の通知を選択する入力を検出したことに応じて共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ又は６０１５Ｂ）を表示した後、共有コンテンツセッションオブジェクトの表示が１つ以上の共有コンテンツセッションオブジェクト表示基準セットを満たす（例えば、共有コンテンツセッションオブジェクトが所定の時間量（例えば、１秒、３秒、５秒、１０秒）の間出力された）ことを検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止する。共有コンテンツセッションオブジェクトの表示が１つ以

上の共有コンテンツセッションオブジェクト表示基準セットを満たすことを検出したことに応じて共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止することは、共有コンテンツセッションオブジェクトに関連付けられた制御を表示するためにコンピュータシステムによって実行される計算を低減し、追加の制御が表示されない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０３８９】

いくつかの実施形態では、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６０００１Ａ）のうちの出力生成構成要素を介してコンテンツを出力している間、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ又は６０１５Ｂ）と同時に、コンテンツの出力を制御するための選択可能コンテンツ制御（例えば、６１５２Ａ、６１５２Ａ－１、６１５２Ａ－２、６１５２Ａ－３、及び／又は６１５２Ａ－４）（例えば、ビデオ制御、コンテンツを出力するアプリケーションによって提供される制御、ビデオクローム）（例えば、共有コンテンツセッションオブジェクト内の制御とは別個の制御）を表示する。コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、選択可能コンテンツ制御（例えば、６１５２Ａ）の表示を中止することなく（例えば、維持しながら）、共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ又は６０１５Ｂ）の表示（例えば、非表示、最小化）を中止する（例えば、共有コンテンツセッションオブジェクトは、選択可能アプリケーション制御が非表示にされる前に非表示にされる）。選択可能なコンテンツ制御の表示を中止することなく共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止することは、コンテンツを制御するために必要とされない追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなくコンテンツの態様を制御するための追加の制御を提供し、追加の制御が表示されない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０３９０】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、コンテンツの出力を制御するための選択可能コンテンツ制御（例えば、６１５２Ａ）（例えば、ビデオ制御、コンテンツを出力するアプリケーションによって提供される制御、ビデオクローム）（例えば、共有コンテンツセッションオブジェクト内の制御とは別個の制御）を表示し、次いで、選択可能コンテンツ制御（例えば、図６ＡＳ－６ＡＴ）の表示を中止する（例えば、それぞれの基準が満たされたことを検出したことに応じて（例えば、ユーザ入力を検出せずに所定の時間量が経過したことを検出したことに応じて、又は選択可能コンテンツ制御を隠す要求に対応するユーザ入力を検出したことに応じて）。コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、（例えば、それぞれの基準が満たされたことを検出したことに応じて（例えば、ユーザ入力を検出せずに所定の時間量が経過したことを検出したことに応じて、又は共有コンテンツセッションオブジェクトを隠す要求に対応するユーザ入力を検出したことに応じて））共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止する。共有コンテンツセッションオブジェクト及び選択可能なコンテンツ制御の表示を中止した後（例えば、共有コンテンツセッションオブジェクト及び選択可能なコンテンツ制

御が表示されていないか又は隠されている間）、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、選択可能なコンテンツ制御を出力（例えば、再出力、再表示、及び／又は非表示に）する要求に対応する入力（例えば、６２４０）を検出する（例えば、コンテンツが再生されている間のコンテンツに向けられたタップ又はクリック入力、あるいはコンテンツの外側の領域に向けられたジェスチャ又は他の入力を検出する）。選択可能コンテンツ制御を出力する要求に対応する入力を検出したことに応じて、選択可能コンテンツ制御を表示し、共有コンテンツセッションオブジェクトを表示する（例えば、選択可能制御を共有コンテンツセッションオブジェクトと同時に表示する）。選択可能コンテンツ制御を出力する要求に対応する入力を検出したことに応じて、選択可能コンテンツ制御及び共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することは、入力が検出されるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッションの態様を制御するための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションオブジェクトは、選択可能なコンテンツ制御を再表示する要求に応じて再表示される。いくつかの実施形態では、選択可能なコンテンツ制御は、共有コンテンツセッションオブジェクトを表示する要求に応じて表示されない（例えば、再表示されない）。

【０３９１】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）と外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）との間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在し、アクティブな共有コンテンツセッションがビデオコンテンツを含む（例えば、ビデオコンテンツがアクティブな共有コンテンツセッションにおいてコンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間で共有されている）という判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、ビデオコンテンツを制御するための１つ以上の選択可能なビデオ制御オブジェクト（例えば、図６ＡＲの６０００Ａ）を表示することなく、ビデオコンテンツが共有コンテンツセッションにある（例えば、ビデオコンテンツが共有コンテンツセッションの一部として外部コンピュータシステムによって出力されている）というインジケーション（例えば、６２２８）（例えば、バナー、通知）を表示する。コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在し、アクティブな共有コンテンツセッションがビデオコンテンツを含むという判定に従って、ビデオコンテンツを制御するための１つ以上の選択可能なビデオ制御オブジェクトを表示することなく、ビデオコンテンツが共有コンテンツセッションにあるというインジケーションを表示することは、ビデオコンテンツがコンピュータシステム及び外部コンピュータシステムの両方において出力されているというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、ユーザ入力及び／又は基準セット（例えば、時間閾値）が満たされたという判定に応じて、隠され、除去され、及び／又は表示されなくなり得る、ビデオコンテンツの出力を制御するための選択可能なビデオ制御を表示する。いくつかのそのような実施形態では、コンピュータシステムは、選択可能なビデオ制御が隠され、除去され、及び／又は表示されなくなった後に、ビデオコンテンツが外部

コンピュータシステムによって出力されているというインジケーションの表示を継続する（又は維持する）。いくつかの実施形態では、基準セットが満たされる（例えば、共有コンテンツセッションが切断されるか、若しくは非アクティブである、及び／又はビデオコンテンツがもはや共有コンテンツセッション内にない）という判定に従って、コンピュータシステムは、ビデオコンテンツが共有コンテンツセッション内にあるというインジケーションを表示することを中止する。

【０３９２】

いくつかの実施形態では、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットは、メディアアプリケーション内の再生オブジェクト（例えば、６１４４、６２２０－１、６４４６）（例えば、再生ボタン、アイコン、アフォーダンス）の選択を含む。いくつかの実施形態では、１つ以上の入力の第１のセットは、メディアアプリケーション内の再生オブジェクト上のタッチジェスチャ（例えば、タップ）、又は再生オブジェクトがフォーカスされている（例えば、再生オブジェクトが指定されている、又はカーソルが再生オブジェクトの上にある）間の選択入力（例えば、マウスクリック、リモコン上のボタンの押下）を含む。

【０３９３】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、コンテンツの出力を中止する要求（例えば、６２４６、６２６４、６３５０、６３６２、又は６３６４）が発生したというインジケーション（例えば、コンピュータシステムにおける要求（例えば、ユーザ入力）、外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）のユーザがコンテンツの出力を中止することを要求したことを示すデータ）を検出する。コンテンツの出力を中止する要求が発生したというインジケーションを検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ａ）のうちの出力生成構成要素を介して、コンテンツの出力が中止したというインジケーションを含む第２の通知（例えば、６２４８、６２５０、６３６８、又は６３７０）を表示する。コンテンツの出力を中止する要求が発生したというインジケーションを検出したことに応じて、コンテンツの出力が中止したというインジケーションを含む第２の通知を表示することは、コンテンツの再生状態に関するフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、コンテンツの出力が中止したというインジケーションが、アクティブな共有コンテンツセッションに接続された全ての参加者及び／又はコンピュータシステムに対して表示される。

【０３９４】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、アプリケーションを開く（例えば、起動する、前景にする）要求に対応する入力（例えば、６１９４又は６２０４）を検出する。アプリケーションを開く要求に対応する入力を検出したことに応じて、アプリケーションがコンピュータシステムと外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）との間の共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを共有することができない（例えば、アプリケーションが共有コンテンツセッションにおいて同期コンテンツをサポートしない）という判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ａ）のうちの出力生成構成要素を介して、コンピュータシステムによって出力されるアプリケーションのユーザインタフェースが外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第３の通知（例えば、６２０６又は６２０８）を出力する（例えば、コンピュータシステムは、アプリケーションが画面共有を介して共有コンテンツセッションに追加されるとい

う通知を提供する）。アプリケーションがコンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを共有することができないという判定に従って、コンピュータシステムによって出力されるアプリケーションのユーザインタフェースが外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第３の通知を出力することは、コンピュータシステムのユーザインタフェースが外部コンピュータシステムによって出力されるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、アプリケーションがコンテンツ共有能力を有していない場合、コンピュータシステムは、コンピュータシステムの画面が共有される（例えば、アプリケーション（又はその中のコンテンツ）は、（例えば、コンテンツの同期共有とは対照的に）共有コンテンツセッションにおいてコンピュータシステムの画面を共有することによって、共有コンテンツセッションに含まれる）という通知を表示する。

【０３９５】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）と外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）との間の共有コンテンツセッションがアクティブであり、共有コンテンツセッションが外部コンピュータシステムを介して開始されている間、外部コンピュータシステムが（例えば、図６ＢＶの入力６３７２に応じて）共有コンテンツセッションから切断（例えば、離脱）した後、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、コンピュータシステムによるコンテンツの出力を継続する（例えば、図６ＢＷの６０００Ｂ上で出力が継続する）。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションを開始したユーザ（又はユーザに関連付けられた外部コンピュータシステム）が、共有コンテンツセッションから切断（例えば、退出）した後、共有コンテンツセッションは、アクティブなままである。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッション内のコンテンツは、共有コンテンツセッションを開始したユーザ（又はユーザに関連付けられたコンピュータシステム）が共有コンテンツセッションから離れても、共有コンテンツセッションの参加者と共有され続ける（例えば、コンテンツは共有コンテンツセッション内に留まる）。

【０３９６】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ又は６０００Ｂ）と外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ又は６０００Ａ）との間の共有コンテンツセッションがアクティブである間、コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ａ）の出力生成構成要素を介して、第２のコンテンツ（例えば、図６Ｐの６０００Ｂの画面共有コンテンツ又は図６ＢＶのビデオコンテンツ６１５０Ａ）を出力し、第２のコンテンツは、外部コンピュータシステムによって出力され、第２のコンテンツは、外部コンピュータシステムによって共有コンテンツセッションに追加された（又は、いくつかの実施形態では、第２のコンテンツは、コンピュータシステムによって共有コンテンツセッションに追加された）。（例えば、図６Ｖの入力６１１４を介して、又は図６ＢＶの入力６３７２を介して）外部コンピュータシステムが共有コンテンツセッションから切断した後（例えば、外部コンピュータシステムが共有コンテンツセッションから切断したというインジケーションを受信したことに応じて）、第２のコンテンツが第１のタイプのコンテンツ（例えば、ビデオ及び／又はオーディオコンテンツ、外部コンピュータシステムの画面共有コンテンツを含まないコンテンツ）を含むという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、コンピュータシステムによる第２のコンテンツの出力を継続する（例えば、図６ＢＶの６０００Ａが離れた後、図６ＢＷの６０００Ｂでビデオの出力が継続する）。第２のコンテンツが第２のタイプのコンテン

ツ（例えば、外部コンピュータシステムによって出力されるユーザインタフェース、外部コンピュータシステムの画面共有コンテンツ）を含むという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、コンピュータシステム（例えば、図６Ｗ）による第２のコンテンツの出力を中止する（例えば、外部コンピュータシステムの画面（又はその一部）が共有されるのを中止する）。いくつかの実施形態では、第２のコンテンツは、コンピュータシステムによって共有コンテンツセッションに追加され、本方法は、コンピュータシステムが共有コンテンツセッションから切断した後、第２のコンテンツが第３のタイプのコンテンツ（例えば、ビデオ及び／又はオーディオコンテンツ、コンピュータシステムの画面共有コンテンツを含まないコンテンツ）を含む場合、外部コンピュータシステムのうちの１つ以上が第２のコンテンツの出力を継続し、第２のコンテンツが第４のタイプのコンテンツ（例えば、コンピュータシステムによって出力されるユーザインタフェース、コンピュータシステムの画面共有コンテンツ）を含む場合、外部コンピュータシステムのうちの１つ以上が第２のコンテンツの出力を中止することを含む。

【０３９７】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステムによって第３のコンテンツ（例えば、図６ＡＢ、図６ＡＹ、又は図６ＢＦの６１５０Ａ）を出力している間に、コンピュータシステムは、第１のイベント（例えば、図６ＡＣのビデオ通話、図６ＡＹの入力６２６８、又は図６ＢＦの入力６２９８）（例えば、イヤホン又はイヤホンを取り外すこと、電話を受けること、コンピュータシステムをロックすること、カメラを起動すること、ホストアプリケーションを終了すること、及び／又は共有コンテンツセッションに追加することができない（例えば、コンテンツ及び／又はアプリケーションが共有コンテンツセッションによってサポートされない、又はサポートしない）アプリケーションにおいてメディアを再生すること））を検出する。第１のイベントを検出したことに応じて、第３のコンテンツを含むコンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションがあるという判定に従って、コンピュータシステムは、コンピュータシステムによる第３のコンテンツの出力を継続する（例えば、図６ＡＺの６０００Ｂ）。第３のコンテンツを含むコンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、コンピュータシステムは、コンピュータシステムによる第３のコンテンツ（例えば、図６ＡＣの６０００Ａ又は図６ＢＧのコンテンツ６１５０Ａ）の出力を中止（例えば、中止又は一時停止）する。いくつかの実施形態では、本方法は、第１のイベントを検出したことに応じて、第３のコンテンツがコンピュータシステムにおいて出力されており、共有コンテンツセッションに含まれていない（例えば、第３のコンテンツは、コンピュータシステムにおいて再生されているが、共有コンテンツセッションにおいて共有されていないコンテンツである）という判定に従って、コンピュータシステムによる第３のコンテンツの出力を中止（例えば、中止又は一時停止）することを含む。

【０３９８】

いくつかの実施形態では、第１のイベントを検出し、第３のコンテンツの出力を中止した後、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第３のコンテンツを出力する（例えば、その再生を再開する）要求に対応する入力（例えば、６１６４又は６３１８）を検出する。第３のコンテンツを出力する（例えば、その出力を再開する）要求に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第１のイベントを検出してからコンピュータシステムと外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）との間の共有コンテンツセッションがアクティブのままであったという判定に従って、第１のイベントが検出されたとき（例えば、図６ＢＪ）からの経過時間に基づいて第３のコンテンツを出力する（例えば、第３のコンテンツの出力が中止されなかった場合にコンテンツがあったであろうポジション又は時間において第３のコンテンツの再生を再開する）。コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第１のイベントを検出してからコンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブのままでないという判定に従って、イベントが検出されたとき（例えば

、図６ＡＥ）に対応するコンテンツのポジションから開始して、コンピュータシステムによって第３のコンテンツを出力する（例えば、イベントが検出されたとき又は第３のコンテンツの出力が中止したときに第３のコンテンツがあったポジション又は時間に第３のコンテンツの再生を再開する）。

【０３９９】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステムによって第４のコンテンツ（例えば、図６ＡＢ、図６ＡＹ、又は図６ＢＦの６１５０Ａ）を出力している間に、コンピュータシステムは、第２のイベント（例えば、図６ＡＣのビデオ通話、入力６２４６、入力６２６４、入力６２９８）を検出する。第２のイベントを検出したことに応じて、第２のイベントが第１のタイプのイベント（例えば、再生の一時停止、タイムラインのスクラビング、メディアコンテンツの終了／停止、及び／又は再生アプリの終了）であるという判定に従って、コンピュータシステムは、第４のコンテンツ（例えば、図６ＡＣの６０００Ａ又は図６ＢＧのコンテンツ６１５０Ａ）の出力を中止する（いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、コンピュータシステムと外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）との間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するか否かとは無関係に、第４のコンテンツの出力を中止する）。第２のイベントが第１のタイプのイベントとは異なる第２のタイプのイベント（例えば、イヤホン若しくはイヤホンを取り外すこと、電話を受信すること、コンピュータシステムをロックすること、カメラを起動すること、ホストアプリケーションを終了すること、及び／又は、共有コンテンツセッションに追加することができないアプリケーションにおいてメディアを再生すること（例えば、コンテンツ及び／又はアプリケーションは共有コンテンツセッションによってサポートされておらず、あるいは共有コンテンツセッションをサポートしていない。））であるという判定に従って、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションがあるという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第４のコンテンツ（例えば、図６ＡＺの６０００Ｂ）の出力を継続し、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないとの判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第４のコンテンツ（例えば、図６ＡＣの６０００Ａ又は図６ＢＧのコンテンツ６１５０Ａ）の出力を中止する。

【０４００】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、コンピュータシステムが共有コンテンツセッションに接続されていることを示す共有コンテンツセッションインジケータ（例えば、図６ＢＧの６０２０Ａ）（例えば、アイコン、アフォーダンス、及び／又は永続的なグラフィカル表現）を（例えば、ディスプレイの上隅に）表示する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、１つ以上の入力デバイス（例えば、６００１Ａ）を介して、共有コンテンツセッションインジケータの選択に対応する入力（例えば、６３０６）を検出する。共有コンテンツセッションインジケータの選択に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報及び／又は選択されたときにコンピュータシステムに共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能なオプションを含む第２の共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ）と、共有コンテンツセッションにおける参加者及び／又はコンテンツのインジケーションを含む通知（例えば、６３１２）（例えば、第２の共有コンテンツセッションオブジェクト内又は第２の共有コンテンツセッションオブジェクトの下、永続的通知）とを同時に表示する。共有コンテンツセッションオブジェクト及び通知を同時に表示することは、共有コンテンツに関連付けられた機能のための情報及び／又はオプション、並びに共有コンテンツセッション内の参加者及び／又はコンテンツのインジケーションの両方を同時にユーザに提供し、これは、ユーザインタフェースを雑然とさせることなく、追加の制御オプション及びコンテキスト関連情報を提供する。

【０４０１】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、第３のイベント（例えば、通知を出力するための基準を満たすイベント）のインジケーションを受信（例えば、検出）する。第３のイベントのインジケーションを受信したことに応じて、第３のイベントの通知を表示し、第３のイベントの通知（又は第３のイベント自体）が共有コンテンツセッションに関連付けられているという判定に従って、第３のイベントの通知は、第１の色（例えば、通知６６５０及び／又は通知６６５２）を（任意選択的に、第２の色ではなく）含む。第３のイベントの通知（又は第３のイベント自体）が共有コンテンツセッションに関連付けられていないとの判定（例えば、通知６６５８）に従って、第３のイベントの通知は第２の色（及び、任意選択的に、第１の色ではない）を含み、第２の色は第１の色とは異なる。通知が共有コンテンツセッションに関連付けられているかどうかに応じて、第３のイベントの通知を第１の色又は異なる第２の色で選択的に表示することは、共有コンテンツセッションに関する通知のコンテキストをユーザに自動的に、迅速に、かつ効率的に示し、これは、更なるユーザ入力を必要とせずに条件のセットが満たされたときに動作を実行し、改善された視覚フィードバックをユーザに提供する。いくつかの実施形態では、第１の色及び第２の色は、第３のイベントの通知の代替的な背景色である。

【０４０２】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、第４のイベント（例えば、通知を出力するための基準を満たすイベント）のインジケーションを受信（例えば、検出）し、第４のイベントのインジケーションの受信に応じて、第４のイベントの通知（又は第４のイベント自体）がコンテンツ共有セッションに関連付けられており、コンピュータシステムが第１の表示モード（例えば、光表示モード及び／又は日中表示モード）にあるという判定に従って、通知（例えば、通知６６５０）が第３の色（任意選択的に、第４の色ではない）を含むことを含む、第４のイベントの通知を表示し、第４のイベントの通知（又は第４のイベント）がコンテンツ共有セッションに関連付けられておらず、コンピュータシステムが第１の表示モードにあるとの判定に従って、第４のイベントの通知（例えば、通知６６５８）は第４の色（及び任意選択的に、第３の色ではない）を含み、第４の色は第３の色とは異なる。コンピュータシステムが第１の表示モードにあることに基づいて、かつ通知が共有コンテンツセッションに関連付けられているかどうかに応じて、第３の色又は異なる第４の色で第４のイベントの通知を選択的に表示することは、共有コンテンツセッションに関する通知のコンテキストを自動的に、迅速に、かつ効率的にユーザに示し、これは、更なるユーザ入力を必要とせずに条件のセットが満たされたときに動作を実行し、改善された視覚フィードバックをユーザに提供する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムの表示モードは、ユーザインタフェース及び／又はユーザインタフェースオブジェクトを表示するための共通外観又は方式を判定する。いくつかの実施形態では、第３の色及び第４の色は、第４のイベントの通知の代替的な背景色である。

【０４０３】

いくつかの実施形態では、第４のイベントの通知を表示することは、第４のイベントの通知（又は第４のイベント自体）がコンテンツ共有セッションに関連付けられておらず、コンピュータシステムが第１の表示モードとは異なる第２の表示モード（例えば、暗表示モード及び／又は夜間表示モード）にあるという判定に従って、第４のイベントの通知（例えば、通知６６６０）は、第３の色（及び任意選択的に、第４の色ではない）を含む。コンピュータシステムの表示モードに応じて第３の色又は第４の色で第４のイベントの通知を選択的に表示することは、コンピュータシステムの表示モードに関する通知のコンテキストを自動的に、迅速に、かつ効率的にユーザに示し、コンピュータシステムは、更なるユーザ入力を必要とせずに条件のセットが満たされたときに動作を実行し、改善された視覚フィードバックをユーザに提供する。いくつかの実施形態では、第４のイベントの通知（又は第４のイベント自体）がコンテンツ共有セッションに関連付けられており、コンピュータシステムが第２の表示モードにあるという判定に従って、第４のイベントの通知

は第３の色を含む。いくつかの実施形態では、コンテンツ共有セッションに関連付けられた通知は、常に第３の色を（例えば、表示モードに関わらず）含む。いくつかの実施形態では、第１の表示モード及び／又は第２の表示モードは、時刻に基づいて設定されるか、又はモード制御設定のユーザアクティブ化に基づいて設定される。

【０４０４】

方法７００（例えば、図７）に関して上述したプロセスの詳細はまた、後述の方法に類似する様式でも適用可能であることに留意されたい。例えば、方法８００、９００、１０００、１１００、１２００、１３００、１５００、１６００、１７００、１８００、及び／又は２０００は、任意選択的に、方法７００を参照して上述した様々な方法の特性のうちの１つ以上を含む。簡潔にするために、これらの詳細は繰り返されていない。

【０４０５】

図８は、いくつかの実施形態による、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ及び／又は６０００Ｂ）を使用して、共有コンテンツセッションに関連付けられた通知を出力するための方法を示すフロー図である。方法８００は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ａ、６００１Ｂ、６００７Ａ、及び／又は６００７Ｂ）（例えば、ディスプレイコントローラ、タッチ感知ディスプレイシステム、スピーカ、骨伝導オーディオ出力デバイス、触知出力生成器、プロジェクタ、及び／又はホログラフィックディスプレイ）及び１つ以上の入力デバイス（例えば、６００１Ａ、６００２Ａ、６００３Ａ、６００１Ｂ、６００２Ｂ、及び／又は６００３Ｂ）（例えば、タッチ感知面、キーボード、マウス、トラックパッド、ジェスチャを検出するための１つ以上の光学センサ、ホバー入力を検出するための１つ以上の容量センサ、及び／又は加速度計／ジャイロスコープ／慣性測定ユニット）と通信するコンピュータシステム（例えば、６０００Ａ及び／又は６０００Ｂ）（例えば、スマートフォン、タブレット、デスクトップ又はラップトップコンピュータ）において実行される。方法８００のいくつかの動作は、任意選択的に組み合わされ、いくつかの動作の順序は、任意選択的に変更され、いくつかの動作は、任意選択的に省略される。

【０４０６】

以下に説明するように、方法８００は、共有コンテンツセッションに関連付けられた通知を出力するための直観的な方法を提供する。本方法は、共有コンテンツセッションに参加するためのユーザの認識的負担を軽減し、それによって、より効率的なヒューマン－マシンインタフェースを作成する。バッテリ動作式コンピューティングデバイスの場合、ユーザが共有コンテンツセッションにより迅速かつより効率的に参加することを可能にすることは、電力を節約し、バッテリ充電間の時間を増加させる。

【０４０７】

１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のユーザインタフェース（例えば、６００４Ａ、６００４Ｂ、６０１８、６０８８、６１７０Ａ、６１７０Ｂ、６４３４、６４６６、又は６４６８）（例えば、システムユーザインタフェース（例えば、「ホーム」画面））を表示している間（８０２）、コンピュータシステムと外部コンピュータシステム（例えば、第１のユーザ（例えば、コンピュータシステムのユーザとの共有コンテンツセッションにあるユーザ）によって操作されている）（例えば、それぞれがユーザ（例えば、ユーザアカウント）と関連付けられた１つ以上の外部コンピュータシステム）との間の共有コンテンツセッションがアクティブである（例えば、個別のコンテンツが外部コンピュータシステムによって（例えば、同時に）出力されている間に、コンピュータシステムが個別のコンテンツ（例えば、オーディオ及び／又はビデオ）を出力することが可能である）間、コンピュータシステム（例えば、ウェブブラウザアプリケーション、及び／又は音楽アプリケーション）で動作する第１のアプリケーションのためのユーザインタフェースと、を含み、コンピュータシステムは、外部コンピュータシステムにおける（例えば、選択は外部コンピュータシステムで行われる）共有コンテンツセッションのために第１のコンテンツ（例えば、同期コンテンツ及び／又は画面共有コンテンツ）が選択された（例えば、６０６４、６２２４、６３７６、６３９８、６４３２、６４

４４、又は６４７０）というインジケーション（例えば、データ）を受信し（８０４）、第１のコンテンツは、コンピュータシステム上の第１のアプリケーション（例えば、６１２８、６１３０、６４３４Ａ、又は６４３４Ｂによって表される）（例えば、ウェブブラウザアプリケーション、音楽アプリケーション、映画アプリケーション、及び／又はビデオアプリケーション）と関連付けられる。

【０４０８】

第１のコンテンツが共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーション（例えば、６０６４、６２２４、６３７６、６３９８、６４３２、６４４４、又は６４７０）の受信に応じて、コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた第１のアプリケーションとは異なる第２のアプリケーション（例えば、共有コンテンツセッションを可能にするためのアプリケーション、コンピュータシステムにおけるシステムレベルアプリケーション）によって生成された第１の通知（例えば、６０７２、６２３０、６３８０、６４００、６４３６、又は６４５０）（例えば、コンテンツ共有が開始したことを示す通知、及び／又はバナー又はアラート（任意選択的に触覚出力及び／又はオーディオ出力を含む））を出力する（８０６）（いくつかの実施形態では、通知は、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報及び／又は選択されると、コンピュータシステムに共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプションを表示するように選択可能である）。第１のコンテンツが共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーションを受信したことに応じて、第１のコンテンツに関連付けられている第１のアプリケーションとは異なる第２のアプリケーションによって生成された第１の通知を出力することは、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションのために選択されたというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、入力が検出されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく共有コンテンツセッションの態様を制御するための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４０９】

第１の通知を出力した後、かつコンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた第１のアプリケーションを使用して第１のコンテンツ（例えば、６０７０、６１５０Ａ、又は６１５０Ｂ）を出力する（例えば、第１のアプリケーションを使用してコンピュータシステムにおいて第１のコンテンツの画像データを表示し、かつ／又は第１のコンテンツのオーディオデータを出力する）（８０８）。

【０４１０】

いくつかの実施形態では、第１のユーザインタフェースは、システムユーザインタフェース（例えば、６０１８又は６０８８）（例えば、ユーザインタフェース４００、ホーム画面、コンピュータシステムのオペレーティングシステムによって提供及び／若しくは制御されるユーザインタフェース、並びに／又はそれぞれのアプリケーションに対応するユーザインタフェースオブジェクトを含む表示されたユーザインタフェースであり、ユーザインタフェースオブジェクトがアクティブ化されると、コンピュータシステムは、アクティブ化されたユーザインタフェースオブジェクトに対応する個別のアプリケーションを表示する）である。

【０４１１】
いくつかの実施形態では、第１のユーザインタフェースは、第１のコンテンツに関連付けられた第１のアプリケーションとは異なる（及び、任意選択的に、第１の通知を生成する第２のアプリケーションとは異なる）第３のアプリケーションのユーザインタフェース（例えば、６００４Ａ、６００４Ｂ、６１７０Ａ、又は６１７０Ｂ）である。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、既に表示されている第１のユーザインタフェース以外の新しいアプリケーションインタフェース（例えば、新しいウィンドウ、ピクチャインピクチャウィンドウ）内に（例えば、新しいウィンドウを開くか、又はアプリケーションを起動することによって）第１のコンテンツを出力する。
【０４１２】
いくつかの実施形態では、第１のコンテンツに関連付けられた第１のアプリケーションを使用して第１のコンテンツを出力することは、第１のコンテンツを第２のユーザインタフェース（例えば、６０７０、６１５０Ａ、又は６１５０Ｂ）（例えば、アプリケーションウィンドウ、ピクチャインピクチャ（ＰｉＰ）ウィンドウ、ビデオアプリケーションインタフェース、ウェブブラウザインタフェース、音楽アプリケーションインタフェース、及び／又は第１のユーザインタフェースとは異なるユーザインタフェース（例えば、第１のユーザインタフェースはホーム画面又は第１のアプリケーションウィンドウであり、第２のユーザインタフェースは、第１のアプリケーションウィンドウとは別個の及び／又はホーム画面又は別のアプリケーションのウィンドウにオーバーレイされた第１のコンテンツを含むウィンドウ（例えば、ＰｉＰウィンドウ）である）に表示することを含む。いくつかの実施形態では、第２のアプリケーションによって生成された第１の通知（例えば、６０７２、６２３０、６３８０、６４００、６４３６、又は６４５０）は、第２のユーザインタフェースに表示される第１のコンテンツの表現（例えば、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」又は「映画３」）（例えば、第１のコンテンツを説明するテキスト、第１のコンテンツの画像、アイコン、サムネイル、及び／又は他のグラフィカル表現（例えば、ビデオ及び／又はアルバムカバーの代表画像））を含む。第２のユーザインタフェースに表示される第１のコンテンツの表現を含む第１の通知を出力することは、第１のコンテンツのプレビューを提供することによってコンピュータシステムのユーザにフィードバックを提供し、ユーザが第１のコンテンツを見るために第２のユーザインタフェースにナビゲートすることを必要とせずに第１のコンテンツのプレビューを提供することによってコンピュータシステムにおける入力を低減する。改善されたフィードバックを提供すること及び計算作業量を低減することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。
【０４１３】
いくつかの実施形態において、第１の通知は、第１のコンテンツの表現を表示することなく表示される。例えば、通知は、共有コンテンツセッションに追加されたコンテンツを表示することなく、コンテンツ（例えば、第１のコンテンツ）が共有コンテンツセッションに追加されたことをコンピュータシステムのユーザに通知する。
【０４１４】
いくつかの実施形態では、第２のユーザインタフェース内に第１のコンテンツを表示している間、コンピュータシステムは、第１のユーザインタフェース及び第２のユーザインタフェースとは異なる第３のユーザインタフェース（例えば、６００４Ａ、６００４Ｂ、６０１８、６０８８、６１７０Ａ、６１７０Ｂ、６４３４、６４６６、又は６４６８）（例えば、アプリケーションウィンドウ）を表示し、第２のユーザインタフェースは、少なくとも部分的に第３のユーザインタフェースの背後にある（例えば、第３のユーザインタフェースによって覆われる、重複される）。少なくとも部分的に第３のユーザインタフェ

ースの背後にある第２のユーザインタフェース内に第１のコンテンツを表示している間に第３のユーザインタフェースを表示することは、第３のユーザインタフェースのユーザのビューを妨げることなく第１のコンテンツのプレビューを提供することによってコンピュータシステムのユーザにフィードバックを提供し、第１のコンテンツを見るためにユーザが第２のユーザインタフェースにナビゲートすることを必要とせず、第３のユーザインタフェースを見るためにユーザが第１のコンテンツから離れてナビゲートすることを必要とせずに第３のコンテンツを見続ける間に第１のコンテンツのプレビューを提供することによってコンピュータシステムにおける入力を低減する。改善されたフィードバックを提供すること及び計算作業量を低減することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４１５】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、第２のユーザインタフェース内に、共有コンテンツセッションのために第１のコンテンツを選択した共有コンテンツセッションの参加者の第１のインジケーション（例えば、６１００又は６２３０）（例えば、名前、イニシャル、ビデオ表現、及び／又はアバター）を表示する。第２のユーザインタフェースにおいて、共有コンテンツセッションのために第１のコンテンツを選択した共有コンテンツセッションの参加者の第１のインジケーションを表示することは、共有コンテンツセッションのために第１のコンテンツを選択したユーザを知らせるフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４１６】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、第２のユーザインタフェースに向けられた第１の入力（例えば、６０９２）（例えば、第２のユーザインタフェースに対応するロケーションに向けられたユーザ入力、第２のユーザインタフェースにおけるタップオン、クリックオン、ホバリング、及び／又は注視）を検出する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションのための第１のコンテンツを選択した共有コンテンツセッションの参加者の第１のインジケーション（例えば、６１００－１）を第２のユーザインタフェースに表示することは、第２のユーザインタフェースに向けられた第１の入力を検出したことに応じて行われる（例えば、ユーザは、第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加した参加者のインジケーションを表示する（又は任意選択的に隠す）ために、第２のユーザインタフェースをタップ、クリック、ホバリング、及び／又は注視することができる）。いくつかの実施形態では、第１のインジケーションが第２のユーザインタフェース内に表示される場合、コンピュータシステムは、第２のユーザインタフェースに向けられた入力を検出したことに応じて、第１のインジケーションを表示することを中止する（例えば、隠す）。

【０４１７】

いくつかの実施形態では、第２のユーザインタフェースに第１のコンテンツを表示している間、及び第２のユーザインタフェースが利用可能な表示エリアの第１の量（例えば、表示エリアの所定の量）を占有している間、コンピュータシステムは、第２のユーザインタフェースに向けられた第２の入力（例えば、６０９２、６１０４、又は６２４２）（例えば、拡張ウィンドウオプション（例えば、アイコン、アフォーダンス、及び／又はボタン）又はフルスクリーンオプションの選択）を検出する。いくつかの実施形態では、第２

のユーザインタフェースに向けられた第２の入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、拡張表示モード（例えば、図６Ｔの６０００Ａ又は図６ＡＵの６０００Ｂ）（例えば、フルスクリーンモード）で第１のコンテンツを表示するためのプロセスを開始し、これは、利用可能な表示エリア内の第１のコンテンツのサイズを増加させること（例えば、フルスクリーンを占有するように第２のユーザインタフェースを拡張すること、自動的に（例えば、更なる入力なしに）第１のコンテンツをフルスクリーンモードで表示すること）を含む。第２のユーザインタフェースに向けられた第２の入力を検出したことに応じて、第１のコンテンツを拡張表示モードで表示するためのプロセスを開始することは、第１のコンテンツの表示サイズを変更する（例えば、拡張する）ことによってコンピュータシステムのユーザにフィードバックを提供し、入力が検出されるまでユーザインタフェースを追加の表示された制御で雑然とさせることなく、第１のコンテンツの表示サイズを変更するための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されの偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４１８】

いくつかの実施形態では、コンテンツが拡張表示モード（例えば、フルスクリーンモード）で表示されるとき、コンテンツ自体は、ディスプレイ又は画面全体を占有しない。例えば、拡張表示モードでは、コンテンツは、ディスプレイ又は画面全体を占有するユーザインタフェース内に表示されることができ、ユーザインタフェースは、コンテンツ並びに例えば、制御部、ドック、及び／又は境界等の他の特徴を含む。

【０４１９】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツを拡張表示モードで表示するプロセスは、第１のコンテンツを拡張表示モードで表示せずに（例えば、第２のユーザインタフェースの現在のサイズを維持しながら、フルスクリーン未満を占めるサイズで第２のユーザインタフェースを表示し続けながら）、選択可能な拡張オプション（例えば、６１００－２）（例えば、アイコン、ボタン、及び／又はアフォーダンス）を（例えば、第２のユーザインタフェース内に、第１のコンテンツ上にオーバーレイして）表示することを含む。いくつかの実施形態では、第１のコンテンツを拡張表示モードで表示するプロセスは、拡張オプションの選択に対応する入力（例えば、６１０４）を検出することを含む。いくつかの実施形態では、第１のコンテンツを拡張表示モードで表示するプロセスは、拡張オプションの選択に対応する入力を検出したことに応じて、第１のコンテンツを拡張表示モード（例えば、図６Ｔの６０００Ａ）で表示すること（例えば、１つ以上の出力生成構成要素によって表示される１つ以上の画面のフルスクリーンを占めるウィンドウ内に第１のコンテンツを表示すること）を含む。

【０４２０】

いくつかの実施形態では、拡張表示モード第で第１のコンテンツ（例えば、図６Ｔの６０００Ａ）を表示している間、コンピュータシステムは、共有コンテンツセッションのために第１のコンテンツを選択した共有コンテンツセッションの参加者の第２のインジケーション（例えば、図６Ｕの６１００－１）（例えば、名前、イニシャル、ビデオ表現、及び／又はアバター）を（例えば、第２のユーザインタフェースに）表示する。第１のコンテンツを拡張表示モードで表示している間に、共有コンテンツセッションのために第１のコンテンツを選択した共有コンテンツセッションの参加者の第２のインジケーションを表示することは、第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加したユーザに知らせることによって、コンピュータシステムのユーザにフィードバックを提供し、入力が検出されるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、第

２のインジケーションを表示するための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４２１】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツを拡張表示モードで表示している間、コンピュータシステムは、コンピュータシステムが共有コンテンツセッションに接続されていることを示す第１の共有コンテンツセッションインジケータ（例えば、６０２０Ａ、６０２０Ｂ、又は６０２１Ｂ）（例えば、アイコン、アフォーダンス、及び／又は永続的なグラフィカル表現）を（例えば、ディスプレイの上隅に）表示する。第１のコンテンツを拡張表示モードで表示している間に第１の共有コンテンツセッションインジケータを表示することは、コンピュータシステムが共有コンテンツセッションに接続されていることを示すフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４２２】

いくつかの実施形態では、第１の共有コンテンツセッションインジケータは、拡張表示モードで第１のコンテンツを表示する前に表示され、第１のコンテンツが拡張表示モードで表示されている間、又はコンピュータシステムが拡張表示モードで第１のコンテンツを表示することに遷移するとき、表示されたままである。いくつかの実施形態では、第１の共有コンテンツセッションインジケータは、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を含む共有コンテンツセッションオブジェクト、及び／又は選択されると、コンピュータシステムに、共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる、１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプションを表示するように選択されることができる。

【０４２３】

いくつかの実施形態では、拡張表示モードで第１のコンテンツを表示している間、コンピュータシステムは、選択されると、第１のコンテンツが拡張表示モードで表示されることを中止させる（例えば、任意選択的に、拡張サイズ（例えば、フルスクリーン）未満を占有するウィンドウ内に第１のコンテンツを表示する）、選択可能なサイズ縮小オプション（例えば、６１００－３）を表示する。第１のコンテンツを拡張表示モードで表示している間に選択可能なサイズ縮小オプションを表示することは、コンピュータシステムが共有コンテンツセッションからの第１のコンテンツを表示しているというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、入力が検出されるまでユーザインタフェースを追加の表示された制御で雑然とさせることなく、第１のコンテンツが拡張表示モードで表示されるのを止めさせるための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減すること

によって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４２４】

いくつかの実施形態では、サイズ縮小オプションは、入力を検出したことに応じて選択的に表示又は非表示にされる。例えば、サイズ縮小オプションは、第１のコンテンツを表示するウィンドウ上の入力、第１のコンテンツ上でホバリングするカーソル、及び／又は第１のコンテンツに向けられた視線を検出したことに応じて表示され得る。例えば、サイズ縮小オプションは、第１のコンテンツを表示するウィンドウ上の入力、並びに／又はカーソル及び／若しくは視線が第１のコンテンツから離れるように移動される（例えば、第１のコンテンツの上から又は第１のコンテンツに向けられて、第１のコンテンツの上から又は第１のコンテンツに向けられないように）ことを検出したことに応じて、表示されるのを中止する（例えば、非表示にする）ことができる。

【０４２５】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、システムユーザインタフェース（例えば、６０１８又は６０８８）（例えば、ユーザインタフェース４００、ホーム画面、コンピュータシステムのオペレーティングシステムによって提供及び／又は制御されるユーザインタフェース、及び／又は、それぞれのアプリケーションであって、ユーザインタフェースオブジェクトがアクティブ化されると、コンピュータシステムは、アクティブ化されたユーザインタフェースオブジェクトに対応するそれぞれのアプリケーションを表示する、個別のアプリケーションに対応するユーザインタフェースオブジェクトを含む表示ユーザインタフェース）を表示するために、個別の入力ジェスチャ（例えば、６２５６）（例えば、ホームジェスチャ、スワイプジェスチャ）にコンピュータシステムが応答するロケーションのインジケーション（例えば、６０７７Ａ又は６０７７Ｂ）（例えば、アイコン、ボタン、及び／又はアフォーダンス）を（例えば、拡張表示モードで第１のコンテンツを表示している間に）表示する。コンピュータシステムが個別の入力ジェスチャに応じてシステムユーザインタフェースを表示するロケーションのインジケーションを表示することは、コンピュータシステムが、システムユーザインタフェースを表示するための入力を受信するように構成された入力デバイス上のロケーションのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４２６】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツを（例えば、拡張表示モードで）表示している間、コンピュータシステムは、第１のユーザインタフェースの１つ以上のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクト（例えば、６１０６、６０７７Ａ、６０７７Ｂ、又は６１１８）（例えば、バッテリレベルインジケータ、プライバシーインジケータ、及び／又は信号強度インジケータ、及び／又は選択可能なホームオプションを含むステータスバー）を表示し、第１のユーザインタフェースの１つ以上のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと重複する第１のコンテンツの部分（例えば、６０２１Ｂ’）を表示すること（例えば、１つ以上のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの下にある第１のコンテンツの部分を、（例えば、１つ以上のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと重複しない第１のコンテンツの部分と比較して）低減された解像度及び／又は可視性で表示すること）を含む。第１のコンテンツを表示している間に、第１のユーザインタフェースの１つ以上のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと重複する第１のコンテンツの一部を表示することは、コンピュータシステムが、第１のユーザインタフェースの１つ以上のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトを依然として表示している間に、共有コンテンツセッションからの第１のコンテンツを表示しているとい

うフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４２７】

いくつかの実施形態では、第１のユーザインタフェースの１つ以上のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの下に表示される第１のコンテンツの部分は、第１のユーザインタフェースの１つ以上のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトを強調し、第１のユーザインタフェースの１つ以上のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトが第１のコンテンツ（例えば、共有コンテンツ）の一部ではないことを示すために、ぼかされ、フェードされ、及び／又は強調解除される。

【０４２８】

いくつかの実施形態では、拡張表示モードで第１のコンテンツを表示している間、コンピュータシステムは、共有コンテンツセッションに関する情報（例えば、共有コンテンツセッションのために第１のコンテンツを選択した共有コンテンツセッションの参加者の第１のインジケーション（例えば、名前、イニシャル、ビデオ表現、及び／若しくはアバター）、並びに／又はコンピュータシステムが共有コンテンツセッションに接続されていることを示す（例えば、コンピュータシステムがアクティブな共有コンテンツセッションに接続されているときにのみ表示される）グラフィカルインジケータ（例えば、アイコン、ボタン、及び／若しくはアフォーダンス））を含む１つ以上の共有コンテンツセッションインジケータ（例えば、６０１５Ａ、６０１５Ｂ、６０２０Ａ、又は６０２０Ｂ）を表示する。いくつかの実施形態では、第１のコンテンツを拡張表示モードで表示している間に、タイムアウト基準が満たされた（例えば、コンピュータシステムが第１のコンテンツを拡張表示モードで表示し始めてから所定の時間が経過した）という判定に従って、コンピュータシステムは、１つ以上の共有コンテンツセッションインジケータの表示を中止する。タイムアウト基準が満たされたという判定に従って１つ以上の共有コンテンツセッションインジケータの表示を中止することは、追加のユーザ入力を必要とせずに１つ以上の共有コンテンツセッションインジケータの表示を自動的に中止することによって、コンピュータシステムにおける入力を低減する。計算作業負荷を低減することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４２９】

いくつかの実施形態では、拡張表示モードで第１のコンテンツを表示している間（例えば、第１のユーザインタフェースが隠されている間）、コンピュータシステムは、コンピュータシステムが、共有コンテンツセッションに追加されている（例えば、共有されている）メディアを（例えば、カメラ及び／又はマイクロフォンを介して）記録しているときに表示される（例えば、そのときのみ表示される）プライバシーインジケータ（例えば、６１１８）を表示する。コンピュータシステムが共有コンテンツセッションに追加されているメディアを記録しているときにプライバシーインジケータを表示することは、メディア記録デバイスがアクティブであるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザが

システムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４３０】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、コンピュータシステムが、任意選択的に、共有コンテンツセッションに追加されている記録媒体である（及び任意選択的に、第１のコンテンツが拡張表示モードで表示されている）という判定に従って、プライバシーインジケータを表示する。いくつかの実施形態では、プライバシーインジケータは、コンピュータシステムの第１のユーザインタフェースの全ての他の要素が（例えば、拡張表示モードで表示されている第１のコンテンツによって）隠されているときに表示されたままである。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、メディア記録デバイス（例えば、カメラ及び／又はマイクロフォン）がオフにされた、又は非アクティブになった後、所定の時間量の間、プライバシーインジケータを表示し続ける。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、第１のコンテンツが拡張表示モードにないとき、プライバシーインジケータを表示する。

【０４３１】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツを拡張表示モードで表示している間に、コンピュータシステムは、コンピュータシステムのシステムユーザインタフェース（例えば、６０１８又は６０８８）（例えば、ホーム画面）を表示する要求に対応する入力（例えば、６２５６）（例えば、「ホーム」ボタンのアクティブ化、スワイプアップジェスチャ、及び／又はディスプレイの下端開始するスワイプアップジェスチャ）を検出する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムのシステムユーザインタフェースを表示する要求に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、拡張表示モードでの第１のコンテンツの表示を中止し、フルスクリーン未満を占有する状態で第２のユーザインタフェースに第１のコンテンツを表示する（例えば、図６ＡＷの６０００Ｂ）（例えば、第２のユーザインタフェースとは異なるユーザインタフェース（例えば、ホーム画面及び／又は第２のユーザインタフェースに第１のコンテンツを表示するために使用されるアプリケーションとは異なるアプリケーションのユーザインタフェース）の少なくとも一部を表示する）。

【０４３２】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステムのシステムユーザインタフェースを表示する要求に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、フルスクリーンモードに入る前に第１のコンテンツが表示されていたウィンドウと同じサイズ及び／又はロケーションを有するウィンドウ（例えば、ＰｉＰウィンドウ）に第１のコンテンツを表示する。

【０４３３】

いくつかの実施形態では、第２のユーザインタフェースにおいて第１のコンテンツを出力している間（例えば、拡張表示モードではない）、コンピュータシステムは、第２のユーザインタフェースを隠す要求に対応する入力（例えば、６２３４）（例えば、第２のユーザインタフェース上のスワイプ又はフリックジェスチャ、ディスプレイの下部からのスワイプアップジェスチャ、及び／又はホーム画面を表示する要求に対応する入力）を検出する。いくつかの実施形態では、第２のユーザインタフェースを隠す要求に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、第２のユーザインタフェースの少なくとも一部（例えば、図６ＡＲの６０００Ｂ）の表示を中止する（例えば、任意選択的に、第２のユーザインタフェースの少なくとも一部又は第２のユーザインタフェースの表現（例えば、第２のユーザインタフェースの少なくとも一部を再表示するために選択可能なグラフィカル要素）を（例えば、ディスプレイの縁部領域に）表示し続けながら）。いくつかの実施形態では、第２のユーザインタフェースを隠す要求に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムはまた、第２のユーザインタフェースの少なくとも一部によって以前に占有されていた表示エリアの少なくとも一部を再表示する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、第２のユーザインタフェースの表示を中止し

た後、第１のコンテンツのオーディオを出力し続ける。いくつかの実施形態では、第２のユーザインタフェースを隠す要求に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、第２のユーザインタフェースの表示を中止し、第２のユーザインタフェースが隠されているというインジケーションを表示する。

【０４３４】

いくつかの実施形態では、第２のユーザインタフェース（例えば、６０７０）内に第１のコンテンツを出力している間に、コンピュータシステムは、第２のユーザインタフェースを移動させる要求に対応する入力（例えば、６０８２）（例えば、第２のユーザインタフェース上で開始するドラッグジェスチャ、クリック及び保持又は押圧及び保持入力、続いてクリック又は押圧が維持されている間の入力の移動）を検出する。いくつかの実施形態では、第２のユーザインタフェースを移動させる要求に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、（例えば、第２のユーザインタフェースにおいて第１のコンテンツを出力し続けながら）第２のユーザインタフェースを移動させる。いくつかの実施形態では、第２のユーザインタフェースを移動させることは、任意選択的に、第２のユーザインタフェースのサイズを変更することなく、第１の表示ロケーションから第２の表示ロケーションに第２のユーザインタフェースを再配置及び／又は平行移動することを含む。いくつかの実施形態では、第２のユーザインタフェース内に第１のコンテンツを出力している間に、コンピュータシステムは、第２のユーザインタフェースをサイズ変更する要求に対応する入力（例えば、ピンチジェスチャ若しくはピンチ解除ジェスチャ、及び／又は第２のユーザインタフェースの隅領域上のドラッグ）を検出する。いくつかの実施形態では、第２のユーザインタフェースをサイズ変更する要求に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、第２のユーザインタフェースをサイズ変更する（例えば、第２のユーザインタフェースの表示サイズを拡張／縮小する）。

【０４３５】

いくつかの実施形態では、第１の通知は、共有コンテンツセッションのために第１のコンテンツを選択した（例えば、第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加した）共有コンテンツセッションの参加者の第３のインジケーション（例えば、名前、イニシャル、及び／又はアバター）を含む。共有コンテンツセッションのために第１のコンテンツを選択した共有コンテンツセッションの参加者の第３のインジケーションを含む第１の通知を出力することは、参加者が共有コンテンツセッションのために第１のコンテンツを選択したというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４３６】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツを出力することは、第１のコンテンツを出力することが第１のコンテンツの視覚表現を表示することを含まない（例えば、第１のコンテンツが音楽、歌、及び／又はビデオを含まない他のオーディオコンテンツである）という判定に従って、第１のアプリケーションにナビゲートする（例えば、表示する及び／又は前景にもたらす）こと（及び任意選択的に、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を含む共有コンテンツセッションオブジェクト、及び／又は選択されたときにコンピュータシステムに共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプションを表示すること）を含む。第１のコンテンツを出力することが第１のコンテンツの視覚表現を表示することを含まないという判定に従って第１のアプリケーションにナビゲートすることは、追加のユーザ入力を必要とせずに第１のコンテンツに自動的にナビゲートすることによって、コンピュータシステムにおける入力を低減する。更なるユーザ入力を必要とせずに条件のセット

が満たされたときに動作を実行することにより、コンピュータシステムの操作性が高められ、ユーザ－システムインタフェースを（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに適切な入力をもたらすようにユーザを支援し、ユーザの誤りを減らすことによって）より効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、コンピュータシステムの電力使用が抑えられ、バッテリ寿命が改善される。

【０４３７】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツを出力することは、第１のコンテンツを出力することが第１のコンテンツの視覚表現（例えば、図６ＡＱの６０００Ｂ）を表示することを含む（例えば、第１のコンテンツが画像及び／又はビデオを含む）という判定に従って、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報（例えば、６０１５Ａ－１、６０１５Ａ－２、６０１５Ａ－３、６０１５Ｂ－１、６０１５Ｂ－２及び／又は６０１５Ｂ－３）及び／又は１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプション（例えば、６０１５Ａ－１、６０１５Ａ－４、６０１５Ａ－５、６０１５Ａ－６、６０１５Ａ－７、６０１５Ａ－８、６０１５Ｂ－１、６０１５Ｂ－４、６０１５Ｂ－５、６０１５Ｂ－６、６０１５Ｂ－７及び／又は６０１５Ｂ－８）を含む第１の共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ、６０１５Ｂ又は６２３０）を表示することを含み、選択されると、第１のアプリケーションにナビゲートする（例えば、表示する及び／又は前景にする）ことなく、共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能をコンピュータシステムに実行させる。第１のコンテンツを出力することが第１のコンテンツの視覚表現を表示することを含むという判定に従って第１の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することは、入力が検出されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、第１のアプリケーションにナビゲートすることなく、共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能をコンピュータシステムに実行させるための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４３８】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、第１のアプリケーションにナビゲートせずに、又は共有コンテンツセッションオブジェクトを表示せずに、第１のコンテンツの視覚表現を表示する。

【０４３９】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、（例えば、入力６１１６又は６３６２を介して）第１のコンテンツが共有コンテンツセッションから除去された（例えば、第１のコンテンツがもはや共有されていない）というインジケーション（例えば、データ）を受信する。いくつかの実施形態では、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションから除去されたというインジケーションを受信したことに応じて、コンピュータシステムは、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションから除去されたというインジケーション（例えば、テキスト）（例えば、「参加者Ｘはコンテンツ Ａの共有を停止しました」）を含むコンテンツ除去通知（例えば、６１２０又は６３７０）を出力する。第１のコンテンツが共有コンテンツセッションから除去されたというインジケーションの受信に応じてコンテンツ除去通知を出力することは、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションから除去されたというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、

適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４４０】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、コンテンツ除去通知の選択に対応する入力を検出する。いくつかの実施形態では、コンテンツ除去通知の選択に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、共有コンテンツセッションに関する共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザのステータス（例えば、６０３８Ａ、６０３８Ｂ、６０４２Ａ、及び／又は６０４２Ｂ）（例えば、参加した、招待された、及び／又は非アクティブ）の１つ以上の表現を表示する。コンテンツ除去通知の選択に対応する入力を検出したことに応じて、共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザのステータスの１つ以上の表現を共有コンテンツセッションに表示することは、共有コンテンツセッションに関する共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザのステータスについてのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４４１】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、第１のコンテンツが終了した（例えば、共有コンテンツセッションの参加者が第１のコンテンツを停止した、及び／又は第１のコンテンツの代わりに異なるコンテンツの再生を開始した）というインジケーション（例えば、データ）を受信する。いくつかの実施形態では、第１のコンテンツが終了したというインジケーションを受信したことに応じて、コンピュータシステムは、第１のコンテンツを終了させた共有コンテンツセッションの参加者のインジケーション（例えば、テキスト、イニシャル、及び／又はアバター）（並びに任意選択で、第１のコンテンツ及び／又は第１のコンテンツに関して取られたアクションのインジケーション）（例えば、「参加者Ｘがコンテンツ Ａを終了した」）を含むコンテンツ終了通知（例えば、６１２０又は６３７０）を表示する。第１のコンテンツが終了したというインジケーションの受信に応じてコンテンツ終了通知を表示することは、第１のコンテンツを終了させた共有コンテンツセッションの参加者についてのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４４２】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、第１のコンテンツが終了した（例えば、第１のコンテンツの終わりに到達した、及び／又は共有コンテンツセッションの参加者が第１のコンテンツを停止した、若しくは第１のコンテンツの代わりに異なるコンテンツの再生を開始した）というインジケーション（例えば、データ）を受信する。いくつかの実施形態では、第１のコンテンツが終了したというインジケーションを受信したことに応じて、コンピュータシステムは、第１のコンテンツが終了したというインジケーション（例えば、テキスト）を含むコンテンツ終了通知（例えば、６１２０又は６３７０）を表示し、第１のコンテンツ（例えば、図６Ｗの６０００Ａ又は図６ＢＴの６０００Ｂ）の出力を中止する（例えば、第１のコンテンツの再生を中止する、及び／又は第１のコンテ

ンツを出力していたウィンドウ又はアプリケーションを閉じる）。第１のコンテンツの出力を中止し、第１のコンテンツが終了したというインジケーションを受信したことに応じてコンテンツ終了通知を表示することは、第１のコンテンツが終了したというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、追加のユーザ入力を必要とせずに第１のコンテンツを自動的に終了することによってコンピュータシステムにおける入力を低減する。改善されたフィードバックを提供すること及び計算作業量を低減することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４４３】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザ間の複数のメッセージ（例えば、６００４Ａ－１又は６００４Ｂ－１）を含むメッセージングアプリケーションのユーザインタフェース（例えば、６００４Ａ又は６００４Ｂ）の個別の部分を表示する要求を受信する。いくつかの実施形態では、メッセージングアプリケーションのユーザインタフェースの個別の部分を表示する要求を受信したことに応じて、コンピュータシステムは、メッセージングアプリケーションのユーザインタフェース（例えば、６００４Ａ又は６００４Ｂ）を表示し、メッセージングアプリケーションのユーザインタフェースは、共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザ（例えば、共有コンテンツセッションに招待されたユーザ、メッセージ会話内のユーザのグループ）間の複数のメッセージ（例えば、６００４Ａ－１又は６００４Ｂ－１）を（例えば、メッセージングアプリケーションのユーザインタフェースの会話領域内に）含む。共有コンテンツセッションが利用可能である（例えば、共有コンテンツセッションがアクティブであり、共有コンテンツセッションを開始することができる）という判定に従って、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報（例えば、共有コンテンツセッションを開始したユーザの表現（例えば、名前、イニシャル、ビデオ表現、及び／又はアバター）、共有コンテンツセッションの参加者数、共有コンテンツセッションの参加者の表現、及び／又は共有コンテンツセッションのコンテンツ）を含む共有コンテンツセッション通知（例えば、６０１０Ａ、６０１０Ｂ、及び／又は６０２４）（例えば、共有コンテンツセッションが利用可能であるというメッセージ）をメッセージングアプリケーションのユーザインタフェース内（例えば、メッセージングアプリケーションのユーザインタフェースの会話領域内）に表示する。共有コンテンツセッションが利用可能であるという判定に従って、メッセージングアプリケーションのユーザインタフェース内に共有コンテンツセッション通知を表示することは、共有コンテンツセッションが利用可能であるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４４４】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツを表示することは、ビデオチャットが共有コンテンツセッションの１人以上の参加者と進行中であるという判定に従って、第１のコンテンツ（例えば、図６ＡＱの６１５０Ｂ）を、共有コンテンツセッションの１人以上の他の参加者のビデオ表現（例えば、６１７６、６１７８、及び／又は６１８４）（例えば、第１のコンテンツとは別個に表示される（及び、任意選択的に、第１のコンテンツとは別個に配置及びサイズ変更され得る）ビデオ表現、又は第１のコンテンツに挿入されるビデオ表現）と共に同時に表示することを含む。共有コンテンツセッションにおける１人以

上の他の参加者のビデオ表現と共に第１のコンテンツを同時に表示することは、コンピュータシステムのユーザが、ビデオチャットを介して１人以上の他の参加者と対話することができる一方で、ユーザインタフェース間をナビゲートするための追加のユーザ入力を必要とせずに第１のコンテンツを見ることもできるように、１人以上の他の参加者のビデオ表現と共に第１のコンテンツを自動的に同時に表示することによって、コンピュータシステムにおける入力を低減する。計算作業負荷を低減することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４４５】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションの１人以上の参加者とのビデオチャットが進行中ではないという判定に従って、共有コンテンツセッションの他の参加者のビデオ表現を表示することなく、第１のコンテンツを表示する。いくつかの実施形態では、他の参加者の複数の表現が、第１のコンテンツと同時に表示される。

【０４４６】

いくつかの実施形態では、第１の通知を出力することは、第１の通知を表示すること（例えば、バナー及び／又はポップアップ通知を表示すること）を含む。いくつかの実施形態では、通知却下基準が満たされた（例えば、第１の通知が所定の時間量（例えば、１秒、２秒、３秒、又は５秒）表示された）という判定に従って、コンピュータシステムは、第１の通知の表示を中止する（例えば、ユーザ入力なしに第１の通知を自動的に却下する）。通知却下基準が満たされたという判定に従って第１の通知の表示を中止することは、追加のユーザ入力を必要とせずに第１の通知の表示を自動的に中止することによって、コンピュータシステムにおける入力を低減する。計算作業負荷を低減することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４４７】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、第１の通知（例えば、６２３０）の選択に対応する第１の入力（例えば、６２３２）を検出する。いくつかの実施形態では、第１の通知の選択に対応する第１の入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、選択されると、コンピュータシステムに、共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる（かつ、任意選択的に、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を含む）１つ以上の選択可能なオプション（例えば、６０１５Ａ－１、６０１５Ａ－４、６０１５Ａ－５、６０１５Ａ－６、６０１５Ａ－７、６０１５Ａ－８、６０１５Ｂ－１、６０１５Ｂ－４、６０１５Ｂ－５、６０１５Ｂ－６、６０１５Ｂ－７、及び／又は６０１５Ｂ－８）（例えば、共有コンテンツセッションの制御）を含む第２の共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ又は６０１５Ｂ）を表示する。第１の通知の選択に対応する第１の入力を検出したことに応じて第２の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することは、第１の通知の選択に対応する第１の入力が検出されるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行するための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって

、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４４８】

いくつかの実施形態では、１つ以上の選択可能なオプションは、例えば、オーディオオン／オフ、ビデオオン／オフ、共有コンテンツセッションオン／オフ、及び／又は共有コンテンツセッションのユーザのステータスを表示するユーザインタフェース（例えば、グループステータスカード）へのリンクを含む。

【０４４９】

いくつかの実施形態では、第２の共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ又は６０１５Ｂ）を表示することと併せて、コンピュータシステムは、第１のコンテンツ（例えば、図６ＡＳ）のディスプレイ（例えば、６０１５Ａ又は６１５０Ｂ）（例えば、表示ロケーション）を移動させる（例えば、第１のコンテンツを表示しているアプリケーションウィンドウを移動させる、及び／又は第２のユーザインタフェースを移動させる）。第２の共有コンテンツセッションオブジェクトの表示と併せて第１のコンテンツの表示を移動させることは、更なるユーザ入力を必要とすることなく、第２の共有コンテンツセッションオブジェクトの表示に対応するように第１のコンテンツの表示を自動的に移動させることによって、コンピュータシステムにおける入力を低減する。計算作業負荷を低減することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４５０】

いくつかの実施形態では、第１の通知の選択を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、第１のコンテンツの表示を移動させて、共有コンテンツセッションオブジェクトの表示との重複を回避する。

【０４５１】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム上の第１のコンテンツの出力は、外部コンピュータシステム上の第１のコンテンツの出力と同期される（例えば、図６ＡＱ－６ＢＵ）（例えば、第１のコンテンツは同期コンテンツであり、第１のコンテンツを識別するデータ、第１のコンテンツのポジション、及び／又は第１のコンテンツの出力を制御するアクション（例えば、停止、再生、一時停止、早送り、巻き戻し、及び／又はトラックスキップ）は、実際の第１のコンテンツを伝送することなく、共有コンテンツセッションを介して交換される）。

【０４５２】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツを出力している間、コンピュータシステムは、１つ以上の入力デバイスを介して、第１のコンテンツ（例えば、コンピュータシステムのユーザによって共有コンテンツセッションに追加されなかったコンテンツ）の出力（例えば、再生）を変更（例えば、停止、開始、一時停止、巻き戻し、及び／又は早送り）する要求に対応する入力（例えば、６２４６、６２７８、６３３６、又は６３６２）（例えば、メディア制御ボタンの起動）を検出する。いくつかの実施形態では、第１のコンテンツの出力を変更する要求に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、第１のコンテンツの出力を変更する要求に従って、（例えば、コンピュータシステムにおいて）第１のコンテンツを出力する（例えば、その出力を変更する）。

【０４５３】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツの出力を変更するためのコンピュータシステムにおける要求は、第１のコンテンツの出力を変更する要求に従って、第１のコンテンツの出力を外部コンピュータシステムにおいて変更させる。このようにして、外部コンピュータシステムにおける共有コンテンツセッションのために選択されたコンテンツの出力

は、コンピュータシステムにおける入力によって制御することができ、入力は、コンピュータシステム及び外部コンピュータシステムの両方における出力に影響を及ぼすことができる。同様に、外部コンピュータシステムにおいて共有コンテンツセッションのために選択されたコンテンツの出力は、異なる外部コンピュータシステムにおける入力によって制御することができ、入力は、コンピュータシステム、外部コンピュータシステム、及び異なる外部コンピュータシステムにおける出力に影響を及ぼすことができる。

【０４５４】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、（例えば、第１のコンテンツに関連付けられた第１のアプリケーションを使用して第１のコンテンツを出力する前に）第１のコンテンツを出力する要求に対応する入力（例えば、６３８４及び／又は６３９０）を検出する。いくつかの実施形態では、第１のコンテンツを出力する要求に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、第１のアプリケーションがコンピュータシステム上で利用可能でない（例えば、ダウンロードされていない、記憶されていない、及び／又はインストールされていない）（例えば、及び任意選択で、デバイスが第１のコンテンツへのアクセスを提供することができるアプリケーションを含まない）という判定に従って、第１のアプリケーション（又は第１のコンテンツへのアクセスを提供することができる別のアプリケーション）をダウンロードする能力（例えば、６３９４）を提供する第２のアプリケーション（例えば、アプリストアアプリケーション）のユーザインタフェース（例えば、６３９２）を表示する。第１のコンテンツを出力する要求に対応する入力を検出したことに応じて第１のアプリケーションが利用可能でないという判定に従って、第１のアプリケーションをダウンロードする能力を提供する第２のアプリケーションのユーザインタフェースを表示することは、追加のユーザ入力を必要とせずに第１のアプリケーションをダウンロードする能力を提供する第２のアプリケーションのユーザインタフェースを自動的に表示することによって、コンピュータシステムにおける入力を低減する。計算作業負荷を低減することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４５５】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、第２のアプリケーションのユーザインタフェース内に、選択可能なダウンロードオプション（例えば、６３９４）（例えば、アイコン、ボタン、及び／又はアフォーダンス）を表示し、これは、選択されると、コンピュータシステムに第１のアプリケーション（又は第１のコンテンツへのアクセスを提供することができる別のアプリケーション）のダウンロード（例えば、インストール）を開始させる。第２のアプリケーションのユーザインタフェースにおいて、選択可能なダウンロードオプションを表示することは、入力が検出されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、コンピュータシステムに第１のアプリケーションのダウンロードを開始させるための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４５６】

いくつかの実施形態では、第１の通知は、選択されると、第２のコンピュータシステム（例えば、モニタ、テレビ、画面、及び／又は表示生成構成要素）と通信する出力デバイ

ス（例えば、６５００）（例えば、制御デバイス、セットトップデバイス、及び／又は受信機）を介して、共有コンテンツセッション（例えば、共有コンテンツセッション及び／又はリアルタイム通信セッション（例えば、ビデオチャット）における１人以上の参加者を表すオーディオ又はビデオ）に対応するコンテンツの一部の出力を引き起こす（及び、任意選択的に、コンピュータシステムを通信セッションから切断する）選択可能なセッション移動オプション（例えば、６４９２又は６５０２）（例えば、アイコン、ボタン、及び／又はアフォーダンス）を含む。選択可能なセッション移動オプションを含む第１の通知を出力することは、入力が検出されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、第２のコンピュータシステムと通信している出力デバイスを介して共有コンテンツセッションに対応するコンテンツの一部の出力を引き起こすための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４５７】

いくつかの実施形態では、セッション移動オプションを選択することは、コンピュータシステムに、通信セッションをコンピュータシステムから第２のコンピュータシステムに（例えば、第２のコンピュータシステムと通信している出力デバイスを経由して）転送又は移動させる（例えば、無線通信プロトコルを介して）。いくつかの実施形態では、第２のコンピュータシステムと通信している出力デバイスを介して、共有コンテンツセッションに対応するコンテンツの一部の出力を生じさせることは、出力デバイス及び／又は第２のコンピュータシステムを共有コンテンツセッションに追加することを含む。

【０４５８】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、複数のユーザ間のリアルタイム通信セッションのリアルタイム通信インタフェース（例えば、６１７０Ａ又は６１７０Ｂ）を表示し、リアルタイム通信インタフェースは、リアルタイム通信セッションのユーザ（例えば、参加者）のセットの１つ以上の表現（例えば、６１７６、６１７８、及び／又は６１８４）（例えば、ビデオフィード、及び／又はアバター）を含み、１つ以上の表現は、第１の表示ロケーションを占有する。いくつかの実施形態では、第１のコンテンツを出力することは、第１の表示ロケーション（例えば、図６ＡＱの６０００Ｂ）を含まない第２の表示ロケーションに第１のコンテンツ（例えば、６１５０Ｂ）を表示することを含む。第１の表示ロケーションを含まない第２の表示ロケーションに第１のコンテンツを表示することは、追加のユーザ入力を必要とせずに、リアルタイム通信セッションのユーザのセットの１つ以上の表現によって占有されるロケーションを回避するように第１のコンテンツのロケーションを自動的に配置することによって、コンピュータシステムにおける入力を低減する。計算作業負荷を低減することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４５９】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツは、第１のコンテンツがリアルタイム通信セッションのユーザのセットの１つ以上の表現と重複しないように、リアルタイム通信セッションのユーザのセットの１つ以上の表現と同時に表示される。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、リアルタイム通信セッションのユーザのセットの１つ以上

の表現を移動させて（例えば、リアルタイム通信インタフェース内で、）、第１のコンテンツ及び／又は共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を回避する（例えば、埋め合わせる）。

【０４６０】

いくつかの実施形態では、第１の通知を出力することは、第１の通知が第１のユーザインタフェースの１つ以上のグラフィカルオブジェクト上に（例えば、その上に、その前に、及び／又はそれに対して前景に）オーバーレイされるように第１の通知を表示することを含む。

【０４６１】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、第１の通知の選択に対応する第２の入力を検出する。いくつかの実施形態では、第１の通知の選択に対応する第２の入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、第１のコンテンツを第１のユーザインタフェースに対して前景に表示する（例えば、第１のコンテンツは、１つ以上のグラフィカルオブジェクトの背後から１つ以上のグラフィカルオブジェクトの前に移動される）。

【０４６２】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーション（例えば、以下で説明する図１４ＡＡ）を受信したことに応じて、コンピュータシステムは、第１のアプリケーションに対応するグラフィカル要素（例えば、１４２４８）（例えば、選択されると、第１のアプリケーションを起動し、開き、及び／又は前景にもたらす選択可能なアイコン）を視覚的に強調する（例えば、視覚的に区別する、ハイライトする、アニメーション化する、及び／又は最初に表示する）。第１のコンテンツが共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーションを受信したことに応じて、第１のアプリケーションに対応するグラフィカル要素を視覚的に強調することは、第１のコンテンツが第１のアプリケーションに関連付けられているというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、いくつかの実施形態では、第１のアプリケーションが第１のコンテンツを出力するために起動及び／又は使用されていることを示す。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４６３】

いくつかの実施形態では、第１のアプリケーションに対応するグラフィカル要素は、アプリケーションドック（例えば、それぞれのアプリケーションを起動するための複数のアプリケーションアイコンを含むディスプレイの領域）に表示、追加、及び／又は隣接して表示される。いくつかの実施形態では、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーションを受信したことに応じて、コンピュータシステムは、第１のアプリケーションに対応するグラフィカル要素のアニメーション、例えば、アプリケーションドック内で跳ね返るアニメーションを表示する。

【０４６４】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツは、外部コンピュータシステム（例えば、画面共有コンテンツ）によって表示されるユーザインタフェース（例えば、後述する図１４Ｉの１４１２６）（例えば、アプリケーションウィンドウ）の１つ以上のウィンドウ制御を含み、１つ以上のウィンドウ制御は、外部コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）によって表示されるユーザインタフェースの表示オプション（例えば、ウィンドウを閉じる、ウィンドウを最小化する、及び／又はウィンドウを最大化する）に対応する。いくつかの実施形態では、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツに関連付けられた第１のアプリケーションを使用して第１のコンテンツを出力することは、１つ以上のウィンドウ制御の表現を無効状態（例えば、１４１２

８）で表示することを含む（例えば、１つ以上のウィンドウ制御は、コンピュータシステムと通信する１つ以上の入力デバイスを介して選択可能ではなく、１つ以上のウィンドウ制御は、グレーアウトされ、半透明であり、及び／又は外部コンピュータシステムによって表示されるものとは異なる視覚的外観を有する）。１つ以上のウィンドウ制御の表現を無効状態で表示することは、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに関連付けられており、１つ以上のウィンドウ制御がコンピュータシステムを使用して選択可能でないというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４６５】

いくつかの実施形態では、外部コンピュータシステムによって表示されるユーザインタフェースは、共有コンテンツシステムに関する外部コンピュータシステムのステータス（例えば、外部コンピュータシステムが共有コンテンツセッションに接続されている）及び／又は共有コンテンツセッションに関する外部コンピュータシステムのユーザインタフェースのステータス（例えば、ユーザインタフェースが共有コンテンツセッション内にある（例えば、共有コンテンツセッションの他の参加者と共有されている）か否か）を示す、グラフィカル共有コンテンツセッションステータスインジケータを含む。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションステータスインジケータは、例えば、外部コンピュータシステムのユーザインタフェースが共有コンテンツセッション内にあっても、第１のコンテンツ内に含まれず、及び／又はコンピュータシステムによって表示されない。

【０４６６】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、コンピュータシステム（又はコンピュータシステムに関連付けられたユーザ）が第１のコンテンツ（例えば、図６ＡＱの６０００Ｂ）の資格があるという判定に従って（及び、任意選択的に、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーションを受信したことに応じて）、第１のコンテンツに関連付けられた第１のアプリケーションを使用して第１のコンテンツを出力する（例えば、コンピュータシステムは、第１のコンテンツにアクセスするために必要なアカウント及び／又はサブスクリプションにアクセスする）。いくつかの実施形態では、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーションを受信したことに応じて、コンピュータシステム（又はコンピュータシステムに関連付けられたユーザ）が第１のコンテンツに対する資格を与えられていない（例えば、コンピュータシステムが、第１のコンテンツにアクセスするために必要とされるアカウント及び／又は有効なサブスクリプションへのアクセスを有していない、及び／又はユーザがアカウントにサインインしていない）という判定に従って、コンピュータシステムは、資格要件通知（例えば、６４０６及び／又は６４０８）（例えば、第１のコンテンツにアクセスするために必要とされるアプリケーション及び／又はサブスクリプションの説明を含むグラフィカルオブジェクト（例えば、アイコン、ボタン、及び／又はアフォーダンス））を出力する。資格要件通知を出力することは、コンピュータシステムが現在第１のコンテンツを出力する資格がないというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４６７】
いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、１つ以上の入力デバイスを介して、資格要件通知（例えば、６４０６及び／又は６４０８）の選択に対応する入力（例えば、６４１０）を検出する。いくつかの実施形態では、資格要件通知の選択に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、選択されると、第１のコンテンツへのアクセスを可能にする資格（例えば、アプリケーション、サブスクリプション、及び／又は購入若しくはレンタルを介した第１のコンテンツへのアクセス）を取得（例えば、購入、レンタル、及び／又はダウンロード）するためのプロセス（例えば、図６ＣＥ－６ＣＧに示されるような）を開始する、選択可能な資格取得オプション（例えば、６４０８又は６４１４）（例えば、アイコン、ボタン、及び／又はアフォーダンス）を表示する。資格要件通知の選択に対応する入力を検出したことに応じて選択可能な資格取得オプションを表示することは、入力が検出されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく第１のコンテンツへのアクセスを可能にする資格を取得するための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４６８】
いくつかの実施形態では、資格を取得するためのプロセスは、ユーザが資格を選択支払い情報を入力し、無料トライアルを開始し、及び／又は資格の購入を完了する能力を提供するウェブサイト又はアプリケーションを表示することを含む。

【０４６９】
いくつかの実施形態では、第１の資格を使用して共有コンテンツセッションのために第１のコンテンツが選択されたという判定に従って、資格取得オプション（例えば、６４０８又は６４１４）は、選択されると、第１の資格を取得するためのプロセスを開始する。いくつかの実施形態では、第１の資格とは異なる第２の資格を使用して共有コンテンツセッションのために第１のコンテンツが選択されたという判定に従って、資格取得オプション（例えば、６４０８又は６４１４）は、選択されると、第２の資格を取得するためのプロセスを開始する。いくつかの実施形態では、資格取得オプションを介して取得された特定の権利は、共有コンテンツセッションにおいて第１のコンテンツの再生を開始するためにどの権利が使用されるかに基づいて判定される。例えば、第１の資格が第１のコンテンツの再生を開始するために使用される場合、資格取得オプションは、第１の資格を取得するために選択可能であり、第２の資格が第１のコンテンツの再生を開始するために使用される場合、資格取得オプションは、第２の資格を取得するために選択可能である。

【０４７０】
いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、資格の取得（例えば、購入）をもたらす１つ以上の入力（例えば、６４１０、６４１６、６４２２、及び／又は６４２６）のセットを検出し、１つ以上の入力は、資格取得オプション（例えば、６４０８又は６４１４）の選択に対応する入力を含む。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、資格のコスト（例えば、購入価格）、資格の持続期間、ユーザ同意、及び／又は販売促進コンテンツなど、資格の取得に関連する情報を表示する。いくつかの実施形態では、１つ以上の入力のセットは、購入の開始、ユーザのアイデンティティの検証（例えば、バイオメトリック検証、ユーザ識別、パスコード、及び／若しくはパスワードを使用して）、並びに／又はボタン（例えば、２０４及び／若しくは２０６）及び／若しくは入力機構（例えば、５０６及び／若しくは５０８）などのハードウェア入力要素の起動に対応する入力を含む。いくつかの実施形態では、資格の取得をもたらす１つ以上の入力のセットを検

出したことに応じて、コンピュータシステムは、共有コンテンツセッションに関する第１のコンテンツのステータス（例えば、時間２：３５）に従って、第１のコンテンツを出力する（例えば、図６ＣＨの表示６１５０Ｂ）（例えば、共有コンテンツセッションに接続された外部コンピュータシステムが第１のコンテンツを再生している第１のコンテンツ内のポジション又は時間に第１のコンテンツの再生を開始する、及び／又は共有コンテンツセッションにおける再生のステータス又は進行に基づいて第１のコンテンツの再生を開始する）。

【０４７１】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーションを受信したことに応じて、かつコンピュータシステムが外部コンピュータシステムにおいて共有コンテンツセッションのために第１のコンテンツを選択するために使用された資格を有していないという判定に従って、コンピュータシステムは、第１のコンテンツ（例えば、図６ＣＣの６０００Ｂ）の出力を取り止める。

【０４７２】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションの参加者が、第１のコンテンツの共有を開始したユーザが共有コンテンツセッションのための第１のコンテンツを選択するために使用した資格と一致する資格を有しない場合、第１のコンテンツは、その参加者のために再生されない。

【０４７３】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツを出力することは、第５のユーザインタフェースが第１の表示状態（例えば、サイズ、ロケーション、最小化、最大化、ドッキング、拡張表示状態、及び／又はフルスクリーン）にある間に、第５のユーザインタフェース（例えば、第２のユーザインタフェース、アプリケーションウィンドウ、及び／又はＰｉＰウィンドウ）において第１のコンテンツを出力することを含む。いくつかの実施形態では、第５のユーザインタフェースが第１の表示状態にある間に、コンピュータシステムは、第５のユーザインタフェースの表示状態を変更する要求（例えば、６０８２、６１０４、６２３４、６２３６、６２４２、６３４２、又は６３４６）を検出する。いくつかの実施形態では、第５のユーザインタフェースの表示状態を変更する要求を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、第５のユーザインタフェースの表示状態を変更する要求に従って、第５のユーザインタフェースの表示状態を第１の表示状態とは異なる第２の表示状態に変更する（例えば、第５のユーザインタフェースのサイズ及び／又はロケーションを変更する）。いくつかの実施形態では、第５のユーザインタフェースが第２の表示状態にある間、コンピュータシステムは、第１のコンテンツと異なる第２のコンテンツが、第２の外部コンピュータシステムにおいて共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーション（例えば、データ）を受信する。いくつかの実施形態では、第２のコンテンツが共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーションを受信したことに応じて、コンピュータシステムは、第２のコンテンツを第２の表示状態で出力する（例えば、第５のユーザインタフェース内の表示されたコンテンツを第２のコンテンツと置き換え、第５のユーザインタフェースの表示を中止し、第５のユーザインタフェースと同じサイズ及び／又はロケーションを有する第６のユーザインタフェース内に第２のコンテンツを表示する）。第２のコンテンツを第２の表示状態で出力することは、ユーザによって以前に選択されたロケーションにコンテンツを自動的に表示することによって、表示ロケーションについてユーザを促す必要なく、又はユーザがコンテンツをそのロケーションに移動させる必要なく、コンピュータシステムにおける入力を低減する。計算作業負荷を低減することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４７４】
いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、第１の通知基準（例えば、アクションは、他の基準が満たされない限り、通知が表示されるアクションのタイプである）を満たす第１のイベント（例えば、ユーザが共有コンテンツセッションに参加した、参加者が共有コンテンツセッションから離れた、及び／又はユーザが共有コンテンツセッションにおけるコンテンツの出力の変更（例えば、再生、一時停止、停止、早送り、巻き戻し、スキップトラック、及び／又はコンテンツの変更））が共有コンテンツセッションで発生した（例えば、参加者が図６Ｒの共有コンテンツセッションから離れる）というインジケーション（例えば、データ）を受信する。いくつかの実施形態では、第１の通知基準を満たす第１のイベントが共有コンテンツセッションにおいて発生したというインジケーションを受信した後、コンピュータシステムは、第１の通知基準を満たす第２のイベントが共有コンテンツセッションにおいて発生したというインジケーション（例えば、データ）を受信する（例えば、６０００Ａは、図６Ｒにおいてマイクロフォンがミュートされている間にオーディオ「ワオ！（Ｗｏｗ！）」を検出する）。いくつかの実施形態では、第１の通知基準を満たす第２のイベントが共有コンテンツセッションにおいて発生したというインジケーションを受信した後（例えば、それに応じて）、第１のイベントの通知が出力される前に第２のイベントが発生したというインジケーションが受信された場合に満たされる基準を含む通知抑制基準（例えば、第１のイベントの通知が出力される前に第２のイベントのインジケーションが受信される、第１のイベントのインジケーションを受信する所定の時間量内に第２のイベントのインジケーションが受信される、及び／又は第１のイベントよりも高い通知優先度を有すると第２のイベントが判定される、又はそれらの任意の組み合わせ）が満たされるという判定に従って、コンピュータシステムは、第１のイベントの通知（例えば、６０８６）を出力することなく第２のイベントの通知（例えば、６０９８）を出力し（例えば、第１のアクションの通知を出力しない、及び／又は第１のアクションの通知を抑制する）、通知抑制基準が満たされていないという判定に従って、コンピュータシステムは、第１のイベントの通知を出力し、第２のイベントの通知を出力する。通知抑制基準が満たされるか否かの判定に従って、第１のイベントの通知と共に、又は第１のイベントの通知なしで第２のイベントの通知を出力することは、通知抑制基準が満たされる場合（例えば、第１の通知が表示される前に無関係になる場合）、第１のイベントの通知の表示を排除することによって、コンピュータシステムの計算作業負荷を低減し、ユーザフィードバックを改善する。コンピュータシステムの計算作業負荷を低減し、改善されたフィードバックを提供することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。
【０４７５】
いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、第２の通知基準（例えば、アクションは、他の基準が満たされない限り、通知が表示されるべきイベントのタイプである）を満たす第３のイベント（例えば、ユーザが共有コンテンツセッションに参加した、参加者が共有コンテンツセッションを離れた）が共有コンテンツセッションにおいて発生したというインジケーションを受信する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、（例えば、通知基準を満たす第３のイベントが共有コンテンツセッションにおいて発生したというインジケーションを受信した後に）第２の通知基準を満たす第４のイベントが共有コンテンツセッションにおいて発生したというインジケーションを受信する。いくつかの実施形態では、第２の通知基準を満たす第４のイベントが共有コンテンツセッションにおいて発生したというインジケーションを受信した後（例えば、それに応じて）、第３のイベント及び第４のイベントが同じタイプのイベントであると判定された場合に満たされる基準を含む通知集約基準（例えば、第３のイベントの通知が出力される前に第４のイベントのインジケーションが受信され、第３のイベントのインジケーションを受信する所

定の時間量内に第４のイベントのインジケーションが受信され、第３のイベントが第４のイベントと同じタイプのイベント（例えば、共有コンテンツセッションへの参加、共有コンテンツセッションからの離脱、及び／又は共有コンテンツセッションに関する接続状態の変更）それらの任意の組み合わせ）であると判定された場合に満たされる基準を含む通知集約基準）が満たされると、コンピュータシステムは、第１の通知（例えば、図６Ｇの６０２８）（例えば、組み合わされた又は集約された通知、第３のイベント及び第４のイベントに関する情報を含む単一の通知、及び／又は第３のイベントの通知及び第４のイベントの別個の通知を出力しない）を出力し、通知集約基準が満たされないという判定に従って、コンピュータシステムは、第１の通知とは異なる第２の通知（例えば、図６Ｆの６０２８）（例えば、第３のアクションの通知）を出力し、第１の通知及び第２の通知とは異なる第３の通知（例えば、６０８６）（例えば、第４のアクションの通知、別個の通知）を出力する。通知集約基準が満たされるという判定に従って第１の通知を出力し、通知集約基準が満たされないという判定に従って第２の通知及び第３の通知を出力することは、通知を集約することによって、コンピュータシステムの計算作業負荷を低減し、ユーザフィードバックを改善し、それによって、通知集約基準が満たされるとき（例えば、第３のイベント及び第４のイベントが同じタイプのイベントであるとき）の通知の過剰な表示をなくす。コンピュータシステムの計算作業負荷を低減し、改善されたフィードバックを提供することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４７６】

いくつかの実施形態において、コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介した第１のコンテンツの出力を中止する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、例えば、コンピュータシステムによって出力されるように選択されるが、共有コンテンツセッションのために選択されないコンテンツ（例えば、ローカルコンピュータシステムによってのみ表示されるプライベート及び／又は非共有コンテンツ）等の共有コンテンツセッション内のコンテンツとは異なる選択されたコンテンツを出力する要求に応じて、第１のコンテンツの出力を中止する。いくつかの実施形態では、選択されたコンテンツを出力する要求は、選択されたコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する要求を含まない。いくつかの実施形態では、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して第１のコンテンツの出力を中止した後、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションにある間（例えば、コンピュータシステムが第１のコンテンツの再生を中止したが、第１のコンテンツは共有コンテンツセッションにおいて依然として共有されている）、共有コンテンツリマインダ基準が満たされた（例えば、コンピュータシステムによって出力のために選択されたが共有コンテンツセッションのために選択されなかったコンテンツ（例えば、プライベートコンテンツ）の出力が終了した、及び／又はコンピュータシステムに第１のコンテンツの出力を中止させた条件又はイベントが終了した）という判定に従って（例えば、それに応じて）、コンピュータシステムは、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションにあること（例えば、第１のコンテンツの出力が共有コンテンツセッションを介して利用可能であること）を示す共有コンテンツリマインダ通知（例えば、６０１５Ａ－１、６３１２、及び／又は６３１４）を出力する。共有コンテンツリマインダ基準が満たされるという判定に従って共有コンテンツリマインダ通知を出力することは、第１のコンテンツが共有コンテンツセッション内にあることを示すフィードバックを提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることに

よって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４７７】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツリマインダ基準が満たされないという判定に従って、コンピュータシステムは、第１のコンテンツが共有コンテンツセッション内にあるという共有コンテンツリマインダ通知の出力を取り止める（例えば、コンピュータシステムは、共有コンテンツリマインダ基準が満たされるまで共有コンテンツリマインダ通知の出力を待つ）。

【０４７８】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、第１の通知の選択に対応する第３の入力を検出する。いくつかの実施形態では、第１の通知の選択に対応する第３の入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報（例えば、６０１５Ａ－１、６０１５Ａ－２、６０１５Ａ－３、６０１５Ｂ－１、６０１５Ｂ－２、及び／又は６０１５Ｂ－３）、及び／又は選択されると、コンピュータシステムに共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプション（例えば、６０１５Ａ－１、６０１５Ａ－４、６０１５Ａ－５、６０１５Ａ－６、６０１５Ａ－７、６０１５Ａ－８、６０１５Ｂ－１、６０１５Ｂ－４、６０１５Ｂ－５、６０１５Ｂ－６、６０１５Ｂ－７、及び／又は６０１５Ｂ－８）を含む第３の共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ又は６０１５Ｂ）を表示する。いくつかの実施形態では、第３の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示している間に、コンピュータシステムは、第３の通知基準（例えば、イベントは、他の基準が満たされない限り、通知が表示されるべきイベントのタイプである）を満たす第５のイベント（例えば、ユーザが共有コンテンツセッションに参加した、参加者が共有コンテンツセッションを離れた）が共有コンテンツセッションにおいて発生したというインジケーションを受信し、第５のイベントが発生したというインジケーションを受信したことに応じて、第５のイベントがイベント通知基準を満たすという判定（例えば、第５のイベントは、優先度閾値を満たす優先度を有すると判定され、異なるイベントは、イベントの通知を出力することに関して異なる優先度を有する）に従って、第５のイベントに関する情報を含む第４の通知を出力し、第５のイベントがアクション通知基準を満たさないという判定に従って、第５のイベントに関する情報を含む第４の通知の出力を取り止める。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、第３の共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、第３の共有コンテンツセッションオブジェクトが所定の時間量（例えば、１秒、２秒、３秒、４秒、５秒）にわたって表示されたという判定に従って（例えば、それに応じて）、第３の共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止する（例えば、第３の共有コンテンツセッションオブジェクトは、ユーザによって対話されることなく所定の時間量にわたって表示された後、（例えば、自動的に、ユーザ入力なしに）消去される）。いくつかの実施形態では、第３の共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止した後、コンピュータシステムは、第５の通知を出力し、第５の通知は、第３の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示している間に発生したイベントに関する情報を含む。第３の共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止した後に第５の通知を出力することは、第３の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示している間に発生したイベントに関する情報を表示することによってフィードバックを提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４７９】

いくつかの実施形態では、第３の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示してい

る間に発生した第１のアクションが、第３の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示している間に発生した第２のアクションよりも高い通知優先度を有するという判定に従って、第５の通知は、第３の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示している間に発生した第１のアクションについての情報を含み、第３の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示している間に発生した第２のアクションについての情報を含まない。第３の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示している間に発生した第２のアクションが、第３の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示している間に発生した第１のアクションよりも高い通知優先度を有するという判定に従って、第５の通知は、第３の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示している間に発生した第１のアクションについての情報を含まず、第３の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示している間に発生した第２のアクションについての情報を含む（例えば、第３の共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止した後、コンピュータシステムは、第３の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示している間に発生したアクションに対して最も高い優先度を有する第３の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示している間に発生したアクションに対応する情報を有する通知を表示する）。

【０４８０】

いくつかの実施形態では、第１の通知は、コンピュータシステム上のアプリケーション（例えば、アプリケーションの特定の部分、プレイリストユーザインタフェース、及び／又はアプリケーション内のコンテンツの特定の部分）に関連付けられたリンクを含み、リンクは、外部コンピュータシステムによって提供される（例えば、通知の選択は、コンピュータシステムにアプリケーションの一部を出力又はナビゲートさせる）。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、リンクの選択に対応する入力を受信する。いくつかの実施形態では、リンクの選択に対応する入力を受信したことに応じてリンクがアプリケーションの第１の部分（例えば、アプリケーションの第１の表示されたコンテンツ）に対応するという判定に従って、コンピュータシステムが、アプリケーションの第１の部分を表示し（例えば、アプリケーションの第１の部分にナビゲートする）、リンクがアプリケーションの第１の部分とは異なるアプリケーションの第２の部分（例えば、アプリケーションの第２の表示されたコンテンツ）に対応するという判定に従って、コンピュータシステムは、アプリケーションの第２の部分を表示する（例えば、アプリケーションの第２の部分にナビゲートする）。リンクがアプリケーションの第１の部分に対応するという判定に従ってアプリケーションの第１の部分を表示し、リンクがアプリケーションの第２の部分に対応するという判定に従ってアプリケーションの第２の部分を表示することは、コンピュータシステム上のアプリケーションの異なる部分にナビゲートするために追加のユーザ入力を必要とせずにアプリケーションの異なる部分にナビゲートするように選択され得るリンクを提供することによって、コンピュータシステムにおける入力を低減する。計算作業負荷を低減することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４８１】

いくつかの実施形態では、（例えば、その判定に従って）共有コンテンツセッションが画面共有コンテンツ（例えば、図６ＤＣ～図６ＤＥに示されるような）（例えば、共有コンテンツセッションに接続されたコンピュータシステムによって表示されている画面及び／又はアプリケーションインタフェース）を含む間、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ａ）を介して、画面共有コンテンツを共有コンテンツセッションに追加した（例えば、画面共有コンテンツを共有している）共有コンテンツセッションの参加者の視覚的インジケーション（例えば、６５６８又は６２３５）を表示する。画面共有コンテンツを共有コンテンツセッションに追加

した参加者の視覚的インジケーションを自動的に、迅速に、かつ効率的に表示することは、文脈的に関連する情報をユーザに提供し、これは、改善された視覚フィードバックをユーザに提供する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、画面共有コンテンツに対応する参加者の視覚的インジケーションを、画面共有コンテンツを表示するユーザインタフェース（例えば、ウィンドウ、ＰｉＰ、拡張された（例えば、フルスクリーン）状態にあるユーザインタフェース）内に表示する。いくつかの実施形態では、画面共有コンテンツを追加した参加者の視覚的インジケーションは、画面共有コンテンツを共有コンテンツセッションに追加した参加者の変化に応じて（例えば、異なる参加者が異なるコンテンツを共有コンテンツセッションに追加した場合）、変更（例えば、更新及び／又は置換）される。いくつかの実施形態では、参加者が共有コンテンツセッションから画面共有コンテンツを削除したことに応じて、コンピュータシステムは、参加者の視覚的インジケーションを表示するのを止める（例えば、削除する）。

【０４８２】

方法８００に関して上述されたプロセス（例えば、図８）の詳細はまた、前述及び／又は後述の方法にも類似の様式で適用可能であることに留意されたい。例えば、方法７００、９００、１０００、１１００、１２００、１３００、１５００、１６００、１７００、１８００、及び／又は２０００は、任意選択的に、方法８００を参照して上述した様々な方法の特性のうちの１つ以上を含む。簡潔にするために、これらの詳細は繰り返されていない。

【０４８３】

図９は、いくつかの実施形態による、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ及び／又は６０００Ｂ）を使用して、コンテンツを共有コンテンツセッションに追加するための方法を示すフロー図である。方法９００は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ａ、６００１Ｂ、６００７Ａ、及び／又は６００７Ｂ）（例えば、ディスプレイコントローラ、タッチ感知ディスプレイシステム、スピーカ、骨伝導オーディオ出力デバイス、触知出力生成器、プロジェクタ、及び／又はホログラフィックディスプレイ）及び１つ以上の入力デバイス（例えば、６００１Ａ、６００２Ａ、６００３Ａ、６００１Ｂ、６００２Ｂ、及び／又は６００３Ｂ）（例えば、タッチ感知面、キーボード、マウス、トラックパッド、ジェスチャを検出するための１つ以上の光学センサ、ホバー入力を検出するための１つ以上の容量センサ、及び／又は加速度計／ジャイロスコープ／慣性測定ユニット）と通信するコンピュータシステム（例えば、６０００Ａ及び／又は６０００Ｂ）（例えば、スマートフォン、タブレット、デスクトップ又はラップトップコンピュータ）において実行される。方法９００のいくつかの動作は、任意選択的に組み合わされ、いくつかの動作の順序は、任意選択的に変更され、いくつかの動作は、任意選択的に省略される。

【０４８４】

後述するように、方法９００は、共有コンテンツセッションにコンテンツを追加するための直観的な方法を提供する。本方法は、共有コンテンツセッションにコンテンツを追加するためのユーザの認識的負担を軽減し、それによってより効率的なヒューマン－マシンインタフェースを作成する。バッテリ動作式コンピューティングデバイスの場合、ユーザが共有コンテンツセッションにコンテンツをより迅速かつより効率的に追加することを可能にすることは、電力を節約し、バッテリ充電間の時間を増加させる。

【０４８５】

コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、１つ以上の入力デバイス（例えば、６００１Ｂ、６００２Ｂ、及び／又は６００３Ｂ）を介して、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）と外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）（例えば、１つ以上の外部コンピュータシステム）との間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツ（例えば、コンピュータシステムに表示されるコンテンツ）（例えば、画面共有コンテンツ）を追加する要求に対応する入力（例えば、６０６４、６２１８、６２２４、６３３６、６３７６、又は６４４４）（例えば、画面共有アフォーダンスの選択、又は再生アフォーダンスの選択）を受信する（９０２）。

【０４８６】
入力の受信に応じて（９０４）、第１のコンテンツが第１のタイプのコンテンツ（例えば、６０６０、６０８８、又は６１０２）（例えば、個人情報を含むコンテンツ、コンピュータシステムから共有されるコンテンツ、及び／又は画面共有コンテンツ）であるという判定（９０６）に従って、かつ第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する前に、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されようとしているというアラート（例えば、６０６６）（例えば、可聴アラート及び／又は表示アラート）であって、アラートは、オプション（例えば、６０６６）（例えば、（例えば、オーディオ又はタッチ入力によって）選択可能なオプション）、及び／又は、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加される前に、第１のコンテンツの共有コンテンツセッションへの追加をキャンセルするための選択可能なグラフィカルオブジェクト（例えば、カウントダウンを含むアフォーダンス））を含む、アラートを出力する。第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加される前に、第１のコンテンツの共有コンテンツセッションへの追加をキャンセルするオプションを含む、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるというアラートを出力することは、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されているというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、入力が受信されるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、第１のコンテンツの共有コンテンツセッションへの追加をキャンセルするための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４８７】
第１のコンテンツが第１のタイプとは異なる第２のタイプのコンテンツ（例えば、個人情報を含まないコンテンツ、同期された出力のためのコンテンツ、及び／又はメディアコンテンツ）であるという判定（９０８）に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加される前に、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるというアラートを出力することなく、第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する（例えば、図６ＡＱ、図６ＢＯ、図６ＢＹ、又は図６ＣＬ）。

【０４８８】
いくつかの実施形態では、第１のタイプのコンテンツは、個人情報（例えば、ユーザの画面、ユーザの電子メールアドレス、ユーザからのメッセージ、ユーザの写真、及び／又はユーザの名前）を含み、第２のタイプのコンテンツは、個人情報を含まない。いくつかの実施形態において、第１のコンテンツは、第１のコンテンツが個人情報を含むという判定に従って、第１のタイプのコンテンツであると判定される。いくつかの実施形態において、第１のコンテンツは、第１のコンテンツが個人情報を含まないという判定に従って、第２のタイプのコンテンツである（例えば、第１のタイプのコンテンツではない）と判定される。

【０４８９】
いくつかの実施形態では、第１のタイプのコンテンツは、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ又は６０００Ｂ）から共有されるコンテンツ（例えば、６０６０、６０８８、又は６１０２）を含み（例えば、コンピュータシステムは、コンテンツの実際のオーディオ及び／又は画像（例えば、ビデオ）データを共有（例えば、送信）し、画面共有コンテンツではない）、第２のタイプのコンテンツは、コンピュータシステム（例えば、６

０００Ａ又は６０００Ｂ）と外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ又は６０００Ａ）との間で同期されるコンテンツ（例えば、６１３８又は６４４６）を含み（例えば、画面共有コンテンツではない）、第２のタイプのコンテンツは、コンピュータシステムから共有されない（例えば、コンピュータシステムは、コンテンツの実際のオーディオ及び／又は画像（例えば、ビデオ）データを共有（例えば、送信）せず、コンピュータシステムは、コンテンツ（実際のコンテンツではない）及び／又はデータの表現を共有して、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の同期出力を容易にすることができる）。

【０４９０】

いくつかの実施形態では、第１のタイプのコンテンツは、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）の画面上に表示されるコンテンツ（例えば、６０６０、６０８８、又は６１０２）のグラフィカル表現（例えば、６０７０）（例えば、画面共有コンテンツ）を含み（例えば、であり）、第２のタイプのコンテンツは、メディアコンテンツ（例えば、６１３８又は６４４６）を含む（例えば、であり）（任意選択的に、コンピュータシステムの画面を含まず、及び／又はコンピュータシステムとは異なるコンテンツサーバによって提供される）。

【０４９１】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されようとしているというアラートは、コンテンツが共有コンテンツセッションにおいて共有されるまでの時間量を示すために複数の状態を経て進むカウントダウンインジケータ（例えば、６０６６）（例えば、表示された数値カウントダウン（例えば、「５、４、３、２、１」又は「３、２、１」））を含む。コンテンツが共有コンテンツセッションにおいて共有されるまでの時間量を示すために複数の状態を通じて進行するカウントダウンインジケータを有するアラートを出力することは、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されているときのタイミングのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４９２】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）と外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）との間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に対応する入力は、共有開始オプション（例えば、６０１５Ａ－８又は６０１５Ｂ－８）（例えば、アフォーダンス、アイコン、ボタン）の選択を含む。いくつかの実施形態では、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されようとしているというアラートを出力することは、共有開始オプションの出力を中止することと、カウントダウンインジケータ（例えば、図６Ｎ及び図６Ｏ）を表示すること（例えば、共有開始オプションをカウントダウンインジケータで置き換えること、カウントダウンインジケータを共有開始オプションの以前のロケーションに表示すること）とを含む。共有インジケーションオプションの出力を中止し、カウントダウンインジケータを表示することは、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されているタイミングに関するフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、入力が受信されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく共有コンテンツセッションへの第１のコンテンツの追加をキャンセルするための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユー

ザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４９３】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加される前に、コンピュータシステムが、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるというアラートを出力せずに、第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加することは、コンピュータシステムが、カウントダウンインジケータを出力せずに（例えば、６０６６を表示せずに）、第１のコンテンツ（例えば、６１３８又は６４４６）を共有コンテンツセッションに追加することを含む。

【０４９４】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ又は６０００Ｂ）は、（例えば、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に対応する入力を受信する前及び／又は受信している間に）第１のコンテンツにナビゲートするための選択可能なナビゲーションオプション（例えば、６２７２、６３１４、又は６３１６）を表示する（例えば、第１のコンテンツにナビゲートするためのオプションを選択する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、第１のコンテンツを出力する（例えば、第１のコンテンツを表示し、第１のコンテンツ（又は第１のコンテンツを含むウィンドウ若しくはアプリケーション）を開く、及び／又は、第１のコンテンツ（又は第１のコンテンツを含むウィンドウ）を前景にする））。第１のコンテンツにナビゲートするための選択可能なナビゲーションオプションを表示することは、入力が受信されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなくコンテンツを表示するための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４９５】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、（例えば、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に対応する入力を受信する前及び／又は受信している間に）共有コンテンツセッションから離脱する（例えば、終了する、切断する、及び／又は参加を中止する）ための選択可能な離脱オプション（例えば、６０１５Ａ－９）を表示する（例えば、共有コンテンツセッションから離脱するための離脱オプションを選択する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、共有コンテンツセッションから離脱する）。共有コンテンツセッションを終了するための選択可能なオプションを表示することは、入力が受信されるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッションを終了するための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４９６】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、共有コンテンツセッションへの接続（例えば、参加又は開始）を開始し、共有コンテンツセッションへの接続を開始することは、１つ以上の入力デバイス（例えば、６００１Ｂ、６００２Ｂ、及び／又は６００３Ｂ）（例えば、マイクロフォン）によって検出されたオーディオをコンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに追加するオーディオチャネルを（例えば、更なる入力なしに自動的に）開くことを含む（例えば、６０１５Ａ－６は、図６Ｃで強調されている）（例えば、コンピュータシステムは、コンピュータシステムが共有コンテンツセッションに接続（例えば、開始及び／又は参加）するとき、デフォルトでオーディオチャネルを開く）。共有コンテンツセッションへの接続を開始するときに、１つ以上の入力デバイスによって検出されたオーディオを共有コンテンツセッションに追加するオーディオチャネルを開くことは、オーディオチャネルを開くための入力の数を減らすことによって、コンピュータシステムにおける入力の数を減らす。コンピュータシステムでの入力の数を減らすことにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０４９７】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）がリアルタイム通信セッション（例えば、６１７０Ａ又は６１７０Ｂ）（例えば、通話、ビデオ通信セッション）に接続されている間に、コンテンツを共有コンテンツセッションに追加するための選択可能な共有オプション（例えば、６０１５Ａ－８、６０１５Ｂ－８、６１８０Ａ－１、又は６１８０Ｂ－１）（例えば、選択されると、コンテンツを共有コンテンツセッションに追加するためのプロセスを開始するアイコン、ボタン、及び／又はアフォーダンス）を表示する。コンピュータシステムがリアルタイム通信セッションに接続されている間に、共有コンテンツセッションにコンテンツを追加するための選択可能な共有オプションを表示することは、入力が受信されるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッションにコンテンツを追加するための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、共有オプションの選択を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、コンテンツを共有コンテンツセッションに（例えば、更なるユーザ入力なしに自動的に）追加し、及び／又は共有コンテンツセッションに追加するコンテンツオプションを提供するインタフェースを表示する。

【０４９８】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が第１のタイプのコンテンツ（例えば、６０６０、６０８８、又は６１０２）を共有コンテンツセッションと共有している（例えば、画面共有）という判定に従って（及び、任意選択で、共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５）が表示されていない（例えば、最小化又は非表示である）という判定に従って）、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が第１のタイプのコンテンツを共有コンテンツセッションと共有していることを示す第１の共有コンテンツセッションインジケータ（例えば、６０２１Ｂ）（例えば、永続的インジケータ）を（例えば、ディ

スプレイの隅、ディスプレイの左上隅に）表示する。第１の共有コンテンツセッションインジケータを表示することは、コンピュータシステムが第１のタイプのコンテンツを共有コンテンツセッションと共有しているというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報及び／又は共有コンテンツセッションに関連付けられた機能を管理及び／又は実行するための選択可能なオプションを含む共有コンテンツセッションオブジェクトを選択的に表示及び／又は隠す（例えば、最小化する、表示を中止する、バックグラウンドで出力する）ことができる。

【０４９９】

いくつかの実施形態では、第１の共有コンテンツセッションインジケータ（例えば、６０２１Ｂ）は、第１のロケーションにおいて出力される。いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が共有コンテンツセッションに接続されており、第１のタイプのコンテンツを共有コンテンツセッションと共有していないという判定に従って（及び、任意選択で、共有コンテンツセッションオブジェクトが表示されていない（例えば、最小化又は非表示である）という判定に従って）、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、第１のロケーションに、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が共有コンテンツセッションに接続されている（例えば、第１のタイプのコンテンツを共有していない）ことを示す、第１の共有コンテンツセッションインジケータとは異なる第２の共有コンテンツセッションインジケータ（例えば、６０２０Ａ又は６０２０Ｂ）（例えば、永続的インジケータ）を表示する（例えば、第２の共有コンテンツセッションインジケータは、第１の共有コンテンツセッションインジケータとは異なる外観、色、形状、及び／又はアイコンを有する）。コンピュータシステムが共有コンテンツセッションに接続されており、第１のタイプのコンテンツを共有コンテンツセッションと共有していないという判定に従って、第１のロケーションにおいて、第２の共有コンテンツセッションインジケータを表示することは、コンピュータシステムが共有コンテンツセッションに接続されているというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５００】

いくつかの実施形態では、第１の共有コンテンツセッションインジケータ（例えば、６０２１Ｂ）は、第１の外観（例えば、色、アイコン、形状、及び／又はテキスト）を有し、第２の共有コンテンツセッションインジケータ（例えば、６０２０Ａ又は６０２０Ｂ）は、第１の外観とは異なる第２の外観を有する。第１の外観を有する第１の共有コンテンツセッションインジケータと、第１の外観とは異なる第２の外観を有する第２の共有コンテンツインジケータとを表示することは、共有コンテンツセッションにおいて共有されているコンテンツのタイプに関するフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コン

ピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５０１】

いくつかの実施形態では、第１の共有コンテンツセッションインジケータ（例えば、６０２１Ｂ）の第１の外観は、第１の色（例えば、第１の外観は、第２の色（例えば、青色又は黄色）を含まない、赤色）を含み、第２の共有コンテンツセッションインジケータ（例えば、６０２０Ａ又は６０２０Ｂ）の第２の外観は、第１の色と異なる第２の色（例えば、第２の外観は、第１の色を含まない、青色又は黄色）を含む。第１の色を有する第１の共有コンテンツセッションインジケータ及び第１の色とは異なる第２の色を有する第２の共有コンテンツインジケータを表示することは、共有コンテンツセッションにおいて共有されているコンテンツのタイプについてのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５０２】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、第１の共有コンテンツセッションインジケータの選択に対応する入力（例えば、６０３２又は６０６２）を検出する。第１の共有コンテンツセッションインジケータの選択に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報（例えば、６０１５Ａ－１、６０１５Ｂ－１、６０１５Ａ－２、及び／又は６０１５Ａ－３）（例えば、参加者名、グループ名、参加者数、参加者ステータス、及び／又は共有コンテンツセッション内のコンテンツ）及び／又は１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプション（例えば、６０１５Ａ－１、６０１５Ｂ－１、６０１５Ａ－４、６０１５Ｂ－４、６０１５Ａ－５、６０１５Ｂ－５、６０１５Ａ－６、６０１５Ｂ－６、６０１５Ａ－７、６０１５Ｂ－７、６０１５Ａ－８、６０１５Ｂ－８、６０１５Ａ－９、及び／又は６０１５Ｂ－９）を含む共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ又は６０１５Ｂ）を表示し、選択されると、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行する（例えば、コンテンツ（例えば、オーディオ／ビデオコンテンツ及び／又は画面共有コンテンツ）を共有コンテンツセッションに追加し、オーディオ（例えば、マイクロフォン）をオン／オフし、ビデオ（例えば、カメラ）をオン／オフし、共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザとのメッセージ会話を開始し、及び／又は共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザとのリアルタイム（例えば、オーディオ及び／又はビデオ）通信セッションを開始する）。第１の共有コンテンツセッションインジケータの選択に対応する入力を検出したことに応じて、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を含む共有コンテンツセッションオブジェクト、及び／又は選択されたときにコンピュータシステムに共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプションを表示することは、入力が受信されるまでユーザインタフェースを追加の表示された制御で雑然とさせることなく共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行するための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５０３】
いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報（例えば、６０１５Ａ－１、６０１５Ｂ－１、６０１５Ａ－２、及び／又は６０１５Ａ－３）を含む共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ又は６０１５Ｂ）、及び／又は、選択されると、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）に共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプション（例えば、６０１５Ａ－１、６０１５Ｂ－１、６０１５Ａ－４、６０１５Ｂ－４、６０１５Ａ－５、６０１５Ｂ－５、６０１５Ａ－６、６０１５Ｂ－６、６０１５Ａ－７、６０１５Ｂ－７、６０１５Ａ－８、６０１５Ｂ－８、６０１５Ａ－９、及び／又は６０１５Ｂ－９）を表示する。共有コンテンツセッションオブジェクトを出力している間、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）のオペレーティングシステムによって提供されるユーザインタフェース（例えば、６０１８又は６０８８）（例えば、ホーム画面、それぞれのアプリケーションに対応するユーザインタフェースオブジェクトを含むユーザインタフェース（例えば、ユーザインタフェース４００）であり、個別のアプリケーションに対応するユーザインタフェースオブジェクトがアクティブ化されると、コンピュータシステムは、アクティブ化されたユーザインタフェースオブジェクトに対応する個別のアプリケーションを表示する）を出力する要求に対応する入力（例えば、６０１４、６０７８、６１８８、又は６２６８）（例えば、ホームボタンの押下、（例えば、ディスプレイの下部のロケーションからの）スワイプアップジェスチャ、ホームインタフェースを表示する要求）を検出する。コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）のオペレーティングシステムによって提供されるユーザインタフェースを出力する要求に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、共有コンテンツセッションオブジェクトの出力（例えば、最小化、隠蔽）を中止する（例えば、コンピュータシステムのオペレーティングシステムによって提供されるユーザインタフェースを出力し、任意選択的に、第１又は第２の共有コンテンツセッションインジケータを表示する）。

【０５０４】
いくつかの実施形態では（例えば、コンピュータシステムが共有コンテンツセッションに接続されている間）、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報（例えば、６０１５Ａ－１、６０１５Ｂ－１、６０１５Ａ－２、及び／又は６０１５Ａ－３）（例えば、選択されると、コンピュータシステムに、共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる、１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプション）を含む共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ又は６０１５Ｂ）を表示する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報は、共有コンテンツセッション内のコンテンツ（例えば、コンピュータシステムによって共有されているコンテンツ及び／又は共有コンテンツセッションに接続された外部コンピュータシステムによって共有されているコンテンツ）に基づくコンテンツインジケータ（例えば、図６Ｐ、６Ｑ、６ＡＳ、及び６ＡＷの６０１５Ａ－１又は６０１５Ｂ－１）（例えば、グラフィカルインジケータ）を含む。共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を含む共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することで、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報は、共有コンテンツセッションにおけるコンテンツに基づくコンテンツインジケータを含み、共有コンテンツセッションにおいて共有されているコンテンツに関するフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつ

かの実施形態では、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションにおいて共有されているという判定に従って、共有コンテンツセッションオブジェクトは、（例えば、第１の外観を有する）第１のコンテンツインジケータを含む。第１のコンテンツとは異なる第２のコンテンツが共有コンテンツセッションにおいて共有されているという判定に従って、共有コンテンツセッションオブジェクトは、第１のコンテンツインジケータ（又は第１の外観とは異なる第２の外観を有する第１のコンテンツインジケータ）とは異なる第２のコンテンツインジケータを含む。

【０５０５】

いくつかの実施形態では（例えば、コンピュータシステムが共有コンテンツセッションに接続されている間）、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報（例えば、６０１５Ａ－１、６０１５Ｂ－１、６０１５Ａ－２、及び／又は６０１５Ａ－３）（例えば、選択されると、コンピュータシステムに、共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプション）を含む共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ又は６０１５Ｂ）を表示し、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報は、共有コンテンツセッションにコンテンツを追加した（例えば、共有している）参加者に基づく参加者インジケータ（例えば、図６Ｐ及び図６Ｑの６０１５Ａ－１又は６０１５Ｂ－１）（例えば、グラフィカルインジケーション）を含む（例えば、参加者インジケータは、参加者の名前、参加者の１つ以上のイニシャル、及び／又は参加者のアバター表現を含む）。共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を含む共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することで、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報は、共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを追加した参加者に基づく参加者インジケータを含み、誰が共有コンテンツセッションにコンテンツを追加しているかに関するフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、第１の参加者が共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを共有しているという判定に従って、共有コンテンツセッションオブジェクトは、（例えば、第１の参加者を示す第１の外観を有する）第１の参加者インジケータと、第１の参加者とは異なる第２の参加者が共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを共有しているという判定に従って、共有コンテンツセッションオブジェクトは、第１の参加者インジケータ（又は第１の外観とは異なる第２の外観を有する第１の参加者インジケータ）とは異なる（例えば、第２の参加者を示す）第２の参加者インジケータと、を含む。

【０５０６】

いくつかの実施形態（例えば、コンピュータシステムが共有コンテンツセッションに接続されている間、）では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、共有コンテンツセッション（例えば、選択されると、コンピュータシステムに共有コンテンツセッションと関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプション、及び任意選択的に、）に関連付けられた情報（例えば、６０１５Ａ－１、６０１５Ｂ－１、６０１５Ａ－２、及び／又は６０１５Ａ－３）を含む共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ又は６０１５Ｂ）を表示し、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報は、共有コンテンツセッション（例えば、アプリケーションインジケータは、共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを共有しているアプリケーションのアイコンを含む）内のコンテンツに関連付けられたアプリケーションに基づくアプリケーションインジケータ（例えば、６２１２）（例えば、グラフィカルインジケーション）を含む。共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッ

ションに関連付けられた情報が、共有コンテンツセッション内のコンテンツに関連付けられたアプリケーションに基づくアプリケーションインジケータを含み、共有コンテンツセッション内のコンテンツを共有するために使用されるアプリケーションに関するフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を含む共有コンテンツセッションオブジェクトを表示すること。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、アプリケーションインジケータ内のアプリケーションのアイコンは、共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザのグループの表現（例えば、アバター）上にオーバーレイされる。いくつかの実施形態では、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッション内のコンテンツに関連付けられているという判定に従って、共有コンテンツセッションオブジェクトは、（例えば、第１のアプリケーションを示す第１の外観を有する）第１のアプリケーションインジケータを含む。第１のアプリケーションとは異なる第２のアプリケーションが共有コンテンツセッション内のコンテンツに関連付けられているという判定に従って、共有コンテンツセッションオブジェクトは、第１のアプリケーションインジケータ（又は第１の外観とは異なる第２の外観を有する第１のアプリケーションインジケータ）とは異なる（例えば、第２のアプリケーションを示す）第２のアプリケーションインジケータを含む。

【０５０７】

いくつかの実施形態（例えば、コンピュータシステムが共有コンテンツセッションに接続されている間）では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、選択されると、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）に、共有コンテンツセッション（例えば、及び任意選択で、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報）に関連する個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプション（例えば、６０１５Ａ－１、６０１５Ｂ－１、６０１５Ａ－４、６０１５Ｂ－４、６０１５Ａ－５、６０１５Ｂ－５、６０１５Ａ－６、６０１５Ｂ－６、６０１５Ａ－７、６０１５Ｂ－７、６０１５Ａ－８、６０１５Ｂ－８、６０１５Ａ－９、及び／又は６０１５Ｂ－９）を含む共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ又は６０１５Ｂ）を表示し、１つ以上の共有コンテンツセッション機能オプションは、第１の共有コンテンツセッション機能オプション（例えば、６０１５Ａ－１又は６０１５Ｂ－１）を含む。コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、第１の共有コンテンツセッション機能オプションの選択に対応する入力（例えば、６０３６）を検出する。第１の共有コンテンツセッション機能オプションの選択に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、共有コンテンツセッションに関連付けられた１人以上のユーザの共有コンテンツセッションに関するステータス（例えば、６０４６）（例えば、アクティブ、非アクティブ、参加、非参加、共有、及び／又は非共有）を含むユーザステータスインタフェース（例えば、６０３８Ａ、６０４０Ａ、及び／又は６０４２Ａ）（例えば、又はユーザインタフェースオブジェクト、グループカード）を表示する。共有コンテンツセッションに関連共有コンテンツセッションに関連付けられた１人以上のユーザのステータスを含むユーザステータスインタフェースを表示することは、共有コンテンツセッションに関連付けられた１人以上のユーザのステータスについてのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５０８】
いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、メッセージングアプリケーションのユーザインタフェース（例えば、６００４Ａ又は６００４Ｂ）を表示する。いくつかの実施形態では、メッセージングアプリケーションのユーザインタフェースは、（例えば、メッセージングアプリケーションのユーザインタフェースの会話領域（例えば、６００４Ａ－３又は６００４Ｂ－３）内の）共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザ間の複数のメッセージ（例えば、６００４Ａ－１又は６００４Ｂ－１）を含む。共有コンテンツセッションが利用可能である（例えば、共有コンテンツセッションがアクティブであり、共有コンテンツセッションを開始することができる）という判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報（例えば、共有コンテンツセッションを開始したユーザの表現（例えば、名前、イニシャル、及び／又はアバター）、共有コンテンツセッションの参加者数、共有コンテンツセッションの参加者の表現、及び／又は共有コンテンツセッションのコンテンツ）を含む視覚的インジケーション（例えば、６０１０Ａ、６０１０Ｂ、又は６０２４）（例えば、共有コンテンツセッションが利用可能であるというメッセージ）をメッセージングアプリケーションのユーザインタフェース内（例えば、メッセージングアプリケーションのユーザインタフェースの会話領域内）に表示する。共有コンテンツセッションが利用可能であるという判定に従って、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を含む視覚的インジケーションをメッセージングアプリケーションのユーザインタフェースに表示することは、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報のフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、入力が受信されるまでユーザインタフェースを追加の表示された制御で雑然とさせることなく共有コンテンツセッションに参加するための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、視覚的インジケーションは、選択されると、コンピュータシステムに共有コンテンツセッションをアクティブ化及び／又は参加させる選択可能なオプション（例えば、リンク、アフォーダンス、及び／又はボタン）を含む。

【０５０９】
いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、選択可能なカメラオプション（例えば、６０１５Ａ－７、６０１５Ｂ－７、１４０１５Ａ－７、又は１４０４５Ｂ－７）を（例えば、共有コンテンツセッションオブジェクト内に）表示する。コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、選択可能なカメラオプションの選択に対応する入力を検出する。選択可能なカメラオプションの選択に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、選択されると、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）に選択されたカメラ設定オプションに従ってカメラを動作させる（例えば、コンピュータシステムに１つ以上のカメラの視野の視覚表現を出力させる）１つ以上の選択可能なカメラ設定オプション（例えば、１４０６８）を表示する。選択可能なカメラオプションの選択に対応する入力を検出したことに応じて１つ以上の選択可能なカメラ設定オプションを表示することは、入力が受信されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、選択されたカメラ設定オプションに従ってコンピュータシステムにカメラを動作させるための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシ

ステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、カメラ設定オプションは、「カメラオン」、「カメラオフ」のうちの１つ以上、及び／又は特定のカメラ（例えば、前向きカメラ、後向きカメラ）を選択するための１つ以上のオプションを含む。いくつかの実施形態では、カメラ設定オプションのうちの１つ以上は、特定のカメラ（例えば、前向きカメラ、及び／又は後向きカメラ）の視野の視覚表現を出力するように選択されることができる。いくつかの実施形態では、１つ以上のカメラの視野の表現に視覚的効果を適用するために、及び／又は１つ以上のカメラの視野を調整するための設定を有効／無効にするために、カメラ設定オプションのうちの１つ以上を選択することができる。

【０５１０】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ、１４０００）は、（例えば、共有コンテンツセッションオブジェクトにおいて）選択可能なマイクロフォンオプション（例えば、デバイス１４０００Ａ又は１４０００Ｂによって表示される６０１５Ａ－６又は６０１５Ｂ－６、１４０４５Ａ－６又は１４０４５Ｂ－６）を表示する。コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、選択可能なマイクロフォンオプションの選択に対応する入力（例えば、１４０４６）を検出する。選択可能なマイクロフォンオプションの選択に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、選択されると、コンピュータシステムに、マイクロフォン設定オプションに従ってマイクロフォンを動作させる（例えば、１つ以上のマイクロフォンによって記録されたオーディオに対応するオーディオを出力する）（例えば、マイクロフォンを有効化又は無効化する）１つ以上の選択可能なマイクロフォン設定オプション（例えば、１４０６４）を表示する。選択可能なマイクロフォンオプションの選択に対応する入力を検出したことに応じて１つ以上の選択可能なマイクロフォン設定オプションを表示することは、入力が受信されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、選択されたマイクロフォン設定オプションに従ってコンピュータシステムにマイクロフォンを動作させるための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５１１】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）と通信するためのプロトコルを提供する通信アプリケーション（例えば、メッセージングアプリケーション、オーディオ及び／又はビデオ通信アプリケーション）のユーザインタフェース（例えば、６００４Ａ、６００４Ｂ、６１７０Ａ、又は６１７０Ｂ）を表示する。通信アプリケーションのユーザインタフェースを表示している間（例えば、進行中のリアルタイム（例えば、オーディオ及び／又はビデオ）通信セッションの間、メッセージング会話の参加者間の複数のメッセージを含むメッセージングアプリケーションのユーザインタフェースにおいて、１人以上の参加者が選択されているユーザインタフェースにおいて）、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、新しい共有コンテンツセッションを開始する要求に対応する入力（例えば、６００８又は６１８６）を検出する。いくつかの実施形態では、新たな共有コンテンツセッションを開始する要求に対応する入力は、通信アプリケーションによって提供される（例えば、通信アプリケーション内に表示される）共有コンテンツセッションオプション（例

えば、６００６－３、６１８０Ａ－１、又は６０８１Ｂ－１）（例えば、アイコン、アフォーダンス、及び／又はボタン）の選択を含む。新しい共有コンテンツセッションを開始する要求に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、新しい共有コンテンツセッション（例えば、図６Ｃ又は６ＡＩ）を開始する（例えば、新しい共有コンテンツセッションを作成する、新しい共有コンテンツセッションをアクティブ化する、及び／又は新しい共有コンテンツセッションのためのリンクを生成する）。いくつかの実施形態では、新しい共有コンテンツセッションを開始する要求に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、新しい共有コンテンツセッションに参加するように招待する１人以上のユーザ（又は既定のユーザグループ）を選択するためのインタフェースを表示する。いくつかの実施形態では、新しい共有コンテンツセッションを開始する要求に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、通信アプリケーションの表示されたユーザインタフェースに関連付けられたユーザに関連付けられた新しい共有コンテンツセッションを自動的に（例えば、更なるユーザ入力なしに）開始する。例えば、ユーザが、そのユーザ及び１人以上の他のユーザを含む進行中の通信セッション（例えば、メッセージ会話又はリアルタイム通信セッション）のインタフェース内にいる場合、共有コンテンツセッションオプションを選択すると、そのユーザ及び通信セッションの１人以上の他のユーザのための新しい共有コンテンツセッションが開始される。

【０５１２】

方法９００に関して上述されたプロセス（例えば、図９）の詳細はまた、前述及び／又は後述の方法にも類似の様式で適用可能であることに留意されたい。例えば、方法７００、８００、１０００、１１００、１２００、１３００、１５００、１６００、１７００、１８００、及び／又は２０００は、任意選択的に、方法９００を参照して上述した様々な方法の特性のうちの１つ以上を含む。例えば、マイクロフォン及び／又はカメラ制御も図１４Ａ～図１４ＡＧに示されており、これらは方法１５００及び１６００に関して以下でより詳細に説明される。簡潔にするために、これらの詳細は繰り返されていない。

【０５１３】

図１０は、いくつかの実施形態に係る、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）を使用して、共有コンテンツセッションにおいてユーザインタフェースを提供する方法を示すフロー図である。方法１０００は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ａ及び／又は６００７Ａ）（例えば、ディスプレイコントローラ、タッチ感知ディスプレイシステム、スピーカ、骨伝導オーディオ出力デバイス、触知出力生成器、プロジェクタ、及び／又はホログラフィックディスプレイ）及び１つ以上の入力デバイス（例えば、６００１Ａ、６００２Ａ、及び／又は６００３Ａ）（例えば、タッチ感知面、キーボード、マウス、トラックパッド、ジェスチャを検出するための１つ以上の光学センサ、ホバー入力を検出するための１つ以上の容量センサ、及び／又は加速度計／ジャイロスコープ／慣性測定ユニット）と通信するコンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）（例えば、スマートフォン、タブレット、デスクトップ又はラップトップコンピュータ）において実行される。方法１０００のいくつかの動作は、任意選択的に組み合わされ、いくつかの動作の順序は、任意選択的に変更され、いくつかの動作は、任意選択的に省略される。

【０５１４】

後述するように、方法１０００は、共有コンテンツセッションにおけるユーザインタフェースオブジェクトを提供する直観的方法を提供する。本方法は、共有コンテンツセッションにおいてユーザインタフェースにアクセスするためのユーザの認識的負担を軽減し、それによって、より効率的なヒューマン－マシンインタフェースを作成する。バッテリ動作式コンピューティングデバイスの場合、ユーザが共有コンテンツセッションにおいてユーザインタフェースにアクセスすることを可能にすることは、より速く、より効率的に電力を節約し、バッテリ充電間の時間を増加させる。

【０５１５】

コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、１つ以上の入力デバイス（例えば、

６００１Ａ、６００２Ａ、及び／又は６００３Ａ）を介して、第１のアプリケーション（例えば、６１２８又は６１９２に対応するアプリケーション）の第１のユーザインタフェース（例えば、６１９８、６１３０、又は６１４０）を表示する要求（例えば、（例えば、１つ以上の外部コンピュータシステムにおける）アプリケーションを開く／起動する要求）に対応する入力（例えば、６１２６、６１３６、６１９０、６１９４、又は６２１６）（例えば、アプリケーションアイコンの選択）を受信する（１００２）。

【０５１６】

入力を受信することに応じて（１００４）、第１の基準セットが満たされるという判定に従って、第１の基準セットは、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）と外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）（例えば、１つ以上の外部コンピュータシステム）との間の共有コンテンツセッションがアクティブであるときに満たされ、第１のアプリケーションは、共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することができる（例えば、図６ＡＭ）（いくつかの実施形態では、コンテンツは、コンピュータシステム及び外部コンピュータシステムに別々に利用可能である（例えば、サブスクリプションサービスを介して）ため、コンテンツは、共有コンテンツセッションに追加されることが可能である。いくつかの実施形態では、第１のアプリケーションによって再生されることが可能ないくつかのコンテンツは、共有コンテンツセッションに追加されることが可能でない。例えば、いくつかの実施形態では、コンピュータシステムにローカルに記憶されたコンテンツは、第１のアプリケーションによって再生することができるが、ローカルに記憶されたコンテンツは外部コンピュータシステムにアクセスできないため、共有コンテンツセッションであって、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）が、個別のコンテンツが外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）（例えば、リモートユーザ（例えば、コンピュータシステムのユーザと共有コンテンツセッションにあるユーザ）に関連付けられた（例えば、操作されている）コンピュータシステム）によって出力されている間に、個別のコンテンツ（例えば、同期コンテンツ及び／又は画面共有コンテンツ）を出力することを可能にする、共有コンテンツセッションに追加することはできないコンテンツであり、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ａ）の出力生成構成要素を介して、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加することができるコンテンツを再生することができるというインジケーション（例えば、６２１０、６１３２、又は６１４４（又は６１４４の外観））（例えば、テキスト、グラフィカルインジケーション、通知、及び／又は可聴アラート）を出力し、第１のアプリケーション用の第１のユーザインタフェース（例えば、６１９８、６１３０（図６ＡＭに示すように）、又は６１４０（図６ＡＮに示すように））を出力し（１００６）、第１の基準セットが満たされていない（例えば、共有コンテンツセッションがアクティブでなく、及び／又は、第１のアプリケーションが、共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することができない）という判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加されることができるコンテンツを再生することができるというインジケーションを出力することなく、第１のアプリケーション用の第１のユーザインタフェース（例えば、６１３０（図６Ｚに示すように）、又は６１４０（図６ＡＡに示すように）、又は６１９８）（例えば、同期コンテンツ及び／又は画面共有コンテンツ）を出力する（１００８）。第１の基準セットが満たされるか否かの判定に従って、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるというインジケーションを伴って、又は伴わずに、第１のアプリケーションのための第１のユーザインタフェースを出力することは、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるか否かのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤り

を低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５１７】

いくつかの実施形態では、第１のアプリケーションが、共有コンテンツセッションに追加することができるコンテンツを再生することができるというインジケーションは、第１のアプリケーションのユーザインタフェース上にオーバーレイされる（例えば、第１の基準セットが満たされないときに出力されない）（例えば、任意選択的に、第１のアプリケーションのユーザインタフェースの一部ではない）グラフィカルオブジェクト（例えば、６１３２、６２１０）（例えば、通知、バナー）を含む。第１のアプリケーションが、第１のアプリケーションのためのユーザインタフェース上にオーバーレイされるグラフィカルオブジェクトを含む、共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるというインジケーションを出力することは、第１のアプリケーションが、共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５１８】

いくつかの実施形態では、第１のアプリケーションが、共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるというインジケーションは、選択されると、再生オプションに関連付けられたメディアの再生を開始する、選択可能な再生オプションの外観（例えば、図６ＡＮに示されるような６１４４の外観）（例えば、アイコン、アフォーダンス、ボタン、及び／若しくは再生ボタン、アプリケーションのためのユーザインタフェース内のオプション、並びに／又はコンピュータシステムによって表示される通知若しくはバナー内の選択可能なオブジェクト（例えば、共有コンテンツセッションを促進するためのアプリケーションに関連付けられた通知若しくはバナー、コンピュータシステムのオペレーティングシステムによって生成される通知若しくはバナー））を含む。選択されたときに再生オプションに関連付けられたメディアの再生を開始する選択可能な再生オプションの外観を含む、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加することができるコンテンツを再生することが可能であるというインジケーションを出力することは、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加することができるコンテンツを再生することが可能であり、コンテンツを再生することが共有コンテンツセッションにコンテンツを追加するというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、第１の基準セットが満たされているという判定に従って、再生オプションは第１の外観で出力され、第１の基準セットが満たされていないという判定に従って、再生オプションは第１の外観とは異なる第２の外観で出力される。いくつかの実施形態では、第１の基準セットが満たされているという判定に従って、再生オプションは、第１のアプリケーションが、共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することができることを説明するテキストを含む。

【０５１９】

いくつかの実施形態では、第１のアプリケーションが、共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるというインジケーションは、第１のアプリケーション（例えば、６１３２）のためのユーザインタフェースに含まれる（例えば、埋め込まれる）。第１のアプリケーションが、第１のアプリケーションのためのユーザインタフェースに含まれる共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるというインジケーションを出力することは、第１のアプリケーションが、共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５２０】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるというインジケーションと同時に、共有コンテンツセッションに追加され得る第１のアプリケーションによって再生することが可能な第１のメディア（例えば、１つ以上のメディア項目、ビデオ、歌、映画、及び／又は番組のエピソード）の説明（例えば、６１４２及び／又は６１４６）（例えば、テキスト、シンボル、及び／又はバッジ）を表示する。第１のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することができるというインジケーションと同時に、共有コンテンツセッションに追加され得るアプリケーションによって再生され得る第１のメディアの記述を表示することは、第１のメディアが共有コンテンツセッションに追加され得るというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５２１】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）（例えば、及び外部コンピュータシステム）が共有コンテンツセッションにおいて第２のメディアを出力している（例えば、同時に出力している）間に、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第２のメディアの出力を変更する要求（例えば、６２４６、６２５８、６２７８、６２８４、６３３６、６３６２、６３６４、又は６４４４）が発生した（例えば、外部コンピュータシステムのユーザが、メディアを一時停止、再生、早送り、及び／若しくは巻き戻しする要求を行った、又は異なる（例えば、次の、前の）メディアを出力する要求を行った）というインジケーションを受信（例えば、検出）する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、第１のメディアの出力を変更するための命令又はコマンドを受信することによって、第１のメディアの出力を変更する要求が発生したというインジケーションを受信する。第２のメディアの出力を変更する要求が発生したことを検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第２のメディアの出力を変更する要求の出力変更通知（例えば、６２４８、６２５０、６２６０、６２６２、６２７０、６２７２、６２８０、６２８２、６２８６、６２８８、６２９０、６２９２、６３４４、６３６８、６３７０、６４５０、又は６４５２）（例えば、第２のメディアの出力を変更する要求に基づく外観（例えば、テキスト）を有する通知、及び／又は要求に関連付けられたアクション（例えば、早送り、巻き戻し）を示す通知）を出力する。第２のメディアの出力を変更する要求が発生したことを検出したことに応じて、第２のメデ

ィアの出力を変更する要求の出力変更通知を出力することは、第２のメディアの出力を変更する要求がコンピュータシステムにおいて受信されたというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５２２】

いくつかの実施形態では、第２のメディアの出力を変更する要求（例えば、６２５８、６２６４、又は６２８４）は、共有コンテンツセッション中に出力されるべき第２のメディアを選択した共有コンテンツセッションの参加者（又は第２のメディアを共有コンテンツセッションに追加した参加者）によって行われる。

【０５２３】

いくつかの実施形態では、第２のメディアの出力を変更する要求（例えば、６２４６又は６３３４）は、共有コンテンツセッション中に出力されるべき第２のメディアを選択した共有コンテンツセッションの参加者（又は第２のメディアを共有コンテンツセッションに追加した参加者）以外の共有コンテンツセッションの参加者によって行われる。

【０５２４】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、共有コンテンツセッションに追加される（例えば、共有コンテンツセッションに順次追加される）メディア（例えば、楽曲リスト、プレイリスト、映画、エピソード、及び／又は楽曲のキュー）のキュー（例えば、６４４２）にメディアが追加された（例えば、入力６４３２を介して）というインジケーションを受信する。共有コンテンツセッションに追加されるメディアのキューにメディアが追加されたというインジケーションを受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、共有コンテンツセッションに追加されるメディアのキューにメディアが追加されたというメディア追加通知（例えば、６４４０又は６４３６）を出力する（例えば、通知を表示する、及び／又は可聴通知を出力する）。メディアがメディアのキューに追加されたというインジケーションの受信に応じて、メディアが共有コンテンツセッションに追加されるべきメディアのキューに追加されたというメディア追加通知を出力することは、メディアが共有コンテンツセッションに追加されるべきメディアのキューに追加されたというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５２５】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、共有コンテンツセッション内のメディアに関して（例えば、入力６２４６、６２５８、６２７８、６２８４、６３３６、６３６２、６３６４、及び／又は６４４４を介して）アクションが行われたというインジケーション（例えば、メディア出力（例えば、再生）を変更する要求及び／又はメディアキューを変更する要求）を受信する。共有コンテンツセッション内のメディアに関してアクションが取られたというインジケーションを受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、（例えば、アクションに基づいて）メディアアクション通知（例えば、６２４８、６２５０、６２６０、６２６２、６２７０、６２７２、６２８０、６２８２、６２８６、６２８８、６２９０、６２９２、６３４４、６３６８、６３７０、６４５０、又は６４５２）を表示する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、メディアアクション通知の選択に

対応する入力（例えば、６２７４又は６４３８）を検出する。メディアアクション通知の選択に対応する入力を検出したことに応じて、メディアアクション通知が第１のタイプ（例えば、６２７２）の通知（例えば、メディアの再生を変更する要求の通知）であるという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第１のアクション（例えば、図６ＢＢの６０００Ｂに示されるようにコンテンツを表示する）を開始する（例えば、共有コンテンツセッションにおいてメディアを再生しているアプリケーションを表示し、任意選択的に前景にする）。メディアアクション通知が、第１のタイプとは異なる第２のタイプ（例えば、６４３６）の通知（例えば、共有コンテンツセッションに追加されるメディアのキューを変更する（例えば、メディアを追加する、又はメディアを削除する）要求の通知）であるとの判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第１のアクションとは異なる第２のアクション（例えば、ディスプレイ６４３４Ｂ）（例えば、メディアのキューを表示する）を開始する。メディアアクション通知が第１又は第２のタイプの通知であるという判定に従って第１又は第２のアクションを開始することは、入力が受信されるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、第１又は第２のアクションを開始するための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッション内のメディアに対応するアプリケーション（例えば、表示又は出力するためのアプリケーション）のためのユーザインタフェースが現在表示されていないという判定に従って、メディアアクション通知の選択に対応する入力を検出したことに応じて、共有コンテンツセッション内のメディアに対応するアプリケーションのためのユーザインタフェースを表示する。

【０５２６】

いくつかの実施形態では、第１のタイプの通知は、共有コンテンツセッションにおけるメディアの出力（例えば、再生）を変更する要求の通知（例えば、６２７２）に対応し（例えば、通知をトリガした共有コンテンツセッションのメディアに関して取られたアクションは、共有コンテンツセッションのメディアの出力を変更する要求であった）、第１のアクションは、共有コンテンツセッションにおけるメディアを出力すること（例えば、図６ＢＢの６０００Ｂに示されるようなコンテンツを表示すること）を含む。

【０５２７】

いくつかの実施形態では、第２のタイプの通知は、共有コンテンツセッションに追加されるメディアのキューを変更する要求の通知（例えば、６４３６）に対応し（例えば、通知をトリガした共有コンテンツセッションのメディアに関して取られたアクションは、共有コンテンツセッションに追加されるメディアのキューを変更する要求であった）、第２のアクションは、共有コンテンツセッションに追加されるメディアのキュー（例えば、６４３４Ｂ）を表示することを含む。

【０５２８】

いくつかの実施形態では、メディアアクション通知（例えば、６２４８）の選択に対応する入力（例えば、６２５２）を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）が共有コンテンツセッション内のメディアをフルスクリーンモード（例えば、図６ＡＶの６０００Ａに示すように）（例えば、拡張表示モード及び／又はコンテンツが表示画面全体を占める領域又は例えばステータスバー又はドックなどのシステム制御を表示する表示画面の１つ以上の既定領域を除く表示画面全体に表示されるモード）で表示しているという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報（例えば、６０１５Ａ－１、６０１５Ｂ－１

、６０１５Ａ－２及び／又は６０１５Ａ－３）及び／又は選択されるとコンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）に共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプション（例えば、６０１５Ａ－１、６０１５Ｂ－１、６０１５Ａ－４、６０１５Ｂ－４、６０１５Ａ－５、６０１５Ｂ－５、６０１５Ａ－６、６０１５Ｂ－６、６０１５Ａ－７、６０１５Ｂ－７、６０１５Ａ－８、６０１５Ｂ－８、６０１５Ａ－９及び／又は６０１５Ｂ－９）を共有コンテンツセッション内のメディア上にオーバーレイされた共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ又は６０１５Ｂ）を表示し（例えば、図６ＡＷの６０００Ａに示すように）、共有コンテンツセッション機能オプションは、選択されると、共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる。コンピュータシステムが共有コンテンツセッション内のメディアをフルスクリーンモードで表示しているという判定に従って、共有コンテンツセッション内のメディア上にオーバーレイされた共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することは、入力が受信されるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッションの１つ以上の態様を制御するための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５２９】

いくつかの実施形態では、メディアアクション通知（例えば、６２６２）の選択に対応する入力（例えば、６２６６）を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）が共有コンテンツセッションのメディアをフルスクリーンモードで出力していない（例えば、図６ＡＸの６０００Ｂに示すように）（例えば、コンピュータシステムが共有コンテンツセッションのメディアをピクチャインピクチャモードで出力している、及び／又はコンピュータシステムが共有コンテンツセッションのメディアを拡張モードで出力していない）という判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、共有コンテンツセッションにおけるメディアの表示を（例えば、図６ＡＹの６０００Ｂに示すように）（例えば、選択されると、コンピュータシステムに共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能なオプションを含むユーザインタラクティブオブジェクトを明らかにするために）移動（例えば、シフト又は平行移動）する。コンピュータシステムが共有コンテンツセッションのメディアをフルスクリーンモードで出力していないという判定に従って、共有コンテンツセッション内のメディアの表示を移動させることは、入力が受信されるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッションの１つ以上の態様を制御するための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５３０】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、共有コンテンツセッションに追加され得る第１のアプリケーションの第１のコンテンツを再生する要求（例えば、再生ボタンの選択、コンテンツ項目の選択）に対応する入力（例えば、６

２１８又は６２２４）を検出する。共有コンテンツセッションに追加され得る第１のアプリケーションの第１のコンテンツを再生する要求に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第１のアプリケーションにおいて第１のコンテンツを再生し、（例えば、図６ＡＱに示されるように）共有コンテンツセッションにおいてコンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）の画面を共有することなく、第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する。

【０５３１】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第１のアプリケーションの第２のコンテンツを再生する要求に対応する入力（例えば、６２２４又は６２９８）を検出する。第１のアプリケーションの第２のコンテンツを再生する要求に対応する入力を検出したことに応じて、第１のアプリケーションの第２のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加され得るという判定に従って、第１のアプリケーションにおいて第２のコンテンツを再生し、第１のアプリケーションの第２のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する（例えば、図６ＡＱに示されるように）。第１のアプリケーションの第２のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加することができないという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第１のアプリケーションにおいて第２のコンテンツを再生し、（例えば、図６ＢＧの６０００Ａに示されるように）第１のアプリケーションの第２のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加することを取り止める。

【０５３２】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、１つ以上の入力デバイス（例えば、６００１Ａ、６００２Ａ、及び／又は６００３Ａ）（例えば、マイクロフォン）によって検出されたオーディオをコンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）と外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）との間の共有コンテンツセッションに追加するオーディオチャネル（例えば、強調されている６０１５Ａ－６及び／又は６０１５Ｂ－６によって表される）を（例えば、自動的に、更なる入力なしに）開くことを含めて、共有コンテンツセッションへの接続（例えば、参加及び／又は開始）を（例えば、入力６００８又は６０２６を介して）開始する（例えば、コンピュータシステムは、コンピュータシステムが共有コンテンツセッションに接続（例えば、開始及び／又は参加）するときにデフォルトでオーディオチャネルを開く）。共有コンテンツセッションへの接続を開始するときに、１つ以上の入力デバイスによって検出されたオーディオを共有コンテンツセッションに追加するオーディオチャネルを開くことは、オーディオチャネルを開くための入力の数を減らすことによって、コンピュータシステムにおける入力の数を減らす。コンピュータシステムでの入力の数を減らすことにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５３３】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）（例えば、メッセージングアプリケーション、ビデオ通信アプリケーション）と通信するためのプロトコルを提供する通信アプリケーションのユーザインタフェース（例えば、６００４Ａ、６００４Ｂ、６１７０Ａ、又は６１７０Ｂ）を表示する。通信アプリケーションのユーザインタフェースを表示している間（例えば、進行中のリアルタイム（例えば、オーディオ及び／又はビデオ）通信セッションの間、メッセージング会話の参加者間の複数のメッセージを含むメッセージングアプリケーションのユーザインタフェースにおいて、１人以上の参加者が選択されているユーザインタフェースにおいて）、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、新しい共有コンテンツセッションを開始する要求に対応する入力（例えば、６００８又は６１８６）

を検出する。いくつかの実施形態では、新たな共有コンテンツセッションを開始する要求に対応する入力は、通信アプリケーションによって提供される（例えば、通信アプリケーション内に表示される）共有コンテンツセッションオプション（例えば、６００６－３、６１８０Ａ－１、又は６０８１Ｂ－１）（例えば、アイコン、アフォーダンス、及び／又はボタン）の選択を含む。新しい共有コンテンツセッションを開始する要求に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、新しい共有コンテンツセッション（例えば、図６Ｃ又は図６ＡＩ）を開始する（例えば、新しい共有コンテンツセッションを作成する、新しい共有コンテンツセッションをアクティブ化する、及び／又は新しい共有コンテンツセッションのためのリンクを生成する）。いくつかの実施形態では、新しい共有コンテンツセッションを開始する要求に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、新しい共有コンテンツセッションに参加するように招待する１人以上のユーザ（又は既定のユーザグループ）を選択するためのインタフェースを表示する。いくつかの実施形態では、新しい共有コンテンツセッションを開始する要求に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、通信アプリケーションの表示されたユーザインタフェースに関連付けられたユーザに関連付けられた新しい共有コンテンツセッションを自動的に（例えば、更なるユーザ入力なしに）開始する。例えば、ユーザが、そのユーザ及び１人以上の他のユーザを含む進行中の通信セッション（例えば、メッセージ会話又はリアルタイム通信セッション）のインタフェース内にいる場合、共有コンテンツセッションオプションを選択すると、そのユーザ及び通信セッションの１人以上の他のユーザのための新しい共有コンテンツセッションが開始される。

【０５３４】

いくつかの実施形態では、第１のアプリケーションの第１のユーザインタフェースを表示する要求に対応する入力（例えば、６１９０又は６２１６）を受信したことに応じて、かつ第１の基準セットが満たされているという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第１のアプリケーションによって再生され、共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツ（例えば、メディア）のグリフ（例えば、６１３２）及び表現（例えば、６２１４又は６１４２）を同時に表示する。第１のアプリケーションの第１のインタフェースを表示する要求に対応する入力を受信したことに応じて、かつ第１の基準セットが満たされるという判定に従って、第１のアプリケーションによって再生され、共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツのグリフ及び表現を同時に表示することは、コンテンツが共有コンテンツセッションに追加されることが可能であるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、グリフは、（例えば、個別のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加され得ることを示すために）個別のコンテンツの表現上又はその近くに表示される。いくつかの実施形態では、グリフは、共有コンテンツセッションに追加することができるが、ユーザが現在再生する資格がない（例えば、ユーザがコンテンツを提供するサービスにレンタル、購入、又は加入していないため）コンテンツに対して表示される。

【０５３５】

いくつかの実施形態では、第１のアプリケーションの第１のユーザインタフェースを出力している間、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第３のコンテンツを再生する要求に対応する入力（例えば、６２０４）を検出する。第３のコンテンツを再生する要求に対応する入力を検出したことに応じて、第３のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能でないという判定に従って（及び任意選択的に、コンピュータシステムが共有コンテンツセッションに接続されているという判定に従って）、

コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第３のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能でないことを示す通知（例えば、６２０６）（例えば、エラー通知、バナー、ポップアップ通知、可聴通知、及び／又は触知通知）を出力（例えば、表示）する（及び例えば、任意選択的に、個別のコンテンツを出力する）。第３のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能でないという判定に従って、第３のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能でないことを示す通知を出力することは、第３のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能でないというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、第３のコンテンツを再生する要求に対応する入力を検出したことに応じて、かつコンピュータシステムが共有コンテンツセッションに接続されていないという判定に従って、第３のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能でないことを示す通知を出力することなく、第３のコンテンツを出力（例えば、表示、再生）する。

【０５３６】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）（又はコンピュータシステムのユーザ）及び共有コンテンツセッションに関連付けられた１つ以上の外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）（又は共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザ（例えば、共有コンテンツシステムの参加者））が（例えば、第１のアプリケーション内の）第４のコンテンツの資格がある（例えば、アクセスできる、購入した、レンタルした、及び／又はアクセスを提供するサブスクリプションにアクセスできる）という判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）及び共有コンテンツセッションに関連付けられた１つ以上の外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が第４のコンテンツの資格があることを示す推奨コンテンツインジケータ（例えば、６１３２）（例えば、第４のコンテンツの表現に視覚的に関連付けられる）を（例えば、第１のアプリケーションの第１のユーザインタフェース内に）表示する。

【０５３７】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、（例えば、第１のアプリケーション内の）第５のコンテンツを出力する要求（例えば、６２１８）を検出する。第５のコンテンツを出力（例えば、表示、再生）する要求を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）がアクティブな共有コンテンツセッションに接続されているという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、選択されると、第５のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加せずにコンピュータシステム（例えば、６２２０）上で第５のコンテンツを再生する第１の選択可能な再生オプション（例えば、６２２０－２）と、選択されると、第５のコンテンツをコンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）上で再生し、第５のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する第２の選択可能な再生オプション（例えば、６２２０－１）とを含む選択可能な再生オプション（例えば、６０００Ａ）のセット（例えば、プロンプト）を出力する。第１の選択可能な再生オプション及び第２の選択可能な再生オプションを含む選択可能な再生オプションのセットを出力することは、入力が受信されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、コンテンツを共有コンテンツセッションに追加して又は追加せずに、コンピュータシステム上でコンテンツを再生するための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの

操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、第５のコンテンツを出力する要求に応じて、及びコンピュータシステムがアクティブな共有コンテンツセッションに接続されていないという判定に従って、コンピュータシステムは、選択可能な再生オプションのセットの出力を取り止める。

【０５３８】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第１の選択可能な再生オプション（例えば、６２２０－２）及び第２の選択可能な再生オプション（例えば、６２２０－１）のうちの１つの選択に対応する第１のオプション選択入力（例えば、６２２２又は６２２４）を検出する。第１のオプション選択入力を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第５のコンテンツを再生する（例えば、第１の選択可能な再生オプション又は第２の選択可能な再生オプションが選択されたかどうかに基づいて、第５のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加して又は追加せずに）。第５のコンテンツを再生した後、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、（例えば、第１のオプション選択入力を検出した後に）第６のコンテンツを出力する要求を検出する。第６のコンテンツを出力（例えば、表示、再生）する要求を検出したことに応じて、第１のオプション選択入力（例えば、６２２２又は６２２４）が第１の選択可能な再生オプション（例えば、６２２０－２）の選択を含むときに満たされる基準を含む第１の再生基準セットが満たされるという判定に従って、コンピュータシステムは、第６のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加することなく、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）上で第６のコンテンツを再生し、第１のオプション選択入力が第２の選択可能な再生オプション（例えば、６２２０－１）の選択を含むときに満たされる基準を含む第２の再生基準セットが満たされるという判定に従って、コンピュータシステムは、第６のコンテンツをコンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）上で再生し、第６のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する。第１又は第２の再生基準セットが満たされるかどうかの判定に従って、第６のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加して、又は追加せずに、コンピュータシステム上で第６のコンテンツを再生することは、第６のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加するかどうかについてユーザから追加の入力を求める必要をなくすことによって、コンピュータシステムにおける入力の数を低減する。コンピュータシステムでの入力の数を減らすことにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、第１のオプション選択入力によって選択された再生オプションを記憶又は記憶し、それをコンテンツを出力するための後続の要求に適用する（例えば、第６のコンテンツを出力する要求に対する応答は、第５のコンテンツに対して以前に選択された再生オプションに基づく）。

【０５３９】

いくつかの実施形態では、第１の再生基準セットは、第６のコンテンツを出力する要求が第１のアプリケーションにおける第６のコンテンツを出力する要求（例えば、６１２８によって表される）に対応する場合に満たされる基準を含み、第２の再生基準セットは、第６のコンテンツを出力する要求が第１のアプリケーションにおける第６のコンテンツを出力する要求（例えば、６１２８によって表される）に対応する場合に満たされる基準を含む。いくつかの実施形態では、第６のコンテンツを出力する要求が、第１のアプリケーションとは異なる第２のアプリケーションにおいて第６のコンテンツを出力する要求に対

応するという判定に従って、コンピュータシステムは、プロンプト（例えば、第６のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加せずにコンピュータシステム上で第６のコンテンツを再生するための第１の選択可能な再生オプションと、第６のコンテンツをコンピュータシステム上で再生し、第６のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加するための第２の選択可能な再生オプションとを含む選択可能な再生オプションのセット）を出力（例えば、表示）する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、特定のアプリケーションにおいて選択された再生オプションを記憶又は記憶し、それを同じアプリケーションにおいてコンテンツを出力する後続の要求に適用するが、他のアプリケーションにおいてコンテンツを再生する要求には適用しない（例えば、第６のコンテンツを出力する要求に対する応答は、第６のコンテンツが第５のコンテンツと同じアプリケーションにおいて再生されるように要求される場合、第５のコンテンツに対して以前に選択された再生オプションに基づく）。

【０５４０】

いくつかの実施形態では、第１の再生基準セットは、第６のコンテンツを出力する要求が、第５のコンテンツを出力する要求と同じ共有コンテンツセッション（例えば、共有コンテンツセッションの全ての参加者（例えば、コンピュータシステム）に対して同時に切断されていない共有コンテンツセッション、開始されてから少なくとも１人の接続された参加者を維持している共有コンテンツセッション、及び／又は全ての参加者に対して終了していない共有コンテンツセッション）において発生する場合に満たされる基準を含み、第２の再生基準セットは、第６のコンテンツを出力する要求が、第５のコンテンツを出力する要求と同じ共有コンテンツセッションにおいて発生する場合に満たされる基準を含む。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションは、共有コンテンツセッションの全ての参加者が共有コンテンツセッションから同時に切断される（例えば、参加者がいないときに共有コンテンツセッションが終了する）まで持続する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションの参加者は、（例えば、共有コンテンツセッションがセッション内の少なくとも１人の参加者を維持している限り）同じ共有コンテンツセッションを離れ、再参加することができる。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションは、共有コンテンツセッションが潜在的な参加者のグループに対して開始され、以前に開始された共有コンテンツセッションが潜在的な参加者の同じグループに対して進行中でないとき、新しいセッションと見なされる。いくつかの実施形態では、第６のコンテンツを出力する要求が第５のコンテンツを出力する要求と同じ共有コンテンツセッションにおいて発生しないという判定に従って、コンピュータシステムは、プロンプト（例えば、第６のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加せずにコンピュータシステム上で第６のコンテンツを再生するための第１の選択可能な再生オプションと、コンピュータシステム上で第６のコンテンツを再生し、第６のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加するための第２の選択可能な再生オプションとを含む選択可能な再生オプションのセット）を出力（例えば、表示）する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、特定の共有コンテンツセッションにおいて選択された再生オプションを記憶又は記憶し、それを同じ共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを出力する後続の要求に適用するが、他の共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを再生する要求には適用しない（例えば、第６のコンテンツを出力する要求に対する応答は、第６のコンテンツが第５のコンテンツと同じ共有コンテンツセッションにおいて再生されるように要求される場合、第５のコンテンツに対して以前に選択された再生オプションに基づく）。

【０５４１】

いくつかの実施形態では、第６のコンテンツを出力する要求は、第１のアプリケーションとは異なる第２のアプリケーション（例えば、単一のアプリケーション、複数のアプリケーション、又は全てのアプリケーション）において第６のコンテンツを出力する要求に対応する（例えば、第１のアプリケーションにおいて第５のコンテンツを再生するために選択されたオプションは、他のアプリケーション（例えば、１つ以上のアプリケーション、全てのアプリケーション）においてコンテンツを再生する要求に適用される）。第１の

再生基準セット及び第２の再生基準セットは、第６のコンテンツが再生されるように要求されるアプリケーションに依存しない）。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、特定のアプリケーションにおいて選択された再生オプションを記憶又は記憶し、それを全てのアプリケーションのためのコンテンツを出力するための後続の要求に適用する（例えば、第６のコンテンツを出力する要求に対する応答は、第６のコンテンツに関連付けられたアプリケーションに関わらず、第５のコンテンツのために以前に選択された再生オプションに基づく）。

【０５４２】

いくつかの実施形態では、第６のコンテンツを出力する要求は、第５のコンテンツを出力する要求とは異なる共有コンテンツセッションにおいて発生する（例えば、第１のアプリケーションにおいて第５のコンテンツを再生するために選択されたオプションは、他の共有コンテンツセッションにおけるコンテンツを再生する要求に適用され、第１の再生基準セット及び第２の再生基準セットは、第６のコンテンツが追加又は再生されるように要求された共有コンテンツセッションに依存しない）。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、特定の共有コンテンツセッションにおいて選択された再生オプションを記憶又は記憶し、それを、全ての共有コンテンツセッションのためのコンテンツを出力するための後続の要求に適用する（例えば、第６のコンテンツを出力する要求に対する応答は、第６のコンテンツを出力する要求が発生した共有コンテンツセッションに関わらず、第５のコンテンツのために以前に選択された再生オプションに基づく）。いくつかの実施形態では、第１のオプション選択入力を検出した後、コンピュータシステムは、第３のアプリケーション（例えば、第１のアプリケーション、第１のアプリケーションとは異なるアプリケーション）を起動する要求を検出する。第３のアプリケーションを起動する要求を検出したことに応じて、第３のアプリケーションを起動し、第１のオプション選択入力によって選択された再生オプションが第３のアプリケーションにおけるコンテンツを出力する要求に応じて適用されることを示す再生設定インジケータ（例えば、通知）を（例えば、第３のアプリケーションにおいて）表示する。第３のアプリケーションを起動し、再生設定インジケータを表示することは、第１のオプション選択入力によって選択された再生オプションが、第３のアプリケーション内のコンテンツを出力する要求に応じて適用されるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５４３】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、選択可能な再生オプションのセット（例えば、６２２０）のオプション（例えば、第１の選択可能な再生オプション、「私のために再生」オプション、及び／又は「キャンセル」オプション）の選択に対応する第２のオプション選択入力を検出する。第２のオプション選択入力を検出した後、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第７のコンテンツを出力する要求を検出する（例えば、第２のオプション選択入力を検出した後）。第７のコンテンツを出力（例えば、表示、再生）する要求を検出したことに応じて、第２のオプション選択入力が、第５のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加しないオプション（例えば、６２２０－２）の選択に対応するという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、選択可能な再生オプションのセット（例えば、６２２０）を出力する。いくつかの実施形態では、第７のコンテンツを出力する要求を検出したことに応じて、かつ第２のオプション選択入力が第５のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加するオプションに対応するという判定に従って、コンピュータシステムは、選択可能な再生オプションのセットの出力を取り止める（例えば、コンピュータシステムは、選択

可能な再生オプションのセットを表示することなく、第７のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する）。

【０５４４】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、選択可能な再生オプションのセット（例えば、６２２０）のオプションの選択に対応する第３のオプション選択入力を検出する。第３のオプション選択入力を検出した後、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、（例えば、第３のオプション選択入力を検出した後に）第８のコンテンツを出力する要求を検出する。第８のコンテンツを出力（例えば、表示、再生）する要求を検出したことに応じて、第３のオプション選択入力が第５のコンテンツを共有コンテンツセッション（例えば、第２の選択可能な再生オプション）に追加するオプション（例えば、６２２０－１）に対応するという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、選択可能な再生オプションのセット（例えば、６２２０）を出力することを取り止める。第３のオプション選択入力が、第５のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加するためのオプションに対応するという判定に従って、選択可能な再生オプションのセットを出力することを取り止めることは、選択可能な再生オプションのセットを選択するためにユーザから入力を求める必要性を排除することによって、コンピュータシステムにおける入力の数を低減する。コンピュータシステムでの入力の数を減らすことにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、デバイスは、選択可能な再生オプションのセットを出力することなく、第８のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する。

【０５４５】

いくつかの実施形態では、第１のアプリケーションが、共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるというインジケーションを出力することは、コンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるかどうかのインジケーション（例えば、通知）を出力することを（例えば、図６ＡＯに関して上述したように）含む。コンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるかどうかのインジケーションを出力することは、コンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるかどうかのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５４６】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）（例えば、及び外部コンピュータシステム）が、共有コンテンツセッション内にある第３のメディアを出力している（例えば、同時に出力している）間に、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第３のメディアの異なるポジション（例えば、経過再生時間）に移動する要求（例えば、６２８４）が発生した（例えば、コンピュータシステムのユーザ又は外部コンピュータシステムが、第３のメディア内の異なるポジションに移動する要求を行った（例えば、双方向オブジェクト（例えば、スクラッバーバー）をスクラブ、選択、及び／又は移動させることによって））というインジケーションを受信（例えば、検出）する。第３のメディアの異なるポジションに移動する要求が発生したことを検出したことに応じて、第３のメディアの異なるポジションに移動する要求がコンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）において発生したという判定に従って、コンピュータシステムは、第１のメディア変更通知（例えば、６２８６）（例えば、第３のメディアのポジションが移動し

たという通知。いくつかの実施形態では、第１のメディア変更通知は、第３のメディアの異なるポジションに移動する要求の完了（例えば、リフトオフ）時に出力される）を（例えば、異なるメディア変更通知（例えば、コンピュータシステムのユーザが第３のメディアの再生状態を変更した（例えば、第３のメディアが一時停止、再開、及び／又は移動された）という通知）が外部コンピュータシステムにおいて出力されている間に）表示する。第３のメディアの異なるポジションに移動する要求が外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）で発生したという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第１のメディア変更通知（例えば、第３のメディアが一時停止、再開、及び／又は移動されたことを示す通知）とは異なる第２のメディア変更通知（例えば、６２８８）を（例えば、異なるメディア変更通知（例えば、第３のメディアのポジションが移動したという通知）が外部コンピュータシステムで出力される間）表示する。第３のメディアの異なるポジションに移動する要求がコンピュータシステムで発生したか外部コンピュータシステムで発生したかの判定に従って、第１のメディア変更通知又は第２のメディア変更通知を表示することは、第３のメディアの異なるポジションに移動する要求がコンピュータシステムで発生したか外部コンピュータシステムで発生したかに関するフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５４７】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）（例えば、及び外部コンピュータシステム）が、共有コンテンツセッション内にある第４のメディアを出力している（例えば、同時に出力している）間に、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、第４のメディアの異なるポジションに移動する要求（例えば、６２８４）が発生した（例えば、コンピュータシステムのユーザ又は外部コンピュータシステムが、第４のメディア内の異なるポジションに移動する要求を行った（例えば、双方向オブジェクト（例えば、スクラッバーバー）をスクラブ、選択、及び／又は移動させることによって））というインジケーションを受信（例えば、検出）する。第４のメディアの異なるポジションに移動する要求が発生したというインジケーションの受信（例えば、検出）に応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、第４のメディアの出力を一時停止する（例えば、出力は、図６ＢＤの６０００Ｂで一時停止される）。いくつかの実施形態では、第４のメディアの異なるポジションに移動する要求に対応するコンピュータシステムにおける入力に応じて、第４のメディアの出力は、共有コンテンツセッションに接続された１つ以上の（例えば、他の全ての）コンピュータシステム（例えば、外部コンピュータシステム）において一時停止される。いくつかの実施形態では、第４のメディアの異なるポジションに移動する要求に対応する外部コンピュータシステムにおける入力に応じて、第４のメディアの出力は、コンピュータシステム（及び、任意選択で、共有コンテンツセッションに接続された他の外部コンピュータシステム）において一時停止される。

【０５４８】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）が共有コンテンツセッションに接続されている間、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、共有コンテンツセッションからコンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）を切断する要求に対応する入力（例えば、６３５０）を検出する。コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）を共有コンテンツセッションから切断する要求に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、選択されると、共有コンテンツセッションを終了せずにコンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）を共有コンテンツセッションから切断させる第１の選択可能切断オプション（例えば、６３５８）と、選択されると、共有コンテンツセッションを終了させる（例えば、全てのコンピュータ

システムを共有コンテンツセッションから切断させる）第２の選択可能切断オプション（例えば、６３５６）とを含む、切断オプション（例えば、６３５６、６３５８、及び６３６０）のセットを表示する。コンピュータシステムを共有コンテンツセッションから切断する要求に対応する入力を検出したことに応じて、第１の選択可能な切断オプション及び第２の選択可能な切断オプションを含む切断オプションのセットを表示することは、入力が受信されるまで、ユーザインタフェースを追加の表示された制御で雑然とさせることなく、共有コンテンツセッションから切断するための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５４９】

いくつかの実施形態では、第９のコンテンツが共有コンテンツセッション内にある間、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第１０のコンテンツ（例えば、新しいコンテンツ、第９のコンテンツとは異なるコンテンツ）を共有コンテンツセッションに追加する（例えば、共有コンテンツセッションを介して第１０のコンテンツを共有する）要求に対応する入力（例えば、６３２６）を検出する。第１０のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する要求に対応する入力（例えば、６３２６）を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、選択されると、第１０のコンテンツに共有コンテンツセッション内の第９のコンテンツを置換させる第１の選択可能なコンテンツ追加オプション（例えば、６３３４）と、選択されると、第１０のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する要求をキャンセルする第２の選択可能なコンテンツ追加オプション（例えば、６３３６）とを含むコンテンツ追加オプションのセット（例えば、６３３４及び６３３６）を出力する。第１の選択可能なコンテンツ追加オプション及び第２の選択可能なコンテンツ追加オプションを含むコンテンツ追加オプションのセットを出力することは、入力が受信されるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッションにコンテンツを追加するための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、コンテンツ追加オプションのセットは、選択されると、第１０のコンテンツをメディアキューに追加させる、第３の選択可能なコンテンツ追加オプションを含む。いくつかの実施形態では、コンピュータシステム又は外部コンピュータシステムのいずれかが（例えば、どのコンピュータシステム又は参加者かに関わらず）第９のコンテンツの共有を開始した（例えば、第９のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加した）とき、コンピュータシステムは、コンテンツ追加オプションのセットを出力する。

【０５５０】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）が共有コンテンツセッションに接続されている間、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、第４のアプリケーションを開く要求に対応する入力（例えば、６１９０又は６１９４）を検出する。第４のアプリケーションを開く要求に対応する入力を検出したことに応じて（及び、任意選択で、共有コンテンツセッションがアクティブであるという判定に従って）

、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、共有コンテンツセッションがアクティブである（例えば、アプリケーションを開く要求に対応する入力を検出する前に出力されていなかった）ことを示す共有コンテンツセッションインジケータ（例えば、６２００、６２１０、又は６１３２）（例えば、通知、バナー、及び／又はポップアップウィンドウ）を出力する（例えば、表示する、出力を開始する）。第４のアプリケーションを開く要求に対応する入力を検出したことに応じて共有コンテンツセッションインジケータを出力することは、共有コンテンツセッションがアクティブであるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、アプリケーションが共有コンテンツセッションにコンテンツを追加することが可能であるか否か、及び／又はコンテンツを共有コンテンツセッションに追加するように構成されているか否かのインジケーションを出力する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、共有コンテンツセッションにコンテンツを追加する要求をコンピュータシステムが受信する（又は受信した）か否かのインジケーションを出力する。

【０５５１】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションインジケータは、第４のアプリケーションを介してアクセス可能なコンテンツ（例えば、第４のアプリケーションによって提供されるコンテンツ）が共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能でない（又は、画面共有動作の一部として追加され得るとしても、同期コンテンツとして共有コンテンツに追加されるために利用可能でない）という通知（例えば、６２００）（例えば、コンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能でないことを述べるメッセージ）を含む（例えば、そうした通知である）。第４のアプリケーションを介してアクセス可能なコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能でないという通知を含む共有コンテンツセッションインジケータを出力することは、コンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能でないというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションインジケータは、第４のアプリケーションによって出力されたコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能でない（例えば、共有可能コンテンツが利用可能でない）という判定に従って、第４のアプリケーションによって出力されたコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能でないという通知を含む。

【０５５２】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションインジケータは、第４のアプリケーションを介してアクセス可能なコンテンツ（例えば、第４のアプリケーションによって提供されるコンテンツ）が共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能であるという通知（例えば、６２１０）（例えば、コンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能であることを記述するメッセージ）を含む（例えば、そうした通知である）。第４のアプリケーションを介してアクセス可能なコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能であるという通知を含む共有コンテンツセッションインジケータを出力することは、コンテンツが共有コンテンツセッションに追加され

るために利用可能であるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションインジケータは、第４のアプリケーションを介してアクセス可能なコンテンツのうちのいくつかが共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能であり、第４のアプリケーションを介してアクセス可能なコンテンツのうちのいくつかが共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能でないときの通知を含む。いくつかの実施形態では、通知は、コンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能であるが、コンテンツが共有コンテンツセッションと現在共有されていない（例えば、共有が現在無効化されている）ことを示す。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションインジケータは、第４のアプリケーションによって出力されたコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能である（例えば、共有可能コンテンツが利用可能である）という判定に従って、第４のアプリケーションによって出力されたコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能であるという通知を含む。

【０５５３】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションインジケータは、共有コンテンツセッションがアクティブである間にコンテンツが第４のアプリケーションにおいて再生される場合、第４のアプリケーションを介してアクセス可能なコンテンツ（例えば、第４のアプリケーションによって提供されるコンテンツ）が共有コンテンツセッションに追加されるという通知（例えば、６２１０又は６１３２）（例えば、コンテンツが共有コンテンツセッションに追加されることを述べるメッセージ）を含む（例えば、そうした通知である）。共有コンテンツセッションがアクティブである間にコンテンツが第４のアプリケーションにおいて再生される場合、第４のアプリケーションを介してアクセス可能なコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるという通知を含む共有コンテンツセッションインジケータを出力することは、共有コンテンツセッションがアクティブである間にコンテンツが第４のアプリケーションにおいて再生される場合、コンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションインジケータは、第４のアプリケーションによって出力されたコンテンツが共有コンテンツセッションに追加される（例えば、共有可能なコンテンツが利用可能であり、共有が有効である）という判定に従って、第４のアプリケーションによって出力されたコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるという通知を含む。

【０５５４】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、コンピュータシステムにおいて第１１のコンテンツを出力する要求（例えば、６６８２又は６６９６）を受信する（例えば、コンピュータシステムが、現在、共有コンテンツセッション内にあるコンテンツを出力していないが、コンピュータシステムが参加している進行中の共有コンテンツセッションがある間）、及び第１１のコンテンツを出力する要求を受信したことに応じて、コンピュータシステムが、第１１のコンテンツが現在共有コンテンツセッションにある共有コンテンツセッションに参加している（例えば、第１１のコンテンツが、ユーザが同期コンテンツの視聴を停止したときに再生していた同期コンテンツ（例えば

、図６ＥＮの６１５０Ａ）である、又は共有コンテンツセッションの参加者が視聴を開始したコンテンツである）という判定に従って、コンピュータシステムは、外部コンピュータシステムが第１１のコンテンツを同時に出力している（例えば、図６ＥＯのメディアＰｉＰ　６１５０Ｂを表示している）第１１のコンテンツ（例えば、同期ロケーション）内のロケーション（例えば、時間ロケーション）で第１１のコンテンツを出力し（例えば、再生する、又は再生を再開する）、コンピュータシステムが第１１のコンテンツとは異なる第１２のコンテンツを含む共有コンテンツセッションに参加しているという判定に従って（例えば、図６ＥＦに示すように、）、コンピュータシステムは、第１２のコンテンツを第１１のコンテンツと置換する（例えば、図６ＥＧのプロンプト６６８６を表示する）プロセスを開始する（任意選択で、第１１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する）。外部コンピュータシステムにおける第１１のコンテンツの出力に対応するロケーションにおいて第１１のコンテンツを選択的に出力し、第１１のコンテンツ又は第１２のコンテンツが現在共有コンテンツセッション内にあるかどうかに基づいて第１２のコンテンツを第１１のコンテンツで置き換えるプロセスを開始することは、第１１のコンテンツを出力する要求に対する文脈的に関連する応答を提供し、第１１のコンテンツがまだ共有コンテンツセッション内にないときに第１１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加するかどうかをユーザが選択するための効率的な方法をユーザに提供し、これは、ユーザに改善された視覚的フィードバックを提供し、更なるユーザ入力を必要とせずに条件のセットが満たされたときに動作を実行する。

【０５５５】

いくつかの実施形態では、第１１のコンテンツを出力する要求を受信したことに応じて、かつコンピュータシステムが共有コンテンツセッションに参加していないという判定に従って、コンピュータシステムは、第１１のコンテンツ内の異なるロケーション（例えば、時間ロケーション）（例えば、同期ロケーション）（例えば、コンテンツの開始、又はコンピュータシステムのユーザが直近にコンテンツの視聴を停止したロケーション）で第１１のコンテンツを出力する（例えば、再生する、又は再生を再開する）。いくつかの実施形態では、第１１のコンテンツを出力するためのプロセスは、選択されると、コンピュータシステムに、第１１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加せずに第１１のコンテンツを出力させる、又は第１１のコンテンツを出力させ、第１１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加させる、１つ以上の選択可能なオプション（例えば、６６８６－１、６６８６－２、及び／又は６６８６－３）を表示することを含む。

【０５５６】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッション内のコンテンツがコンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）によって出力されていない（例えば、コンテンツが共有コンテンツシステム内で共有されているが、コンピュータシステムのユーザが共有コンテンツを見ておらず（例えば、コンテンツを閉じており）、任意選択的に、共有コンテンツセッションに関連付けられたオーディオ及び／又はビデオチャットなどの共有コンテンツセッションのいくつかの部分に依然として参加している）間：コンピュータシステムは、共有コンテンツセッション（例えば、６０１５Ａ）の情報及び／又は制御を表示する要求に対応する入力（例えば、６３０６）を検出する。共有コンテンツセッションの情報及び／又は制御を表示する要求に対応する入力を検出したことに応じて、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報及び／又は選択されたときにコンピュータシステムに共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能なオプションを含む第２の共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ）と、コンピュータシステムによって出力されていない共有コンテンツセッション内のコンテンツのインジケーションを含む通知（例えば、６３１２）（例えば、共有コンテンツセッションオブジェクト内又は共有コンテンツセッションオブジェクトの下、永続的通知）とを同時に表示する。共有コンテンツセッションの情報及び／又は制御を表示する要求に対応する入力を検出したことに応じて、共有コンテンツセッションオブジェクトと、コンピュータシステムによって出力されていない共有コンテンツセッション内のコンテンツのインジ

ケーションを含む通知とを同時に表示することは、出力に利用可能な共有コンテンツセッション内のコンテンツをユーザに自動的かつ効率的に通知又は思い出させ、これは、改善された視覚的フィードバックをユーザに提供する。

【０５５７】

いくつかの実施形態では、通知（例えば、６３１２）の選択に対応する入力（例えば、６３１０）を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、共有コンテンツセッション内にあるがコンピュータシステム（例えば、図６ＢＪの６１５０Ａ）によって出力されていなかったコンテンツを出力するか、又は選択されるとコンピュータシステムにコンテンツを出力させる再生オプション（例えば、６２２０－１、６６２０－２、６６８６－１、又は６６８６－２）を含むユーザインタフェース（例えば、ポップアップメニュー）（例えば、６２２０又は６６８６）を表示する。いくつかの実施形態では、第２の共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ）が表示され、コンピュータシステムによって出力されていないコンテンツが共有コンテンツセッション内に存在するという判定に従って、コンピュータシステムは、コンピュータシステムによって出力されていないコンテンツが共有コンテンツセッション内に存在するという通知（例えば、６３１２）を（例えば、第２の共有コンテンツセッションオブジェクト内に）表示し、通知は、どのコンテンツが共有コンテンツセッション内にあるかのインジケーションを含む。いくつかの実施形態では、第２の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示する要求（例えば、６３０６）に応じて、及びコンピュータシステムによって出力されていないコンテンツが共有コンテンツセッション内に存在するという判定に従って、コンピュータシステムは、通知（例えば、６３１２）を（例えば、第２の共有コンテンツセッションオブジェクト内に）表示する。

【０５５８】

方法１０００に関して上述されたプロセス（例えば、図１０）の詳細はまた、前述及び／又は後述の方法にも類似の様式で適用可能であることに留意されたい。例えば、方法７００、８００、９００、１１００、１２００、１３００、１５００、１６００、１７００、１８００、及び／又は２０００は、任意選択的に、方法１０００を参照して上述した様々な方法の特性のうちの１つ以上を含む。簡潔にするために、これらの詳細は繰り返されていない。

【０５５９】

図１１は、いくつかの実施形態による、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ及び／又は６０００Ｂ）を使用して、共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを出力するための方法を示すフロー図である。方法１１００は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ａ、６００１Ｂ、６００７Ａ、及び／又は６００７Ｂ）（例えば、ディスプレイコントローラ、タッチ感知ディスプレイシステム、スピーカ、骨伝導オーディオ出力デバイス、触知出力生成器、プロジェクタ、及び／又はホログラフィックディスプレイ）及び１つ以上の入力デバイス（例えば、６００１Ａ、６００２Ａ、６００３Ａ、６００１Ｂ、６００２Ｂ、及び／又は６００３Ｂ）（例えば、タッチ感知面、キーボード、マウス、トラックパッド、ジェスチャを検出するための１つ以上の光学センサ、ホバー入力を検出するための１つ以上の容量センサ、及び／又は加速度計／ジャイロスコープ／慣性測定ユニット）と通信するコンピュータシステム（例えば、スマートフォン、タブレット、デスクトップ又はラップトップコンピュータ）において実行される。方法１１００のいくつかの動作は、任意選択的に組み合わされ、いくつかの動作の順序は、任意選択的に変更され、いくつかの動作は、任意選択的に省略される。

【０５６０】

後述するように、方法１１００は、共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを出力するための直観的な方法を提供する。本方法は、共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを出力するためのユーザの認識的負担を軽減し、それによって、より効率的なヒューマン－マシンインタフェースを作成する。バッテリ動作式コンピューティングデバイスの場合、ユーザが共有コンテンツセッションでコンテンツをより迅速かつより効率的に

出力することを可能にすることは、電力を節約し、バッテリ充電間の時間を増加させる。
【０５６１】
コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、（いくつかの実施形態において、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のユーザインタフェース（例えば、システムユーザインタフェース（例えば、「ホーム」画面）を表示している間に）（コンピュータシステムで動作する第１のアプリケーション（例えば、ウェブブラウザアプリケーション、音楽アプリケーション）のためのユーザインタフェース））受信し（１１０２）、（いくつかの実施形態では、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に）第１のコンテンツ（例えば、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」）（例えば、同期コンテンツ及び／又は画面共有コンテンツ）を外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）とコンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）との間の共有コンテンツセッションに追加する（例えば、外部コンピュータシステムによって開始された）要求（例えば、６２２４、６３７６、又は６３９８）に関連付けられた第１のデータ）。
【０５６２】
第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する要求に関連付けられた第１のデータを受信すること（１１０４）に応じて、コンテンツが所定の様式でコンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）によって出力されるために利用可能であるかどうかに基づいてコンテンツ出力基準が満たされるという判定に従う（例えば、コンピュータシステムにおいて第１のコンテンツを出力するために満たされなければならない１つ以上の基準セット（例えば、第１のコンテンツを出力するためにコンピュータシステムにおいてアプリケーションが利用可能である（例えば、ダウンロード／インストールされる）、コンピュータシステムに関連付けられたユーザアカウントが第１のコンテンツを出力するための有効なコンテンツサブスクリプションを有する、第１のコンテンツを出力するためのアプリケーションが共有コンテンツセッションにおいて出力可能である（例えば、アプリケーションがＰｉＰ表示フォーマットをサポートする、又はＰｉＰ表示フォーマットがアプリケーションに対して有効にされる）。及び／又は第１のコンテンツが、共有コンテンツセッションによって提供される特定のタイプのコンテンツ共有（例えば、メディア共有、画面共有）によってサポートされる））、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ｂ）のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツ（例えば、図６ＡＱの６０００Ｂに示されるような）を出力する（１１０６）（例えば、第１のコンテンツが外部コンピュータシステムにおいて出力（例えば、再生、表示）されている間）コンテンツ出力基準が満たされないという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ｂ）のうちの出力生成構成要素を介して、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）において第１のコンテンツを出力することなく（例えば、第１のコンテンツが外部コンピュータシステムにおいて出力（例えば、再生、表示）されている間に）、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されたという通知（例えば、６３８０又は６４００）を出力する（１１０８）。コンテンツ出力基準が満たされないという判定に従って、コンピュータシステムにおいて第１のコンテンツを出力することなく、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されたという通知を表示することは、コンテンツ出力基準が満たされないときに、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されたことについてのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。
【０５６３】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツを出力するコンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ｂ）のうちの出力生成構成要素によって同時に出力されるユーザインタフェース（例えば、６１７０Ｂ）の一部にオーバーレイされるウィンドウ（例えば、６１５０Ｂ）に第１のコンテンツを出力することを含む。いくつかの実施形態では、第１のコンテンツは、前景で（例えば、全ての他の現在出力されているコンテンツ（例えば、他のウィンドウ又はユーザインタフェース）の前に）出力される。

【０５６４】

いくつかの実施形態では、コンテンツ出力基準は、コンテンツを出力することができるアプリケーション（例えば、第１のコンテンツに関連付けられるか、又は第１のコンテンツを出力するために要求されるアプリケーション）がコンピュータシステム（例えば、図６ＢＸ～６ＣＡ）上で利用可能である（例えば、現在記憶されている、現在ダウンロードされている）かどうか（例えば、それを規定する必要条件を含む十分な条件が満たされる場合に満たされる）に基づく。いくつかの実施形態では、コンテンツ出力基準は、アプリケーションがコンピュータシステム上で利用可能でない場合に満たされない。いくつかの実施形態では、コンテンツ出力基準は、アプリケーションがコンピュータシステム上で利用可能であるが、ユーザがアプリケーションにサインインしていない場合、及び／又はユーザのサブスクリプションが現在又は有効でない場合に満たされない。

【０５６５】

いくつかの実施形態では、コンテンツ出力基準は、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が、第１のコンテンツ（例えば、図６ＣＢ－６ＣＨ）へのアクセスを提供する（例えば、出力することを要求される、アクセスを許可する）サブスクリプションサービスにアクセスすることができる（例えば、ログインされる）かどうか（例えば、それを規定する必要条件を含む、十分な条件が満たされる場合に満たされる）に基づく。いくつかの実施形態では、第１のコンテンツを出力するためにサブスクリプションが必要とされ、コンピュータシステムがサブスクリプションサービスへのアクセスを有していない（例えば、ユーザがアプリケーションにサインインしていない、及び／又はユーザのサブスクリプションが現在のものでも有効でもない）場合、コンテンツ出力基準は満たされない。

【０５６６】

いくつかの実施形態では、コンテンツ出力基準は、第１のコンテンツを出力するために使用されるアプリケーションが、所定の様式で（例えば、ピクチャインピクチャウィンドウ内で）第１のコンテンツを出力するように構成されるかどうか（例えば、それを規定する必要条件を含む十分な条件が満たされる場合に満たされる）に基づく。いくつかの実施形態では、コンテンツ出力基準は、ユーザがアプリケーションにサインインしていない、及び／又はユーザのサブスクリプションが現在のものでも有効でもない場合に満たされない。

【０５６７】

いくつかの実施形態では、コンテンツ出力基準は、コンテンツ共有のタイプ（例えば、コンテンツが共有される様式、画面共有、オーディオ共有、ビデオ共有、音楽共有、及び／又は同期コンテンツ共有）に基づく。いくつかの実施形態では、コンテンツ出力基準は、第１のタイプのコンテンツ共有（例えば、画面共有）に従って第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるように要求される場合に満たされる。いくつかの実施形態では、コンテンツ出力基準は、第１のタイプのコンテンツ共有とは異なる第２のタイプのコンテンツ共有（例えば、同期コンテンツ共有）に従って、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるように要求される場合、満たされない。

【０５６８】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツを出力することは、第１のコンテンツが第１のタイプのコンテンツ共有（例えば、画面共有）に従って共有コンテンツセッションに追加されるとき（例えば、その判定に従って）、第１の品質（例えば、解像度、更新レート、及び／又はデータレート）で第１のコンテンツを出力することと、第１のコンテンツ

が第２のタイプのコンテンツ共有（例えば、メディア（例えば、ビデオ、オーディオ、及び／又は音楽）共有、及び／又は同期コンテンツ共有）に従って共有コンテンツセッションに追加されるとき（例えば、その判定に従って）、第１の品質とは異なる第２の品質（例えば、第１の品質よりも低い品質、第１の品質よりも高い品質）で第１のコンテンツを出力することと、を含む。第１のコンテンツが第１又は第２のタイプのコンテンツ共有に従って共有コンテンツセッションに追加されるとき、第１のコンテンツを第１又は第２の品質で出力することは、帯域幅を節約し、より高い品質での表示及び／又は送信のために処理されるデータの量を減少させることによって、計算リソースを節約する。計算リソースを節約することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５６９】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、コンテンツ出力基準に関する情報（例えば、６３８６又は６４０６）（例えば、コンテンツを出力することができるアプリケーション又はコンテンツへのアクセスを可能にするサブスクリプション等、コンテンツ出力基準を満たすために何が必要であるかをユーザに示す情報）を表示する。コンテンツ出力基準についての情報を表示することは、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるときに第１のコンテンツを出力するための基準についてのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、コンテンツ出力基準が満たされないという判定に従って、及び／又は第１のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する要求に関連付けられた第１のデータの受信に応じて、コンテンツ出力基準についての情報を表示する。

【０５７０】

いくつかの実施形態では、コンテンツ出力基準についての情報は、選択されると、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が、第１のコンテンツを出力するように構成される（例えば、要求される）アプリケーションをダウンロードするプロセス（例えば、図６ＢＹ－６ＣＡ）を開始する、選択可能ダウンロードオプションを含む。選択可能なダウンロードオプションを含むコンテンツ出力基準についての情報を表示することは、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されたときに第１のコンテンツを出力するための基準についてのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、入力が受信されるまでユーザインタフェースを追加の表示された雑然とさせることなく第１のコンテンツを出力するように構成されたアプリケーションをダウンロードするプロセスを開始するための追加の制御オプションを提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５７１】

いくつかの実施形態では、コンテンツ出力基準についての情報は、選択されると、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が、第１のコンテンツへのアクセスを提供するサブスクリプション（例えば、アプリケーション、プログラム、及び／又はサービスに対する）を取得する（例えば、開始する、支払う）ためのプロセス（例えば、図６ＣＣ－６ＣＧ）を開始する、選択可能なサブスクリプションオプションを含む。選択可能なサブスクリプションオプションを含むコンテンツ出力基準についての情報を表示することは、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されたときに第１のコンテンツを出力するための基準についてのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、入力が受信されるまでユーザインタフェースを追加の表示された雑然とさせることなく第１のコンテンツへのアクセスを提供するサブスクリプションを取得するプロセスを開始するための追加の制御オプションを提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、サブスクリプションオプションは、第１のコンテンツに関連付けられたアプリケーション（例えば、第１のコンテンツへのアクセスを提供するサブスクリプションに関連付けられたアプリケーション）において提供（例えば、表示）される。

【０５７２】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されたという通知（例えば、６３８０又は６４００）の選択に対応する入力（例えば、６３８４又は６４０４）（例えば、通知に対するタップジェスチャ、及び／又は通知がフォーカスされている間のボタン又は他のアクティブ化コマンドの押下）を検出する。コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されたという通知の選択に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、第１のコンテンツを出力するように構成されたアプリケーションを取得（例えば、ダウンロード）する能力を提供するユーザインタフェース（例えば、６３９２及び／又は６４１２）（例えば、アプリケーションストアインタフェース）を表示する。第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されたという通知の選択に対応する入力を検出したことに応じて、第１のコンテンツを出力するように構成されたアプリケーションを取得する能力を提供するユーザインタフェースを表示することは、第１のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されたという通知の選択に対応する入力が検出されるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、第１のコンテンツを出力するように構成されたアプリケーションを取得するための追加の制御オプションを提供し、追加の制御オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５７３】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツを出力するためのアプリケーションを取得する能力を提供するユーザインタフェースを表示するコンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、選択されると、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が第１のコンテンツを出力するように構成されるアプリケーションをダウンロードするためのプロセ

スを開始する、選択可能ダウンロードオプション（例えば、６３８８及び／又は６３９４）を表示するコンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）を含む。選択可能なダウンロードオプションを含むコンテンツ出力基準に関する第１のコンテンツ情報を出力するように構成されたアプリケーションをダウンロードするためのプロセスを開始する選択可能なダウンロードオプションを含む第１のコンテンツを出力するためのアプリケーションを取得する能力を提供するユーザインタフェースを表示することは、入力が受信されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、第１のコンテンツを出力するように構成されたアプリケーションをダウンロードするためのプロセスを開始するための追加の制御オプションを提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５７４】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションがアクティブである間、及び（例えば、入力６１１４、６２９８、６３５０、６３６２、６３６４、又は６３７２を介して）第１のコンテンツの（例えば、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素による）出力を中止した後（例えば、コンピュータシステムがコンテンツの出力を中止するか、又は共有コンテンツセッションを離れた後）、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、共有コンテンツセッションに再参加する（例えば、第１のコンテンツの出力を再開し、共有コンテンツセッションに再参加し、第１のコンテンツを出力する）要求（例えば、６３１０）を検出する。コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が共有コンテンツセッションに再参加する要求（例えば、６０２６）を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、第１のコンテンツを出力する。いくつかの実施形態では、ユーザは、第１のコンテンツの出力を手動で再開するか、又は共有コンテンツセッションに再参加することを要求される。

【０５７５】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツを出力する要求は、共有コンテンツセッションに関連する情報（例えば、６０１５Ａ－１、６０１５Ｂ－１、６０１５Ａ－２、及び／又は６０１５Ａ－３）を含む共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５Ａ又は６０１５Ｂ）に含まれる出力コンテンツオプション（例えば、６０１５Ａ－１又は６０１５Ｂ－１）（例えば、アイコン、ボタン、及び／又は、アフォーダンス）、及び／又は選択されると、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）に共有コンテンツセッションに関連する個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプション（例えば、６０１５Ａ－１、６０１５Ｂ－１、６０１５Ａ－４、６０１５Ｂ－４、６０１５Ａ－５、６０１５Ｂ－５、６０１５Ａ－６、６０１５Ｂ－６、６０１５Ａ－７、６０１５Ｂ－７、６０１５Ａ－８、６０１５Ｂ－８、６０１５Ａ－９、及び／又は６０１５Ｂ－９）の選択を含む。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションオブジェクトは、選択されると、コンピュータシステムを共有コンテンツセッションに接続させる、選択可能な参加オプションを含む。

【０５７６】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、着呼（例えば、図６ＡＣ）（例えば、電話、ビデオ電話）の受信に応じて、第１のコンテンツの出力を（例えば、自動的に、ユーザ入力なしに）中止する。着呼の受信に応じて第１のコンテンツの出力を中止することは、ユーザからの追加の入力を必要とせずに第１のコンテンツの出力を自動的に中止し、着呼が受信されたときに第１のコンテンツの出力を中止することによって、コンピュータシステムの計算リソースを節約する。コンピュータシステム

の計算リソースを節約することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムの電池寿命を改善する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションがアクティブであり、コンピュータシステムが第１のコンテンツを出力している間、コンピュータシステムは、着呼を受信し、それに応じて、第１のコンテンツの出力を中止する（例えば、任意選択的に、共有コンテンツセッションに接続されたままである間）。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、着呼の受信に応じて、共有コンテンツセッションを終了する。

【０５７７】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が、共有コンテンツセッションに追加することができないコンテンツ（例えば、共有することができないコンテンツ、及び／又は共有コンテンツセッションによってサポートされていない、及び／又は共有コンテンツセッションと互換性がないコンテンツ）（６２９６）を出力する要求（例えば、６２９８）を（例えば、コンピュータシステムによって）検出した（又は、任意選択で、要求を受け入れた）ことに応じて、第１のコンテンツの出力を（例えば、ユーザ入力なしに自動的に）中止する。共有コンテンツセッションに追加することができないコンテンツを出力する要求を検出したことに応じて第１のコンテンツの出力を中止することは、ユーザからの追加の入力を必要とせずに第１のコンテンツの出力を自動的に中止し、要求が受信されたときに第１のコンテンツの出力を中止することによって、コンピュータシステムの計算リソースを節約する。コンピュータシステムの計算リソースを節約することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムの電池寿命を改善する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションがアクティブであり、コンピュータシステムが第１のコンテンツを出力している間、コンピュータシステムは、共有コンテンツセッションに追加することができないコンテンツを出力する要求を検出又は受け入れ、それに応じて、第１のコンテンツの出力を中止する（例えば、任意選択的に、共有コンテンツセッションへの接続を維持している間）。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、共有コンテンツセッションに追加することができないコンテンツを出力する要求を検出及び／又は受諾したことに応じて、共有コンテンツセッションを自動的に終了する。

【０５７８】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）が第１のコンテンツを出力する間に、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、共有コンテンツセッションに追加することができない第２のコンテンツ（例えば、６２９６）を再生する要求（例えば、６２９８）を検出する。コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）が第２のコンテンツを再生する要求を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、第２のコンテンツを再生するためのプロセスを開始する。コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が第２のコンテンツの少なくとも一部を再生した後、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、（例えば、第２のコンテンツの再生を中止する要求に応じて、又は第２のコンテンツの終了に到達した結果として）第２のコンテンツの再生を中止する。コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が第２のコンテンツの再生を中止した後（例えば、それと併せて、又はそれに応じて）、共有コンテンツセッションが進行中であるという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、選択されると、共有コンテンツセッションにおいて現在再生されている個別のコンテンツ（例えば、共有コンテンツセッションが第３のコンテンツの再生に切り替

わった場合、第１のコンテンツ又は第３のコンテンツ）を出力する（例えば、出力を再開する、再生を再開する）プロセスを開始する選択可能な出力コンテンツ通知（例えば、６３１２及び／又は６３１４）を表示する。共有コンテンツセッションが進行中であるという判定に従って、第２のコンテンツの表示を中止した後に選択可能な出力コンテンツ通知を表示することは、共有コンテンツセッションが継続しているというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、第２のコンテンツの再生を中止した後まで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッションにおいて現在再生されている個別のコンテンツを出力するためのプロセスを開始するための追加の制御オプションを提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、サポートされていないメディアの再生が完了すると、コンピュータシステムは、コンテンツの出力を再開する、及び／又は共有コンテンツセッションに再参加するために選択され得る通知を表示する。

【０５７９】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が第２のコンテンツの再生を中止した後（例えば、それと併せて、又はそれに応じて）、共有コンテンツセッションがもはや進行中でないという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、選択されると、共有コンテンツセッションにおいて現在再生されている個別のコンテンツ（例えば、共有コンテンツセッションが第３のコンテンツの再生に切り替わった場合、第１のコンテンツ又は第３のコンテンツ）を出力する（例えば、出力を再開する、再生を再開する）プロセスを開始する選択可能出力コンテンツ通知を表示することを取り止める。いくつかの実施形態では、サポートされていないメディアの再生が完了すると、コンピュータシステムは、コンテンツの出力を再開し、かつ／又は共有コンテンツセッションに再参加するために選択することができる通知を表示する。

【０５８０】

方法１１００に関して上述されたプロセス（例えば、図１１）の詳細はまた、前述及び／又は後述の方法にも類似の様式で適用可能であることに留意されたい。例えば、方法７００、８００、９００、１０００、１２００、１３００、１５００、１６００、１７００、１８００、及び／又は２０００は、任意選択的に、方法１１００を参照して上述した様々な方法の特性のうちの１つ以上を含む。簡潔にするために、これらの詳細は繰り返されていない。

【０５８１】

図１２は、いくつかの実施形態にかかるコンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）を使用してメッセージングインタフェースと共有コンテンツセッションを統合するための方法を図示するフロー図である。方法１２００は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ｂ及び／又は６００７Ｂ）（例えば、ディスプレイコントローラ、タッチ感知ディスプレイシステム、スピーカ、骨伝導オーディオ出力デバイス、触知出力生成器、プロジェクタ、及び／又はホログラフィックディスプレイ）及び１つ以上の入力デバイス（例えば、６００１Ｂ、６００２Ｂ、及び／又は６００３Ｂ）（例えば、タッチ感知面、キーボード、マウス、トラックパッド、ジェスチャを検出するための１つ以上の光学センサ、ホバー入力を検出するための１つ以上の容量センサ、及び／又は加速度計／ジャイロスコープ／慣性測定ユニット）と通信するコンピュータシステム（例えば、スマートフォン、タブレット、デスクトップ又はラップトップコンピュータ）において実行される。方法１２００のいくつかの動作は、任意選択的に組み合わされ、いくつかの動作の順序は、任

意選択的に変更され、いくつかの動作は、任意選択的に省略される。

【０５８２】

以下で説明するように、方法１２００は、共有コンテンツセッションをメッセージングインタフェースと統合するための直観的な方法を提供する。本方法は、共有コンテンツセッションと共にメッセージングインタフェースを使用するためのユーザの認識的負担を軽減し、それによってより効率的なヒューマン－マシンインタフェースを作成する。バッテリ動作式コンピューティングデバイスの場合、ユーザがメッセージングインタフェースを用いて共有コンテンツセッションに参加することを可能にすることは、より速く、より効率的に電力を節約し、バッテリ充電間の時間を増加させる。

【０５８３】

コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ｂ）のうちの出力生成構成要素を介して、個別のメッセージ会話（例えば、６００４Ａ－１及び／又は６００４Ｂ－１）のためのメッセージングインタフェース（例えば、６００４Ａ又は６００４Ｂ）（例えば、メッセージングアプリケーションのユーザインタフェース）を表示し（１２０２）、この表示は、メッセージ会話の異なる参加者から他の参加者への複数のメッセージ（例えば、６００４Ａ－１又は６００４Ｂ－１）を含む個別のメッセージ会話の２人以上の参加者（例えば、６００４Ａ－２）の間の個別のメッセージ会話のメッセージ表示領域（例えば、６００４Ａ－３又は６００４Ｂ－３）（１２０４）（例えば、テキストメッセージ表示領域）を同時に表示することを含み（いくつかの実施形態では、メッセージ表示領域は、コンピュータシステムに関連付けられたユーザからの１つ以上のメッセージ及び／又はコンピュータシステムに関連付けられたユーザ以外のメッセージ会話の１人以上の参加者からの１つ以上のメッセージを含む）、メッセージ会話（例えば、メッセージ会話の参加者の電子デバイスを用いて、）の１人以上の参加者との進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現（１２０６）（例えば、６０１０Ａ又は６０１０Ｂ）であって、進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現は、共有コンテンツセッションのコンテンツ（例えば、コンテンツに関する情報（例えば、コンテンツのタイトル、及び／又はコンテンツの再生状況））（いくつかの実施形態では、コンテンツは同期コンテンツ及び／又は画面共有コンテンツである。）及び共有コンテンツセッションの参加者ステータス（例えば、参加者数、参加者の名前、参加者の状態、識別子、及び／又は参加者のアクティビティレベル）を含む、共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータに関する第１の情報を含む、グラフィカル表現（例えば、６０１０Ａ又は６０１０Ｂ）と、を含む。

【０５８４】

コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）がメッセージングインタフェースを表示した後、及び進行中の共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータが変化した後（例えば、参加者が共有コンテンツセッションから離れたか又は参加した後、異なるコンテンツが共有コンテンツセッションに関連して共有又は出力された後、及び／又はコンテンツの再生ステータスが変化した後）、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を含む個別のメッセージ会話の一部を表示する要求（例えば、６０３４）を受信する（１２０８）。

【０５８５】

コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が、共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を含む個別のメッセージ会話の一部を表示する要求を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、進行中の共有コンテンツセッションの更新されたグラフィカル表現と共に、メッセージ会話における異なる参加者から他の参加者への複数のメッセージを表示し（１２１０）、進行中の共有コンテンツセッションの更新された表現は、共有コンテンツセッションにおける異なるコンテンツ（例えば、異なるコンテンツに関する情報（例えば、異なるコンテンツのタイトル、及び／又は異なるコンテンツの再生ステータス））及び／又は共有コンテンツセッションにおける異なる参加者ステータス（例えば、参加者数、識別子、及び／又はアクティビティレベル）を含む、第

１の情報とは異なる共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータに関する第２の情報を含む（例えば、図６Ｃ及び図６Ｄと比較して、図６Ｈ及び図６Ｉの６０１０Ａ及び６０１０Ｂ）。進行中の共有コンテンツセッションの更新されたグラフィカル表現と共に、メッセージ会話における異なる参加者から他の参加者への複数のメッセージを表示することは、共有コンテンツセッションにおける異なるコンテンツ及び／又は共有コンテンツセッションにおける異なる参加者ステータスを含む、第１の情報とは異なる、共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータに関する第２の情報に関するフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５８６】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、選択可能な参加オプション（例えば、６０１０Ｂ－１及び／又は６０２４－１）（例えば、アイコン、アフォーダンス、及び／又はボタン）を表示し、これは、選択されると、進行中の共有コンテンツセッションに参加するプロセス（例えば、コンピュータシステムが進行中の共有コンテンツセッションに参加又は接続するプロセス）を開始する。選択可能な参加オプションを表示することは、進行中の共有コンテンツセッションの状態に関するフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、入力が受信されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく進行中の共有コンテンツセッションに参加するプロセスを開始するための追加の制御オプションを提供し、追加の制御オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、参加オプションは、メッセージングインタフェース内、個別のメッセージ会話のメッセージ表示領域内、又は個別のメッセージ会話内のメッセージ内に表示される。いくつかの実施形態では、進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現は、参加オプションを含む（例えば、参加オプションである）。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、参加オプションの選択に対応する入力を検出し、それに応じて、進行中の共有コンテンツセッションに参加するプロセスを開始する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、コンピュータシステムが共有コンテンツセッションから切断した（例えば、離れた）後に、参加オプションを表示する。

【０５８７】

いくつかの実施形態では、参加オプションを表示することは、個別のメッセージ会話（例えば、図６Ｄ）のメッセージ表示領域（例えば、６００４Ａ－３及び／又は６００４Ｂ－３）に参加オプション（例えば、６０１０Ｂ－１）を表示することを含む。いくつかの実施形態では、参加オプションを表示することは、個別のメッセージ会話の参加者（例えば、外部参加者、外部コンピュータシステムに関連付けられた参加者）が共有コンテンツセッションを開始したというインジケーションを受信したことに応じて（例えば、６００８に応じて）行われる。個別のメッセージ会話の参加者が共有コンテンツセッションを開始したというインジケーションを受信したことに応じて、個別のメッセージ会話のメッセージ表示領域に参加オプションを表示することは、進行中の共有コンテンツセッションの状態に関するフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、個別のメッセー

ジ会話の参加者が共有コンテンツセッションを開始したというインジケーションが受信されるまで、ユーザインタフェースを追加の表示されたインタフェースを雑然とさせることなく、進行中の共有コンテンツセッションに参加するプロセスを開始するための追加の制御オプションを提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、参加オプションを表示することは、コンピュータシステムに関連付けられた参加者以外の個別のメッセージ会話の参加者（例えば、リモート参加者、外部又はリモートコンピュータシステムに関連付けられた参加者）が共有コンテンツセッションを開始したという判定に従って行われる。いくつかの実施形態では、参加オプションは、共有コンテンツセッションに参加するためのプロセスを開始するために選択可能である（例えば、コンピュータシステム又は外部コンピュータシステムのユーザは、参加するように招待された共有コンテンツセッションに参加するために参加オプションを選択することができる）。

【０５８８】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションがコンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）によって開始されたという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、参加オプション（例えば、６０１０Ａは参加オプション６０１０Ｂ－１を含まない）の表示を取り止める（例えば、参加オプションなしでメッセージングインタフェースを表示する（いくつかの実施形態では、「参加」オプションの代わりに「離脱」オプションを表示し、離脱オプションは、コンピュータシステムを共有コンテンツセッションから切断するために選択可能である））。共有コンテンツセッションがコンピュータシステムによって開始されるという判定に従って参加オプションを表示することを取り止めることは、参加オプションを表示することを取り止め、参加オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避することによって、コンピュータシステムの計算作業負荷を低減する。計算作業負荷を低減することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５８９】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）と１つ以上の外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）との間の進行中の共有コンテンツセッションがアクティブである（例えば、コンピュータシステムが共有コンテンツセッションに接続、参加、及び／又は参加している）という判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、参加オプション（例えば、図６Ｆの６０１０Ｂは参加オプション６０１０Ｂ－１を含まない）の表示を取り止める（例えば、参加オプションなしでメッセージングインタフェースを表示する（いくつかの実施形態では、「参加」オプションの代わりに「離脱」オプションを表示し、離脱オプションは、コンピュータシステムを共有コンテンツセッションから切断するために選択可能である））。コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の進行中の共有コンテンツセッションがアクティブであるという判定に従って参加オプションを表示することを取り止めることは、参加オプションを表示することを取り止め、参加オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避することによって、コンピュータシステムの計算作業負荷を低減する。計算作業負荷を低減することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、

コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５９０】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ及び／又は６０００Ｂ）が個別のメッセージ会話のためのメッセージングインタフェースを表示する間、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ及び／又は６０００Ｂ）は、選択されると、個別のリアルタイム通信セッション（例えば、リアルタイムオーディオ通信セッション、リアルタイムビデオ通信セッション、リアルタイムオーディオ／ビデオ通信セッション）を開始するためのプロセスを開始する、１つ以上の選択可能な通信オプション（例えば、６０１５Ａ－７及び／又は６０１５Ｂ－７）を表示する。１つ以上の選択可能な通信オプションを表示することは、入力が受信されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、個別のリアルタイム通信セッションを開始するためのプロセスを開始するための追加の制御オプションを提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、１つ以上の選択可能な通信オプションの選択を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、個別のリアルタイム通信セッションを（例えば、更なるユーザ入力なしに自動的に）開始する。

【０５９１】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ及び／又は６０００Ｂ）が個別のメッセージ会話のためのメッセージングインタフェースを表示する間、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ及び／又は６０００Ｂ）は、（例えば、図６Ｉの入力６０３６を介して）選択されると、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）に個別のメッセージ会話の２人以上の参加者のステータス情報（例えば、６０３８及び／又は６０４２Ａ）（例えば、共有コンテンツセッションに関する個別のメッセージ会話の参加者のステータス）を表示させる１つ以上の選択可能なステータスオプション（例えば、６０１５Ａ－１及び／又は６０１５Ｂ－１）を表示する。１つ以上の選択可能なステータスオプションを表示することは、入力が受信されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、個別のメッセージ会話の２人以上の参加者のステータス情報をコンピュータシステムに表示させるための追加の制御オプションを提供し、追加の制御オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５９２】

いくつかの実施形態では、進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を表示することは、共有コンテンツセッションがメッセージングインタフェース（例えば、６００４Ａ及び／又は６００４Ｂ）から開始されたとき（例えば、その旨の判定に従って）、又は共有コンテンツセッションがメッセージングインタフェースから開始されなかったとき（例えば、その旨の判定に従って）、進行中の共有コンテンツセッションのグラフィ

カル表現（例えば、６０１０Ａ及び／又は６０１０Ｂ）をメッセージ表示領域（例えば、６００４Ａ－３及び／又は６００４Ｂ－３）に表示することを含む。共有コンテンツセッションがメッセージングインタフェースから開始されるとき、又は共有コンテンツセッションがメッセージングインタフェースから開始されないときに、進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現をメッセージ表示領域に表示することは、進行中の共有コンテンツセッションの状態に関するフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、共有コンテンツセッションがメッセージ会話の参加者に関連付けられていることを示す。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現は、共有コンテンツセッションがメッセージングインタフェースから開始されたか否かに関わらず、メッセージ表示領域に表示される。

【０５９３】

いくつかの実施形態では、個別のメッセージ会話は、共有コンテンツセッションの開始前に発生した複数のメッセージ（例えば、６００４Ａ－１及び／又は６００４Ｂ－１）を含む。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションの開始前に発生した複数のメッセージは、共有コンテンツセッションのグラフィカル表現の上のメッセージ表示領域に表示される。

【０５９４】

いくつかの実施形態では、個別のメッセージ会話は、共有コンテンツセッションの開始後に発生した複数のメッセージ（例えば、６３５２）を含む。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションの開始後に発生した複数のメッセージは、共有コンテンツセッションのグラフィカル表現の下のメッセージ表示領域に表示される。

【０５９５】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションのグラフィカル表現（例えば、６０１０Ａ、６０１０Ｂ、及び／又は６０２４）は、（例えば、ユーザが共有コンテンツセッションに招待され、参加し、及び／又は離脱した、コンテンツが共有された（共有コンテンツセッションに追加された）共有コンテンツセッションにおけるアクティビティの記述（例えば、図６ＢＫの「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅの視聴」）を含む。及び／又はコンテンツが共有されることを停止した（共有コンテンツセッションから除去された））。共有コンテンツセッションにおけるアクティビティの記述を含む進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を表示することは、進行中の共有コンテンツセッションの状態及び共有コンテンツセッションに関連して発生するアクティビティについてのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５９６】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が、共有コンテンツセッションにおける第１のアクティビティの説明を含む共有コンテンツセッションのグラフィカル表現（例えば、６０１０Ａ、６０１０Ｂ、及び／又は６０２４）を表示した後（例えば、共有コンテンツセッションの参加者が、第１のステータスを有し（例えば、共有コンテンツセッションに参加している）、第１のビデオコンテンツを視聴しており、第１のオーディオコンテンツ（例えば、メディア及び／又はオーディオ通信オーディオ

）を出力しており、及び／又は第１の画面共有コンテンツを表示している）、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、第１のアクティビティとは異なる共有コンテンツセッションにおける第２のアクティビティを検出する（例えば、共有コンテンツセッションの参加者が、第２のステータスを有し、第２のビデオコンテンツを視聴しており、第２のオーディオコンテンツ（例えば、メディア及び／又はオーディオ通信オーディオ）を出力しており、及び／又は第２の画面共有コンテンツを表示している）。いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が共有コンテンツセッション内の第２のアクティビティを検出した後（例えば、検出に応じて）、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、共有コンテンツセッション内の第１のアクティビティの記述とは異なる共有コンテンツセッション内の第２のアクティビティの記述（例えば、図６ＢＲの「映画３を見る」）を含む共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を表示する（例えば、共有コンテンツセッション内のアクティビティの変化に基づいて、共有コンテンツセッションのグラフィカル表現に含まれるアクティビティの記述を更新する）。共有コンテンツセッションにおける第２のアクティビティの記述を含む、進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を表示することは、進行中の共有コンテンツセッションにおけるアクティビティの変化についてのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５９７】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションのグラフィカル表現（例えば、６０１０Ａ、６０１０Ｂ、及び／又は６０２４）は、共有コンテンツセッションの参加者数（例えば、招待された参加者（例えば、招待されたが参加していない）の数、及び／又はアクティブな参加者（例えば、参加して共有コンテンツセッションに参加している参加者）の数）を含む。共有コンテンツセッションの参加者数を含む進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を表示することは、進行中の共有コンテンツセッションの状態及び共有コンテンツセッションの参加者数についてのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５９８】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が、共有コンテンツセッションの第１の参加者数を含む共有コンテンツセッションのグラフィカル表現（例えば、６０１０Ａ、６０１０Ｂ、及び／又は６０２４）を表示した後、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、共有コンテンツセッションの参加者数の変化を検出する（例えば、共有コンテンツセッションの１人以上の参加者が共有コンテンツセッションに参加及び／又は離脱して、参加者の累積数が変化した）。いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）が共有コンテンツセッションの参加者数の変化を検出した後（例えば、検出に応じて）、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、共有コンテンツセッションの第１の参加者数とは異なる共有コンテンツセッションの第２の参加者数を含む共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を表示する（例えば、図６Ｄ及び図６Ｆ～図６Ｌの６０１０Ａ及び６０１０Ｂを参照）（例えば、共有コンテンツセッションの参加者数の変化に基づいて、共有コンテンツセッションのグラフィカル表現に含まれる参加者数を更新する）。共有コンテンツセッションの第２の参加者数

を含む進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現を表示することは、共有コンテンツセッションの参加者数の変化についてのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０５９９】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、共有コンテンツセッションにおける参加者のステータスの変化（例えば、ユーザが共有コンテンツセッションに参加又は離脱した）のインジケーションを受信する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションにおける参加者のステータスの変化のインジケーションを受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、進行中の共有コンテンツセッション（例えば、図６Ｄ及び６Ｆ～６Ｌの６０１０Ａ及び６０１０Ｂを参照）のグラフィカル表現（例えば、６０１０Ａ、６０１０Ｂ、及び／又は６０２４）における参加者ステータスを更新する（例えば、異なる数の参加者を反映するため、及び／又は参加者の表現を追加若しくは除去するため）。共有コンテンツセッションにおける参加者のステータスの変化のインジケーションの受信に応じて、進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現における参加者ステータスを更新することは、進行中の共有コンテンツセッションの状態及び共有コンテンツセッションにおける参加者の現在のステータスについてのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０６００】

方法１２００に関して上述されたプロセス（例えば、図１２）の詳細はまた、前述及び／又は後述の方法にも類似の様式で適用可能であることに留意されたい。例えば、方法７００、８００、９００、１０００、１１００、１３００、１５００、１６００、１７００、１８００、及び／又は２０００は、任意選択的に、方法１２００を参照して上述した様々な方法の特性のうちの１つ以上を含む。簡潔にするために、これらの詳細は繰り返されていない。

【０６０１】

図１３は、いくつかの実施形態による、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ及び／又は６０００Ｂ）を使用して、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示するための方法を示すフロー図である。方法１３００は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ａ、６００１Ｂ、６００７Ａ、及び／又は６００７Ｂ）（例えば、ディスプレイコントローラ、タッチ感知ディスプレイシステム、スピーカ、骨伝導オーディオ出力デバイス、触知出力生成器、プロジェクタ、及び／又はホログラフィックディスプレイ）及び１つ以上の入力デバイス（例えば、６００１Ａ、６００２Ａ、６００３Ａ、６００１Ｂ、６００２Ｂ、及び／又は６００３Ｂ）（例えば、タッチ感知面、キーボード、マウス、トラックパッド、ジェスチャを検出するための１つ以上の光学センサ、ホバー入力を検出するための１つ以上の容量センサ、及び／又は加速度計／ジャイロスコープ／慣性測定ユニット）と通信するコンピュータシステム（例えば、６０００Ａ及び／又は６０００Ｂ）（例えば、スマートフォン、タブレット、デスクトップ又はラップトップコンピュータ）において実行される。方法１３００のいくつかの動作は、任意選択的に組み合わされ、いくつかの動作の順序は、任意選択的に変更され、いくつかの動作は、任意選択的

に省略される。
【０６０２】
後述するように、方法１３００は、共有コンテンツセッションと関連付けられた情報を表示するための直観的な方法を提供する。本方法は、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示するためのユーザの認識的負担を軽減し、それによって、より効率的なヒューマン－マシンインタフェースを作成する。バッテリ動作式コンピューティングデバイスの場合、ユーザが共有コンテンツセッションに関連する情報をより迅速かつより効率的に表示することを可能にすることは、電力を節約し、バッテリ充電間の時間を増加させる。
【０６０３】
コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ又は６０００Ｂ）と１つ以上の外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ又は６０００Ａ）との間の共有コンテンツセッションがアクティブである間（１３０２）、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ又は６０００Ｂ）は、１つ以上の入力デバイス（例えば、６００１Ａ、６００２Ａ、６００３Ａ、６００１Ｂ、６００２Ｂ、及び／又は６００３Ｂ）を介して、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報（例えば、進行中の共有コンテンツセッションのインジケーションに関する入力、共有コンテンツの表現に関する入力）を表示する要求（例えば、６０３６又は６３２２）を受信する（１３０４）。共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求の受信に応じて（１３０６）、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ｂ）のうちの出力生成構成要素を介して、共有コンテンツセッションにおける１人以上の参加者（例えば、図６Ｊにおける「ライアン・アップルズ」）及び共有コンテンツセッションに招待されているが共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザ（例えば、図６Ｊにおける「ケネス・スミス」）のインジケーション（例えば、６０４２Ａ又は６０４２Ｂ）（例えば、テキスト、グラフィカルインジケーション）（例えば、共有コンテンツセッションにおいてアクティブであるか、又は共有コンテンツセッションに参加するように招待された１つ以上の外部コンピュータシステムに関連付けられたユーザのリスト（例えば、ユーザアカウント識別子（例えば、名前））を表示し（１３０８）、（いくつかの実施形態では、参加者のインジケーションは、コンピュータシステムのユーザのインジケーションを含む。）。
【０６０４】
共有コンテンツセッションが第１のコンテンツ（例えば、同期コンテンツ及び／又は画面共有コンテンツ）を含むという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ｂ）のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現（例えば、６３３０）を表示する（１３１０）（例えば、同時に表示する）（例えば、第１のコンテンツは、コンピュータシステム及び共有コンテンツセッションの参加者に関連付けられた外部コンピュータシステムにおいて（例えば、同時に）表示される）。
【０６０５】
共有コンテンツセッションが第１のコンテンツ（例えば、同期出力のためのコンテンツ）（例えば、画面共有コンテンツ）とは異なる第２のコンテンツを含むという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１Ｂ）のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現とは異なる第２のコンテンツの表現（例えば、６３２８）を表示する（例えば、同時に表示する）（１３１２）（例えば、第２のコンテンツは、共有コンテンツセッションの参加者に関連付けられたコンピュータシステム及び外部コンピュータシステムにおいて（例えば、同時に）表示される）。共有コンテンツセッションにおける１人以上の参加者及び共有コンテンツセッションに招待されているが共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザのインジケーションを表示し、共有コンテンツセッションが第１又は第２のコンテンツを含むという判定に従って第１のコンテンツの表現又は第２のコンテンツの表現

を表示することは、共有コンテンツセッションの参加者のステータス及び共有コンテンツセッションに追加されるコンテンツについてのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０６０６】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションに招待されているが共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザ（及び共有コンテンツセッションの１人以上の参加者）は、共有コンテンツセッションがアクティブである前に発生したグループメッセージング会話（例えば、６００４）の参加者である。いくつかの実施形態では、グループメッセージング会話は、共有コンテンツセッションがアクティブである間及び／又はその後に発生し続ける。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションは、グループメッセージング会話の参加者のうちの１人による、メッセージング会話の参加者をグループとして招待する要求によってアクティブ化される。

【０６０７】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションに招待されているが共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザ（及び共有コンテンツセッションの１人以上の参加者）は、共有コンテンツセッション（例えば、図６ＢＫの共有コンテンツセッション）（例えば、現在の共有コンテンツセッション）がアクティブである前に発生した以前の共有コンテンツセッション（例えば、図６Ｃの共有コンテンツセッション）（例えば、現在の共有コンテンツセッションのアクティブ化の前にアクティブであり、その後、任意選択的に非アクティブ化された共有コンテンツセッション）の参加者である。いくつかの実施形態では、グループメッセージング会話は、共有コンテンツセッションがアクティブである間及び／又はその後に発生し続ける。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションは、グループメッセージング会話の参加者のうちの１人による、メッセージング会話の参加者をグループとして招待する要求によってアクティブ化される。

【０６０８】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、共有コンテンツセッションに対する第１のユーザ（例えば、「アップルズ」）の第１のステータス（例えば、「Ａｃｔｉｖｅ」）と、共有コンテンツセッションに対する第２のユーザ（例えば、「ケネス・スミス」）の第２のステータス（例えば、「招待済み」）とを含む、共有コンテンツセッションに対する１人以上のユーザのステータス（例えば、図６Ｊの６０４６）（例えば、参加、招待、アクティブ、非アクティブ、ミュート、オーディオミュート、ビデオミュート、オンライン、オフライン、及び／又はアウェイ）を表示し、第２のユーザは、第１のユーザと異なる。共有コンテンツセッションに関する１人以上のユーザのステータスを表示することは、共有コンテンツセッションに関する共有コンテンツセッションの参加者のステータスについてのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、１人以上のユーザのステータスは、共有コンテンツセッションの１人以上の参加者、及び共有コンテンツセッションに招待されているが共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザのインジケーションに含まれる。

【０６０９】
いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、第１のユーザ（例えば、「ライアン・アップルズ」）に関するコンテンツの第１のステータス及び第１のユーザとは異なる第２のユーザ（「ジョン・アップルシード」）に関するコンテンツの第２のステータスを表示することを含む、１人以上のユーザ（例えば、ユーザＡがコンテンツＸを視聴している、及び／又はユーザＢがコンテンツＹを視聴している）に関する共有コンテンツセッション内のコンテンツのステータス（例えば、「Ｆｉｒｓｔ Ｅｐｉｓｏｄｅを視聴中」）（例えば、視聴、聴取、再生、及び／又は一時停止）を表示する（例えば、図６ＢＬ）。１人以上のユーザに関する共有コンテンツセッションにおけるコンテンツのステータスを表示することは、共有コンテンツセッションに参加している１人以上のユーザに関する共有コンテンツセッションにおけるコンテンツのステータスについてのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッション内のコンテンツのステータスは、共有コンテンツセッション内の１人以上の参加者、及び共有コンテンツセッションに招待されているが共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザのインジケーションに含まれる。
【０６１０】
いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、選択されると、共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザ（例えば、共有コンテンツセッションに参加又は招待されたユーザ）を含むグループメッセージ会話のメッセージングインタフェース（例えば、６００４Ａ又は６００４Ｂ）をコンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）に提供（例えば、表示）させる、選択可能なグループメッセージングオブジェクト（例えば、６０１５Ａ－４又は６０１５Ｂ－４）を表示する。共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて選択可能なグループメッセージングオブジェクトを表示することは、要求が受信されるまでユーザインタフェースを追加の表示された制御で雑然とさせることなく、共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザを含むグループメッセージ会話のメッセージングインタフェースをコンピュータシステムに提供させるための追加の制御オプションを提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、グループメッセージ会話は、共有コンテンツセッションがアクティブ又は非アクティブである間に存在する。いくつかの実施形態では、メッセージングインタフェースは、グループメッセージ会話の参加者間の複数のメッセージを（例えば、メッセージングインタフェースのメッセージ領域に）含む。
【０６１１】
いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ又は６０００Ｂ）は、選択されると、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ又は６０００Ｂ）に

共有コンテンツセッションから離脱させる（例えば、切断する、終了させる）、選択可能な離脱オプション（例えば、６０４０－１）を表示する。共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求の受信に応じて選択可能な離脱オブジェクトを表示することは、要求が受信されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、コンピュータシステムに共有コンテンツセッションを離脱させるための追加の制御オプションを提供し、追加の制御オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムが共有コンテンツセッションを去るとき、コンピュータシステムは、もはや共有コンテンツセッションを介して１つ以上の外部コンピュータシステムと通信していない。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムが共有コンテンツセッションを去るとき、共有コンテンツセッションは、外部コンピュータシステムのうちの２つ以上の間でアクティブなままである（例えば、外部コンピュータシステムのうちの２つ以上は、共有コンテンツセッションを介して通信したままである）。

【０６１２】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、共有コンテンツセッションに（例えば、グループとして）関連付けられたユーザ（例えば、ユーザのグループ）の識別のインジケーション（例えば、６０３８Ａ－１）（例えば、名前、グループ名、写真、及び／又はグループ（例えば、複数のユーザ）を表す写真）を表示する。共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザの識別のインジケーションを表示することは、共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザの識別に関するフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０６１３】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザ（例えば、グループ）のアイデンティティは、共有コンテンツセッションがもはやアクティブでなくなった後に、存在する（例えば、記憶されたままであり、例えば、連絡可能なユーザの情報を記憶するアプリケーション（例えば、連絡先アプリケーション）、メッセージングアプリケーション、ビデオチャットアプリケーション、及び／又は電話アプリケーション等のアプリケーションにおいて利用可能である）。

【０６１４】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、参加者追加オプション（例えば、６０４４Ａ又は６０４４Ｂ）を表示し、参加者追加オプションは、選択されると、ユーザを共有コンテンツセッションに招待する（又は、任意選択で追加する）（例えば、共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザのグループに追加又は招待する）プロセスを開始する。共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求の受信に応じて参加者追加オプションを表示することは、要求が受信される

まで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッションにユーザを招待するプロセスを開始するための追加の制御オプションを提供し、追加の制御オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションにユーザを追加するプロセスは、ユーザを検索、発見、及び／又は選択する能力を提供するインタフェース（例えば、ユーザのリストを含む）を表示することを含む。

【０６１５】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）は、選択されると、共有コンテンツセッションに招待されているが共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザのうちの１人以上に関連付けられた１つ以上の外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）に、共有コンテンツセッションに参加するためのリマインダを出力させる（例えば、通知又はアラートを表示し、可視、触覚、オーディオ、及び／又は触覚出力を出力する）、選択可能リマインダオプション（例えば、６０４８）を表示する。共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求の受信に応じて選択可能なリマインダオプションを表示することは、共有コンテンツセッションに招待されているが共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザのうちの１人以上に関連付けられた１つ以上の外部コンピュータシステムに、要求が受信されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく共有コンテンツセッションに参加するリマインダを出力させるための追加の制御オプションを提供し、追加の制御オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０６１６】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ又は６０００Ｂ）は、選択されると、共有コンテンツセッションへのリンクをコピーする選択可能なコピー招待オプション（例えば、６０５０Ａ又は６０５０Ｂ）を表示する。共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求の受信に応じて選択可能なコピー招待オプションを表示することは、要求が受信されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく共有コンテンツセッションへのリンクをコピーするための追加の制御オプションを提供し、追加の制御オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、（例えば、通信インタフェース（例えば、メッセージングアプリケーション、電子メールアプリ

ケーション）の表示されたフィールド（例えば、メッセージ作成フィールド）にコピーされたリンクを挿入する要求に対応する入力を受信したことに応じて）コピーされたリンクをペーストする。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、コピーされたリンクを（例えば、メッセージングアプリケーションを介して、電子メールアプリケーションを介して）ユーザのアカウントに関連付けられたコンピュータシステムに送信して、ユーザのアカウントに関連付けられたコンピュータシステムが共有コンテンツセッションに参加することを招待及び／又は許可する。

【０６１７】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、以前に共有コンテンツセッション内にあった（及び／又は、任意選択的に、以前に追加され、現在共有コンテンツセッション内にある）コンテンツの１つ以上の表現（例えば、６０５２Ａ又は６０５２Ｂ）を表示する。共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求の受信に応じて、以前に共有コンテンツセッション内にあったコンテンツの１つ以上の表現を表示することは、以前に共有コンテンツセッション内にあったコンテンツに関するフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、この参加者のグループとの共有コンテンツセッションにおけるコンテンツの一部又は全部の履歴を表示する。

【０６１８】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、共有コンテンツセッションの参加者を含む個別の共有コンテンツセッション（例えば、現在の共有コンテンツセッション又は以前の共有コンテンツセッション）の間に以前に出力された（及び／又は、任意選択的に、以前に追加され、現在行われている）コンテンツを追加した（例えば、共有を開始した）ユーザの１つ以上のインジケーション（例えば、６０５６）（例えば、名前、イニシャル、写真、及び／又はアバター表現）を表示する。共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求の受信に応じて、共有コンテンツセッションの参加者を含んだ個別の共有コンテンツセッション中に以前に出力されたコンテンツを追加したユーザの１つ以上のインジケーションを表示することは、共有コンテンツセッションの参加者を含んだ共有コンテンツセッション中に以前に出力されたコンテンツを追加したユーザに関するフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、以前に共有コンテンツセッション内にあった（及び／又は、任意選択的に、以前に追加され、現在共有コンテンツセッション内にある）（例えば、各）コンテンツの共有を開始したユーザのインジケーションを表示する。

【０６１９】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、共有コンテンツセッション内のコンテンツ（例えば、現在出力されているコンテンツ）の状態（

例えば、再生進捗、一時停止、停止、再生、及び／又は現在ポジション若しくは時間）のインジケーション（例えば、６３３０－１）を表示する。共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、共有コンテンツセッション内のコンテンツの状態のインジケーションを表示することは、共有コンテンツセッション内のコンテンツの進捗に関するフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０６２０】

いくつかの実施形態（例えば、図１４Ａ～図１４ＡＧに示される実施形態）では、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求は、デスクトップユーザインタフェース上のステータスバー（例えば、１４０２０Ａ又は１４０２０Ｂ）内の選択可能なオプション（例えば、１４０４０Ａ又は１４０４０Ｂ）の選択を含む。

【０６２１】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ又は６０００Ａ）は、選択されると、選択されたコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるかどうか（例えば、グループのための再生が有効又は無効にされる）を少なくとも部分的に判定する共有コンテンツセッションのパラメータを選択する（例えば、変更する）、選択可能な全員のための再生オプション（又は選択可能なグループ用再生オプション６２２０－１）を表示する。共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、選択可能な全員用再生（又はグループ用再生）オプションを表示することは、要求が受信されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、選択されたコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるかどうかを少なくとも部分的に判定する共有コンテンツセッションのパラメータを選択するための追加の制御オプションを提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用量を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０６２２】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ又は６０００Ｂ）が共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて、共有コンテンツセッションの１人以上の参加者及び共有コンテンツセッションに招待されているが共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザのインジケーション（例えば、６０３８Ａ、６０３８Ｂ、６０４２Ａ、及び／又は６０４２Ｂ）が、共有コンテンツセッション内のコンテンツ（例えば、６１５０Ｂ）（例えば、第１のコンテンツ、第２のコンテンツ）と同時に表示される（例えば、図６ＢＯ）。共有コンテンツセッションにおける１人以上の参加者、及び共有コンテンツセッションに招待されているが共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザのインジケーションを、共有コンテンツセッションにおけるコンテンツと同時に表示することは、共有コンテンツセッションの参加者及び共有コンテンツセッションにあるコンテンツについてのフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシス

テムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０６２３】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）は、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素（例えば、６００１Ｂ）を介して（及び、任意選択的に、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信したことに応じて）、選択されると、ビデオ通信セッション（例えば、共有コンテンツセッションの参加者間のビデオ通信セッション）の参加者の表現（例えば、６６４４－１～６６４４－６）がビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースに表示されるレイアウト（例えば、グリッドレイアウト、又は参加者の表現が互い違い及び／又は重複するレイアウト）を設定（例えば、変更）する選択可能な表示モードオプション（例えば、６６７６）（例えば、アイコン、アフォーダンス、ボタン、又はトグルスイッチ）を表示する。ビデオ通信セッションの参加者の表現がビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェース内に表示されるレイアウトを設定するための選択可能な表示モードオプションを表示することは、ユーザがレイアウトを選択及び設定するための効率的な方法を提供し、これは、ユーザインタフェースを追加の表示されたで雑然とさせることなく、追加の制御オプションを提供する。

【０６２４】

いくつかの実施形態では、表示モードオプション（例えば、６６７６）は、（例えば、図６ＥＣに示されるように）共有コンテンツセッションの１人以上の参加者、共有コンテンツセッションに招待されているが共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザ、第１のコンテンツの表現、及び／又は第２のコンテンツの表現のインジケーションと同時に表示される。いくつかの実施形態では、表示モードオプションは、ビデオ通信アプリケーション（例えば、６１７０）のレイアウトを設定する（例えば、選択されたレイアウトは、ビデオ通信アプリケーションを使用して実行される他の（例えば、後続の）ビデオ通信セッションに適用され、選択されたレイアウトは永続的である）。いくつかの実施形態では、表示モードオプションは、現在のビデオ通信セッション（例えば、表示モードオプションが選択された時点でアクティブであるが、後続のビデオ通信セッションではアクティブでないビデオ通信セッション）のレイアウトを設定する。いくつかの実施形態では、表示モードオプションは、コンピュータシステムに関連付けられた参加者のみに対して、又は代替として、ビデオ通信セッションに接続された外部コンピュータシステムに関連付けられた１人以上のリモート参加者（例えば、ビデオ通信セッションの全ての参加者）に対して、レイアウトを設定する。

【０６２５】

方法１３００に関して上述されたプロセス（例えば、図１３）の詳細はまた、前述及び／又は後述の方法にも類似の様式で適用可能であることに留意されたい。例えば、方法７００、８００、９００、１０００、１１００、１２００、１５００、１６００、１７００、１８００、及び／又は２０００は、任意選択的に、方法１３００を参照して上述した様々な方法の特性のうちの１つ以上を含む。簡潔にするために、これらの詳細は繰り返されていない。

【０６２６】

図１４Ａ～図１４ＡＧは、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。これらの図のユーザインタフェースは、図１５～図１６のプロセスを含む後述のプロセスを例示するために使用される。いくつかの実施形態では、図１４Ａ～図１４ＡＧのユーザインタフェースを使用して、図７～図１３に関して上記で説明し、図１７～図２０Ｂに関して以下で説明するプロセスの１つ以上の態様を示すことができる。

【０６２７】
図１４Ａは、いくつかの実施形態による、共有コンテンツセッションに参加するための例示的デバイスを図示する。具体的には、これらのデバイスは、ジョンのデバイス１４０００Ａ（例えば、ラップトップ）及びジェーンのデバイス１４０００Ｂ（例えば、ラップトップ）を含み、これらは、それぞれのデバイスにおけるユーザインタフェース及び入力を含む、それぞれのデバイスの同時状態を示すために、図において互いに隣接して示される。ジョンのデバイス１４０００Ａは、ディスプレイ１４００１Ａ、１つ以上のカメラ１４００２Ａ、１つ以上のマイクロフォン１４００３Ａ（マイク１４００３Ａとも呼ばれる）、キーボード１４００４Ａ、トラックパッド１４００５Ａ、及び１つ以上のスピーカ１４００７Ａを含む。ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、ディスプレイ１４００１Ｂ、１つ以上のカメラ１４００２Ｂ、１つ以上のマイクロフォン１４００３Ｂ（マイク１４００３Ｂとも呼ばれる）、キーボード１４００４Ｂ、トラックパッド１４００５Ｂ、及び１つ以上のスピーカ１４００７Ｂを含む。ジョンのデバイス１４０００Ａはジェーンのデバイス１４０００Ｂと同様である。上記の説明のように、参照番号は、ジョンのデバイスの要素を指すために文字「Ａ」を含むことができ、ジェーンのデバイスの要素を指すために文字「Ｂ」を含むことができ、又は一方若しくは両方のデバイスの要素を指すために文字を含まないことができる。いくつかの実施形態では、デバイス１４０００は、デバイス１００、３００、５００及び／又は６０００の１つ以上の特徴を含む。いくつかの実施形態では、図に示される要素のうちのいくつかは、明確にするために異なるサイズを有して示されており、したがって、一定の縮尺で示されていない場合がある。

【０６２８】
本明細書で提供される実施形態では、ジョンのデバイス１４０００Ａは、共有コンテンツセッションに関連付けられた機能のセットを実行するものとして説明することができ、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、共有コンテンツセッションに関連付けられた異なる機能のセットを実行するものとして説明することができる。これらの説明は、それぞれのデバイスによって実行される機能を限定することを意図するものではなく、むしろ、共有コンテンツセッションの様々な態様及び実施形態を示すために提供される。したがって、別段の指定がない限り、ジョンのデバイス１４０００Ａによって実行されるものとして説明される機能は、ジェーンのデバイス１４０００Ｂ及び共有コンテンツセッションの他の参加者のデバイスによって同様に実行されることが可能である。同様に、ジェーンのデバイス１４０００Ｂによって実行されるものとして説明される機能は、別段の指定がない限り、同様に、ジョンのデバイス１４０００Ａ及び共有コンテンツセッションの他の参加者のデバイスによって実行されることが可能である。

【０６２９】
特に断りのない限り、デバイス１４０００は、図６Ａ～６ＥＱに関して上述したものと同様の方法で、画面共有及び／又は同期コンテンツを共有することを含む、共有コンテンツセッションに参加することができる。簡潔にするために、共有コンテンツセッションへの参加に関して上述された様々な動作又は特徴は、以下では繰り返されない。例えば、共有コンテンツセッション中に表示され得る様々な通知（例えば、６０２８、６０７２、６０８６、６０９８、６１２０、６１２４、６２００、６２１０、６２２６、６２２８、６２３０、６２４４、６２４８、６２５０、６２６０、６２６２、６２７０、６２７２、６２７６、６２８０、６２８２、６２８６、６２８８、６２９０、６２９２、６３００、６３１２、６３１６、６３２０、６３４４、６３６８、６３７０、６３７４、６３７８、６３８０、６３８６、６４００、６４０６、６４２８、６４４０、６４３６、６４５０、及び／又は６４５２）は、図１４Ａ～図１４ＡＧに示されていない場合がある。加えて、図１４Ａ－１４ＡＧに関して議論されるアプリケーション及び表示される要素のうちのいくつかは、図６Ａ－６ＥＱに関して議論されるアプリケーション及び表示される要素に類似する。例えば、図１４Ａ～図１４ＡＧに関して説明した制御領域（例えば、１４０４５）及びピル（例えば、１４０４０及び／又は１４１０４）は、図６Ａ～図６ＥＱに関して説明した制御領域（例えば、６０１５）及びピル（例えば、６０２０及び／又は６０２１）

と同様である。

【０６３０】

図１４Ａ～図１４Ｄは、ジョンが登山者グループのメンバーのための共有コンテンツセッションを開始する例示的な実施形態を示す。図１４Ａでは、ジョンのデバイス１４０００Ａ及びジェーンのデバイス１４０００Ｂは、共有コンテンツセッション中ではない。ジョンのデバイス１４０００Ａは、メッセージウィンドウ１４０１２、ＴＶアプリウィンドウ１４０１４、ステータスバー１４０２０Ａ、及びドック１４０２５Ａを有するデスクトップ１４０１０を表示する。ドック１４０２５Ａは、ジョンのデバイス１４０００Ａ上で開いている及び／又は使用中であるアプリケーションを示すためにアプリアイコンが表示される動的領域１４０２５Ａ－１を含む。図１４Ａにおいて、メッセージアプリアイコン１４０２２及びＴＶアプリアイコン１４０２４は、これらのアプリケーションが現在開いているので（例えば、メッセージウィンドウ１４０１２及びＴＶアプリウィンドウ１４０１４の表示によって示されるように）、動的領域１４０２５Ａ－１に表示される。

【０６３１】

メッセージウィンドウ１４０１２は、登山者グループのメンバーとのメッセージ会話を示し、登山者グループとの共有コンテンツセッションを開始するために選択可能な共有コンテンツセッションアフォーダンス１４０１６を含む。ジョンは、入力１４０１８（例えば、マウスクリック）を介して共有コンテンツセッションアフォーダンス１４０１６を選択する。

【０６３２】

ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、ブラウザウィンドウ１４０３０を有するデスクトップと、ステータスバー１４０２０Ｂと、動的領域１４０２５Ｂ－１を有するドック１４０２５Ｂとを表示する。図１４Ａでは、ブラウザウィンドウ１４０３０の表示によって示されるように、ブラウザアプリケーションが現在開いているので、ブラウザアプリケーションアイコン１４０３２が動的領域１４０２５Ｂ－１に表示されている。

【０６３３】

ジョンが共有コンテンツセッションアフォーダンス１４０１６を選択したことに応じて、登山者グループに対して共有コンテンツセッションが開始される。図１４Ｂに示される実施形態では、共有コンテンツセッションは、入力１４０１８に応じて起動される共有アプリを介して有効化される。したがって、ジョンのデバイス１４０００Ａは、ドックの動的領域１４０２５Ａ－１に共有アプリアイコン１４０５２を表示する。

【０６３４】

図１４Ｂでは、ジョンのデバイス１４０００Ａは、ステータスバー１４０２０Ａ内に共有ピル１４０４０Ａを表示し、ジョンのデバイス１４０００Ａが共有コンテンツセッションに参加していることを示す。メッセージウィンドウ１４０１２は、動的グラフィック１４０３４（動的グラフィック６０１０と同様）を表示するように更新され、これは、メッセージングアプリケーションを介して登山者グループに通信されており、３人が共有コンテンツセッションに参加するように招待されていることを示す現在のステータスを含む、共有コンテンツセッションについての動的情報を提供する。加えて、ジョンのデバイス１４０００Ａは、制御領域ステータス領域１４０４５Ａ－１と、共有コンテンツセッションの動作、パラメータ、及び／又は設定を制御するために選択可能である種々のオプションとを含む、共有コンテンツセッション制御領域１４０４５Ａ（制御領域６０１５と同様）を表示する。ステータス領域１４０４５Ａ－１は、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を提示し、現在、３人が共有コンテンツセッションに参加するように招待されていることを示す。制御領域１４０４５Ａはまた、メッセージオプション、マイクオプション１４０４５Ａ－６、カメラオプション１４０４５Ａ－７、及び共有オプション１４０４５Ａ－８を含む。マイクオプション１４０４５Ａ－６は、共有コンテンツセッションのために使用されるマイクロフォンデバイスを選択するための制御を表示し、いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションのためのオーディオチャネルを有効又は無効にするために選択可能である。カメラオプション１４０４５Ａ－７は、共有コンテンツセッシ

ョンのために使用されるカメラデバイスを選択するための制御を表示し、いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションの参加者とのビデオ会議セッションを開始するために選択可能である。共有オプション１４０４５Ａ－８は、共有コンテンツセッションの参加者とコンテンツを共有するための制御を表示するために選択可能である。いくつかの実施形態では、共有ピル１４０４０Ａは、制御領域１４０４５Ａが表示されるとき、（図１４Ｂに示されるように）ハイライトされた外観を有する。

【０６３５】

図１４Ｂにおいて、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、ジェーンを登山者グループとの共有コンテンツセッションに参加するように招待するメッセージ通知１４０５４を表示する。通知１４０５４は、共有コンテンツセッションに参加するために選択可能である参加オプション１４０５６を含む。図１４Ｂにおいて、ジェーンは、入力１４０５８（例えば、マウスクリック）を介して参加オプション１４０５６を選択して、共有コンテンツセッションに参加する。

【０６３６】

図１４Ｃは、ジェーン及びライアンが共有コンテンツセッションに参加した後、図１４Ｂのマイクオプション１４０４５Ａ－６上の入力１４０４６（例えば、クリック入力）に応じたジョンのデバイス１４０００Ａを示す。ジェーン及びライアンが共有コンテンツセッションに参加したことに応じて、ジョンのデバイスは、ジェーン及びライアンが共有コンテンツセッションに参加したことをジョンに知らせる通知１４０６２を表示し、３人が共有コンテンツセッションにおいてアクティブであることを示すように制御領域ステータス領域１４０４５Ａ－１及び動的グラフィック１４０３４を更新する。入力１４０４６に応じて、ジョンのデバイスは、共有コンテンツセッションのためのマイクロフォンソースを選択するために選択可能なオプション１４０６４を表示する。

【０６３７】

図１４Ｃでは、ジョンは、入力オーディオ１４０６０Ａによって示されるように、共有コンテンツセッションのためにアクティブであるオーディオチャネルを介してジェーン及びライアンに話す。ジェーンのデバイスは、出力オーディオ１４０７０Ｂによって示されるように、ジョンからのオーディオを（例えば、スピーカ１４００７Ｂを使用して）出力する。ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、現在、共有コンテンツセッションに参加しており、したがって、共有ピル１４０４０Ｂ及び制御領域１４０４５Ｂを表示する。共有アプリケーションは、ドックの動的領域１４０２５Ｂ－１内に一時的なアニメーション（例えば、ジャンプ）外観を有して表示される共有アプリアイコン１４０６６によって示されるように、ジェーンのデバイスで起動される。

【０６３８】

図１４Ｄにおいて、ジェーンは、ジェーンのデバイス１４０００Ｂにおける入力オーディオ１４０６０Ｂ及びジョンのデバイスにおける出力オーディオ１４０７０Ａ（例えば、スピーカ１４００７Ａを使用して出力）によって示されるように、登山者グループに話す。ジョンのデバイスは、図１４Ｂのカメラオプション１４０４５Ａ－７上の入力１４０４８（例えば、クリック入力）に応じてオプション１４０６８を表示する。オプション１４０６８は、共有コンテンツセッション用のカメラソースを選択するために選択可能である。ジェーンのデバイスでは、制御領域１４０４５Ｂは、所定の時間量の後に自動的に消去された。ジェーンは、入力１４０７２（例えば、クリック入力）を介して共有ピル１４０４０Ｂを選択して、図１４Ｅに示すように、制御領域１４０４５Ｂを再表示する。

【０６３９】

図１４Ｅ～図１４Ｊは、ジョンが自分の画面を登山者グループのメンバーと共有する例示的な実施形態を示す。図１４Ｅは、共有オプション１４０４５Ａ－８上の入力１４０５０（例えば、クリック入力）に応答したジョンのデバイス１４０００Ａを示す。共有オプション１４０４５Ａ－８が選択されると、制御領域１４０４５Ａが拡張して、共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを共有するための追加の制御を表示する。ウィンドウオプション１４０７４は、特定のウィンドウのコンテンツを共有コンテンツセッションの

参加者と共有するために選択され得る。いくつかの実施形態では、ウィンドウオプション１４０７４は、汎用アプリケーションウィンドウを示す外観を有する。いくつかの実施形態では、ウィンドウオプション１４０７４は、ジョンのデバイス１４０００Ａに現在表示されているアプリケーションウィンドウのうちの１つを示す外観を有する。画面オプション１４０７６を選択して、表示画面又はデスクトップのコンテンツを共有コンテンツセッションの参加者と共有することができる。いくつかの実施形態では、画面オプション１４０７６は、汎用デスクトップを描写する外観を有する。図１４Ｅに示されるようないくつかの実施形態では、画面オプション１４０７６は、ジョンのデバイス上の現在のデスクトップの表現を描写する外観を有する。

【０６４０】

図１４Ｅに示されるように、共有オプション１４０４５Ａ－８が選択されると、メディア再生制御１４０７８及び１４０８０が制御領域１４０４５Ａに表示される。メディア再生制御は、メディアコンテンツ（例えば、音楽、映画、ＴＶ番組、ビデオ）が共有コンテンツセッション中にジョンのデバイス１４０００Ａで再生されるときに、メディアコンテンツが共有コンテンツセッションの参加者と共有されるかどうかを制御するために選択可能である。メディア再生制御１４０７８が選択又は有効化されると、共有コンテンツセッション中にジョンのデバイス１４０００Ａで再生されるメディアは、共有コンテンツセッションの参加者と共有される（例えば、参加デバイスに、それぞれの参加デバイスで再生するためにそれぞれのメディアコンテンツに別々にアクセスするように命令することによって（例えば、リモートサーバから、及び／又はそれぞれのデバイスにローカルなアプリケーションを使用して））。メディア再生制御１４０８０が選択又は有効化されると、共有中にジョンのデバイス１４０００Ａで再生されるメディアは、共有コンテンツセッションの参加者と共有されない（例えば、コンテンツはジョンのデバイス１４０００Ａでプライベートに再生される）。

【０６４１】

図１４Ｅにおいて、ジョンは、入力１４０８２（例えば、クリック入力）を介して画面オプション１４０７６を選択して、図１４Ｆに示すように、共有コンテンツセッションにおいて画面コンテンツを共有するためのプロセスを開始する。図１４Ｆにおいて、ジョンのデバイス１４０００Ａは、現在ブラウザウィンドウ１４０８６を表示しているモニタ１４０８４に接続されている。したがって、ジョンは、登山者グループと共有する２つの画面、すなわち、ジョンのラップトップ（例えば、デバイス１４０００Ａ）の画面又はモニタ１４０８４の画面から選択することができる。ブラウザアプリケーションはブラウザウィンドウ１４０８６を表示するために開いているので、ブラウザアプリアイコン１４０９４はドック１４０２５Ａの動的領域１４０２５Ａ－１に表示される。

【０６４２】

図１４Ｆでは、ジョンのデバイス１４０００Ａは、画面オプション１４０７６の上にプロンプト１４０９３を表示し、ジョンに、どの画面を共有するかを選択するように促す。共有のための画面を選択するために、ジョンは、画面上でカーソルをホバリングし、これにより、ジョンのデバイス１４０００Ａは、画面をハイライトし、共有のための画面を選択するためのアフォーダンスを表示する。例えば、図１４Ｆでは、ジョンは、デスクトップ１４０１０（ジョンのラップトップ上の画面に対応する）の上にカーソル１４０９２をホバリングし、ジョンのデバイス１４０００Ａは、ハイライト１４０８８及び共有アフォーダンス１４０９０を表示する。共有アフォーダンス１４０９０を選択すると、共有のためにデスクトップ１４０１０が選択される。同様に、図１４Ｇは、モニタ１４０８４の画面上にカーソル１４１００をホバリングしているジョンを示し、ジョンのデバイス１４０００Ａは、ハイライト１４０９６及び共有アフォーダンス１４０９８を表示する。共有アフォーダンス１４０９８を選択すると、共有のためにモニタ１４０８４の画面が選択される。図１４Ｆ及び図１４Ｇでは、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、ブラウザウィンドウ１４０３０及び制御領域１４０４５Ｂを表示し続ける。

【０６４３】

図１４Ｈは、ジョンが図１４Ｆの共有アフォーダンス１４０９０を（例えば、カーソル１４０９２でクリックすることによって）選択したことに応じて、ジョン及びジェーンのデバイス１４０００を示す。この実施形態では、ジョンは、彼のラップトップの画面（例えば、デスクトップ１４０１０）を、登山者グループと共有されるように選択している。共有アフォーダンス１４０９０の選択に応じて、ジョンのデバイス１４０００Ａは、登山者グループのメンバーにデスクトップ１４０１０のコンテンツを送信し始める。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス１４０００Ａは、選択された画面を共有する前にカウントダウンを表示する。いくつかの実施形態では、カウントダウンはデスクトップ１４０１０上に表示される。いくつかの実施形態では、カウントダウンがプロンプト１４０９３に代わって表示される。いくつかの実施形態では、カウントダウンは、画面コンテンツを共有する要求をキャンセルするために選択可能である。

【０６４４】

画面共有が開始すると、メッセージウィンドウ１４０１２及びＴＶアプリウィンドウ１４０１４など、ジョンのデスクトップ上に配置されたコンテンツが、登山者グループのメンバーと共有される。いくつかの実施形態では、ジョンのデスクトップ上に表示される一部の項目は、任意選択的に、画面共有に含まれない。例えば、制御領域１４０４５Ａは、いくつかの例ではデスクトップ１４０１０上に表示されるが、ジョンの画面のコンテンツの一部として共有されない。いくつかの実施形態では、ステータスバー１４０２０Ａは共有コンテンツに含まれない。いくつかの実施形態では、ドック１４０２５Ａは共有コンテンツに含まれない。いくつかの実施形態では、ポップオーバ、メニュー、システムメッセージなどの補助ユーザインタフェースオブジェクトは、共有コンテンツに含まれない。

【０６４５】

図１４Ｈでは、ジョンのデバイス１４０００Ａは、動的グラフィック１４０３４を更新して、登山者グループが共有コンテンツセッションにおいてジョンの画面を見ていることを示し、画面共有ピル１４１０４を、ジョンの画面のコンテンツが共有コンテンツセッションを介して共有されていることのジョンへのインジケーションとして表示する。ジョンは、入力１４１０６を介して画面共有ピル１４１０４を選択し、図１４Ｉに示すように、制御領域１４０４５Ａを表示する。

【０６４６】

点線ボックス１４１０２は、共有コンテンツセッションにおいて共有するために選択されるコンテンツの境界を表すために、図１４Ｈを含む図に示されている。図１４Ｈにおいて、点線ボックス１４１０２は、ジョンのデスクトップ１４０１０に対応し、これは、登山者グループと共有されている。点線ボックス１４１０２は、ジョンのデバイス１４０００Ａ上に表示されず、むしろ、共有のために選択されるコンテンツの境界を明確にするための視覚的補助として図に示されている。

【０６４７】

ジョンの画面が登山者グループと共有されるとき、共有コンテンツセッションの参加者デバイスは、ジョンの共有画面のリアルタイム表現を表示し始める。例えば、図１４Ｈにおいて、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、ジョンのＴＶアプリウィンドウ１４０１４の表現１４０１４’及びジョンのメッセージウィンドウ１４０１２の表現１４０１２’を含む、共有コンテンツセッションにおいて共有されているジョンのデスクトップの表現１４０１０’を含む画面共有ウィンドウ１４１０８を表示する。図１４Ｈに示される実施形態では、画面共有ウィンドウ１４１０８は、ジェーンのデバイス１４０００Ｂ上の背景（ブラウザウィンドウ１４０３０の背後）に表示され、ジェーンがブラウザウィンドウ１４０３０又は自分の画面上で見ている可能性のある他のどんなものとも対話し続けることを可能にする。画面共有ウィンドウ１４１０８を表示することに加えて、ジェーンのデバイスは、いくつかの実施形態では、例えば、通知１４１１０を表示すること及び／又は共有アプリアイコン１４１１２をアニメーション化することによって、コンテンツが共有されたことを示す。通知１４１１０は、ジョンが登山者グループとの共有コンテンツセッションにおいて自分の画面の共有を開始したことをジェーンに通知する。いくつかの実施形態では

、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、画面共有ウィンドウ１４１０８上の入力１４１１６（例えば、クリック入力）、通知１４１１０上の入力１４１１８（例えば、クリック入力）、又は共有アプリアイコン１４１１２上の入力１４１１４（例えば、クリック入力）に応じて、画面共有ウィンドウ１４１０８を前景にする。

【０６４８】

図１４Ｉでは、ジョンのデバイス１４０００Ａは、入力１４１０６に応じて制御領域１４０４５Ａを表示する。制御領域１４０４５Ａは、登山者グループがジョンの画面を見ていることを示す更新されたステータス領域１４０４５Ａ－１を含む。加えて、制御領域１４０４５Ａは、ジョンのデバイス（例えば、ジョンの画面）から共有されているコンテンツのリアルタイム描写を含む、共有プレビュー１４１２４を含むように更新される。図１４Ｉにおいて、ジョンは、クリックアンドドラッグ入力１４１２２を介してメッセージウィンドウ１４０１２をモニタ１４０８４にドラッグし、クリックアンドドラッグ入力１４１２０を介してブラウザウィンドウ１４０８６をモニタ１４０８４からデスクトップ１４０１０にドラッグする。

【０６４９】

図１４Ｉでは、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、入力１４１１６、１４１１８、及び１４１１４のいずれかに応じて、画面共有ウィンドウ１４１０８を前景に表示する。共有コンテンツは、ジョンの画面上に描かれたコンテンツのリアルタイム表現であるが、いくつかの実施形態では、（受信側デバイスにおいて）表示されているコンテンツが共有コンテンツであり、ユーザのデバイスからのコンテンツではないことをユーザに強調するために、視覚的変更が行われる。例えば、図１４Ｉに示すように、ジョンのデバイス上のウィンドウは、対応するウィンドウ（例えば、メッセージウィンドウ１４０１２）の表示状態（例えば、クローズ、最大化、最小化、縮小）を調整するために選択可能なウィンドウ制御１４１２６を含む。しかしながら、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、画面共有ウィンドウ１４１０８内にグレーアウトされた外観１４１２８を有するウィンドウ制御を表示する。これは、ジェーンがジョンの共有画面に表示されているウィンドウを見ているので、ウィンドウが調整可能でないというインジケーションをジェーンに提供する。

【０６５０】

図１４Ｉにおいて、ジェーンは、入力１４１３０（例えば、クリック入力）を介して制御領域ステータス領域１４０４５Ｂ－１を選択する。それに応じて、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、図１４Ｊに示されるように、それぞれのメンバーが共有コンテンツセッションに参加しているかどうかのインジケーション、並びに追加の連絡先をグループに追加するためのオプションを有する登山者メンバーのリストを含むリスティング１４１４２を表示する。

【０６５１】

図１４Ｊは、ジョンがメッセージウィンドウ１４０１２及びブラウザウィンドウ１４０８６を移動させた後のジョン及びジェーンのデバイス１４０００を示す。したがって、ブラウザウィンドウ１４０８６がジョンのデスクトップ１４０１０上に表示され、メッセージウィンドウ１４０１２がモニタ１４０８４上に表示される。共有プレビュー１４１２４及び画面共有ウィンドウ１４１０８は、ジョンのデスクトップ１４０１０上に表示される画面上の変更を示すためにリアルタイムで更新される。ブラウザウィンドウ１４０８６は、ジェーンのデバイス１４０００Ｂ上の画面共有ウィンドウ１４１０８内のブラウザウィンドウ１４０８６の表現１４０８６’上のグレーアウトされた外観１４１３４で示されるウィンドウ制御１４１３２を含む。

【０６５２】

ジョンは、共有プレビュー１４１２４を使用して、共有されている画面を変更することができる。例えば、ジョンが共有プレビュー１４１２４上でカーソル１４１３６をホバリングすると、ジョンのデバイス１４０００Ａは、共有画面変更アフォーダンス１４１３８を表示する。ジョンがアフォーダンス１４１３８を選択した場合、ジョンのデバイス１４０００Ａは、図１４Ｆ及び図１４Ｇに関して上述した実施形態と同様に、表示のための画

面を選択するようにジョンに促す。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイスは、共有プレビュー１４１２４を選択（例えば、クリック）したことに応じて、表示のための画面を選択するようにジョンに促す。

【０６５３】

図１４Ｊでは、ジョンは、入力１４１４０（例えば、クリック入力）を介して共有オプション１４０４５Ａ－８を選択することによって、自分の画面の共有を停止する。したがって、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、図１４Ｋに示すように、画面共有ウィンドウ１４１０８の表示を停止する。

【０６５４】

図１４Ｋ～図１４Ｕは、ジョンが登山者グループのメンバーとウィンドウを共有する例示的な実施形態を示す。図１４Ｋでは、制御領域１４０４５Ａは、図１４Ｅに関して前述したように、ウィンドウオプション１４０７４及び画面オプション１４０７６を表示する。ジョンは、入力１４１４４（例えば、クリック入力）を介してウィンドウオプション１４０７４を選択して、図１４Ｌに示すように、共有コンテンツセッションにおいてウィンドウを共有するためのプロセスを開始する。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス１４０００Ａは、図１４Ｊの入力１４１４０を検出したことに応じて、図１４Ｋに示す実施形態を表示する。

【０６５５】

入力１４１４４に応じて、ジョンのデバイス１４０００Ａは、共有コンテンツセッションのためにどのウィンドウを共有するかを選択するようにジョンに促すプロンプト１４１４６を表示する。図１４Ｌでは、ジョンのデバイスは、３つのウィンドウ（ラップトップに２つ、モニタ１４０８４に１つ）を表示しており、そのいずれもが、共有コンテンツセッションにおいて共有されることができる。共有のためのウィンドウを選択するために、ジョンは、ウィンドウ上でカーソルをホバリングし、これにより、ジョンのデバイス１４０００Ａは、ウィンドウをハイライトし、共有のためのウィンドウを選択するためのアフォーダンスを表示する。例えば、図１４Ｌにおいて、ジョンは、ＴＶアプリウィンドウ１４０１４上にカーソル１４１５２をホバリングし、ジョンのデバイス１４０００Ａは、ハイライト１４１４８及び共有アフォーダンス１４１５０を表示する。ハイライトされたウィンドウ１４０１４を選択すると、共有アフォーダンス１４１５０を選択することができるように、ウィンドウが前景になる。

【０６５６】

図１４Ｍは、図１４Ｌのハイライトされたウィンドウ１４０１４をクリックし、カーソル１４１５８を移動させて、今度はＴＶアプリウィンドウ１４０１４の背後に配置されているブラウザウィンドウ１４０８６上に重ねた後に、ＴＶアプリウィンドウ１４０１４を前景に表示しているジョンのデバイス１４０００Ａを示す。再び、ジョンのデバイス１４０００Ａは、ブラウザウィンドウ１４０８６上でホバリングしている間、ウィンドウ上にハイライト１４１５４及び共有アフォーダンス１４１５６を表示する。ジョンは、カーソル１４１５８を介してハイライトされたウィンドウ１４０８６をクリックして、図１４Ｎに示すように、ハイライトされたウィンドウを前景に移動させる。次に、ジョンは、入力１４１６０（例えば、クリック入力）を介して共有アフォーダンス１４１５６を選択して、図１４Ｏに示すように、ブラウザウィンドウ１４０８６を登山者グループと共有し始める。

【０６５７】

図１４Ｏでは、ジョンのデバイス１４０００Ａは、ブラウザウィンドウ１４０８６を登山者グループと共有している。したがって、制御領域１４０４５Ａは、制御領域ステータス領域１４０４５Ａ－１及び共有されているウィンドウのリアルタイム表現を表示するプレビュー１４１６２に示されるように、ジョンが自分のブラウザを共有していることを示すように更新される。制御領域１４０４５Ａはまた、共有ウィンドウがブラウザアプリからのものであることを示すアイコン１４１６４を含む。

【０６５８】

特定のウィンドウが共有されていない場合、ウィンドウは、図１４Ｎのブラウザウィンドウ１４０８６上に示されるウィンドウ制御１４１３２などのウィンドウ制御と共に表示される。しかしながら、ウィンドウが共有されているとき、ジョンのデバイス１４０００Ａは、ウィンドウ制御１４１３２を共有ステータスアフォーダンス１４１６６で置き換えることによって、共有ウィンドウの外観を変更する。共有ステータスアフォーダンス１４１６６は、以下でより詳細に説明するように、共有コンテンツセッションのための追加の制御を表示するために選択可能であり、対応するウィンドウが共有コンテンツセッションにおいて共有されていることをジョンに視覚的リマインダとして機能する。

【０６５９】

ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、通知１４１６８、アニメーション共有アプリアイコン１４０５２、及び共有コンテンツウィンドウ１４１７０を表示する。通知１４１６８は、ジョンが共有コンテンツセッションにおいて自分のブラウザの共有を開始したことをジェーンに通知する。ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、ジェーンのブラウザウィンドウ１４０３０の後ろの背景に共有コンテンツウィンドウ１４１７０を表示する。共有コンテンツウィンドウ１４１７０は、共有コンテンツウィンドウ１４１７０が画面の共有コンテンツではなく単一のウィンドウの共有コンテンツを表示することを除いて、画面共有ウィンドウ１４１０８と同様である。図１４Ｏにおいて、共有コンテンツウィンドウ１４１７０は、ブラウザウィンドウ１４０８６の表現１４０８６’を表示する。ジェーンは、入力１４１７２（例えば、クリック入力）を介して共有コンテンツウィンドウ１４１７０を選択して、図１４Ｐに示すように、共有コンテンツウィンドウ１４１７０を前景にする。

【０６６０】

ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、入力１４１７２に応じて前景に共有コンテンツウィンドウ１４１７０を示す。共有コンテンツウィンドウ１４１７０は、ブラウザウィンドウ１４０８６の表現１４０８６’を示す。しかしながら、共有コンテンツウィンドウ１４１７０に示される表現では、共有ステータスアフォーダンスは、グレーアウトされた外観１４１７６を有して示されており、ジェーンに対して、ジェーンが共有コンテンツセッションの他の参加者と共有しているウィンドウではなく、ジェーンのデバイスと共有しているウィンドウを見ていることを示す（言い換えれば、ジェーンのデバイス１４０００Ｂが共有ウィンドウを受信しており、ウィンドウを共有していないことを示す）。

【０６６１】

図１４Ｐ～図１４Ｗは、共有コンテンツが共有デバイス（例えば、ジョンのデバイス１４０００Ａ）及び／又は受信デバイス（例えば、ジェーンのデバイス１４０００Ｂ）によって操作（例えば、サイズ変更及び／又は移動）される例示的な実施形態を示す。図１４Ｐ～図１４Ｗに示す実施形態では、共有コンテンツはアプリケーションウィンドウである。しかしながら、これらの図に示される実施形態のいくつかの態様は、共有コンテンツが画面である場合に適用可能である。例えば、受信側デバイスにおける共有コンテンツの操作（以下で説明するクロームの表示を含む）は、デバイスにおいて受信された共有コンテンツがアプリケーションウィンドウである実施形態、及びデバイスにおいて受信された共有コンテンツが共有画面である実施形態に適用可能である。

【０６６２】

図１４Ｐにおいて、ジョンは、入力１４１７４（例えば、クリックアンドドラッグ入力）を介してブラウザウィンドウ１４０８６のサイズを変更（拡大）する。図１４Ｑは、図１４Ｐのジョンサイズ変更ブラウザウィンドウ１４０８６に応じて拡大されたサイズを有するブラウザウィンドウ１４０８６及び共有コンテンツウィンドウ１４１７０を示す。いくつかの実施形態では、デバイスが共有コンテンツを受信しているとき、共有コンテンツの表示された表現は、共有デバイスにおける共有コンテンツのサイズ変更に応じて自動的にサイズ変更することができる。例えば、図１４Ｐ及び１４Ｑでは、ジョンのデバイス１４０００Ａは、共有ブラウザウィンドウ１４０８６のサイズを変更し、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、ブラウザウィンドウ１４０８６の変更されたサイズに基づいて、共有コンテンツウィンドウ１４１７０のサイズを自動的に変更する。図１４Ｐにおいて、破線

１４１８０は、拡大される前のブラウザウィンドウ１４０８６の表示サイズを表し、破線１４１８２は拡大される前の共有コンテンツウィンドウ１４１７０の表示サイズを表す。破線１４１８０及び１４１８２、並びに以下で説明する同様の破線は、それぞれのデバイス１４０００上に表示されず、むしろ、表示されるウィンドウの変更されたサイズを示すための視覚的補助として図に示されている。

【０６６３】

いくつかの実施形態では、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、共有コンテンツウィンドウ１４１７０の表示を操作するための追加情報及び制御を表示する。情報及び制御は、図１４Ｑに示されるように、いくつかの実施形態では、共有コンテンツウィンドウ１４１７０に隣接して表示されるクローム１４１８５の一部として表示される。情報１４１８５－１は、共有コンテンツに関する追加のコンテキストを提供する。例えば、図１４Ｑにおいて、情報１４１８５－１は、ジェーンのデバイスが、登山者グループを有するジョンのウィンドウを見ていることを示す。クローム１４１８５は、共有コンテンツウィンドウ１４１７０の表示状態を調整するために選択することができるウィンドウ制御１４１８５－２も含む。例えば、ウィンドウ制御１４１８５－２を選択して、共有コンテンツウィンドウ１４１７０のサイズを閉じる、最小化する、拡大する、及び／又は縮小することができる。クロームは、共有コンテンツウィンドウ１４１７０に示されるコンテンツの表示ズームレベルを調整するために選択可能なズーム制御１４１８５－３を含む。クロームはまた、共有デバイスにおけるウィンドウのサイズ変更に応じて、共有コンテンツウィンドウ１４１７０の自動サイズ変更を有効又は無効にするために選択可能なサイズロックアフォーダンス１４１８５－４を含む。図１４Ｑでは、サイズロックアフォーダンスは、ディセーブル又はロック解除状態で示されており、これは、ジェーンのデバイス１４０００Ｂが、ジョンのデバイス１４０００Ａにおける共有ウィンドウ（例えば、ブラウザウィンドウ１４０８６）の対応するサイズ変更に応じて、共有コンテンツウィンドウ１４１７０を自動的にサイズ変更することを意味する。

【０６６４】

いくつかの実施形態では、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、例えば、入力が共有コンテンツウィンドウ１４１７０において検出される、又は共有コンテンツウィンドウ１４１７０が選択される、特定のサイズ範囲内である、サイズ変更される必要がある、又は他の関連基準が満たされる等、ある条件が満たされない限り、クローム１４１８５を表示しない。図１４Ｑにおいて、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、ジェーンのカーソルが共有コンテンツウィンドウ１４１７０の隅にポジション付けられているので、例えば、クローム１４１８５を表示する。

【０６６５】

図１４Ｑにおいて、ジェーンは、入力１４１８４（例えば、クリックアンドドラッグ入力）を介して共有コンテンツウィンドウ１４１７０のサイズをわずかに変更する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツウィンドウ１４１７０のサイズ変更は、以下でより詳細に説明されるように、サイズロックアフォーダンス１４１８５－４を自動的に有効化又はロックする。

【０６６６】

図１４Ｑに示されるように、ジョンがブラウザウィンドウ１４０８６のサイズを変更した後、カーソル１４１７８は、ブラウザウィンドウ１４０８６内のリフレッシュアフォーダンス上でホバリングして配置され、少なくとも、図１４Ｒに示されるように、ジョンのデバイス１４０００Ａにポップオーバ１４１８６を表示させる時間量の間、リフレッシュアフォーダンス上に配置されたままである。ジョンのデバイスは、ブラウザウィンドウ１４０８６を登山者グループのメンバーと共有しているが、ポップオーバ１４１８６などの補助的なユーザインタフェースオブジェクトは、共有コンテンツに含まれない。したがって、ポップオーバ１４１８６の表現は、図１４Ｒに示すように、共有コンテンツウィンドウ１４１７０内に表示されない。

【０６６７】

図１４Ｒでは、共有コンテンツウィンドウ１４１７０及び、関連付けによって、クローム１４１８５は、破線１４１８８によって示されるように、図１４Ｑの入力１４１８４に応じてサイズが縮小される。加えて、図１４Ｒに示されるように、サイズロックアフォーダンス１４１８５－４が有効化されるか、又はロックされる。したがって、ジョンがブラウザウィンドウ１４０８６をサイズ変更した場合、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、それに応じて共有コンテンツウィンドウ１４１７０をサイズ変更しない。

【０６６８】

例えば、図１４Ｓにおいて、ジョンは、入力１４１９０（例えば、クリックアンドドラッグ入力）を介してブラウザウィンドウ１４０８６のサイズを変更する（例えば、縮小する）。図１４Ｔにおいて、ジョンのデバイス１４０００Ａは、破線１４１９２によって示されるように、ブラウザウィンドウ１４０８６のサイズを縮小する。しかしながら、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、共有コンテンツウィンドウ１４１７０のサイズを調整しない。ジェーンのデバイスは、共有コンテンツウィンドウ１４１７０のサイズを調整しないが、ジョンのデバイス１４０００Ａにおけるブラウザウィンドウ１４０８６の縮小サイズに従って、表現１４０８６’のサイズをスケーリングする。いくつかの実施形態では、共有コンテンツの表現が縮小されるとき、ジェーンのデバイスは、共有コンテンツの表現を縮小することによって引き起こされた共有コンテンツによって占有されていない共有コンテンツウィンドウ１４１７０の少なくとも一部を埋めるために、フィラーコンテンツ１４１９６（例えば、黒色バー）を表示する。いくつかの実施形態では、サイズロックアフォーダンス１４１８５－４が有効化されているとき、ジェーンのデバイスは、共有デバイスにおける共有コンテンツのサイズの変化に応じて、共有コンテンツの表現をスケーリングしない、又は共有コンテンツウィンドウ１４１７０のサイズを調整しない。

【０６６９】

図１４Ｔにおいて、ジョンは、入力１４１９４（例えば、クリックアンドドラッグ入力）を介してブラウザウィンドウ１４０８６を部分的に画面外にシフトする。この実施形態では、モニタ１４０８４はオフにされるか、さもなければ利用可能でない。したがって、ブラウザウィンドウ１４０８６が画面外に移動すると、ジョンのデバイス１４０００Ａは、図１４Ｕに示すように、共有ステータスアフォーダンス１４１６６を画面上に維持するために、ブラウザウィンドウ１４０８６上の共有ステータスアフォーダンス１４１６６のポジションをシフトする。図１４Ｕでは、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、ブラウザウィンドウ１４０８６が部分的にオフスクリーンであり、したがってジョンのデバイスに完全に表示されていなくても、ブラウザウィンドウ１４０８６の表現１４０８６’全体を表示する（グレーアウトされた共有ステータスアフォーダンス１４１７６をそのデフォルトロケーションに表示することを含む）。いくつかの実施形態では、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、ブラウザウィンドウ１４０８６の表現１４０８６’上のシフトされたポジションにグレーアウトされた共有ステータスアフォーダンス１４１７６を表示しながら、ブラウザウィンドウ１４０８６の表現１４０８６’全体を表示する。いくつかの実施形態では、ジェーンのデバイスは、ブラウザウィンドウ１４０８６の表現１４０８６’を、それがジョンのデバイス１４０００Ａに現れるときに表示する：シフトされたポジションでグレーアウトされた共有ステータスアフォーダンス１４１７６と共に部分的に見える。

【０６７０】

図１４Ｕでは、サイズロックアフォーダンス１４１８５－４は、図１４Ｔの入力１４１９８（例えば、クリック入力）に応じてロック解除される。サイズロックアフォーダンス１４１８５－４がロック解除されると、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、図１４Ｕの破線１４２００によって示されるように、ブラウザウィンドウ１４０８６の表現１４０８６’の表示サイズに合うように、共有コンテンツウィンドウ１４１７０を自動的にサイズ変更する。

【０６７１】

図１４Ｖ～図１４Ｗは、ジェーンのデバイス１４０００Ｂにおける利用可能な表示領域を超えてジョンがブラウザウィンドウをサイズ変更したことに応じて、ジェーンのデバイ

ス１４０００Ｂがクローム１４１８５を表示する例示的な実施形態を示す。
【０６７２】
図１４Ｖにおいて、ジョンは、入力１４２０２を介してブラウザウィンドウ１４０８６を拡大する。ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、領域１４２０６又は領域１４２０８内のコンテンツを境界１４２０４を越えて表示することができない分割画面ビューを有する。ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、領域１４２０８に共有コンテンツウィンドウ１４１７０を表示する。
【０６７３】
図１４Ｗにおいて、ジョンのデバイス１４０００Ａは、ジェーンのデバイス１４０００Ｂ上の領域１４２０８よりも大きいジョンのディスプレイの一部を占有するように拡大されたブラウザウィンドウ１４０８６を表示する。したがって、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、領域１４２０８を占有するまで共有コンテンツウィンドウ１４１７０を拡大し、ブラウザウィンドウ１４０８６に対するサイズの変化に基づいてブラウザウィンドウ１４０８６の表現１４０８６’をスケーリングする。ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、ブラウザウィンドウ１４０８６の比率に一致するように共有コンテンツウィンドウ１４１７０をサイズ変更することができないので、ジェーンのデバイスはクローム１４１８５を表示し、それによって、ジェーンがブラウザウィンドウ１４０８６の表現１４０８６’を調整する（例えば、スケーリングする）ための制御（例えば、ズーム制御１４１８５－３）を提供する。
【０６７４】
図１４Ｘ～図１４Ｚは、ジョンが、共有ステータスアフォーダンス１４１６６を使用して、異なるウィンドウの共有を開始する実施形態を示す。図１４Ｘにおいて、ジョンのデバイス１４０００Ａは、ブラウザウィンドウ１４０８６及び音楽アプリウィンドウ１４２１６を表示する。音楽アプリが開いているので、音楽アプリアイコン１４２１８がドックの動的領域１４０２５Ａ－１に表示される。ジョンのデバイスは、現在、ブラウザウィンドウ１４０８６を共有しており、共有ステータスアフォーダンス１４１６６上の入力１４２１０に応じてメニュー１４２１２を表示する。メニュー１４２１２は、例えば、共有コンテンツセッションを停止すること、共有ウィンドウを変更すること、ディスプレイ画面全体を共有すること、共有ウィンドウを閉じること、共有ウィンドウを最小化すること、フルスクリーンモードに入る又は出ること、共有ウィンドウを移動させること、及びウィンドウを異なるデバイスに転送することを含む、共有コンテンツセッションの態様を制御するための様々なオプションを含む。図１４Ｘにおいて、ジョンは、入力１４２１４を介して、共有ウィンドウを変更するためのオプション１４２１２－１を選択する。
【０６７５】
図１４Ｙにおいて、ジョンのデバイス１４０００Ａは、図１４Ｌ～図１４Ｎに関して上述したものと同様のウィンドウ選択モードに入る。ジョンは、図１４Ｙに示すように、音楽アプリウィンドウ１４２１６を選択して、それを前景にする。ジョンのデバイスは、ハイライト１４２２０及び共有アフォーダンス１４２２２を表示する。ジョンは、入力１４２２４を介して共有アフォーダンス１４２２２を選択することによって、共有のために音楽アプリウィンドウ１４２１６を選択する。次に、ジョンのデバイス１４０００Ａは、図１４Ｚに示されるように、音楽アプリウィンドウ１４２１６を登山者グループと共有し始める。ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、音楽アプリウィンドウ１４２１６の表現１４２１６’を含むコンテンツ共有ウィンドウ１４２２８（コンテンツ共有ウィンドウ１４１７０と同様）を表示する。
【０６７６】
図１４ＡＡ～図１４ＡＧは、ジョンが共有コンテンツセッションにおいて登山者グループとメディアコンテンツを共有する例示的な実施形態を示す。図１４ＡＡにおいて、ジョンのデバイス１４０００Ａは、メッセージウィンドウ１４０１２及びＴＶアプリウィンドウ１４０１４を表示している。ＴＶアプリウィンドウ１４０１４は前景にあり、ジョンのデバイスは、ジョンが共有コンテンツセッションを介して登山者グループとのコンテンツ

を見ることができることをジョンに知らせる通知１４２３０を表示する。ＴＶアプリウィンドウは、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を開始するために選択可能な再生アフォーダンス１４２３２を含む。「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」は、グリフ１４２３４によって示されるように、共有コンテンツセッションにおける再生のために追加されることが可能である。メディア再生オプション１４０７８は現在有効にされている。したがって、ジョンのデバイスにおける再生のためにメディア（例えば、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」）を選択することは、共有コンテンツセッションの参加者デバイスに、それらのそれぞれのデバイスにおいて選択されたメディアも再生させ、再生を共有コンテンツセッションの他の参加者と同期させる。

【０６７７】

図１４ＡＡにおいて、ジョンは、入力１４２３６を介して再生アフォーダンス１４２３２を選択して、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を開始する。図１４ＡＢでは、ジョンのデバイスは、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再生するためのメディアウィンドウ１４２４０Ａを表示する。メディアウィンドウ１４２４０Ａは、再生制御１４２４２Ａと、ＴＶなどの異なるデバイスでメディアを再生させるために選択可能なメディア転送オプション１４２４２Ａ－１とを含む。ジョンのデバイスは、（例えば、スピーカ１４００７Ａを使用して）「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」のオーディオ１４２４４Ａを出力し、登山者グループが「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を見ていることを示す制御領域１４０４５Ａを表示する。メディア再生オプション１４０７８及び１４０８０は、共有コンテンツセッションにおけるメディアの再生を停止するために選択可能である「一緒に再生」トグル１４２３８によって置換される。

【０６７８】

ジョンが登山者グループの「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を開始したことに応じて、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、（アニメーション化されたＴＶアプリアイコン１４２４８によって示されるように）ＴＶアプリを起動し、メディアウィンドウ１４２４０Ｂを表示し、ジェーンのデバイスにおいて「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を開始する。ジェーンのデバイスは、（例えば、スピーカ１４００７Ｂを使用して）「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」のためのオーディオ１４２４４Ｂを出力しているように示されている。ジェーンは、入力１４２４６を介して登山者グループのための再生を一時停止する。

【０６７９】

図１４ＡＣでは、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」は、ジョン及びジェーンのデバイス１４０００で一時停止される。ジェーンのデバイスは、ジェーンが登山者グループの「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を一時停止したことを示す通知１４２５２を表示する。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイスは、同様の通知を任意選択的に表示する。ジョンは、入力１４２５０を介して「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を再開する。

【０６８０】

図１４ＡＤでは、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生が再開する間、ジョンのデバイス１４０００Ａは、メッセージウィンドウ１４０１２を表示する。ジョンのデバイスは、ジョンが登山者グループの番組を再開したことを示す通知１４２５８も表示する。通知１４２６０も同様であり、ジェーンのデバイス１４０００Ｂに表示される。ジョンは、入力１４２５４を介してビデオ会議アフォーダンス１４２５６を選択して、「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を見ている間に、登山者グループとのビデオ会議を開始する。

【０６８１】

図１４ＡＥでは、ジョンのデバイス１４０００Ａは、それぞれ、ジェーン及びライアンのためのビデオフィード１４２６４及び１４２６６と、カメラプレビュー１４２６８とを示す、ビデオ会議ウィンドウ１４２６２Ａを表示する。ビデオ会議ウィンドウ１４２６２Ａはまた、ビデオ会議アプリから登山者グループとの共有コンテンツセッションを開始又は終了するために選択可能である、共有コンテンツセッション制御１４２７０を含む、種々の制御を含む。同様に、ジェーンのデバイス１４０００Ｂは、ジョン及びライアンのビ

デオフィード１４２７４及び１４２７６をそれぞれ示すビデオ会議ウィンドウ１４２６２Ｂと、カメラプレビュー１４２７８とを表示する。ジェーン、ジョン、及びライアンは、共有コンテンツセッションを介してコンテンツを一緒に共有しながら、ビデオ会議アプリを介して互いに対話することができる。ジョンは、入力オーディオ１４０６０Ａ及び出力オーディオ１４０７０Ｂによって示されるように、グループに話す。

【０６８２】

図１４ＡＦでは、ジョンは、入力１４２８０を介して「一緒に再生」トグル１４２３８を選択解除して、ジョンのデバイス１４０００Ａで「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再生することを停止し、一方、再生は、登山者グループの残りのメンバーに対して継続する。

【０６８３】

図１４ＡＧに示されるように、ジョンのデバイス１４０００Ａと登山者グループとの間の共有コンテンツセッションは、ジョンのデバイスがもはや登山者グループの他のメンバーと「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を再生していなくても継続する。ジェーンのデバイスは、ジョンが「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を見るのをやめたことを示す通知１４２８２を表示する。ジョンのデバイス上では、制御領域ステータス領域１４０４５Ａ－１は、ジョンのデバイスが番組を再生していなくても、登山者グループが「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」を見ていることを示す。いくつかの実施形態では、制御領域ステータス領域１４０４５Ａ－１は、登山者グループの他のメンバーと同じ再生時間に、登山者グループとの「Ｆｉｒｓｔ　Ｅｐｉｓｏｄｅ」の再生を再開するように選択されることができる。

【０６８４】

図１５は、いくつかの実施形態に係る、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）を使用して共有コンテンツセッションにコンテンツを追加する方法を示すフロー図である。方法１５００は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、１４００１Ａ、１４００１Ｂ、１４００７Ａ、及び／又は１４００７Ｂ）（例えば、ディスプレイコントローラ、タッチ感知ディスプレイシステム、スピーカ、骨伝導オーディオ出力デバイス、触知出力生成器、プロジェクタ、及び／又はホログラフィックディスプレイ）及び１つ以上の入力デバイス（例えば、１４００１Ａ、１４００２Ａ、１４００３Ａ、１４００４Ａ、１４００５Ａ、１４００１Ｂ、１４００２Ｂ、１４００３Ｂ、１４００４Ｂ、及び／又は１４００５Ｂ）（例えば、タッチ感知面、キーボード、マウス、トラックパッド、ジェスチャを検出するための１つ以上の光学センサ、ホバー入力を検出するための１つ以上の容量センサ、及び／又は加速度計／ジャイロスコープ／慣性測定ユニット）と通信するコンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ及び／又は１４０００Ｂ）（例えば、スマートフォン、タブレット、デスクトップ又はラップトップコンピュータ）において実行される。方法１５００のいくつかの動作は、任意選択的に組み合わされ、いくつかの動作の順序は、任意選択的に変更され、いくつかの動作は、任意選択的に省略される。

【０６８５】

後述するように、方法１５００は、コンテンツを共有コンテンツセッションに追加するための直観的方法を提供する。本方法は、共有コンテンツセッションにコンテンツを追加するためのユーザの認識的負担を軽減し、それによってより効率的なヒューマン－マシンインタフェースを作成する。バッテリ動作式コンピューティングデバイスの場合、ユーザが共有コンテンツセッションにコンテンツをより迅速かつより効率的に追加することを可能にすることは、電力を節約し、バッテリ充電間の時間を増加させる。

【０６８６】

コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）と１つ以上の外部コンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）との間の共有コンテンツセッションがアクティブである間、及び第１のアプリケーションインタフェース領域（例えば、第１のアプリケーションウィンドウ）の少なくとも一部及び第２のアプリケーションインタフェース領域（例えば、１４０１２又は１４０１４）（例えば、画面共有コンテンツ）（例えば、第２のアプリケーションウィンドウ）の少なくとも一部を含む複数のアプリケーションインタフェース領域（例えば、１４０１２及び／又は１４０１４）（例えば、アプリケーションウィンドウ）

がユーザインタフェース（例えば、１４０１０）に同時に表示されている間（１５０２）、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが１つ以上の外部コンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）によって出力されている間にコンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）が個別のコンテンツ（例えば、同期コンテンツ及び／又は画面共有コンテンツ）を出力することを可能にし、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、１つ以上の入力デバイス（例えば、１４００１Ａ、１４００２Ａ、１４００３Ａ、１４００４Ａ、及び／又は１４００５Ａ）を介して、共有コンテンツセッション（例えば、１つ以上の入力のセットは、共有コンテンツセッションにアプリケーションインタフェースを追加する要求に対応する入力を含む。）にアプリケーションインタフェース（例えば、コンピュータシステムで表示されるコンテンツ（例えば、コンピュータシステムで動作するアプリケーションのアプリケーションウィンドウ））（例えば、１４０１２又は１４０１４）を追加する要求に対応する１つ以上の入力（例えば、１４１４４又は１４０７４の選択）（例えば、共有アフォーダンスの選択）のセットを受信する（１５０４）。

【０６８７】

１つ以上の入力のセット内の第１の入力を受信したことに応じて（及び表示されたアプリケーションインタフェースを共有コンテンツセッションに追加する前に）、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、第１のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられた（例えば、隣接して表示された、一緒にグループ化されて表示された）ユーザインタフェース内のロケーションに、第２のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加することなく第１のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加するために選択可能な第１のグラフィカルインタフェースオブジェクト（例えば、１４１５０又は１４１５６）（例えば、第１のアプリケーションウィンドウに関連付けられた共有アフォーダンス）を表示し（１５０６）、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトは、第２のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられない（例えば、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトは、第２のアプリケーションインタフェース領域に隣接して表示されず、及び／又は一緒にグループ化されない）。１つ以上の入力のセット内の第１の入力を受信したことに応じて、第１のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられたユーザインタフェース内のロケーションに第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトを表示することは、入力が検出されるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッションにコンテンツを追加するための追加の制御を提供し、追加の表示された制御が第１のアプリケーションインタフェース領域の態様を制御するためのものであるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０６８８】

いくつかの実施形態では、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクト（例えば、１４１５０又は１４１５６）を表示することは、第１のアプリケーションインタフェース領域上のロケーション（例えば、アプリケーションインタフェースを共有コンテンツセッションに追加する要求に対応する１つ以上の入力のセットを受信する前に表示されていたロケーション）に第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトの少なくとも一部を表示することを含む（例えば、共有アフォーダンスは、第１のアプリケーションウィンドウ上にオーバーレイされて表示される）。第１のアプリケーションインタフェース領域上の

ロケーションに第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトの少なくとも一部を表示することは、入力が検出されるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッションにコンテンツを追加するための追加の制御を提供し、追加の表示された制御が第１のアプリケーションインタフェース領域の態様を制御するためのものであるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０６８９】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、１つ以上の入力デバイス（例えば、１４００１Ａ、１４００２Ａ、１４００３Ａ、１４００４Ａ、及び／又は１４００５Ａ）を介して、入力（例えば、１４１５２又は１４１５８）（例えば、ホバリング入力、及び／又はカーソルのホバリング）を受信する。いくつかの実施形態では、入力を受信したことに応じて、入力が第１のアプリケーションインタフェース領域（例えば、１４０１４又は１４０８６）に向けられている（例えば、カーソルが第１のアプリケーションウィンドウ上でホバリングしている）という判定に従って、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、視覚的効果（例えば、ハイライト、陰影付け、太字化、アウトライン化、及び／又は他の強調効果）を有する第１のアプリケーションインタフェース領域（例えば、１４０１４）を表示し、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、視覚的効果を有さない第２のアプリケーションインタフェース領域（例えば、１４０８６）を表示する。いくつかの実施形態では、入力を受信したことに応じて、入力が第２のアプリケーションインタフェース領域に向けられている（例えば、カーソルが第２のアプリケーションウィンドウ上でホバリングしている）という判定に従って、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、視覚的効果を有する第２のアプリケーションインタフェース領域（例えば、１４０８６）を表示し、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、視覚的効果を有さない第１のアプリケーションインタフェース領域（例えば、１４０１４）を表示する。視覚的効果を有する第１又は第２のアプリケーションインタフェース領域を表示することは、第１又は第２のアプリケーションインタフェース領域が共有コンテンツセッションに追加されるために選択されることが可能であるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０６９０】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、１つ以上の入力デバイス（例えば、１４００１Ａ、１４００２Ａ、１４００３Ａ、１４００４Ａ、及び／又は１４００５Ａ）を介して、第１のアプリケーションインタフェース領域又は第２のアプリケーションインタフェース領域の選択（例えば、第１のアプリケーションウィンドウ又は第２のアプリケーションウィンドウのクリック）に対応する入力（例えば、１４１５２又は１４１５８）を受信する。いくつかの実施形態では、第１のアプリケーションインタフェース領域又は第２のアプリケーションインタフェース領域の選択に対応する入力を受信したことに応じて、第１のアプリケーションインタフェース領域が第１のア

プリケーションインタフェース領域及び第２のアプリケーションインタフェース領域の第１の配置（例えば、図１４Ｌの１４０００Ａ）に対応する第１の外観（例えば、部分的に表示及び／又は背景に表示）を有する（例えば、第１のアプリケーションウィンドウが第２のアプリケーションウィンドウの背後に配置される）間に、入力が第１のアプリケーションインタフェース領域の選択であるとの判定に従って、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、第１の配置とは異なる第１のアプリケーションインタフェース領域及び第２のアプリケーションインタフェース領域の第２の配置（例えば、図１４Ｍの１４０００Ａ）に対応する第２の外観（例えば、完全に表示及び／又は前景に表示）を有する第１のアプリケーションインタフェース領域を表示する（例えば、第１のアプリケーションウィンドウが第２のアプリケーションウィンドウの前に配置される）。いくつかの実施形態では、第１のアプリケーションインタフェース領域又は第２のアプリケーションインタフェース領域の選択に対応する入力を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、第２のアプリケーションインタフェース領域が第１のアプリケーションインタフェース領域及び第２のアプリケーションインタフェース領域の第２の配置（例えば、第２のアプリケーションウィンドウが第１のアプリケーションウィンドウの背後に配置される）に対応する第３の外観（例えば、部分的に表示される及び／又は背景に表示される）を有する間に入力が第２のアプリケーションインタフェース領域の選択であるとの判定に従って、第１のアプリケーションインタフェース領域及び第２のアプリケーションインタフェース領域の第１の配置（例えば、第２のアプリケーションウィンドウが第１のアプリケーションウィンドウの前に配置される）に対応する第４の外観（例えば、完全に表示される及び／又は前景に表示される）を有する第２のアプリケーションインタフェース領域を表示する。

【０６９１】

いくつかの実施形態では、入力が第１のアプリケーションインタフェース領域の選択であるという判定に従って、第２の外観を有する第１のアプリケーションインタフェース領域を表示することは、第１のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッション（例えば、図１４Ｍの１４０００Ａ）に追加することなく、第２の外観を有する第１のアプリケーションインタフェース領域を表示することを含む（例えば、第１のアプリケーションウィンドウは、第１のアプリケーションウィンドウを共有コンテンツセッションに追加することなく、前景に表示される）。いくつかの実施形態では、入力が第２のアプリケーションインタフェース領域の選択であるという判定に従って、第４の外観を有する第２のアプリケーションインタフェース領域を表示することは、第２のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッション（例えば、図１４Ｎの１４０００Ａ）に追加することなく、第４の外観を有する第２のアプリケーションインタフェース領域を表示することを含む（例えば、第２のアプリケーションウィンドウは、第２のアプリケーションウィンドウを共有コンテンツセッションに追加することなく、前景に表示される）。第１のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加せずに第２の外観を有する第１のアプリケーションインタフェース領域を表示し、第２のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加せずに第４の外観を有する第２のアプリケーションインタフェース領域を表示することにより、コンピュータシステムのユーザは、他のユーザとコンテンツを共有することを決定する前にコンテンツを迅速かつ容易に見ることができ、そうでなければコンテンツにナビゲートするために必要とされるコンピュータシステムにおける入力の数を低減し、共有コンテンツセッションにおけるコンテンツの偶発的な共有を回避し、それによってコンピュータシステムによって実行される追加の計算を回避する。コンピュータシステムで実行される入力の数及び計算の数を低減することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがコンピュータシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステ

ムのバッテリ寿命を改善する。

【０６９２】

いくつかの実施形態では、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクト（例えば、第１のアプリケーションウィンドウに関連付けられた共有アフォーダンス）を表示することは、第１のアプリケーションインタフェース領域がユーザインタフェースの前景領域（例えば、図１４Ｎの１４０８６）内にある（例えば、ユーザインタフェース内の現在の入力フォーカスを有するウィンドウである）という判定に従って実行される。第１のアプリケーションインタフェース領域がユーザインタフェースの前景領域にあるときに第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトを表示することは、入力が検出されるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッションにコンテンツを追加するための追加の制御を提供し、追加の表示された制御が第１のアプリケーションインタフェース領域及び／又は第２のアプリケーションインタフェース領域の態様を制御するためのものであるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、共有アフォーダンスは、ユーザインタフェースの前景領域にない他のウィンドウ上には、それらのウィンドウが現在可視であっても表示されない。

【０６９３】

いくつかの実施形態では、１つ以上の入力のセット内の第１の入力を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、第２のアプリケーションインタフェース領域（例えば、１４０８６）に視覚的に関連付けられたユーザインタフェース内のロケーションに、第２のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加すること（例えば、第１のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加することなく）に関連付けられた第３のグラフィカルインタフェースオブジェクト（例えば、１４１５６）（例えば、第２のアプリケーションウィンドウに関連付けられた共有アフォーダンス）を表示し、第３のグラフィカルインタフェースオブジェクトは、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクト（例えば、１４１５０）と同時に表示され、第１のアプリケーションインタフェース領域（例えば、１４０１４）に視覚的に関連付けられない（例えば、第３のグラフィカルインタフェースオブジェクトは、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトと同時に表示され、第１のアプリケーションインタフェース領域に隣接して表示されず、及び／又は第１のアプリケーションインタフェース領域とグループ化されない）。第２のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加することに関連付けられた第３のグラフィカルインタフェースオブジェクトを有する第２のアプリケーションインタフェース領域を表示することは、入力が検出されるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッションにコンテンツを追加するための追加の制御を提供し、追加の表示された制御が第１のアプリケーションインタフェース領域及び／又は第２のアプリケーションインタフェース領域の態様を制御するためのものであるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減すること

によって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、共有アフォーダンスは、複数のウィンドウに対して同時に表示される。いくつかの実施形態では、共有アフォーダンスは、対応するウィンドウが前景にない（例えば、少なくとも部分的に１つ以上の他のウィンドウの背後にポジション付けられている）ときに選択可能である。いくつかの実施形態では、共有アフォーダンスは、対応するウィンドウが前景にあるときに選択可能である。

【０６９４】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）と１つ以上の外部コンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）との間の共有コンテンツセッションがアクティブである間、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、１つ以上の入力デバイス（例えば、１４００１Ａ、１４００２Ａ、１４００３Ａ、１４００４Ａ、及び／又は１４００５Ａ）を介して、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクト（例えば、１４１５６）（例えば、第１のアプリケーションウィンドウに関連付けられた共有アフォーダンス）に向けられた入力（例えば、１４１６０）を受信する。第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトに向けられた入力を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、第２のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加することなく、第１のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加する（例えば、第１のアプリケーションインタフェース領域がコンピュータシステムに表示されている間、第１のアプリケーションインタフェース領域を１つ以上の外部コンピュータシステムに同時に表示させる）。第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトに向けられた入力の受信に応じて、第２のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加することなく、第１のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加することは、共有コンテンツセッションにコンテンツを誤って追加することを回避することによって、プライバシーを改善する。

【０６９５】

いくつかの実施形態では、１つ以上の入力のセットにおける第２の入力（例えば、共有コンテンツセッションオブジェクトにおける共有アフォーダンスの選択）の受信に応じて、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトを表示する前に、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、複数のアプリケーションインタフェース領域を含むユーザインタフェース（例えば、１４０１０）を共有コンテンツセッションに追加するために選択可能な第１の共有オプション（例えば、１４０７６）（例えば、共有画面オプション）と、第１のアプリケーションインタフェース領域（例えば、１４０１４）又は第２のアプリケーションインタフェース領域（例えば、１４０１２又は１４０８６）を共有コンテンツセッションに追加するためのプロセスを開始するために選択可能な第２の共有オプション（例えば、１４０７４）（例えば、共有ウィンドウオプション）とを同時に表示する。複数のアプリケーションインタフェース領域を含むユーザインタフェースを共有コンテンツセッションに追加するために選択可能な第１の共有オプションと、第１のアプリケーションインタフェース領域又は第２のアプリケーションインタフェース領域を共有コンテンツセッションに追加するためのプロセスを開始するために選択可能な第２の共有オプションとを同時に表示することは、入力が検出されるまでユーザインタフェースを追加の表示された制御で雑然とさせることなく、共有コンテンツセッションにコンテンツを追加するための追加の制御を提供し、追加の表示された制御が複数のアプリケーションインタフェース領域、第１のアプリケーションインタフェース領域、及び／又は第２のアプリケーションインタフェース領域を共有するためのものであるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、追加の制御オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタ

フェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０６９６】

いくつかの実施形態では、第１の共有オプション（例えば、１４０７４）又は第２の共有オプション（例えば、１４０７６）の選択を受信したことに応じて（いくつかの実施形態では、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトを表示する前に）（いくつかの実施形態では、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトを表示する代わりに）、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）からのコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるまでのカウントダウン（例えば、個別のコンテンツ（例えば、複数のアプリケーションインタフェース領域を含むユーザインタフェース、第１のアプリケーションインタフェース領域又は第２のアプリケーションインタフェース領域）が共有コンテンツセッションに追加されるまでの時間量（例えば、５秒、４秒、３秒、２秒）のカウントダウン）のグラフィカル表現を表示する（いくつかの実施形態では、カウントダウンが完了する前に、カウントダウンのグラフィカル表現は、コンテンツを共有コンテンツセッションに追加するプロセスを終了するように選択可能である）。第１の共有オプション又は第２の共有オプションの選択を受信したことに応じてカウントダウンのグラフィカル表現を表示することは、関連コンテンツが共有コンテンツセッションにおいて共有されようとしているというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、カウントダウンが始まるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、コンテンツを共有コンテンツセッションに追加するためのプロセスを終了するための追加の制御を提供する。改善されたフィードバックを提供し、ユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御を提供することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０６９７】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）と１つ以上の外部コンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）との間の共有コンテンツセッションがアクティブであり、第１のアプリケーションインタフェース領域（例えば、１４０８６）が共有コンテンツセッションにある（例えば、第１のアプリケーションウィンドウがコンピュータシステムに表示されている間に、第１のアプリケーションウィンドウが１つ以上の外部コンピュータシステムに同時に表示される）間、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行するための１つ以上のオプション（例えば、アプリケーションウィンドウの共有を停止する、共有アプリケーションウィンドウを変更する、及び／又はＵＩ（表示画面）全体を共有する）を表示するために選択可能な共有ステータスアフォーダンス（例えば、１４１６６）を含む第１のアプリケーションインタフェース領域を表示する。共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行するための１つ以上のオプションを表示するように選択可能な共有ステータスアフォーダンスを含む第１のアプリケーションインタフェース領域を表示することは、入力が検出されるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッションにおいて共有されているコンテンツの表示を管理するための追加の制御を提供し、第１のアプリケーションインタフェース領域が共有されているというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、共有ステータスアフォーダンスが表示されていないときに表示される制御に関連付けられた偶発的な入力を回避する（例えば、ウィンドウを最小化／最大化／閉じる）。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェース

を雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０６９８】

いくつかの実施形態では、共有ステータスアフォーダンスの少なくとも一部は、第１のアプリケーションインタフェース領域が共有コンテンツセッションに追加されていないときに第１のアプリケーションインタフェース領域の表示を変更するために選択可能な１つ以上の制御（例えば、１４１３２）（例えば、ウィンドウクローズ制御、ウィンドウ最小化制御、及び／又はウィンドウ最大化制御）の第１のセットを含む第１のアプリケーションインタフェース領域内のロケーションに表示される。いくつかの実施形態では、第１のアプリケーションインタフェース領域が共有コンテンツセッションに追加されないとき、第１のアプリケーションインタフェース領域は、１つ以上の制御の第１のセットを含み、第１のアプリケーションインタフェース領域が共有コンテンツセッションに追加されるとき、１つ以上の制御の第１のセットは、共有ステータスアフォーダンスで置き換えられる。第１のアプリケーションインタフェース領域が共有コンテンツセッションに追加されていないときに第１のアプリケーションインタフェース領域の表示を変更するために選択可能な１つ以上の制御の第１のセットを含む第１のアプリケーションインタフェース領域内のロケーションに共有ステータスアフォーダンスを表示することは、入力が検出されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッションにおいて共有されているコンテンツの表示を管理するための追加の制御を提供し、第１のアプリケーションインタフェース領域が共有されているというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、共有ステータスアフォーダンスが表示されていないときに表示される制御に関連付けられた偶発的な入力を回避する（例えば、ウィンドウを最小化／最大化／閉じる）。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０６９９】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）が共有ステータスアフォーダンスを含む第１のアプリケーションインタフェース領域を表示している間に、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、共有ステータスアフォーダンス（例えば、１４１６６）の選択（例えば、１４２１０）を受信する。共有ステータスアフォーダンスの選択を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能（例えば、アプリケーションウィンドウの共有停止、共有アプリケーションウィンドウの変更、及び／又はＵＩ（表示画面）全体の共有）を実行するための１つ以上のオプション（例えば、１４２１２及び／又は１４２１２－１）（及び／又は第１のアプリケーションインタフェース領域の表示を変更するための１つ以上のオプション、例えば、アプリケーションウィンドウを閉じる、アプリケーションウィンドウを最小化する、アプリケーションウィンドウを最大化する、フルスクリーンモードに入る、アプリケーションウィンドウを画面上のロケーションに移動する、及び／又はアプリケーションウィンドウの表示を異なるデバイスに移動するなど、１つ以上の制御の第１のセットの機能に対応するオプション）を表示する。共有ステータスアフォーダンスの選択を受信したことに応じて、共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行するための１つ以上のオプションを表示することは、入

力が検出されるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッションにおいて共有されているコンテンツの表示を管理するための追加の制御を提供し、第１のアプリケーションインタフェース領域が共有されているというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、共有ステータスアフォーダンスが表示されていないときに表示される制御に関連付けられた偶発的な入力を回避する（例えば、ウィンドウを最小化／最大化／閉じる）。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０７００】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）が、共有ステータスアフォーダンス（例えば、１４１６６）を含む第１のアプリケーションインタフェース領域（例えば、１４０８６）を表示し、共有ステータスアフォーダンスが第１のアプリケーションインタフェース領域内の第１のロケーション（例えば、図１４Ｓの１４１６６のロケーション）（例えば、第１のアプリケーションウィンドウの左上隅にロケーションする）に表示され、第１のアプリケーションインタフェースがユーザインタフェース内の第１のロケーション（例えば、図１４Ｓの１４０８６のロケーション）に表示されている間、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、第１のアプリケーションインタフェース領域の表示ロケーションを移動させる要求に対応する１つ以上の入力（例えば、１４１９０及び／又は１４１９４）のセットを受信する。いくつかの実施形態では、第１のアプリケーションインタフェース領域の表示ロケーションを移動させる要求に対応する１つ以上の入力のセットを受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部をユーザインタフェース内の第２のロケーション（例えば、図１４Ｔ又は１４Ｕの１４０８６のロケーション）に移動させ、これは、第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部をユーザインタフェース内の第２のロケーション（例えば、図１４Ｔの１４０００Ａ）に移動させることにより、第１のアプリケーションインタフェース領域内の第１のロケーションがユーザインタフェース内に配置されたままになる（例えば、第１のアプリケーションウィンドウ内の第１のロケーションが画面外に移動されない）という判定に従って、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部がユーザインタフェース内の第２のロケーションに表示されている間に、第１のアプリケーションインタフェース領域内の第１のロケーションに共有ステータスアフォーダンスを表示する（例えば、第１のアプリケーションウィンドウ内の第１のロケーションに共有ステータスアフォーダンスを表示し続けながら、第１のアプリケーションウィンドウを第２のロケーションに移動させる）。いくつかの実施形態では、第１のアプリケーションインタフェース領域の表示ロケーションを移動させる要求に対応する１つ以上の入力のセットを受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部をユーザインタフェース内の第２のロケーションに移動させることにより、第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部をユーザインタフェース内の第２のロケーションに移動させることが第１のアプリケーションインタフェース領域内の第１のロケーションがユーザインタフェース（例えば、図１４Ｕの１４０００Ａ）の外側に移動させる（例えば、第１のアプリケーションウィンドウ内の第１のロケーションが画面外に移動される）という判定に従って、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部がユーザインタフェース内の第２のロケーションに表示されている間（例えば、第１のアプリケーションウィンドウが第

２のロケーションに移動されると、共有ステータスアフォーダンスの元のロケーションがもはや表示されなくても共有ステータスアフォーダンスが第１のアプリケーションウィンドウ内に表示されたままであるように、共有ステータスアフォーダンスの表示ロケーションがシフトされる）、第１のアプリケーションインタフェース領域内の第２のロケーション（例えば、図１４Ｕの１４１６６のロケーション）に共有ステータスアフォーダンスを表示する（例えば、第１のアプリケーションウィンドウ内の第１のロケーションとは異なる（例えばシフトされている、オフセットされている））。第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部がユーザインタフェース内の第２のロケーションに表示されている間に、第１のアプリケーションインタフェース領域内の第２のロケーションに共有ステータスアフォーダンスを表示することにより、ユーザは、入力が検出されるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッションにおいて共有されているコンテンツの表示を管理するための追加の制御を提供しながら、ユーザインタフェース上のコンテンツの表示された配置を操作することができる。追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、ユーザが表示されたコンテンツの配置を操作することを可能にし、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０７０１】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）と１つ以上の外部コンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）との間の共有コンテンツセッションがアクティブであり、第１のアプリケーションインタフェース領域が共有コンテンツセッションに追加されている間、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、第１のアプリケーションインタフェース領域の表現（例えば、１４１６２）（例えば、共有された第１のアプリケーションウィンドウの複製又はプレビュー）を含む共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、１４０４５Ａ－１）を表示する。コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブであり、第１のアプリケーションインタフェース領域が共有コンテンツセッションに追加されている間に、第１のアプリケーションインタフェース領域の表現を含む共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することは、共有コンテンツセッションにおいて出力されているコンテンツに関するフィードバックをユーザに提供することによって、コンピュータシステムのユーザにプライバシー上の利益を提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションオブジェクトは、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報、及び／又は選択されると、コンピュータシステムに、共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる、１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプションを含む。

【０７０２】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、１４０４５Ａ）は、ユーザインタフェース（例えば、１４０１０）に表示される複数のアプリケーションインタフェース領域（例えば、１４０１４及び／又は１４０８６）のいずれかの上に持続的に表示される（例えば、アプリケーションウィンドウが前景に移動されても、共有コンテンツセッションオブジェクトは常にアプリケーションウィンドウの上に表示される）。ユーザインタフェース内に表示された複数のアプリケーションインタフェース領域

のいずれかにわたって共有コンテンツセッションオブジェクトを持続的に表示することは、共有コンテンツセッションに関連付けられた機能を管理するための追加の制御を迅速かつ容易に提供することによって、コンピュータシステムにおける入力の数を低減し、共有コンテンツセッションがアクティブであるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供すること及び追加の制御オプションを提供するための入力の数を低減することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０７０３】

いくつかの実施形態では、第１のアプリケーションインタフェース領域の表現を含む共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することは、第１のアプリケーションインタフェース領域に表示される共有ステータスアフォーダンスの表現（例えば、１４１６６又は１４１７６）を表示することを含む（例えば、共有された第１のアプリケーションウィンドウの表現は、共有ステータスアフォーダンスの表現を含む）。第１のアプリケーションインタフェース領域に表示される共有ステータスアフォーダンスの表現を表示することは、共有コンテンツセッションがアクティブであり、第１のアプリケーションインタフェース領域が共有コンテンツセッションにおいて共有されているというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０７０４】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、１４０４５Ａ又は１４０８５Ａ）を表示することは、共有コンテンツセッションがアクティブである間に共有コンテンツセッションに追加されることと互換性があるメディアコンテンツ（例えば、オーディオ及び／又はビデオコンテンツ）が、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）における出力のためにメディアコンテンツが選択されると、共有コンテンツセッションに自動的に追加されるモードを有効にするように選択可能な第１のオプション（例えば、１４０７８）（例えば、「グループ再生」アフォーダンス（例えば、図６ＡＯに関して説明した「グループ再生」オプション６２２０－１と同様））を表示することを含む。共有コンテンツセッションがアクティブである間に共有コンテンツセッションに追加されることと互換性のあるメディアコンテンツが共有コンテンツセッションに自動的に追加されるモードを有効にするために選択可能な第１のオプションを表示することは、入力が検出されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッション中に共有されるコンテンツを管理するための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０７０５】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、１４０４

５Ａ又は１４０８５Ａ）を表示することは、共有コンテンツセッションがアクティブである間にコンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）における出力のために選択されるメディアコンテンツ（例えば、オーディオ及び／又はビデオコンテンツ）が共有コンテンツセッションに自動的に追加されないモードを有効にするために選択可能である第２のオプション（例えば、１４０８０）（例えば、「私のためだけに再生」アフォーダンス）を表示することを含む。共有コンテンツセッションがアクティブである間にコンピュータシステムにおける出力のために選択されるメディアコンテンツが共有コンテンツセッションに自動的に追加されないモードを有効にするために選択可能な第２のオプションを表示することは、入力が検出されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッション中に共有されるコンテンツを管理するための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０７０６】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、１４０４５Ａ又は１４０８５Ａ）を表示することは、共有コンテンツセッション中にコンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）におけるメディアの出力（例えば、表示、再生）を無効にするように選択可能な第３のオプション（例えば、１４２３８）（例えば、「一緒に再生」トグル）を表示することを含む（例えば、共有コンテンツセッションからメディアを除去することなく、また、１つ以上の外部コンピュータシステムにおけるメディアの出力を終了する）。いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）と１つ以上の外部コンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）との間の共有コンテンツセッションがアクティブであり、第１のメディアコンテンツ（例えば、１４２４０Ａ）がコンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）において出力されており、第１のメディアコンテンツ（例えば、１４２４０Ｂ）が１つ以上の外部コンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）によって出力されている間、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、第３のオプションの選択（例えば、１４２８０）を検出する。第３のオプションの選択を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）は、共有コンテンツセッションがアクティブのままである間、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）における第１のメディアコンテンツの出力を終了する（例えば、第１のメディアコンテンツは、１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力され続けるか、又は１つ以上の外部コンピュータシステムにおける第１のメディアコンテンツの出力も終了する）。共有コンテンツセッションがアクティブのままである間に、コンピュータシステムにおいて第１のメディアコンテンツの出力を終了することは、コンピュータシステムのユーザが、共有コンテンツセッションも終了することなく、メディアコンテンツの再生を迅速に終了することを可能にし、それによって、ユーザが、共有コンテンツセッションの他の特徴を享受することを可能にすることによって、コンピュータシステムのユーザ体験を向上させる。共有コンテンツセッション中にコンピュータシステムにおいてメディアの出力を無効にするために選択可能である第３のオプションを表示することは、入力が検出されるまで追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッション中に共有されるコンテンツを管理するための追加の制御を提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし

（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、第３のオプションは、コンピュータシステムにおける第１のメディアコンテンツの出力を終了した後に（例えば、コンピュータシステムが第１のメディアコンテンツを出力するために使用されるアプリケーションを閉じることに応じて）、共有コンテンツセッションがアクティブなままであり、第１のメディアコンテンツが１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力され続けている間に、コンピュータシステムにおける第１のメディアコンテンツの出力を再開するように選択されることができる。いくつかの実施形態では、第１のメディアコンテンツの出力が再開するとき、第１のメディアコンテンツは、コンピュータシステムが第１のメディアコンテンツの出力を終了したときから経過時間を有して出力される（例えば、第１のメディア再生は、コンピュータシステムがその出力を終了した時点で再開しないが、代わりに、１つ以上の外部コンピュータシステムにおいて現在出力されている時間に再開する）。

【０７０７】

いくつかの実施形態では、アプリケーションインタフェースを共有コンテンツセッションに追加する要求に対応する１つ以上の入力のセットは、（例えば、ビデオ会議における１人以上の他の参加者のビデオ表現を含む進行中のビデオ会議中に）ビデオ会議アプリケーションインタフェースに表示される共有アフォーダンスの選択を含む。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションは、ビデオ会議からの参加者を含む（例えば、ビデオ会議の参加者は、ビデオ会議に招待されるか、又は自動的に追加される）。

【０７０８】

方法１５００に関して上述されたプロセス（例えば、図１５）の詳細はまた、前述及び／又は後述の方法にも類似の様式で適用可能であることに留意されたい。例えば、方法７００、８００、９００、１０００、１１００、１２００、１３００、１６００、１７００、１８００、及び／又は２０００は、任意選択的に、方法１５００を参照して上述した様々な方法の特性のうちの１つ以上を含む。簡潔にするために、これらの詳細は繰り返されていない。

【０７０９】

図１６は、いくつかの実施形態にかかるコンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）を使用して共有コンテンツセッションにおいてコンテンツの表現を表示するための方法を図示するフロー図である。方法１６００は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、１４００１及び／又は１４００７）（例えば、ディスプレイコントローラ、タッチ感知ディスプレイシステム、スピーカ、骨伝導オーディオ出力デバイス、触知出力生成器、プロジェクタ、及び／又はホログラフィックディスプレイ）及び１つ以上の入力デバイス（例えば、１４００２Ａ、１４００３Ａ、１４００４Ａ、１４００５Ａ、１４００２Ｂ、１４００３Ｂ、１４００４Ｂ、及び／又は１４００５Ｂ）（例えば、タッチ感知面、キーボード、マウス、トラックパッド、ジェスチャを検出するための１つ以上の光学センサ、ホバー入力を検出するための１つ以上の静電容量センサ、及び／又は加速度計／ジャイロスコープ／慣性測定ユニット）と通信するコンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）（例えば、スマートフォン、タブレット、デスクトップ又はラップトップコンピュータ）において実行される。方法１６００のいくつかの動作は、任意選択的に組み合わされ、いくつかの動作の順序は、任意選択的に変更され、いくつかの動作は、任意選択的に省略される。

【０７１０】

後述するように、方法１６００は、共有コンテンツセッションにおいてコンテンツの表現を表示するための直観的な方法を提供する。本方法は、共有コンテンツセッションにおいてコンテンツの表現を表示するためのユーザの認識的負担を軽減し、それによって、より効率的なヒューマン－マシンインタフェースを作成する。バッテリ動作式コンピューティングデバイスの場合、ユーザが共有コンテンツセッションにより迅速かつより効率的に

参加することを可能にすることは、電力を節約し、バッテリ充電間の時間を増加させる。
【０７１１】
コンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）と１つ以上の外部コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）との間の共有コンテンツセッションがアクティブである間（１６０２）、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）が個別のコンテンツ（例えば、同期コンテンツ及び／又は画面共有コンテンツ）を出力することを可能にし、個別のコンテンツは１つ以上の外部コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）によって出力され、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）は、外部コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）において共有コンテンツセッションのために選択された（例えば、１４０８２、１４０９２、１４１００、１４１４４、及び／又は１４１６０）（例えば、選択は外部コンピュータシステムにおいて行われた）第１のコンテンツ（例えば、１４０１０、１４０１２、１４０１４、又は１４０８６）（例えば、同期コンテンツ及び／又は画面共有コンテンツ、又は共有コンテンツ）を表すデータを受信する（１６０４）。共有コンテンツセッションのために選択された第１のコンテンツを表すデータを受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）は、１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第１のコンテンツ（例えば、第１のコンテンツを含むアプリケーションウィンドウ）の表現（例えば、１４０１０’、１４０８６’、又は１４０１４’）を含む表示領域（例えば、１４１０８又は１４１７０）を表示し（１６０６）、第１の基準セットが満たされていない（例えば、アプリケーションウィンドウが現在選択されている、アプリケーションウィンドウがサイズ範囲内にない、アプリケーションウィンドウがマルチウィンドウオペレーティングシステムからのウィンドウではない（例えば、ウィンドウがモバイルデバイスオペレーティングシステム又は共有デスクトップのアプリケーションＵＩである）、及び／又は入力がアプリケーションウィンドウに向けられている）という判定に従って、表示領域の視覚的外観を制御するための第１のセットの１つ以上の制御（例えば、１４１８５－２、１４１８５－３、及び／又は１４１８５－４）（例えば、サイズ変更制御、ズーム制御、及び／又はサイズロック制御）を用いて第１のコンテンツの表現であって、第１のセットの１つ以上の制御は、第１のコンテンツの表現に視覚的に関連付けられている（例えば、隣接して表示されている、及び／又は一緒にグループ化されて表示されている）、第１のコンテンツの表現を表示すること（１６０８）と、第１の基準セットが満たされている（例えば、アプリケーションウィンドウが現在選択されていない、アプリケーションウィンドウがサイズ範囲内にある、アプリケーションウィンドウがマルチウィンドウオペレーティングシステムからのウィンドウである（例えば、モバイルデバイスオペレーティングシステムのアプリケーションＵＩ又は共有デスクトップではない）、及び／又は入力がアプリケーションウィンドウに向けられていない）という判定に従って、表示領域（例えば、図１４Ｈの１４０００Ｂ）の、視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットなしに、第１のコンテンツの表現を表示する（１６１０）。第１の基準セットが満たされないという判定に従って、第１のコンテンツの表現を、表示領域の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットで表示し、１つ以上の制御の第１のセットは、第１のコンテンツの表現に視覚的に関連付けられており、第１の基準セットが満たされるという判定に従って、表示領域の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットを用いずに第１のコンテンツの表現を表示することは、第１の基準セットが満たされなくなるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッション中に表示領域の視覚的外観を制御するための追加の制御を提供し、それによって、他のユーザインタフェース領域のコンテンツを表示するための追加の空間を提供し、追加の表示された制御が、第１のコンテンツの表現を含む表示領域の態様を制御するためのものであるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避すること

は、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０７１２】

いくつかの実施形態では、第１の基準セットは、第１のコンテンツ（例えば、１４０１０、１４０８６、又は１４０１４）の表現（例えば、１４０１０’、１４０８６’、又は１４０１４’）が選択されていない状態にある（例えば、第１のコンテンツの表現が現在選択されていない）ときに満たされる基準を含む（例えば、第１のコンテンツの表現がコンピュータシステムにおいて選択されていない場合、１つ以上の制御の第１のセットは表示されない）。第１のコンテンツの表現が非選択状態にあるという判定に従って、表示領域の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットなしで第１のコンテンツの表現を表示することは、第１のコンテンツの表現がもはや非選択状態にないまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッション中に表示領域の視覚的外観を制御するための追加の制御を提供し、追加の表示された制御が第１のコンテンツの表現を含む表示領域の態様を制御するためのものであるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、第１のコンテンツの表現は、コンピュータシステムにおいて、第１のコンテンツの表現に向けられた入力（例えば、マウスでクリックすること、カーソルでホバリングすること、（例えば、タッチ感知ディスプレイ上で）タップすること、タッチすること、見ること、注視すること、及び／又はフォーカスすること）によって選択される。

【０７１３】

いくつかの実施形態では、第１の基準セットは、第１のコンテンツの表現（例えば、１４０１０’、１４０８６’、又は１４０１４’）のサイズが所定のサイズ範囲内にあるときに満たされる基準を含む（例えば、第１のコンテンツの表現が所定のサイズ範囲内にある場合、第１のセットの１つ以上の制御は表示されない）。第１のコンテンツの表現のサイズが所定のサイズ範囲内にあるという判定に従って、表示領域の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットなしで第１のコンテンツの表現を表示することは、第１のコンテンツの表現のサイズが所定のサイズ範囲内になくなるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッション中に表示領域の視覚的外観を制御するための追加の制御を提供し、追加の表示された制御が第１のコンテンツの表現を含む表示領域の態様を制御するためのものであるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、追加の制御オプションが表示されていない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、所定のサイズ範囲は、外部コンピュータシステムにおいて出力されて

いる第１のコンテンツのアスペクト比に基づく（例えば、第１のコンテンツの表現のアスペクト比又は１つ以上の次元は、外部コンピュータシステムにおいて出力されている第１のコンテンツの表現と同じである（又はそのアスペクト比又は１つ以上の次元の閾値量内にある））。

【０７１４】

いくつかの実施形態では、第１の基準セットは、第１のコンテンツの表現（例えば、１４０１０’、１４０８６’、又は１４０１４’）が、個別のアプリケーションに関連付けられた複数のアプリケーションウィンドウの表示をサポートするオペレーティングシステムのアプリケーションウィンドウであるときに満たされる基準を含む（例えば、１つ以上の制御の第１のセットは、第１のコンテンツの表現がモバイルオペレーティングシステムのアプリケーション又は共有デスクトップアプリケーションの表示されたインタフェースである場合に表示される）。第１のコンテンツの表現が、個別のアプリケーションに関連付けられた複数のアプリケーションウィンドウの表示をサポートするオペレーティングシステムのアプリケーションウィンドウであるという判定に従って、表示領域の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットを伴わずに第１のコンテンツの表現を表示することは、第１の基準セットが満たされなくなるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッション中に表示領域の視覚的外観を制御するための追加の制御を提供し、追加の表示された制御が第１のコンテンツの表現を含む表示領域の態様を制御するためのものであるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、第１の基準セットは、第１のコンテンツの表現が、個別のアプリケーションに関連付けられた複数のアプリケーションウィンドウの表示をサポートするオペレーティングシステムのアプリケーションウィンドウでないときに満たされる基準を含む（例えば、第１のコンテンツの表現がモバイルオペレーティングシステムのアプリケーション又は共有デスクトップアプリケーションの表示されたインタフェースである場合、第１のセットの１つ以上の制御は表示されない）。

【０７１５】

いくつかの実施形態では、第１の基準セットは、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）が、第１のコンテンツの表現に向けられた入力（例えば、コンピュータシステムにおける入力（例えば、コンピュータシステムと通信しているマウスでクリックすること、カーソルでホバリングすること、（例えば、コンピュータシステムと通信しているタッチ感知ディスプレイ上で）タップすること、タッチすること、見ること、注視すること、及び／又はフォーカスすること）を検出しない（例えば、コンピュータシステムが、第１のコンテンツの表現に向けられた入力をコンピュータシステムにおいて検出しない場合、１つ以上の制御の第１のセットは表示されない））場合に満たされる基準を含む。コンピュータシステムが第１のコンテンツの表現に向けられた入力を検出しないという判定に従って、表示領域の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットなしで第１のコンテンツの表現を表示することは、第１のコンテンツの表現に向けられた入力が検出されるまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッション中に表示領域の視覚的外観を制御するための追加の制御を提供し、追加の表示された制御が第１のコンテンツの表現を含む表示領域の態様を制御するためのものであるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバック

を提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０７１６】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツの表現が、表示領域（例えば、図１４Ｐの１４１７０）の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットなしに第１のサイズで表示されている間、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）は、第１のサイズから第２のサイズへの第１のコンテンツの表現のサイズの変更を示すデータ（例えば、外部コンピュータシステムが第１のコンテンツのサイズを変更したことを示すデータ）を（例えば、入力１４１８４又は１４１９０を介して）受信する。いくつかの実施形態では、第１のコンテンツの表現のサイズの変化を示すデータを受信したことに応じて、及び第１のコンテンツの表現の第２のサイズが第２の基準を満たす（例えば、第２のサイズが表示領域の最大サイズを超える）という判定に従って、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）は、第１のコンテンツの表現（例えば、１４０８６’）に視覚的に関連付けられた表示領域（例えば、１４１７０）内のロケーション（例えば、第１のコンテンツの表現に隣接する表示領域内のロケーション）に、１つ以上の制御（例えば、１４１８５－２、１４１８５－３、及び／又は１４１８５－４）の第１のセットを（いくつかの実施形態では、第１のコンテンツの表現のサイズを調整することを含む）（いくつかの実施形態では、第１のコンテンツの表現のサイズを調整することなく）表示する。第１のコンテンツの表現のサイズの変化を示すデータを受信したことに応じて、かつ第１のコンテンツの表現の第２のサイズが第２の基準を満たすという判定に従って、第１のコンテンツの表現に視覚的に関連付けられた表示領域内のロケーションに１つ以上の制御の第１のセットを表示することは、第１のコンテンツの表現の第２のサイズが第２の基準を満たすまで、追加の表示された制御でユーザインタフェースを雑然とさせることなく、共有コンテンツセッション中に表示領域の視覚的外観を制御するための追加の制御を提供し、追加の表示された制御が第１のコンテンツの表現を含む表示領域の態様を制御するためのものであるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供し、追加の制御オプションが表示されない間の偶発的な入力を回避する。改善されたフィードバックを提供し、追加の表示された制御によってユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供し、偶発的な入力を回避することは、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、第１のコンテンツの表現のサイズの変化を示すデータを受信したことに応じて、及び第１のコンテンツの表現の第２のサイズが第２の基準を満たさない（例えば、第２のサイズが表示領域の最大サイズを超えない）という判定に従って、第１のコンテンツの表現に視覚的に関連付けられた表示領域内のロケーション（例えば、第１のコンテンツの表現に隣接する表示領域内のロケーション）に１つ以上の制御の第１のセットを表示することを（いくつかの実施形態では、第１のコンテンツの表現のサイズを調整することを含む）（いくつかの実施形態では、第１のコンテンツの表現のサイズを調整することなく）取り止める。

【０７１７】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツの表現（例えば、１４０８６’）を表示することは、有効状態を有する１つ以上の制御の第２のセット（例えば、１４１８５－２）（例えば、アプリケーションウィンドウの表示サイズを変更するための制御（例えば、ウィ

ンドウを最小化する、ウィンドウを最大化する、及び／又はウィンドウを縮小する）（例えば、１つ以上の制御の第１のセットとは異なる））の表現を表示することなく、第１のコンテンツの表現を表示することを含む（例えば、制御の第２のセットは、グレーアウトされる、裏付けられる、隠されるように示される、又は他の方法で利用不可能であるように示される）。有効状態を有する１つ以上の制御の第２のセットの表現を表示することなく第１のコンテンツの表現を表示することは、第１のコンテンツの表現がコンピュータシステムと共有されており、コンピュータシステムにおいて利用可能なコンテンツの表現ではないというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。

【０７１８】

いくつかの実施形態では、１つ以上の制御（例えば、１４１８５－２、１４１８５－３、及び／又は１４１８５－４）の第１のセットは、表示領域の表示サイズを調整するために選択可能な１つ以上の制御（例えば、１４１８５－２）（例えば、ウィンドウを最小化する、ウィンドウを最大化する、及び／又はウィンドウを縮小する）を含む。

【０７１９】

いくつかの実施形態では、１つ以上の制御（例えば、１４１８５－２、１４１８５－３、及び／又は１４１８５－４）の第１のセットは、第１のコンテンツの表現のズームレベルを調整するために選択可能な１つ以上の制御（例えば、１４１８５－３）（例えば、ズームイン、ズームアウト、フィットズーム、及び／又は実際のサイズへのズーム）を含む。

【０７２０】

いくつかの実施形態では、１つ以上の制御（例えば、１４１８５－２、１４１８５－３、及び／又は１４１８５－４）の第１のセットは、選択されると、表示領域内のコンテンツを共有しているユーザからの入力に応じて（例えば、外部コンピュータシステムにおいて第１のコンテンツのサイズの変更を示すデータを受信したことに応じて）表示領域のサイズが変更されることを防止するサイズロック制御（例えば、１４１８５－４）（例えば、サイズロックアフォーダンス）を含む。

【０７２１】

いくつかの実施形態では、１つ以上の制御の第１のセット（例えば、１４１８５－２、１４１８５－３、及び／又は１４１８５－４）と共に第１のコンテンツの表現（例えば、１４０８６’）を表示することは、表示領域（例えば、１４１７０）に隣接して（及び／又は接続されて）（いくつかの実施形態では、表示領域上の一部に（少なくとも部分的に）オーバーレイされて）グラフィカルオブジェクト（例えば、１４１８５）（例えば、フレーム、アプリケーションウィンドウクローム）を表示することを含み、グラフィカルオブジェクトは、表示領域の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットを含む。表示領域の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットを含むグラフィカルオブジェクトを表示領域に隣接して表示することは、第１のコンテンツの表現を含む表示領域の態様を制御するために１つ以上の制御の第１のセットが選択可能であるというフィードバックをコンピュータシステムのユーザに提供する。改善されたフィードバックを提供することにより、コンピュータシステムの操作性を向上させ、（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに、適切な入力を提供するようにユーザを支援し、ユーザの誤りを低減することによって）ユーザシステムインタフェースをより効率的にし、加えて、ユーザがシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムのバッテリ寿命を改善する。いくつかの実施形態では、１つ以上の制御の第１のセットに加えて、グラフィカルオブジェクトは、表示領域に関連付けられた追加のコンテンツを含む。例えば、

グラフィカルオブジェクトは、表示領域に表示されるコンテンツを説明するテキスト、検索バー、追加の制御、及び／又はグラフィカルオブジェクトのコンテンツを表示領域と視覚的に関連付けるフレームを含むことができる。いくつかの実施形態では、グラフィカルオブジェクトの表示は、表示領域が表示されないときにグラフィカルオブジェクトが表示されず、表示領域が表示されるときにグラフィカルオブジェクトが任意選択的に（例えば、条件付きで）表示されるように、表示領域に関連付けられる。

【０７２２】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツの表現を含む表示領域（例えば、１４１７０）が表示空間の量を占有し（例えば、表示領域が第１の表示サイズである）、第１のコンテンツの表現が第３のサイズである間、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）は、外部コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）における第１のコンテンツのサイズの変更を示すデータ（例えば、外部コンピュータシステムが第１のコンテンツのサイズを変更したことを示すデータ）を（例えば、１４１７４を介して）受信する。いくつかの実施形態では、外部コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）において第１のコンテンツのサイズの変更を示すデータを受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）は、第１のコンテンツの表現のサイズを第３のサイズから第３のサイズとは異なる第４のサイズに変更し（例えば、外部コンピュータシステムにおける第１のコンテンツのサイズの変更に基づいて第１のコンテンツの表現の表示サイズを増加／減少させる）、これは、自動サイズ変更機能（例えば、１４１８５－４によって表される）が有効である（例えば、サイズロック制御が無効である）という判定に従って、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）は、表示領域（例えば、１４１７０）によって占有される表示空間の量を調整する（例えば、第１のコンテンツの表現の増加／減少したサイズで表示領域の表示サイズを増加／減少させる）ことを含む。いくつかの実施形態では、外部コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）において第１のコンテンツのサイズの変更を示すデータを受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）は、第１のコンテンツの表現のサイズを第３のサイズから第３のサイズとは異なる第４のサイズに変更する（例えば、外部コンピュータシステムにおける第１のコンテンツのサイズの変更に基づいて第１のコンテンツの表現の表示サイズを増加／減少させる）が、自動サイズ変更機能（例えば、１４１８５－４によって表される）が無効にされている（例えば、サイズロック制御が有効にされている）という判定に従って、表示領域によって占有される表示空間の量を調整することを取り止めること（例えば、第１のコンテンツの表現のサイズが増加／減少される（例えば、スケーリングされる）間、表示領域の表示サイズを維持すること）を含む。自動サイズ変更機能が有効であるか無効であるかに応じて、表示領域によって占有される表示空間の量を選択的に調整することは、コンピュータシステムのユーザからの更なる入力を必要とせずに、表示領域によって占有される表示空間を自動的に調整又は維持することによって、表示領域が自動的にサイズ変更され、コンピュータシステムにおける入力の数を低減するか否かを判定するための制御をコンピュータシステムのユーザに提供する。更なるユーザ入力を必要とせずに条件のセットが満たされたときに動作を実行することにより、コンピュータシステムの操作性が高められ、ユーザ－システムインタフェースを（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに適切な入力をもたらすようにユーザを支援し、ユーザの誤りを減らすことによって）より効率的にし、加えて、ユーザがコンピュータシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、システムの電力使用が抑えられ、バッテリ寿命が改善される。

【０７２３】

いくつかの実施形態では、自動サイズ変更機能は、サイズロックアフォーダンス（例えば、１４１８５－４）（例えば、外部コンピュータシステムの自動サイズ変更機能における第１のコンテンツのサイズの変化に応じて表示領域のサイズを自動的に調整する機能を有効化及び／又は無効化するために選択可能なサイズロック制御）の選択に応じて無効化される。

【０７２４】
いくつかの実施形態では、自動サイズ変更機能は、外部コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）において第１のコンテンツのサイズの変更を示すデータを受信する前に受信される表示領域をサイズ変更する要求に対応する（例えば、コンピュータシステムにおける）入力（例えば、１４１８４）に応じて無効にされる。いくつかの実施形態では、自動サイズ変更機能は、ロック解除アフォーダンス（例えば、外部コンピュータシステムにおける第１のコンテンツのサイズの変化に応じて表示領域のサイズを自動的に調整する機能を有効化及び／又は無効化するために選択可能なサイズロック／ロック解除制御）の選択（例えば、１４１９８）に応じて有効化される。いくつかの実施形態では、ロック解除アフォーダンスは、自動サイズ変更機能を無効にするために使用される。いくつかの実施形態では、ロック解除アフォーダンスは、自動サイズ変更機能を無効にするために使用されるアフォーダンス（例えば、ロックアフォーダンス）とは異なる。
【０７２５】
いくつかの実施形態では、第１のコンテンツの表現を含む表示領域が第５のサイズを有して表示され、第１のコンテンツの表現が第６のサイズを有して表示される間（例えば、自動サイズ変更機能が無効にされている間）、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）は、自動サイズ変更機能（例えば、サイズロックアフォーダンスの選択解除）を有効にする要求（例えば、１４１９８）を受信する。自動サイズ変更機能を有効にする要求を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、１４０００Ｂ）は、（例えば、第１のコンテンツの表現の第５のサイズを維持し続けながら）表示領域のサイズを第５のサイズから第１のコンテンツの表現の第６のサイズに基づく所定のサイズ（例えば、図１４Ｔ～図１４Ｕの１４０００Ｂ）に変更する（例えば、表示領域は、第１のコンテンツの表現に対して最適フィットするようにサイズ変更される）。自動サイズ変更機能を有効にする要求を受信したことに応じて、表示領域のサイズを第５のサイズから第１のコンテンツの表現の第６のサイズに基づく所定のサイズに変更することは、コンピュータシステムのユーザからの更なる入力を必要とせずに、表示領域のサイズを最適なサイズに自動的に変更することによって、コンピュータシステムにおける入力の数を低減する。更なるユーザ入力を必要とせずに条件のセットが満たされたときに動作を実行することにより、コンピュータシステムの操作性が高められ、ユーザ－システムインタフェースを（例えば、コンピュータシステムを操作する／コンピュータシステムと対話するときに適切な入力をもたらすようにユーザを支援し、ユーザの誤りを減らすことによって）より効率的にし、加えて、ユーザがコンピュータシステムをより素早くかつ効率的に使用できるようにすることによって、システムの電力使用が抑えられ、バッテリ寿命が改善される。いくつかの実施形態では、自動サイズ変更機能は、自動サイズ変更機能を有効にする要求を受信したことに応じて有効にされる。
【０７２６】
いくつかの実施形態では、第１のコンテンツの表現（例えば、１４０８６’）のサイズを第３のサイズから第４のサイズに変更することは、第１のコンテンツの表現のサイズを第３のサイズから第４のサイズに変更する前に表示領域（例えば、１４１７０）に含まれなかった表示コンテンツ（例えば、１４０３０）（例えば、他のアプリケーションウィンドウ、デスクトップユーザインタフェース、ホーム画面ユーザインタフェース）によって以前に占有されていたロケーションに第１のコンテンツの表現を表示することを含む（例えば、第１のコンテンツの表現のサイズを変更すること（例えば、増加させること）は、他の表示コンテンツの部分を第１のコンテンツの表現の少なくとも一部で隠すことを含む）。
【０７２７】
いくつかの実施形態では、第１のコンテンツの表現（例えば、１４０８６’）のサイズを第３のサイズから第４のサイズに変更することは、第１のコンテンツの表現のサイズを第３のサイズから第４のサイズに変更する前に表示領域（例えば、１４１７０）に以前含まれていたロケーションに第１のコンテンツの表現以外のコンテンツ（例えば、１４０３０）（例えば、他のアプリケーションウィンドウ、デスクトップユーザインタフェース、ホ

ーム画面ユーザインタフェース）を表示することを含む（例えば、第１のコンテンツの表現のサイズを変更すること（例えば、減少させること）は、他の表示されたコンテンツの部分を明らかにすることを含む）。

【０７２８】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツの表現（例えば、１４０８６’）を表示することは、外部コンピュータシステム（例えば、１４０００Ａ）において第１のコンテンツ（例えば、１４０８６）と共に表示されるあるタイプのグラフィカルオブジェクト（例えば、メニュー、ポップオーバ、エラーメッセージ、及び／又は印刷画面などの第１のコンテンツに関連付けられた補助ユーザインタフェースオブジェクト）（例えば、１４０４５Ａ）を表示することなく、第１のコンテンツの表現を表示することを含む。外部コンピュータシステムにおいて第１のコンテンツと共に表示されるグラフィカルオブジェクトのタイプを表示することなく、第１のコンテンツの表現を表示することは、コンテンツの偶発的な共有を防止することによって、外部コンピュータシステムのユーザにプライバシーの利益を提供し、コンピュータシステムにおける無関係なユーザインタフェース要素の表示を排除することによって、コンピュータシステムのユーザに対する共有コンテンツの可視性を向上させ、コンピュータシステムにおいて実行される計算の数を低減する。コンピュータシステムにおける計算の数を減らすことは、コンピュータシステムの計算リソースを保存し、コンピュータシステムの操作性を向上させ、ユーザシステムインタフェースをより効率的にし（例えば、ユーザが適切な入力を提供するのを支援し、コンピュータシステムを操作／対話するときにユーザの誤りを低減することによって、）、更に、ユーザがシステムをより迅速かつ効率的に使用することを可能にすることによって、電力使用を低減し、コンピュータシステムの電池寿命を改善する。

【０７２９】

方法１６００に関して上述されたプロセス（例えば、図１６）の詳細はまた、前述及び／又は後述の方法にも類似の様式で適用可能であることに留意されたい。例えば、方法７００、８００、９００、１０００、１１００、１２００、１３００、１５００、１７００、１８００、及び／又は２０００は、任意選択的に、方法１６００を参照して上述した様々な方法の特性のうちの１つ以上を含む。簡潔にするために、これらの詳細は繰り返されていない。

【０７３０】

図１７は、いくつかの実施形態にかかるコンピュータシステム（例えば、６０００）を使用して共有コンテンツセッションを管理するための方法を図示するフロー図である。方法１７００は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１及び／又は６００７）（例えば、ディスプレイコントローラ、タッチ感知ディスプレイシステム、スピーカ、骨伝導オーディオ出力デバイス、触知出力生成器、プロジェクタ、及び／又はホログラフィックディスプレイ）及び１つ以上の入力デバイス（例えば、６００１、６００２、及び／又は６００３）（例えば、タッチ感知面、キーボード、マウス、トラックパッド、ジェスチャを検出するための１つ以上の光学センサ、ホバー入力を検出するための１つ以上の容量センサ、及び／又は加速度計／ジャイロスコープ／慣性測定ユニット）と通信するコンピュータシステム（例えば、６０００）（例えば、スマートフォン、タブレット、デスクトップ又はラップトップコンピュータ）において実行される。方法１７００のいくつかの動作は、任意選択的に組み合わされ、いくつかの動作の順序は、任意選択的に変更され、いくつかの動作は、任意選択的に省略される。

【０７３１】

後述するように、方法１７００は、共有コンテンツセッションを管理するための直観的な方法を提供する。本方法は、共有コンテンツセッションを管理するためのユーザの認識的負担を軽減し、それによって、より効率的なヒューマン－マシンインタフェースを作成する。バッテリ動作式コンピューティングデバイスの場合、ユーザが共有コンテンツセッションをより迅速かつより効率的に管理することを可能にすることは、電力を節約し、バッテリ充電間の時間を増加させる。

【０７３２】
コンピュータシステム（例えば、６０００）は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１）を介して（かつコンピュータシステムがリアルタイム通信セッションに接続されている間）、第１のユーザインタフェース（例えば、６０８８）（例えば、アプリケーションウィンドウ、ピクチャインピクチャ（ＰｉＰ）ウィンドウ、ビデオアプリケーションインタフェース、ウェブブラウザインタフェース、音楽アプリケーションインタフェース）を表示し（１７０２）、第１のユーザインタフェースにおいて、バックグラウンドユーザインタフェース（例えば、６０８８及び／又は６０８８上のアプリケーションアイコン）に重ねて表示される共有コンテンツセッション（例えば、アクティブな共有コンテンツセッション内のコンテンツ）のコンテンツ（例えば、ビデオコンテンツ）のビュー（例えば、６１５０Ｂ）（１７０４）を同時に表示することを含む。リアルタイム（例えば、オーディオ及び／又はビデオ）通信セッション（例えば、コンピュータシステムが接続されているアクティブなリアルタイム通信セッション）の参加者（例えば、最もアクティブな参加者又は最も最近アクティブな参加者）の第１の表現（例えば、６２４３）（１７０６）（例えば、グラフィカルオブジェクト、タイル、ビデオフィード、アバター、及び／又は識別子（例えば、名前又はイニシャル））を含み、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現は、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーション（例えば、６１５０Ｂの左上隅）（例えば、固定ロケーション）に表示される。

【０７３３】
いくつかの実施形態では、第１のユーザインタフェースは、ホーム画面（例えば、６０１８又は６０８８）及び／又は別のユーザインタフェース（例えば、１つ以上の他のアプリケーションの１つ以上のウィンドウ）上にオーバーレイされる。いくつかの実施形態では、リアルタイム通信セッションの参加者（例えば、６２９５又は６２４３）の表現は、共有コンテンツセッション（例えば、６１５０Ａ又は６１５０Ｂ）のコンテンツのビュー上にオーバーレイされる。いくつかの実施形態では、ユーザインタフェース及び／又はコンテンツのビューは、移動されることができ（例えば、図６ＤＨ－６ＤＪに示されるように）、リアルタイム通信セッションの参加者の表現は、ユーザインタフェース及び／又はコンテンツのビューが移動される間、コンテンツのビューに対して固定されたままである。いくつかの実施形態では、リアルタイム通信セッションの参加者の表現は、例えば、ユーザ入力を介して、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して移動されることができない。第１のユーザインタフェースにおいて、共有コンテンツセッションのコンテンツのビュー及びリアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現を同時に表示することは、ユーザが、リアルタイム通信アプリケーションのユーザインタフェースの表示を必要とせずに、進行中のリアルタイム通信セッションのコンテキストを維持しながら、共有コンテンツセッションのコンテンツを見ることを可能にし、これは、ユーザインタフェースを雑然とさせることなく、改善された視覚フィードバックを提供する。

【０７３４】
コンピュータシステム（例えば、６０００）が第１のユーザインタフェースを表示している間、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、第１のユーザインタフェース内のコンテンツのビューを移動させる要求（例えば、６５９２）（例えば、入力）を受信する（１７０８）。

【０７３５】
コンテンツのビューを移動させる要求を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、要求に従って（例えば、入力によって指定された方向及び／又は大きさに従って）コンテンツのビューを移動させ（１７１０）、参加者の第１の表現が共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに表示されるように参加者の第１の表現を移動（例えば、図６ＤＨ～６ＤＩの６１５０Ｂ及び６２４３の移動）させる。コンテンツのビュー及び参加者の第１の表現を移動させて、参加者の第１の表現が共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別

のロケーションに表示されるようにすることは、他のコンテンツ（例えば、バックグラウンドユーザインタフェース）が表示されている間に、コンテンツとリアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現との間に関係があることをユーザに示し（例えば、リアルタイム通信セッションの参加者は、共有コンテンツセッションの参加者でもあり、コンテンツを見ることができるが、バックグラウンドユーザインタフェースを見ることはできない）、これは、改善された視覚フィードバックを提供する。

【０７３６】

コンテンツのビュー及び参加者の第１の表現を移動させた後、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、（コンピュータシステムがリアルタイム通信セッションに接続されている間に）バックグラウンドユーザインタフェースを介して共有コンテンツセッションのコンテンツのビューを表示することを中止する要求（例えば、６６０２）を検出する（１７１２）。

【０７３７】

バックグラウンドユーザインタフェース上に共有コンテンツセッションのコンテンツのビューを表示することを中止する要求を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１）を介して、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対する第１の個別のロケーションにおける参加者の表現（例えば、６２４３）を表示することなく、バックグラウンドユーザインタフェース上に表示されないコンテンツのビュー（例えば、図６ＤＭの６１５０Ｂ）を表示する（１７１４）。共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対する第１の個別のロケーションに参加者の表現を表示することなく、バックグラウンドユーザインタフェース上に表示されないコンテンツのビューを表示することは、参加者の第１の表現が、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対する第１の個別のロケーションに制約されないことを示し、これは、改善された視覚フィードバックを提供する。

【０７３８】

いくつかの実施形態では、バックグラウンドユーザインタフェース（例えば、図６ＡＸの６１５０Ａ）に重ねて表示されないコンテンツのビューを表示している間、リアルタイム通信セッションの参加者の表現（例えば、６２３５）は、（例えば、ユーザ入力を介して）共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して異なるロケーションに（例えば、図６ＡＸ－６ＡＺに示されるように）移動され得る。いくつかの実施形態では、バックグラウンドユーザインタフェースにオーバーレイする共有コンテンツセッションのコンテンツのビューの表示を中止する要求を検出することは、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューを拡張する要求（例えば、６６０２）を検出することを含み、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューを拡張する要求を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、共有コンテンツセッションのコンテンツの更新されたビュー（例えば、拡張ビュー又はフルスクリーンビュー）（例えば、図６ＤＭの６１５０Ｂ）を表示する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションのコンテンツの更新されたビューは、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して固定されていないロケーションにおいて、リアルタイム通信セッションの参加者の表現と同時に表示される。

【０７３９】

いくつかの実施形態では、バックグラウンドユーザインタフェース上に共有コンテンツセッションのコンテンツのビューを表示することを中止する要求を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１）を介して（及び任意選択的に、バックグラウンドユーザインタフェース上に表示されないコンテンツのビューと同時に）、共有コンテンツセッションのコンテンツのビュー（例えば、図６ＤＭの６１５０Ｂ）に対して第２の個別のロケーション（例えば、右下）に及び／又は第１のサイズで参加者の第２の表現（例えば、６２４５）を表示する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対する第２の個別のロケーションは、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対する第１の個別のロケーションとは異なる。いくつかの実施形態では、第１のサイズ（例えば、

図６ＤＭの６２４５のサイズ）は、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに表示された参加者の第１の表現のサイズ（例えば、図６ＤＨ～６ＤＬの６２４３のサイズ）とは異なる。共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して異なるそれぞれのロケーションに、及び／又は異なるサイズで参加者の第２の表現を表示することは、ユーザが、リアルタイム通信アプリケーションのユーザインタフェースの表示を必要とせずに、進行中のリアルタイム通信セッションのコンテキストを維持しながら（例えば、中断することなく）、共有コンテンツセッションのコンテンツを見ることを可能にし、ユーザインタフェースを雑然とさせることなく、改善された視覚フィードバックを提供する。

【０７４０】

いくつかの実施形態では、バックグラウンドユーザインタフェースは、システムユーザインタフェース（例えば、４００又は６０８８）（例えば、ホーム画面、デスクトップユーザインタフェース、ユーザインタフェース４００、コンピュータシステムのオペレーティングシステムによって提供及び／若しくは制御されるユーザインタフェース、並びに／又はそれぞれのアプリケーションに対応するユーザインタフェースオブジェクトを含む表示されたユーザインタフェースであり、ユーザインタフェースオブジェクトがアクティブ化されると、コンピュータシステムは、アクティブ化されたユーザインタフェースオブジェクトに対応する個別のアプリケーションを表示する）である。システムユーザインタフェース上にオーバーレイされた共有コンテンツセッションのコンテンツのビューと、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現とを同時に表示することにより、ユーザは、リアルタイム通信セッション専用のユーザインタフェース（例えば、ビデオ通信アプリケーション）又は共有コンテンツセッションのコンテンツからナビゲートする必要なく、コンテンツを視聴し、リアルタイム通信セッションのコンテキストを維持しながら、システムユーザインタフェースによって提供される動作（例えば、アプリケーションの起動及び／又はメニューのナビゲート）を実行することができ、これにより、動作を実行するために必要な入力の数が低減される。

【０７４１】

いくつかの実施形態では、バックグラウンドユーザインタフェースは、アプリケーションユーザインタフェース（例えば、図６ＡＴの６００４Ｂ）（例えば、アプリケーションウィンドウ）である。いくつかの実施形態では、アプリケーションユーザインタフェースは、コンテンツ及び／又は１つ以上の選択可能なオブジェクトを含む。アプリケーションユーザインタフェース上にオーバーレイされた共有コンテンツセッションのコンテンツのビューと、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現とを同時に表示することにより、ユーザは、リアルタイム通信セッション専用のユーザインタフェース（例えば、ビデオ通信アプリケーション）又は共有コンテンツセッションのコンテンツからナビゲートする必要なく、コンテンツを視聴し、リアルタイム通信セッションのコンテキストを維持しながら、アプリケーションユーザインタフェースによって提供される動作（例えば、ウェブブラウジング又はテキストメッセージの送信）を実行することができ、これにより、動作を実行するために必要な入力の数が低減される。

【０７４２】

いくつかの実施形態では、第１のユーザインタフェースにおいて、バックグラウンドユーザインタフェース上にオーバーレイされた共有コンテンツセッションのコンテンツのビューと、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対する第１の個別のロケーションにおける参加者の第１の表現とを同時に表示しながら、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、バックグラウンドユーザインタフェースを第１のバックグラウンドユーザインタフェース（例えば、６０８８－１）から第１のバックグラウンドユーザインタフェースとは異なる第２のバックグラウンドユーザインタフェース（例えば、６４９６）（例えば、異なるアプリケーション又はホーム画面）に変更する要求（例えば、６４８６）を検出する。バックグラウンドユーザインタフェースを第１のバックグラウンドユーザインタフェースから第２のバックグラウンドユーザインタフェースに変更する要求を検出

したことに応じて、コンピュータシステムは、第２のバックグラウンドユーザインタフェース上にオーバーレイされた共有コンテンツセッションのコンテンツのビュー（例えば、図６ＣＲの６１５０Ｂ）、及び共有コンテンツセッションのコンテンツのビュー（例えば、図６ＣＲの６２４３）に対して第１の個別のロケーションに表示される参加者の第１の表現を同時に表示する。バックグラウンドユーザインタフェースを変更する要求を検出したことに応じて、第２のバックグラウンドユーザインタフェース上にオーバーレイされた共有コンテンツセッションのコンテンツのビューと、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションにある参加者の第１の表現とを同時に表示することにより、ユーザは、リアルタイム通信セッション又は共有コンテンツセッションのコンテンツのみに専用のユーザインタフェースからナビゲートする必要なく、コンテンツ及び参加者の第１の表現の表示を維持しながら、例えば、ホーム画面の異なるアプリケーション及び／又は部分にナビゲートすることができ、これにより、動作を実行するために必要な入力の数が減少する。

【０７４３】

いくつかの実施形態では、バックグラウンドユーザインタフェースが（例えば、図６ＣＰ～６ＣＲのデバイス６０００Ｂ上に示されるように）（例えば、異なるアプリケーション又はホーム画面に）切り替えられると、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、共有コンテンツセッションのコンテンツのビュー（例えば、６１５０Ｂ）に対する第１の個別のロケーションにおいて、参加者（例えば、６２４３）の第１の表現の表示を維持する。いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューは、同じロケーションに維持されるか、又は第２のバックグラウンドユーザインタフェースに基づいて移動される（例えば、ビデオチャットセッションユーザインタフェース内のキーボード若しくはセルフビュー、又はメッセージアプリケーション内の送信ボタン等のアプリケーションのツールバー若しくは他の重要な制御等の第２のバックグラウンドユーザインタフェースの要素を回避するために）。

【０７４４】

いくつかの実施形態では、バックグラウンドユーザインタフェース（例えば、図６ＣＰの６１５０Ｂ）にオーバーレイする共有コンテンツセッションのコンテンツのビューを表示している間に、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、バックグラウンドユーザインタフェースにおいて動作を実行する要求（例えば、６４７６）を検出する。いくつかの実施形態では、バックグラウンドユーザインタフェースにおいて動作を実行する要求は、例えば、動作を実行するために選択可能なオブジェクトを選択すること、コンテンツをスクロールすること、ホーム画面をナビゲートすること（例えば、ホーム画面のページをナビゲートすること）、メッセージを送信すること、及び／又はアイコン（例えば、アプリケーションアイコン、アプリケーションウィジェット、及び／又はフォルダ）を再編成することを含む。いくつかの実施形態では、バックグラウンドユーザインタフェースにおいて動作を実行する要求を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、バックグラウンドユーザインタフェースをオーバーレイする共有コンテンツセッションのコンテンツのビューの表示を維持しながら（例えば、図６ＣＱのインタフェース６０８８－１を表示しながら）（例えば、共有コンテンツ及び／又は参加者の表現を経時的に更新し続けながら）、バックグラウンドユーザインタフェースにおいて動作を実行する。バックグラウンドユーザインタフェースにオーバーレイする共有コンテンツセッションのコンテンツのビューの表示を維持しながら、バックグラウンドユーザインタフェースにおいて動作を実行することは、ユーザが、リアルタイム通信セッション又は共有コンテンツセッションのコンテンツのみに専用のユーザインタフェースからナビゲートする必要なく、コンテンツ及び参加者の第１の表現の表示を維持しながら、バックグラウンドユーザインタフェースによって提供される動作を実行することを可能にし、これは、動作を実行するために必要とされる入力の数を低減する。

【０７４５】

いくつかの実施形態では、バックグラウンドユーザインタフェース（例えば、６０１８

）を介して（例えば、上に重ねられる）共有コンテンツセッションのコンテンツのビュー（例えば、図６ＤＩの６１５０Ａ）の表示を中止する要求（例えば、６５９４）は、ビデオ通信アプリケーション（例えば、リアルタイム通信セッションを提供する）（例えば、ユーザインタフェースを開く、起動する、及び／又は前景に表示する）の第１のユーザインタフェース（例えば、６１７０Ａ）を表示する要求を含む（例えば、要求である）。（例えば、リアルタイム通信セッションを提供する）ビデオ通信セッションのユーザインタフェースを表示する要求に応じてコンテンツのビューを表示することは、ユーザが、ビデオ通信アプリケーションによって提供されるリアルタイム通信セッションに関する追加の機能性を提供しながら、共有コンテンツセッションのコンテンツを見続けることを可能にし、それは、複数のタスク（例えば、コンテンツを見て、リアルタイム通信セッションに参加する）を同時に実行する能力を可能にし、改善された視覚フィードバックを提供し、動作を実行するために必要とされる入力の数を低減する。いくつかの実施形態では、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを表示する要求を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、コンテンツのビューと同時にビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを表示する。

【０７４６】

いくつかの実施形態では、ビデオ通信アプリケーションの第１のユーザインタフェース（例えば、６１７０Ａ）を表示している間、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、ビデオ通信アプリケーションの第１のユーザインタフェース内に、リアルタイム通信セッションの参加者の複数の表現（例えば、６１７２及び６１７４）を表示する。ビデオ通信アプリケーションの第１のユーザインタフェースにリアルタイム通信セッションの参加者の複数の表現を表示することは、共有コンテンツセッションのコンテンツの表示を維持しながら、リアルタイム通信セッションに関する追加のコンテキストを提供し、これは、改善された視覚フィードバックを提供する。

【０７４７】

いくつかの実施形態では、バックグラウンドユーザインタフェース（例えば、６５７０）上で共有コンテンツセッションのコンテンツのビューを表示することを中止する要求は、コンテンツ（例えば、６５７４）を拡張表示モード（例えば、図６ＤＤの６５７４）（例えば、コンピュータシステムステータス情報が表示され続けるフルスクリーンモード又は実質的にフルスクリーンモード）で表示する要求（例えば、図６ＤＣの６５８４）を含む（例えば、そうした要求である）。拡張表示モードでコンテンツを表示する要求を検出したことに応じて、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対して第１の個別のロケーションに参加者の表現を表示することなく、バックグラウンドユーザインタフェース上に表示されないコンテンツのビューを表示することは、共有コンテンツセッションのコンテンツの拡張された（例えば、より大きい）ビューをユーザに提供し、これは、改善された視覚フィードバックを提供する。いくつかの実施形態では、拡張表示モードでコンテンツを表示する要求を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、拡張表示モードでコンテンツを表示する（例えば、コンテンツのビューを拡張する）。

【０７４８】

いくつかの実施形態では、拡張表示モードでコンテンツを表示する要求（例えば、６５８４）を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、拡張表示モードにある第２のユーザインタフェース（例えば、図６ＤＤの６５７４）にコンテンツ（例えば、６５７４）（例えば、コンテンツは、拡張モードで表示されるウィンドウの全部又は一部を占める）を表示する。いくつかの実施形態では、拡張表示モードでコンテンツを表示する要求を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、拡張表示モードにある第２のユーザインタフェース内のコンテンツと同時に、第２のユーザインタフェース（例えば、図６ＤＤの６５７４）上にオーバーレイされた（例えば、コンテンツのフルスクリーンビュー及び／又はコンテンツを表示するアプリケーションのフルスクリーンウィンドウ上にオーバーレイされた）（例えば、コンピュータシステムが物理的に縦向きであり、コンテンツが横向きで表示されるとき、ウィンドウの空白ス

ペースに）リアルタイム通信セッションの参加者の第３の表現（例えば、図６ＤＤの６２３５）（例えば、第１の表現より大きい表現）を表示する。拡張表示モードにある第２のユーザインタフェース上にオーバーレイされたリアルタイム通信セッションの参加者の第３の表現を表示することは、リアルタイム通信セッションのコンテキストを同時に維持しながら、共有コンテンツセッションのコンテンツの拡張ビューをユーザに提供し、これは、改善された視覚フィードバックを提供する。

【０７４９】

いくつかの実施形態では、リアルタイム通信セッションの参加者の第３の表現（例えば、図６ＤＤの６２３５）を第２のユーザインタフェース上の第１のロケーション（例えば、図６ＤＤの右下隅）に表示している間、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、（例えば、第２のユーザインタフェース内の）参加者の第３の表現を移動させる要求（例えば、６５８６）を受信する。いくつかの実施形態では、参加者の第３の表現を移動させる要求は、参加者の第３の表現上でのタップアンドドラッグジェスチャを含む。参加者の第３の表現を移動させる要求を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、リアルタイム通信セッションの参加者の第３の表現（例えば、６２３５）を第２のユーザインタフェース上の第２のロケーション（例えば、図６ＤＥの右上隅）に表示し、第２のロケーションは第１のロケーションとは異なる（例えば、第３の表現を第１のロケーションから第２のロケーションに移動させる）。任意選択で、参加者の第３の表現は、コンテンツを第２のユーザインタフェース内の同じロケーションに維持しながら、第２のユーザインタフェース内で移動される。参加者の第３の表現を移動させる要求を受信したことに応じて、第２のユーザインタフェース上の異なるロケーションに参加者の第３の表現を表示することは、ユーザが第３の表現を所望のロケーションに配置することを可能にし、これは、強化されたユーザカスタマイゼーション及び改善された視覚フィードバックを提供する。

【０７５０】

いくつかの実施形態では、第２のユーザインタフェース（例えば、図６ＤＤの６２３５）上にリアルタイム通信セッションの参加者の第３の表現を表示している間に、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、リアルタイム通信セッションの第２の参加者のアクティビティレベルの変化のインジケーションを受信する。いくつかの実施形態では、リアルタイム通信セッションの第２の参加者のアクティビティレベルの変化のインジケーションを受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、リアルタイム通信セッションの第２の参加者の表現（例えば、図６ＤＥの６２３５）を表示する（例えば、参加者の第１の表現を第２の参加者の表現に（参加者の表現と同じロケーション及び／又はサイズで）置き換える、又は、参加者の第１の表現を、第１の参加者の表現を含むことから、第２の参加者の表現を含むことに変更する（例えば、第１の表現に含まれるビデオフィード及び／又はアバターを変更する））。リアルタイム通信セッションの第２の参加者のアクティビティレベルの変化のインジケーションを受信したことに応じて、リアルタイム通信セッションの第２の参加者の表現を表示することは、第２の参加者が、例えば、話している及び／又は移動していることを示すことによって、リアルタイム通信セッションのための関連コンテキストを提供し、これは、改善された視覚フィードバックを提供する。

【０７５１】

いくつかの実施形態では、第１のユーザインタフェース（例えば、６０８８）において、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューをバックグラウンドユーザインタフェース（例えば、図６ＢＢの６１５０Ｂ）及び共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対する第１の個別のロケーションにおけるリアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現（例えば、６２４３）にオーバーレイして表示している間、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、リアルタイム通信セッションの第３の参加者のアクティビティレベルの変化のインジケーションを受信する。いくつかの実施形態では、第１のユーザインタフェース内に、バックグラウンドユーザインタフェース上にオーバーレイされた

共有コンテンツセッションのコンテンツのビューと、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対する第１の個別のロケーションにおけるリアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現とを表示している間に、リアルタイム通信セッションの第３の参加者のアクティビティレベルの変化のインジケーションを受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、バックグラウンドユーザインタフェース上にオーバーレイされた共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対する第１の個別のロケーションに、リアルタイム通信セッションの第３の参加者の表現（例えば、図６ＢＣの６２４３）を表示する（例えば、参加者の第１の表現を、第３の参加者の表現（参加者の第１の表現と同じロケーション及び／又はサイズ）に置き換える、又は、参加者の第１の表現を、第１の参加者の表現を含むことから第３の参加者の表現を含むことに変更する（例えば、表現に含まれるビデオフィード及び／又はアバターを変更する））。リアルタイム通信セッションの第３の参加者のアクティビティレベルの変化のインジケーションを受信したことに応じて、バックグラウンドユーザインタフェース上にオーバーレイされた共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対する第１の個別のロケーションにリアルタイム通信セッションの第３の参加者の表現を表示することは、共有コンテンツセッションのコンテンツを表示しながらリアルタイム通信セッションに関するコンテキストを提供し、これは、改善された視覚フィードバックを提供する。

【０７５２】

いくつかの実施形態では、第１のユーザインタフェース（例えば、図６ＤＮの６０１８）において、バックグラウンドユーザインタフェース（例えば、６０１８）上にオーバーレイされた共有コンテンツセッションのコンテンツのビュー（例えば、６１５０Ａ）と、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対する第１の個別のロケーション（例えば、左上隅）におけるリアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現（例えば、６２９５）とを表示している間、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、リアルタイム通信セッションの参加者（又は参加者に関連付けられたデバイス）がリアルタイム通信セッションにビデオを提供（例えば、送信）していない（例えば、リアルタイム通信セッションが参加者のいずれからのビデオも含まない、又は全ての参加者が各自の発信ビデオフィードを無効又はミュートにしている）という第１のインジケーションを（例えば、入力６６１８により）受信する。いくつかの実施形態では、リアルタイム通信セッションの参加者がリアルタイム通信セッションにビデオを提供していないという第１のインジケーションを受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現（例えば、６２９５）の表示（例えば、図６ＤＯにおける）を中止する。リアルタイム通信セッションの参加者がリアルタイム通信セッションにビデオを提供していないという第１のインジケーションを受信したことに応じて、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現を表示することを中止することは、リアルタイム通信セッションの参加者がリアルタイム通信セッションにビデオを提供していないときのユーザインタフェース上の混乱を低減し、改善された視覚フィードバックを提供する。いくつかの実施形態では、リアルタイム通信セッションの参加者がリアルタイム通信セッションにビデオを提供していないという第１のインジケーションを受信したことに応じて、コンピュータシステムは、第１の表現によって覆い隠されたコンテンツを表示する。

【０７５３】

いくつかの実施形態では、第１のユーザインタフェースにおいて、バックグラウンドユーザインタフェース上にオーバーレイされた共有コンテンツセッションのコンテンツのビュー（例えば、図６ＤＱの６１５０Ａ又は６１５０Ｂ）（及び共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対する第１の個別のロケーションにおけるリアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現）を表示している間、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、コンテンツが共有コンテンツセッションから除去された（例えば、コンテンツが共有を停止した、若しくはもはや共有されていない、又はコンテンツがもはや共有コンテンツセッション内にない）というインジケーションを（例えば、入力６６２６により）

受信する。いくつかの実施形態では、コンテンツが共有コンテンツセッションから除去されたというインジケーションを受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、コンテンツのビュー（例えば、図６ＤＲ）の表示を中止する。いくつかの実施形態では、コンテンツが共有コンテンツセッションから除去されたというインジケーションを受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、第１のユーザインタフェース内に、バックグラウンドユーザインタフェースに重ねて表示されるリアルタイム通信セッションの参加者の第４の表現（例えば、６２３５又は６２４５）を表示する。コンテンツが共有コンテンツセッションから除去されたというインジケーションを受信したことに応じて、コンテンツのビューの表示を中止し、バックグラウンドユーザインタフェースに重ねて表示されるリアルタイム通信セッションの参加者の第４の表現を表示することは、コンテンツが共有コンテンツセッションから除去された後にコンテンツのビューをユーザに提供し続けながら、コンテンツが共有コンテンツセッションから除去されたことを示し、これは、改善された視覚フィードバックを提供する。

【０７５４】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、リアルタイム通信セッションの参加者の第４の表現（例えば、６２４５）を第１のユーザインタフェース内で移動させる要求（例えば、６６３４）を受信する。いくつかの実施形態では、リアルタイム通信セッションの参加者の第４の表現を移動させる要求を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、リアルタイム通信セッションの参加者の第４の表現を移動させる要求に従って（例えば、図６ＤＲの６２４５のポジションから図６ＤＳの６２４５のポジションへ）、リアルタイム通信セッションの参加者の第４の表現を移動させる（例えば、要求に対応する入力の方向及び／又は大きさに基づく方向及び／又は大きさで第４の表現を移動させる）。リアルタイム通信セッションの参加者の第４の表現を移動させる要求を受信したことに応じて、リアルタイム通信セッションの参加者の第４の表現を移動させる要求に従ってリアルタイム通信セッションの参加者の第４の表現を移動させることは、ユーザがリアルタイム通信セッションの参加者の第４の表現のポジションをカスタマイズすることを可能にし、改善された視覚的フィードバックを提供し、動作を実行するために必要な入力の数を低減する。

【０７５５】

いくつかの実施形態では、リアルタイム通信セッションの参加者の第４の表現（例えば、図６ＤＮの６２４５）を第１のユーザインタフェースに表示している間に、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、リアルタイム通信セッションの参加者（又は参加者に関連付けられたデバイス）がリアルタイム通信セッションにビデオを提供（例えば、送信）していない（例えば、リアルタイム通信セッションが参加者のいずれからのビデオも含まず、全ての参加者が各自のそれぞれの発信ビデオフィードを無効又はミュートにしている）という第２のインジケーションを（例えば、入力６６１８により）受信する。いくつかの実施形態では、リアルタイム通信セッションの参加者がリアルタイム通信セッションにビデオを提供していないという第２のインジケーションを受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、リアルタイム通信セッションの参加者の第４の表現の表示を中止する（例えば、６２４５は図６ＤＯに表示されない）。リアルタイム通信セッションのいずれの参加者もリアルタイム通信セッションにビデオを提供していないという第２のインジケーションを受信したことに応じて、リアルタイム通信セッションの参加者の第４の表現の表示を中止することは、リアルタイム通信セッションのいずれの参加者もリアルタイム通信セッションにビデオを提供していないときのユーザインタフェース上の混乱を低減し、改善された視覚フィードバックを提供する。

【０７５６】

いくつかの実施形態では、リアルタイム通信セッションの参加者の第４の表現の表示を中止した後（及び、任意選択で、リアルタイム通信セッションの参加者の表現が第１のユーザインタフェースに表示されていない間）、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、リアルタイム通信セッションの参加者（又は参加者に関連付けられたデバイス）が

リアルタイム通信セッションにビデオを提供（例えば、送信）している（例えば、リアルタイム通信セッションが参加者のうちの少なくとも１人からのビデオを含む、１人以上の参加者が各自のそれぞれの発信ビデオフィードを有効化又はミュート解除した、又は参加者がビデオの共有を開始した）というインジケーション（例えば、入力６６３８を介してオンにされたビデオフィード）を受信する。

【０７５７】

いくつかの実施形態では、リアルタイム通信セッションの参加者の第４の表現の表示を中止した後（及び、任意選択的に、リアルタイム通信セッションの参加者の表現が第１のユーザインタフェースに表示されていない間）、リアルタイム通信セッションの参加者がリアルタイム通信セッションにビデオを提供しているというインジケーションを受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、リアルタイム通信セッションの参加者の第５の表現（例えば、第２の表現）（例えば、図６ＤＵの６２４５）を表示（例えば、再表示）する。リアルタイム通信セッションの参加者がリアルタイム通信セッションにビデオを提供しているというインジケーションを受信したことに応じてリアルタイム通信セッションの参加者の第５の表現を表示することは、リアルタイム通信セッションの参加者がリアルタイム通信セッションにビデオを提供しているというフィードバックをユーザに提供し、これは改善された視覚的フィードバックを提供する。いくつかの実施形態では、リアルタイム通信セッションの参加者の第５の表現は、第４の表現が表示されたのと同じロケーションに表示される。いくつかの実施形態では、第５の表現は、（例えば、参加者からのライブビデオを表示するために、及び／又はアクティビティレベルに基づいて異なる参加者の表現を表示するために）経時的に変化する。

【０７５８】

いくつかの実施形態では、リアルタイム通信セッションの参加者の第５の表現は、リアルタイム通信セッションの参加者がリアルタイム通信セッションにビデオを提供しているというインジケーション（例えば、入力６６３８）を表示させた参加者（例えば、図６ＤＵの６２４５）（例えば、他の参加者がビデオを共有していないときにビデオの共有、提供、又は送信を開始した参加者）の表現を（例えば、少なくとも最初は）含む。

【０７５９】

いくつかの実施形態では、第５の表現は、ビデオの提供を開始した参加者がリアルタイム通信セッションの最もアクティブな参加者ではない（例えば、別の参加者がより高いアクティビティレベルを有する、及び／又は別の参加者がビデオの提供を開始した参加者よりも多く話している、及び／又は最近話した）場合であっても、リアルタイム通信セッションでビデオの提供を開始した参加者（例えば、図６ＤＵの６２４５）の表現を含む。リアルタイム通信セッションの参加者がリアルタイム通信セッションにビデオを提供しているというインジケーションを表示させた参加者の表現を表示することは、リアルタイム通信セッションの参加者のビデオがユーザに利用可能であるという改善された視覚的フィードバックをユーザに提供する。

【０７６０】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、１つ以上の入力デバイス（例えば、６００１、６００２、及び／又は６００３）を介して、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現（例えば、６２９５）の選択に対応する入力（例えば、図６ＤＩの６５９４）（例えば、タップ）を検出する。いくつかの実施形態では、リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現の選択に対応する入力を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、リアルタイム通信セッションのためのビデオ通信アプリケーションの第２のユーザインタフェース（例えば、図６ＤＪに示されるような６１７０Ａ）を表示する（例えば、そのユーザインタフェースを開く、起動する、及び／又は前景にする）。リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現の選択に対応する入力を検出したことに応じて、リアルタイム通信セッションのためのビデオ通信アプリケーションの第２のユーザインタフェースを表示することは、ユーザがビデオ通信アプリケーションを開くためのアプリケーションアイコンを別個に位置特定及

び／又はナビゲートすることを必要とせずに、リアルタイム通信セッションのためのビデオ通信アプリケーションを開く迅速かつ便利な方法を提供し、これは、動作を実行するために必要とされる入力の数を低減する。いくつかの実施形態では、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースは、リアルタイム通信セッションの参加者の複数の表現を表示する。

【０７６１】

いくつかの実施形態では、第１のユーザインタフェースにおいて、バックグラウンドユーザインタフェース上にオーバーレイされた共有コンテンツセッションのコンテンツのビューと、共有コンテンツセッションのコンテンツのビューに対する第１の個別のロケーションにおけるリアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現とを表示している間に、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、１つ以上の入力デバイス（例えば、６００１、６００２、及び／又は６００３）を介して入力を検出する。いくつかの実施形態では、入力を検出したことに応じて、入力がコンテンツのビューに向けられている（例えば、入力が図６ＤＣの６５８４、図６ＤＩの６５９６、又は図６ＤＫの６５９８である）（及び任意選択的に、参加者の第１の表現ではない）という判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、コンテンツのビュー（例えば、それぞれ図６ＤＤ、図６ＤＪ、又は図６ＤＬ）に関連付けられた動作を実行する。いくつかの実施形態では、入力を検出したことに応じて、入力が参加者の第１の表現に向けられている（例えば、入力が図６ＤＩの６５９４である）（及び任意選択的にコンテンツのビューではない）という判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、リアルタイム通信セッションのためのビデオ通信アプリケーションの第３のユーザインタフェース（例えば、図６ＤＪの６１７０Ａ）を表示する（例えば、そのユーザインタフェースを開く、起動する、及び／又は前景にする）。コンテンツのビューに関連付けられた動作を選択的に実行し、入力がコンテンツのビューに向けられているか第１の表現に向けられているかに基づいてリアルタイム通信セッションのためのビデオ通信アプリケーションの第３のユーザインタフェースを表示することは、それぞれ、コンテンツのビューに関連付けられた動作を実行するか、又は更なるユーザ入力を必要とせずに条件のセットが満たされたときに動作を実行するビデオ通信アプリケーションを開く、迅速かつ便利な方法を提供する。いくつかの実施形態では、コンテンツのビューに関連付けられた動作は、コンテンツのビューを管理するためのユーザインタフェース要素（例えば、拡張オプション、再生制御、ボーダー又はクローム）を表示することを含む（例えば、表示する）。

【０７６２】

いくつかの実施形態では、第１のユーザインタフェースを表示している間、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、第１のユーザインタフェース内のコンテンツのビュー（例えば、６１５０Ｂ）のサイズを変更（例えば、増加又は減少）する（例えば、コンテンツを表示するウィンドウのサイズを増加又は減少させる）ための第１の要求（例えば、図６ＤＩの６５９６）を受信する。いくつかの実施形態では、コンテンツのビューのサイズを変更するための第１の要求を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、コンテンツのビューのサイズを変更する要求に従って、コンテンツのビューのサイズを変更する（例えば、６１５０Ｂのサイズは、図６ＤＩから図６ＤＪに増加される）。いくつかの実施形態では、コンテンツのビューのサイズを変更するための第１の要求を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、（例えば、コンテンツのビューのサイズの変更に比例して）参加者の第１の表現のサイズを変更する（例えば、６２４３のサイズが図６ＤＩから図６ＤＪに増加される）。コンテンツのビューのサイズを変更する要求に従ってコンテンツのビューのサイズを変更を変更し、コンテンツのビューのサイズを変更するための第１の要求の受信に応じて参加者の第１の表現のサイズを変更することは、コンテンツのビューと第１の表現との間の一貫性を維持し、コンテンツのビューのサイズ及び第１の表現のサイズを変更するための別個の入力の必要性を回避し、それは、動作を行うために必要とされる入力の数を低減する。

【０７６３】

いくつかの実施形態では、第１のユーザインタフェースを表示している間、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、第１のユーザインタフェース内のコンテンツのビュー（例えば、６１５０Ｂ）のサイズを変更する（例えば、増加又は減少させる）（例えば、コンテンツを表示するウィンドウのサイズを増加又は減少させる）第２の要求（例えば、図６ＤＩの６５９６）を受信する。コンテンツのビューのサイズを変更するための第２の要求の受信に応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、参加者の第１の表現のサイズを変更することなく（例えば、６１５０Ｂのサイズは図６ＤＩから図６ＤＫまで同じままである）、コンテンツのビューのサイズを変更する要求に従ってコンテンツのビューのサイズを変更する（例えば、６２４３のサイズは図６ＤＩから図６ＤＫまで増加される）。コンテンツのビューのサイズを変更するための第２の要求の受信に応じて、参加者の第１の表現のサイズを変更せずにコンテンツのビューのサイズを変更することは、第１の表現のサイズに対するコンテンツのビューのサイズに対するより大きな制御をユーザに与え、これは改善された視覚フィードバックを提供する。

【０７６４】

方法１７００に関して上述したプロセス（例えば図１７）の詳細はまた、上述及び後述する方法にも、類似の様式で適用可能であることに留意されたい。例えば、方法７００、８００、９００、１０００、１１００、１２００、１３００、１５００、１６００、１８００、及び／又は２０００は、任意選択的に、方法１７００を参照して上述した様々な方法の特性のうちの１つ以上を含む。簡潔にするために、これらの詳細は繰り返されていない。

【０７６５】

図１８は、いくつかの実施形態にかかるコンピュータシステム（例えば、６０００）を使用して共有コンテンツセッションを管理するための方法を図示するフロー図である。方法１８００は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１及び／又は６００７）（例えば、ディスプレイコントローラ、タッチ感知ディスプレイシステム、スピーカ、骨伝導オーディオ出力デバイス、触知出力生成器、プロジェクタ、及び／又はホログラフィックディスプレイ）及び１つ以上の入力デバイス（例えば、６００１、６００２、及び／又は６００３）（例えば、タッチ感知面、キーボード、マウス、トラックパッド、ジェスチャを検出するための１つ以上の光学センサ、ホバー入力を検出するための１つ以上の容量センサ、及び／又は加速度計／ジャイロスコープ／慣性測定ユニット）と通信するコンピュータシステム（例えば、６０００）（例えば、スマートフォン、タブレット、デスクトップ又はラップトップコンピュータ）において実行される。方法１８００のいくつかの動作は、任意選択的に組み合わされ、いくつかの動作の順序は、任意選択的に変更され、いくつかの動作は、任意選択的に省略される。

【０７６６】

後述するように、方法１８００は、共有コンテンツセッションを管理するための直観的な方法を提供する。本方法は、共有コンテンツセッションを管理するためのユーザの認識的負担を軽減し、それによって、より効率的なヒューマン－マシンインタフェースを作成する。バッテリ動作式コンピューティングデバイスの場合、ユーザが共有コンテンツセッションをより迅速かつより効率的に管理することを可能にすることは、電力を節約し、バッテリ充電間の時間を増加させる。

【０７６７】

コンピュータシステム（例えば、６０００）は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１）を介して、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェース（例えば、６１７０）（例えば、ウィンドウ）を表示し（１８０２）、これは、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいて、ビデオ通信セッションの参加者の動的視覚コンテンツ（１８０４）（例えば、６１５０）（例えば、ビデオコンテンツ又は共有コンテンツセッションの共有画面）（例えば、ピクチャインピクチャウィンドウなどのウィンドウにおいて）及び１つ以上の表現（１８０６）（例えば、６６４２又は６６４４）（例えば、グラフィカルオブジェクト、タイル、ビデオフィード、アバター、及び／又は識別子

（例えば、名前又はイニシャル））を同時に表示することを含み、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現は、第１の配置（例えば、図６ＤＸに示す配置又は図６ＤＹに示す配置）で表示される。ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいて、動的視覚コンテンツ及びビデオ通信セッションの１つ以上の表現を同時に表示することは、動的視覚コンテンツをビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースと統合し、ユーザインタフェース間で切り替える必要なく、進行中のリアルタイム通信セッションに参加するためのビデオ通信アプリケーションの特徴（例えば、制御）に便利にアクセスしながら、ユーザが動的コンテンツを視聴することを可能にし、これは、動作を行うために必要とされる入力の数を低減する。

【０７６８】

コンピュータシステム（例えば、６０００）は、動的ビデオコンテンツによってカバーされるビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースの量を変化させる（例えば、入力６６５４、６６５６、６６６２、又は６６６４による）動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出する（１８０８）（例えば、６１５０によってカバーされるインタフェース６１７０の量は、６１５０のポジションの変化により、図６ＤＸから図６ＤＹに、及び／又は図６ＤＹから図６ＤＺに変化する）。いくつかの実施形態では、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化は、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースのいずれもカバーしない動的視覚コンテンツから、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースの一部をカバーする動的視覚コンテンツへの変化を含む。いくつかの実施形態では、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化は、動的視覚コンテンツが、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースの一部を覆うことから、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースのいずれも覆わないことへの変化を含む。いくつかの実施形態では、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化は、動的視覚コンテンツによってカバーされるビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースの量を増加又は減少させることを含む。

【０７６９】

動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１）を介して、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェース内の第２の配置（例えば、図６ＤＹに示される配置又は図６ＤＺに示される配置）にビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を表示（１８１０）し、第２の配置は、第１の配置とは異なり、動的視覚コンテンツ（例えば、６６４２及び６６４４の配置は、６１５０のポジションの変化に基づいて図６ＤＸから図６ＤＹに変化する）のサイズ及び／又はポジションの変化に基づく。変化を検出したことに応じて、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化に基づいて異なる配置でビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を表示することは、ユーザがビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを手動で調整することを必要とせずに、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションに基づいて表現の配置を最適化するために、ビデオ通信セッションの参加者の表現が動的視覚コンテンツの変化に自動的に適応することを可能にし、改善されたビジュアルフィードバックを提供し、動作を実行するために必要な入力の数を低減する。

【０７７０】

いくつかの実施形態では、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変更は、１つ以上の入力デバイス（例えば、６００１、６００２、及び／又は６００３）を介した入力（例えば、６６５４、６６５６、６６６２、６６６４、６６６６、６６６８、又は６６７０）（例えば、ピンチジェスチャ、ピンチ解除ジェスチャ、又はドラッグジェスチャ）を検出したことに応じて行われる。いくつかの実施形態では、入力を検出したことに応じて、コンピュータシステムは、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションを変更する。いくつかの実施形態では、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化の大きさ及び／又は方向は、入力の大きさ及び／又は方向に基づく。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、入力を検出したことに応じて、ビデオ通信セッシ

ョンの参加者の１つ以上の表現を第２の配置で表示する。
【０７７１】
いくつかの実施形態では、動的視覚コンテンツ（例えば、６１５０）のサイズ及び／又はポジションの変更は、イベント（例えば、図６ＥＪにおける再生の終了）（例えば、所定のイベント、及び基準セットを満たすイベント、動的視覚コンテンツが終了する、又は動的視覚コンテンツが共有コンテンツセッションから除去される）が発生したというインジケーションの受信（例えば、検出）に応じて（及び／又はその判定に従って）発生する。イベントが発生したというインジケーションの受信に応じて動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションを変更することは、改善された視覚フィードバックを提供し、更なるユーザ入力を必要とすることなく、条件のセットが満たされたときに動作を実行する。いくつかの実施形態では、イベントが発生したというインジケーションの受信に応じて、コンピュータシステムは、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションを変更する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、イベントが発生したというインジケーションを受信したことに応じて、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を第２の配置で表示する。
【０７７２】
いくつかの実施形態では、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変更は、動的視覚コンテンツのサイズの変更（例えば、６６６６に応じて６１５０Ａのサイズを縮小すること）を含む。
【０７７３】
いくつかの実施形態では、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化は、動的視覚コンテンツのポジションの変化（例えば、６６６８に応じて６１５０Ｂを移動させること）を含む。
【０７７４】
いくつかの実施形態では、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化は、コンピュータシステム（例えば、６０００）が、（例えば、入力６６５４又は６６５６に応じて）動的視覚コンテンツの少なくとも一部（例えば、一部又は全部）の表示を中止することを含む（例えば、動的視覚コンテンツの少なくとも一部は、隠される、及び／又はもはや表示されない）。動的視覚コンテンツの少なくとも一部が表示されなくなったことを検出したことに応じて、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を異なる配置で表示することは、ユーザがビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを手動で調整することを必要とせずに、表示空間を動的視覚コンテンツに割り当てる必要がないことを前提として、コンピュータシステムが表現の配置を自動的に最適化することを可能にし、これは、改善されたビジュアルフィードバックを提供し、動作を実行するために必要な入力の数を低減する。
【０７７５】
いくつかの実施形態では、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいて第２の配置でビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を表示することは、コンピュータシステム（例えば、６０００）が、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいてビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現のポジションを変更する（例えば、移動させる）ことを含む（例えば、図６ＤＸ～６ＥＢの６６４２及び６６４４はポジションを変更する）。動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出したことに応じて参加者の１つ以上の表現のポジションを変更することは、ユーザがビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを手動で調整することを必要とせずに、コンピュータシステムが動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化に基づいて表現のロケーションを自動的かつ動的に最適化することを可能にし、これは、改善されたビジュアルフィードバックを提供し、動作を実行するために必要な入力の数を低減する。
【０７７６】
いくつかの実施形態では、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現をビデオ通

信アプリケーションのユーザインタフェースにおいて第２の配置で表示することは、コンピュータシステム（例えば、６０００）が、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいてビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現のサイズを変更する（例えば、増加又は減少させる）ことを含む（例えば、図６ＤＸ～６ＥＢの６６４２及び６６４４はサイズを変更する）。動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出したことに応じて参加者の１つ以上の表現のサイズを変更することは、ユーザがビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを手動で調整することを必要とせずに、コンピュータシステムが動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化に基づいて表現のサイズを自動的かつ動的に最適化することを可能にし、これは、改善されたビジュアルフィードバックを提供し、動作を実行するために必要な入力の数を低減する。

【０７７７】

いくつかの実施形態では、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現をビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいて第２の配置で表示することは、コンピュータシステム（例えば、６０００）が、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいてビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現のアスペクト比を変更すること（例えば、６６４５Ｂのアスペクト比が図６ＤＸから図６ＤＹに変化する）（例えば、アスペクト比を正方形（１：１）から高さが幅より大きい長方形（例えば、１．２５：１（高さ対幅）、１．５：１、又は２：１）に変更するなど、第１の配置の参加者の表現のアスペクト比とは異なる第２の配置のアスペクト比を有する参加者の表現を表示すること）を含む。動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出したことに応じて参加者の１つ以上の表現のアスペクト比を変更することは、ユーザがビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを手動で調整することを必要とせずに、コンピュータシステムが動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化に基づいて表現の表示を自動的かつ動的に最適化することを可能にし、これは改善されたビジュアルフィードバックを提供し、動作を実行するために必要な入力の数を低減する。

【０７７８】

いくつかの実施形態では、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現をビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいて第２の配置で表示することは、コンピュータシステム（例えば、６０００）が、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいてビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を表示することを中止する（例えば、除去する）ことを含む（例えば、図６ＤＺでは、デバイス６０００Ａは、一次領域６１７０Ａ－１にタイル６６４２－３を表示することを中止する）（例えば、図６ＤＺでは、デバイス６０００Ｂは、一次領域６１７０Ｂ－１にタイル６６４４－５及び６６４４－６を表示することを中止する）。動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出したことに応じて参加者の１つ以上の表現を除去することにより、コンピュータシステムは、ユーザがビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを手動で調整することを必要とせずに、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化に基づいて、どの表現を表示するかを自動的かつ動的に優先順位付けし、限られた表示エリア内のスペースを節約することができ（これにより、動的視覚コンテンツのためのより多くの表示空間が提供される）、これにより、改善されたビジュアルフィードバックが提供され、動作を実行するために必要な入力の数が低減される。

【０７７９】

いくつかの実施形態では、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現をビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースに表示することを中止することは、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現が第１のレイアウト（例えば、図６ＤＹのデバイス６０００Ａ上に示される非グリッドレイアウト）（例えば、表現が互い違い及び／又は重複するレイアウト）に従って表示されるという判定に従って、ビデオ通信セッションの参加者の第１の数の１つ以上の表現をビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースに表示することを中止することを含む（例えば、図６ＤＺでは、デバイス６０００Ａは、タイル６６４２－３を一次領域６１７０Ａ－１に表示することを中止する）。いくつか

の実施形態では、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現をビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースに表示することを中止することは、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現が第１のレイアウトとは異なる第２のレイアウト（例えば、図６ＤＹのデバイス６０００Ｂ上に示されるグリッドレイアウト）（例えば、グリッドレイアウト）に従って表示されるという判定に従って、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現のうちの第１の数とは異なる第２の数をビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースに表示することを中止することを含む（例えば、図６ＤＺでは、デバイス６０００Ｂは、一次領域６１７０Ｂ－１にタイル６６４４－５及び６６４４－６を表示することを中止する）。表現の異なるレイアウトに対して異なる数の表現を表示することを中止することは、コンピュータシステムが、表現のレイアウトに基づいて動的視覚コンテンツにおける変化に自動的に適応することを可能にし、これは、更なるユーザ入力を必要とすることなく、条件のセットが満たされたときに動作を実行する。

【０７８０】

いくつかの実施形態では、動的ビデオコンテンツによってカバーされるビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースの量を変化させる、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出することは、コンピュータシステム（例えば、６０００）が、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を第３のレイアウト（例えば、図６ＤＺにおけるタイル６６４２の配列、又は図６ＤＺにおけるタイル６６４４の配列）で表示する間に行われる。いくつかの実施形態では、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいて第２の配置でビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を表示することは、第１のレイアウトとは異なる第４のレイアウトでビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を表示することを含む（例えば、図６ＤＺでは、デバイス６０００Ａは、一次領域６１７０Ａ－１にタイル６６４２－３を表示することを中止し、代わりに、名簿領域６１７０Ａ－２にタイル６６４２－３を表示する）（例えば、図６ＤＺでは、デバイス６０００Ｂは、一次領域６１７０Ｂ－１にタイル６６４４－５及び６６４４－６を表示することを中止し、代わりに、名簿領域６１７０Ｂ－２にタイル６６４４－５及び６６４４－６を表示する）（及び第３のレイアウトでビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を表示することを中止する）。動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出したことに応じてビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現のレイアウトを変更することは、ユーザがビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを手動で調整することを必要とせずに、コンピュータシステムが表現のレイアウトを自動的かつ動的に最適化することを可能にし、改善されたビジュアルフィードバックを提供し、動作を実行するために必要とされる入力の数を低減する。

【０７８１】

いくつかの実施形態では、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースに第２の配置でビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を表示することは、コンピュータシステム（例えば、６０００）に関連付けられたカメラの視野の第１の表現のアスペクト比（例えば、１：１（高さ対幅）、１．２５：１、１．５：１、１．７５：１、又は２：１）を変更するコンピュータシステム（例えば、６０００）を含む（例えば、６６４５Ａが図６ＤＸから６ＤＹに変化する、又は６６４５Ｂが図６ＤＸから６ＤＹに変更する）こと（例えば、コンピュータシステムに関連付けられたユーザのビデオ通信セッションにおける表現、又は自撮りビュー）。（いくつかの実施形態では、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現は、コンピュータシステムに関連付けられたカメラの視野の第１の表現を含む）。動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出したことに応じてビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現のアスペクト比を変更することは、ユーザがビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを手動で調整することを必要とせずに、コンピュータシステムが表現の比率を自動的かつ動的に最適化することを可能にし、改善されたビジュアルフィードバックを提供し、動作を実行するために必要とされる入力の数を低減する。

【０７８２】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、動的視覚コンテンツ（例えば、図６ＤＺ及び６ＥＡの６１５０Ｂ、又は図６ＥＡ～６ＥＣの６１５０Ａ）のポジションを変更する要求（例えば、６６６８又は６６７０）を受信する（例えば、１つ以上の入力デバイスを介して検出する）。いくつかの実施形態では、動的視覚コンテンツのポジションを変更する要求を受信したことに応じて、動的視覚コンテンツのポジションを変更する要求が、動的視覚コンテンツのポジションを第１のポジション（例えば、図６ＥＡのデバイス６０００Ｂ上のポジション）（例えば、許容ポジション）に変更する要求に対応するという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、動的視覚コンテンツを第１のポジションに表示する（例えば、６１５０Ｂが図６ＥＡのポジションに移動される）。いくつかの実施形態では、動的視覚コンテンツのポジションを変更する要求を受信したことに応じて、動的視覚コンテンツのポジションを変更する要求が、動的視覚コンテンツのポジションを第１のポジションとは異なる第２のポジション（例えば、図６ＥＢのデバイス６０００Ａ上のポジション）（例えば、制限されたポジション若しくは許容できないポジション、又はコンピュータシステムのユーザの制御及び／若しくは表現と重複するポジション）に変更する要求に対応するという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、第２のポジションとは異なる第３のポジションに動的視覚コンテンツを表示する（例えば、６１５０Ａは図６ＥＣのポジションに移動される）。動的視覚コンテンツが移動されるように要求される場所に基づいて、要求されたポジションとは異なるポジションに（例えば、第２のポジションの代わりに第３のポジションに）動的視覚コンテンツを表示することは、コンピュータシステムが、移動又は不明瞭にすることが望ましくないコンテンツを含み得るビデオ通信セッションのユーザインタフェースの特定のポジションに動的視覚コンテンツを表示することを自動的に回避することを可能にし、これは、更なるユーザ入力を必要とせずに条件のセットが満たされたときに動作を実行し、改善された視覚フィードバックをユーザに提供する。いくつかの実施形態では、コンピュータシステムは、動的視覚コンテンツが、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースのあるポジション又は領域に表示されること、又はそこに移動されることを可能にしない。例えば、ユーザが動的視覚コンテンツをビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースの制限された部分に移動しようと試みる場合、コンピュータシステムは、動的視覚コンテンツのポジションを維持するか、又は要求されたポジションとは異なる別のポジション（例えば、要求された制限されたポジションに最も近い許容可能なポジション）に動的視覚コンテンツを表示する。

【０７８３】

いくつかの実施形態では、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースは、ビデオ通信セッションの参加者の第１のセットの表現（例えば、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現、又はビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現のサブセット）を含む第１の領域（例えば、６１７０Ａ－１又は６１７０Ｂ－１）を含む。いくつかの実施形態では、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースは、ビデオ通信セッションの参加者の第２のセットの表現（例えば、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現のサブセット、又はビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現によって表現されない参加者の１つ以上の表現）を含む第２の領域（例えば、６１７０Ａ－２又は６１７０Ｂ－２）（例えば、第１の領域と視覚的に区別され、及び／又は第１の領域と重複しない領域）を含む。いくつかの実施形態では、表現の第１のセットの表現は、表現の第２のセットの表現よりも大きいサイズで表示される（例えば、タイル６６４２－１及び６６４２－２は、図６ＥＣのタイル６６４２－３～６６４２－６よりも大きい）（例えば、タイル６６４４－１～６６４４－４は、図６ＥＢのタイル６６４４－５～６６４４－６よりも大きい）。いくつかの実施形態では、第２のポジションは、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースの第２の領域に対応する（例えば、コンピュータシステムは、動的視覚コンテンツが第２の領域に表示されることを許可しない）。第２のポジションが第２の領域に対応するとき、第２のポジションの代わりに第３のポジションに動的視覚コンテンツを表示することは、コンピュータシステムが、ビデオ通信セッションのユー

ザインタフェースの第２の領域に動的視覚コンテンツを表示することを自動的に回避することを可能にし、ここで、表現は、第１の領域よりも小さく、したがって、著しく（例えば、完全に）不明瞭になりやすく、これは、更なるユーザ入力を必要とすることなく、条件のセットが満たされたときに動作を実行し、改善された視覚フィードバックをユーザに提供する。いくつかの実施形態では、表現の第２のセットは、表現の第１のセットに対応するビデオ通信セッションの参加者よりも低いアクティビティレベルを有する（例えば、参加者が話している及び／又は移動している量及び／又はどれくらい最近であるかに基づいて、あまりアクティブでない又はあまり最近アクティブでない）ビデオ通信セッションの参加者に対応する。

【０７８４】

いくつかの実施形態では、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースは、コンピュータシステム（例えば、６０００）に関連付けられたカメラ（例えば、６００２）の視野の第２の表現（例えば、図６ＥＥの６６４５Ａ又は６６４５Ｂ）（例えば、コンピュータシステムに関連付けられたユーザのビデオ通信セッションにおける表現、自撮りビュー）を含む。いくつかの実施形態では、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現は、コンピュータシステムに関連付けられたカメラの視野の第２の表現を含む。いくつかの実施形態では、第２のポジションは、コンピュータシステム（例えば、６０００）に関連付けられたカメラの視野の第２の表現に対応する（例えば、コンピュータシステムは、動的視覚コンテンツがコンピュータシステムのユーザの表現に重複して表示されることを許可しない）。第２のポジションが第２の領域に対応するとき、第２のポジションの代わりに第３のポジションに動的視覚コンテンツを表示することは、コンピュータシステムが、移動又は不明瞭化することが望ましくない可能性があるコンピュータシステムのユーザの表現のポジションに動的視覚コンテンツを表示することを自動的に回避することを可能にし、したがって、更なるユーザ入力を必要とせずに、条件のセットが満たされたときに動作を実行し、改善された視覚フィードバックをユーザに提供する。

【０７８５】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを表示することを中止する（例えば、閉じる、最小化する、又は隠す）（例えば、デバイス６０００Ｂは、図６ＥＫのインタフェース６１７０Ｂを閉じる）。いくつかの実施形態では、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースの表示を中止した後（例えば、それに応じて）、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、動的視覚コンテンツ（例えば、図６ＥＬの６１５０Ｂ）を表示する（例えば、表示し続ける）（例えば、ホーム画面及び／又は１つ以上のアプリケーションウィンドウ（例えば、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースの背後のバックグラウンドで開いていた）などの別のユーザインタフェース上にオーバーレイされる）。ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースの表示を中止した後に動的視覚コンテンツを表示することは、ユーザが、動的視覚コンテンツを表示し続けるための入力を提供する必要なく、他のインタフェースを視聴し、及び／又はそのようなインタフェースに関連付けられた機能を実行するために、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを閉鎖又は最小化した後に、動的視覚コンテンツを自動的に視聴し続けることを可能にし、それは、動作を実行するために必要とされる入力の数を低減する。いくつかの実施形態では、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを表示することを中止することは、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを表示することを中止する要求を受信する（例えば、検出する）ことに応じて行われる。いくつかの実施形態では、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースの表示を中止した後に動的視覚コンテンツを表示することは、同じポジションに動的視覚コンテンツを表示すること（例えば、動的視覚コンテンツのポジションを維持すること）を含む。

【０７８６】

いくつかの実施形態では、動的視覚コンテンツは、第１の共有コンテンツセッションに含まれるコンテンツ（例えば、図６ＣＺの６１５０Ａ又は６１５０Ｂ）を含み、第１の共

有コンテンツセッションは、ビデオ通信セッションの参加者（例えば、６１７２、６１７４、６１７６、又は６１７８）のうちの１人以上を含む（例えば、動的視覚コンテンツは、（例えば、方法７００、８００、９００、１０００、１１００、１２００、１３００、１５００、１６００、及び／又は１７００に関して議論されるように）ビデオ通信セッションのそれぞれの参加者に関連付けられた１つ以上の外部コンピュータシステムにおいて同時に表示される）。いくつかの実施形態では、動的視覚コンテンツは、共有コンテンツセッションに含まれないコンテンツを含む。共有コンテンツセッションに含まれる動的視覚コンテンツを、共有コンテンツセッションの参加者でもあるビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現と同時に表示することにより、ユーザは、ユーザインタフェースを切り替えることなくビデオ通信セッションに参加しながら、他の参加者と同時にコンテンツを見ることができ、これにより、動作を実行するのに必要な入力の数が減る。

【０７８７】

いくつかの実施形態では、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいて、動的視覚コンテンツ（例えば、ビデオ通信の１人以上の参加者が共有コンテンツセッションの参加者である場合、共有コンテンツセッションに含まれるコンテンツ）及びビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現（例えば、第１の配置又は第２の配置）を表示する間、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、第２の共有コンテンツセッション（例えば、ビデオ通信の１人以上の参加者が共有コンテンツセッションの参加者である場合）に関連付けられた情報を含む共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５）及び／又は選択されると、コンピュータシステム（例えば、６０００）に第２の共有コンテンツセッション又はビデオ通信セッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能なオプションを表示する。いくつかの実施形態では、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースにおいて、動的視覚コンテンツ（例えば、図６ＡＳの６１５０Ｂ）（例えば、ビデオ通信の１人以上の参加者が共有コンテンツセッションの参加者である共有コンテンツセッションに含まれるコンテンツ）及びビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現（例えば、６１７６及び／又は６１７８）を（例えば、第１の配置又は第２の配置で）表示している間、コンピュータシステムは、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１）を介して、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を、第１の配置及び第２の配置（例えば、図６ＡＲのデバイス６０００Ｂに示されるような）とは異なる第３の配置（例えば、図６ＡＳのデバイス６０００Ｂに示されるような）でビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースに表示することを含む、共有コンテンツセッションオブジェクトを表示する（及び、任意選択で、共有コンテンツセッションオブジェクトの表示に基づく）。共有コンテンツセッションオブジェクトを表示するときに、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を異なる配列で表示することは、コンピュータシステムが、ユーザがビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを手動で調整することを要求することなく、共有コンテンツセッションオブジェクトの表示時にユーザインタフェースの表示を自動的に最適化することを可能にし、これは、改善された視覚フィードバックを提供し、動作を行うために必要とされる入力の数を低減する。

【０７８８】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５）は、例えば動的視覚コンテンツ（例えば、６１５０）の選択（例えば、６２３６）に対応する入力を検出したことに応じて表示される。いくつかの実施形態では、第３の配置でビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を表示することは、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現（例えば、６１７６又は６１７８）のサイズを変更すること（例えば、縮小すること）、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現のアスペクト比を変更すること、及び／又はビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現の表示を中止することを含む。

【０７８９】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５

Ｂ）は、動的視覚コンテンツ（例えば、６１５０Ｂ）に関連する情報（例えば、コンテンツの名前、コンテンツのタイトル、コンテンツの再生ステータス、及び／又はコンテンツの再生を開始した参加者）を含む通知（例えば、６２３０）と同時に表示される（例えば、含む）。共有コンテンツセッションオブジェクトと同時に動的視覚コンテンツに関連する情報を含む通知を表示することは、コンピュータシステムが、動的視覚コンテンツについての文脈的に関連する情報をユーザに提供することを可能にし、これは、改善された視覚フィードバックをユーザに提供する。

【０７９０】

いくつかの実施形態では、共有コンテンツセッションオブジェクト（例えば、６０１５）は、選択されると、共有コンテンツセッション（例えば、動的視覚コンテンツを制御するため）又はビデオ通信セッションに関連する個別の機能をコンピュータシステム（例えば、６０００）に実行させる１つ以上の選択可能なオプション（例えば、６０１５－１、６０１５－４、６０１５－５、６０１５－６、６０１５－７、６０１５－８、又は６０１５－９）を含む。選択されると、コンピュータシステムに、共有コンテンツセッション又はビデオ通信セッションに関連付けられた個別の機能を実行させる、１つ以上の選択可能なオプションを表示することは、ユーザインタフェースを雑然とさせることなく、追加の制御オプションを提供する、共有コンテンツセッション及び／又はビデオ通信セッションに対する追加の機能性及び制御をユーザに提供する。

【０７９１】

いくつかの実施形態では、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現をビデオ通信アプリケーション（例えば、図６ＤＹの６１７０）のユーザインタフェースに第２の配置で表示した後、かつビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現（例えば、図６ＤＹの６６４２又は６６４４）が第４の配置（例えば、図６ＤＹの６１７０）（例えば、第２の配置）で表示されている間に、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、動的ビデオコンテンツ（例えば、図６ＤＺのディスプレイ６１５０Ａ又は６１５０Ｂ）によってカバーされるビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースの量を変化させる動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの第２の変化を検出する（例えば、動的視覚コンテンツを再表示する、動的視覚コンテンツのサイズを変更する、動的視覚コンテンツを移動する、動的視覚コンテンツの表示を中止する、又は動的視覚コンテンツが隠された若しくは最小化された後に動的視覚コンテンツを再表示する）。

【０７９２】

いくつかの実施形態では、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースに第２の配置でビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を表示した後、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現が第４の配置（例えば、第２の配置）で表示されている間に、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの第２の変化を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１）を介して、ビデオ通信アプリケーション（例えば、図６ＤＺの６６４２又は６６４４）のユーザインタフェースに第５の配置（例えば、第１の配置）でビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を表示し、第５の配置は第４の配置とは異なり、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの第２の変化に基づく。動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの第２の変化を検出したことに応じて、ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現を異なる配置で表示することは、ユーザがビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを手動で調整することを必要とせずに、動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの更なる変化に基づいて、コンピュータシステムが以前の配置又は新しい配置に自動的に戻ることを可能にし、これは、改善されたビジュアルフィードバックを提供し、動作を実行するために必要な入力の数を低減する。

【０７９３】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、ビデオ通信セッションの変化（例えば、図６ＥＥの６６４５Ａ又は６６４５Ｂの拡張）（例えば、ビデオ通信セッションの参加者の表現の拡張、又はコンピュータシステムに関連付けられた

カメラの視野の表現の拡張）を検出する。いくつかの実施形態では、ビデオ通信セッションの変化を検出したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、１つ以上の出力生成構成要素（例えば、６００１）を介して、ビデオ通信セッションの変化に従って動的視覚コンテンツを表示する（例えば、そのディスプレイを移動させる）（例えば、６１５０Ａ及び／又は６１５０Ｂは、図６ＥＤの表示ポジションから図６ＥＥの表示ポジションに移動する）。ビデオ通信セッションの変化を検出したことに応じて、ビデオ通信セッションの変化に従って動的視覚コンテンツを表示することにより、コンピュータシステムは、ユーザが動的視覚コンテンツを手動で調整することを必要とせずに、ビデオ通信セッションの変化に基づいて動的視覚コンテンツを自動的に適応させることができ、これにより、改善されたビジュアルフィードバックが提供され、動作を実行するために必要な入力の数が低減される。

【０７９４】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００）が動的視覚コンテンツを含むアクティブな共有コンテンツセッションに接続されている間、動的視覚コンテンツが可視でない（例えば、図６ＤＹにおいて６１５０Ａ及び／又は６１５０Ｂがドッキングされ最小化されている）（例えば、動的視覚コンテンツが最小化されているか、又はコンピュータシステムが動的視覚コンテンツの再生を実行していない（例えば、停止している））という判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェース内に、コンピュータシステム（例えば、６０００）に関連付けられたカメラの視野の第３の表現を第１のアスペクト比で表示する（例えば、６６４５Ａ及び／又は６６４５Ｂが細長い形状で表示される）。いくつかの実施形態では、動的視覚コンテンツが可視である（例えば、図６ＤＸの６１５０Ａ及び／又は６１５０Ｂがドッキング解除されている）という判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェース内に、コンピュータシステム（例えば、６０００）に関連付けられたカメラの視野の第３の表現を、第１のアスペクト比とは異なる第２のアスペクト比で表示する（例えば、６６４５Ａ及び／又は６６４５Ｂは、図６ＤＸでは正方形で表示される）。動的視覚コンテンツが可視であるか否かに基づいて、第１のアスペクト比又は第２のアスペクト比を有する、コンピュータシステムに関連付けられたカメラの視野の第３の表現を選択的に表示することは、コンピュータシステムが、コンテキストに基づいて動的視覚コンテンツのアスペクト比を自動的に選択することを可能にし、これは、更なるユーザ入力を必要とせずに、条件のセットが満たされたときに動作を実行する。

【０７９５】

方法１８００に関して上述したプロセス（例えば図１８）の詳細はまた、上述及び後述する方法にも、類似の様式で適用可能であることに留意されたい。例えば、方法７００、８００、９００、１０００、１１００、１２００、１３００、１５００、１６００、１７００、及び／又は２０００は、任意選択的に、方法１８００を参照して上述した様々な方法の特性のうちの１つ以上を含む。簡潔にするために、これらの詳細は繰り返されていない。

【０７９６】

図１９Ａ～図１９ＡＢは、いくつかの実施形態に係る、共有コンテンツセッションを管理するための例示的なユーザインタフェースを示す。具体的には、これらの例示的なインタフェースは、共有コンテンツセッションにおいて共有されるコンテンツを選択するための様々な実施形態を図示及び／又は説明するために使用される。これらの図のユーザインタフェースは、図２０Ａ及び図２０Ｂに関して説明したプロセスを含む、以下に説明するプロセスを示すために使用される。いくつかの実施形態では、図１９Ａ～図１９ＡＢのユーザインタフェースを使用して、図７～図１３及び図１５～図１８に関して上述したプロセスの１つ以上の態様を示すことができる。したがって、図６Ａ～図６ＥＱに示す実施形態の１つ以上の態様は、図１９Ａ～図１９ＡＢに示すインタフェースを使用して達成することができ、その逆も可能であることを理解されたい。

【０７９７】
図１９Ａ～図１９ＡＢは、いくつかの実施形態による、共有コンテンツセッションに参加するための例示的なデバイスを示す。具体的には、これらのデバイスは、ジョンのデバイス６０００Ａ及びジェーンのデバイス６０００Ｂを含む。上述のように、ジョンのデバイス６０００Ａは、ディスプレイ６００１Ａ、１つ以上のカメラ６００２Ａ、１つ以上のマイクロフォン６００３Ａ、及び１つ以上のスピーカ６００７Ａを含む。同様に、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ディスプレイ６００１Ｂ、１つ以上のカメラ６００２Ｂ、１つ以上のマイクロフォン６００３Ｂ、及び１つ以上のスピーカ６００７Ｂを含む。
【０７９８】
特に断りのない限り、デバイス６０００は、図６Ａ～６ＥＱに関して上述したものと同様の方法で、画面共有及び／又は同期コンテンツを共有することを含む、共有コンテンツセッションに参加することができる。簡潔にするために、共有コンテンツセッションへの参加に関して上述された様々な動作又は特徴は、以下では繰り返されない。例えば、共有コンテンツセッション中に表示され得る様々な通知（例えば、６０２８、６０７２、６０８６、６０９８、６１２０、６１２４、６２００、６２１０、６２２６、６２２８、６２３０、６２４４、６２４８、６２５０、６２６０、６２６２、６２７０、６２７２、６２７６、６２８０、６２８２、６２８６、６２８８、６２９０、６２９２、６３００、６３１２、６３１６、６３２０、６３４４、６３６８、６３７０、６３７４、６３７８、６３８０、６３８６、６４００、６４０６、６４２８、６４４０、６４３６、６４５０、及び／又は６４５２）は、図１９Ａ～図１９ＡＢに示されていない場合がある。加えて、図１９Ａ－１９ＡＢに関して議論されるアプリケーション、インタフェース、及び表示される要素のうちのいくつかは、図６Ａ－６ＥＱに関して議論されるアプリケーション、インタフェース、及び表示される要素に類似する。例えば、図１９Ａ～図１９ＡＢに関して説明したアプリケーション（例えば、１９００４－２）、インタフェース（例えば、１９０３０、１９０３６、１９１０５、及び／又は１９１４０）、制御領域（例えば、１９０８２）、及びピル（例えば、１９１０２）は、図６Ａ～図６ＥＱに関して説明したアプリケーション（例えば、６１２８）、インタフェース（例えば、６１３０、６１４０、６１５０、及び／又は６４３４）、制御領域（例えば、６０１５）、及びピル（例えば、６０２０）と同様である。したがって、これらのアプリケーション、インタフェース、及び表示された要素の詳細は、簡潔にするために以下で繰り返さない場合がある。
【０７９９】
図１９Ａでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、ディスプレイ６００１Ａを介して、特定のアプリケーションを起動するために選択することができる様々なアプリケーションアイコン１９００４を含むホーム画面１９００２（ホーム画面６０１８と同様）を表示する。アプリケーションアイコンは、音楽アプリアイコン１９００４－１、ＴＶアプリアイコン１９００４－２（例えば、ＴＶアプリアイコン６１２８と同様）、ゲームアプリアイコン１９００４－３、及びストリーミングアプリアイコン１９００４－４を含む。図１９Ａ～図１９ＡＢに示す実施形態では、音楽アプリアイコン１９００４－１、ＴＶアプリアイコン１９００４－２、及びゲームアプリアイコン１９００４－３に関連付けられたアプリケーションは、共有コンテンツセッションにおけるコンテンツの共有をサポートする（例えば、可能にする）ように構成され、ストリーミングアプリアイコン１９００４－４に関連付けられたアプリケーションは、以下でより詳細に説明するように、共有コンテンツセッションにおけるコンテンツの共有をサポートするように構成されない。
【０８００】
図１９Ａでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、ディスプレイ６００１Ａを介して、ストリーミングアプリアイコン１９００４－４上の入力１９００６を検出し、それに応じて、図１９Ｂに示すように、ストリーミングアプリアイコン１９００４－４に関連付けられたメディアストリーミングアプリケーションを起動する。図１９Ｂでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、ジョンのデバイス６０００Ａで番組の再生を開始するために選択可能な再生アフォーダンス１９０１０を含む、「永久飛行」と呼ばれる番組に関連付けられた様

々なオプションを提供するストリーミングアプリＵＩ　１９００８を表示する。メディアストリーミングアプリケーションは、共有コンテンツセッションにおけるコンテンツの共有をサポートしないので、再生アフォーダンス１９０１０を選択することにより、デバイス６０００Ａは、他のユーザデバイス（例えば、共有コンテンツセッションに参加しているユーザデバイス）に対する番組の再生を引き起こすことなく、デバイス６０００Ａにおける番組の再生を開始する。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、ジョンのデバイス６０００Ａが他のユーザとの共有コンテンツセッション中であっても、他のデバイスで番組を再生させることなく、番組の再生を開始する。

【０８０１】

ストリーミングアプリＵＩ　１９００８は、番組を他のユーザ（例えば、他のデバイスに関連付けられたユーザアカウント）と共有するためのユーザインタフェースを表示するために選択可能な共有アフォーダンス１９０１２も含む。例えば、入力１９０１４に応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、図１９Ｃに示すように、共有インタフェース１９０１５を表示する。いくつかの実施形態では、共有インタフェース１９０１５は、他のユーザとコンテンツを共有するための様々な選択可能なオプション（例えば、ショートカット）を（例えば、自動的に）提供する、デバイス６０００Ａのオペレーティングシステムによって提供される動的システムインタフェースである。共有インタフェース１９０１５の外観、及び共有インタフェースにおいて提供される特定のオプションの機能は、例えば、共有されているコンテンツ、共有インタフェースがアクセスされたアプリケーション（例えば、アプリケーションＵＩ）、デバイスのディレクトリアプリケーションにおける連絡先、デバイスの能力、デバイスにおいて動作するアプリケーション、ユーザ選好、及び／又はユーザ履歴（例えば、最近の連絡先）等の種々の要因に基づいて判定される。図１９Ｃでは、共有インタフェース１９０１５は、ストリーミングアプリＵＩ　１９００８の一部の上に表示され、共有されるコンテンツの表現１９０１６を含み、これは、現在の実施形態では、「永久飛行」と題された番組の表現である。共有インタフェース１９０１５は、デバイス６０００Ａの異なるアプリケーション及び能力を使用する異なるユーザに、選択されたコンテンツ（例えば、「永久飛行」）を共有するためのショートカットを提供する。共有インタフェース１９０１５は、閉じるアフォーダンス１９０２６を選択することによって消去することができる。いくつかの実施形態では、共有インタフェース１９０１５は、例えば、ホームジェスチャ（例えば、ディスプレイ６００１Ａの下部で始まるスワイプジェスチャ（例えば、ジェスチャ６０１４と同様））又は共有インタフェース１９０１５の外側のロケーションでのタップ入力などのシステムジェスチャ（例えば、動作を実行するためにデバイス６０００のオペレーティングシステムによって認識されるジェスチャ）に応じて、却下され得る。

【０８０２】

共有インタフェース１９０１５の領域１９０１８において、デバイス６０００Ａは、共有インタフェース１９０１５の表示に関連付けられたコンテンツを共有するために使用され得る様々なアプリケーション及びデバイス能力に対応するアイコン１９０２０を表示する。特に、図１９Ｃに示されるアイコンは、ａｉｒｓｅｎｄアイコン１９０２０－１、メッセージアイコン１９０２０－２、メールアイコン１９０２０－３、及びメッセンジャーアイコン１９０２０－４を含む。Ａｉｒｓｅｎｄアイコン１９０２０－１は、無線接続（例えば、Ｂｌｕｅｔｏｏｔｈ（登録商標）、近距離無線通信、ＷｉＦｉ）を使用して別のユーザデバイスとコンテンツを共有するために選択することができ、これは以下ではａｉｒｓｅｎｄ機能と呼ばれる。例えば、図１９Ｃでは、ａｉｒｓｅｎｄアイコン１９０２０－１を選択することにより、デバイス６０００Ａは、他のデバイスで視聴（例えば、非同期視聴）するために他のデバイスに「永久飛行」にアクセスさせるために他のデバイスで選択され得るリンクを別のデバイスに（無線接続を使用して）送信する。メッセージアイコン１９０２０－２は、デバイス６０００Ａで動作するテキストメッセージングアプリケーションを使用して別のユーザとコンテンツを共有するために選択され得る。例えば、図１９Ｃでは、メッセージアイコン１９０２０－２を選択することは、デバイス６０００Ａ

に、テキストメッセージングアプリケーションを使用してテキストメッセージ（例えば、ＳＭＳ、ＭＭＳ）を作成させ、メッセージは、「永久飛行」にアクセスするためのリンクを含む。メールアイコン１９０２０－３は、デバイス６０００Ａで動作する電子メールアプリケーションを使用して別のユーザとコンテンツを共有するために選択され得る。図１９Ｃでは、メールアイコン１９０２０－３を選択することにより、デバイス６０００Ａは、電子メールアプリケーションを使用して電子メールメッセージを作成し、電子メールメッセージは、「永久飛行」にアクセスするリンクを含む。メッセンジャーアイコン１９０２０－４は、上述したものと同様の方法で、デバイス６０００Ａで動作するメッセージングアプリケーション（例えば、インスタントメッセージングアプリ）を使用して別のユーザとコンテンツを共有するために選択され得る。いくつかの実施形態では、領域１９０１８に表示されるアイコンは、領域に追加のアイコンを表示するためにスクロール可能である。

【０８０３】

共有インタフェース１９０１５はまた、既定のアプリケーション及び／又はデバイス能力を使用して特定のユーザ（又はユーザのグループ）とコンテンツを共有するためのショートカットを提供する領域１９０２２を含む。例えば、図１９Ｃでは、領域１９０２２はショートカットアフォーダンス１９０２４を含む。各ショートカットアフォーダンスは、コンテンツ（例えば、「永久飛行」）を共有することができるユーザ又はユーザのグループのインジケーションと、コンテンツをユーザと共有するためのアプリケーション又はデバイス能力のインジケーションとを含む。例えば、ショートカットアフォーダンス１９０２４－１は、識別子１９０２４－１Ａ及びグリフ１９０２４－１Ｂを含む。識別子１９０２４－１Ａは、デイビッド・アップルシードという名前のユーザを表す画像及び／又はテキストであり、グリフ１９０２４－１Ｂは、（例えば、上述したように、）ａｉｒｓｅｎｄ機能を使用してコンテンツをデイビッドと共有できることを示している。したがって、図１９Ｃでは、ショートカットアフォーダンス１９０２４－１を選択することにより、デバイス６０００Ａは、ａｉｒｓｅｎｄ機能を使用して「永久飛行」をＤａｖｉｄと共有する。ショートカットアフォーダンス１９０２４－２は、登山者と呼ばれるユーザのグループを表す識別子１９０２４－２Ａと、テキストメッセージングアプリケーションを使用して登山者グループ内のユーザとコンテンツを共有できることを示すグリフ１９０２４－２Ｂとを含む。図１９Ｃでは、ショートカットアフォーダンス１９０２４－２を選択して、デバイス６０００Ａに、テキストメッセージングアプリケーションを使用して「永久飛行」を登山者グループのユーザと共有させることができる。ショートカットアフォーダンス１９０２４－３は、識別子１９０２４－３Ａ及びグリフ１９０２４－３Ｂを含み、デバイス６０００Ａにテキストメッセージングアプリケーションを使用してサラとコンテンツ（例えば、「永久飛行」）を共有させるために選択され得る。ショートカットアフォーダンス１９０２４－４は、識別子１９０２４－４Ａ及びグリフ１９０２４－４Ｂを含み、デバイス６０００Ａに電子メールアプリケーションを使用してコンテンツ（例えば、「永久飛行」）をＡｎｄｒｅｗと共有させるために選択され得る。いくつかの実施形態では、領域１９０２２をスクロールして、追加のショートカットアフォーダンス１９０２４を表示することができる。

【０８０４】

図１９Ｃの領域１９０２２に表示されたショートカットは、コンテンツを共有するためのショートカットの非限定的な例である。他のショートカットは、異なる共有手段（例えば、ａｉｒｓｅｎｄ、テキストメッセージ、電子メール、共有コンテンツセッション、及び／又はインスタントメッセージング）によって異なるユーザ又はユーザのグループとコンテンツを共有するために表示され得る。同様に、領域１９０１８内のアイコンは、異なるアプリケーション及びデバイス能力を使用してコンテンツを共有するために選択され得るアイコンの非限定的な例である。したがって、異なるアプリケーション及びデバイス能力を使用して、コンテンツを共有することができる。図１９Ｃに図示される実施形態では、種々のオプション（例えば、アイコン及び／又はショートカット）は、「永久飛行」を

共有するために選択可能である。しかしながら、これらのオプションは、以下でより詳細に説明するように、他のコンテンツを共有するために使用することができる。

【０８０５】

次に図１９Ｄを参照すると、デバイス６０００Ａは、図１９ＡのＴＶアプリアイコン１９００４－２上の入力１９０２８を検出したことに応じて、ＴＶアプリインタフェース１９０３０を表示する。ＴＶアプリインタフェース１９０３０は、ＴＶアプリインタフェース６１３０と同様であり、ＴＶアプリを使用してデバイス６０００Ａ上で再生されるコンテンツにアクセスするために選択可能な様々なメディアオプションを含む。メディアオプション１９０３４上の入力１９０３２に応じて、デバイス６０００Ａは、図１９Ｅに示すように、「魔術師）」と呼ばれる番組のための起動インタフェース１９０３６（例えば、起動インタフェース６１４０と同様の）を表示する。起動インタフェース１９０３６は、再生オプション１９０３８と、共有アフォーダンス１９０１２と同様の共有アフォーダンス１９０４０とを含む。再生オプション１９０３８は、再生オプション６１４４と同様であり、「魔術師」番組の再生を開始するために選択することができる。図１９Ｅに示す実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、現在、共有コンテンツセッションに参加していない。したがって、再生オプション１９０３８を選択することにより、デバイス６０００Ａは、例えば、図６ＡＡ～図６ＡＦに関して上述した実施形態のうちの１つ以上と同様に、他のユーザアカウントに関連付けられたデバイスにおける番組の再生を引き起こすことなく、デバイス６０００Ａにおける「魔術師」番組の再生を開始する。しかしながら、ジョンのデバイスが共有コンテンツセッションに参加していた場合、再生オプション１９０３８を選択すると、例えば図６ＡＮ～図６ＣＨに関して上述した実施形態のうちの１つ以上と同様の方法で、共有コンテンツセッションのための「魔術師」番組の再生が開始される。いくつかの実施形態では、再生オプション１９０３８は、ジョンのデバイス６０００Ａが共有コンテンツセッションに参加しているか否かに応じて、異なる外観（例えば、「一緒に見る」と読むテキストを含む）を有することができる。

【０８０６】

共有アフォーダンス１９０４０上の入力１９０４２を検出したことに応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、図１９Ｆに示すように、共有インタフェース１９０１５を表示する。図１９Ｆでは、共有インタフェース１９０１５は、図１９Ｃとは異なる外観を有し、「永久飛行」を共有するように構成される代わりに、図１９Ｆに示されるオプションは、「魔術師」番組を共有するように選択可能である。したがって、共有インタフェース１９０１５は、「魔術師」番組が、共有インタフェース１９０１５に提供される様々なオプションを使用して共有されることが可能なコンテンツであることを示す表現１９０４４を含む。更に、「魔術師」番組は、共有コンテンツセッションにおいて共有されることが可能である（例えば、ＴＶアプリケーションは、共有コンテンツセッションにおけるコンテンツの共有をサポートする）ので、共有インタフェース１９０１５は、共有コンテンツセッションにおける番組の共有に関連付けられた追加のオプションを含む。例えば、共有インタフェース１９０１５は、共有コンテンツセッションにおいてコンテンツ（例えば、「魔術師」番組）を共有するためのプロセスを開始するために選択可能なオプション１９０４５を含む。加えて、領域１９０２２は、ショートカットアフォーダンス１９０２４－５を含むように更新され、これは、共有コンテンツセッションにおいて登山者グループとコンテンツ（例えば、「魔術師」）番組を共有するために選択可能である。ショートカットアフォーダンス１９０２４－５は、登山者グループを表す識別子１９０２４－５Ａと、コンテンツが共有コンテンツセッションにおいて登山者グループと共有され得ることを示すグリフ１９０２４－５Ｂとを含む。いくつかの実施形態では、ショートカットアフォーダンス１９０２４－５は、ジョンのデバイス６０００Ａが登山者グループとのライブ通信セッション（例えば、ビデオチャット及び／又はオーディオ通話）にあるときに表示され、それ以外のときには表示されない。

【０８０７】

図１９Ｆでは、共有インタフェース１９０１５内のオプションは、「魔術師」番組を共

有するように構成される。オプションのうちのいくつかは、オプションが「永久飛行」の代わりに「魔術師」を共有するために使用されることを除いて、図１９Ｃに関して上述したものと同様である。例えば、ショートカットアフォーダンス１９０２４－２上の入力１９０４６に応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、図１９Ｇに示すように、メッセージングアプリケーションを使用して、「魔術師」番組を登山者グループと共有するためのメッセージを作成する。図１９Ｇでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、メッセージ会話領域１９０５０（いくつかの実施形態では、登山者グループのメンバー間で送信された以前のメッセージを含む）と、「魔術師」番組へのリンク１９０５４が事前入力された構成フィールド１９０５２とを含む、メッセージングインタフェース１９０４８を表示する。送信アフォーダンス１９０５６は、登山者グループのメンバーにリンク１９０５４を送信するために選択可能である。登山者グループのメンバーは、それぞれのデバイスで受信されたリンクを選択して、それぞれのデバイスで「魔術師」番組を見始めることができる。いくつかの実施形態では、登山者グループのメンバーは、（例えば、デバイスが共有コンテンツセッションに参加していない場合）非同期的に番組を見ることができる。いくつかの実施形態では、登山者グループのメンバーは、グループの他のメンバーと同時に番組を見ることができる（例えば、デバイスが共有コンテンツセッションに参加している場合）。

【０８０８】

図１９Ｈ～図１９Ｏでは、図６Ａ～図６ＥＯと同様に、ジェーンのデバイス６０００Ｂがジョンのデバイス６０００Ａと共に示されて、それぞれのデバイスで表示されるインタフェースを示す。図１９Ｈでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、現在、ジェーンのデバイス６０００Ｂとの共有コンテンツセッション中ではない。ジェーンのデバイス６０００Ｂはホーム画面１９０５８を表示する。ジョンのデバイス６０００Ａは、図１９Ｆのオプション１９０４５上の入力１９０６２に応じて招待インタフェース１９０６０を表示する。招待インタフェース１９０６０は、共有コンテンツセッションにおいてコンテンツ（例えば、識別子１９０７２によって示される「魔術師」）を見るための招待の１人以上の受信者（例えば、連絡先）を選択するためのインタフェースを提供する。いくつかの実施形態では、ユーザは、キーボード１９０６６を使用して連絡先情報を受信者フィールド１９０６４にタイプ入力することによって、受信者を手動で入力することができる。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、招待の受信者として選択される様々な連絡先を（例えば、自動的に）提案する。

【０８０９】

図１９Ｈにおいて、ジョンのデバイス６０００Ａは、対応する連絡先を受信者フィールド１９０６４に追加するために選択することができる連絡先オプション１９０６８を表示する。例えば、図１９Ｈでは、登山者オプション１９０６８－１が入力１９０７０を介して招待の受信者として選択される。いくつかの実施形態では、登山者オプション１９０６８－１は、例えば、受信者フィールド１９０６４内に「登山者」を表示すること、及び／又はオプション１９０６８－１を視覚的に強調する（例えば、ハイライトする）ことによって、受信者であるように示される。サラ及びアンドリューも同様にして受信者として選択することができる。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、１つ以上の連絡先を受信者フィールド１９０６４に事前入力する（例えば、自動的に選択する）。例えば、ジョンのデバイス６０００Ａが、現在、特定の連絡先（例えば、ユーザ）又は連絡先のグループとのライブ通信セッション（例えば、ビデオチャット）中である場合、ジョンのデバイスは、受信者フィールド１９０６４に事前入力された連絡先と共に招待インタフェース１９０６０を表示する。

【０８１０】

招待インタフェース１９０６０は、選択された受信者とのライブ通信セッション（その間にコンテンツを共有することができる）を開始するために選択することができる通話オプション１９０７４及び１９０７６も含む。例えば、オーディオオプション１９０７６を（例えば、入力１９０７８を介して）選択すると、選択された受信者とのオーディオ通話（ライブビデオフィードを伴わない）が開始される。ビデオオプション１９０７４を選択

すると、選択された受信者とのビデオ通話（例えば、ビデオチャット及び／又はビデオ会議）が開始される。オプション１９０６８－１上の入力１９０７０及びビデオオプション１９０７４上の入力１９０８０を検出したことに応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、図１９Ｉに示すように、登山者グループのメンバーとのビデオ通話を開始する。いくつかの実施形態では、以下でより詳細に説明するように、ビデオ通話中に登山者グループのメンバーとコンテンツを共有することができるので、ビデオ通話は共有コンテンツセッションと見なすことができる。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａ及びジェーンのデバイス６０００Ｂ上の図１９Ｉに示されるユーザインタフェースは、図１９Ｆの入力１９０９４を介したショートカットアフォーダンス１９０２４－５の選択に応じて、（例えば、招待インタフェース１９０６０を表示することなく）表示され得る。言い換えれば、ショートカットアフォーダンス１９０２４－５を選択することは、招待インタフェース１９０６０を使用して、招待の受信者として登山者グループを選択する必要なく、登山者グループとの共有コンテンツセッションを開始する。

【０８１１】

図１９Ｉにおいて、ジョンのデバイス６０００Ａは、招待インタフェース１９０６０を消去し、制御領域６０１５Ａに類似する制御領域１９０８２Ａと、「魔術師」番組が共有コンテンツセッション中に登山者グループの他のメンバーと共有されることが可能であることを示すバナー１９０８４とを表示する。バナー１９０８４は、共有コンテンツセッションに参加している登山者グループの他のメンバーとの「魔術師」の再生を開始するために選択することができる開始アフォーダンス１９０８６を含む。ジョンのデバイス６０００Ａはまた、「魔術師」の再生の開始がビデオ通話の参加者と番組を共有することを示すテキスト１９０８８を含むように起動インタフェース１９０３６を更新する。

【０８１２】

図１９Ｉでは、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ジョンのデバイス６０００Ａによって開始されたビデオ通話に参加するための招待を受信し、制御領域１９０８２Ｂ（制御領域６０１５Ｂと同様）を表示する。制御領域１９０８２Ｂは、ビデオ通話に参加するために選択可能なオプション１９０９０を含む。入力１９０９２を介してオプション１９０９０の選択を検出したことに応じて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、図１９Ｊに示すように、登山者グループの他のメンバーとのビデオ通話に参加する。

【０８１３】

図１９Ｊでは、ジェーンとライアンがビデオ通話に参加している。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ビデオ通話インタフェース１９１００（ビデオ会議インタフェース６１７０Ｂと同様）を表示する。開始アフォーダンス１９０８６上の入力１９０９６、又は再生オプション１９０３８上の入力１９０９８を検出したことに応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、図１９Ｋに示すように、登山者グループの「魔術師」の再生を開始する。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、入力１９０９８に応じてプロンプト（プロンプト６２２０と同様）を表示し、コンテンツの再生がローカルデバイスのみで（例えば、デバイス６０００Ａのみで）行われるべきか、又はグループのために（例えば、共有コンテンツセッションにおいて）行われるべきかを示す機会をユーザに提供する。逆に、バナー１９０８４が共有コンテンツセッションに関連付けられており、したがって、開始アフォーダンス１９０８６の選択がグループのコンテンツの再生を開始すると理解されるので、入力１９０９６に応じてそのようなプロンプトは表示されない。

【０８１４】

図１９Ｋにおいて、ジョンのデバイス６０００Ａは、（再生制御６１５２と同様の）再生制御１９１０４を有する（メディアＰｉＰ　６１５０Ａと同様の）メディアＰｉＰ　１９１０５Ａを表示し、登山者グループの「魔術師」の再生を開始する。ジョンのデバイスは、例えば、ピル１９１０２（ピル６０２０と同様）の表示によって示されるように、登山者グループのメンバーとの共有コンテンツセッションに参加している。ジェーンのデバイス６０００Ｂはバナー１９１０６を表示し、ジェーンに「魔術師」を登山師グループで見始めるように促す。オープンアフォーダンス１９１１０を選択する入力１９１０８を検出

したことに応じて、ジェーンのデバイスは、図１９Ｌに示すように、「魔術師」の再生を開始する。いくつかの実施形態では、（例えば、入力１９０９６に応じて）コンテンツがグループに対して開始されると、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、バナー１９１０６を表示することなく、コンテンツの再生を直ちに開始する。

【０８１５】

図１９Ｌでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、「魔術師」の再生を継続し、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、メディアＰｉＰ　１９１０５Ｂを表示し、ジョンのデバイスと同じ経過時間で始まる「魔術師」の再生を開始する。したがって、「魔術師」の再生は、図６Ａ～６ＥＱに関してより詳細に説明されるように、登山者グループの参加者にわたって同期される。

【０８１６】

図１９Ｍ～１９Ｏは、図１９Ｊの入力１９０９６又は１９０９８を検出する代わりに、ジョンのデバイス６０００Ａがバックアフォーダンス１９１１４上の入力１９１１２を検出する実施形態を示す。図１９Ｊの入力１９１１２に応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、ＴＶアプリインタフェース１９０３０を表示し、制御領域１９０８２Ａ及び開始アフォーダンス１９０８６を有するバナー１９０８４を表示し続ける。ジョンのデバイス６０００Ａは、「Ｐｙｔｈｏｎ　Ｂａｙ」と呼ばれる映画を表すメディアオプション１９１１８上の入力１９１１６を検出する。

【０８１７】

図１９Ｎでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、制御領域１９０８２Ａ、バナー１９０８４、及び開始アフォーダンス１９０８６を表示し続けながら、入力１９１１６に応じて起動インタフェース１９１２０を表示する。起動インタフェース１９１２０は、登山者グループの「Ｐｙｔｈｏｎ　Ｂａｙ」の再生を開始するために選択可能である再生オプション１９１２２を含む。開始アフォーダンス１９０８６上の入力１９１２６に応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、図１９Ｋに関して上述したように、「魔術師」の再生を開始する。再生オプション１９１２２での入力１９１２４に応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、図１９Ｏに示すように、登山者グループの「Ｐｙｔｈｏｎ　Ｂａｙ」の再生を開始する。

【０８１８】

図１９Ｏでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、「Ｐｙｔｈｏｎ　Ｂａｙ」の再生を開始し、「Ｐｙｔｈｏｎ　Ｂａｙ」からのシーンを示すメディアＰｉＰ　１９１０５Ａを表示する。ジェーンのデバイス６０００Ｂはバナー１９１２８を表示し、ジェーンが「Ｐｙｔｈｏｎ　Ｂａｙ」を見ている登山者グループに参加するように促す。いくつかの実施形態では、バナー１９１２８を表示する代わりに、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ジョンのデバイスにおける「Ｐｙｔｈｏｎ　Ｂａｙ」の再生と同期して「Ｐｙｔｈｏｎ　Ｂａｙ」の再生を自動的に始める。

【０８１９】

図１９Ｐは、ピル１９１０２の表示によって示されるように、ジョンのデバイス６０００Ａが、現在、登山者グループとの共有コンテンツセッションにおいてアクティブであることを除いて、図１９Ｆに示されるものと同様の実施形態を示す。共有インタフェース１９０１５を表示している間、ジョンのデバイス６０００Ａは、ショートカットアフォーダンス１９０２４－５上の入力１９１３０を検出し、それに応じて、図１９Ｑに示すように、共有コンテンツセッションにおいて「魔術師」を再生するようにユーザに促すプロンプト１９１３２を表示する。

【０８２０】

図１９Ｑにおいて、ジョンのデバイス６０００Ａは、プロンプト１９１３２のオプション１９１３６上の入力１９１３４を検出し、それに応じて、図１９Ｒに示されるように、登山者グループの「魔術師」の再生を開始する。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイスは、プロンプト１９１３２を表示することなく、入力１９１３０に応じて（図１９Ｒに示されるように）「魔術師」の再生を直ちに開始する。

【０８２１】
図１９Ｓ～図１９Ｙは、共有コンテンツセッションにおいて音楽コンテンツを共有するための実施形態を示す。図１９Ｓでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、図１９Ａの音楽アプリアイコン１９００４－１上の入力１９１４１に応じて、音楽インタフェース１９１４０Ａ（音楽インタフェース６４３４Ａと同様）を表示する。図１９Ｓでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、オプションアフォーダンス１９１４４で入力１９１４２を検出し、それに応じて、図１９Ｔに示すように、メニュー１９１４６を表示する。メニュー１９１４６は、共有アルバムオプション１９１４６－１及び共有オプション１９１４６－２を含む、音楽アプリを使用して提供される音楽である「アルバム１」の管理に関連付けられた様々なオプションを含む。共有アルバムオプション１９１４６－１は、「アルバム１」を共有するための様々なオプションを表示するために選択可能であり、共有オプション１９１４６－２は、以下でより詳細に説明するように、共有コンテンツセッションにおいて「アルバム１」を共有するために選択可能である。
【０８２２】
共有アルバムオプション１９１４６－１上の入力１９１４８を検出したことに応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、図１９Ｕに示すように、共有インタフェース１９０１５を表示する。共有インタフェース１９０１５は、（図１９Ｆに示される実施形態に関して）更新され、その結果、共有インタフェース１９０１５内に表示されるオプションは、「魔術師」の共有に関して上述したものと同様の方法で「アルバム１」を共有するために選択可能である。共有インタフェース１９０１５は、共有オプション１９１５２を含み、これは、「魔術師」の代わりに「アルバム１」を共有するために共有オプション１９１５２が選択可能であることを除いて、図１９Ｆのオプション１９０４５と同様である。図１９Ｕに示される共有インタフェースオプションは、非限定的な例である。いくつかの実施形態では、共有インタフェース１９０１５に提供されるオプションは、オプションがビデオコンテンツの代わりに音楽（例えば、「アルバム１」）を共有するために選択され得ることを除いて、図１９Ｆに関して上記で議論されたオプションのうちのいずれかを含む。
【０８２３】
図１９Ｕでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、図１９Ｖに示すように、共有オプション１９１５２の入力１９１５４を検出し、それに応じて招待インタフェース１９０６０を表示する。いくつかの実施形態では、招待インタフェース１９０６０は、図１９Ｔの共有オプション１９１６４－２上の入力１９１５０に応じて表示される。図１９Ｖに示すように、受信者は、図１９Ｈに関して上述したものと同様の方法で、共有コンテンツセッションにおいて「アルバム１」を共有するための招待を受信するように選択することができる。例えば、登山者オプション１９０６８－１上の入力１９１５６及びビデオコールオプション１９０７４上の入力１９１５８を検出したことに応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、図１９Ｗに示されるように、「アルバム１」が登山者グループのメンバーと共有され得るように、登山者グループとのビデオ通話を開始する。いくつかの実施形態では、入力１９１５０又は入力１９１５４を検出したことに応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、例えば、ジョンのデバイスが現在それぞれのユーザと共有コンテンツセッション（又はライブ通信セッション）中である場合（例えば、ショートカットアフォーダンス１９０２４－５の選択と同様）、招待インタフェース１９０６０を表示することなく、１人以上のユーザと「アルバム１」の共有を開始する。いくつかの実施形態では、共有インタフェース１９０１５は、招待インタフェース１９０６０を表示することなく、ユーザ又はユーザのグループとの「アルバム１」の再生を自動的に開始するために選択され得るショートカットアフォーダンス１９０２４－５と同様のショートカットアフォーダンスを含む。
【０８２４】
図１９Ｗ～図１９Ｙは、ジョンのデバイス６０００Ａ及びジェーンのデバイス６０００Ｂの両方を示しており、これらは両方とも、図１９Ｊに示す実施形態と同様に、登山者グループとのビデオ通話に参加している。図１９Ｗにおいて、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、ジェーンが登山者グループとビデオ通話中であることを示すビデオ通話インタフェ

ース１９１００及び制御領域１９０８２Ｂを表示する。ジョンのデバイス６０００Ａは、制御領域１９０８２Ａ及びバナー１９１６０を有する音楽インタフェース１９１４０Ａを表示し、バナーは、「アルバム１」が共有コンテンツセッションにおいて登山者グループのために再生されることが可能であることを示す。音楽インタフェース１９１４０Ａは、再生オプション１９１６４と、「アルバム１」の再生の開始がビデオ通話の参加者と音楽を共有することを示すテキスト１９１６２とを含む。いくつかの実施形態では、再生オプション１９１６４を選択すると、登山者グループの「アルバム１」の再生が開始される。いくつかの実施形態では、再生オプション１９１６４を選択すると、登山者グループのメンバーのデバイスで音楽を再生することなく、ジョンのデバイスで「アルバム１」の再生が開始される。いくつかの実施形態では、再生オプション１９１６４を選択すると、ジョンのデバイスで「アルバム１」を再生するか、又は登山者グループのために「アルバム１」を再生するかを示すために選択することができるプロンプトが表示される。

【０８２５】

バナー１９１６０は、開始アフォーダンス１９１６６を含み、これを選択して、登山者グループの「アルバム１」の再生を開始することができる。入力１９１６８を介して開始アフォーダンス１９１６６の選択を検出したことに応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、図１９Ｘに示すように、音楽インタフェース１９１４０Ａの更新された外観（例えば、再生制御１９１７４を表示）、バナー１９１７２の表示、及びスピーカ６００７Ａを介してジョンのデバイス６０００Ａにおいて出力されるオーディオ１９１７０Ａの出力によって示されるように、「アルバム１」からの歌の再生を開始する。ジェーンのデバイス６０００Ｂはバナー１９１７６を表示し、これは、「アルバム１」が登山者グループのメンバーと共有されており、アフォーダンス１９１７８を選択することによってジェーンのデバイス６０００Ｂで再生することができることを示す。

【０８２６】

図１９Ｙでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、「アルバム１」からの歌の再生を継続し、ジェーンのデバイス６０００Ｂは、図１９Ｘのアフォーダンス１９１７８上の入力１９１８０に応じて、「アルバム１」からの歌の再生を開始する。ジェーンのデバイス６０００Ｂは、オーディオ１９１７０Ｂによって示されるように、スピーカ６００７Ｂを介して歌のオーディオを出力する。歌の再生は、登山者グループのメンバーに対して同期される。したがって、ジェーンのデバイス６０００Ｂが「アルバム１」の歌を再生し始めるとき、ジェーンのデバイス６０００Ｂで再生されているオーディオがジョンのデバイス６０００Ａでのオーディオの再生と同期されるように、歌はジョンのデバイス６０００Ａ上の歌と同じ経過時間で開始する。

【０８２７】

図１９Ｚ～図１９ＡＢは、ゲームがデバイス６０００Ａでプレイされている間に、共有コンテンツセッションにおいてコンテンツ（例えば、ビデオフィード又は画面共有コンテンツ）を共有するための実施形態を示す。図１９Ｚでは、ジョンのデバイス６０００Ａは、（例えば、図１９Ａのゲームアプリアイコン１９００４－３上の入力１９１８４に応じて）ゲームインタフェース１９１８２を表示する。図１９Ｚでは、ゲームがプレイされている間、ジョンのデバイス６０００Ａは、オプションアフォーダンス１９１８８上の入力１９１８６を検出し、それに応じて、図１９ＡＡに示すように、共有オプション１９１９０を含むゲーム用のオプションメニューを表示する。共有オプション１９１９０は、共有コンテンツセッションにおいてゲームコンテンツの共有を開始するために選択可能である。

【０８２８】

共有オプション１９１９０での入力１９１９２を検出したことに応じて、ジョンのデバイス６０００Ａは、図１９ＡＢに示すように、招待インタフェース１９０６０を表示する。招待インタフェース１９０６０は、（上述したように）共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを視聴する招待の受信者を選択するために使用することができる。図１９Ｚ－１９ＡＢに図示される実施形態では、ジョンの画面のコンテンツ（例えば、画面共有コンテンツ）は、他のデバイスと共有され、それにより、例えば、ユーザは、ジョンがゲ

ームをプレイする際にリアルタイムで見ることができる。いくつかの実施形態では、ジョンのデバイス６０００Ａは、入力１９１９２に応じて（招待インタフェース１９０６０を表示することなく）、自身の画面のコンテンツを進行中のライブ通信セッション又は共有コンテンツセッションの参加者と自動的に共有することができる。画面コンテンツの共有は、図６Ｎ～６Ｖ及び６ＤＣ～６ＤＥに関して上述した実施形態に類似しており、したがって、詳細はここでは繰り返さない。

【０８２９】

図２０Ａ及び図２０Ｂは、いくつかの実施形態に係る、コンピュータシステム（例えば、６０００）を使用して共有コンテンツセッションを管理するための方法を示すフロー図である。方法２０００は、１つ以上の表示生成構成要素（例えば、６００１）（例えば、ディスプレイコントローラ、タッチ感知ディスプレイシステム、プロジェクタ、及び／又はホログラフィックディスプレイ）及び１つ以上の入力デバイス（例えば、６００１、６００２、及び／又は６００３）（例えば、タッチ感知面、キーボード、マウス、トラックパッド、ジェスチャを検出するための１つ以上の光学センサ、ホバー入力を検出するための１つ以上の静電容量センサ、及び／又は加速度計／ジャイロスコープ／慣性測定ユニット）と通信するコンピュータシステム（例えば、６０００）（例えば、スマートフォン、タブレット、デスクトップ、又はラップトップコンピュータ）において実行される。方法２０００のいくつかの動作は、任意選択的に組み合わされ、いくつかの動作の順序は、任意選択的に変更され、いくつかの動作は、任意選択的に省略される。

【０８３０】

以下に説明するように、方法２０００は、共有コンテンツセッションを管理する直観的な方法を提供する。本方法は、共有コンテンツセッションを管理するためのユーザの認識的負担を軽減し、それによって、より効率的なヒューマン－マシンインタフェースを作成する。バッテリ動作式コンピューティングデバイスの場合、ユーザが共有コンテンツセッションをより迅速かつより効率的に管理することを可能にすることは、電力を節約し、バッテリ充電間の時間を増加させる。

【０８３１】

方法２０００では、１つ以上の表示生成構成要素（例えば、６００１）を介して、第１のコンテンツ（例えば、１９０３６、１９１４０、及び／又は１９１８２）の表現（例えば、メディア（例えば、オーディオ及び／又はビデオ）コンテンツの表現）を表示している間、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、１つ以上の入力デバイス（例えば、６００１、６００２、及び／又は６００３）を介して、第１のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力（例えば、１９０４２、１９１４２、１９１４８、及び／又は１９１８６）を受信する（２００２）。

【０８３２】

第１のコンテンツ（例えば、１９０４２、１９１４２、１９１４８、及び／又は１９１８６）に関連付けられたオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力を受信したことに応じて、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、１つ以上の表示生成構成要素（例えば、６００１）を介して、第１のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェース（例えば、１９０１５）（例えば、個別のコンテンツ項目に対して複数の異なる動作を実行するために使用され得るユーザインタフェース）を表示する（２００４）（いくつかの実施形態では、個別のユーザインタフェースは、ホーム画面及び／又は別のユーザインタフェース（例えば、アプリケーションのユーザインタフェース）にオーバーレイされる）。

【０８３３】

個別のユーザインタフェース（例えば、１９０１５及び／又は１９１４６）は、第１のコンテンツに関連付けられた第１の動作を実行するためのプロセスを開始するために選択可能な第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクト（例えば、１９０４５、１９０２４－５、１９１５２、１９１６４－２、及び／又は１９１９０）（例えば、共有アフォーダンス）を含む（２００６）。第１の動作は、ライブ通信セッション（例えば、オ

ーディオ及び／又はビデオデータが１つ以上の外部コンピュータシステム（例えば、通信セッションの１人以上の参加者の１つ以上のコンピュータシステム）（例えば、ビデオチャット）と通信されるリアルタイム通信セッション）において第１のコンテンツを共有することを含む。第１のコンテンツに関連付けられた第１の動作であって、第１の動作は、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有することを含み、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有するために必要な入力の数を低減し、操作を実行するために必要な入力の数を減らし、ユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供する、第１の動作を実行するためのプロセスを開始するために選択可能な第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトを含む個別のユーザインタフェースを表示すること。

【０８３４】

個別のユーザインタフェース（例えば、１９０１５及び／又は１９１４６）はまた、第１のコンテンツに関連付けられた第２の動作（例えば、第１のコンテンツに関連付けられたリンクをコピーすること、第１のコンテンツのコピー又は第１のコンテンツへのリンクを（例えば、電子メール、テキストメッセージング、及び／又は無線通信（例えば、Ｂｌｕｅｔｏｏｔｈ（登録商標））を介して）送信すること、第１のコンテンツをライブラリ及び／又はプレイリストに追加すること、第１のコンテンツに対するプリファレンスを示すこと、及び／又はプレイリスト内の次又は最後に第１のコンテンツを再生することを要求すること）を実行するためのプロセスを開始するように選択可能な第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクト（例えば、１９０２４－１、１９０２４－２、１９０２４－３、１９０２４－４、１９０２０－１、１９０２０－２、１９０２０－３、１９０２０－４、及び／又は１９１４６－１）を含む（２００８）。第２の動作は、第１の動作とは異なる。

【０８３５】

個別のユーザインタフェース（例えば、１９０１５及び／又は１９１４６）を表示している間、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力（例えば、１９０４６、１９０６２、１９０９４、１９１３０、１９１４８、１９１５０、１９１５４、及び／又は１９１９２）を受信する（２０１０）。２０１２で、個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力を受信したことに応じて、コンピュータシステムは、以下のステップを実行する。選択入力（例えば、１９０６２、１９０９４、１９１３０、１９１５０、１９１５４、及び／又は１９１９２）が第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクト（例えば、１９０４５、１９０２４－５、１９１５２、１９１６４－２、及び／又は１９１９０）の選択に対応するとの判定に従って、コンピュータシステムは、第２の動作を実行するためのプロセスを開始することなく、（例えば、第１のコンテンツにアクセスするために外部コンピュータシステム（例えば、通信セッションの参加者のコンピュータシステム）にデータを送信することによって）ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有するためのプロセス（例えば、介在オプションを表示することなく及び／又は追加入力を受信することなく直ちに共有すること、又はライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有することに関連付けられた追加オプションを表示すること及び／又は追加入力を受信すること）を開始する（２０１４）。いくつかの実施形態では、選択入力を受信したことに応じて、選択入力が第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応しないという判定に従って、コンピュータシステムは、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有するためのプロセスを開始することを取り止める。個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力を受信したことに応じて、かつ選択入力（例えば、１９０４６及び／又は１９１４８）が第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクト（例えば、１９０２４－１、１９０２４－２、１９０２４－３、１９０２４－４、１９０２０－１、１９０２０－２、１９０２０－３、１９０２０－４、及び／又は１９１４６－１）の選択に対応するという判定に従って、コンピュータシステムは、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有するためのプロセスを開始することなく、第２の動作を実行するためのプ

ロセスを（例えば、図１９Ｇに示すように）開始する（２０１６）。
【０８３６】
いくつかの実施形態では、第２の動作は、ライブ通信セッション以外の様式で第１のコンテンツを共有すること（例えば、図１９Ｇに示すように、１９０５４がメッセージングインタフェース１９０４８で共有される）（例えば、電子メール、テキストメッセージング、サードパーティアプリ、及び／又は無線通信（例えば、Ｂｌｕｅｔｏｏｔｈ）を介して第１のコンテンツ（例えば、第１のコンテンツのコピー及び／又は第１のコンテンツへのリンク）を共有すること）を含む。ライブ通信セッション以外の様式で第１のコンテンツを共有することは、第１のコンテンツを共有するための複数のオプションを提供し、これは、ユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供する。
【０８３７】
いくつかの実施形態では、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有するためのプロセスを開始することは、ライブ通信セッションがアクティブである（例えば、現在進行中である）という判定に従って（例えば、図１９Ｐに示すように）、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、アクティブなライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有する（例えば、直ちに共有する）（例えば、図１９Ｒに示すように）（例えば、介在するオプションを表示することなく、及び／又は第１のコンテンツを共有するための追加の入力を受信することなく、アクティブなライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを直ちに共有する）ことを含む。ライブ通信セッションがアクティブであるという判定に従ってアクティブなライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有することは、アクティブなライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを自動的に共有し、これは、更なるユーザ入力を必要とすることなく、条件のセットが満たされたときに動作を実行する。
【０８３８】
いくつかの実施形態では、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有するためのプロセスを開始することは、（例えば、図１９Ｆ及び／又は図１９Ｕに示すように）ライブ通信セッションがアクティブでない（例えば、現在進行中でない）という判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００、６０００Ａ）が、１つ以上の外部コンピュータシステム（例えば、６０００、６０００Ｂ）とのライブ通信セッションを開始し（例えば、図１９Ｉ及び／又は図１９Ｗに示すように）、（例えば、コンピュータシステムにおいて、ライブ通信セッションに参加している１つ以上の外部コンピュータシステムと同時に）第１のコンテンツの再生を開始するために選択可能なオプション（例えば、１９０３８、１９０８６、１９１６４、及び／又は１９１６６）（例えば、再生アフォーダンス）を表示することを含む。いくつかの実施形態では、ライブ通信セッションが開始され、第１のコンテンツの再生を開始することなく（例えば、（例えば、コンピュータシステム及び／又は外部コンピュータシステムにおいて）第１のコンテンツの再生を直ちに開始することなく）オプションが表示される。１つ以上の外部コンピュータシステムとのライブ通信セッションを開始し、ライブ通信セッションがアクティブでないという判定に従って第１のコンテンツの再生を開始するために選択可能なオプションを表示することは、ライブ通信セッションを自動的に開始し、第１のコンテンツの再生を開始するためのオプションをユーザに提供し、これは、更なるユーザ入力を必要とせずに条件のセットが満たされたときに動作を実行し、ユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供する。
【０８３９】
いくつかの実施形態では、第１のコンテンツの再生を開始するために選択可能なオプションを表示することは、コンピュータシステム（例えば、６０００）で動作するように構成されたアプリケーション（例えば、１９０３６及び／又は１９１４０）（例えば、メディアアプリケーション）のユーザインタフェースにオプション（例えば、１９０３８及び／又は１９１６４）を表示することを含む。コンピュータシステムで動作するように構成されたアプリケーションのユーザインタフェースにオプションを表示することは、ユーザ

インタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供する、第１のコンテンツの再生を開始するためのアプリケーションユーザインタフェース内のオプションをユーザに提供する。

【０８４０】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツの再生を開始するために選択可能なオプションを表示することは、コンピュータシステム（例えば、６０００）が、コンピュータシステムで動作するように構成されたアプリケーションのユーザインタフェース（例えば、１９０３６及び／又は１９１４０）内に、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツの再生を開始するためのプロンプト（例えば、１９０８８及び／又は１９１６２）を表示することを含む。ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツの再生を開始するためのプロンプトを表示することは、コンピュータシステムにおいて実行され得る動作の視覚的フィードバックをユーザに提供し、これは改善された視覚的フィードバックを提供する。いくつかの実施形態では、プロンプトは、第１のコンテンツを再生することにより、コンテンツがコンピュータシステムで再生され、第１のコンテンツがライブ通信セッションを介して共有されることをコンピュータシステムのユーザに通知するグラフィカル画像及び／又はテキストである。

【０８４１】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツの再生を開始するために選択可能なオプションを表示することは、コンピュータシステム（例えば、６０００）が、ライブ通信セッションのための１つ以上の制御オプション（例えば、１９０８２）（例えば、マイクロフォンミュート／ミュート解除オプション、カメラフィード有効／無効オプション、オーディオミュート／ミュート解除オプション、メッセージングインタフェースを表示するために選択可能なオプション、及び／又は画面共有セッションを開始／終了するために選択可能なオプション）（例えば、選択されると、共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能をコンピュータシステムに実行させる、１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプション）と同時にオプション（例えば、１９０３８、１９０８６、１９１６４、及び／又は１９１６６）を表示することを含む。ライブ通信セッションのための１つ以上の制御オプションと同時に第１のコンテンツの再生を開始するために選択可能なオプションを表示することは、ライブ通信セッションの１つ以上の態様を制御するための、及び第１のコンテンツの再生を開始するための制御動作をユーザに好都合に提供し、これは、ユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供する。いくつかの実施形態では、制御オプションは、共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を含む共有コンテンツセッションオブジェクト内に表示される。いくつかの実施形態では、第１のコンテンツの再生を開始するために選択可能なオプションは、共有コンテンツセッションオブジェクトから視覚的に区別されて（例えば、別個に）表示される（例えば、共有コンテンツセッションオブジェクトの下にあるバナー又はグラフィカルオブジェクトとして）。いくつかの実施形態では、制御オプションと、第１のコンテンツの再生を開始するために選択可能なオプションとが、共有コンテンツセッションオブジェクト内に一緒に表示される。

【０８４２】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００）が第１のコンテンツの再生を開始するために選択可能なオプション（例えば、１９０３８、１９０８６、１９１６４、及び／又は１９１６６）を表示している間、コンピュータシステムは、第１のコンテンツとは異なる第２のコンテンツ（例えば、第２のメディア）を表示する要求（例えば、表示された第２のコンテンツにナビゲートするようにコンピュータシステムに命令する１つ以上の入力（例えば、異なるアプリケーションを開くこと、異なる歌、番組、及び／又は映画コンテンツを選択すること））を受信する（例えば、１９１１２及び／又は１９１１６）。第１のコンテンツとは異なる第２のコンテンツを表示する要求を受信したことに応じて、コンピュータシステムは、第１のコンテンツ（例えば、１９０８６）の再生を開始するために選択可能なオプションと同時に（例えば、その表示を維持しながら

）、第２のコンテンツ（例えば、１９１１８、１９１２０、及び／又は１９１２２）の表現（例えば、第２のメディアコンテンツ（例えば、タイトル画面、再生アフォーダンス、第２のコンテンツに関連付けられたテキスト、及び／又は第２のコンテンツに関連付けられたグラフィックアート）の表現）を表示する。第１のコンテンツの再生を開始するために選択可能であるオプションと同時に第２のコンテンツの表現を表示することは、ユーザが、第１のコンテンツの再生を開始するためのオプションを維持しながら、他のコンテンツにナビゲートすることを可能にし、これは、ユーザインタフェースを雑然とさせることなく、追加の制御オプションを提供する。

【０８４３】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００）が、第１のコンテンツ（例えば、１９０８６）の再生を開始するために選択可能なオプションと同時に、第２のコンテンツ（例えば、１９１２０）の表現を表示する間、コンピュータシステムは、第１の入力（例えば、１９１２６及び／又は１９１２４）を受信する。第１の入力を受信したことに応じて、かつ第１の入力（例えば、１９１２６）が第１のコンテンツ（例えば、１９０８６）の再生を開始するために選択可能なオプションに向けられているという判定に従って、コンピュータシステムは、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有する（例えば、図１９Ｋに示すように）（例えば、ライブ通信セッションに参加している１つ以上の外部コンピュータシステムによって第１のコンテンツが同時に出力（例えば、再生）されている間に、コンピュータシステムにおいて第１のコンテンツの再生を開始する）。第１の入力を受信したことに応じて、かつ第１の入力（例えば、１９１２４）が第２のコンテンツ（例えば、１９１２２）の表現に向けられているという判定に従って、コンピュータシステムは、（例えば、図１９Ｏに示すように）ライブ通信セッションにおいて第２のコンテンツを共有する（例えば、ライブ通信セッションに参加している１つ以上の外部コンピュータシステムによって第２のコンテンツが同時に出力（例えば、再生）されている間に、コンピュータシステムにおいて第２のコンテンツの再生を開始する）。

【０８４４】

いくつかの実施形態では、（例えば、それぞれの外部コンピュータシステムにおいて）第１のコンテンツの再生を開始するために選択可能な第２のオプション（例えば、１９１０６、１９１１０、１９１２８、１９１７６、及び／又は１９１７８）は、１つ以上の外部コンピュータシステムがコンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）とのライブ通信セッションに参加した後、１つ以上の外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）において表示される（例えば、第２のオプションは、外部コンピュータシステムがコンピュータシステムとのライブ通信セッションに参加している間、及び第１のコンテンツが外部コンピュータシステムにおいて出力されていない間、外部コンピュータシステムにおいて表示される（いくつかの実施形態では、第１のコンテンツは、コンピュータシステムにおいて出力されているが、外部コンピュータシステムにおいて出力されていない））。いくつかの実施形態では、第２のオプションの選択を検出したことに応じて、外部コンピュータシステムは、外部コンピュータシステムにおいて第１のコンテンツの再生を開始し、第１のコンテンツの再生は、コンピュータシステムにおける第１のコンテンツの再生と同期される。いくつかの実施形態では、外部コンピュータシステムは、コンピュータシステムにおける第１のコンテンツの経過時間と同期される経過時間において、第１のコンテンツの再生を開始する（例えば、第１のコンテンツは、第１のコンテンツの開始において再生を開始せず、代わりに、コンピュータシステムにおいて現在出力されている再生時間において開始する）。

【０８４５】

いくつかの実施形態では、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有するためのプロセスを開始することは、ライブ通信セッションがアクティブでない（例えば、現在進行中でない）という判定（例えば、図１９Ｆ、１９Ｕ、及び／又は１９ＡＡ）に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００）が、ライブ通信セッションに参加する

参加者を選択するための１つ以上のオプション（例えば、１９０６８）を含む招待ユーザインタフェース（例えば、１９０６０）を表示することを含む。ライブ通信セッションに参加する参加者を選択するための１つ以上のオプションを含む招待ユーザインタフェースを表示することは、ライブ通信セッションが現在アクティブでないときにライブ通信セッションに招待される参加者を選択するオプションをユーザに提供し、これは、ユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供する。いくつかの実施形態では、オプションは、ライブ通信セッションに参加する招待に参加者を追加するために選択可能である。

【０８４６】

いくつかの実施形態では、招待ユーザインタフェース（例えば、１９０６０）は、オーディオオプション（例えば、１９０７６）（例えば、オーディオ通話アフォーダンス）及びビデオオプション（例えば、１９０７４）（例えば、ビデオ通話アフォーダンス）を含む。コンピュータシステム（例えば、６０００）が招待ユーザインタフェースを表示している間、コンピュータシステムは、招待ユーザインタフェースに向けられた選択入力（例えば、１９０７８、１９０８０、及び／又は１９１５８）を検出する。オーディオオプション及びビデオオプションを含む招待ユーザインタフェースを表示することは、ライブ通信セッションのタイプを選択するための追加の制御を提供し、これは、ユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御を提供する。招待ユーザインタフェースに向けられた選択入力を検出したことに応じて、かつ選択入力（例えば、１９０７８）がオーディオオプション（例えば、１９０７６）の選択に対応するという判定に従って、コンピュータシステムは、ライブビデオフィードを伴わずにライブオーディオフィードを含むライブ通信セッションを開始する（例えば、選択された参加者とのライブ通信セッションを開始する。ライブ通信セッションは、ライブオーディオフィードを含むがライブビデオフィードを含まない）。招待ユーザインタフェースに向けられた選択入力を検出したことに応じて、及び選択入力（例えば、１９０８０及び／又は１９１５８）がビデオオプション（例えば、１９０７４）の選択に対応するという判定に従って、コンピュータシステムは、ライブオーディオフィード及びライブビデオフィードを含むライブ通信セッションを開始する（例えば、選択された参加者とライブ通信セッションを開始し、ライブ通信セッションはライブオーディオフィード及びライブビデオフィードを含む）。いくつかの実施形態では、ライブ通信セッションを開始することは、ライブ通信セッションに参加するために、選択された参加者のコンピュータシステム（例えば、外部コンピュータシステム）に招待を送信することを含む。

【０８４７】

いくつかの実施形態では、ライブ通信セッションにおいて第１のコンテンツを共有するためのプロセスを開始することは、第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクト（例えば、１９０１５）がライブ通信セッション（例えば、１９０２４－５）に対する１人以上の参加者のインジケーションを含まないという判定に従って、コンピュータシステム（例えば、６０００）は、ライブ通信セッションに対する１人以上の参加者を選択するためのプロンプト（例えば、１９０６０）（例えば、招待ユーザインタフェース）を表示する（例えば、ライブ通信セッションを開始する前に）ことを含む。第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトが１人以上の参加者（例えば、１９０２４～５）のインジケーションを含むという判定に従って、コンピュータシステムは、ライブ通信セッションのために１人以上の参加者を選択するためのプロンプトを表示することなく、インジケーションされた１人以上の参加者とのライブ通信セッションを（例えば、図１９Ｒに示されるように）開始する。第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトが１人以上の参加者のインジケーションを含むという判定に従って、ライブ通信セッションのために１人以上の参加者を選択するためのプロンプトを表示することなく、示された１人以上の参加者とのライブ通信セッションを開始することは、ユーザに参加者を選択することを要求することなく、参加者とのライブ通信セッションを自動的に開始し、参加者は、更なるユーザ入力を要求することなく、条件のセットが満たされたときに動作を行う。い

くつかの実施形態では、示された１人以上の参加者とのライブ通信セッションを開始することは、第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトが第１の参加者（又は参加者の第１のグループ）のインジケーションを含むという判定に従って、第１の参加者（又は参加者の第１のグループ）とのライブ通信セッションを開始することを含む。第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトが、第１の参加者（又は参加者の第１のグループ）とは異なる第２の参加者（又は参加者の第２のグループ）のインジケーションを含むという判定に従って、第１の参加者（又は参加者の第１のグループ）とのライブ通信セッションを開始することなく、第２の参加者（又は参加者の第２のグループ）とのライブ通信セッションを開始すること。

【０８４８】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００）が、第１のコンテンツ（例えば、第３のメディアの表現）とは異なる第３のコンテンツ（例えば、１９００８、１９０３６、及び／又は１９１４０）の表現を表示する間、コンピュータシステムは、第３のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力（例えば、１９０１４、１９０４２、１９１４２、及び／又は１９１４８）を受信する。コンピュータシステムが、第３のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力を受信したことに応じて、コンピュータシステムは、第３のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェース（例えば、１９０１５）（例えば、第３のコンテンツに対して複数の異なる動作を実行するために使用され得るユーザインタフェース）を表示する（いくつかの実施形態では、第３のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースは、第１のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースと同様である）。第３のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースを表示することは、第３のコンテンツがライブ通信セッションにおいて共有されるように構成されている（例えば、第３のコンテンツがライブ通信セッションにおいて共有可能である）という判定に従って、コンピュータシステムが、ライブ通信セッションにおいて第３のコンテンツを共有するためのプロセスを開始するために選択可能な第３のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクト（例えば、１９０４５、１９０２４－５、及び／又は１９１５２）（例えば、共有アフォーダンス）を含む、第３のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースを表示することを含む（いくつかの実施形態では、第３のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトは、第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと同様である）。第３のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースを表示することは、第３のコンテンツがライブ通信セッションにおいて共有されるように構成されていない（例えば、第３のコンテンツがライブ通信セッションにおいて共有されることができない）という判定に従って、コンピュータシステムが、ライブ通信セッションにおいて第３のコンテンツを共有するためのプロセスを開始するために選択可能な第３のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクト（例えば、図１９Ｃに示す１９０１５）なしで、第３のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースを表示することを含む（いくつかの実施形態では、第３のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースは、第３のコンテンツに関連付けられた第４の動作を実行するためのプロセスを開始するために選択可能な第４のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクト（例えば、第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと同様の）を含む）。第３のコンテンツがライブ通信セッションにおいて共有されるように構成されているという判定に従って、ライブ通信セッションにおいて第３のコンテンツを共有するためのプロセスを開始するために選択可能である第３のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトを有する個別のユーザインタフェースを表示することは、ライブ通信セッションにおいて第３のコンテンツを共有するための制御オプションを選択的に提供し、これは、ユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供する。

【０８４９】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェ

ース（例えば、１９０１５）を表示することは、第１のコンテンツが第１のアプリケーション（例えば、１９００４－４）（例えば、コンピュータシステムにおけるサードパーティアプリケーション又はシステムレベルアプリケーション）に関連付けられているという判定に従って、コンピュータシステムが、第１の外観（例えば、図１９Ｃの１９０１５）を有する（例えば、特定のフォーマット、レイアウト、色、及び／又はデザインを有する）個別のユーザインタフェースを表示することを含む。いくつかの実施形態では、第１のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースを表示することは、第１のコンテンツが第１のアプリケーションとは異なる第２のアプリケーション（例えば、１９００４－２）に関連付けられているという判定に従って、コンピュータシステムが、第１の外観（例えば、図１９Ｆの１９０１５）を有する個別のユーザインタフェースを表示することを含む。第１のコンテンツが第１又は第２のアプリケーションに関連付けられているという判定に従って、第１の外観を有する個別のユーザインタフェースを表示することは、コンピュータシステムにおいて複数のアプリケーションにわたって第１のコンテンツを共有するための一貫したユーザインタフェースを提供し、これは、ユーザインタフェースを雑然とさせることなく追加の制御オプションを提供する。いくつかの実施形態では、個別のユーザインタフェースは、コンピュータシステムで動作する複数の異なるアプリケーションに対して表示される同じユーザインタフェースである。

【０８５０】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェース（例えば、１９０１５及び／又は１９１４６）は、システムユーザインタフェース（例えば、コンピュータシステム（例えば、６０００）のオペレーティングシステムによって提供及び／又は制御される（例えば、コンピュータシステムにインストールされたサードパーティアプリケーションを使用しない）ユーザインタフェース）である。いくつかの実施形態では、ライブ通信セッション（例えば、図１９Ｉ～１９Ｏ及び／又は１９Ｗ～１９Ｙのいずれかに示されるような）及び／又はライブ通信セッションにおけるコンテンツの共有（例えば、図１９Ｌ及び／又は１９Ｙに示されるような）は、コンピュータシステムのオペレーティングシステムを使用して実行及び／又は制御されるシステム機能である。

【０８５１】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェース（例えば、１９１４６）は、アプリケーションメニュー（例えば、ドロップダウンメニュー、ポップアップメニュー、及び／又はコンピュータシステムで動作するアプリケーションのためのメニュー）である。いくつかの実施形態では、アプリケーションメニューは、コンテンツの共有又はライブ通信セッションに関連しないオプション（例えば、図１９Ｔに示すように、コンテンツをライブラリに追加するオプション、コンテンツをプレイリストに追加するオプション、コンテンツを次に再生するオプション、コンテンツを最後に再生するオプション、及び／又はコンテンツのプリファレンスを示すオプション）を含む、個別のアプリケーション（例えば、１９００４－１）（例えば、音楽アプリケーション、メディアアプリケーション、ビデオアプリケーション）のオプションを含む。

【０８５２】

いくつかの実施形態では、個別のユーザインタフェース（例えば、１９０１５）を表示することは、コンピュータシステム（例えば、６０００）が第１のコンテンツ（例えば、１９０４４）の表現（例えば、第１のコンテンツを表す名前、画像、テキスト、及び／又はグラフィック）を表示することを含む。

【０８５３】

いくつかの実施形態では、コンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）における第１のコンテンツの出力は、（例えば、図１９Ｌ及び／又は１９Ｙに示されるように）ライブ通信セッションに参加する１つ以上の外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）における第１のコンテンツの出力と同期される（例えば、第１のコンテンツは、同期コンテンツ（例えば、コンピュータシステム及び１つ以上の外部コンピュータシステムにおいて出力が同期されるオーディオ及び／又はビデオデータ）である）。いくつかの実施形態

では、第１のコンテンツを識別するデータ、第１のコンテンツのポジション、及び／又は第１のコンテンツの出力を制御するアクション（例えば、停止、再生、一時停止、早送り、巻き戻し、及び／又はトラックスキップ）は、実際の第１のコンテンツを送信することなく、共有コンテンツセッションを介して交換される。いくつかの実施形態では、コンテンツの出力は、図６Ａ～６ＥＱ、７－１３、１４Ａ－１４ＡＧ、１５－１８、１９Ａ－１９ＡＢ、及び２０Ａ－２０Ｂに関して議論される実施形態のいずれかと同様の様式で、ライブ通信セッションに参加する１つ以上の外部コンピュータシステムにおけるコンテンツの出力と同期される。

【０８５４】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツは、ライブ通信セッション図１９Ｌに示されるような）ライブ通信セッションに参加しているコンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）及び１つ以上の外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）において同期されるビデオコンテンツ（例えば、ウェブビデオ、映画、及び／又はＴＶコンテンツ）を含む。

【０８５５】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツは、（例えば、図１９Ｙに示されるように）ライブ通信セッションに参加しているコンピュータシステム（例えば、６０００Ａ）及び１つ以上の外部コンピュータシステム（例えば、６０００Ｂ）において同期されるオーディオコンテンツ（例えば、音楽）を含む。

【０８５６】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツは、画面共有コンテンツ（例えば、図１９Ｚ－１９ＡＢに関して議論されるように）（例えば、デバイスにおいて現在表示されている画像又はビデオコンテンツのリアルタイム表現を提供するデバイス（例えば、コンピュータシステム、外部コンピュータシステム）によって生成される画像データ）（例えば、ライブ通信セッション及び／又は共有コンテンツセッションを介して接続されるコンピュータシステムによって表示されている画面及び／又はアプリケーションインタフェース）である。いくつかの実施形態では、画面共有コンテンツは、図６Ａ～６ＥＱ、７－１３、１４Ａ－１４ＡＧ、１５－１８、１９Ａ－１９ＡＢ、及び２０Ａ－２０Ｂのいずれかに関して議論されたものと同様である。

【０８５７】

いくつかの実施形態では、第１のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースは、コンピュータシステム（例えば、６０００）において動作するアプリケーション（例えば、１９１８２）（例えば、サードパーティアプリケーション、コンピュータシステムにおけるシステムレベルアプリケーション）のユーザインタフェースを含む。第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクト（例えば、１９１９０）は、アプリケーションのユーザインタフェース内に表示され、アプリケーションからのコンテンツを共有するためのライブ通信セッションを開始するように選択可能である。アプリケーションのユーザインタフェース内に第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトを表示することは、ユーザが別個のユーザインタフェースにナビゲートすることを必要とせずに、アプリケーションからのコンテンツを共有するためのライブ通信セッションを開始するための制御オプションを提供し、これは、動作を行うために必要とされる入力の数を低減し、ユーザインタフェースを雑然とさせることなく、追加の制御オプションを提供する。

【０８５８】

方法２０００に関して上述したプロセス（例えば、図２０Ａ～図２０Ｂ）の詳細はまた、上述した方法にも、類似の様式で適用可能であることに留意されたい。例えば、方法７００、８００、９００、１０００、１１００、１２００、１３００、１５００、１６００、１７００、及び／又は１８００は、任意選択的に、方法２０００を参照して上述した様々な方法の特性のうちの１つ以上を含む。簡潔にするために、これらの詳細は繰り返されていない。

【０８５９】

本明細書で提供される様々な実施形態は、概して、デバイス６０００及び１４００を使用して説明される。しかしながら、他のコンピュータシステム又はデバイスが、共有コンテンツセッションに参加するために（デバイス６０００／１４００に加えて、又はその代わりに）使用さ代わりに）、及び共有コンテンツセッションの種々の側面が、共有コンテンツセッションに参加する種々のデバイスにわたって異なる様式で実装され得ることを理解されたい。例えば、任意選択でディスプレイ構成要素を含むスマートスピーカを使用して、共有コンテンツセッションに参加することができる。いくつかの実施形態では、スマートスピーカでの入力は、口頭で、及び任意選択でタッチ入力を介して提供することができ、出力は、接続されたディスプレイ構成要素で提供されるオーディオ出力及び任意選択で視覚的出力とすることができる。別の例として、ヘッドマウントデバイス（ＨＭＤ）のディスプレイ構成要素は、共有コンテンツセッションの視覚的側面を表示するために使用されることができ（及びオーディオを生成するために使用されるスピーカ）、入力は、ジェスチャ、視線、手の動き、オーディオ入力、タッチ入力、又は同等物を検出することによって受信されることができる。いくつかの実施形態では、図に示されるユーザインタフェースは、拡張現実又は仮想現実等の拡張現実環境において表示されることができる。例えば、図に示されるビデオタイル、ウィンドウ、及び／又は他の表示領域は、３次元環境内に懸架されて表示され得る。別の例として、ユーザ又は参加者の表現は、ビデオ会議アプリケーションにおけるビデオタイル又はウィンドウではなく、３次元環境の周りに配置されたシミュレートされた３次元アバター又は２次元アバターとして表示することができる。加えて、実施形態は、タップ、ドラッグ、クリック、及びホバージェスチャなどの様々なタイプの入力を使用して本明細書で説明されるが、説明される実施形態は、ジェスチャ、視線、手の動き、オーディオ入力などを含む他の形態の入力に応答するように修正され得ることを理解されたい。加えて、異なる能力を有する異なるデバイスは、単一の共有コンテンツセッションにおいて組み合わせられることができ、例えば、スマートフォン、タブレット、ラップトップコンピュータ、デスクトップコンピュータ、スマートスピーカ、スマートＴＶ、ヘッドホン若しくはイヤホン、ＨＭＤ、及び／又はスマートウォッチ（又はそれらのサブセット）は、デバイスの能力に従って異なる様式で参加する異なるデバイス（例えば、シミュレートされた３次元環境又は拡張現実環境においてコンテンツを提示するＨＭＤ、オーディオ出力及び入力を提供するスマートスピーカ、空間オーディオ出力及びオーディオ入力を提供するヘッドホン、オーディオ及びビジュアル入力及び出力を提供するラップトップ及びデスクトップコンピュータ、スマートフォン及びタブレット、オーディオ及び視覚的出力及びオーディオ入力（又はオーディオ及びビジュアル入力）を提供するスマートＴＶ）と同じ共有コンテンツセッションに参加することができる。

【０８６０】

上記は、説明を目的として、特定の実施形態を参照して記述されている。しかしながら、上記の例示的な論考は、網羅的であること、又は開示される厳密な形態に本発明を限定することを意図するものではない。上記の教示を考慮して、多くの修正及び変形が可能である。本技術の原理、及びそれらの実際の用途を最も良く説明するために、実施形態が選択及び記載されている。それにより、他の当業者は、意図された具体的な用途に適するような様々な修正を用いて、本技術及び様々な実施形態を最も良好に利用することが可能となる。

【０８６１】

添付図面を参照して、本開示及び例を十分に説明してきたが、様々な変更及び修正が、当業者には明らかとなるであろうことに留意されたい。そのような変更及び修正は、特許請求の範囲によって定義されるような、本開示及び例の範囲内に含まれるものとして理解されたい。

【０８６２】

上述したように、本技術の一態様は、様々なソースから入手可能なデータを収集及び使用して、ユーザへのコンテンツの配信を共有コンテンツセッションに対して改善することである。本開示は、いくつかの場合には、この収集されたデータが、特定の人を一意に識

別する個人情報データ、又は特定の人に連絡する若しくはその所在を突き止めるために使用できる個人情報データを含み得ることを考察する。そのような個人情報データとしては、人口統計データ、ロケーションベースのデータ、電話番号、電子メールアドレス、ソーシャルネットワークＩＤ、自宅の住所、ユーザの健康若しくはフィットネスレベルに関するデータ若しくは記録（例えば、バイタルサイン測定値、投薬情報、運動情報）、誕生日、又は任意の他の識別情報若しくは個人情報を挙げることができる。

【０８６３】

本開示は、本技術におけるそのような個人情報データの使用がユーザの利益になる使用であり得る点を認識するものである。例えば、個人情報データは、ユーザにとってより興味深いターゲットコンテンツを配信するために使用されてもよい。したがって、そのような個人情報データの使用は、ユーザによる配信されるコンテンツの計算された制御を可能にする。更に、ユーザに利益をもたらす個人情報データに関する他の使用も本開示によって意図されている。例えば、健康データ及びフィットネスデータは、ユーザの全般的なウェルネスについての洞察を提供するために使用することができ、又は、ウェルネスの目標を追求する技術を使用している個人への、積極的なフィードバックとして使用することもできる。

【０８６４】

本開示は、そのような個人情報データの収集、分析、開示、送信、記憶、又は他の使用に関与するエンティティが、確固たるプライバシーポリシー及び／又はプライバシー慣行を遵守するものとなることを想到する。具体的には、そのようなエンティティは、個人情報データを秘密として厳重に保守するための、業界又は政府の要件を満たしているか又は上回るものとして一般に認識されている、プライバシーのポリシー及び慣行を実施し、一貫して使用するべきである。そのようなポリシーは、ユーザによって容易にアクセス可能とするべきであり、データの収集及び／又は使用が変更されるにつれて更新されるべきである。ユーザからの個人情報は、そのエンティティの合法的かつ正当な使用のために収集されるべきであり、それらの合法的使用を除いては、共有又は販売されるべきではない。更には、そのような収集／共有は、ユーザに告知して同意を得た後に実施されるべきである。その上、そのようなエンティティは、そのような個人情報データへのアクセスを保護及び安全化し、個人情報データへのアクセス権を有する他者が、それらのプライバシーポリシー及び手順を忠実に守ることを保証するための、あらゆる必要な措置を講じることを考慮するべきである。更に、そのようなエンティティは、広く受け入れられているプライバシーポリシー及び慣行に対する自身の遵守を証明するために、サードパーティによる評価を自らが受けることができる。更には、ポリシー及び慣行は、収集及び／又はアクセスされる具体的な個人情報データのタイプに適合されるべきであり、また、管轄権固有の考慮事項を含めた、適用可能な法令及び規格に適合されるべきである。例えば、アメリカ合衆国では、特定の健康データの収集又はそれへのアクセスは、医療保険の相互運用性と説明責任に関する法律（ＨＩＰＡＡ）などの、連邦法及び／又は州法に準拠し得る。その一方で、他国における健康データは、他の規制及びポリシーの対象となり得るものであり、それに従って対処されるべきである。それゆえ、各国において、異なる個人データのタイプに関して異なるプライバシー慣行が保たれるべきである。

【０８６５】

前述のことがらにも関わらず、本開示はまた、個人情報データの使用又は個人情報データへのアクセスを、ユーザが選択的に阻止する実施形態も想到する。すなわち、本開示は、そのような個人情報データへのアクセスを防止又は阻止するために、ハードウェア要素及び／又はソフトウェア要素が提供され得ることを意図している。例えば、本技術は、ユーザが、サービスのための登録中に又はその後のいつでも、個人情報データの収集への参加の「オプトイン」又は「オプトアウト」を選択することを可能にするように構成され得る。別の例では、本技術は、ユーザが、（例えば、画面共有実施形態等において）ユーザの画面上に現れ得る個人情報の共有を防止することを可能にするように構成されることができる。「オプトイン」及び「オプトアウト」のオプションを提供することに加えて、本

開示は、個人情報のアクセス又は使用に関する通知を提供することを意図している。例えば、ユーザの個人情報データにアクセスすることとなるアプリのダウンロード時にユーザに知らされ、その後、個人情報データがアプリによってアクセスされる直前に再びユーザに注意してもよい。

【０８６６】

更には、本開示の意図は、個人情報データを、非意図的若しくは許可のないアクセス又は使用の危険性を最小限に抑える方法で、管理及び処理するべきであるという点である。データの収集を制限し、データがもはや必要とされなくなると削除することにより、リスクを最小化することができる。追加的に、特定の健康関連アプリケーションにおいて適用可能な場合、ユーザのプライバシーを保護するために、データの匿名化を使用することができる。非特定化は、適切な場合には、特定の識別子（例えば、生年月日など）を除去すること、記憶されたデータの量又は特異性を制御すること（例えば、ロケーションデータを住所レベルよりも都市レベルで収集すること）、データがどのように記憶されるかを制御すること（例えば、データをユーザ全体にわたって集約すること）及び／又は他の方法によって、容易にすることができる。

【０８６７】

それゆえ、本開示は、１つ以上の様々な開示された実施形態を実施するための、個人情報データの使用を広範に網羅するものであるが、本開示はまた、そのような個人情報データにアクセスすることを必要とせずに、それらの様々な実施形態を実施することも可能であることを想到する。すなわち、本技術の様々な実施形態は、そのような個人情報データの全て又は一部が欠如することにより、動作不可能にされるものではない。例えば、コンテンツは、ユーザに関連付けられたデバイスによりリクエストされたコンテンツ、コンテンツ配信サービスで使用可能な他の非個人情報、若しくは公的に使用可能な情報等の、非個人情報データ又は個人情報の最小限の量のみに基づいて選好を推測することにより、選択してユーザに配信することができる。

［項目１］

方法であって、

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムにおいて、

前記１つ以上の入力デバイスを介して、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出することと、

前記コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットを検出したことに応じて、

前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記個別のコンテンツを前記コンピュータシステムが出力することを可能にしている、共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、

前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されるときに前記コンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第１の通知を出力することと、

前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力することと、

前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、

前記第１の通知を出力することなく、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力することと、

を含む、方法。

［項目２］

前記コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットを検出したことに応じて、

前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという前記判定に従って、

前記外部コンピュータシステムが前記コンテンツを出力することを可能にするコンテンツ情報を前記外部コンピュータシステムに提供することを更に含む、項目１に記載の方法。

［項目４］

前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力する間に、

前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介した前記コンテンツの出力を、前記外部コンピュータシステムにおける前記コンテンツの出力と同期させることを更に含む、項目１から３のいずれか一項に記載の方法。

［項目５］

前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力することが、前記コンテンツを出力する前記コンピュータシステムのアプリケーションのユーザインタフェースを出力することを含み、前記方法が、

前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションがある間に、前記外部コンピュータシステムが前記コンテンツを出力する前記コンピュータシステムの前記アプリケーションの前記ユーザインタフェースを出力することを可能にする情報を前記外部コンピュータシステムに提供することなく、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力することを更に含む、項目１から４のいずれか一項に記載の方法。

［項目６］

コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットを検出する前に、

前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、選択可能な再生要素であって、前記選択可能な再生要素は、選択されると、前記コンテンツの出力を開始する、選択可能な再生要素を含む、メディアプレーヤアプリケーションのユーザインタフェースを表示することを更に含み、表示することが、

前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、前記選択可能な再生要素を第１の外観で表示することと、

前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、前記第１の外観とは異なる第２の外観で前記選択可能な再生要素を表示することと、を含む、項目１から５のいずれか一項に記載の方法。

［項目７］

コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットを検出する前に、

前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンテンツの表現を含むメディアプレーヤアプリケーションのユーザインタフェースを表示することを更に含み、表示することが、

前記コンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されるとき、前記コンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力され得るという判定に従って、前記コンテンツの前記表現と共に識別子を同時に表示することと、

前記コンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されるとき、前記コンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されることができないという判定に従っ

て、前記識別子を出力することなく前記コンテンツの前記表現を表示することと、を含む、項目１から６のいずれか一項に記載の方法。

［項目８］

前記コンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されるとき、前記コンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されるという前記インジケーションを含む前記第１の通知を出力する間に、前記第１の通知を選択する入力を検出することと、

前記第１の通知を選択する前記入力を検出したことに応じて、前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記アクティブな共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を含む共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することと、を更に含む、項目１から７のいずれか一項に記載の方法。

［項目９］

前記共有コンテンツセッションオブジェクトが、

前記アクティブな共有コンテンツセッションのオーディオ設定を制御するための選択可能なオプション、

前記アクティブな共有コンテンツセッションのビデオ設定を制御するための選択可能なオプション、又は、

前記アクティブな共有コンテンツセッションのコンテンツ共有設定を制御するための選択可能なオプション、のうちの１つ以上を含む、項目８に記載の方法。

［項目１０］

前記共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することが、共有インジケータを表示することを含み、表示することが、

前記コンピュータシステムが前記アクティブな共有コンテンツセッションに関して第１の共有状態にあるという判定に従って、前記共有インジケータを第１の視覚的状態で表示することと、

前記コンピュータシステムが、前記アクティブな共有コンテンツセッションに関する前記第１の共有状態とは異なる、前記アクティブな共有コンテンツセッションに関する第２の共有状態にあるという判定に従って、前記共有インジケータを、前記第１の視覚的状態とは異なる第２の視覚的状態で表示することと、を含む、項目８又は９に記載の方法。

［項目１１］

前記第１の共有状態及び前記第２の共有状態が、それぞれ画面共有状態である、項目１０に記載の方法。

［項目１２］

前記第１の通知を選択する前記入力を検出したことに応じて前記共有コンテンツセッションオブジェクトを表示した後、

前記共有コンテンツセッションオブジェクトの表示が１つ以上の共有コンテンツセッションオブジェクト表示基準セットを満たすことを検出したことに応じて、前記共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止することを更に含む、項目８から１１のいずれか一項に記載の方法。

［項目１３］

前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力している間に、前記共有コンテンツセッションオブジェクトと同時に、前記コンテンツの出力を制御するための選択可能なコンテンツ制御を表示することと、

前記選択可能なコンテンツ制御の表示を中止することなく、前記共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止することと、を更に含む、項目８から１２のいずれか一項に記載の方法。

［項目１４］

前記コンテンツの出力を制御するための選択可能なコンテンツ制御を表示し、次いで、前記選択可能なコンテンツ制御の表示を中止することと、

前記共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止することと、

前記共有コンテンツセッションオブジェクト及び前記選択可能なコンテンツ制御の表示

を中止した後、前記選択可能なコンテンツ制御を出力する要求に対応する入力を検出することと、
前記選択可能なコンテンツ制御を出力する要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、
前記選択可能なコンテンツ制御を表示することと、
前記共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することと、を更に含む、項目８から１３のいずれか一項に記載の方法。
［項目１５］
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在し、前記アクティブな共有コンテンツセッションがビデオコンテンツを含むという判定に従って、前記ビデオコンテンツを制御するための１つ以上の選択可能なビデオ制御オブジェクトを表示することなく、前記ビデオコンテンツが前記共有コンテンツセッション内にあるというインジケーションを表示することを更に含む、項目１から１４のいずれか一項に記載の方法。
［項目１６］
コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットが、メディアアプリケーション内の再生オブジェクトの選択を含む、項目１から１５のいずれか一項に記載の方法。
［項目１７］
前記コンテンツの出力を中止する要求が発生したというインジケーションを検出することと、
前記コンテンツの出力を中止する要求が発生したという前記インジケーションを検出したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンテンツの出力が中止したというインジケーションを含む第２の通知を表示することと、を更に含む、項目１から１６のいずれか一項に記載の方法。
［項目１８］
アプリケーションを開く要求に対応する入力を検出することと、
前記アプリケーションを開く要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、
前記アプリケーションが前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションにおいてコンテンツを共有することができないという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンピュータシステムによって出力される前記アプリケーションのユーザインタフェースが前記外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第３の通知を出力することと、を更に含む、項目１から１７のいずれか一項に記載の方法。
［項目１９］
前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは前記外部コンピュータシステムを介して開始されている、前記共有コンテンツセッションがアクティブである間に、
前記外部コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッションから切断した後に、前記コンピュータシステムによる前記コンテンツの出力を継続することを更に含む、項目１から１８のいずれか一項に記載の方法。
［項目２０］
前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションがアクティブである間、
第２のコンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されている間に、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第２のコンテンツであって、前記第２のコンテンツは、前記外部コンピュータシステムによって前記共有コンテンツセッションに追加された、前記第２のコンテンツを出力することと、
前記外部コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッションから切断した後に、
前記第２のコンテンツが第１のタイプのコンテンツを含むという判定に従って、前記

コンピュータシステムによる前記第２のコンテンツの出力を継続することと、
　前記第２のコンテンツが第２のタイプのコンテンツを含むという判定に従って、前記コンピュータシステムによる前記第２のコンテンツの出力を中止することと、を更に含む、項目１から１９のいずれか一項に記載の方法。
［項目２１］
前記コンピュータシステムによって第３のコンテンツを出力している間に、第１のイベントを検出することと、
前記第１のイベントを検出したことに応じて、
　前記第３のコンテンツを含む前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、前記コンピュータシステムによる前記第３のコンテンツの出力を継続することと、
　前記第３のコンテンツを含む前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、前記コンピュータシステムによる前記第３のコンテンツの出力を中止することと、を更に含む、項目１から２０のいずれか一項に記載の方法。
［項目２２］
前記第１のイベントを検出し、前記第３のコンテンツの出力を中止した後、前記第３のコンテンツを出力する要求に対応する入力を検出することと、
前記第３のコンテンツを出力する要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、
　前記第１のイベントを検出してから前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションがアクティブのままであったという判定に従って、前記第１のイベントが検出されてからの経過時間に基づいて前記第３のコンテンツを出力することと、
　前記第１のイベントを検出してから前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションがアクティブのままでなかったという判定に従って、前記イベントが検出されたときに対応する前記コンテンツのポジションから開始して、前記コンピュータシステムによって前記第３のコンテンツを出力することと、を更に含む、項目２１に記載の方法。
［項目２３］
前記コンピュータシステムによって第４のコンテンツを出力している間に、第２のイベントを検出することと、
前記第２のイベントを検出したことに応じて、
　前記第２のイベントが第１のタイプのイベントであるという判定に従って、前記第４のコンテンツの出力を中止することと、
　前記第２のイベントが前記第１のタイプのイベントとは異なる第２のタイプのイベントであるという判定に従って、
　前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、前記第４のコンテンツの出力を継続することと、
　前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、前記第４のコンテンツの出力を中止することと、を更に含む、項目１から２２のいずれか一項に記載の方法。
［項目２４］
前記コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッションに接続されていることを示す共有コンテンツセッションインジケータを表示することと、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記共有コンテンツセッションインジケータの選択に対応する入力を検出することと、
前記共有コンテンツセッションインジケータの選択に対応する前記入力を検出したことに応じて、
　前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報及び／又は選択されると前記コン

ピュータシステムに前記共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能なオプションを含む第２の共有コンテンツセッションオブジェクトと、

前記共有コンテンツセッションにおける参加者及び／又はコンテンツのインジケーションを含む通知と、を同時に表示することと、を更に含む、項目１から２３のいずれか一項に記載の方法。

［項目２５］

第３のイベントのインジケーションを受信することと、

前記第３のイベントの前記インジケーションを受信したことに応じて、前記第３のイベントの通知を表示することと、を更に含み、

前記第３のイベントの前記通知が前記共有コンテンツセッションに関連付けられているという判定に従って、前記第３のイベントの前記通知は第１の色を含み、

前記第３のイベントの前記通知が前記共有コンテンツセッションに関連付けられていないとの判定に従って、前記第３のイベントの前記通知は第２の色を含み、前記第２の色は前記第１の色とは異なる、項目１から２４のいずれか一項に記載の方法。

［項目２６］

第４のイベントのインジケーションを受信することと、

前記第４のイベントの前記インジケーションを受信したことに応じて、前記第４のイベントの通知を表示することと、を更に含み、

前記第４のイベントの前記通知が前記共有コンテンツセッションに関連付けられており、前記コンピュータシステムが第１の表示モードにあるという判定に従って、前記通知は第３の色を含み、

前記第４のイベントの前記通知が前記共有コンテンツセッションに関連付けられておらず、前記コンピュータシステムが前記第１の表示モードにあるという判定に従って、前記第４のイベントの前記通知は第４の色を含み、前記第４の色は前記第３の色とは異なる、項目１から２５のいずれか一項に記載の方法。

［項目２７］

前記第４のイベントの前記通知を表示することが、

前記第４のイベントの前記通知が前記共有コンテンツセッションに関連付けられておらず、前記コンピュータシステムが前記第１の表示モードとは異なる第２の表示モードにあるとの判定に従って、前記第４のイベントの前記通知は前記第３の色を含むことを含む、項目２６に記載の方法。

［項目２８］

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、前記１つ以上のプログラムが、項目１から２７のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを記憶する、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

［項目２９］

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、

１つ以上のプロセッサと、

前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、を備え、前記１つ以上のプログラムが、項目１から２７のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、コンピュータシステム。

［項目３０］

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、

項目１から２７のいずれか一項に記載の方法を実行する手段を備える、コンピュータシステム。

［項目３１］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、項目１から２７のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを備える、コンピュータプログラム製品。
［項目３２］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶する非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記１つ以上のプログラムは、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出し、
前記コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットを検出したことに応じて、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記個別のコンテンツを前記コンピュータシステムが出力することを可能にしている、共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されるときに前記コンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第１の通知を出力し、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力し、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、
前記第１の通知を出力することなく、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力する、命令を含む、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。
［項目３３］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、
を備える、コンピュータシステムであって、前記１つ以上のプログラムが、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出し、
前記コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットを検出したことに応じて、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記個別のコンテンツを前記コンピュータシステムが出力することを可能にしている、共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されるときに前記コンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第１の通知を出力し、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して前記コンテン

ツを出力し、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、
前記第１の通知を出力することなく、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力する、命令を含む、コンピュータシステム。
［項目３４］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出する手段と、
前記コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットを検出したことに応じて、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記個別のコンテンツを前記コンピュータシステムが出力することを可能にしている、共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されるときに前記コンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第１の通知を出力し、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力し、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、
前記第１の通知を出力することなく、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力する、手段と、
を備える、コンピュータシステム。
［項目３５］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを含むコンピュータプログラム製品であって、前記１つ以上のプログラムが、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の第１のセットを検出し、
前記コンテンツを出力する要求に対応する１つ以上の入力の前記第１のセットを検出したことに応じて、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記個別のコンテンツを前記コンピュータシステムが出力することを可能にしている、共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されるときに前記コンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第１の通知を出力し、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力し、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在しないという判定に従って、
前記第１の通知を出力することなく、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して前記コンテンツを出力する、命令を含む、コンピュータプログ

ラム製品。
［項目３６］
方法であって、
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムにおいて、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に第１のユーザインタフェースを表示する間に、
前記外部コンピュータシステムにおいて前記共有コンテンツセッションのために、第１のコンテンツであって、前記第１のコンテンツは、前記コンピュータシステム上の第１のアプリケーションに関連付けられている、第１のコンテンツが選択されたというインジケーションを受信することと、
前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションのために選択されたという前記インジケーションを受信したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツに関連付けられた前記第１のアプリケーションとは異なる第２のアプリケーションによって生成された第１の通知を出力することと、
前記第１の通知を出力した後、かつ前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションがアクティブである間に、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツに関連付けられた前記第１のアプリケーションを使用して前記第１のコンテンツを出力することと、を含む、方法。
［項目３７］
前記第１のユーザインタフェースはシステムユーザインタフェースである、項目３６に記載の方法。
［項目３８］
前記第１のユーザインタフェースは、前記第１のコンテンツに関連付けられた前記第１のアプリケーションとは異なる第３のアプリケーションのユーザインタフェースである、項目３６から３７のいずれか一項に記載の方法。
［項目３９］
前記第１のコンテンツに関連付けられた前記第１のアプリケーションを用いて前記第１のコンテンツを出力することは、前記第１のコンテンツを第２のユーザインタフェースに表示することを含み、
前記第２のアプリケーションによって生成された前記第１の通知は、前記第２のユーザインタフェースに表示される前記第１のコンテンツの表現を含む、項目３６から３８のいずれか一項に記載の方法。
［項目４０］
前記第２のユーザインタフェース内に前記第１のコンテンツを表示している間に、前記第１のユーザインタフェース及び少なくとも部分的に第３のユーザインタフェースの背後にある前記第２のユーザインタフェースとは異なる、前記第３のユーザインタフェースを表示することを更に含む、項目３９に記載の方法。
［項目４１］
前記第２のユーザインタフェースに、前記共有コンテンツセッションのために前記第１のコンテンツを選択した前記共有コンテンツセッションの参加者の第１のインジケーションを表示することを更に含む、項目３９又は４０に記載の方法。
［項目４２］
前記第２のユーザインタフェースに向けられた第１の入力を検出することを更に含み、
前記第２のユーザインタフェースにおいて前記共有コンテンツセッションのために前記第１のコンテンツを選択した前記共有コンテンツセッションの前記参加者の前記第１のインジケーションを表示することは、前記第２のユーザインタフェースに向けられた前記第

１の入力を検出したことに応じて行われる、項目４１に記載の方法。
［項目４３］
前記第２のユーザインタフェース内に前記第１のコンテンツを表示している間に、かつ前記第２のユーザインタフェースが第１の量の利用可能な表示エリアを占有している間に、前記第２のユーザインタフェースに向けられた第２の入力を検出することと、
前記第２のユーザインタフェースに向けられた前記第２の入力を検出したことに応じて、前記利用可能な表示エリア内の前記第１のコンテンツのサイズを増大させることを含む、拡張表示モードで前記第１のコンテンツを表示するためのプロセスを開始することと、を更に含む、項目３９から４２のいずれか一項に記載の方法。
［項目４４］
前記第１のコンテンツを拡張表示モードで表示する前記プロセスが、
前記第１のコンテンツを前記拡張表示モードで表示することなく、選択可能な拡張オプションを表示することと、
前記拡張オプションの選択に対応する入力を検出することと、
前記拡張オプションの選択に対応する前記入力を検出したことに応じて、前記第１のコンテンツを前記拡張表示モードで表示することと、を含む、項目４３に記載の方法。
［項目４５］
前記第１のコンテンツを前記拡張表示モードで表示している間に、前記共有コンテンツセッションのために前記第１のコンテンツを選択した前記共有コンテンツセッションの参加者の第２のインジケーションを表示することを更に含む、項目４３又は４４に記載の方法。
［項目４６］
前記第１のコンテンツを前記拡張表示モードで表示している間に、前記コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッションに接続されていることを示す第１の共有コンテンツセッションインジケータを表示することを更に含む、項目４３から４５のいずれか一項に記載の方法。
［項目４７］
前記第１のコンテンツを前記拡張表示モードで表示している間に、選択されたときに前記第１のコンテンツが前記拡張表示モードで表示されることを中止させる選択可能なサイズ縮小オプションを表示することを更に含む、項目４３から４６のいずれか一項に記載の方法。
［項目４８］
システムユーザインタフェースを表示するために、前記コンピュータシステムが個別の入力ジェスチャに応答するロケーションのインジケーションを表示することを更に含む、項目４３から４７のいずれか一項に記載の方法。
［項目４９］
前記第１のコンテンツを表示している間に、前記第１のユーザインタフェースの１つ以上のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトであって、前記第１のユーザインタフェースの前記１つ以上のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと重複する前記第１のコンテンツの一部を表示することを含む、前記第１のユーザインタフェースの１つ以上のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトを表示することを更に含む、項目４３から４８のいずれか一項に記載の方法。
［項目５０］
前記第１のコンテンツを前記拡張表示モードで表示している間に、
前記共有コンテンツセッションについての情報を含む１つ以上の共有コンテンツセッションインジケータを表示することと、
タイムアウト基準が満たされたという判定に従って、前記１つ以上の共有コンテンツセッションインジケータの表示を中止することと、を更に含む、項目４３から４９のいずれか一項に記載の方法。
［項目５１］

前記第１のコンテンツを前記拡張表示モードで表示している間に、
前記コンピュータシステムが、前記共有コンテンツセッションに追加されているメディアを記録しているときに表示されるプライバシーインジケータを表示することを更に含む、項目４３から５０のいずれか一項に記載の方法。
［項目５２］
前記第１のコンテンツを前記拡張表示モードで表示している間に、前記コンピュータシステムのシステムユーザインタフェースを表示する要求に対応する入力を検出することと、
前記コンピュータシステムの前記システムユーザインタフェースを表示する要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、
前記拡張表示モードにおける前記第１のコンテンツの表示を中止することと、
前記第１のコンテンツを、フルスクリーン未満を占有する状態で前記第２のユーザインタフェースに表示することと、を更に含む、項目４３から５１のいずれか一項に記載の方法。
［項目５３］
前記第２のユーザインタフェースにおいて前記第１のコンテンツを出力している間に、前記第２のユーザインタフェースを隠す要求に対応する入力を検出することと、
前記第２のユーザインタフェースを隠す要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、前記第２のユーザインタフェースの少なくとも一部を表示することを中止することと、を更に含む、項目３９から５２のいずれか一項に記載の方法。
［項目５４］
前記第２のユーザインタフェースにおいて前記第１のコンテンツを出力している間に、前記第２のユーザインタフェースを移動させる要求に対応する入力を検出することと、
前記第２のユーザインタフェースを移動させる要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、前記第２のユーザインタフェースを移動させることと、を更に含む、項目３９から５３のいずれか一項に記載の方法。
［項目５５］
前記第１の通知は、前記共有コンテンツセッションのために前記第１のコンテンツを選択した前記共有コンテンツセッションの参加者の第３のインジケーションを含む、項目３６から５４のいずれか一項に記載の方法。
［項目５６］
前記第１のコンテンツを出力することが、
前記第１のコンテンツを出力することが、前記第１のコンテンツの視覚表現を表示することを含まないという判定に従って、前記第１のアプリケーションにナビゲートすることと、
前記第１のコンテンツを出力することが、前記第１のコンテンツの前記視覚表現を表示することを含むという判定に従って、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報、及び／又は選択されると、前記コンピュータシステムに、前記第１のアプリケーションにナビゲートすることなく、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプションを含む、第１の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することと、を含む、項目５５に記載の方法。
［項目５７］
前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションから削除されたというインジケーションを受信することと、
前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションから除去されたという前記インジケーションを受信したことに応じて、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションから除去されたというインジケーションを含むコンテンツ除去通知を出力することと、を更に含む、項目３６から５６のいずれか一項に記載の方法。
［項目５８］
前記コンテンツ除去通知の選択に対応する入力を検出することと、

前記コンテンツ除去通知の選択に対応する前記入力を検出したことに応じて、前記共有コンテンツセッションに関して、前記共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザのステータスの１つ以上の表現を表示することと、を更に含む、項目５７に記載の方法。

［項目５９］

前記第１のコンテンツが終了したというインジケーションを受信することと、

前記第１のコンテンツが終了したという前記インジケーションを受信したことに応じて、前記第１のコンテンツを終了させた前記共有コンテンツセッションの参加者のインジケーションを含むコンテンツ終了通知を表示することと、を更に含む、項目３６から５８のいずれか一項に記載の方法。

［項目６０］

前記第１のコンテンツが終了したというインジケーションを受信することと、

前記第１のコンテンツが終了したという前記インジケーションを受信したことに応じて

前記第１のコンテンツが終了したというインジケーションを含むコンテンツ終了通知を表示することと、

前記第１のコンテンツの出力を中止することと、を更に含む、項目３６から５９のいずれか一項に記載の方法。

［項目６１］

前記共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザ間の複数のメッセージを含むメッセージングアプリケーションのユーザインタフェースの個別の部分を表示する要求を受信することと、

前記メッセージングアプリケーションの前記ユーザインタフェースの前記個別の部分を表示する前記要求を受信したことに応じて、

前記メッセージングアプリケーションのユーザインタフェースであって、前記メッセージングアプリケーションの前記ユーザインタフェースは、前記共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザ間の前記複数のメッセージを含む、前記メッセージングアプリケーションのユーザインタフェースを表示することと、

前記共有コンテンツセッションが利用可能であるという判定に従って、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を含む共有コンテンツセッション通知を、前記メッセージングアプリケーションの前記ユーザインタフェースに表示することと、を更に含む、項目３６から６０のいずれか一項に記載の方法。

［項目６２］

前記第１のコンテンツを表示することは、ビデオチャットが前記共有コンテンツセッション内の１人以上の参加者と進行中であるという判定に従って、前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッション内の１人以上の他の参加者のビデオ表現と共に同時に表示することを含む、項目３６～６１のいずれか一項に記載の方法。

［項目６３］

前記第１の通知を出力することは、前記第１の通知を表示することを含み、前記方法は、

通知却下基準が満たされたという判定に従って、前記第１の通知の表示を中止することを更に含む、項目３６から６２のいずれか一項に記載の方法。

［項目６４］

前記第１の通知の選択に対応する第１の入力を検出することと、

前記第１の通知の選択に対応する前記第１の入力を検出したことに応じて、選択されると、前記コンピュータシステムに、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能なオプションを含む第２の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することと、を更に含む、項目３６から６３のいずれか一項に記載の方法。

［項目６５］

前記第２の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することと併せて、前記第１のコンテンツの表示を移動させることを含む、項目６４に記載の方法。

［項目６６］

前記コンピュータシステム上の前記第１のコンテンツの出力は、前記外部コンピュータシステム上の前記第１のコンテンツの出力と同期される、項目３６から６５のいずれか一項に記載の方法。

［項目６７］

前記第１のコンテンツを出力している間に、前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記第１のコンテンツの出力を変更する要求に対応する入力を検出することと、

前記第１のコンテンツの出力を変更する前記要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、前記第１のコンテンツの出力を変更する前記要求に従って前記第１のコンテンツを出力することと、を更に含む、項目３６から６６のいずれか一項に記載の方法。

［項目６８］

前記第１のコンテンツを出力する要求に対応する入力を検出することと、

前記第１のコンテンツを出力する要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、

前記第１のアプリケーションが前記コンピュータシステム上で利用可能でないという判定に従って、前記第１のアプリケーションをダウンロードする能力を提供する第２のアプリケーションのユーザインタフェースを表示することと、を更に含む、項目３６から６７のいずれか一項に記載の方法。

［項目６９］

前記第２のアプリケーションの前記ユーザインタフェース内に、選択されると、前記コンピュータシステムに前記第１のアプリケーションのダウンロードを開始させる選択可能なダウンロードオプションを表示することを更に含む、項目６８に記載の方法。

［項目７０］

前記第１の通知は、選択されると、第２のコンピュータシステムと通信する出力デバイスを介して、前記共有コンテンツセッションに対応するコンテンツの一部の出力を引き起こす、選択可能なセッション移動オプションを含む、項目３６～６９のいずれか一項に記載の方法。

［項目７１］

複数のユーザ間のリアルタイム通信セッションのリアルタイム通信インタフェースであって、前記リアルタイム通信インタフェースは、前記リアルタイム通信セッションの前記ユーザのセットの１つ以上の表現を含み、前記１つ以上の表現は、第１の表示ロケーションを占有する、リアルタイム通信インタフェースを表示することを更に含み、

前記第１のコンテンツを出力することは、前記第１の表示ロケーションを含まない第２の表示ロケーションに前記第１のコンテンツを表示することを含む、項目３６から７０のいずれか一項に記載の方法。

［項目７２］

前記第１の通知を出力することは、前記第１の通知が前記第１のユーザインタフェースの１つ以上のグラフィカルオブジェクト上にオーバーレイされるように前記第１の通知を表示することを含む、項目３６から７１のいずれか一項に記載の方法。

［項目７３］

前記第１の通知の選択に対応する第２の入力を検出することと、

前記第１の通知の選択に対応する前記第２の入力を検出したことに応じて、前記第１のコンテンツを前記第１のユーザインタフェースに対して前景に表示することと、を更に含む、項目７２に記載の方法。

［項目７４］

前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションのために選択されたという前記インジケーションを受信したことに応じて、前記第１のアプリケーションに対応するグラフィカル要素を視覚的に強調することを更に含む、項目３６から７３のいずれか一項に記載の方法。

［項目７５］

前記第１のコンテンツは、前記外部コンピュータシステムによって表示されるユーザインタフェースの１つ以上のウィンドウ制御を含み、前記１つ以上のウィンドウ制御は、前

記外部コンピュータシステムによって表示される前記ユーザインタフェースのための表示オプションに対応し、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツに関連付けられた前記第１のアプリケーションを使用して前記第１のコンテンツを出力することは、前記１つ以上のウィンドウ制御の表現を無効状態で表示することを含む、項目３６から７４のいずれか一項に記載の方法。
［項目７６］
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツに関連付けられた前記第１のアプリケーションを使用して前記第１のコンテンツを出力することは、前記コンピュータシステムが前記第１のコンテンツに対する資格を与えられているという判定に従って実行され、前記方法は、
前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションのために選択されたという前記インジケーションを受信したことに応じて、
前記コンピュータシステムが前記第１のコンテンツに対して資格を与えられていないという判定に従って、資格要件通知を出力することを更に含む、項目３６から７５のいずれか一項に記載の方法。
［項目７７］
前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記資格要件通知の選択に対応する入力を検出することと、
前記資格要件通知の選択に対応する前記入力を検出したことに応じて、選択されたときに、前記第１のコンテンツへのアクセスを可能にする資格を取得するためのプロセスを開始する選択可能な資格取得オプションを表示することと、を更に含む、項目７６に記載の方法。
［項目７８］
前記第１のコンテンツが第１の資格を使用して前記共有コンテンツセッションのために選択されたという判定に従って、前記資格取得オプションは、選択されると、前記第１の資格を取得するためのプロセスを開始し、
前記第１の資格とは異なる第２の資格を使用して前記共有コンテンツセッションのために前記第１のコンテンツが選択されたという判定に従って、前記資格取得オプションは、選択されると、前記第２の資格を取得するためのプロセスを開始する、項目７７に記載の方法。
［項目７９］
前記資格取得オプションの選択に対応する入力を含む、前記資格の取得をもたらす１つ以上の入力のセットを検出することと、
前記資格の取得をもたらす１つ以上の入力の前記セットを検出したことに応じて、前記共有コンテンツセッションに関する前記第１のコンテンツのステータスに従って前記第１のコンテンツを出力することと、を更に含む、項目７７又は７８に記載の方法。
［項目８０］
前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションのために選択されたという前記インジケーションを受信したことに応じて、
前記コンピュータシステムが、前記外部コンピュータシステムにおいて前記共有コンテンツセッションのための前記第１のコンテンツを選択するために使用された資格を有していないという判定に従って、前記第１のコンテンツの出力を取り止めることを更に含む、項目３６から７９のいずれか一項に記載の方法。
［項目８１］
前記第１のコンテンツを出力することは、第５のユーザインタフェースが第１の表示状態にある間に、前記第１のコンテンツを前記第５のユーザインタフェース内に出力することを含み、前記方法は、
前記第５のユーザインタフェースが前記第１の表示状態にある間に、前記第５のユーザインタフェースの前記表示状態を変更する要求を検出することと、

前記第５のユーザインタフェースの前記表示状態を変更する前記要求を検出したことに応じて、前記第５のユーザインタフェースの前記表示状態を変更する前記要求に従って、前記第５のユーザインタフェースの前記表示状態を前記第１の表示状態とは異なる第２の表示状態に変更することと、
前記第５のユーザインタフェースが前記第２の表示状態にある間に、前記第１のコンテンツとは異なる第２のコンテンツが第２の外部コンピュータシステムにおいて前記共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーションを受信することと、
前記共有コンテンツセッションのために第２のコンテンツが選択されたという前記インジケーションを受信したことに応じて、前記第２の表示状態で前記第２のコンテンツを出力することと、を更に含む、項目３６から８０のいずれか一項に記載の方法。
［項目８２］
第１の通知基準を満たす第１のイベントが前記共有コンテンツセッションにおいて発生したというインジケーションを受信することと、
前記第１の通知基準を満たす前記第１のイベントが前記共有コンテンツセッションにおいて発生したという前記インジケーションを受信した後に、前記第１の通知基準を満たす第２のイベントが前記共有コンテンツセッションにおいて発生したというインジケーションを受信することと、
前記第１の通知基準を満たす前記第２のイベントが前記共有コンテンツセッションにおいて発生したという前記インジケーションを受信した後に、
前記第１のイベントの通知が出力される前に前記第２のイベントが発生したという前記インジケーションが受信された場合に満たされる基準を含む通知抑制基準が満たされるとの判定に従って、前記第１のイベントの通知を出力することなく前記第２のイベントの通知を出力することと、
前記通知抑制基準が満たされていないという判定に従って、前記第１のイベントの前記通知を出力し、前記第２のイベントの前記通知を出力することと、を更に含む、項目３６から８１のいずれか一項に記載の方法。
［項目８３］
第２の通知基準を満たす第３のイベントが前記共有コンテンツセッションにおいて発生したというインジケーションを受信することと、
前記第２の通知基準を満たす第４のイベントが前記共有コンテンツセッションにおいて発生したというインジケーションを受信することと、
前記第２の通知基準を満たす前記第４のイベントが前記共有コンテンツセッションにおいて発生したという前記インジケーションを受信した後に、
通知集約基準が満たされているという判定に従って、前記通知集約基準は、前記第３のイベント及び前記第４のイベントが同じタイプのイベントであると判定された場合に満たされる基準を含む、第１の通知を出力することと、
前記通知集約基準が満たされないという判定に従って、
前記第１の通知とは異なる第２の通知を出力することと、
前記第１の通知及び前記第２の通知とは異なる第３の通知を出力することと、を更に含む、項目３６から８２のいずれか一項に記載の方法。
［項目８４］
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介した前記第１のコンテンツの出力を中止することと、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介した前記第１のコンテンツの出力を中止した後かつ、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションにある間に、
共有コンテンツリマインダ基準が満たされるという判定に従って、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッション内にあることを示す共有コンテンツリマインダ通知を出力することと、を更に含む、項目３６から８３のいずれか一項に記載の方法。
［項目８５］

前記第１の通知の選択に対応する第３の入力を検出することと、
前記第１の通知の選択に対応する前記第３の入力を検出したことに応じて、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報及び／又は選択されると前記コンピュータシステムに前記共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプションを含む第３の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することと、
前記第３の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示する間に、
第３の通知基準を満たす第５のイベントが前記共有コンテンツセッションにおいて発生したというインジケーションを受信することと、
前記第５のイベントが発生したという前記インジケーションを受信したことに応じて、
前記第５のイベントがイベント通知基準を満たすという判定に従って、前記第５のイベントに関する情報を含む第４の通知を出力することと、
前記第５のイベントが前記アクション通知基準を満たさないという判定に従って、前記第５のイベントについての情報を含む前記第４の通知の出力を取り止めることと、
前記第３の共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止することと、
前記第３の共有コンテンツセッションオブジェクトの表示を中止した後に、第５の通知であって、前記第５の通知は、前記第３の共有コンテンツセッションオブジェクトを表示している間に発生したイベントについての情報を含む、第５の通知を出力することと、を更に含む、項目３６から８４のいずれか一項に記載の方法。
［項目８６］
前記第１の通知は、前記コンピュータシステム上のアプリケーションに関連付けられたリンクを含み、前記リンクは、前記外部コンピュータシステムによって提供され、前記方法は、
前記リンクの選択に対応する入力を受信することと、
前記リンクの選択に対応する前記入力を受信したことに応じて、
前記リンクが前記アプリケーションの第１の部分に対応するという判定に従って、前記アプリケーションの前記第１の部分を表示することと、
前記リンクが前記アプリケーションの前記第１の部分とは異なる前記アプリケーションの第２の部分に対応するという判定に従って、前記アプリケーションの前記第２の部分を表示することと、を更に含む、項目３６から８５のいずれか一項に記載の方法。
［項目８７］
前記共有コンテンツセッションが画面共有コンテンツを含む間に、前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、前記画面共有コンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加した前記共有コンテンツセッションの参加者の視覚的インジケーションを表示することを更に含む、項目３６から８６のいずれか一項に記載の方法。
［項目８８］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、前記１つ以上のプログラムが、項目３６から８７のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを記憶する、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。
［項目８９］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、を備え、前記１つ以上のプログラムが、項目３６から８７のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、コンピュータシステム。
［項目９０］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成された

コンピュータシステムであって、
項目３６から８７のいずれか一項に記載の方法を実行する手段を備える、コンピュータシステム。
［項目９１］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、項目３６から８７のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを備える、コンピュータプログラム製品。
［項目９２］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶する非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記１つ以上のプログラムは、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に第１のユーザインタフェースを表示する間に、
前記外部コンピュータシステムにおいて前記共有コンテンツセッションのために第１のコンテンツであって、前記第１のコンテンツは、前記コンピュータシステム上の第１のアプリケーションに関連付けられている、第１のコンテンツが選択されたというインジケーションを受信し、
前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションのために選択されたという前記インジケーションを受信したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツに関連付けられた前記第１のアプリケーションとは異なる第２のアプリケーションによって生成された第１の通知を出力し、
前記第１の通知を出力した後、かつ前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションがアクティブである間に、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツに関連付けられた前記第１のアプリケーションを使用して前記第１のコンテンツを出力する、命令を含む、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。
［項目９３］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、
を備える、コンピュータシステムであって、前記１つ以上のプログラムが、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に第１のユーザインタフェースを表示する間に、
前記外部コンピュータシステムにおいて前記共有コンテンツセッションのために、第１のコンテンツであって、前記第１のコンテンツは、前記コンピュータシステム上の第１のアプリケーションに関連付けられている、第１のコンテンツが選択されたというインジケーションを受信し、
前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションのために選択されたという前記インジケーションを受信したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツに関連付けられた前記第１のアプリケーションとは異なる第２のアプリケーションによって生成された第１の通知を出力し、
前記第１の通知を出力した後、かつ前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションがアクティブである間に、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツに関連付

けられた前記第１のアプリケーションを使用して前記第１のコンテンツを出力する、命令を含む、コンピュータシステム。

［項目９４］

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、

前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に第１のユーザインタフェースを表示する間に、

前記外部コンピュータシステムにおいて前記共有コンテンツセッションのために、第１のコンテンツであって、前記第１のコンテンツは、前記コンピュータシステム上の第１のアプリケーションに関連付けられている、第１のコンテンツが選択されたというインジケーションを受信し、

前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションのために選択されたという前記インジケーションを受信したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツに関連付けられた前記第１のアプリケーションとは異なる第２のアプリケーションによって生成された第１の通知を出力する手段と、

前記第１の通知を出力した後、かつ前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションがアクティブである間に、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツに関連付けられた前記第１のアプリケーションを使用して前記第１のコンテンツを出力する手段と、を備える、コンピュータシステム。

［項目９５］

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを含むコンピュータプログラム製品であって、前記１つ以上のプログラムが、

前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に第１のユーザインタフェースを表示する間に、

前記外部コンピュータシステムにおいて前記共有コンテンツセッションのために、第１のコンテンツであって、前記第１のコンテンツは、前記コンピュータシステム上の第１のアプリケーションに関連付けられている、第１のコンテンツが選択されたというインジケーションを受信し、

前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションのために選択されたという前記インジケーションを受信したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツに関連付けられた前記第１のアプリケーションとは異なる第２のアプリケーションによって生成された第１の通知を出力し、

前記第１の通知を出力した後、かつ前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションがアクティブである間に、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツに関連付けられた前記第１のアプリケーションを使用して前記第１のコンテンツを出力する、命令を含む、コンピュータプログラム製品。

［項目９６］

方法であって、

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムにおいて、

前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に対応する入力を受信することと、

前記入力を受信したことに応じて、

前記第１のコンテンツが第１のタイプのコンテンツであるという判定に従って、前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加する前に、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されることになるというアラートであって、前記アラートは、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加される前に前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加することをキャンセルするオプションを含む、アラートを出力することと、

前記第１のコンテンツが前記第１のタイプとは異なる第２のタイプのコンテンツであるという判定に従って、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加される前に、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されることになるという前記アラートを出力することなく、前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加することと、を含む、方法。

［項目９７］

前記第１のタイプのコンテンツが個人情報を含み、前記第２のタイプのコンテンツが個人情報を含まない、項目９６に記載の方法。

［項目９８］

前記第１のタイプのコンテンツは、前記コンピュータシステムから共有されるコンテンツを含み、

前記第２のタイプのコンテンツは、前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間で同期コンテンツを含み、

前記第２のタイプのコンテンツは、前記コンピュータシステムから共有されない、項目９６又は９７に記載の方法。

［項目９９］

前記第１のタイプのコンテンツは、前記コンピュータシステムの画面上に表示されたコンテンツのグラフィカル表現を含み、前記第２のタイプのコンテンツは、メディアコンテンツを含む、項目９６から９８のいずれか一項に記載の方法。

［項目１００］

前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されようとしているという前記アラートは、コンテンツが前記共有コンテンツセッションにおいて共有されるまでの時間量を示すために複数の状態を経て進行するカウントダウンインジケータを含む、項目９６から９９のいずれか一項に記載の方法。

［項目１０１］

前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する前記要求に対応する前記入力は、共有開始オプションの選択を含み、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されることになるという前記アラートを出力することは、前記共有開始オプションの出力を中止することと、前記カウントダウンインジケータを表示することと、を含む、項目１００に記載の方法。

［項目１０２］

前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加される前に、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されるという前記アラートを出力することなく、前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加することは、前記カウントダウンインジケータを出力することなく、前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加することを含む、項目１００から１０１のいずれか一項に記載の方法。

［項目１０３］

前記第１のコンテンツにナビゲートするための選択可能なナビゲーションオプションを表示することを更に含む、項目９６から１０２のいずれか一項に記載の方法。

［項目１０４］

前記共有コンテンツセッションから離脱するための選択可能な離脱オプションを表示することを更に含む、項目９６から１０３のいずれか一項に記載の方法。

［項目１０５］
前記１つ以上の入力デバイスによって検出されたオーディオを前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションに追加するオーディオチャネルを開くことを含む、前記共有コンテンツセッションへの接続を開始することを更に含む、項目９６から１０４のいずれか一項に記載の方法。
［項目１０６］
前記コンピュータシステムがリアルタイム通信セッションに接続されている間に、前記共有コンテンツセッションにコンテンツを追加するための選択可能な共有オプションを表示することを更に含む、項目９６から１０５のいずれか一項に記載の方法。
［項目１０７］
前記コンピュータシステムが前記第１のタイプのコンテンツを前記共有コンテンツセッションと共有しているという判定に従って、前記コンピュータシステムが前記第１のタイプのコンテンツを前記共有コンテンツセッションと共有していることを示す第１の共有コンテンツセッションインジケータを表示することを更に含む、項目９６から１０６のいずれか一項に記載の方法。
［項目１０８］
前記第１の共有コンテンツセッションインジケータは、第１のロケーションにおいて出力され、前記方法は、
前記コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッションに接続されており、前記第１のタイプのコンテンツを前記共有コンテンツセッションと共有していないという判定に従って、前記第１のロケーションにおいて、前記コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッションに接続されていることを示す、前記第１の共有コンテンツセッションインジケータとは異なる第２の共有コンテンツセッションインジケータを表示することを更に含む、項目１０７に記載の方法。
［項目１０９］
前記第１の共有コンテンツセッションインジケータが第１の外観を有し、前記第２の共有コンテンツセッションインジケータが前記第１の外観とは異なる第２の外観を有する、項目１０８に記載の方法。
［項目１１０］
前記第１の共有コンテンツセッションインジケータの前記第１の外観は、第１の色を含み、前記第２の共有コンテンツセッションインジケータの前記第２の外観は、前記第１の色と異なる第２の色を含む、項目１０９に記載の方法。
［項目１１１］
前記第１の共有コンテンツセッションインジケータの選択に対応する入力を検出することと、
前記第１の共有コンテンツセッションインジケータの選択に対応する前記入力を検出したことに応じて、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報及び／又は選択されたときに前記コンピュータシステムに前記共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプションを含む共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することと、を更に含む、項目１０７から１１０のいずれか一項に記載の方法。
［項目１１２］
前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報及び／又は選択されたときに前記コンピュータシステムに前記共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプションを含む共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することと、
共有コンテンツセッションオブジェクトを出力している間に、前記コンピュータシステムのオペレーティングシステムによって提供されるユーザインタフェースを出力する要求に対応する入力を検出することと、
前記コンピュータシステムの前記オペレーティングシステムによって提供される前記ユ

ーザインタフェースを出力する前記要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、前記共有コンテンツセッションオブジェクトの出力を中止することと、を更に含む、項目１０７から１１０のいずれか一項に記載の方法。

［項目１１３］

前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を含む共有コンテンツセッションオブジェクトであって、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた前記情報は、前記共有コンテンツセッション内のコンテンツに基づくコンテンツインジケータを含む、共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することを更に含む、項目９６から１１２のいずれか一項に記載の方法。

［項目１１４］

前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を含む共有コンテンツセッションオブジェクトであって、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた前記情報は、前記共有コンテンツセッションにコンテンツを追加した参加者に基づく参加者インジケータを含む、共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することを更に含む、項目９６から１１３のいずれか一項に記載の方法。

［項目１１５］

前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を含む共有コンテンツセッションオブジェクトであって、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた前記情報は、前記共有コンテンツセッション内のコンテンツに関連付けられたアプリケーションに基づくアプリケーションインジケータを含む、共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することを更に含む、項目９６から１１４のいずれか一項に記載の方法。

［項目１１６］

選択されると、前記コンピュータシステムに、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプションであって、前記１つ以上の共有コンテンツセッション機能オプションは、第１の共有コンテンツセッション機能オプションを含む、１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプションを含む共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することと、

前記第１の共有コンテンツセッション機能オプションの選択に対応する入力を検出することと、

前記第１の共有コンテンツセッション機能オプションの選択に対応する前記入力を検出したことに応じて、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた１人以上のユーザの、前記共有コンテンツセッションに関するステータスを含むユーザステータスインタフェースを表示することと、を更に含む、項目９６から１１５のいずれか一項に記載の方法。

［項目１１７］

メッセージングアプリケーションのユーザインタフェースであって、前記メッセージングアプリケーションの前記ユーザインタフェースは、前記共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザ間の複数のメッセージを含む、メッセージングアプリケーションのユーザインタフェースを表示することと、

前記共有コンテンツセッションが利用可能であるという判定に従って、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を含む視覚的インジケーションを前記メッセージングアプリケーションの前記ユーザインタフェースに表示することと、を更に含む、項目９６から１１６のいずれか一項に記載の方法。

［項目１１８］

選択可能なカメラオプションを表示することと、

前記選択可能なカメラオプションの選択に対応する入力を検出することと、

前記選択可能なカメラオプションの選択に対応する前記入力を検出したことに応じて、選択されると、前記コンピュータシステムに、前記選択されたカメラ設定オプションに従ってカメラを動作させる１つ以上の選択可能なカメラ設定オプションを表示することと、を更に含む、項目９６から１１７のいずれか一項に記載の方法。

［項目１１９］
選択可能なマイクロフォンオプションを表示することと、
前記選択可能なマイクロフォンオプションの選択に対応する入力を検出することと、
前記選択可能なマイクロフォンオプションの選択に対応する前記入力を検出したことに応じて、選択されると、前記コンピュータシステムに、前記選択されたマイクロフォン設定オプションに従ってマイクロフォンを動作させる１つ以上の選択可能なマイクロフォン設定オプションを表示することと、を更に含む、項目９６から１１８のいずれか一項に記載の方法。
［項目１２０］
外部コンピュータシステムと通信するためのプロトコルを提供する通信アプリケーションのユーザインタフェースを表示することと、
前記通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースを表示している間に、新しい共有コンテンツセッションを開始する要求に対応する入力であって、前記新しい共有コンテンツセッションを開始する要求に対応する前記入力が、前記通信アプリケーションによって提供される共有コンテンツセッションオプションの選択を含む、新しい共有コンテンツセッションを開始する要求に対応する入力を検出することと、
新しい共有コンテンツセッションを開始する前記要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、前記新しい共有コンテンツセッションを開始することと、を更に含む、項目９６から１１９のいずれか一項に記載の方法。
［項目１２１］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、前記１つ以上のプログラムが、項目９６から１２０のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを記憶する、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。
［項目１２２］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、を備え、前記１つ以上のプログラムが、項目９６から１２０のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、コンピュータシステム。
［項目１２３］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
項目９６から１２０のいずれか一項に記載の方法を実行する手段を備える、コンピュータシステム。
［項目１２４］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、前記１つ以上のプログラムが、項目９６から１２０のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを備える、コンピュータプログラム製品。
［項目１２５］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶する非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記１つ以上のプログラムは、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に対応す

る入力を受信し、
前記入力を受信したことに応じて、
前記第１のコンテンツが第１のタイプのコンテンツであるという判定に従って、前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加する前に、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されることになるというアラートであって、前記アラートは、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加される前に前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加することをキャンセルするオプションを含む、アラートを出力し、
前記第１のコンテンツが前記第１のタイプとは異なる第２のタイプのコンテンツであるという判定に従って、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加される前に、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されることになるという前記アラートを出力することなく、前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加する、命令を含む、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。
［項目１２６］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、
を備える、コンピュータシステムであって、前記１つ以上のプログラムが、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に対応する入力を受信し、
前記入力を受信したことに応じて、
前記第１のコンテンツが第１のタイプのコンテンツであるという判定に従って、前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加する前に、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されることになるというアラートであって、前記アラートは、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加される前に前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加することをキャンセルするオプションを含む、アラートを出力し、
前記第１のコンテンツが前記第１のタイプとは異なる第２のタイプのコンテンツであるという判定に従って、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加される前に、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されることになるという前記アラートを出力することなく、前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加する、命令を含む、コンピュータシステム。
［項目１２７］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に対応する入力を受信する手段と、
前記入力を受信したことに応じて、
前記第１のコンテンツが第１のタイプのコンテンツであるという判定に従って、前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加する前に、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されることになるというアラートであって、前記アラートは、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加される前に前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加することをキャンセルするオプションを含む、アラートを出力し、
前記第１のコンテンツが前記第１のタイプとは異なる第２のタイプのコンテンツであるという判定に従って、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加され

る前に、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されることになるという前記アラートを出力することなく、前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加する手段と、を備える、コンピュータシステム。

［項目１２８］

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを備えるコンピュータプログラム製品であって、前記１つ以上のプログラムが、

前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に対応する入力を受信し、

前記入力を受信したことに応じて、

前記第１のコンテンツが第１のタイプのコンテンツであるという判定に従って、前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加する前に、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されることになるというアラートであって、前記アラートは、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加される前に前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加することをキャンセルするオプションを含む、アラートを出力し、

前記第１のコンテンツが前記第１のタイプとは異なる第２のタイプのコンテンツであるという判定に従って、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加される前に、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されることになるという前記アラートを出力することなく、前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加する、命令を含む、コンピュータプログラム製品。

［項目１２９］

方法であって、

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムにおいて、

前記１つ以上の入力デバイスを介して、第１のアプリケーションの第１のユーザインタフェースを表示する要求に対応する入力を受信することと、

前記入力を受信したことに応じて、

前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブであり、前記第１のアプリケーションが前記共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記個別のコンテンツを前記コンピュータシステムが出力することを可能にする、前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能である場合に、第１の基準セットが満たされるとの判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のアプリケーションが前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるというインジケーションを出力し、前記第１のアプリケーションのための前記第１のユーザインタフェースを出力することと、

前記第１の基準セットが満たされないという判定に従って、前記第１のアプリケーションが前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるという前記インジケーションを出力することなく、前記第１のアプリケーションのための前記第１のユーザインタフェースを出力することと、を含む、方法。

［項目１３０］

前記第１のアプリケーションが、前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるという前記インジケーションは、前記第１のアプリケーションのための前記ユーザインタフェース上にオーバーレイされるグラフィカルオブジェクトを含む、項目１２９に記載の方法。

［項目１３１］

前記第１のアプリケーションが前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテン

ツを再生することができるという前記インジケーションは、選択可能な再生オプションの外観を含み、前記選択可能な再生オプションは、選択されると、前記再生オプションに関連付けられたメディアの再生を開始する、項目１２９又は１３０に記載の方法。

［項目１３２］

前記第１のアプリケーションが前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるという前記インジケーションは、前記第１のアプリケーションのための前記ユーザインタフェースに含まれる、項目１２９から１３１のいずれか一項に記載の方法。

［項目１３３］

前記第１のアプリケーションが前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるという前記インジケーションと同時に、前記共有コンテンツセッションに追加され得る前記第１のアプリケーションによって再生されることが可能な第１のメディアの記述を表示することを更に含む、項目１２９から１３２のいずれか一項に記載の方法。

［項目１３４］

前記コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッションにおいて第２のメディアを出力している間に、前記第２のメディアの出力を変更する要求が発生したというインジケーションを受信することと、

前記第２のメディアの出力を変更する要求が発生したことを検出したことに応じて、前記第２のメディアの出力を変更する前記要求の出力変更通知を出力することと、を更に含む、項目１２９から１３３のいずれか一項に記載の方法。

［項目１３５］

前記第２のメディアの出力を変更する前記要求は、前記共有コンテンツセッション中に出力されるべき前記第２のメディアを選択した前記共有コンテンツセッションの参加者によって行われる、項目１３４に記載の方法。

［項目１３６］

前記第２のメディアの出力を変更する前記要求は、前記共有コンテンツセッション中に出力されるべき前記第２のメディアを選択した前記共有コンテンツセッションの参加者以外の前記共有コンテンツセッションの参加者によって行われる、項目１３４に記載の方法。

［項目１３７］

前記共有コンテンツセッションに追加されるべきメディアのキューにメディアが追加されたというインジケーションを受信することと、

前記共有コンテンツセッションに追加されるべきメディアのキューにメディアが追加されたという前記インジケーションを受信したことに応じて、前記共有コンテンツセッションに追加されるべきメディアのキューにメディアが追加されたというメディア追加通知を出力することと、を更に含む、項目１２９から１３６のいずれか一項に記載の方法。

［項目１３８］

前記共有コンテンツセッション内のメディアに関してアクションが取られたというインジケーションを受信することと、

前記共有コンテンツセッション内のメディアに関してアクションが取られたという前記インジケーションを受信したことに応じて、メディアアクション通知を表示することと、

前記メディアアクション通知の選択に対応する入力を検出することと、

前記メディアアクション通知の選択に対応する前記入力を検出したことに応じて、

前記メディアアクション通知が第１のタイプの通知であるという判定に従って、第１のアクションを開始することと、

前記メディアアクション通知が前記第１のタイプとは異なる第２のタイプの通知であるという判定に従って、前記第１のアクションとは異なる第２のアクションを開始することと、を更に含む、項目１２９から１３７のいずれか一項に記載の方法。

［項目１３９］

前記第１のタイプの前記通知は、前記共有コンテンツセッションにおける前記メディア

の出力を変更する要求の通知であり、
前記第１のアクションは、前記共有コンテンツセッションにおいて前記メディアを出力することを含む、項目１３８に記載の方法。
［項目１４０］
前記第２のタイプの前記通知は、前記共有コンテンツセッションに追加されるメディアのキューを変更する要求の通知に対応し、
前記第２のアクションは、前記共有コンテンツセッションに追加されるメディアの前記キューを表示することを含む、項目１３８又は１３９に記載の方法。
［項目１４１］
前記メディアアクション通知の選択に対応する前記入力を検出したことに応じて、
前記コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッション内の前記メディアをフルスクリーンモードで表示しているという判定に従って、前記共有コンテンツセッション内の前記メディア上にオーバーレイされた共有コンテンツセッションオブジェクトであって、前記共有コンテンツセッションオブジェクトは、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報、及び／又は選択されると、前記コンピュータシステムに、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプションを含む、共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することを更に含む、項目１３８から１４０のいずれか一項に記載の方法。
［項目１４２］
前記メディアアクション通知の選択に対応する前記入力を検出したことに応じて、
前記コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッションの前記メディアをフルスクリーンモードで出力していないという判定に従って、前記共有コンテンツセッション内の前記メディアの前記表示を移動させることを更に含む、項目１３８から１４１のいずれか一項に記載の方法。
［項目１４３］
前記共有コンテンツセッションに追加され得る前記第１のアプリケーションの第１のコンテンツを再生する要求に対応する入力を検出することと、
前記共有コンテンツセッションに追加され得る前記第１のアプリケーションの前記第１のコンテンツを再生する前記要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、前記共有コンテンツセッションにおいて前記コンピュータシステムの画面を共有することなく、前記第１のアプリケーションにおいて前記第１のコンテンツを再生し、前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加することと、を更に含む、項目１２９から１４２のいずれか一項に記載の方法。
［項目１４４］
前記第１のアプリケーションの第２のコンテンツを再生する要求に対応する入力を検出することと、
前記第１のアプリケーションの前記第２のコンテンツを再生する前記要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、
前記第１のアプリケーションの前記第２のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加され得るという判定に従って、前記第１のアプリケーションにおいて前記第２のコンテンツを再生し、前記第１のアプリケーションの前記第２のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加することと、
前記第１のアプリケーションの前記第２のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されることができないという判定に従って、前記第１のアプリケーションにおいて前記第２のコンテンツを再生し、前記第１のアプリケーションの前記第２のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加することを取り止めることと、を更に含む、項目１２９から１４３のいずれか一項に記載の方法。
［項目１４５］
前記１つ以上の入力デバイスによって検出されたオーディオを前記コンピュータシステムと前記外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションに追加するオ

ーディオチャネルを開くことを含む、前記共有コンテンツセッションへの接続を開始することを更に含む、項目１２９から１４４のいずれか一項に記載の方法。

［項目１４６］

外部コンピュータシステムと通信するためのプロトコルを提供する通信アプリケーションのユーザインタフェースを表示することと、

前記通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースを表示している間に、新しい共有コンテンツセッションを開始する要求に対応する入力であって、前記新しい共有コンテンツセッションを開始する要求に対応する前記入力が、前記通信アプリケーションによって提供される共有コンテンツセッションオプションの選択を含む、新しい共有コンテンツセッションを開始する要求に対応する入力を検出することと、

新しい共有コンテンツセッションを開始する前記要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、前記新しい共有コンテンツセッションを開始することと、を更に含む、項目１２９から１４５のいずれか一項に記載の方法。

［項目１４７］

前記第１のアプリケーションの前記第１のユーザインタフェースを表示する要求に対応する前記入力を受信したことに応じて、かつ前記第１の基準セットが満たされているという判定に従って、グリフと、前記第１のアプリケーションによって再生され、前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツの表現とを同時に表示することを更に含む、項目１２９から１４６のいずれか一項に記載の方法。

［項目１４８］

前記第１のアプリケーションの前記第１のユーザインタフェースを出力している間に、第３のコンテンツを再生する要求に対応する入力を検出することと、

前記第３のコンテンツを再生する前記要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、

前記第３のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能ではないという判定に従って、前記第３のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能ではないことを示す通知を出力することと、を更に含む、項目１２９から１４７のいずれか一項に記載の方法。

［項目１４９］

前記コンピュータシステム及び前記共有コンテンツセッションに関連付けられた１つ以上の外部コンピュータシステムが第４のコンテンツに対する資格を与えられているという判定に従って、前記コンピュータシステム及び前記共有コンテンツセッションに関連付けられた１つ以上の外部コンピュータシステムが前記第４のコンテンツに対する資格を与えられていることを示す推奨コンテンツインジケータを表示することを更に含む、項目１２９から１４８のいずれか一項に記載の方法。

［項目１５０］

第５のコンテンツを出力する要求を検出することと、

前記第５のコンテンツを出力する前記要求を検出したことに応じて、

前記コンピュータシステムがアクティブな共有コンテンツセッションに接続されているという判定に従って、選択されたときに、前記第５のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加することなく前記コンピュータシステム上で前記第５のコンテンツを再生する第１の選択可能な再生オプションと、選択されたときに、前記第５のコンテンツを前記コンピュータシステム上で再生し、前記第５のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加する第２の選択可能な再生オプションとを含む選択可能な再生オプションのセットを出力することと、を更に含む、項目１２９から１４９のいずれか一項に記載の方法。

［項目１５１］

前記第１の選択可能な再生オプション及び前記第２の選択可能な再生オプションのうちの１つの選択に対応する第１のオプション選択入力を検出することと、

前記第１のオプション選択入力を検出したことに応じて、前記第５のコンテンツを再生することと、

前記第５のコンテンツを再生した後に、第６のコンテンツを出力する要求を検出するこ

と、
前記第６のコンテンツを出力する前記要求を検出したことに応じて、
前記第１のオプション選択入力が前記第１の選択可能な再生オプションの選択を含むときに満たされる基準を含む第１の再生基準セットが満たされるという判定に従って、前記第６のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加することなく、前記コンピュータシステム上で前記第６のコンテンツを再生することと、
前記第１のオプション選択入力が前記第２の選択可能な再生オプションの選択を含むときに満たされる基準を含む第２の再生基準セットが満たされるという判定に従って、前記コンピュータシステム上で前記第６のコンテンツを再生し、前記第６のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加することと、を更に含む、項目１５０に記載の方法。
［項目１５２］
前記第１の再生基準セットは、前記第６のコンテンツを出力する前記要求が前記第１のアプリケーションにおける前記第６のコンテンツを出力する要求に対応する場合に満たされる基準を含み、
前記第２の再生基準セットは、前記第６のコンテンツを出力する要求が前記第１のアプリケーションにおける前記第６のコンテンツを出力する要求に対応する場合に満たされる基準を含む、項目１５１に記載の方法。
［項目１５３］
前記第１の再生基準セットは、前記第６のコンテンツを出力する前記要求が前記第５のコンテンツを出力する前記要求と同じ共有コンテンツセッションにおいて発生する場合に満たされる基準を含み、
前記第２の再生基準セットは、前記第６のコンテンツを出力する前記要求が、前記第５のコンテンツを出力する前記要求と同じ共有コンテンツセッションにおいて生じる場合に満たされる基準を含む、項目１５１に記載の方法。
［項目１５４］
前記第６のコンテンツを出力する前記要求が、前記第１のアプリケーションとは異なる第２のアプリケーションにおいて前記第６のコンテンツを出力する要求に対応する、項目１５１に記載の方法。
［項目１５５］
前記第６のコンテンツを出力する前記要求は、前記第５のコンテンツを出力する前記要求とは異なる共有コンテンツセッションにおいて生じる、項目１５１に記載の方法。
［項目１５６］
前記選択可能な再生オプションのセットのオプションの選択に対応する第２のオプション選択入力を検出することと、
前記第２のオプション選択入力を検出した後に、第７のコンテンツを出力する要求を検出することと、
前記第７のコンテンツを出力する前記要求を検出したことに応じて、
前記第２のオプション選択入力が、前記第５のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加しないオプションの選択に対応するとの判定に従って、前記選択可能な再生オプションのセットを出力することと、を更に含む、項目１５０から１５５のいずれか一項に記載の方法。
［項目１５７］
前記選択可能な再生オプションのセットのオプションの選択に対応する第３のオプション選択入力を検出することと、
前記第３のオプション選択入力を検出した後に、第８のコンテンツを出力する要求を検出することと、
前記第８のコンテンツを出力する前記要求を検出したことに応じて、
前記第３のオプション選択入力が、前記第５のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加するためのオプションに対応するという判定に従って、前記選択可能な再生オプションのセットを出力することを取り止めることと、を更に含む、項目１５０から１５

６のいずれか一項に記載の方法。
［項目１５８］
前記第１のアプリケーションが前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるというインジケーションを出力することは、前記コンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されるかどうかのインジケーションを出力することを含む、項目１２９から１５７のいずれか一項に記載の方法。
［項目１５９］
前記コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッション内にある第３のメディアを出力している間に、前記第３のメディアの異なるポジションに移動する要求が発生したというインジケーションを受信することと、
前記第３のメディアの異なるポジションに移動する要求が発生したことを検出したことに応じて、
前記第３のメディアの異なるポジションに移動する前記要求が前記コンピュータシステムにおいて発生したという判定に従って、第１のメディア変更通知を表示することと、
前記第３のメディアの異なるポジションに移動する前記要求が外部コンピュータシステムにおいて発生したという判定に従って、前記第１のメディア変更通知とは異なる第２のメディア変更通知を表示することと、を更に含む、項目１２９から１５８のいずれか一項に記載の方法。
［項目１６０］
前記コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッション内にある第４のメディアを出力している間に、前記第４のメディアの異なるポジションに移動する要求が発生したというインジケーションを受信することと、
前記第４のメディアの異なるポジションに移動する要求が発生したことを検出したことに応じて、前記第４のメディアの出力を一時停止することと、を更に含む、項目１２９から１５９のいずれか一項に記載の方法。
［項目１６１］
前記コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッションに接続されている間に、前記コンピュータシステムを前記共有コンテンツセッションから切断する要求に対応する入力を検出することと、
前記コンピュータシステムを前記共有コンテンツセッションから切断する要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、選択されると、前記コンピュータシステムに前記共有コンテンツセッションを終了させることなく前記共有コンテンツセッションから切断させる第１の選択可能な切断オプションと、選択されると、前記共有コンテンツセッションを終了させる第２の選択可能な切断オプションとを含む切断オプションのセットを表示することと、を更に含む、項目１２９から１６０のいずれか一項に記載の方法。
［項目１６２］
第９のコンテンツが前記共有コンテンツセッション内にある間に、第１０のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加する要求に対応する入力を検出することと、
前記第１０のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加する要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、選択されたときに前記第１０のコンテンツに前記共有コンテンツセッション内の前記第９のコンテンツを置換させる第１の選択可能なコンテンツ追加オプションと、選択されたときに前記第１０のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加する前記要求をキャンセルする第２の選択可能なコンテンツ追加オプションとを含むコンテンツ追加オプションのセットを出力することと、を更に含む、項目１２９から１６１のいずれか一項に記載の方法。
［項目１６３］
前記コンピュータシステムが前記共有コンテンツセッションに接続されている間に、第４のアプリケーションを開く要求に対応する入力を検出することと、
前記第４のアプリケーションを開く要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、前記共有コンテンツセッションがアクティブであることを示す共有コンテンツセッション

インジケータを出力することと、を更に含む、項目１２９から１６２のいずれか一項に記載の方法。
［項目１６４］
前記共有コンテンツセッションインジケータが、前記第４のアプリケーションを介してアクセス可能なコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能ではないという通知を含む、項目１６３に記載の方法。
［項目１６５］
前記共有コンテンツセッションインジケータは、前記第４のアプリケーションを介してアクセス可能なコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されるために利用可能であるという通知を含む、項目１６３から１６４のいずれか一項に記載の方法。
［項目１６６］
前記共有コンテンツセッションインジケータは、前記共有コンテンツセッションがアクティブである間に前記コンテンツが前記第４のアプリケーションにおいて再生される場合、前記第４のアプリケーションを介してアクセス可能なコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されるという通知を含む、項目１６３から１６５のいずれか一項に記載の方法。
［項目１６７］
前記コンピュータシステムにおいて第１１のコンテンツを出力する要求を受信することと、
前記第１１のコンテンツを出力する前記要求を受信したことに応じて、
前記コンピュータシステムが共有コンテンツセッションに参加しており、前記第１１のコンテンツが現在前記共有コンテンツセッション内にあるという判定に従って、前記外部コンピュータシステムが前記第１１のコンテンツを同時に出力している前記第１１のコンテンツ内のロケーションで前記第１１のコンテンツを出力することと、
前記コンピュータシステムが、前記第１１のコンテンツとは異なる第１２のコンテンツを含む共有コンテンツセッションに参加しているという判定に従って、前記第１２のコンテンツを前記第１１のコンテンツと置換するためのプロセスを開始することと、を更に含む、項目１２９から１６６のいずれか一項に記載の方法。
［項目１６８］
前記共有コンテンツセッション内のコンテンツが前記コンピュータシステムによって出力されていない間に、
前記共有コンテンツセッションの情報及び／又は制御を表示する要求に対応する入力を検出することと、
前記共有コンテンツセッションの情報及び／又は制御を表示する要求に対応する前記入力を検出したことに応じて、
前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報及び／又は選択されると前記コンピュータシステムに前記共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能なオプションを含む第２の共有コンテンツセッションオブジェクトと、
前記コンピュータシステムによって出力されていない前記共有コンテンツセッション内の前記コンテンツのインジケーションを含む通知と、を同時に表示することを更に含む、項目１２９から１６７のいずれか一項に記載の方法。
［項目１６９］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、前記１つ以上のプログラムが、項目１２９から１６８のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを記憶する、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。
［項目１７０］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成された

コンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、を備え、前記１つ以上のプログラムが、項目１２９から１６８のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、コンピュータシステム。
［項目１７１］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
項目１２９から１６８のいずれか一項に記載の方法を実行する手段を備える、コンピュータシステム。
［項目１７２］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、項目１２９から１６８のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを備える、コンピュータプログラム製品。
［項目１７３］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶する非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記１つ以上のプログラムは、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、第１のアプリケーションの第１のユーザインタフェースを表示する要求に対応する入力を受信し、
前記入力を受信したことに応じて、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブであり、前記第１のアプリケーションが前記共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記個別のコンテンツを前記コンピュータシステムが出力することを可能にする、前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能である場合に、第１の基準セットが満たされるとの判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のアプリケーションが前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるというインジケーションを出力し、前記第１のアプリケーションのための前記第１のユーザインタフェースを出力し、
前記第１の基準セットが満たされないという判定に従って、前記第１のアプリケーションが前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるという前記インジケーションを出力することなく、前記第１のアプリケーションのための前記第１のユーザインタフェースを出力する、命令を含む、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。
［項目１７４］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、
を備える、コンピュータシステムであって、前記１つ以上のプログラムが、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、第１のアプリケーションの第１のユーザインタフェースを表示する要求に対応する入力を受信し、
前記入力を受信したことに応じて、
前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブであり、前記第１のアプリケーションが前記共有コンテンツセッショ

ンであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記個別のコンテンツを前記コンピュータシステムが出力することを可能にする、前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能である場合に、第１の基準セットが満たされるとの判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のアプリケーションが前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるというインジケーションを出力し、前記第１のアプリケーションのための前記第１のユーザインタフェースを出力し、

前記第１の基準セットが満たされないという判定に従って、前記第１のアプリケーションが前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるという前記インジケーションを出力することなく、前記第１のアプリケーションのための前記第１のユーザインタフェースを出力する、命令を含む、コンピュータシステム。

［項目１７５］

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、

前記１つ以上の入力デバイスを介して、第１のアプリケーションの第１のユーザインタフェースを表示する要求に対応する入力を受信する手段と

前記入力を受信したことに応じて、

前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブであり、前記第１のアプリケーションが前記共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記個別のコンテンツを前記コンピュータシステムが出力することを可能にする、前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能である場合に、第１の基準セットが満たされるとの判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のアプリケーションが前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるというインジケーションを出力し、前記第１のアプリケーションのための前記第１のユーザインタフェースを出力し、

前記第１の基準セットが満たされないという判定に従って、前記第１のアプリケーションが前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるという前記インジケーションを出力することなく、前記第１のアプリケーションのための前記第１のユーザインタフェースを出力する手段と、を備える、コンピュータシステム。

［項目１７６］

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを含むコンピュータプログラム製品であって、前記１つ以上のプログラムが、

前記１つ以上の入力デバイスを介して、第１のアプリケーションの第１のユーザインタフェースを表示する要求に対応する入力を受信し、

前記入力を受信したことに応じて、

前記コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブであり、前記第１のアプリケーションが前記共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記個別のコンテンツを前記コンピュータシステムが出力することを可能にする、前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能である場合に、第１の基準セットが満たされるとの判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のアプリケーションが前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるというインジケーションを出力し、前記第１のアプリケーションのための前記第１のユーザインタフェースを出力し、

前記第１の基準セットが満たされないという判定に従って、前記第１のアプリケーショ

ンが前記共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるという前記インジケーションを出力することなく、前記第１のアプリケーションのための前記第１のユーザインタフェースを出力する、命令を含む、コンピュータプログラム製品。

［項目１７７］

方法であって、

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムにおいて、

外部コンピュータシステムと前記コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に関連付けられた第１のデータを受信することと、

前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加する前記要求に関連付けられた前記第１のデータを受信したことに応じて、

前記コンテンツが所定の様式で前記コンピュータシステムによって出力されるために利用可能であるかどうかに基づいてコンテンツ出力基準が満たされるという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツを出力することと、

前記コンテンツ出力基準が満たされないという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して、前記コンピュータシステムにおいて前記第１のコンテンツを出力することなく、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されたという通知を出力することと、を含む、方法。

［項目１７８］

前記第１のコンテンツを出力することが、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素によって同時に出力されるユーザインタフェースの一部上にオーバーレイされるウィンドウ内に前記第１のコンテンツを出力することを含む、項目１７７に記載の方法。

［項目１７９］

前記コンテンツ出力基準は、前記コンテンツを出力することができるアプリケーションが前記コンピュータシステム上で利用可能であるかどうかに基づく、項目１７７又は１７８に記載の方法。

［項目１８０］

前記コンテンツ出力基準は、前記コンピュータシステムが前記第１のコンテンツへのアクセスを提供するサブスクリプションサービスにアクセスすることができるかどうかに基づく、項目１７７から１７９のいずれか一項に記載の方法。

［項目１８１］

前記コンテンツ出力基準は、前記第１のコンテンツを出力するために使用されるアプリケーションが、前記所定の様式で前記第１のコンテンツを出力するように構成されるかどうかに基づく、項目１７７から１８０のいずれか一項に記載の方法。

［項目１８２］

前記コンテンツ出力基準は、コンテンツ共有のタイプに基づく、項目１７７から１８１のいずれか一項に記載の方法。

［項目１８３］

前記第１のコンテンツを出力することは、

前記第１のコンテンツが第１のタイプのコンテンツ共有に従って前記共有コンテンツセッションに追加されたとき、前記第１のコンテンツを第１の品質で出力することと、

前記第１のコンテンツが第２のタイプのコンテンツ共有に従って前記共有コンテンツセッションに追加されるとき、前記第１の品質とは異なる第２の品質で前記第１のコンテンツを出力することと、を含む、項目１７７から１８２のいずれか一項に記載の方法。

［項目１８４］

前記コンテンツ出力基準に関する情報を表示することを更に含む、項目１７７から１８３のいずれか一項に記載の方法。

［項目１８５］
前記コンテンツ出力基準に関する前記情報は、選択されると、前記第１のコンテンツを出力するように構成されたアプリケーションをダウンロードするためのプロセスを開始する選択可能なダウンロードオプションを含む、項目１８４に記載の方法。
［項目１８６］
前記コンテンツ出力基準に関する前記情報は、選択されると、前記第１のコンテンツへのアクセスを提供するサブスクリプションを取得するためのプロセスを開始する、選択可能なサブスクリプションオプションを含む、項目１８４又は１８５に記載の方法。
［項目１８７］
前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されたという前記通知の選択に対応する入力を検出することと、
前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されたという前記通知の選択に対応する前記入力を検出したことに応じて、前記第１のコンテンツを出力するように構成されたアプリケーションを取得する能力を提供するユーザインタフェースを表示することと、を更に含む、項目１７７から１８６のいずれか一項に記載の方法。
［項目１８８］
前記第１のコンテンツを出力するためのアプリケーションを取得する能力を提供する前記ユーザインタフェースを表示することが、選択されると、前記第１のコンテンツを出力するように構成された前記アプリケーションをダウンロードするためのプロセスを開始する選択可能なダウンロードオプションを表示することを含む、項目１８７に記載の方法。
［項目１８９］
前記共有コンテンツセッションがアクティブである間、かつ前記第１のコンテンツの出力を中止した後、前記共有コンテンツセッションに再参加する要求を検出することと、
前記共有コンテンツセッションに再参加する前記要求を検出したことに応じて、前記第１のコンテンツを出力することと、を更に含む、項目１７７から１８８のいずれか一項に記載の方法。
［項目１９０］
前記第１のコンテンツを出力する前記要求が、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を含む共有コンテンツセッションオブジェクトに含まれる出力コンテンツオプション、及び／又は選択されたときに前記コンピュータシステムに前記共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能な共有コンテンツセッション機能オプションの選択を含む、項目１８９に記載の方法。
［項目１９１］
前記第１のコンテンツの出力を中止することは、着呼の受信に応じて行われる、項目１８９又は１９０に記載の方法。
［項目１９２］
前記第１のコンテンツの出力を中止することは、前記共有コンテンツセッションに追加することができないコンテンツを出力する要求を検出したことに応じて行われる、項目１８９から１９１のいずれか一項に記載の方法。
［項目１９３］
前記第１のコンテンツを出力している間に、前記共有コンテンツセッションに追加することができない第２のコンテンツを再生する要求を検出することと、
前記第２のコンテンツを再生する前記要求を検出したことに応じて、前記第２のコンテンツを再生するためのプロセスを開始することと、
前記第２のコンテンツの少なくとも一部を再生した後、前記第２のコンテンツの再生を中止することと、
前記第２のコンテンツの再生を中止した後に、前記共有コンテンツセッションが進行中であるという判定に従って、選択されると、前記共有コンテンツセッションにおいて現在再生されている個別のコンテンツを出力するためのプロセスを開始する選択可能な出力コンテンツ通知を表示することと、を更に含む、項目１９２に記載の方法。

［項目１９４］
前記第２のコンテンツの再生を中止した後、前記共有コンテンツセッションがもはや進行中ではないという判定に従って、選択されると、前記共有コンテンツセッションにおいて現在再生されている個別のコンテンツを出力するためのプロセスを開始する前記選択可能な出力コンテンツ通知を表示することを取り止めることを更に含む、項目１９３に記載の方法。
［項目１９５］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、前記１つ以上のプログラムが、項目１７７から１９４のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを記憶する、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。
［項目１９６］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、を備え、前記１つ以上のプログラムが、項目１７７から１９４のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、コンピュータシステム。
［項目１９７］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
項目１７７から１９４のいずれか一項に記載の方法を実行する手段を備える、コンピュータシステム。
［項目１９８］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、項目１７７から１９４のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを備える、コンピュータプログラム製品。
［項目１９９］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶する非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記１つ以上のプログラムは、
外部コンピュータシステムと前記コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に関連付けられた第１のデータを受信し、
前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加する前記要求に関連付けられた前記第１のデータを受信したことに応じて、
前記コンテンツが所定の様式で前記コンピュータシステムによって出力されるために利用可能であるかどうかに基づいてコンテンツ出力基準が満たされるという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツを出力し、
前記コンテンツ出力基準が満たされないという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して、前記コンピュータシステムにおいて前記第１のコンテンツを出力することなく、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されたという通知を出力する、命令を含む、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。
［項目２００］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、

１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、
を備える、コンピュータシステムであって、前記１つ以上のプログラムが、
外部コンピュータシステムと前記コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に関連付けられた第１のデータを受信し、
前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加する前記要求に関連付けられた前記第１のデータを受信したことに応じて、
前記コンテンツが所定の様式で前記コンピュータシステムによって出力されるために利用可能であるかどうかに基づいてコンテンツ出力基準が満たされるという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツを出力し、
前記コンテンツ出力基準が満たされないという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して、前記コンピュータシステムにおいて前記第１のコンテンツを出力することなく、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されたという通知を出力する、命令を含む、コンピュータシステム。
［項目２０１］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
外部コンピュータシステムと前記コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に関連付けられた第１のデータを受信する手段と、
前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加する前記要求に関連付けられた前記第１のデータを受信したことに応じて、
前記コンテンツが所定の様式で前記コンピュータシステムによって出力されるために利用可能であるかどうかに基づいてコンテンツ出力基準が満たされるという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツを出力し、
前記コンテンツ出力基準が満たされないという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して、前記コンピュータシステムにおいて前記第１のコンテンツを出力することなく、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されたという通知を出力する手段と、を備える、コンピュータシステム。
［項目２０２］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを備えるコンピュータプログラム製品であって、前記１つ以上のプログラムが、
外部コンピュータシステムと前記コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第１のコンテンツを追加する要求に関連付けられた第１のデータを受信し、
前記第１のコンテンツを前記共有コンテンツセッションに追加する前記要求に関連付けられた前記第１のデータを受信したことに応じて、
前記コンテンツが所定の様式で前記コンピュータシステムによって出力されるために利用可能であるかどうかに基づいてコンテンツ出力基準が満たされるという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツを出力し、
前記コンテンツ出力基準が満たされないという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して、前記コンピュータシステムにおいて前記第１のコンテンツを出力することなく、前記第１のコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されたという通知を出力する、命令を含む、コンピュータプログラム製品。
［項目２０３］
方法であって、
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータ

システムにおいて、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、個別のメッセージ会話のためのメッセージングインタフェースを表示することは、
前記メッセージ会話における異なる参加者から他の参加者への複数のメッセージを含む、前記個別のメッセージ会話の２人以上の参加者の間の前記個別のメッセージ会話のメッセージ表示領域と、
前記メッセージ会話の１人以上の参加者との進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現であって、前記進行中の共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現は、前記共有コンテンツセッションにおけるコンテンツ及び前記共有コンテンツセッションにおける参加者ステータスを含む、前記共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータに関する第１の情報を含む、グラフィカル表現と、を同時に表示することを含む、前記個別のメッセージ会話のための前記メッセージングインタフェースを表示することと、
前記メッセージングインタフェースを表示した後、及び前記進行中の共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータが変更された後、前記共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現を含む前記個別のメッセージ会話の一部を表示する要求を受信することと、
前記共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現を含む前記個別のメッセージ会話の前記一部を表示する前記要求を受信したことに応じて、前記進行中の共有コンテンツセッションの更新されたグラフィカル表現であって、前記進行中の共有コンテンツセッションの前記更新された表現は、前記共有コンテンツセッションにおける異なるコンテンツ及び／又は前記共有コンテンツセッションにおける異なる参加者ステータスを含む、前記第１の情報とは異なる、前記共有コンテンツセッションの前記１つ以上のパラメータに関する第２の情報を含む、前記進行中の共有コンテンツセッションの更新されたグラフィカル表現と共に、前記メッセージ会話における異なる参加者から他の参加者への前記複数のメッセージを表示することと、を含む、方法。
［項目２０４］
選択されると、前記進行中の共有コンテンツセッションに参加するためのプロセスを開始する選択可能な参加オプションを表示することを更に含む、項目２０３に記載の方法。
［項目２０５］
前記参加オプションを表示することは、前記個別のメッセージ会話の前記メッセージ表示領域に前記参加オプションを表示することを含み、前記参加オプションを表示することは、前記個別のメッセージ会話の参加者が前記共有コンテンツセッションを開始したというインジケーションを受信したことに応じて行われる、項目２０４に記載の方法。
［項目２０６］
前記共有コンテンツセッションが前記コンピュータシステムによって開始されたという判定に従って、前記参加オプションを表示することを取り止めることを更に含む、項目２０４又は２０５に記載の方法。
［項目２０７］
前記コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の前記進行中の共有コンテンツセッションがアクティブであるという判定に従って、前記参加オプションを表示することを取り止めることを更に含む、項目２０４から２０６のいずれか一項に記載の方法。
［項目２０８］
前記個別のメッセージ会話のための前記メッセージングインタフェースを表示している間に、選択されると、個別のリアルタイム通信セッションを開始するためのプロセスを開始する１つ以上の選択可能な通信オプションを表示することを更に含む、項目２０３から２０７のいずれか一項に記載の方法。
［項目２０９］
前記個別のメッセージ会話のための前記メッセージングインタフェースを表示している間に、選択されたときに前記コンピュータシステムに前記個別のメッセージ会話の前記２

人以上の参加者のステータス情報を表示させる１つ以上の選択可能なステータスオプションを表示することを更に含む、項目２０３から２０８のいずれか一項に記載の方法。
［項目２１０］
前記進行中の共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現を表示することは、前記共有コンテンツセッションが前記メッセージングインタフェースから開始されるとき、又は前記共有コンテンツセッションが前記メッセージングインタフェースから開始されないとき、前記進行中の共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現を前記メッセージ表示領域に表示することを含む、項目２０３から２０９のいずれか一項に記載の方法。
［項目２１１］
前記個別のメッセージ会話は、前記共有コンテンツセッションの開始前に発生した複数のメッセージを含む、項目２０３から２１０のいずれか一項に記載の方法。
［項目２１２］
前記個別のメッセージ会話は、前記共有コンテンツセッションの開始後に発生した複数のメッセージを含む、項目２０３から２１１のいずれか一項に記載の方法。
［項目２１３］
前記共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現は、前記共有コンテンツセッションにおけるアクティビティの記述を含む、項目２０３から２１２のいずれか一項に記載の方法。
［項目２１４］
前記共有コンテンツセッションにおける第１のアクティビティの記述を含む前記共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現を表示した後に、前記第１のアクティビティとは異なる前記共有コンテンツセッションにおける第２のアクティビティを検出することと、
前記共有コンテンツセッション内の前記第２のアクティビティを検出した後に、前記共有コンテンツセッション内の前記第１のアクティビティの前記記述とは異なる前記共有コンテンツセッション内の前記第２のアクティビティの記述を含む前記共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現を表示することと、を更に含む、項目２１３に記載の方法。
［項目２１５］
前記共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現は、前記共有コンテンツセッションの参加者数を含む、項目２０３から２１４のいずれか一項に記載の方法。
［項目２１６］
前記共有コンテンツセッションの第１の参加者数を含む前記共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現を表示した後に、前記共有コンテンツセッションの前記参加者数の変化を検出することと、
前記共有コンテンツセッションの前記参加者数の前記変化を検出した後に、前記共有コンテンツセッションの前記第１の参加者数とは異なる前記共有コンテンツセッションの第２の参加者数を含む前記共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現を表示することと、を更に含む、項目２１５に記載の方法。
［項目２１７］
前記共有コンテンツセッションにおける参加者のステータスの変化のインジケーションを受信することと、
前記共有コンテンツセッションにおける前記参加者の前記ステータスの前記変化の前記インジケーションを受信したことに応じて、前記進行中の共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現内の前記参加者ステータスを更新することと、を更に含む、項目２０３から２１６のいずれか一項に記載の方法。
［項目２１８］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、前記１つ以上のプログラムが、項目２０３から２１７のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを記憶する、非一時的コンピュー

タ可読記憶媒体。
［項目２１９］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、を備え、前記１つ以上のプログラムが、項目２０３から２１７のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、コンピュータシステム。
［項目２２０］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
項目２０３から２１７のいずれか一項に記載の方法を実行する手段を備える、コンピュータシステム。
［項目２２１］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、項目２０３から２１７のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを備える、コンピュータプログラム製品。
［項目２２２］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶する非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記１つ以上のプログラムは、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、個別のメッセージ会話のためのメッセージングインタフェースを表示することは、
前記メッセージ会話における異なる参加者から他の参加者への複数のメッセージを含む、前記個別のメッセージ会話の２人以上の参加者の間の前記個別のメッセージ会話のメッセージ表示領域と、
前記メッセージ会話の１人以上の参加者との進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現であって、前記進行中の共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現は、前記共有コンテンツセッションにおけるコンテンツ及び前記共有コンテンツセッションにおける参加者ステータスを含む、前記共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータに関する第１の情報を含む、グラフィカル表現と、を同時に表示することを含む、前記個別のメッセージ会話のための前記メッセージングインタフェースを表示し、
前記メッセージングインタフェースを表示した後、及び前記進行中の共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータが変更された後、前記共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現を含む前記個別のメッセージ会話の一部を表示する要求を受信し、
前記共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現を含む前記個別のメッセージ会話の前記一部を表示する前記要求を受信したことに応じて、前記進行中の共有コンテンツセッションの更新されたグラフィカル表現であって、前記進行中の共有コンテンツセッションの前記更新された表現は、前記共有コンテンツセッションにおける異なるコンテンツ及び／又は前記共有コンテンツセッションにおける異なる参加者ステータスを含む、前記第１の情報とは異なる、前記共有コンテンツセッションの前記１つ以上のパラメータに関する第２の情報を含む、前記進行中の共有コンテンツセッションの更新されたグラフィカル表現と共に、前記メッセージ会話における異なる参加者から他の参加者への前記複数のメッセージを表示する、命令を含む、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。
［項目２２３］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、

前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、
を備える、コンピュータシステムであって、前記１つ以上のプログラムが、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、個別のメッセージ会話のためのメッセージングインタフェースを表示することは、
前記メッセージ会話における異なる参加者から他の参加者への複数のメッセージを含む、前記個別のメッセージ会話の２人以上の参加者の間の前記個別のメッセージ会話のメッセージ表示領域と、
前記メッセージ会話の１人以上の参加者との進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現であって、前記進行中の共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現は、前記共有コンテンツセッションにおけるコンテンツ及び前記共有コンテンツセッションにおける参加者ステータスを含む、前記共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータに関する第１の情報を含む、グラフィカル表現と、を同時に表示することを含む、前記個別のメッセージ会話のための前記メッセージングインタフェースを表示し、
前記メッセージングインタフェースを表示した後、及び前記進行中の共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータが変更された後、前記共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現を含む前記個別のメッセージ会話の一部を表示する要求を受信し、
前記共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現を含む前記個別のメッセージ会話の前記一部を表示する前記要求を受信したことに応じて、前記進行中の共有コンテンツセッションの更新されたグラフィカル表現であって、前記進行中の共有コンテンツセッションの前記更新された表現は、前記共有コンテンツセッションにおける異なるコンテンツ及び／又は前記共有コンテンツセッションにおける異なる参加者ステータスを含む、前記第１の情報とは異なる、前記共有コンテンツセッションの前記１つ以上のパラメータに関する第２の情報を含む、前記進行中の共有コンテンツセッションの更新されたグラフィカル表現と共に、前記メッセージ会話における異なる参加者から他の参加者への前記複数のメッセージを表示する命令を含む、コンピュータシステム。
［項目２２４］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、個別のメッセージ会話のためのメッセージングインタフェースを表示することは、
前記メッセージ会話における異なる参加者から他の参加者への複数のメッセージを含む、前記個別のメッセージ会話の２人以上の参加者の間の前記個別のメッセージ会話のメッセージ表示領域と、
前記メッセージ会話の１人以上の参加者との進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現であって、前記進行中の共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現は、前記共有コンテンツセッションにおけるコンテンツ及び前記共有コンテンツセッションにおける参加者ステータスを含む、前記共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータに関する第１の情報を含む、グラフィカル表現と、を同時に表示することを含む、前記個別のメッセージ会話のための前記メッセージングインタフェースを表示する手段と、
前記メッセージングインタフェースを表示した後、及び前記進行中の共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータが変更された後、前記共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現を含む前記個別のメッセージ会話の一部を表示する要求を受信する手段と、
前記共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現を含む前記個別のメッセージ会話の前記一部を表示する前記要求を受信したことに応じて、前記進行中の共有コンテンツセッションの更新されたグラフィカル表現であって、前記進行中の共有コンテンツセッションの前記更新された表現は、前記共有コンテンツセッションにおける異なるコンテンツ及び／又は前記共有コンテンツセッションにおける異なる参加者ステータスを含む、前記第１の情報とは異なる、前記共有コンテンツセッションの前記１つ以上のパラメータにつ

いての第２の情報を含む、前記進行中の共有コンテンツセッションの更新されたグラフィカル表現と共に、前記メッセージ会話における異なる参加者から他の参加者への前記複数のメッセージを表示する手段と、を備える、コンピュータシステム。

［項目２２５］

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを備えるコンピュータプログラム製品であって、前記１つ以上のプログラムが、

前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、個別のメッセージ会話のためのメッセージングインタフェースを表示することは、

前記メッセージ会話における異なる参加者から他の参加者への複数のメッセージを含む、前記個別のメッセージ会話の２人以上の参加者の間の前記個別のメッセージ会話のメッセージ表示領域と、

前記メッセージ会話の１人以上の参加者との進行中の共有コンテンツセッションのグラフィカル表現であって、前記進行中の共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現は、前記共有コンテンツセッションにおけるコンテンツ及び前記共有コンテンツセッションにおける参加者ステータスを含む、前記共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータに関する第１の情報を含む、グラフィカル表現と、同時に表示することを含む、前記個別のメッセージ会話のための前記メッセージングインタフェースを表示し、

前記メッセージングインタフェースを表示した後、及び前記進行中の共有コンテンツセッションの１つ以上のパラメータが変更された後、前記共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現を含む前記個別のメッセージ会話の一部を表示する要求を受信し、

前記共有コンテンツセッションの前記グラフィカル表現を含む前記個別のメッセージ会話の前記一部を表示する前記要求を受信したことに応じて、前記進行中の共有コンテンツセッションの更新されたグラフィカル表現であって、前記進行中の共有コンテンツセッションの前記更新された表現は、前記共有コンテンツセッションにおける異なるコンテンツ及び／又は前記共有コンテンツセッションにおける異なる参加者ステータスを含む、前記第１の情報とは異なる、前記共有コンテンツセッションの前記１つ以上のパラメータに関する第２の情報を含む、前記進行中の共有コンテンツセッションの更新されたグラフィカル表現と共に、前記メッセージ会話における異なる参加者から他の参加者への前記複数のメッセージを表示する、命令を含む、コンピュータプログラム製品。

［項目２２６］

方法であって、

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムにおいて、

前記コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、

前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信することと、

前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する前記要求を受信したことに応じて、

前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記共有コンテンツセッションの１人以上の参加者、及び前記共有コンテンツセッションに招待されているが前記共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザのインジケーションを表示することと、

前記共有コンテンツセッションが第１のコンテンツを含むという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツの表現を表示することと、

前記共有コンテンツセッションが前記第１のコンテンツとは異なる第２のコンテンツを含むという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツの前記表現とは異なる前記第２のコンテンツの表

現を表示することと、を含む、方法。
［項目２２７］
前記共有コンテンツセッションに招待されているが、前記共有コンテンツセッションに参加していない前記１人以上のユーザは、前記共有コンテンツセッションがアクティブである前に発生したグループメッセージング会話の参加者である、項目２２６に記載の方法。
［項目２２８］
前記共有コンテンツセッションに招待されているが、前記共有コンテンツセッションに参加していない前記１人以上のユーザは、前記共有コンテンツセッションがアクティブである前に発生した前の共有コンテンツセッションの参加者である、項目２２６から２２７のいずれか一項に記載の方法。
［項目２２９］
前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する前記要求を受信したことに応じて、前記共有コンテンツセッションに対する１人以上のユーザのステータスを表示することであって、前記共有コンテンツセッションに対する第１のユーザの第１のステータスと、前記共有コンテンツセッションに対する第２のユーザの第２のステータスとを表示することを含む、ことを更に含む方法であって、前記第２のユーザは前記第１のユーザとは異なる、項目２２６から２２８のいずれか一項に記載の方法。
［項目２３０］
前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する前記要求を受信したことに応じて、第１のユーザに関するコンテンツの第１のステータスと、前記第１のユーザとは異なる第２のユーザに関するコンテンツの第２のステータスとを表示することを含む、１人以上のユーザに関する前記共有コンテンツセッションにおけるコンテンツのステータスを表示することを更に含む、項目２２６から２２９のいずれか一項に記載の方法。
［項目２３１］
前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する前記要求を受信したことに応じて、選択されると、前記コンピュータシステムに、前記共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザを含むグループメッセージ会話のメッセージングインタフェースを提供させる、選択可能なグループメッセージングオブジェクトを表示することを更に含む、項目２２６から２３０のいずれか一項に記載の方法。
［項目２３２］
前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する前記要求を受信したことに応じて、選択されると、前記コンピュータシステムに前記共有コンテンツセッションから離脱させる選択可能な離脱オプションを表示することを更に含む、項目２２６から２３１のいずれか一項に記載の方法。
［項目２３３］
前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する前記要求を受信したことに応じて、前記共有コンテンツセッションに関連付けられたユーザのアイデンティティのインジケーションを表示することを更に含む、項目２２６から２３２のいずれか一項に記載の方法。
［項目２３４］
前記共有コンテンツセッションに関連付けられた前記ユーザの前記アイデンティティは、前記共有コンテンツセッションがもはやアクティブでなくなった後に存在する、項目２３３に記載の方法。
［項目２３５］
前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する前記要求を受信したことに応じて、選択されると、前記共有コンテンツセッションにユーザを招待するためのプロセスを開始する参加者追加オプションを表示することを更に含む、項目２２６から２３４のいずれか一項に記載の方法。
［項目２３６］
前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する前記要求を受信したこ

とに応じて、選択されると、前記共有コンテンツセッションに招待されているが前記共有コンテンツセッションに参加していない前記１人以上のユーザのうちの１人以上に関連付けられた１つ以上の外部コンピュータシステムに、前記共有コンテンツセッションに参加するためのリマインダを出力させる選択可能なリマインダオプションを表示することを更に含む、項目２２６から２３５のいずれか一項に記載の方法。

［項目２３７］

前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する前記要求を受信したことに応じて、選択されると、前記共有コンテンツセッションへのリンクをコピーする選択可能なコピー招待オプションを表示することを更に含む、項目２２６から２３６のいずれか一項に記載の方法。

［項目２３８］

前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する前記要求を受信したことに応じて、以前に前記共有コンテンツセッション内にあったコンテンツの１つ以上の表現を表示することを更に含む、項目２２６から２３７のいずれか一項に記載の方法。

［項目２３９］

前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する前記要求を受信したことに応じて、前記共有コンテンツセッション内の前記参加者を含んだ個別の共有コンテンツセッション中に以前に出力された前記コンテンツを追加したユーザの１つ以上のインジケーションを表示することを更に含む、項目２３８に記載の方法。

［項目２４０］

前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する前記要求を受信したことに応じて、前記共有コンテンツセッション内のコンテンツの状態のインジケーションを表示することを更に含む、項目２２６から２３９のいずれか一項に記載の方法。

［項目２４１］

前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する前記要求は、デスクトップユーザインタフェース上のステータスバーにおける選択可能なオプションの選択を含む、項目２２６から２４０のいずれか一項に記載の方法。

［項目２４２］

前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する前記要求を受信したことに応じて、選択されたときに、選択されたコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されるかどうかを少なくとも部分的に判定する前記共有コンテンツセッションのパラメータを選択する、選択可能なグループ用再生オプションを表示することを更に含む、項目２２６から２４１のいずれか一項に記載の方法。

［項目２４３］

前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する前記要求を受信したことに応じて、前記共有コンテンツセッションにおける前記１人以上の参加者、及び前記共有コンテンツセッションに招待されているが前記共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザの前記インジケーションが、前記共有コンテンツセッションにおけるコンテンツと同時に表示される、項目２２６から２４２のいずれか一項に記載の方法。

［項目２４４］

選択されたときに、ビデオ通信セッションの参加者の表現がビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースに表示されるレイアウトを設定する選択可能な表示モードオプションを、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して表示することを更に含む、項目２２６から２４３のいずれか一項に記載の方法。

［項目２４５］

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、前記１つ以上のプログラムが、項目２２６から２４４のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを記憶する、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

［項目２４６］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、を備え、前記１つ以上のプログラムが、項目２２６から２４４のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、コンピュータシステム。
［項目２４７］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
項目２２６から２４４のいずれか一項に記載の方法を実行する手段を備える、コンピュータシステム。
［項目２４８］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、項目２２６から２４４のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを備える、コンピュータプログラム製品。
［項目２４９］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶する非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記１つ以上のプログラムは、
前記コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信し、
前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する前記要求を受信したことに応じて、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記共有コンテンツセッションの１人以上の参加者、及び前記共有コンテンツセッションに招待されているが前記共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザのインジケーションを表示し、
前記共有コンテンツセッションが第１のコンテンツを含むという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツの表現を表示し、
前記共有コンテンツセッションが前記第１のコンテンツとは異なる第２のコンテンツを含むという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツの前記表現とは異なる前記第２のコンテンツの表現を表示する、命令を含む、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。
［項目２５０］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、
を備える、コンピュータシステムであって、前記１つ以上のプログラムが、
前記コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信し、

前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する前記要求を受信したことに応じて、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記共有コンテンツセッションの１人以上の参加者、及び前記共有コンテンツセッションに招待されているが前記共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザのインジケーションを表示し、
前記共有コンテンツセッションが第１のコンテンツを含むという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツの表現を表示し、
前記共有コンテンツセッションが前記第１のコンテンツとは異なる第２のコンテンツを含むという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツの前記表現とは異なる前記第２のコンテンツの表現を表示する、命令を含む、コンピュータシステム。
［項目２５１］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
前記コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信し、
前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する前記要求を受信したことに応じて、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記共有コンテンツセッションの１人以上の参加者、及び前記共有コンテンツセッションに招待されているが前記共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザのインジケーションを表示し、
前記共有コンテンツセッションが第１のコンテンツを含むという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツの表現を表示し、
前記共有コンテンツセッションが前記第１のコンテンツとは異なる第２のコンテンツを含むという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツの前記表現とは異なる前記第２のコンテンツの表現を表示する、手段を備える、コンピュータシステム。
［項目２５２］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを備えるコンピュータプログラム製品であって、前記１つ以上のプログラムが、
前記コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する要求を受信し、
前記共有コンテンツセッションに関連付けられた情報を表示する前記要求を受信したことに応じて、
前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記共有コンテンツセッションの１人以上の参加者、及び前記共有コンテンツセッションに招待されているが前記共有コンテンツセッションに参加していない１人以上のユーザのインジケーションを表示し、
前記共有コンテンツセッションが第１のコンテンツを含むという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツの表現を表示し、

前記共有コンテンツセッションが前記第１のコンテンツとは異なる第２のコンテンツを含むという判定に従って、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの前記出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツの前記表現とは異なる前記第２のコンテンツの表現を表示する、命令を含む、コンピュータプログラム製品。

［項目２５３］

方法であって、

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムにおいて、

前記コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記コンピュータシステムが前記個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブである間、及び第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部及び第２のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部を含む複数のアプリケーションインタフェース領域がユーザインタフェース内に同時に表示されている間、

前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記共有コンテンツセッションにアプリケーションインタフェースを追加する要求に対応する１つ以上の入力のセットを受信することと、

前記１つ以上の入力のセット内の第１の入力を受信したことに応じて、前記第１のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられた前記ユーザインタフェース内のロケーションに、前記第２のアプリケーションインタフェース領域を前記共有コンテンツセッションに追加することなく前記第１のアプリケーションインタフェース領域を前記共有コンテンツセッションに追加するように選択可能な第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトであって、前記第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトは、前記第２のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられていない、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトを表示することと、を含む、方法。

［項目２５４］

前記第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトを表示することは、前記第１のアプリケーションインタフェース領域上のロケーションに前記第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトの少なくとも一部を表示することを含む、項目２５３に記載の方法。

［項目２５５］

前記１つ以上の入力デバイスを介して入力を受信することと、

前記入力を受信したことに応じて、

前記入力が前記第１のアプリケーションインタフェース領域に向けられているという判定に従って、視覚的効果を有する前記第１のアプリケーションインタフェース領域を表示する一方で、前記視覚的効果を有さない前記第２のアプリケーションインタフェース領域を表示することと、

前記入力が前記第２のアプリケーションインタフェース領域に向けられているとの判定に従って、前記視覚的効果を有する前記第２のアプリケーションインタフェース領域を表示する一方で、前記視覚的効果を有さない前記第１のアプリケーションインタフェース領域を表示することと、を更に含む、項目２５３又は２５４に記載の方法。

［項目２５６］

前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記第１のアプリケーションインタフェース領域又は前記第２のアプリケーションインタフェース領域の選択に対応する入力を受信することと、

前記第１のアプリケーションインタフェース領域又は前記第２のアプリケーションインタフェース領域の選択に対応する前記入力を受信したことに応じて、

前記第１のアプリケーションインタフェース領域が前記第１のアプリケーションインタフェース領域及び前記第２のアプリケーションインタフェース領域の第１の配置に対応す

る第１の外観を有する間に、前記入力が前記第１のアプリケーションインタフェース領域の選択であるとの判定に従って、前記第１の配置とは異なる前記第１のアプリケーションインタフェース領域及び前記第２のアプリケーションインタフェース領域の第２の配置に対応する第２の外観を有する前記第１のアプリケーションインタフェース領域を表示することと、

前記第２のアプリケーションインタフェース領域が、前記第１のアプリケーションインタフェース領域及び前記第２のアプリケーションインタフェース領域の前記第２の配置に対応する第３の外観を有する間に、前記入力が前記第２のアプリケーションインタフェース領域の選択であるとの判定に従って、前記第１のアプリケーションインタフェース領域及び前記第２のアプリケーションインタフェース領域の前記第１の配置に対応する第４の外観を有する前記第２のアプリケーションインタフェース領域を表示することと、を更に含む、項目２５３から２５５のいずれか一項に記載の方法。

［項目２５７］

前記入力が前記第１のアプリケーションインタフェース領域の選択であるという判定に従って、前記第２の外観を有する前記第１のアプリケーションインタフェース領域を表示することは、前記第１のアプリケーションインタフェース領域を前記共有コンテンツセッションに追加することなく、前記第２の外観を有する前記第１のアプリケーションインタフェース領域を表示することを含み、

前記入力が前記第２のアプリケーションインタフェース領域の選択であるとの判定に従って、前記第４の外観を有する前記第２のアプリケーションインタフェース領域を表示することは、前記第２のアプリケーションインタフェース領域を前記共有コンテンツセッションに追加することなく、前記第４の外観を有する前記第２のアプリケーションインタフェース領域を表示することを含む、項目２５６に記載の方法。

［項目２５８］

前記第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトを表示することは、前記第１のアプリケーションインタフェース領域が前記ユーザインタフェースの前景領域にあるという判定に従って実行される、項目２５６又は２５７に記載の方法。

［項目２５９］

前記１つ以上の入力のセット内の前記第１の入力を受信したことに応じて、前記第２のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられた前記ユーザインタフェース内のロケーションに、前記第２のアプリケーションインタフェース領域を前記共有コンテンツセッションに追加することに関連付けられた第３のグラフィカルインタフェースオブジェクトであって、前記第３のグラフィカルインタフェースオブジェクトは、前記第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトと同時に表示され、前記第１のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられていない、第３のグラフィカルインタフェースオブジェクトを表示することを更に含む、項目２５３から２５８のいずれか一項に記載の方法。

［項目２６０］

前記コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションがアクティブである間に、

前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトに向けられた入力を受信することと、

前記第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトに向けられた前記入力を受信したことに応じて、前記第２のアプリケーションインタフェース領域を前記共有コンテンツセッションに追加することなく、前記第１のアプリケーションインタフェース領域を前記共有コンテンツセッションに追加することと、を更に含む、項目２５３から２５９のいずれか一項に記載の方法。

［項目２６１］

前記１つ以上の入力のセット内の第２の入力を受信したことに応じて、前記第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトを表示する前に、

前記複数のアプリケーションインタフェース領域を含む前記ユーザインタフェースを前記共有コンテンツセッションに追加するために選択可能な第１の共有オプションと、

前記第１のアプリケーションインタフェース領域又は前記第２のアプリケーションインタフェース領域を前記共有コンテンツセッションに追加するためのプロセスを開始するために選択可能である第２の共有オプションと、を同時に表示することを更に含む、項目２５３から２６０のいずれか一項に記載の方法。

［項目２６２］

前記第１の共有オプション又は前記第２の共有オプションの選択を受信したことに応じて、前記コンピュータシステムからのコンテンツが前記共有コンテンツセッションに追加されるまでのカウントダウンのグラフィカル表現を表示することを更に含む、項目２６１のいずれか一項に記載の方法。

［項目２６３］

前記コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションがアクティブであり、前記第１のアプリケーションインタフェース領域が前記共有コンテンツセッション内にある間に、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行するための１つ以上のオプションを表示するために選択可能な共有ステータスアフォーダンスを含む前記第１のアプリケーションインタフェース領域を表示することを更に含む、項目２５３から２６２のいずれか一項に記載の方法。

［項目２６４］

前記共有ステータスアフォーダンスの少なくとも一部は、前記第１のアプリケーションインタフェース領域が前記共有コンテンツセッションに追加されていないときに前記第１のアプリケーションインタフェース領域の表示を変更するために選択可能な１つ以上の制御の第１のセットを含む前記第１のアプリケーションインタフェース領域内のロケーションに表示される、項目２６３に記載の方法。

［項目２６５］

前記共有ステータスアフォーダンスを含む前記第１のアプリケーションインタフェース領域を表示している間に、前記共有ステータスアフォーダンスの選択を受信することと、

前記共有ステータスアフォーダンスの前記選択を受信したことに応じて、前記共有コンテンツセッションに関連付けられた個別の機能を実行するための１つ以上のオプションを表示することと、を更に含む、項目２６３又は２６４に記載の方法。

［項目２６６］

前記共有ステータスアフォーダンスであって、前記共有ステータスアフォーダンスが前記第１のアプリケーションインタフェース領域内の第１のロケーションに表示されており、前記第１のアプリケーションインタフェースが前記ユーザインタフェース内の第１のロケーションに表示されている、前記共有ステータスアフォーダンスを含む前記第１のアプリケーションインタフェース領域を表示している間に、前記第１のアプリケーションインタフェース領域の表示ロケーションを移動させる要求に対応する１つ以上の入力のセットを受信することと、

前記第１のアプリケーションインタフェース領域の前記表示ロケーションを移動させる前記要求に対応する１つ以上の入力の前記セットを受信したことに応じて、前記第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部を前記ユーザインタフェース内の第２のロケーションに移動させることと、を更に含み、移動させることが、

前記第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部を前記ユーザインタフェース内の前記第２のロケーションに移動させることにより、前記第１のアプリケーションインタフェース領域内の前記第１のロケーションが前記ユーザインタフェース内に配置されたままであるという判定に従って、前記第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部が前記ユーザインタフェース内の前記第２のロケーションに表示されている間に、前記共有ステータスアフォーダンスを前記第１のアプリケーションインタフェース領域内の前記第１のロケーションに表示することと、

前記第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部を前記ユーザインタ

フェース内の前記第２のロケーションに移動させることが、前記第１のアプリケーションインタフェース領域内の前記第１のロケーションを前記ユーザインタフェースの外側に移動させるという判定に従って、前記第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部が前記ユーザインタフェース内の前記第２のロケーションに表示されている間に、前記共有ステータスアフォーダンスを前記第１のアプリケーションインタフェース領域内の第２のロケーションに表示することと、を含む、項目２６３から２６５のいずれか一項に記載の方法。

［項目２６７］

前記コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションがアクティブであり、前記第１のアプリケーションインタフェース領域が前記共有コンテンツセッションに追加されている間に、前記第１のアプリケーションインタフェース領域の表現を含む共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することを更に含む、項目２５３から２６６のいずれか一項に記載の方法。

［項目２６８］

前記共有コンテンツセッションオブジェクトは、前記ユーザインタフェース内に表示される前記複数のアプリケーションインタフェース領域のいずれかの上に持続的に表示される、項目２６７に記載の方法。

［項目２６９］

前記第１のアプリケーションインタフェース領域の前記表現を含む前記共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することが、前記第１のアプリケーションインタフェース領域に表示される共有ステータスアフォーダンスの表現を表示することを含む、項目２６７又は２６８に記載の方法。

［項目２７０］

前記共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することは、前記共有コンテンツセッションがアクティブである間に前記共有コンテンツセッションに追加されることと互換性があるメディアコンテンツが、前記メディアコンテンツが前記コンピュータシステムにおける出力のために選択されるとき、前記共有コンテンツセッションに自動的に追加されるモードを有効にするために選択可能である第１のオプションを表示することを含む、項目２６７から２６９のいずれか一項に記載の方法。

［項目２７１］

前記共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することは、前記共有コンテンツセッションがアクティブである間に前記コンピュータシステムにおける出力のために選択されるメディアコンテンツが前記共有コンテンツセッションに自動的に追加されないモードを有効にするために選択可能である第２のオプションを表示することを含む、項目２６７から２７０のいずれか一項に記載の方法。

［項目２７２］

前記共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することが、前記共有コンテンツセッション中に前記コンピュータシステムにおけるメディアの出力を無効にするために選択可能である第３のオプションを表示することを含み、前記方法が、

前記コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の前記共有コンテンツセッションがアクティブであり、第１のメディアコンテンツが前記１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記第１のメディアコンテンツが前記コンピュータシステムにおいて出力されている間に、前記第３のオプションの選択を検出することと、

前記第３のオプションの選択を検出したことに応じて、前記共有コンテンツセッションがアクティブのままである間に、前記コンピュータシステムにおける前記第１のメディアコンテンツの出力を終了することと、を更に含む、項目２６７から２７１のいずれか一項に記載の方法。

［項目２７３］

アプリケーションインタフェースを前記共有コンテンツセッションに追加する要求に対

応する１つ以上の入力の前記セットが、ビデオ会議アプリケーションインタフェース内に表示される共有アフォーダンスの選択を含む、項目２５３から２７２のいずれか一項に記載の方法。

［項目２７４］

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、前記１つ以上のプログラムが、項目２５３から２７３のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを記憶する、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

［項目２７５］

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、

１つ以上のプロセッサと、

前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、を備え、前記１つ以上のプログラムが、項目２５３から２７３のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、コンピュータシステム。

［項目２７６］

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、

項目２５３から２７３のいずれか一項に記載の方法を実行する手段を備える、コンピュータシステム。

［項目２７７］

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、項目２５３から２７３のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを備える、コンピュータプログラム製品。

［項目２７８］

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶する非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記１つ以上のプログラムは、

前記コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記コンピュータシステムが前記個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブである間、及び第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部及び第２のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部を含む複数のアプリケーションインタフェース領域がユーザインタフェース内に同時に表示されている間、

前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記共有コンテンツセッションにアプリケーションインタフェースを追加する要求に対応する１つ以上の入力のセットを受信し、

前記１つ以上の入力のセット内の第１の入力を受信したことに応じて、前記第１のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられた前記ユーザインタフェース内のロケーションに、前記第２のアプリケーションインタフェース領域を前記共有コンテンツセッションに追加することなく前記第１のアプリケーションインタフェース領域を前記共有コンテンツセッションに追加するように選択可能な第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトであって、前記第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトは、前記第２のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられていない、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトを表示する、命令を含む、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

［項目２７９］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、
を備える、コンピュータシステムであって、前記１つ以上のプログラムが、
前記コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記コンピュータシステムが前記個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブである間、及び第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部及び第２のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部を含む複数のアプリケーションインタフェース領域がユーザインタフェース内に同時に表示されている間、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記共有コンテンツセッションにアプリケーションインタフェースを追加する要求に対応する１つ以上の入力のセットを受信し、
前記１つ以上の入力のセット内の第１の入力を受信したことに応じて、前記第１のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられた前記ユーザインタフェース内のロケーションに、前記第２のアプリケーションインタフェース領域を前記共有コンテンツセッションに追加することなく前記第１のアプリケーションインタフェース領域を前記共有コンテンツセッションに追加するように選択可能な第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトであって、前記第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトは、前記第２のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられていない、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトを表示する、命令を含む、コンピュータシステム。
［項目２８０］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
前記コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記コンピュータシステムが前記個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブである間、及び第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部及び第２のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部を含む複数のアプリケーションインタフェース領域がユーザインタフェース内に同時に表示されている間、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記共有コンテンツセッションにアプリケーションインタフェースを追加する要求に対応する１つ以上の入力のセットを受信し、
前記１つ以上の入力のセット内の第１の入力を受信したことに応じて、前記第１のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられた前記ユーザインタフェース内のロケーションに、前記第２のアプリケーションインタフェース領域を前記共有コンテンツセッションに追加することなく前記第１のアプリケーションインタフェース領域を前記共有コンテンツセッションに追加するように選択可能な第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトであって、前記第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトは、前記第２のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられていない、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトを表示する手段を備える、コンピュータシステム。
［項目２８１］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログ

ラムを備えるコンピュータプログラム製品であって、前記１つ以上のプログラムが、
前記コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記コンピュータシステムが前記個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブである間、及び第１のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部及び第２のアプリケーションインタフェース領域の少なくとも一部を含む複数のアプリケーションインタフェース領域がユーザインタフェース内に同時に表示されている間、
前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記共有コンテンツセッションにアプリケーションインタフェースを追加する要求に対応する１つ以上の入力のセットを受信し、
前記１つ以上の入力のセット内の第１の入力を受信したことに応じて、前記第１のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられた前記ユーザインタフェース内のロケーションに、前記第２のアプリケーションインタフェース領域を前記共有コンテンツセッションに追加することなく前記第１のアプリケーションインタフェース領域を前記共有コンテンツセッションに追加するように選択可能な第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトであって、前記第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトは、前記第２のアプリケーションインタフェース領域に視覚的に関連付けられていない、第１のグラフィカルインタフェースオブジェクトを表示する、命令を含む、コンピュータプログラム製品。
［項目２８２］
方法であって、
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムにおいて、
前記コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記コンピュータシステムが前記個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブである間、
前記外部コンピュータシステムにおいて前記共有コンテンツセッションのために選択された第１のコンテンツを表すデータを受信することと、
前記共有コンテンツセッションのために選択された前記第１のコンテンツを表す前記データを受信したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツの表現を含む表示領域を表示することと、を含む方法であって、前記表示領域を表示することは、
第１の基準セットが満たされないという判定に従って、前記表示領域の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットであって、１つ以上の制御の前記第１のセットは、前記第１のコンテンツの前記表現に視覚的に関連付けられる、１つ以上の制御の第１のセットと共に前記第１のコンテンツの前記表現を表示することと、
前記第１の基準セットが満たされるという判定に従って、前記表示領域の前記視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の前記第１のセットを伴わずに、前記第１のコンテンツの前記表現を表示することと、を含む、方法。
［項目２８３］
前記第１の基準セットは、前記第１のコンテンツの前記表現が選択されていない状態にあるときに満たされる基準を含む、項目２８２に記載の方法。
［項目２８４］
前記第１の基準セットは、前記第１のコンテンツの前記表現のサイズが所定のサイズ範囲内にあるときに満たされる基準を含む、項目２８２又は２８３に記載の方法。
［項目２８５］
前記第１の基準セットは、前記第１のコンテンツの前記表現が、個別のアプリケーショ

ンに関連付けられた複数のアプリケーションウィンドウの表示をサポートするオペレーティングシステムのアプリケーションウィンドウであるときに満たされる基準を含む、項目２８２から２８４のいずれか一項に記載の方法。

［項目２８６］

前記第１の基準セットは、前記コンピュータシステムが前記第１のコンテンツの前記表現に向けられた入力を検出しないときに満たされる基準を含む、項目２８２から２８５のいずれか一項に記載の方法。

［項目２８７］

前記第１のコンテンツの前記表現が、前記表示領域の前記視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の前記第１のセットなしに第１のサイズで表示されている間に、前記第１のサイズから第２のサイズへの前記第１のコンテンツの前記表現のサイズの変更を示すデータを受信することと、

前記第１のコンテンツの前記表現の前記サイズの前記変更を示す前記データを受信したことに応じて、かつ前記第１のコンテンツの前記表現の前記第２のサイズが第２の基準を満たすという判定に従って、前記第１のコンテンツの前記表現に視覚的に関連付けられた前記表示領域内のロケーションに１つ以上の制御の前記第１のセットを表示することと、を更に含む、項目２８２から２８６のいずれか一項に記載の方法。

［項目２８８］

前記第１のコンテンツの前記表現を表示することが、有効化された状態を有する１つ以上の制御の第２のセットの表現を表示することなく、前記第１のコンテンツの前記表現を表示することを含む、項目２８２から２８７のいずれか一項に記載の方法。

［項目２８９］

１つ以上の制御の前記第１のセットが、前記表示領域の表示サイズを調整するために選択可能な１つ以上の制御を含む、項目２８２から２８８のいずれか一項に記載の方法。

［項目２９０］

１つ以上の制御の前記第１のセットが、前記第１のコンテンツの前記表現のズームレベルを調整するために選択可能である１つ以上の制御を含む、項目２８２から２８９のいずれか一項に記載の方法。

［項目２９１］

１つ以上の制御の前記第１のセットが、選択されたときに、前記表示領域内の前記コンテンツを共有しているユーザからの入力に応じて前記表示領域がサイズを変更することを防止するサイズロック制御を含む、項目２８２から２９０のいずれか一項に記載の方法。

［項目２９２］

１つ以上の制御の前記第１のセットを用いて前記第１のコンテンツの前記表現を表示することが、前記表示領域に隣接してグラフィカルオブジェクトを表示することを含み、前記グラフィカルオブジェクトが、前記表示領域の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の前記第１のセットを含む、項目２８２から２９１のいずれか一項に記載の方法。

［項目２９３］

前記第１のコンテンツの前記表現を含む前記表示領域が表示空間の量を占有し、前記第１のコンテンツの前記表現が第３のサイズである間に、前記外部コンピュータシステムにおいて前記第１のコンテンツのサイズの変更を示すデータを受信することと、

前記外部コンピュータシステムにおいて前記第１のコンテンツの前記サイズの前記変更を示す前記データを受信したことに応じて、前記第１のコンテンツの前記表現の前記サイズを前記第３のサイズから前記第３のサイズとは異なる第４のサイズに変更することと、を更に含み、変更することが、

自動サイズ変更機能が有効にされているとの判定に従って、前記表示領域によって占有される表示空間の前記量を調整することと、

前記自動サイズ変更機能が無効にされているという判定に従って、前記表示領域によって占有される表示された空間の前記量を調整することを取り止めることと、を含む、項目２８２から２９２のいずれか一項に記載の方法。

［項目２９４］
前記自動サイズ変更機能は、サイズロックアフォーダンスの選択に応じて無効にされる、項目２９３に記載の方法。
［項目２９５］
前記自動サイズ変更機能は、前記外部コンピュータシステムにおいて前記第１のコンテンツのサイズの前記変更を示す前記データを受信する前に受信される前記表示領域をサイズ変更する要求に対応する入力に応じて無効化される、項目２９３から２９４のいずれか一項に記載の方法。
［項目２９６］
前記自動サイズ変更機能は、ロック解除アフォーダンスの選択に応じて有効化される、項目２９３から２９５のいずれか一項に記載の方法。
［項目２９７］
前記第１のコンテンツの前記表現を含む前記表示領域が第５のサイズを有して表示され、前記第１のコンテンツの前記表現が第６のサイズを有して表示されている間に、前記自動サイズ変更機能を有効にする要求を受信することと、
前記自動サイズ変更機能を有効にする前記要求を受信したことに応じて、前記表示領域の前記サイズを、前記第５のサイズから、前記第１のコンテンツの前記表現の前記第６のサイズに基づく所定のサイズに変更することと、を更に含む、項目２９３から２９６のいずれか一項に記載の方法。
［項目２９８］
前記第１のコンテンツの前記表現の前記サイズを前記第３のサイズから前記第４のサイズに変更することは、前記第１のコンテンツの前記表現の前記サイズを前記第３のサイズから前記第４のサイズに変更する前に、前記表示領域に含まれなかった表示されたコンテンツによって以前に占有されていたロケーションに前記第１のコンテンツの前記表現を表示することを含む、項目２９３から２９７のいずれか一項に記載の方法。
［項目２９９］
前記第１のコンテンツの前記表現の前記サイズを前記第３のサイズから前記第４のサイズに変更することは、前記第１のコンテンツの前記表現の前記サイズを前記第３のサイズから前記第４のサイズに変更する前に前記表示領域に以前に含まれていたロケーションに前記第１のコンテンツの前記表現以外のコンテンツを表示することを含む、項目２９３から２９８のいずれか一項に記載の方法。
［項目３００］
前記第１のコンテンツの前記表現を表示することは、前記外部コンピュータシステムにおいて前記第１のコンテンツと共に表示されるグラフィカルオブジェクトのタイプを表示することなく、前記第１のコンテンツの前記表現を表示することを含む、項目２８２から２９９のいずれか一項に記載の方法。
［項目３０１］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、前記１つ以上のプログラムが、項目２８２から３００のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを記憶する、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。
［項目３０２］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、を備え、前記１つ以上のプログラムが、項目２８２から３００のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、コンピュータシステム。
［項目３０３］

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
項目２８２から３００のいずれか一項に記載の方法を実行する手段を備える、コンピュータシステム。
［項目３０４］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、項目２８２から３００のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを備える、コンピュータプログラム製品。
［項目３０５］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶する非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記１つ以上のプログラムは、
前記コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記コンピュータシステムが前記個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブである間、
前記外部コンピュータシステムにおいて前記共有コンテンツセッションのために選択された第１のコンテンツを表すデータを受信し、
前記共有コンテンツセッションのために選択された前記第１のコンテンツを表す前記データを受信したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツの表現を含む表示領域を表示する、命令を含む、非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記表示領域を表示することは、
第１の基準セットが満たされないという判定に従って、前記表示領域の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットであって、１つ以上の制御の前記第１のセットは、前記第１のコンテンツの前記表現に視覚的に関連付けられる、１つ以上の制御の第１のセットと共に前記第１のコンテンツの前記表現を表示することと、
前記第１の基準セットが満たされるという判定に従って、前記表示領域の前記視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の前記第１のセットを伴わずに、前記第１のコンテンツの前記表現を表示することと、を含む、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。
［項目３０６］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、
を備える、コンピュータシステムであって、前記１つ以上のプログラムが、
前記コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記コンピュータシステムが前記個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブである間、
前記外部コンピュータシステムにおいて前記共有コンテンツセッションのために選択された第１のコンテンツを表すデータを受信し、
前記共有コンテンツセッションのために選択された前記第１のコンテンツを表す前記データを受信したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツの表現を含む表示領域を表示する、命令を含む、コンピュータシステムであって、前記表示領域を表示することは、

第１の基準セットが満たされないという判定に従って、前記表示領域の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットであって、１つ以上の制御の前記第１のセットは、前記第１のコンテンツの前記表現に視覚的に関連付けられる、１つ以上の制御の第１のセットと共に前記第１のコンテンツの前記表現を表示することと、

前記第１の基準セットが満たされるという判定に従って、前記表示領域の前記視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の前記第１のセットを伴わずに、前記第１のコンテンツの前記表現を表示することと、を含む、コンピュータシステム。

［項目３０７］

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、

前記コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記個別のコンテンツを前記コンピュータシステムが出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブである間、

前記外部コンピュータシステムにおいて前記共有コンテンツセッションのために選択された第１のコンテンツを表すデータを受信し、

前記共有コンテンツセッションのために選択された前記第１のコンテンツを表す前記データを受信したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツの表現を含む表示領域を表示する、手段を備える、コンピュータシステムであって、前記表示領域を表示することは、

第１の基準セットが満たされないという判定に従って、前記表示領域の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットであって、１つ以上の制御の前記第１のセットは、前記第１のコンテンツの前記表現に視覚的に関連付けられる、１つ以上の制御の第１のセットと共に前記第１のコンテンツの前記表現を表示することと、

前記第１の基準セットが満たされるという判定に従って、前記表示領域の前記視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の前記第１のセットを伴わずに、前記第１のコンテンツの前記表現を表示することと、を含む、コンピュータシステム。

［項目３０８］

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを備えるコンピュータプログラム製品であって、前記１つ以上のプログラムが、

前記コンピュータシステムと１つ以上の外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションであって、前記共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが前記１つ以上の外部コンピュータシステムによって出力されている間に前記コンピュータシステムが前記個別のコンテンツを出力することを可能にする、共有コンテンツセッションがアクティブである間、

前記外部コンピュータシステムにおいて前記共有コンテンツセッションのために選択された第１のコンテンツを表すデータを受信し、

前記共有コンテンツセッションのために選択された前記第１のコンテンツを表す前記データを受信したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツの表現を含む表示領域を表示する命令、を含む、コンピュータプログラム製品であって、前記表示領域を表示することは、

第１の基準セットが満たされないという判定に従って、前記表示領域の視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の第１のセットであって、１つ以上の制御の前記第１のセットは、前記第１のコンテンツの前記表現に視覚的に関連付けられる、１つ以上の制御の第１のセットと共に前記第１のコンテンツの前記表現を表示することと、

前記第１の基準セットが満たされるという判定に従って、前記表示領域の前記視覚的外観を制御するための１つ以上の制御の前記第１のセットを伴わずに、前記第１のコンテンツの前記表現を表示することと、を含む、コンピュータプログラム製品。

［項目３０９］
方法であって、
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムにおいて、
前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、第１のユーザインタフェースを表示することは、前記第１のユーザインタフェース内に、
バックグラウンドユーザインタフェースに重ねて表示される共有コンテンツセッションのコンテンツのビューと、
リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現であって、前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の前記第１の表現は、前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対して第１の個別のロケーションに表示される、第１の表現と、を同時に表示すること、を含む、前記第１のユーザインタフェースを表示することと、
前記第１のユーザインタフェースを表示している間に、前記第１のユーザインタフェース内の前記コンテンツの前記ビューを移動させる要求を受信することと、
前記コンテンツの前記ビューを移動させる前記要求を受信したことに応じて、前記要求に従って前記コンテンツの前記ビューを移動させ、前記参加者の前記第１の表現が前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対して前記第１の個別のロケーションに表示されるように、前記参加者の前記第１の表現を移動させることと、
前記コンテンツの前記ビュー及び前記参加者の前記第１の表現を移動させた後に、前記バックグラウンドユーザインタフェース上で前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューを表示することを中止する要求を検出することと、
前記バックグラウンドユーザインタフェース上に前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューを表示することを中止する前記要求を検出したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対する前記第１の個別のロケーションにおける前記参加者の表現を表示することなく、前記バックグラウンドユーザインタフェース上に表示されない前記コンテンツのビューを表示することと、を含む、方法。
［項目３１０］
前記バックグラウンドユーザインタフェース上に前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューを表示することを中止する前記要求を検出したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対する第２の個別のロケーション及び／又は第１のサイズで前記参加者の第２の表現を表示することを更に含み、
前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対する前記第２の個別のロケーションは、前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対する前記第１の個別のロケーションとは異なり、
前記第１のサイズは、前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対して前記第１の個別のロケーションに表示される前記参加者の前記第１の表現のサイズとは異なる、項目３０９に記載の方法。
［項目３１１］
前記バックグラウンドユーザインタフェースは、システムユーザインタフェースである、項目３０９から３１０のいずれか一項に記載の方法。
［項目３１２］
前記バックグラウンドユーザインタフェースは、アプリケーションユーザインタフェースである、項目３０９又は３１０に記載の方法。
［項目３１３］
前記第１のユーザインタフェースにおいて、前記バックグラウンドユーザインタフェース上にオーバーレイされた前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューと、前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対する前記第１の個別のロケーションにおける前記参加者の前記第１の表現とを同時に表示しながら、前記バ

ックグラウンドユーザインタフェースを第１のバックグラウンドユーザインタフェースから前記第１のバックグラウンドユーザインタフェースとは異なる第２のバックグラウンドユーザインタフェースに変更する要求を検出することと、
前記第１のバックグラウンドユーザインタフェースから前記第２のバックグラウンドユーザインタフェースに前記バックグラウンドユーザインタフェースを変更する前記要求を検出したことに応じて、
前記第２のバックグラウンドユーザインタフェース上にオーバーレイされた前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューと、
前記参加者の前記第１の表現であって、前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対して前記第１の個別のロケーションに表示される、前記第１の表現と、を同時に表示することと、を更に含む、項目３０９から３１２のいずれか一項に記載の方法。
［項目３１４］
前記バックグラウンドユーザインタフェースにオーバーレイする前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューを表示している間に、前記バックグラウンドユーザインタフェースにおいて動作を実行する要求を検出することと、
前記バックグラウンドユーザインタフェースにおいて動作を実行する前記要求を検出したことに応じて、前記バックグラウンドユーザインタフェースにオーバーレイする前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューの表示を維持しながら、前記バックグラウンドユーザインタフェースにおいて前記動作を実行することと、を更に含む、項目３０９から３１３のいずれか一項に記載の方法。
［項目３１５］
前記バックグラウンドユーザインタフェース上に前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューを表示することを中止する前記要求が、ビデオ通信アプリケーションの第１のユーザインタフェースを表示する要求を含む、項目３０９から３１４のいずれか一項に記載の方法。
［項目３１６］
前記ビデオ通信アプリケーションの前記第１のユーザインタフェースを表示している間に、前記ビデオ通信アプリケーションの前記第１のユーザインタフェース内に、前記リアルタイム通信セッションの参加者の複数の表現を表示することを更に含む、項目３１５に記載の方法。
［項目３１７］
前記バックグラウンドユーザインタフェースを介して前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューを表示することを中止する前記要求は、拡張表示モードで前記コンテンツを表示する要求を含む、項目３０９から３１６のいずれか一項に記載の方法。
［項目３１８］
前記コンテンツを拡張表示モードで表示する前記要求を検出したことに応じて、
拡張表示モードにある第２のユーザインタフェースに前記コンテンツを表示することと、
前記拡張表示モードにある前記第２のユーザインタフェース内の前記コンテンツと同時に、前記第２のユーザインタフェース上にオーバーレイされた前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の第３の表現を表示することと、を更に含む、項目３１７に記載の方法。
［項目３１９］
前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の前記第３の表現を前記第２のユーザインタフェース上の第１のロケーションに表示している間に、前記参加者の前記第３の表現を移動させる要求を受信することと、
前記参加者の前記第３の表現を移動させる前記要求を受信したことに応じて、前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の前記第３の表現を前記第２のユーザインタフェース上の第２のロケーションであって、前記第２のロケーションは前記第１のロケーションとは異なる、第２のロケーションに表示することと、を更に含む、項目３１８に記載の方

法。
［項目３２０］
前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の前記第３の表現を前記第２のユーザインタフェース上に表示している間に、前記リアルタイム通信セッションの第２の参加者のアクティビティレベルの変化のインジケーションを受信することと、
前記リアルタイム通信セッションの第２の参加者のアクティビティレベルの変化の前記インジケーションを受信したことに応じて、前記リアルタイム通信セッションの前記第２の参加者の表現を表示することと、を更に含む、項目３１８又は３１９に記載の方法。
［項目３２１］
前記第１のユーザインタフェース内に、前記バックグラウンドユーザインタフェース上にオーバーレイされた前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューと、前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対する前記第１の個別のロケーションにおける前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の前記第１の表現とを表示している間に、
前記リアルタイム通信セッションの第３の参加者のアクティビティレベルの変化のインジケーションを受信することと、
前記リアルタイム通信セッションの前記第３の参加者のアクティビティレベルの変化の前記インジケーションを受信したことに応じて、前記バックグラウンドユーザインタフェース上にオーバーレイされた前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対する前記第１の個別のロケーションにおいて、前記リアルタイム通信セッションの前記第３の参加者の表現を表示することと、を更に含む、項目３０９から３２０のいずれか一項に記載の方法。
［項目３２２］
前記第１のユーザインタフェースにおいて、前記バックグラウンドユーザインタフェース上にオーバーレイされた前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューと、前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対する前記第１の個別のロケーションにおける前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の前記第１の表現とを表示している間に、前記リアルタイム通信セッションの参加者が前記リアルタイム通信セッションにビデオを提供していないという第１のインジケーションを受信することと、
前記リアルタイム通信セッションの参加者が前記リアルタイム通信セッションにビデオを提供していないという前記第１のインジケーションを受信したことに応じて、前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の前記第１の表現の表示を中止することと、を更に含む、項目３０９から３２１のいずれか一項に記載の方法。
［項目３２３］
前記第１のユーザインタフェースにおいて、前記バックグラウンドユーザインタフェース上にオーバーレイされた前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューを表示している間に、前記コンテンツが前記共有コンテンツセッションから除去されたというインジケーションを受信することと、
前記コンテンツが前記共有コンテンツセッションから削除されたという前記インジケーションを受信したことに応じて、
前記コンテンツの前記ビューの表示を中止することと、
前記第１のユーザインタフェースにおいて、前記バックグラウンドユーザインタフェースに重ねて表示される前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の第４の表現を表示することと、を更に含む、項目３０９から３２２のいずれか一項に記載の方法。
［項目３２４］
前記第１のユーザインタフェースにおいて前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の前記第４の表現を移動させる要求を受信することと、
前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の前記第４の表現を移動させる前記要求を受信したことに応じて、前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の前記第４の表

現を移動させる前記要求に従って、前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の前記第４の表現を移動させることと、を更に含む、項目３２３に記載の方法。

［項目３２５］

前記第１のユーザインタフェース内に、前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の前記第４の表現を表示している間に、前記リアルタイム通信セッションの参加者が前記リアルタイム通信セッションにビデオを提供していないという第２のインジケーションを受信することと、

前記リアルタイム通信セッションの参加者が前記リアルタイム通信セッションにビデオを提供していないという前記第２のインジケーションを受信したことに応じて、前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の前記第４の表現の表示を中止することと、を更に含む、項目３２３又は３２４に記載の方法。

［項目３２６］

前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の前記第４の表現の表示を中止した後に

前記リアルタイム通信セッションの参加者が前記リアルタイム通信セッションにビデオを提供しているというインジケーションを受信することと、

前記リアルタイム通信セッションの参加者が前記リアルタイム通信セッションにビデオを提供しているという前記インジケーションを受信したことに応じて、前記リアルタイム通信セッションの参加者の第５の表現を表示することと、を更に含む、項目３２５に記載の方法。

［項目３２７］

前記リアルタイム通信セッションの参加者の前記第５の表現が、前記リアルタイム通信セッションの参加者が前記リアルタイム通信セッションにビデオを提供しているという前記インジケーションを表示させた参加者の表現を含む、項目３２６に記載の方法。

［項目３２８］

前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の前記第１の表現の選択に対応する入力を検出することと、

前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の前記第１の表現の選択に対応する前記入力を検出したことに応じて、前記リアルタイム通信セッションのためのビデオ通信アプリケーションの第２のユーザインタフェースを表示することと、を更に含む、項目３０９から３２７のいずれか一項に記載の方法。

［項目３２９］

前記第１のユーザインタフェースにおいて、前記バックグラウンドユーザインタフェース上にオーバーレイされた前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューと、前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対する前記第１の個別のロケーションにおける前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の前記第１の表現とを表示している間に、前記１つ以上の入力デバイスを介して入力を検出することと、

前記入力を検出したことに応じて、

前記入力が前記コンテンツの前記ビューに向けられているという判定に従って、前記コンテンツの前記ビューに関連付けられた動作を実行することと、

前記入力が前記参加者の前記第１の表現に向けられているという判定に従って、前記リアルタイム通信セッションのためのビデオ通信アプリケーションの第３のユーザインタフェースを表示することと、を更に含む、項目３０９から３２８のいずれか一項に記載の方法。

［項目３３０］

前記第１のユーザインタフェースを表示している間に、前記第１のユーザインタフェース内の前記コンテンツの前記ビューのサイズを変更するための第１の要求を受信することと、

前記コンテンツの前記ビューの前記サイズを変更する前記第１の要求の受信に応じて、

前記コンテンツの前記ビューの前記サイズを変更する前記要求に従って、前記コンテンツの前記ビューの前記サイズを変更することと、

前記参加者の前記第１の表現のサイズを変更することと、を更に含む、項目３０９から３２９のいずれか一項に記載の方法。
［項目３３１］
前記第１のユーザインタフェースを表示している間に、前記第１のユーザインタフェース内の前記コンテンツの前記ビューのサイズを変更するための第２の要求を受信することと、
前記コンテンツの前記ビューの前記サイズを変更するための前記第２の要求を受信したことに応じて、前記参加者の前記第１の表現のサイズを変更することなく、前記コンテンツの前記ビューの前記サイズを変更する前記要求に従って、前記コンテンツの前記ビューの前記サイズを変更することと、を更に含む、項目３０９から３２９のいずれか一項に記載の方法。
［項目３３２］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、前記１つ以上のプログラムが、項目３０９から３３１のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを記憶する、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。
［項目３３３］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、を備え、前記１つ以上のプログラムが、項目３０９から３３１のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、コンピュータシステム。
［項目３３４］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
項目３０９から３３１のいずれか一項に記載の方法を実行する手段を備える、コンピュータシステム。
［項目３３５］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、項目３０９から３３１のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む１つ以上のプログラムを備える、コンピュータプログラム製品。
［項目３３６］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶する非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記１つ以上のプログラムは、
前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、第１のユーザインタフェースを表示することは、前記第１のユーザインタフェース内に、
バックグラウンドユーザインタフェースに重ねて表示される共有コンテンツセッションのコンテンツのビューと、
リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現であって、前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の前記第１の表現は、前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対して第１の個別のロケーションに表示される、第１の表現と、を同時に表示すること、を含む、前記第１のユーザインタフェースを表示し、
前記第１のユーザインタフェースを表示している間に、前記第１のユーザインタフェース内の前記コンテンツの前記ビューを移動させる要求を受信し、
前記コンテンツの前記ビューを移動させる前記要求を受信したことに応じて、前記要求

に従って前記コンテンツの前記ビューを移動させ、前記参加者の前記第１の表現が前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対して前記第１の個別のロケーションに表示されるように、前記参加者の前記第１の表現を移動させ、
前記コンテンツの前記ビュー及び前記参加者の前記第１の表現を移動させた後に、前記バックグラウンドユーザインタフェース上で前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューを表示することを中止する要求を検出し、
前記バックグラウンドユーザインタフェース上に前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューを表示することを中止する前記要求を検出したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対する前記第１の個別のロケーションにおける前記参加者の表現を表示することなく、前記バックグラウンドユーザインタフェース上に表示されない前記コンテンツのビューを表示する、命令を含む、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。
［項目３３７］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、
を備える、コンピュータシステムであって、前記１つ以上のプログラムが、
前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、第１のユーザインタフェースを表示することは、前記第１のユーザインタフェース内に、
バックグラウンドユーザインタフェースに重ねて表示される共有コンテンツセッションのコンテンツのビューと、
リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現であって、前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の前記第１の表現は、前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対して第１の個別のロケーションに表示される、第１の表現と、を同時に表示すること、を含む、前記第１のユーザインタフェースを表示し、
前記第１のユーザインタフェースを表示している間に、前記第１のユーザインタフェース内の前記コンテンツの前記ビューを移動させる要求を受信し、
前記コンテンツの前記ビューを移動させる前記要求を受信したことに応じて、前記要求に従って前記コンテンツの前記ビューを移動させ、前記参加者の前記第１の表現が前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対して前記第１の個別のロケーションに表示されるように、前記参加者の前記第１の表現を移動させ、
前記コンテンツの前記ビュー及び前記参加者の前記第１の表現を移動させた後に、前記バックグラウンドユーザインタフェース上で前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューを表示することを中止する要求を検出し、
前記バックグラウンドユーザインタフェース上に前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューを表示することを中止する前記要求を検出したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対する前記第１の個別のロケーションにおける前記参加者の表現を表示することなく、前記バックグラウンドユーザインタフェース上に表示されない前記コンテンツのビューを表示する、命令を含む、コンピュータシステム。
［項目３３８］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、第１のユーザインタフェースを表示することは、前記第１のユーザインタフェース内に、
バックグラウンドユーザインタフェースに重ねて表示される共有コンテンツセッションのコンテンツのビューと、
リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現であって、前記リアルタイム通信セ

ッションの前記参加者の前記第１の表現は、前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対して第１の個別のロケーションに表示される、第１の表現と、を同時に表示すること、を含む、前記第１のユーザインタフェースを表示する手段と、
前記第１のユーザインタフェースを表示している間に、前記第１のユーザインタフェース内の前記コンテンツの前記ビューを移動させる要求を受信する手段と、
前記コンテンツの前記ビューを移動させる前記要求を受信したことに応じて、前記要求に従って前記コンテンツの前記ビューを移動させ、前記参加者の前記第１の表現が前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対して前記第１の個別のロケーションに表示されるように、前記参加者の前記第１の表現を移動させる手段と、
前記コンテンツの前記ビュー及び前記参加者の前記第１の表現を移動させた後に、前記バックグラウンドユーザインタフェース上で前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューを表示することを中止する要求を検出する手段と、
前記バックグラウンドユーザインタフェース上に前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューを表示することを中止する前記要求を検出したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対する前記第１の個別のロケーションにおける前記参加者の表現を表示することなく、前記バックグラウンドユーザインタフェース上に表示されない前記コンテンツのビューを表示する手段と、を備える、コンピュータシステム。
［項目３３９］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを備えるコンピュータプログラム製品であって、前記１つ以上のプログラムが、
前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、第１のユーザインタフェースを表示することは、前記第１のユーザインタフェース内に、
バックグラウンドユーザインタフェースに重ねて表示される共有コンテンツセッションのコンテンツのビューと、
リアルタイム通信セッションの参加者の第１の表現であって、前記リアルタイム通信セッションの前記参加者の前記第１の表現は、前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対して第１の個別のロケーションに表示される、第１の表現と、を同時に表示すること、を含む、前記第１のユーザインタフェースを表示し、
前記第１のユーザインタフェースを表示している間に、前記第１のユーザインタフェース内の前記コンテンツの前記ビューを移動させる要求を受信し、
前記コンテンツの前記ビューを移動させる前記要求を受信したことに応じて、前記要求に従って前記コンテンツの前記ビューを移動させ、前記参加者の前記第１の表現が前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対して前記第１の個別のロケーションに表示されるように、前記参加者の前記第１の表現を移動させ、
前記コンテンツの前記ビュー及び前記参加者の前記第１の表現を移動させた後に、前記バックグラウンドユーザインタフェース上で前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューを表示することを中止する要求を検出し、
前記バックグラウンドユーザインタフェース上に前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューを表示することを中止する前記要求を検出したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、前記共有コンテンツセッションの前記コンテンツの前記ビューに対する前記第１の個別のロケーションにおける前記参加者の表現を表示することなく、前記バックグラウンドユーザインタフェース上に表示されない前記コンテンツのビューを表示する、命令を含む、コンピュータプログラム製品。
［項目３４０］
方法であって、
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムにおいて、
前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、ビデオ通信アプリケーションのユーザイン

タフェースを表示することは、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェース内に、
　動的視覚コンテンツと、
　ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現であって、前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現が第１の配置で表示される、表現と、を同時に表示すること、を含む、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースを表示することと、
　前記動的ビデオコンテンツによってカバーされる前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースの量を変化させる、前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出することと、
　前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの前記変化を検出したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェース内に、前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現を、第２の配置であって、前記第２の配置は、前記第１の配置とは異なり、前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの前記変化に基づく、第２の配置で表示することと、を含む、方法。
［項目３４１］
　前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの前記変更が、前記１つ以上の入力デバイスを介した入力を検出したことに応じて行われる、項目３４０に記載の方法。
［項目３４２］
　前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの前記変化は、イベントが発生したというインジケーションを受信したことに応じて発生する、項目３４０又は３４１に記載の方法。
［項目３４３］
　前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの前記変化は、前記動的視覚コンテンツのサイズの変化を含む、項目３４０から３４２のいずれか一項に記載の方法。
［項目３４４］
　前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの前記変化は、前記動的視覚コンテンツのポジションの変化を含む、項目３４０から３４３のいずれか一項に記載の方法。
［項目３４５］
　前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの前記変化は、前記動的視覚コンテンツの少なくとも一部の表示を中止することを含む、項目３４０から３４２のいずれか一項に記載の方法。
［項目３４６］
　前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現を前記第２の配置で前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースに表示することは、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースにおいて前記ビデオ通信セッションの前記参加者の１つ以上の表現のポジションを変更することを含む、項目３４０から３４５のいずれか一項に記載の方法。
［項目３４７］
　前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現を前記第２の配置で前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースに表示することは、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースにおける前記ビデオ通信セッションの前記参加者の１つ以上の表現のサイズを変更することを含む、項目３４０から３４６のいずれか一項に記載の方法。
［項目３４８］
　前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースにおいて前記第２の配置で前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現を表示することは、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースにおける前記ビデオ通信セッションの前記参加者の１つ以上の表現のアスペクト比を変更することを含む、項目３４０から３

４７のいずれか一項に記載の方法。
［項目３４９］
前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースにおいて前記第２の配置で前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現を表示することは、前記ビデオ通信セッションの前記参加者の１つ以上の表現を前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースに表示することを中止することを含む、項目３４０から３４８のいずれか一項に記載の方法。
［項目３５０］
前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースにおいて前記ビデオ通信セッションの前記参加者の１つ以上の表現を表示することを中止することは、
前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現が第１のレイアウトに従って表示されているとの判定に従って、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースに前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現のうちの第１の数の表現を表示することを中止することと、
前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現が前記第１のレイアウトとは異なる第２のレイアウトに従って表示されるとの判定に従って、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースに前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現のうちの第２の数であって、前記第２の数は前記第１の数とは異なる、第２の数を表示することを中止することと、を含む、項目３４９に記載の方法。
［項目３５１］
前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現を第３のレイアウトで表示している間に生じる、前記動的ビデオコンテンツによってカバーされる前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースの量を変化させる前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの前記変化を検出することと、
前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースにおいて前記第２の配置で前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現を表示することは、前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現を前記第１のレイアウトとは異なる第４のレイアウトで表示することと、を含む、項目３４０から３５０のいずれか一項に記載の方法。
［項目３５２］
前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースにおいて前記第２の配置で前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現を表示することは、前記コンピュータシステムに関連付けられたカメラの視野の第１の表現のアスペクト比を変更することを含む、項目３４０から３５１のいずれか一項に記載の方法。
［項目３５３］
前記動的視覚コンテンツの前記ポジションを変更する要求を受信することと、
前記動的視覚コンテンツの前記ポジションを変更する前記要求を受信したことに応じて、
前記動的視覚コンテンツの前記ポジションを変更する前記要求が、前記動的視覚コンテンツの前記ポジションを第１のポジションに変更する要求に対応するという判定に従って、前記動的視覚コンテンツを前記第１のポジションに表示することと、
前記動的視覚コンテンツの前記ポジションを変更する前記要求が、前記動的視覚コンテンツの前記ポジションを前記第１のポジションとは異なる第２のポジションに変更する要求に対応するという判定に従って、前記動的視覚コンテンツを、前記第２のポジションとは異なる第３のポジションに表示することと、を更に含む、項目３４０から３５２のいずれか一項に記載の方法。
［項目３５４］
前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースは、
前記ビデオ通信セッションの参加者の表現の第１のセットを含む第１の領域と、
前記ビデオ通信セッションの参加者の表現の第２のセットを含む第２の領域と、を含み、
前記表現の第１のセットの前記表現が、前記表現の第２のセットの前記表現よりも大き

いサイズで表示され、
前記第２のポジションは、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースの前記第２の領域に対応する、項目３５３に記載の方法。
［項目３５５］
前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースは、前記コンピュータシステムに関連付けられたカメラの視野の第２の表現を含み、
前記第２のポジションは、前記コンピュータシステムに関連付けられた前記カメラの前記視野の前記第２の表現に対応する、項目３５３に記載の方法。
［項目３５６］
前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースを表示することを中止することと、
前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースを表示することを中止した後に、前記動的視覚コンテンツを表示することと、を更に含む、項目３４０から３５５のいずれか一項に記載の方法。
［項目３５７］
前記動的視覚コンテンツは、第１の共有コンテンツセッションに含まれるコンテンツを含み、前記第１の共有コンテンツセッションは、前記ビデオ通信セッションの前記参加者のうちの１人以上を含む、項目３４０から３５６のいずれか一項に記載の方法。
［項目３５８］
前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェース内に、前記動的視覚コンテンツ及び前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現を表示する間に、
第２の共有コンテンツセッションに関連付けられた情報、及び／又は選択されると、前記コンピュータシステムに、前記第２の共有コンテンツセッション又は前記ビデオ通信セッションに関連付けられた個別の機能を実行させる１つ以上の選択可能なオプションを含む共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することを更に含み、
前記共有コンテンツセッションオブジェクトを表示することは、前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現を前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースにおける第３の配置で表示することを含み、前記第３の配置は、前記第１の配置及び前記第２の配置とは異なる、項目３４０から３５７のいずれか一項に記載の方法。
［項目３５９］
前記共有コンテンツセッションオブジェクトは、前記動的視覚コンテンツに関連する情報を含む通知と同時に表示される、項目３５８に記載の方法。
［項目３６０］
前記共有コンテンツセッションオブジェクトは、選択されると、前記コンピュータシステムに、前記共有コンテンツセッション又は前記ビデオ通信セッションに関連付けられた個別の機能を実行させる、１つ以上の選択可能なオプションを含む、項目３５８から３５９のいずれか一項に記載の方法。
［項目３６１］
前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現を前記第２の配置で前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースに表示した後、前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現が第４の配置で表示されている間に、
前記動的ビデオコンテンツによってカバーされる前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースの量を変化させる、前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの第２の変化を検出することと、
前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの前記第２の変化を検出したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェース内の第５の配置であって、前記第５の配置は、前記第４の配置とは異なり、前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの前記第２の変化に基づく、第５の配置で前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現を表

示することと、を更に含む、項目３４０から３６０のいずれか一項に記載の方法。
［項目３６２］
前記ビデオ通信セッションにおける変化を検出することと、
前記ビデオ通信セッションにおける前記変化を検出したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、前記ビデオ通信セッションにおける前記変化に従って前記動的視覚コンテンツを表示することと、を更に含む、項目３４０から３６１のいずれか一項に記載の方法。
［項目３６３］
前記コンピュータシステムが、前記動的視覚コンテンツを含むアクティブな共有コンテンツセッションに接続されている間に、
前記動的視覚コンテンツが可視でないという判定に従って、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェース内に、第１のアスペクト比を有する前記コンピュータシステムに関連付けられたカメラの視野の第３の表現を表示することと、
前記動的視覚コンテンツが可視であるという判定に従って、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースにおいて、前記コンピュータシステムに関連付けられたカメラの視野の前記第３の表現を、前記第１のアスペクト比とは異なる第２のアスペクト比で表示することと、を更に含む、項目３４０から３６２のいずれか一項に記載の方法。
［項目３６４］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、前記１つ以上のプログラムが、項目３４０から３６３のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを記憶する、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。
［項目３６５］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、を備え、前記１つ以上のプログラムが、項目３４０から３６３のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、コンピュータシステム。
［項目３６６］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
項目３４０から３６３のいずれか一項に記載の方法を実行する手段を備える、コンピュータシステム。
［項目３６７］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、項目３４０から３６３のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを備える、コンピュータプログラム製品。
［項目３６８］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶する非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記１つ以上のプログラムは、
前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを表示することは、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェース内に、
動的視覚コンテンツと、
ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現であって、前記ビデオ通信セッション

の参加者の前記１つ以上の表現が第１の配置で表示される、表現と、を同時に表示すること、を含む、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースを表示し、
前記動的ビデオコンテンツによってカバーされる前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースの量を変化させる、前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出し、
前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの前記変化を検出したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェース内に、前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現を、第２の配置であって、前記第２の配置は、前記第１の配置とは異なり、前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの前記変化に基づく、第２の配置で表示する、命令を含む、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。
［項目３６９］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、
を備える、コンピュータシステムであって、前記１つ以上のプログラムが、
前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを表示することは、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェース内に、
動的視覚コンテンツと、
ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現であって、前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現が第１の配置で表示される、表現と、を同時に表示すること、を含む、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースを表示し、
前記動的ビデオコンテンツによってカバーされる前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースの量を変化させる、前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出し、
前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの前記変化を検出したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェース内に、前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現を、第２の配置であって、前記第２の配置は、前記第１の配置とは異なり、前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの前記変化に基づく、第２の配置で表示する、命令を含む、コンピュータシステム。
［項目３７０］
１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを表示することは、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェース内に、
動的視覚コンテンツと、
ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現であって、前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現が第１の配置で表示される、表現と、を同時に表示すること、を含む、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースを表示する手段と、
前記動的ビデオコンテンツによってカバーされる前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースの量を変化させる、前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出する手段と、
前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの前記変化を検出したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、前記ビデオ通信アプリケーションの前

記ユーザインタフェース内に、前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現を、第２の配置であって、前記第２の配置は、前記第１の配置とは異なり、前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの前記変化に基づく、第２の配置で表示する手段と、を備える、コンピュータシステム。

［項目３７１］

１つ以上の出力生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを備えるコンピュータプログラム製品であって、前記１つ以上のプログラムが、

前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、ビデオ通信アプリケーションのユーザインタフェースを表示することは、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェース内に、

動的視覚コンテンツと、

ビデオ通信セッションの参加者の１つ以上の表現であって、前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現が第１の配置で表示される、表現と、を同時に表示すること、を含む、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースを表示し、

前記動的ビデオコンテンツによってカバーされる前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェースの量を変化させる、前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの変化を検出し、

前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの前記変化を検出したことに応じて、前記１つ以上の出力生成構成要素を介して、前記ビデオ通信アプリケーションの前記ユーザインタフェース内に、前記ビデオ通信セッションの参加者の前記１つ以上の表現を、第２の配置であって、前記第２の配置は、前記第１の配置とは異なり、前記動的視覚コンテンツのサイズ及び／又はポジションの前記変化に基づく、第２の配置で表示する、命令を含む、コンピュータプログラム製品。

［項目３７２］

方法であって、

１つ以上の表示生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムにおいて、

前記１つ以上の表示生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を表示している間に、前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記第１のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力を受信することと、

前記第１のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する前記１つ以上の入力を受信したことに応じて、前記１つ以上の表示生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースであって、

前記第１のコンテンツに関連付けられた第１の動作であって、前記第１の動作は、ライブ通信セッションにおいて前記第１のコンテンツを共有することを含む、第１の動作を実行するためのプロセスを開始するように選択可能な第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと、

前記第１のコンテンツに関連付けられた第２の動作であって、前記第２の動作は前記第１の動作とは異なる、第２の動作を実行するためのプロセスを開始するために選択可能な第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと、を含む、個別のユーザインタフェースを表示することと、

前記個別のユーザインタフェースを表示している間に、前記個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力を受信することと、

前記個別のユーザインタフェースに向けられた前記選択入力の受信に応じて、

前記選択入力が前記第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、前記第２の動作を実行するための前記プロセスを開始することなく、ライブ通信セッションにおいて前記第１のコンテンツを共有するための前記プロセスを開始することと、

前記選択入力が前記第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に

対応するという判定に従って、ライブ通信セッションにおいて前記第１のコンテンツを共有するための前記プロセスを開始することなく、前記第２の動作を実行するための前記プロセスを開始することと、を含む、方法。

［項目３７３］

前記第２の動作が、ライブ通信セッション以外の様式で前記第１のコンテンツを共有することを含む、項目３７２に記載の方法。

［項目３７４］

ライブ通信セッションで前記第１のコンテンツを共有するための前記プロセスを開始することが、

ライブ通信セッションがアクティブであるという判定に従って、前記アクティブなライブ通信セッションにおいて前記第１のコンテンツを共有することを含む、項目３７２又は３７３に記載の方法。

［項目３７５］

ライブ通信セッションで前記第１のコンテンツを共有するための前記プロセスを開始することが、

ライブ通信セッションがアクティブではないという判定に従って、１つ以上の外部コンピュータシステムとのライブ通信セッションであって、前記ライブ通信セッションが開始され、前記オプションが、前記第１のコンテンツの再生を開始することなく表示される、ライブ通信セッションを開始し、前記第１のコンテンツの再生を開始するために選択可能なオプションを表示することを含む、項目３７２から３７４のいずれか一項に記載の方法。

［項目３７６］

前記第１のコンテンツの再生を開始するために選択可能である前記オプションを表示するが、前記コンピュータシステムで動作するように構成されたアプリケーションのユーザインタフェースに前記オプションを表示することを含む、項目３７５に記載の方法。

［項目３７７］

前記第１のコンテンツの再生を開始するために選択可能である前記オプションを表示することは、前記コンピュータシステムにおいて動作するように構成された前記アプリケーションの前記ユーザインタフェースにおいて、ライブ通信セッションにおいて前記第１のコンテンツの再生を開始するためのプロンプトを表示することを含む、項目３７６に記載の方法。

［項目３７８］

前記第１のコンテンツの再生を開始するために選択可能な前記オプションを表示することは、前記ライブ通信セッションの１つ以上の制御オプションと同時に前記オプションを表示することを含む、項目３７５から３７７のいずれか一項に記載の方法。

［項目３７９］

前記第１のコンテンツの再生を開始するために選択可能な前記オプションを表示している間に、前記第１のコンテンツとは異なる第２のコンテンツを表示する要求を受信することと、

前記第１のコンテンツとは異なる第２のコンテンツを表示する前記要求を受信したことに応じて、前記第１のコンテンツの再生を開始するために選択可能な前記オプションと同時に前記第２のコンテンツの表現を表示することと、を更に含む、項目３７５から３７８のいずれか一項に記載の方法。

［項目３８０］

前記第１のコンテンツの再生を開始するために選択可能な前記オプションと同時に前記第２のコンテンツの前記表現を表示している間に、第１の入力を受信することと、

前記第１の入力を受け取ったことに応じて、

前記第１の入力が、前記第１のコンテンツの再生を開始するために選択可能な前記オプションに向けられているという判定に従って、前記ライブ通信セッションにおいて前記第１のコンテンツを共有することと、

前記第１の入力が前記第２のコンテンツの前記表現に向けられているという判定に従っ

て、前記ライブ通信セッションにおいて前記第２のコンテンツを共有することと、を更に含む、項目３７９に記載の方法。

［項目３８１］

前記１つ以上の外部コンピュータシステムが前記コンピュータシステムとの前記ライブ通信セッションに参加した後に、前記第１のコンテンツの再生を開始するために選択可能な第２のオプションが、前記１つ以上の外部コンピュータシステムにおいて表示される、項目３７５から３８０のいずれか一項に記載の方法。

［項目３８２］

ライブ通信セッションで前記第１のコンテンツを共有するための前記プロセスを開始することが、

ライブ通信セッションがアクティブでないという判定に従って、ライブ通信セッションに参加する参加者を選択するための１つ以上のオプションを含む招待ユーザインタフェースを表示することを含む、項目３７２から３８１のいずれか一項に記載の方法。

［項目３８３］

前記招待ユーザインタフェースが、オーディオオプション及びビデオオプションを含み、前記方法は、

前記招待ユーザインタフェースを表示しながら、前記招待ユーザインタフェースに向けられた選択入力を検出することと、

前記招待ユーザインタフェースに向けられた前記選択入力を検出したことに応じて、

前記選択入力が前記オーディオオプションの選択に対応するという判定に従って、ライブビデオフィードを伴わずにライブオーディオフィードを含むライブ通信セッションを開始することと、

前記選択入力が前記ビデオオプションの選択に対応するという判定に従って、ライブオーディオフィード及びライブビデオフィードを含むライブ通信セッションを開始することと、を更に含む、項目３８２に記載の方法。

［項目３８４］

ライブ通信セッションで前記第１のコンテンツを共有するための前記プロセスを開始することが、

前記第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトが前記ライブ通信セッションのための１人以上の参加者のインジケーションを含まないという判定に従って、前記ライブ通信セッションのための１人以上の参加者を選択するためのプロンプトを表示することと、

前記第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトが１人以上の参加者のインジケーションを含むという判定に従って、前記ライブ通信セッションのために１人以上の参加者を選択するための前記プロンプトを表示することなく、前記示された１人以上の参加者との前記ライブ通信セッションを開始することと、を含む、項目３７２から３８３のいずれか一項に記載の方法。

［項目３８５］

前記第１のコンテンツとは異なる第３のコンテンツの表現を表示している間に、前記第３のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力を受信することと、

前記第３のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する前記１つ以上の入力を受信したことに応じて、前記第３のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースを表示することと、を更に含み、前記第３のコンテンツに関連付けられた前記個別のユーザインタフェースを表示することは、

前記第３のコンテンツがライブ通信セッションにおいて共有されるように構成されているという判定に従って、ライブ通信セッションにおいて前記第３のコンテンツを共有するためのプロセスを開始するために選択可能である第３のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトを含む、前記第３のコンテンツに関連付けられた前記個別のユーザインタフェースを表示することと、

前記第３のコンテンツがライブ通信セッションにおいて共有されるように構成されていないという判定に従って、ライブ通信セッションにおいて前記第３のコンテンツを共有するためのプロセスを開始するために選択可能な前記第３のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトなしで、前記第３のコンテンツに関連付けられた前記個別のユーザインタフェースを表示することと、を含む、項目３７２から３８４のいずれか一項に記載の方法。

［項目３８６］

前記第１のコンテンツに関連付けられた前記個別のユーザインタフェースを表示することは、

前記第１のコンテンツが第１のアプリケーションに関連付けられているという判定に従って、第１の外観を有する前記個別のユーザインタフェースを表示することと、

前記第１のコンテンツが前記第１のアプリケーションとは異なる第２のアプリケーションに関連付けられているという判定に従って、前記第１の外観を有する前記個別のユーザインタフェースを表示することと、を含む、項目３７２から３８５のいずれか一項に記載の方法。

［項目３８７］

前記第１のコンテンツに関連付けられた前記個別のユーザインタフェースは、システムユーザインタフェースである、項目３７２から３８６のいずれか一項に記載の方法。

［項目３８８］

前記第１のコンテンツに関連付けられた前記個別のユーザインタフェースが、アプリケーションメニューである、項目３７２から３８７のいずれか一項に記載の方法。

［項目３８９］

前記個別のユーザインタフェースを表示することは、前記第１のコンテンツの表現を表示することを含む、項目３７２から３８８のいずれか一項に記載の方法。

［項目３９０］

前記コンピュータシステムにおける前記第１のコンテンツの出力は、ライブ通信セッションに参加する１つ以上の外部コンピュータシステムにおける前記第１のコンテンツの出力と同期される、項目３７２から３８９のいずれか一項に記載の方法。

［項目３９１］

前記第１のコンテンツが、ライブ通信セッションに参加している前記コンピュータシステム及び前記１つ以上の外部コンピュータシステムにおいて同期されるビデオコンテンツを含む、項目３９０に記載の方法。

［項目３９２］

前記第１のコンテンツが、ライブ通信セッションに参加している前記コンピュータシステム及び前記１つ以上の外部コンピュータシステムにおいて同期されるオーディオコンテンツを含む、項目３９０に記載の方法。

［項目３９３］

前記第１のコンテンツが画面共有コンテンツである、項目３７２から３９２のいずれか一項に記載の方法。

［項目３９４］

前記第１のコンテンツに関連付けられた前記個別のユーザインタフェースは、前記コンピュータシステムで動作するアプリケーションのユーザインタフェースを含み、

前記第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトは、前記アプリケーションの前記ユーザインタフェース内に表示され、前記アプリケーションからのコンテンツを共有するためのライブ通信セッションを開始するように選択可能である、項目３７２から３９３のいずれか一項に記載の方法。

［項目３９５］

１つ以上の表示生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、前記１つ以上のプログラムが、項目３７２から３９４のいずれか一項に記

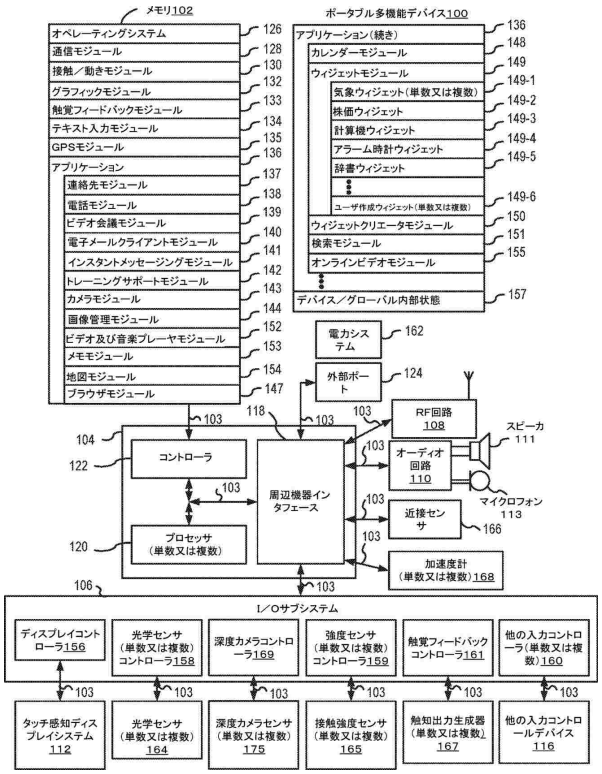
載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを記憶する、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。
［項目３９６］
１つ以上の表示生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、を備え、前記１つ以上のプログラムが、項目３７２から３９４のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、コンピュータシステム。
［項目３９７］
１つ以上の表示生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
項目３７２から３９４のいずれか一項に記載の方法を実行する手段を備える、コンピュータシステム。
［項目３９８］
１つ以上の表示生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムであって、項目３７２から３９４いずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、１つ以上のプログラムを備える、コンピュータプログラム製品。
［項目３９９］
１つ以上の表示生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶する非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記１つ以上のプログラムは、
前記１つ以上の表示生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を表示している間に、前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記第１のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力を受信し、
前記第１のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する前記１つ以上の入力を受信したことに応じて、前記１つ以上の表示生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースであって、前記個別のユーザインタフェースは、
前記第１のコンテンツに関連付けられた第１の動作であって、前記第１の動作は、ライブ通信セッションにおいて前記第１のコンテンツを共有することを含む、第１の動作を実行するためのプロセスを開始するように選択可能な第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと、
前記第１のコンテンツに関連付けられた第２の動作であって、前記第２の動作は前記第１の動作とは異なる、第２の動作を実行するためのプロセスを開始するために選択可能な第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトでと、を含む、個別のユーザインタフェースを表示し、
前記個別のユーザインタフェースを表示している間に、前記個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力を受信し、
前記個別のユーザインタフェースに向けられた前記選択入力の受信に応じて、
前記選択入力が前記第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、前記第２の動作を実行するための前記プロセスを開始することなく、ライブ通信セッションにおいて前記第１のコンテンツを共有するための前記プロセスを開始し、
前記選択入力が前記第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、ライブ通信セッションにおいて前記第１のコンテンツを共有するための前記プロセスを開始することなく、前記第２の動作を実行するための前記プロセスを開始する、命令を含む、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

［項目４００］
１つ以上の表示生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
１つ以上のプロセッサと、
前記１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを記憶するメモリと、
を備える、コンピュータシステムであって、前記１つ以上のプログラムが、
前記１つ以上の表示生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を表示している間に、前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記第１のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力を受信し、
前記第１のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する前記１つ以上の入力を受信したことに応じて、前記１つ以上の表示生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースであって、前記個別のユーザインタフェースは、
前記第１のコンテンツに関連付けられた第１の動作であって、前記第１の動作は、ライブ通信セッションにおいて前記第１のコンテンツを共有することを含む、第１の動作を実行するためのプロセスを開始するように選択可能な第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと、
前記第１のコンテンツに関連付けられた第２の動作であって、前記第２の動作は前記第１の動作とは異なる、第２の動作を実行するためのプロセスを開始するために選択可能な第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと、を含む、個別のユーザインタフェースを表示し、
前記個別のユーザインタフェースを表示している間に、前記個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力を受信し、
前記個別のユーザインタフェースに向けられた前記選択入力の受信に応じて、
前記選択入力が前記第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、前記第２の動作を実行するための前記プロセスを開始することなく、ライブ通信セッションにおいて前記第１のコンテンツを共有するための前記プロセスを開始し、
前記選択入力が前記第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、ライブ通信セッションにおいて前記第１のコンテンツを共有するための前記プロセスを開始することなく、前記第２の動作を実行するための前記プロセスを開始する、命令を含む、コンピュータシステム。
［項目４０１］
１つ以上の表示生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信するように構成されたコンピュータシステムであって、
前記１つ以上の表示生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を表示している間に、前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記第１のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力を受信する手段と、
前記第１のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する前記１つ以上の入力を受信したことに応じて、前記１つ以上の表示生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースであって、前記個別のユーザインタフェースが、
前記第１のコンテンツに関連付けられた第１の動作であって、前記第１の動作は、ライブ通信セッションにおいて前記第１のコンテンツを共有することを含む、第１の動作を実行するためのプロセスを開始するように選択可能な第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと、
前記第１のコンテンツに関連付けられた第２の動作であって、前記第２の動作は前記第１の動作とは異なる、第２の動作を実行するためのプロセスを開始するために選択可能な第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと、を含む、個別のユーザインタ

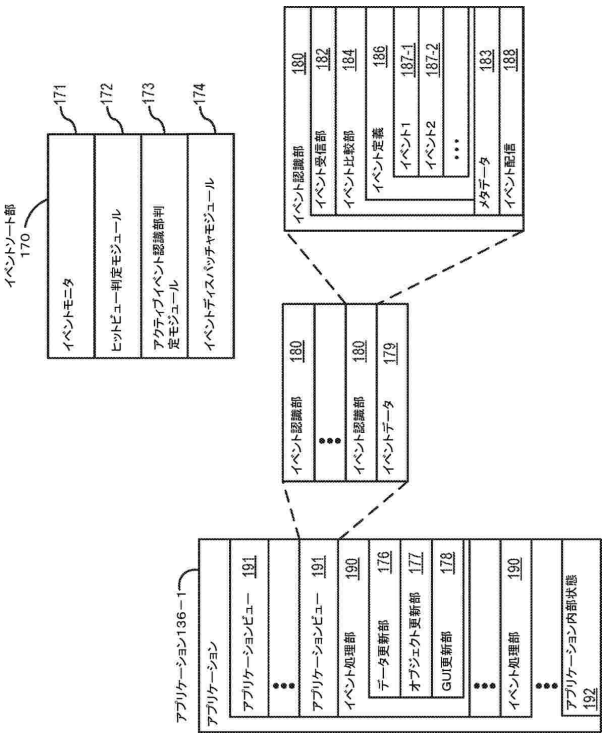
フェースを表示する手段と、
前記個別のユーザインタフェースを表示しながら、前記個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力を受信する手段と、
前記個別のユーザインタフェースに向けられた前記選択入力の受信に応じて、
前記選択入力が前記第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、前記第２の動作を実行するための前記プロセスを開始することなく、ライブ通信セッションにおいて前記第１のコンテンツを共有するための前記プロセスを開始する手段と、
前記選択入力が前記第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、ライブ通信セッションにおいて前記第１のコンテンツを共有するための前記プロセスを開始することなく、前記第２の動作を実行するための前記プロセスを開始する手段と、を備える、コンピュータシステム。
［項目４０２］
１つ以上の表示生成構成要素及び１つ以上の入力デバイスと通信しているコンピュータシステムの１つ以上のプロセッサによって実行されるように構成された１つ以上のプログラムを備えるコンピュータプログラム製品であって、前記１つ以上のプログラムが、
前記１つ以上の表示生成構成要素を介して、第１のコンテンツの表現を表示している間に、前記１つ以上の入力デバイスを介して、前記第１のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する１つ以上の入力を受信し、
前記第１のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する前記１つ以上の入力を受信したことに応じて、前記１つ以上の表示生成構成要素を介して、前記第１のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースであって、前記個別のユーザインタフェースは、
前記第１のコンテンツに関連付けられた第１の動作であって、前記第１の動作は、ライブ通信セッションにおいて前記第１のコンテンツを共有することを含む、第１の動作を実行するためのプロセスを開始するように選択可能な第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと、
前記第１のコンテンツに関連付けられた第２の動作であって、前記第２の動作は前記第１の動作とは異なる、第２の動作を実行するためのプロセスを開始するために選択可能な第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトと、を含む、個別のユーザインタフェースを表示し、
前記個別のユーザインタフェースを表示している間に、前記個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力を受信し、
前記個別のユーザインタフェースに向けられた前記選択入力の受信に応じて、
前記選択入力が前記第１のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、前記第２の動作を実行するための前記プロセスを開始することなく、ライブ通信セッションにおいて前記第１のコンテンツを共有するための前記プロセスを開始し、
前記選択入力が前記第２のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの選択に対応するという判定に従って、ライブ通信セッションにおいて前記第１のコンテンツを共有するための前記プロセスを開始することなく、前記第２の動作を実行するための前記プロセスを開始する、命令を含む、コンピュータプログラム製品。

【図面】

【図１Ａ】

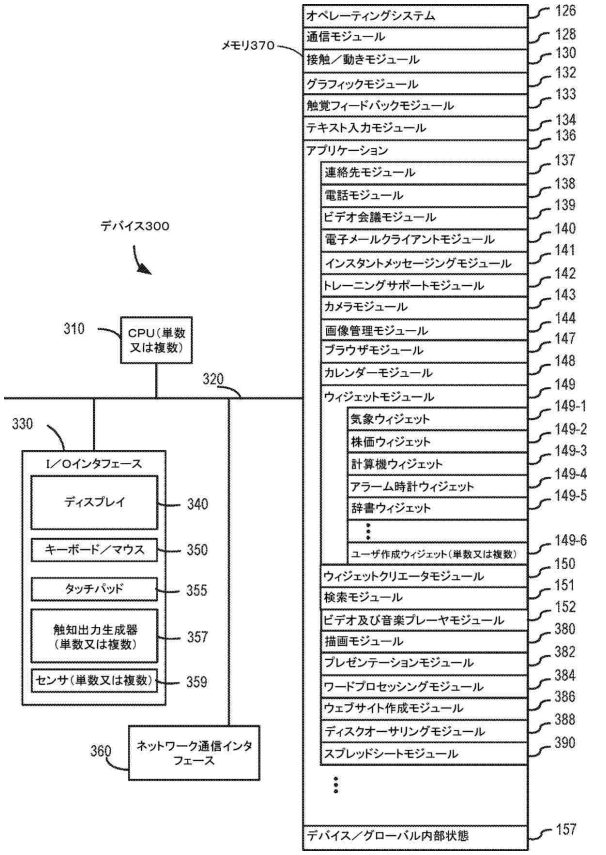


【図１Ｂ】

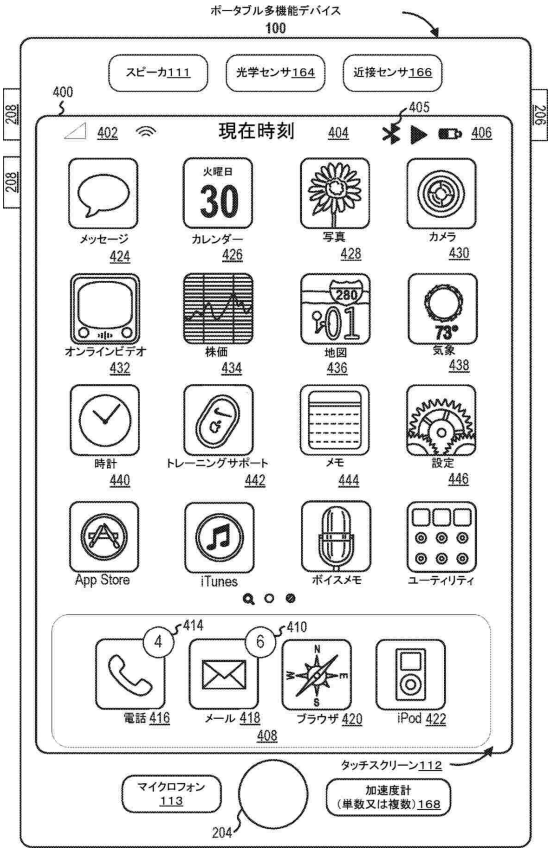


【図２】

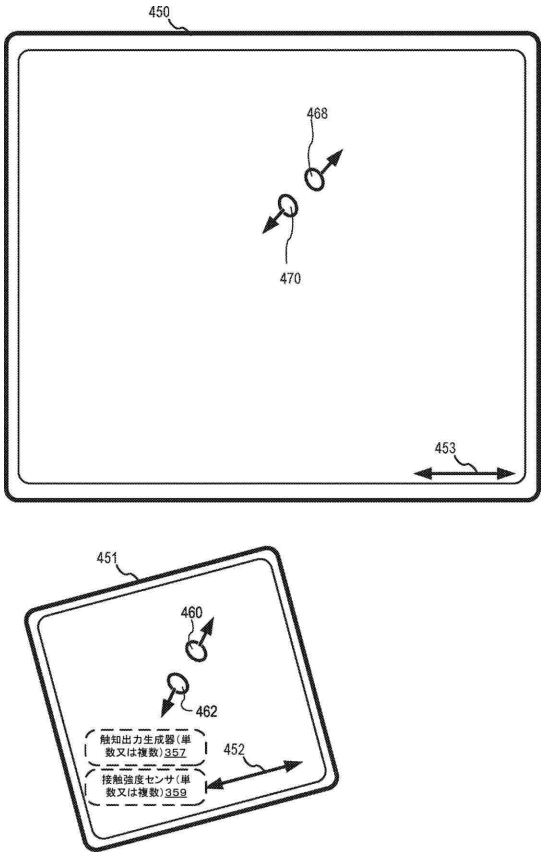
【図３】



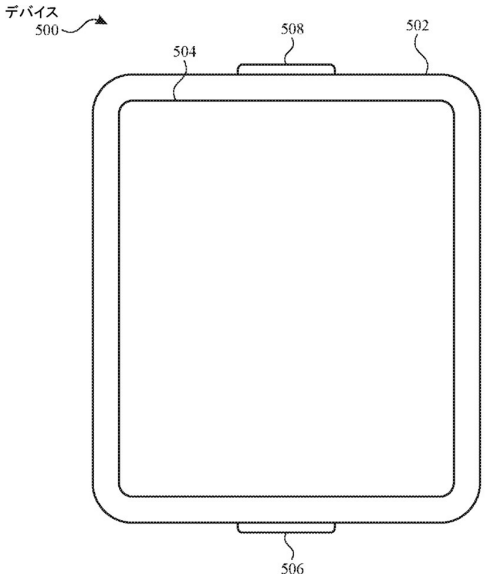
【図４Ａ】



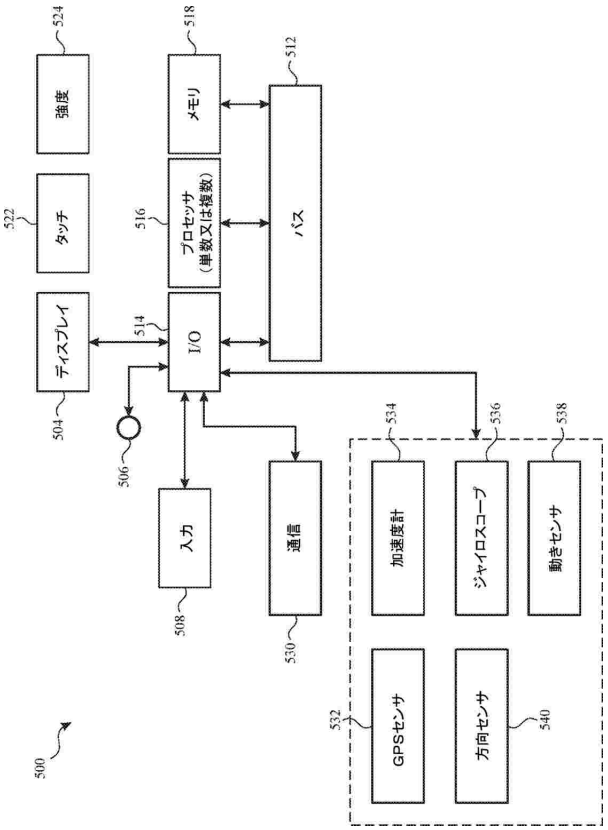
【図４Ｂ】



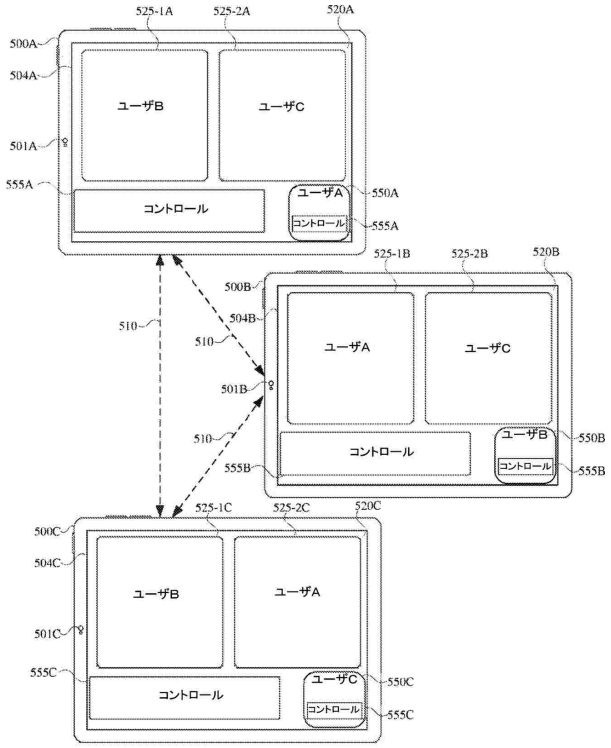
【図５Ａ】



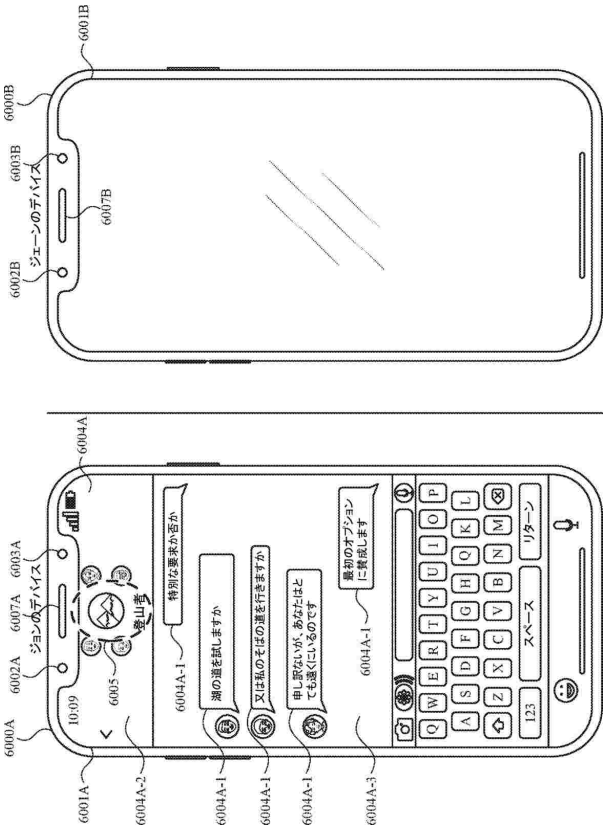
【図５Ｂ】



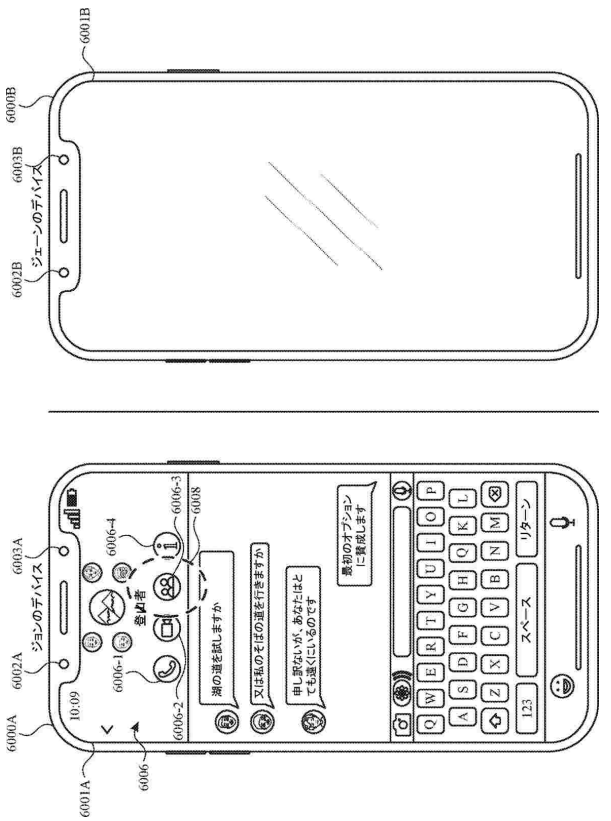
【図５Ｃ】



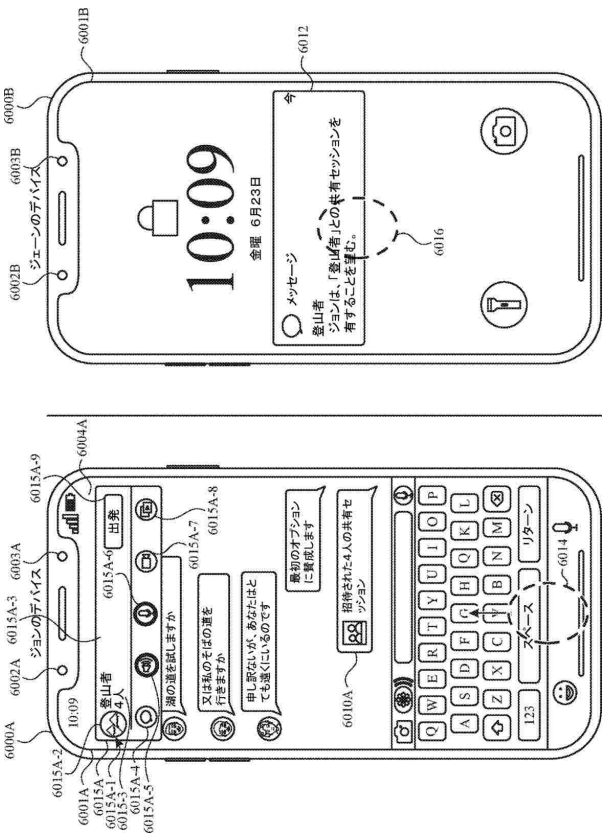
【図６Ａ】



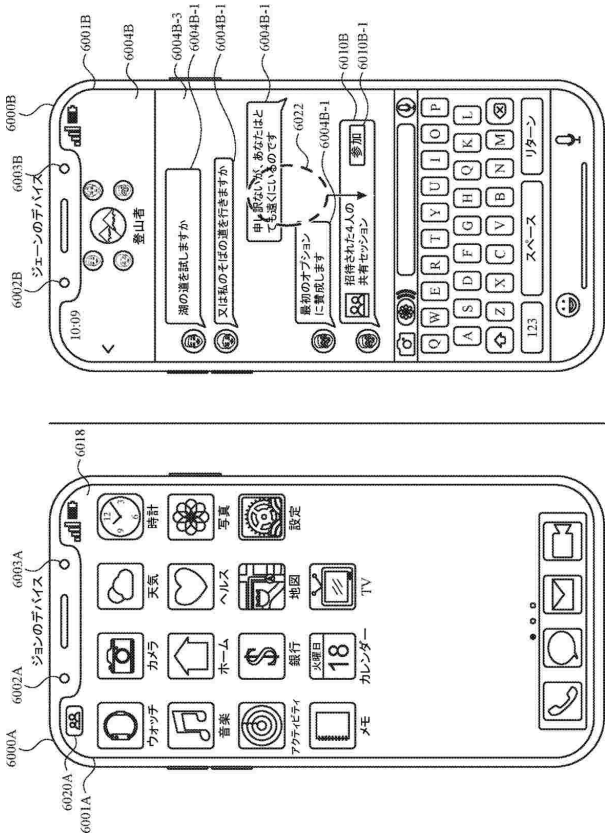
【図６Ｂ】



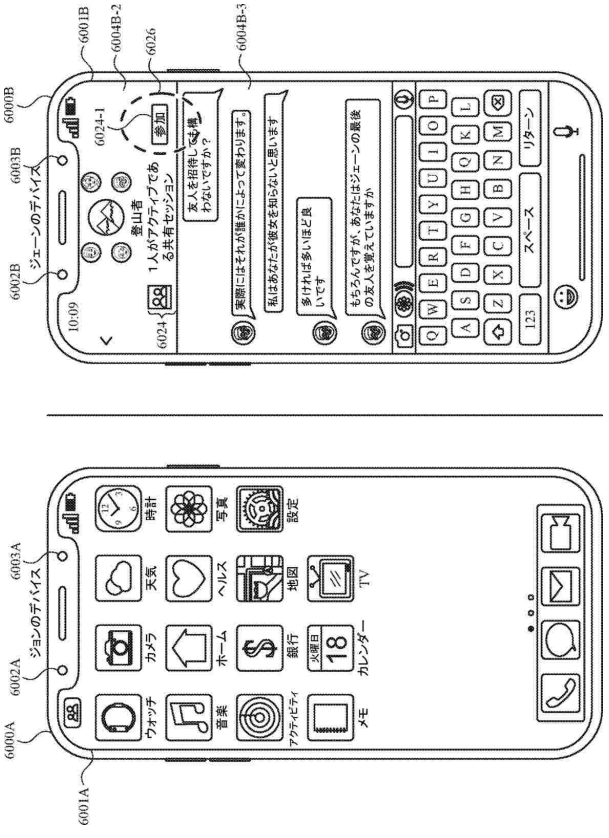
【図６Ｃ】



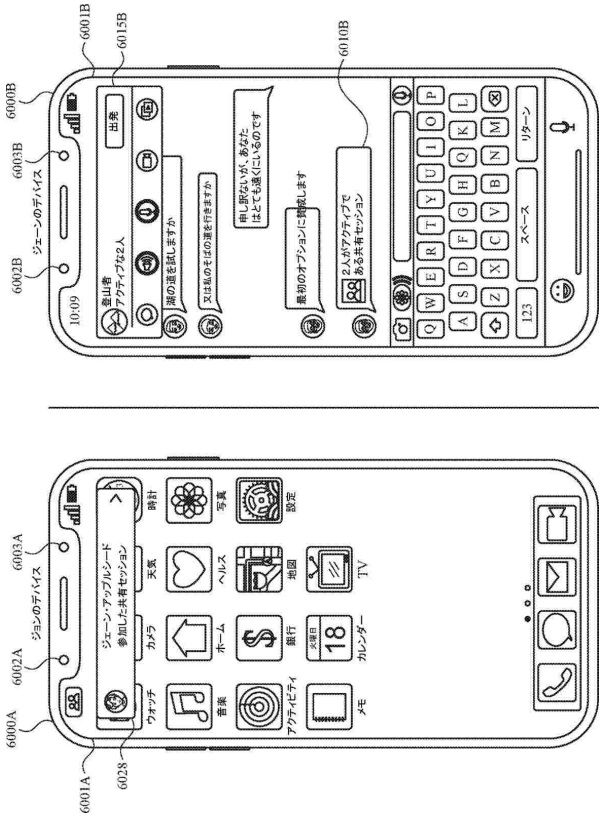
【図６Ｄ】



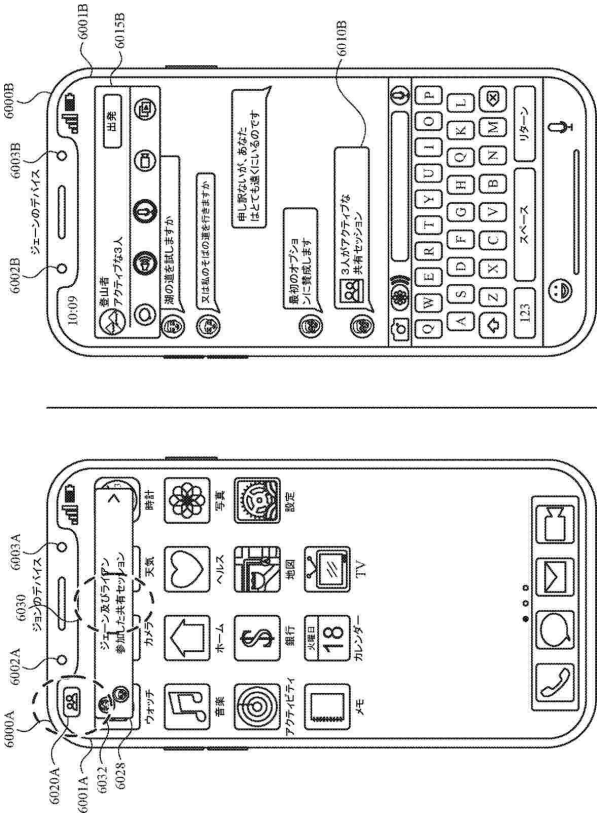
【図６Ｅ】



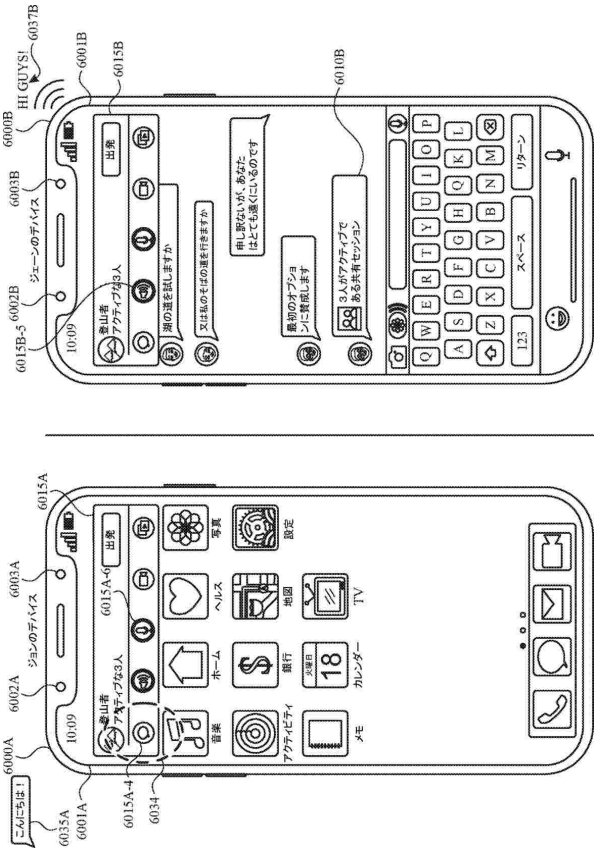
【図６Ｆ】



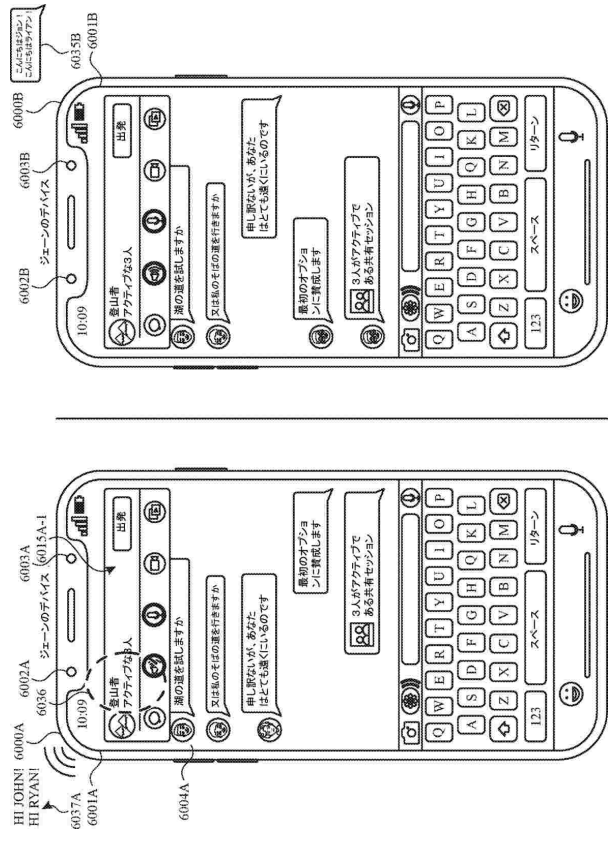
【図６Ｇ】



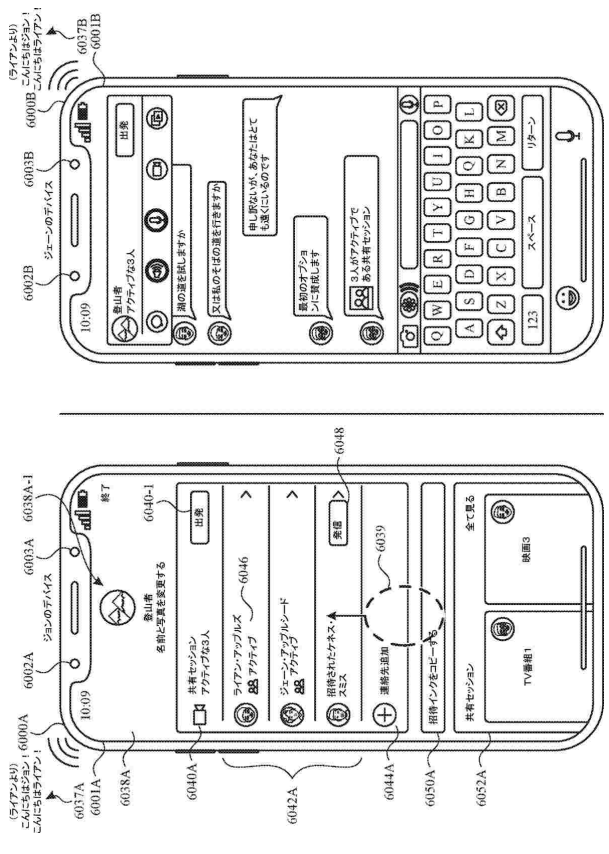
【図６Ｈ】



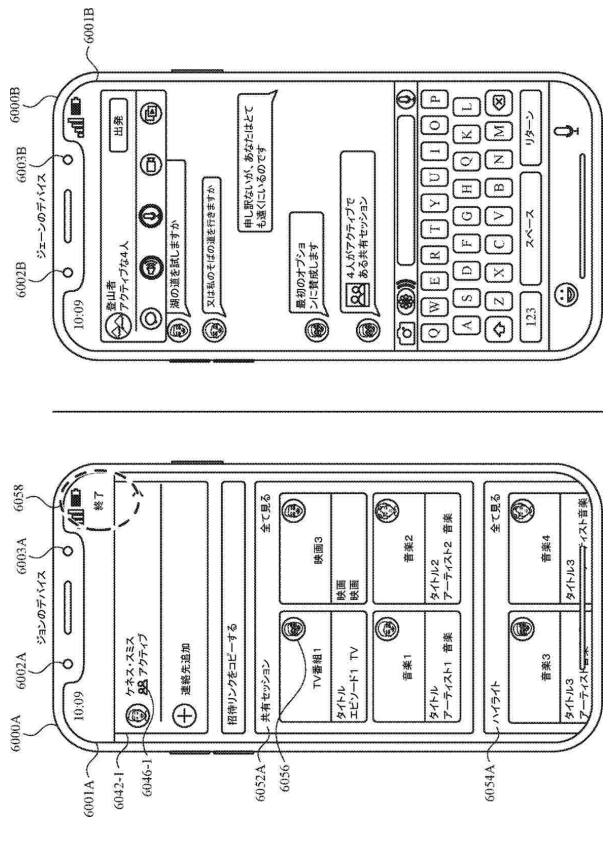
【図６Ｉ】



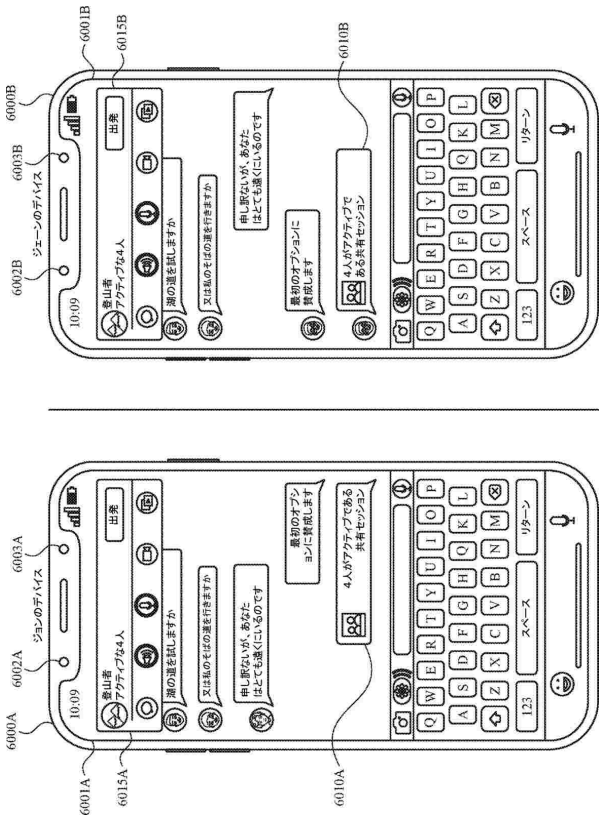
【図６Ｊ】



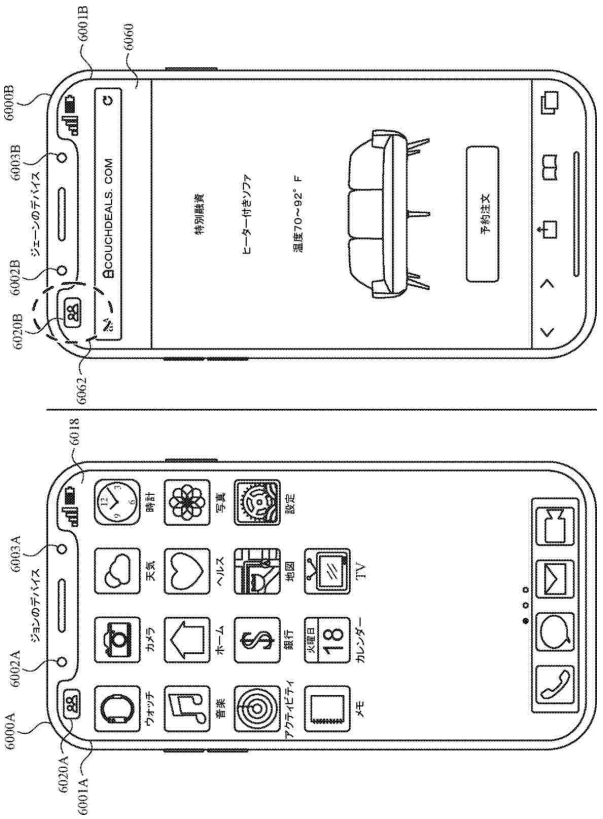
【図６Ｋ】



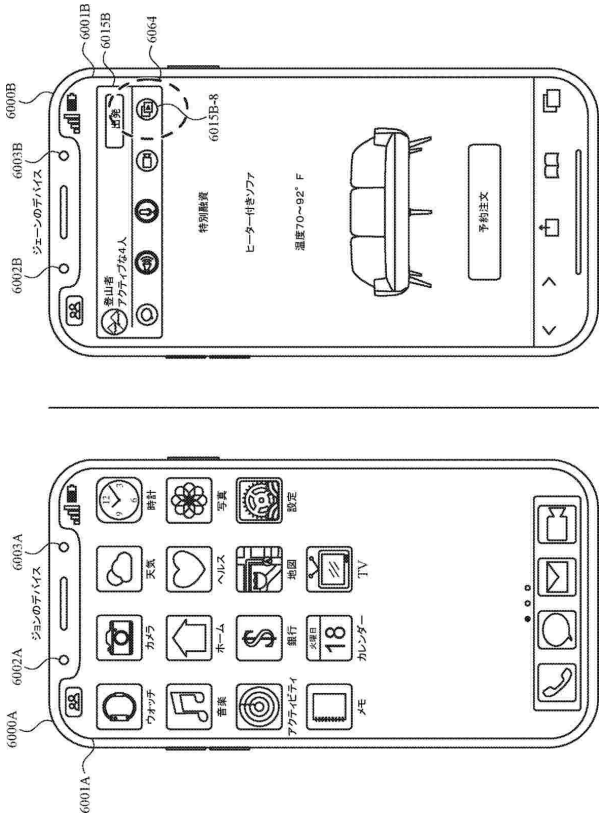
【図６Ｌ】



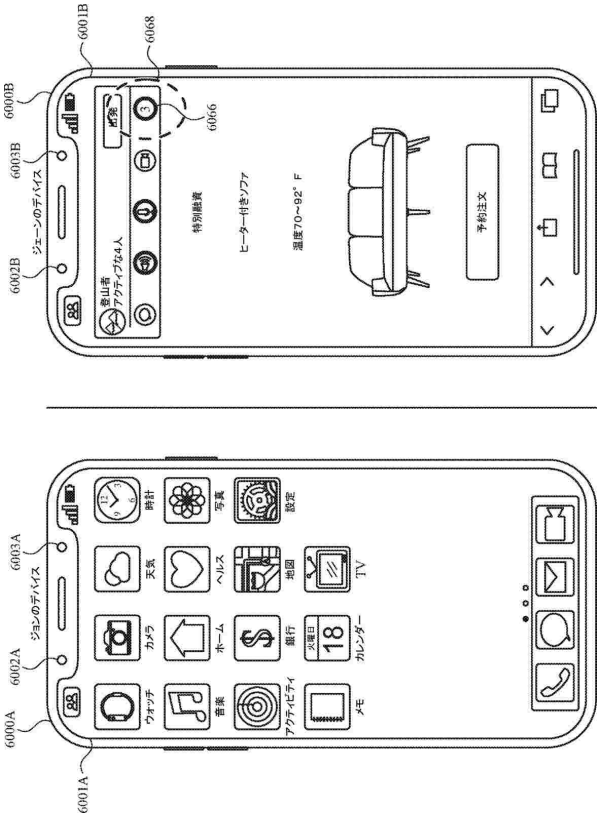
【図６Ｍ】



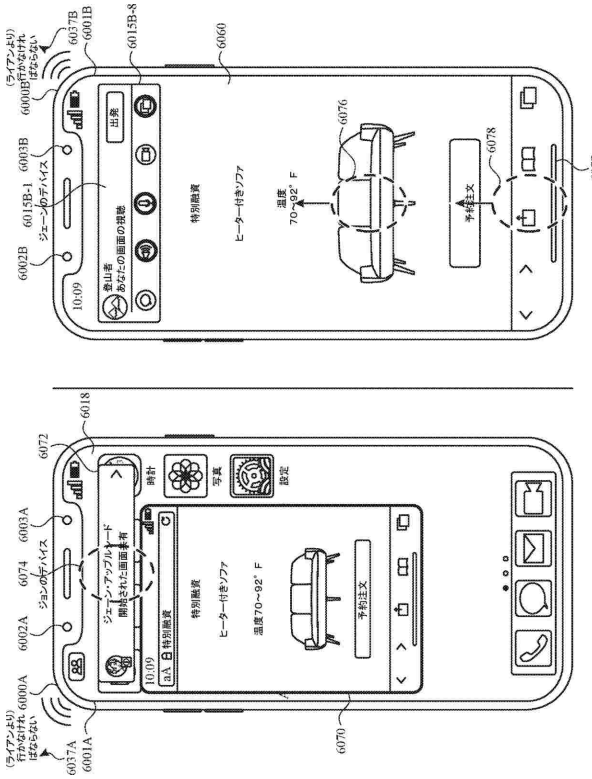
【図６Ｎ】



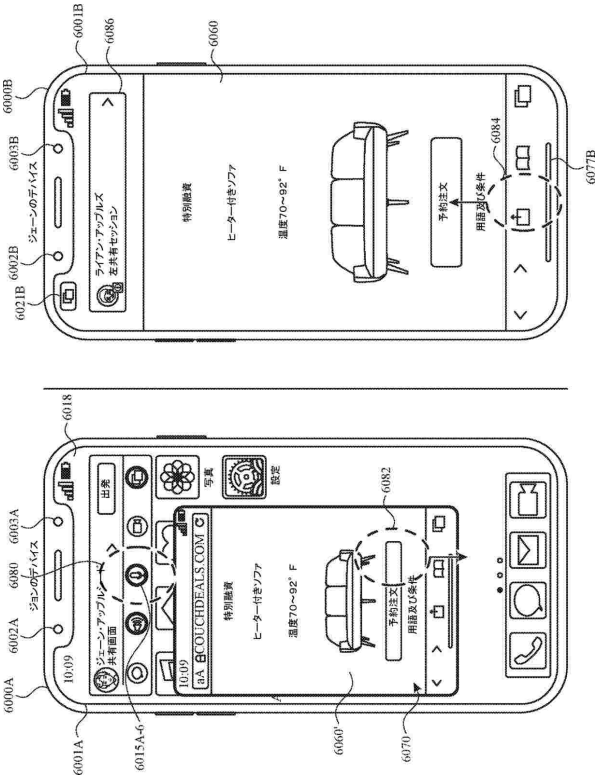
【図６Ｏ】



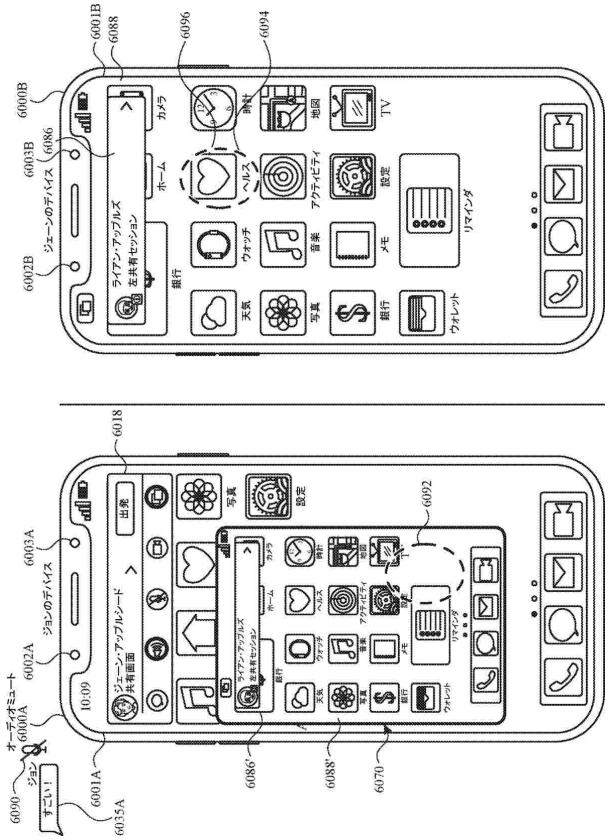
【図６Ｐ】



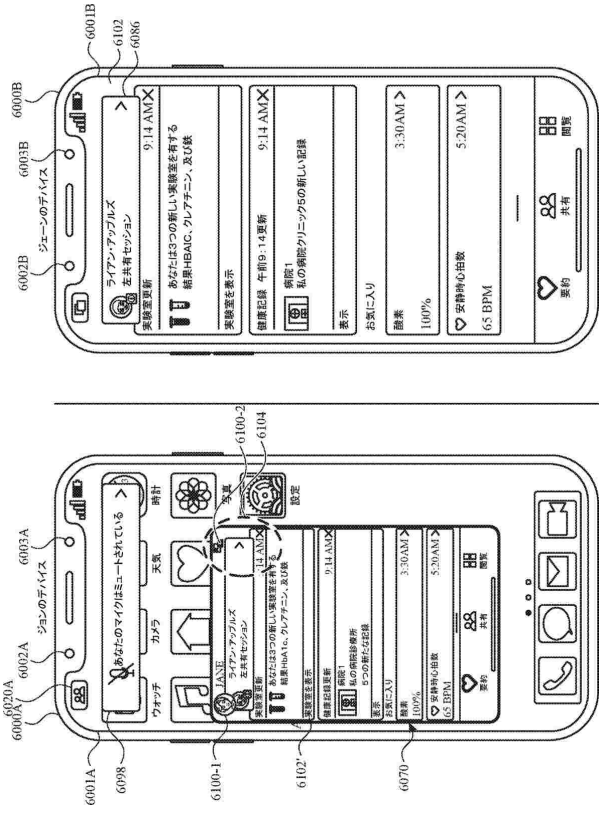
【図６Ｑ】



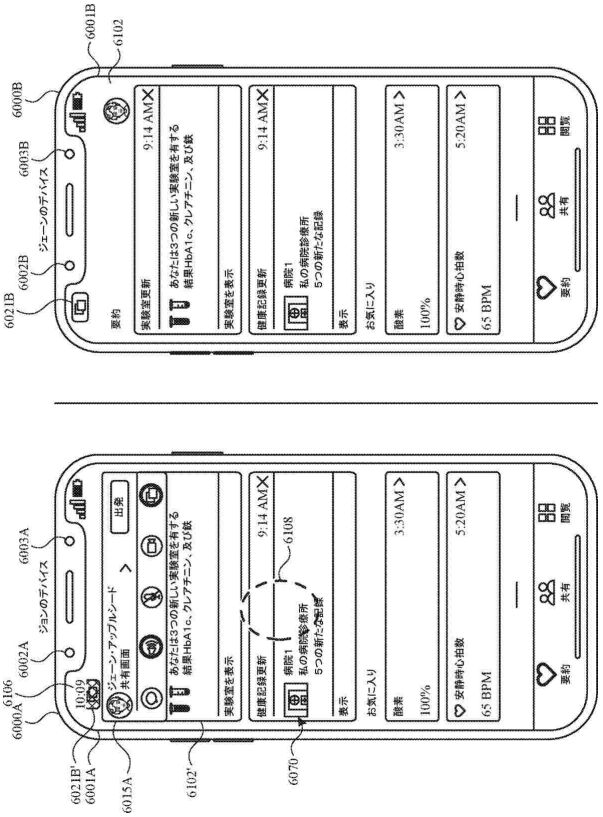
【図６Ｒ】



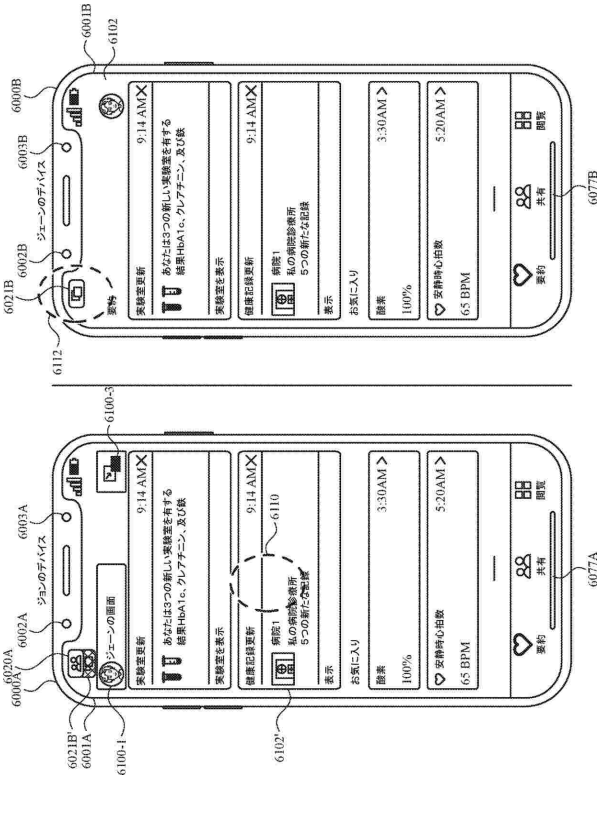
【図６Ｓ】



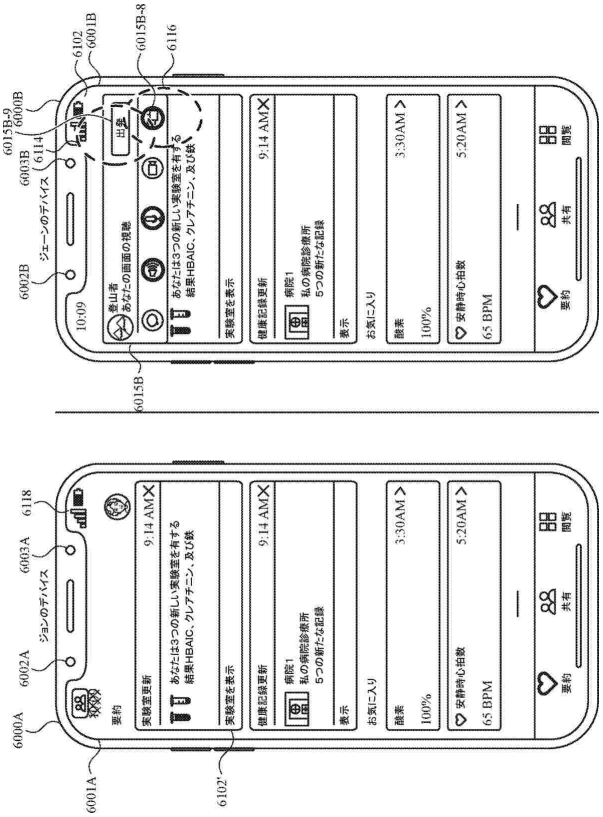
【図６Ｔ】



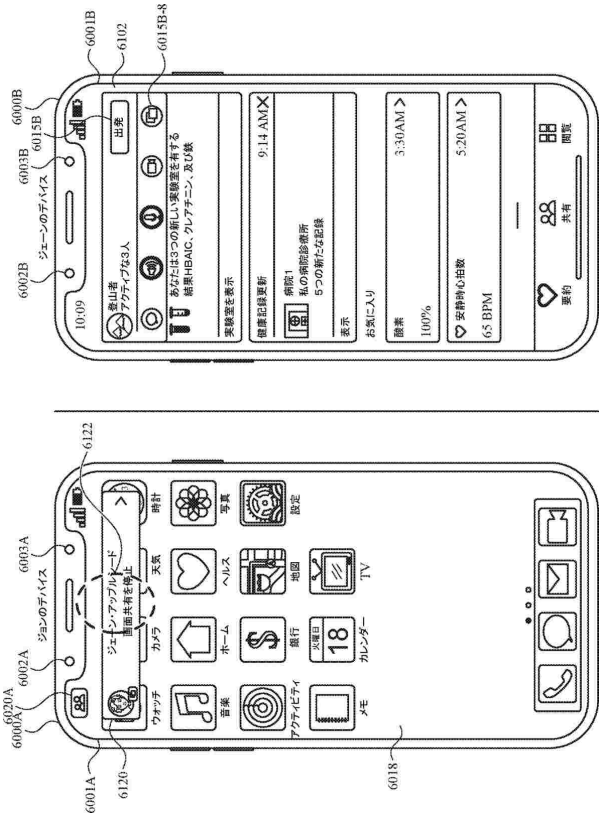
【図６Ｕ】



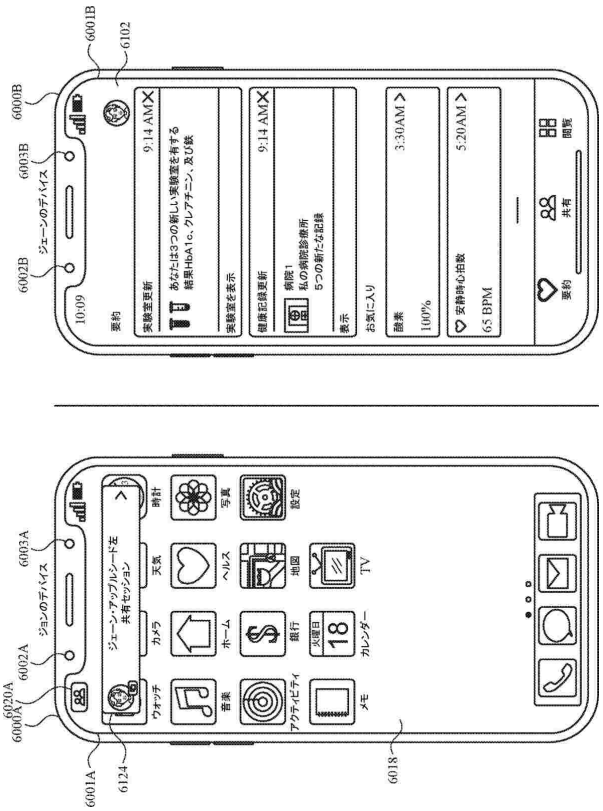
【図６Ｖ】



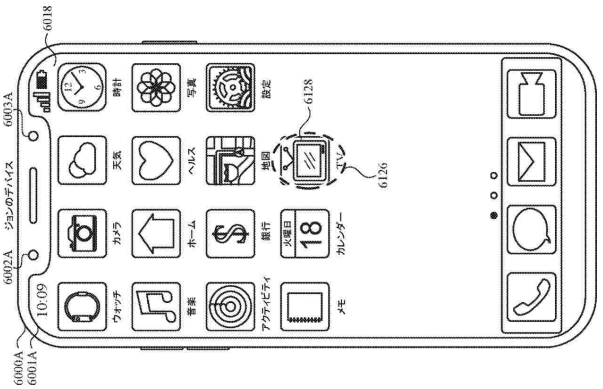
【図６Ｗ】



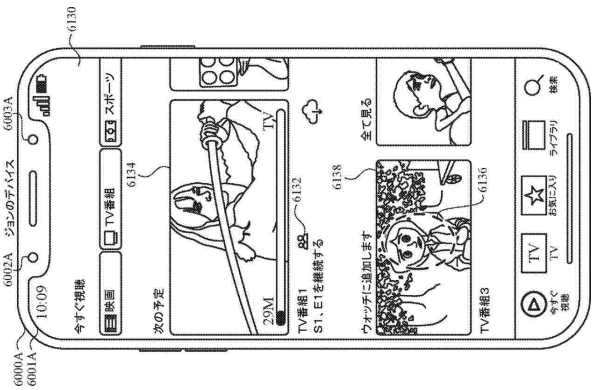
【図６Ｘ】



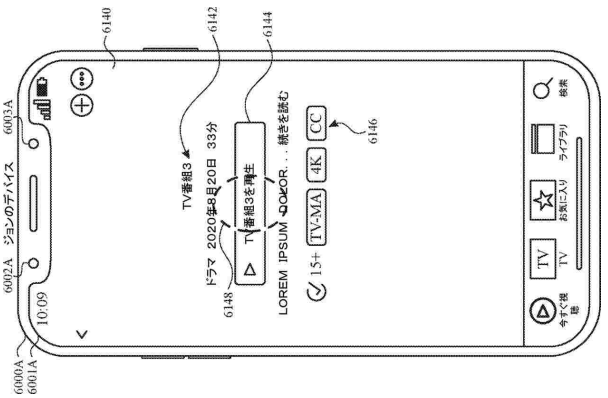
【図６Ｙ】



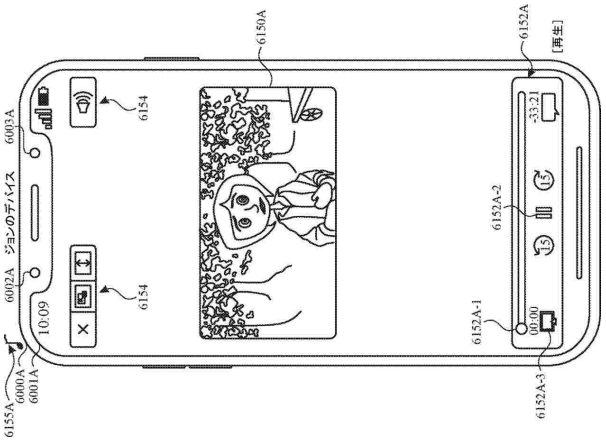
【図６Ｚ】



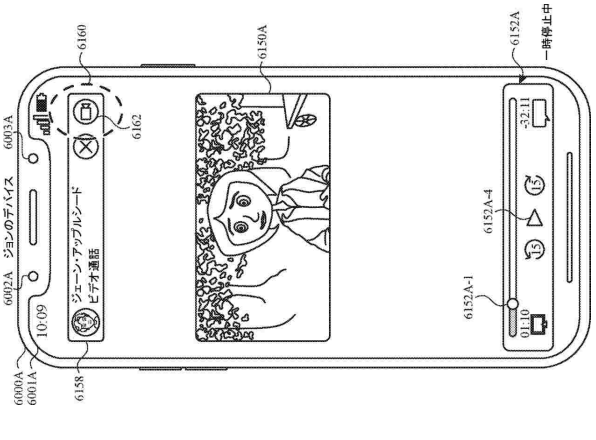
【図６ＡＡ】



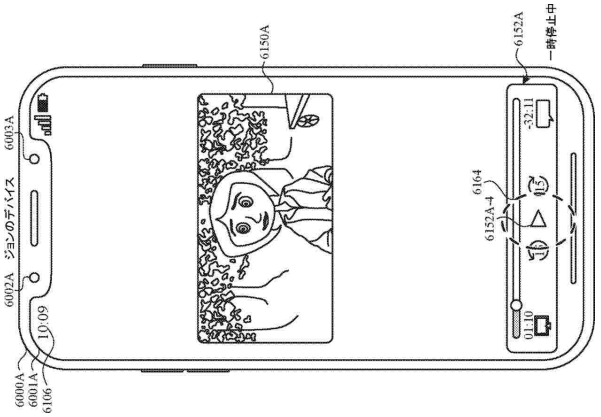
【図６ＡＢ】



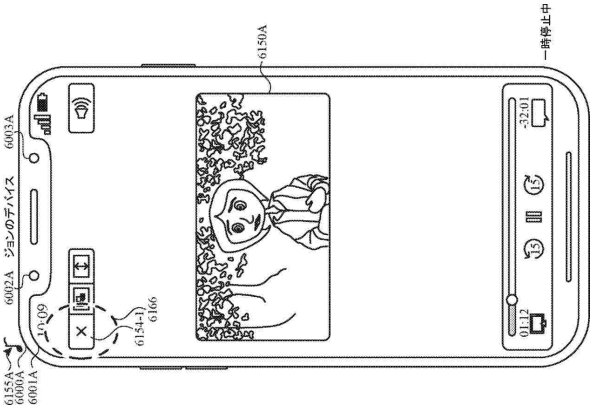
【図６ＡＣ】



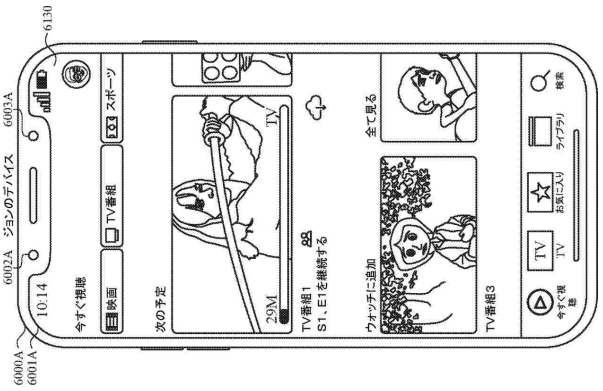
【図６ＡＤ】



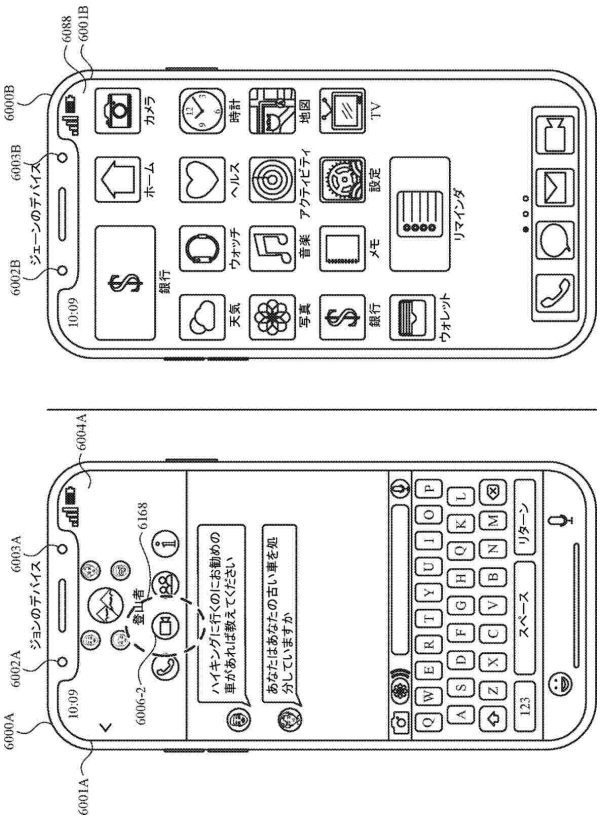
【図６ＡＥ】



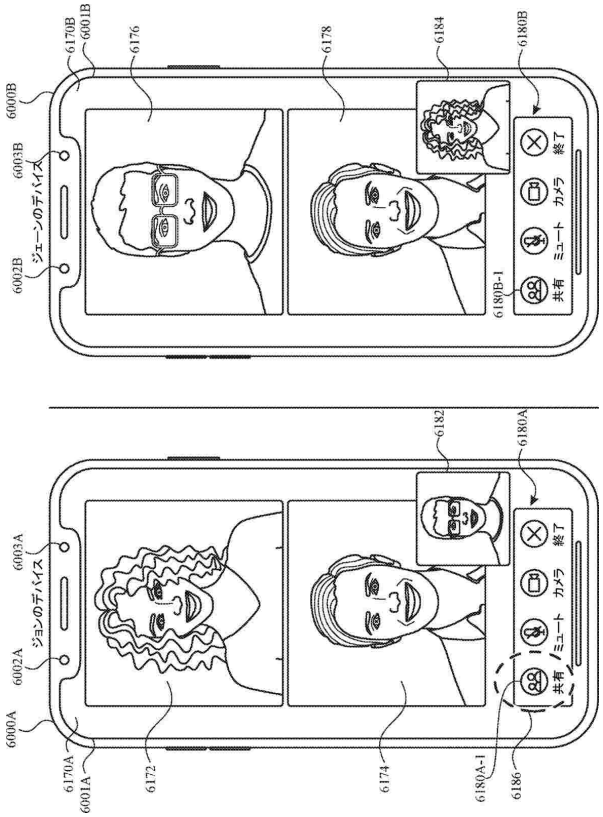
【図６ＡＦ】



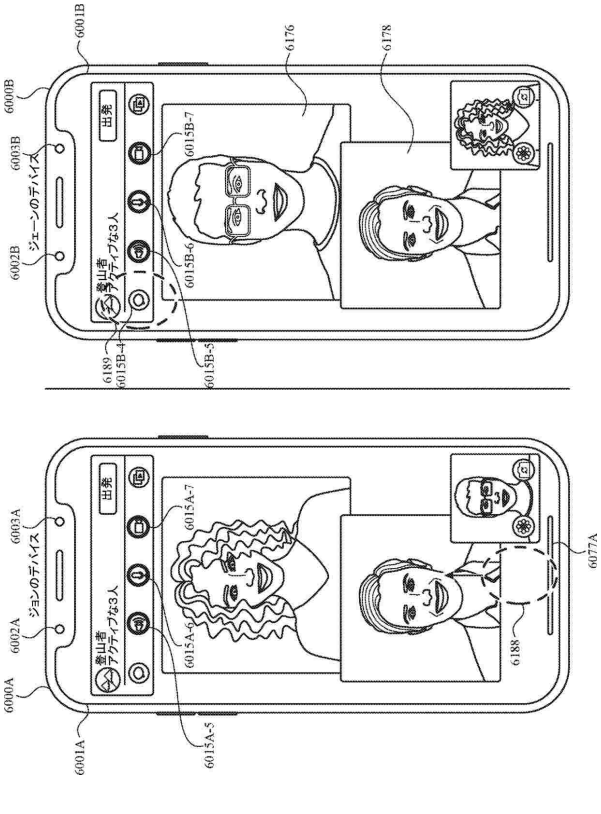
【図６ＡＧ】



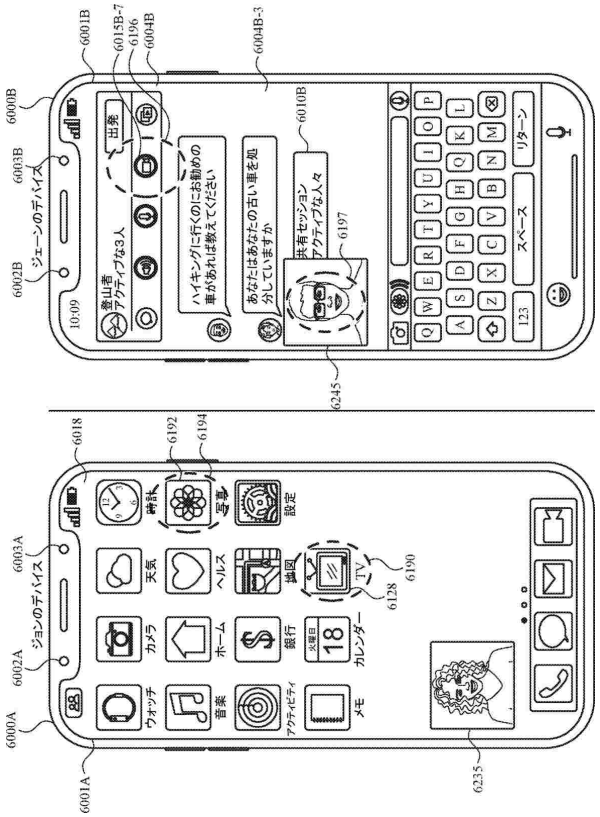
【図６ＡＨ】



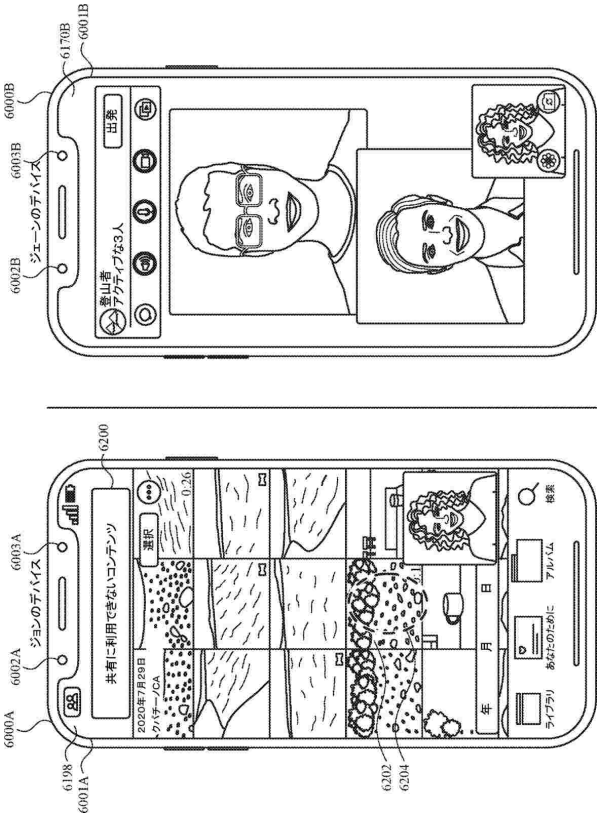
【図６ＡＩ】



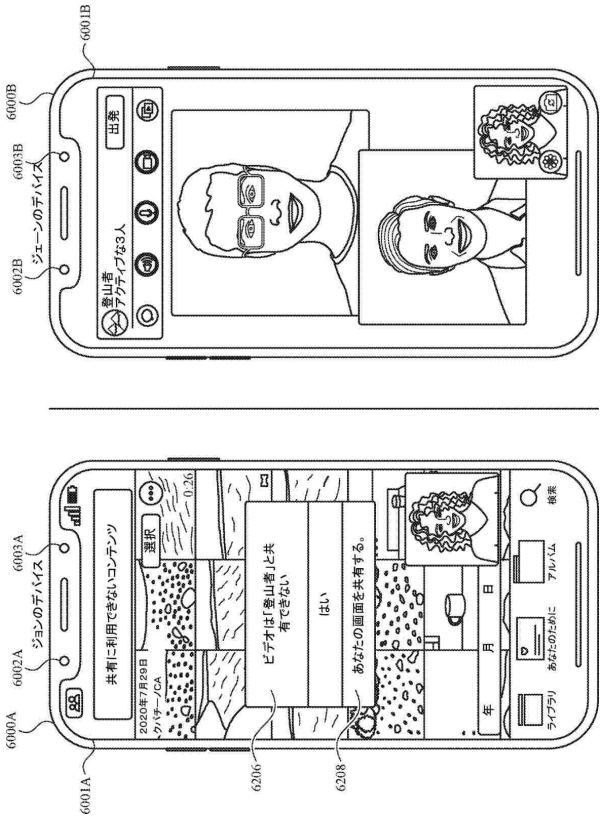
【図６ＡＪ】



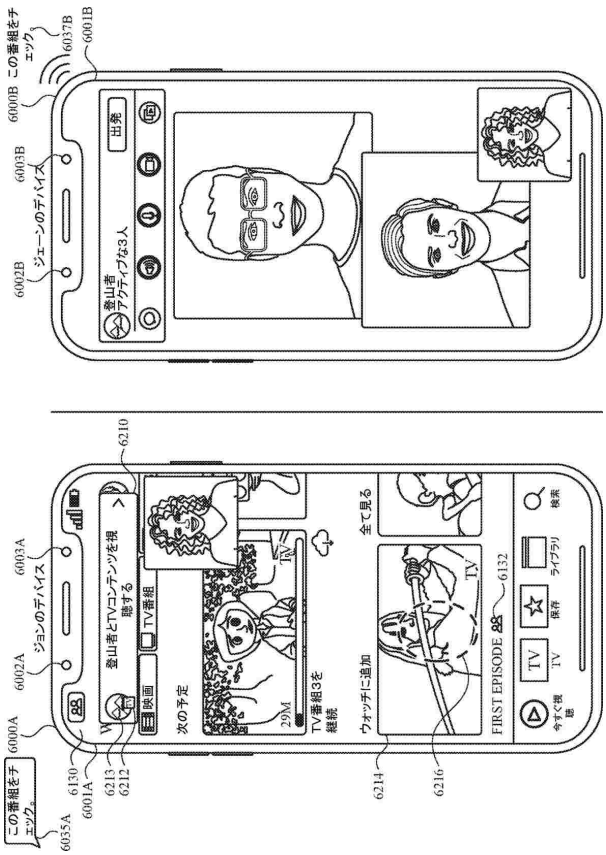
【図６ＡＫ】



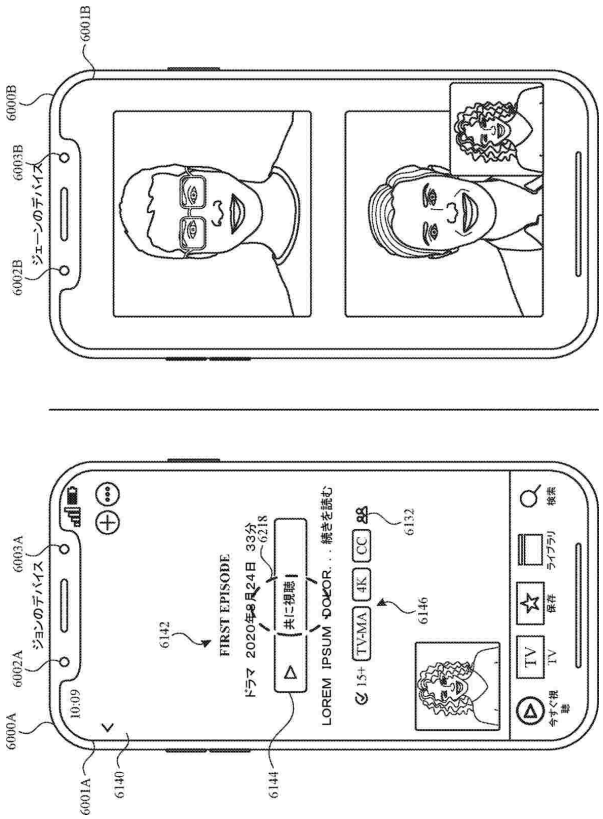
【図６ＡＬ】



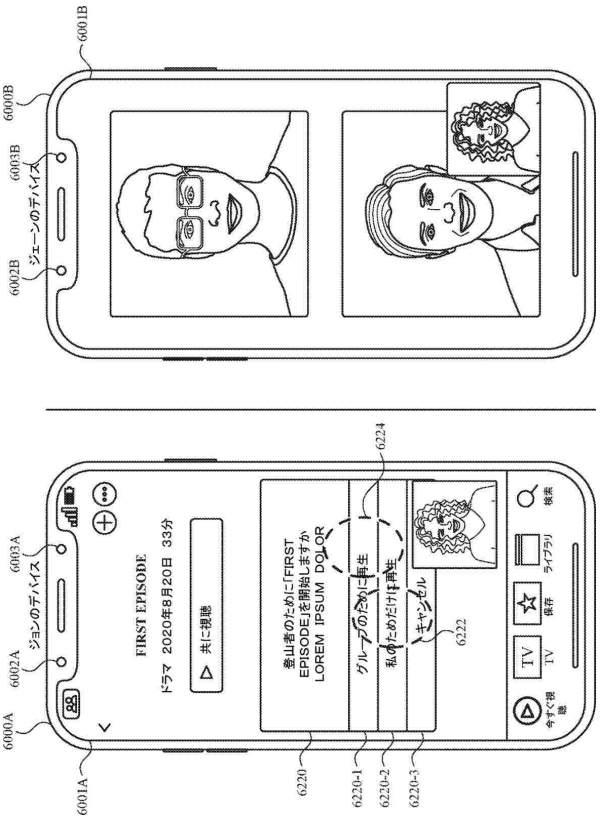
【図６ＡＭ】



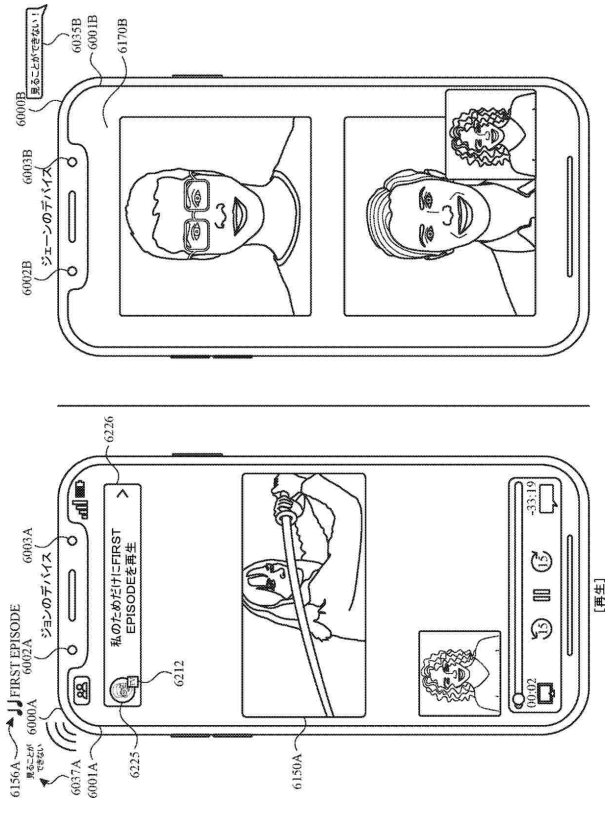
【図６ＡＮ】



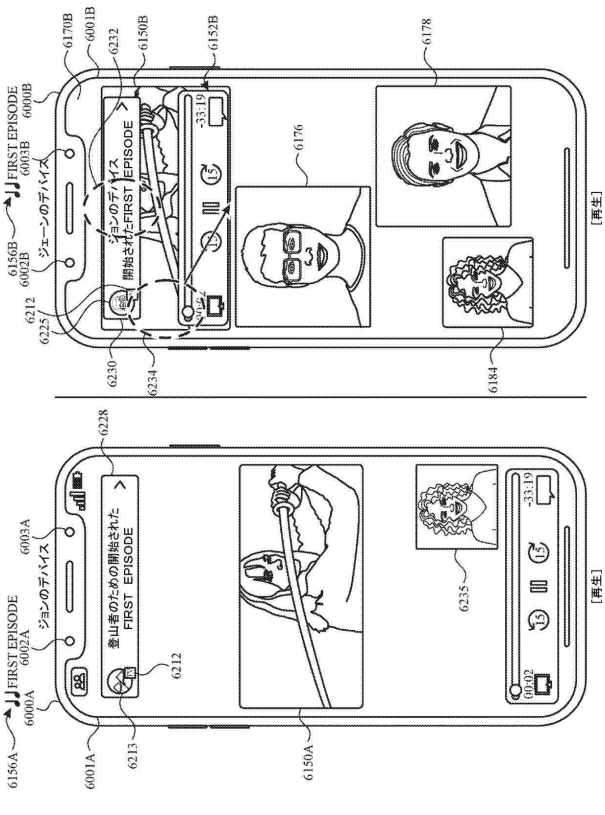
【図６ＡＯ】



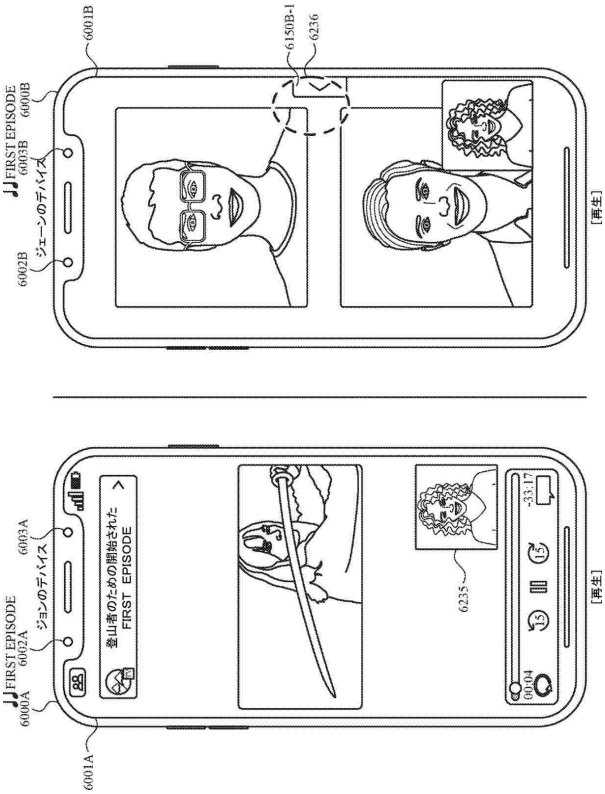
【図６ＡＰ】



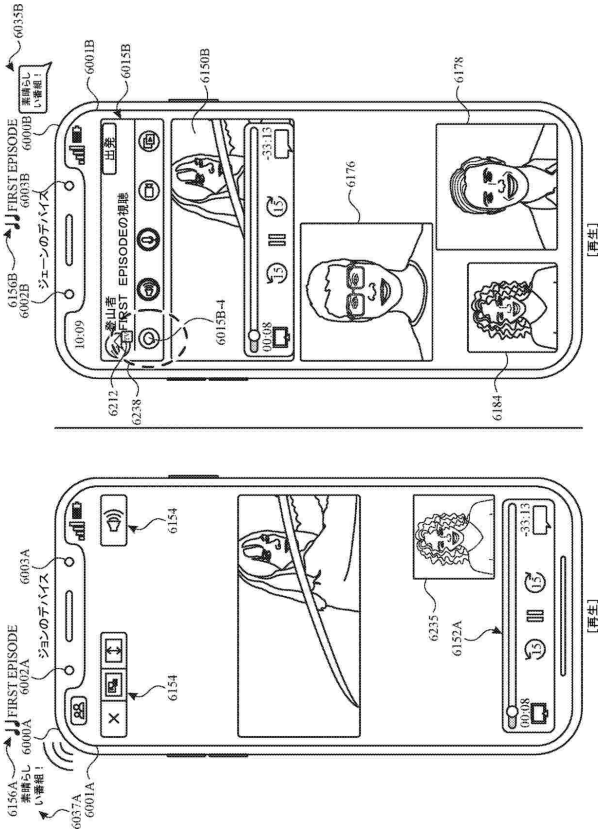
【図６ＡＱ】



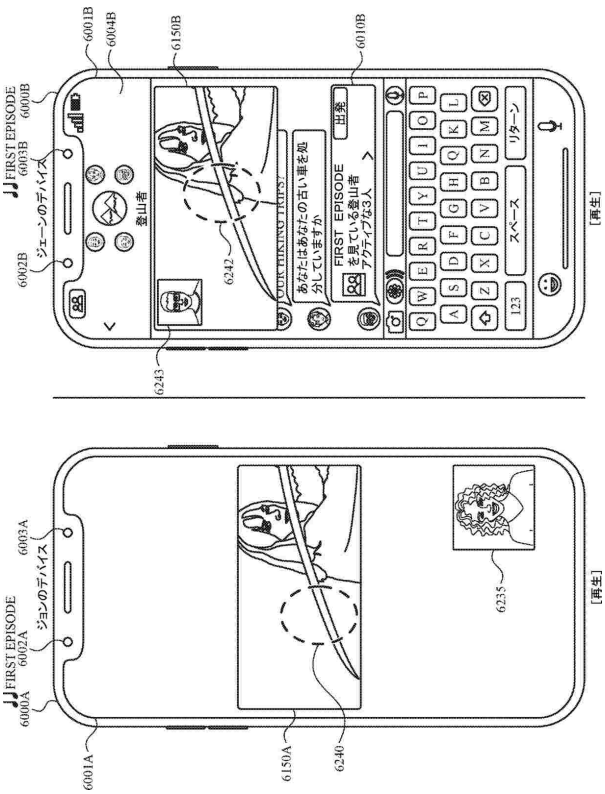
【図６ＡＲ】



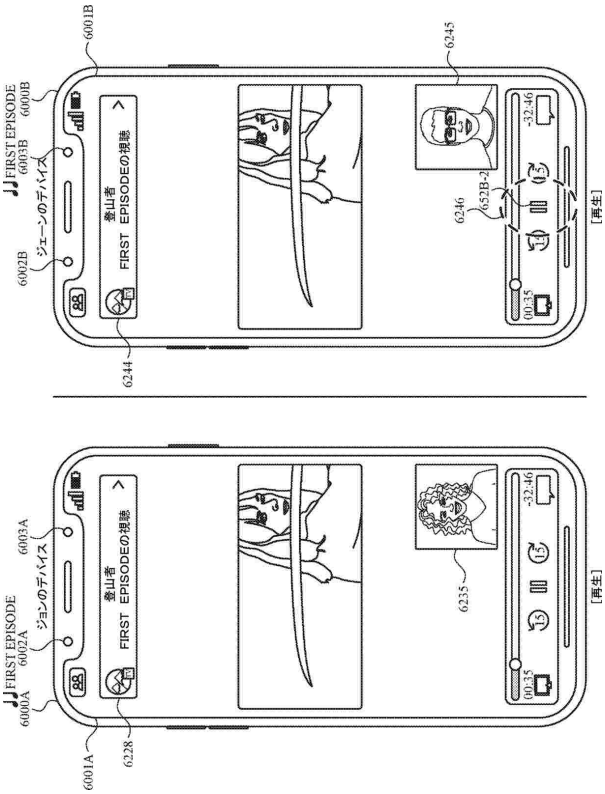
【図６ＡＳ】



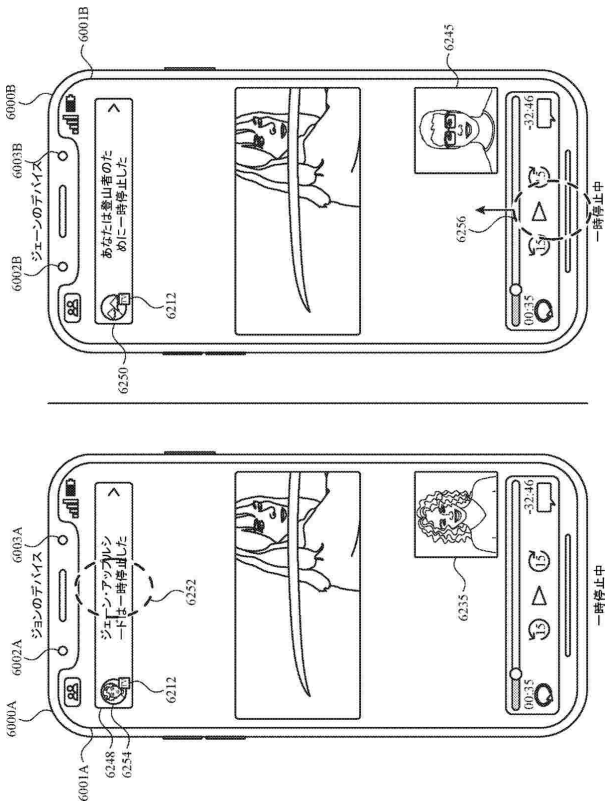
【図６ＡＴ】



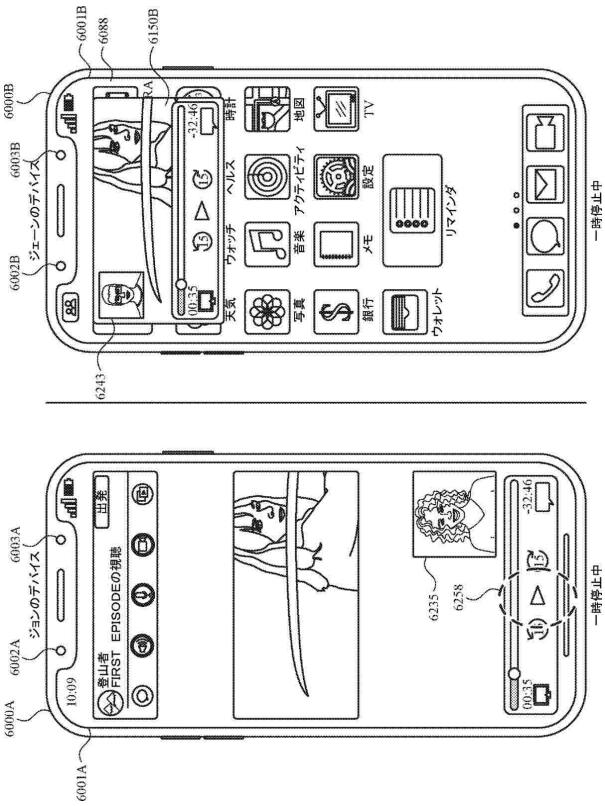
【図６ＡＵ】



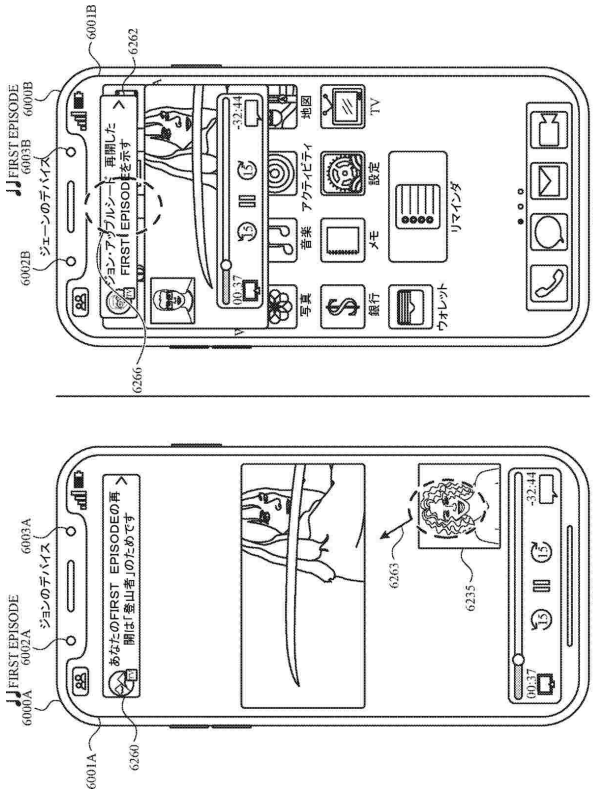
【図６ＡＶ】



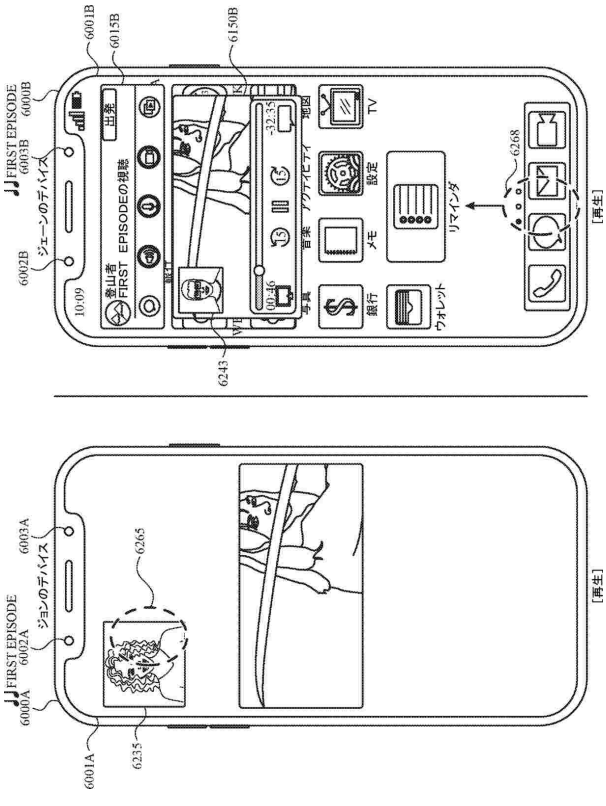
【図６ＡＷ】



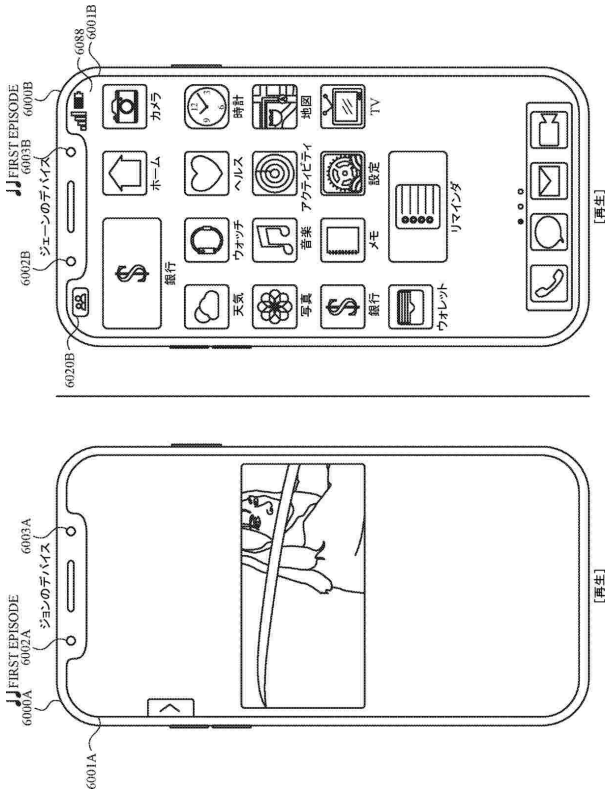
【図６ＡＸ】



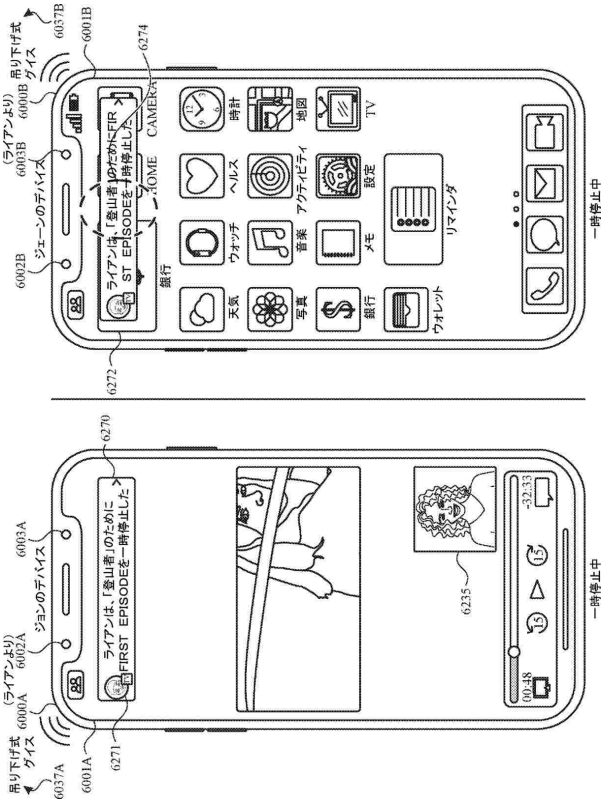
【図６ＡＹ】



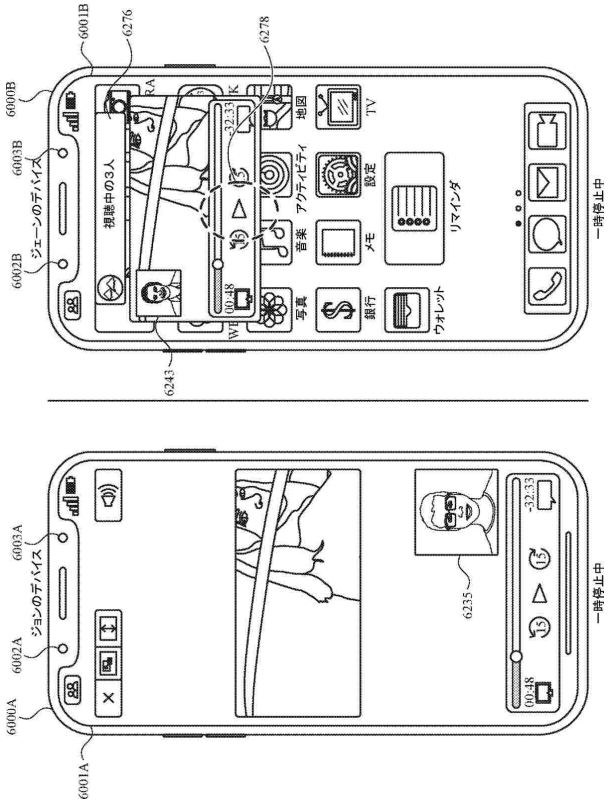
【図６ＡＺ】



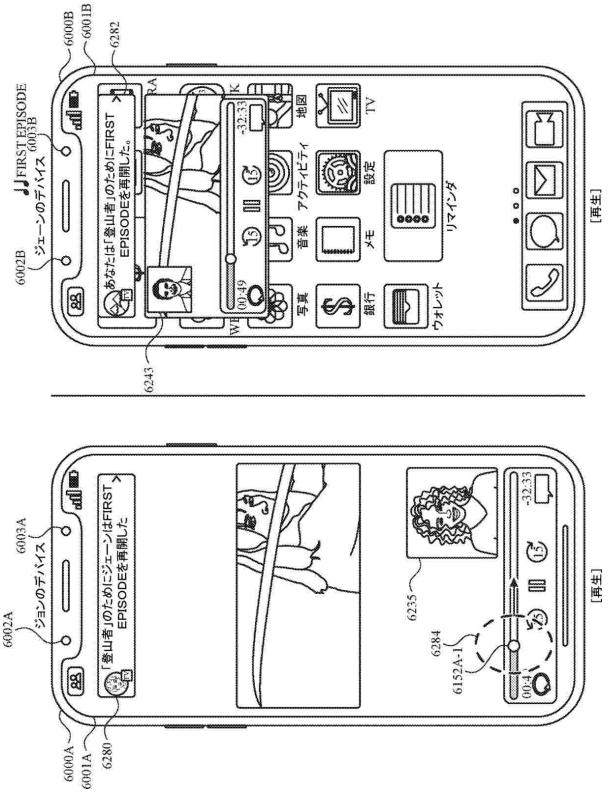
【図６ＢＡ】



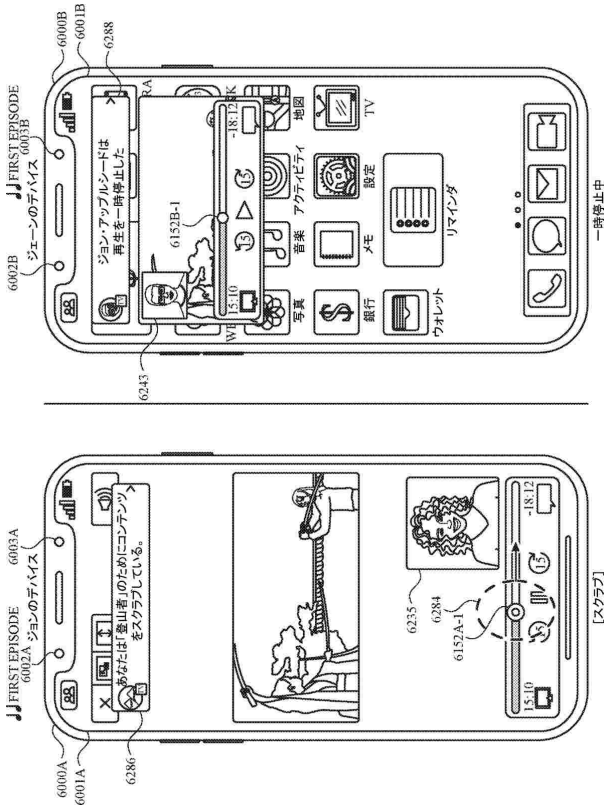
【図６ＢＢ】



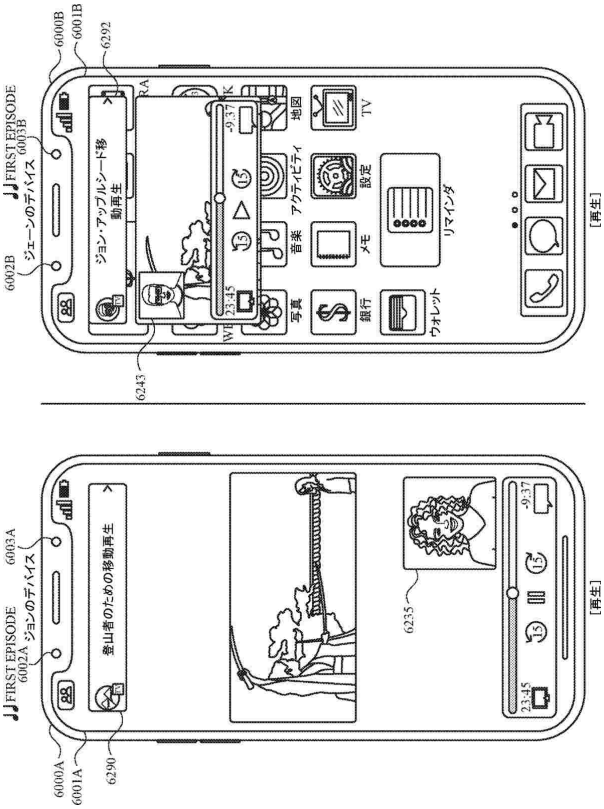
【図６ＢＣ】



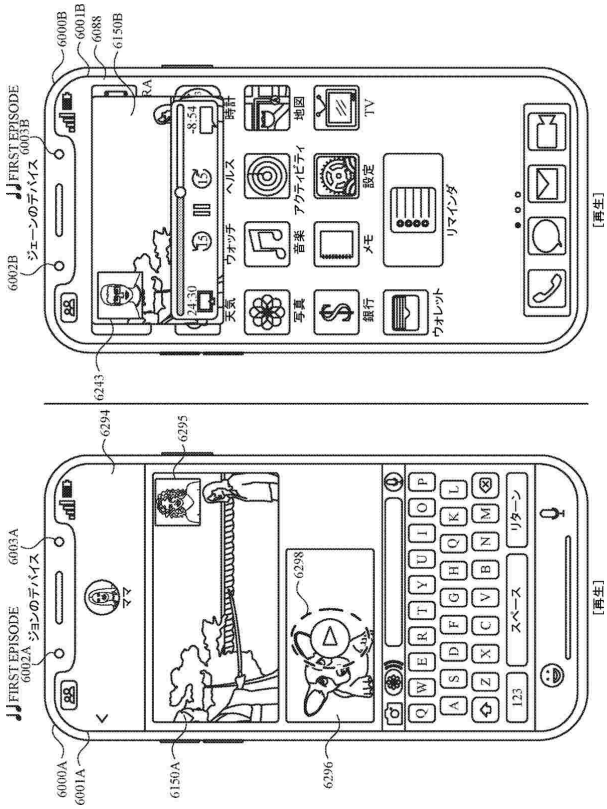
【図６ＢＤ】



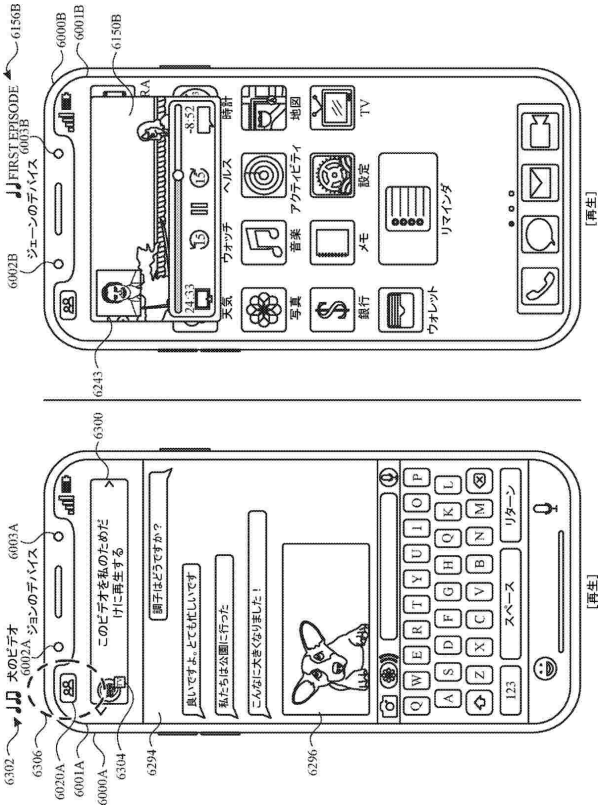
【図６ＢＥ】



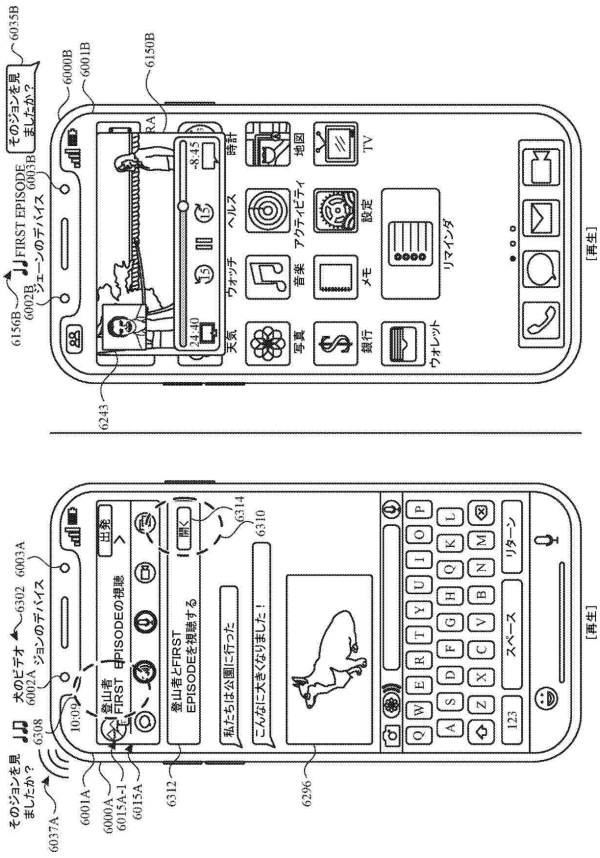
【図６ＢＦ】



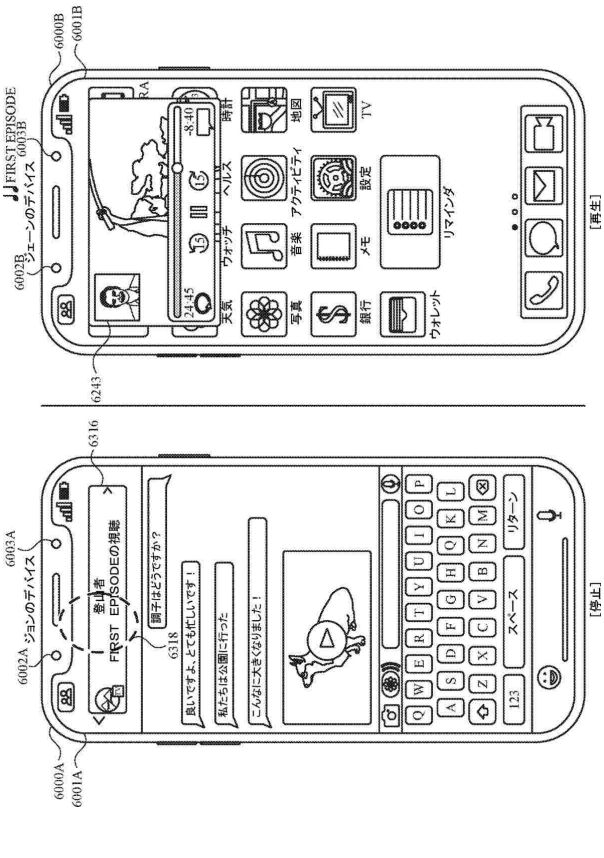
【図６ＢＧ】



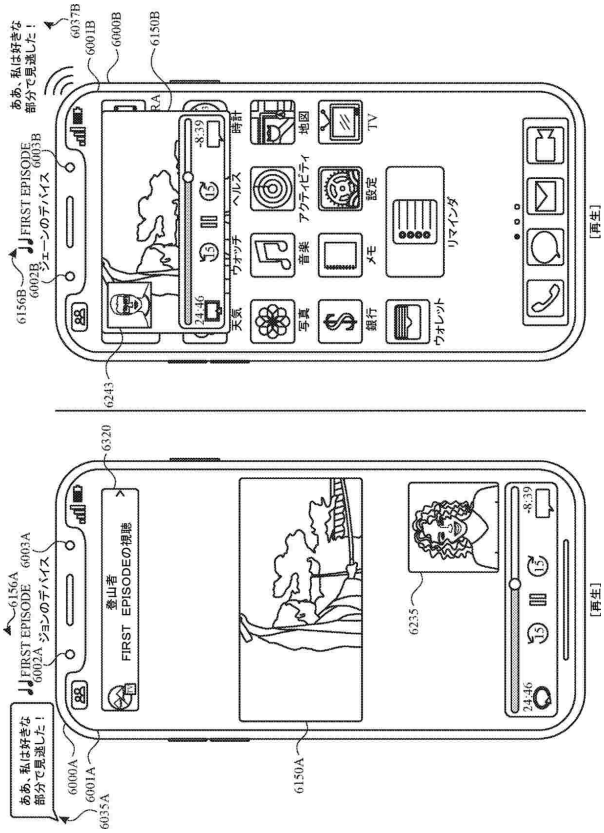
【図６ＢＨ】



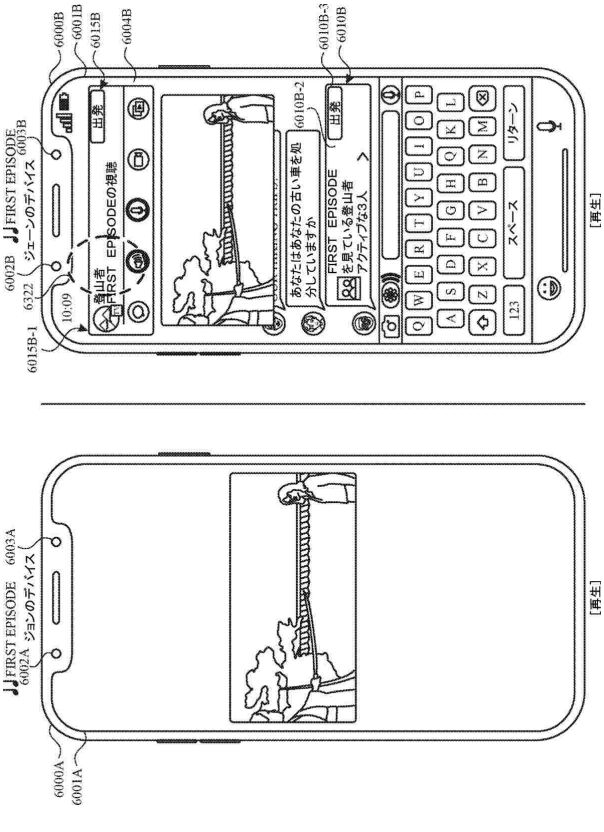
【図６ＢＩ】



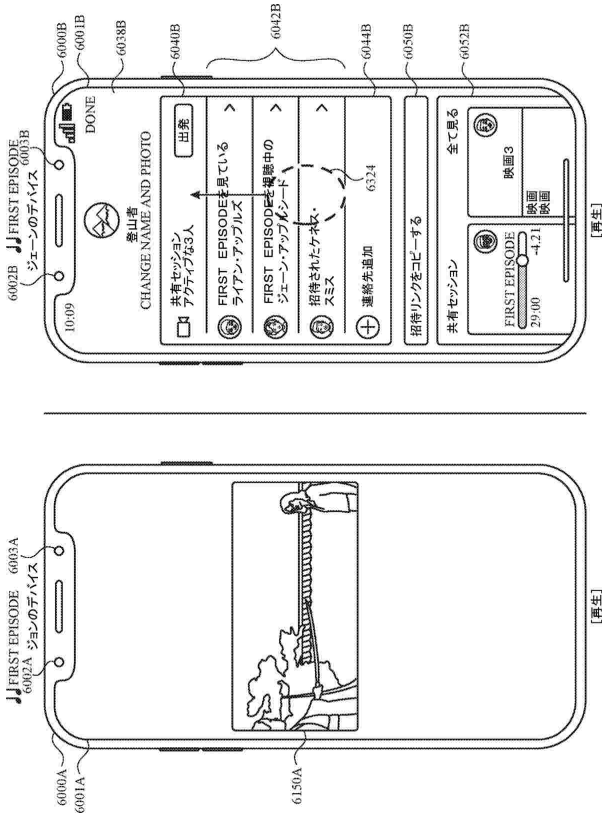
【図６ＢＪ】



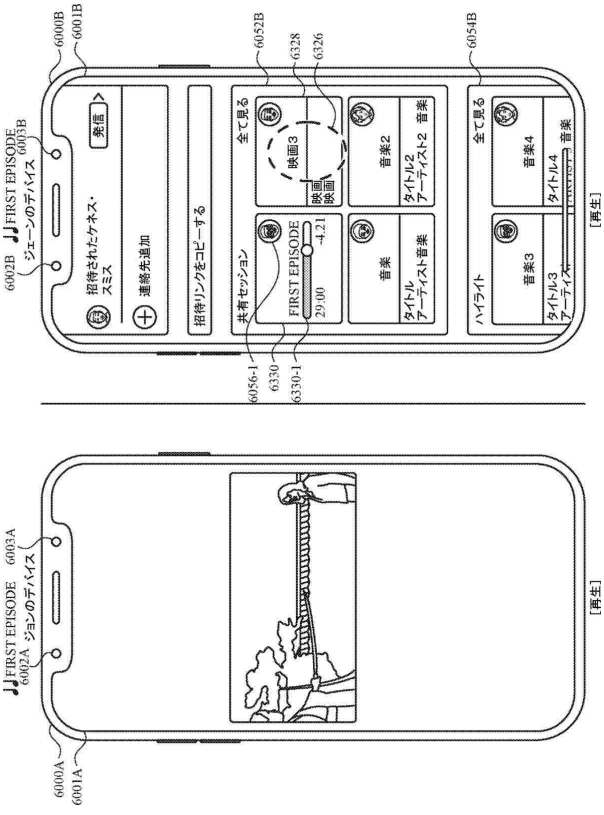
【図６ＢＫ】



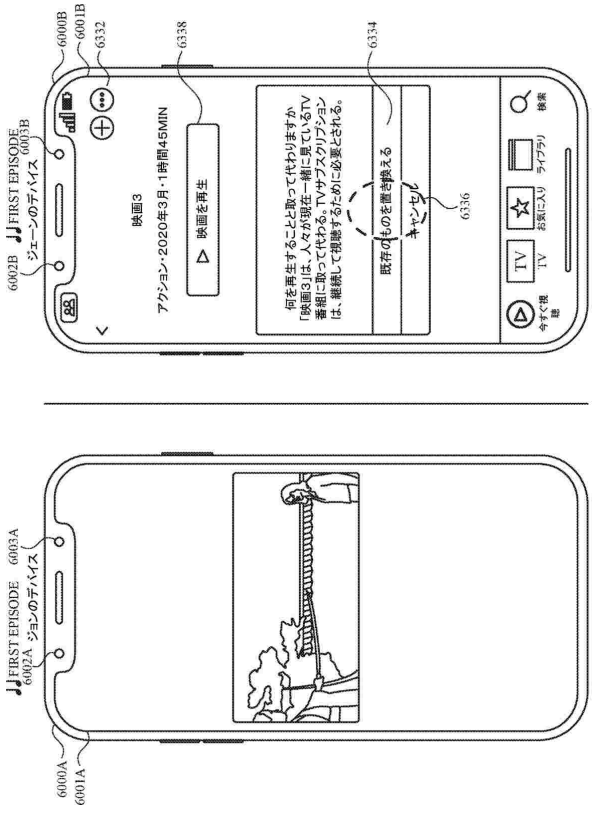
【図６ＢＬ】



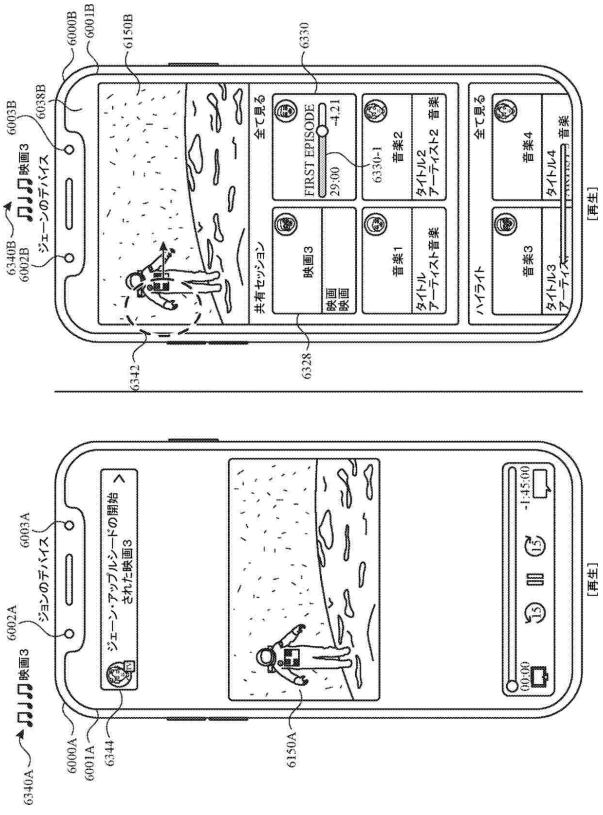
【図６ＢＭ】



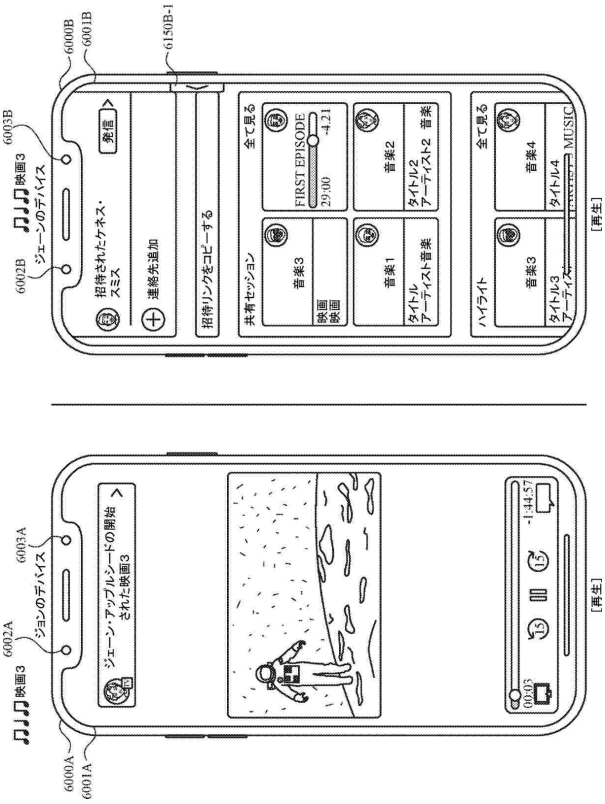
【図６ＢＮ】



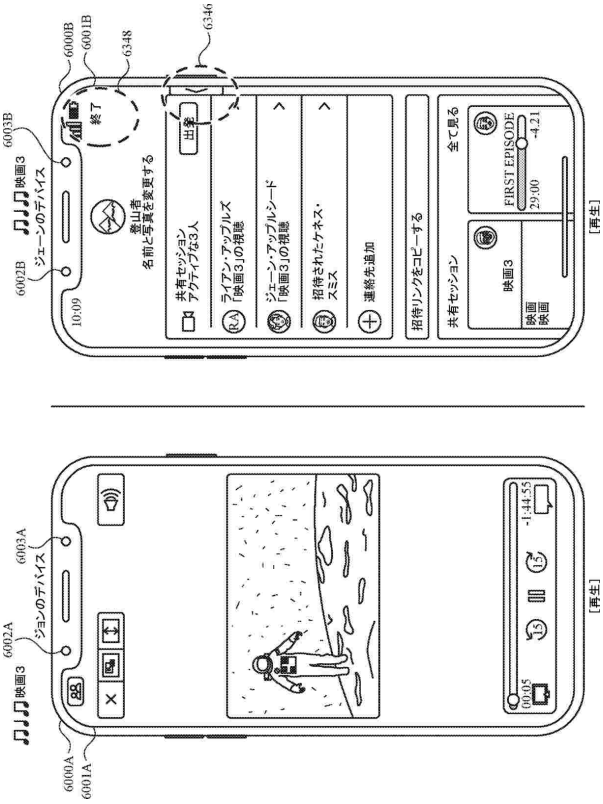
【図６ＢＯ】



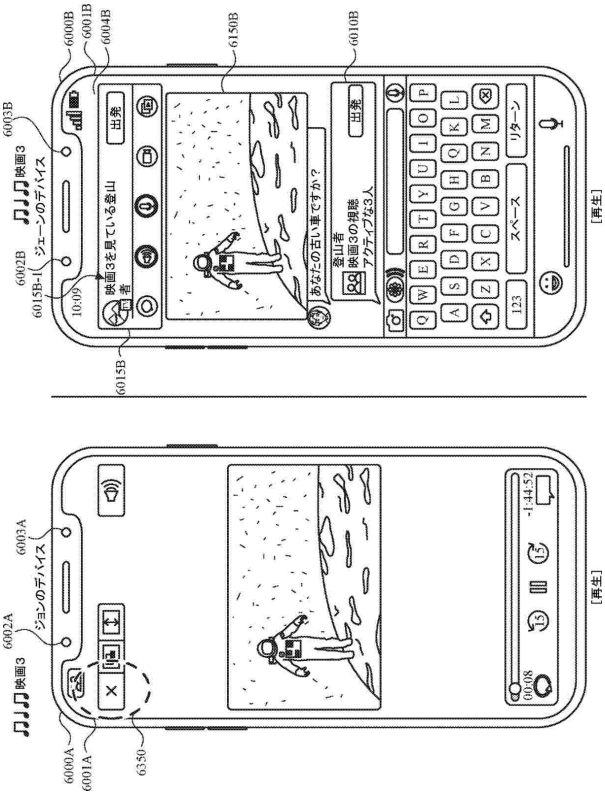
【図６ＢＰ】



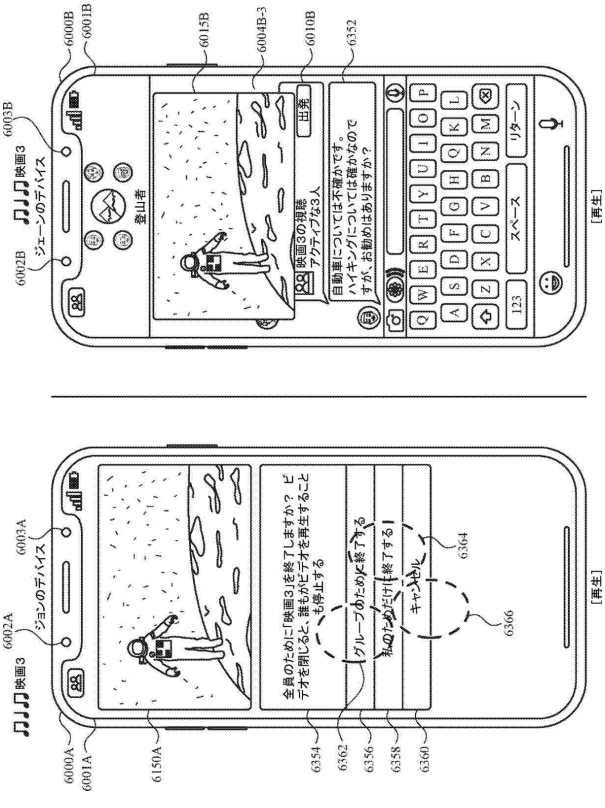
【図６ＢＱ】



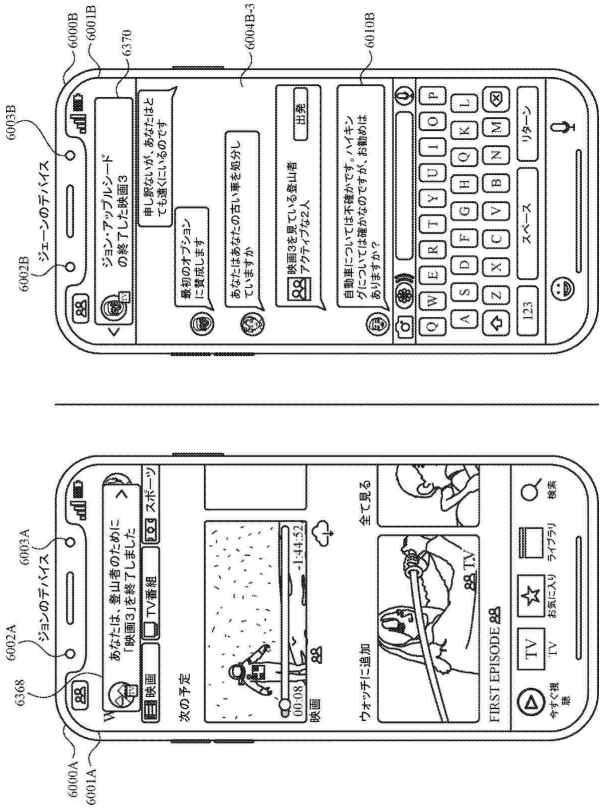
【図６ＢＲ】



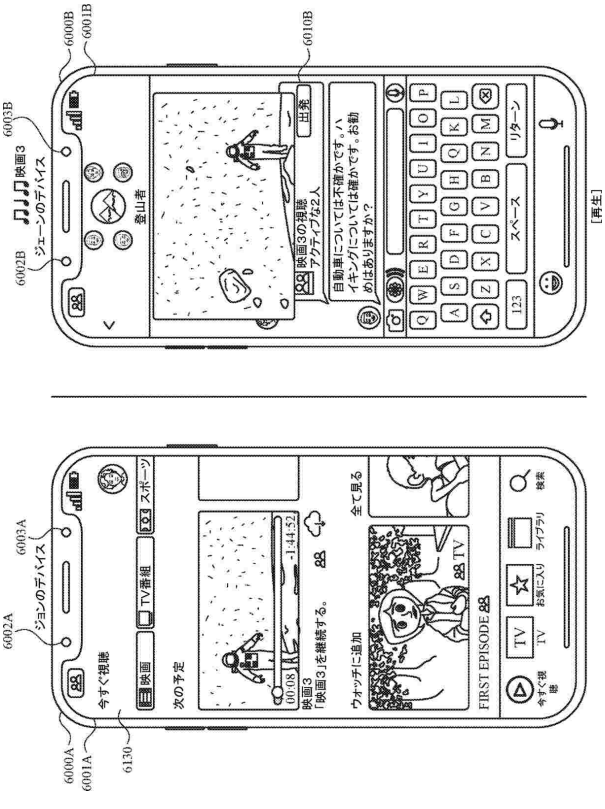
【図６ＢＳ】



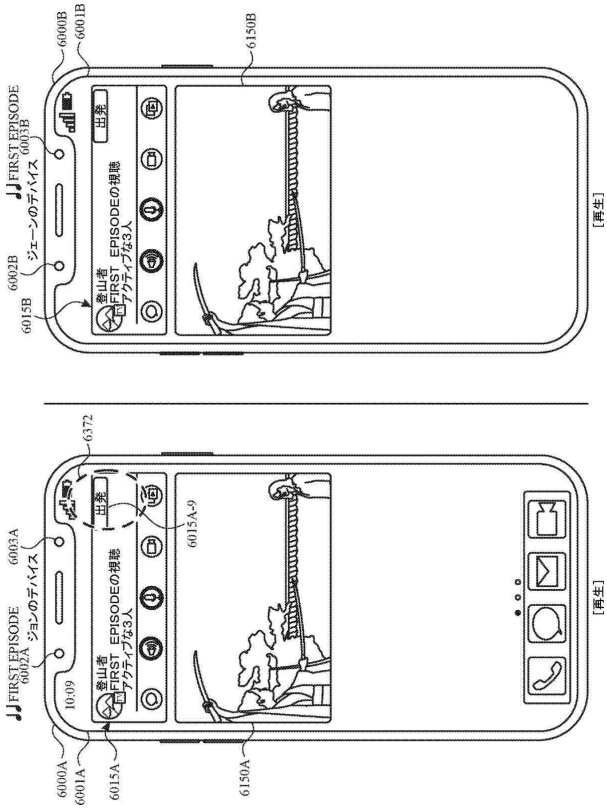
【図６ＢＴ】



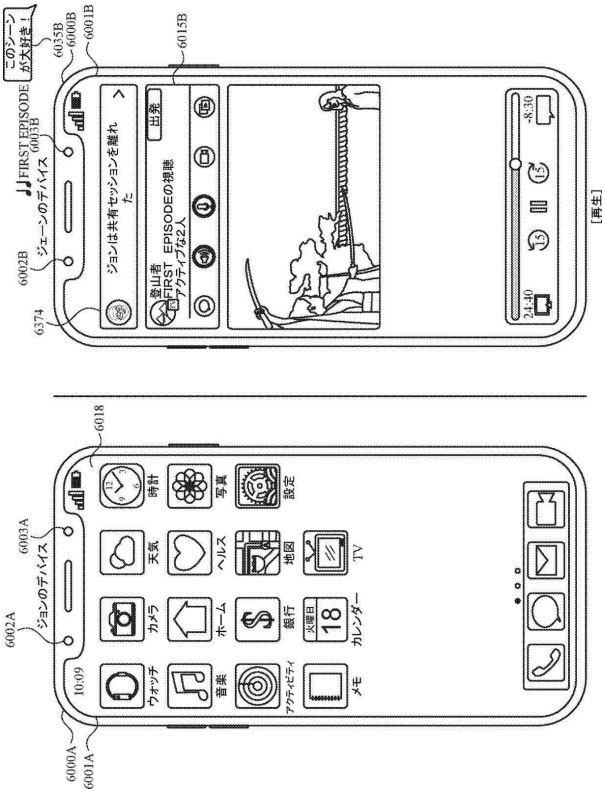
【図６ＢＵ】



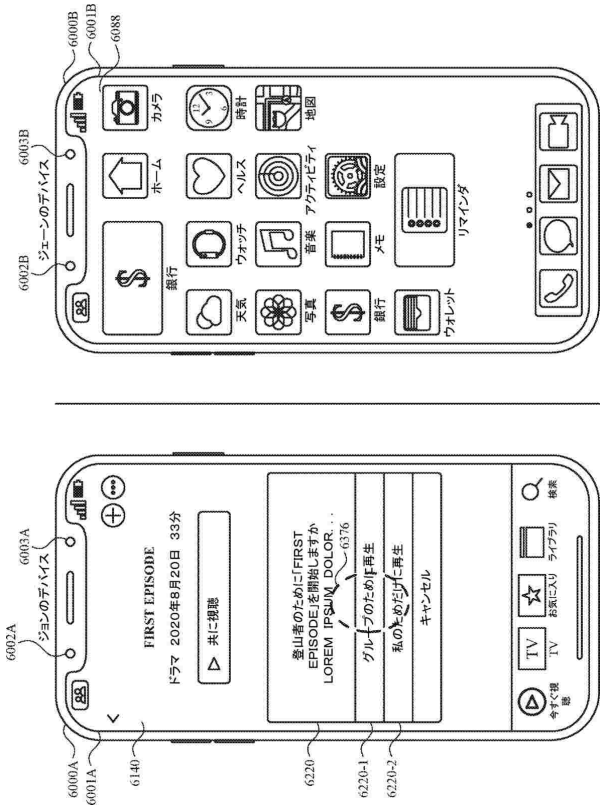
【図６ＢＶ】



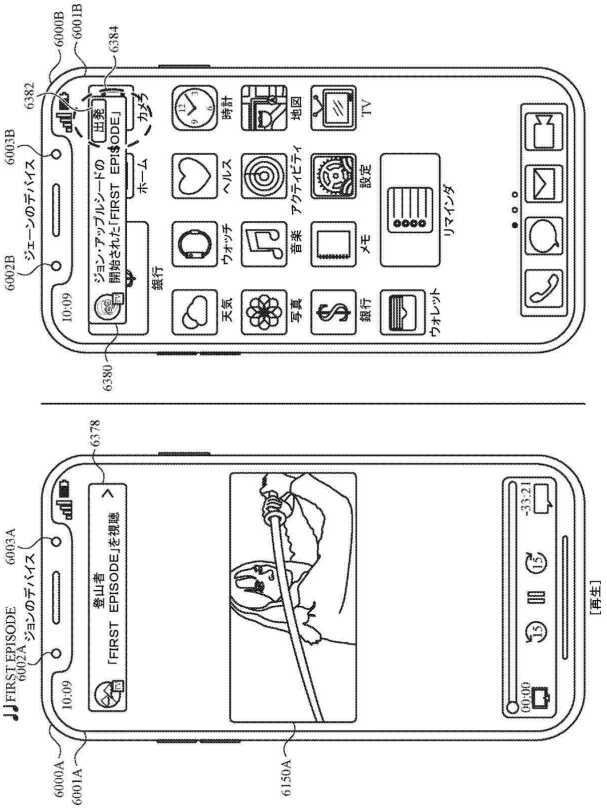
【図６ＢＷ】



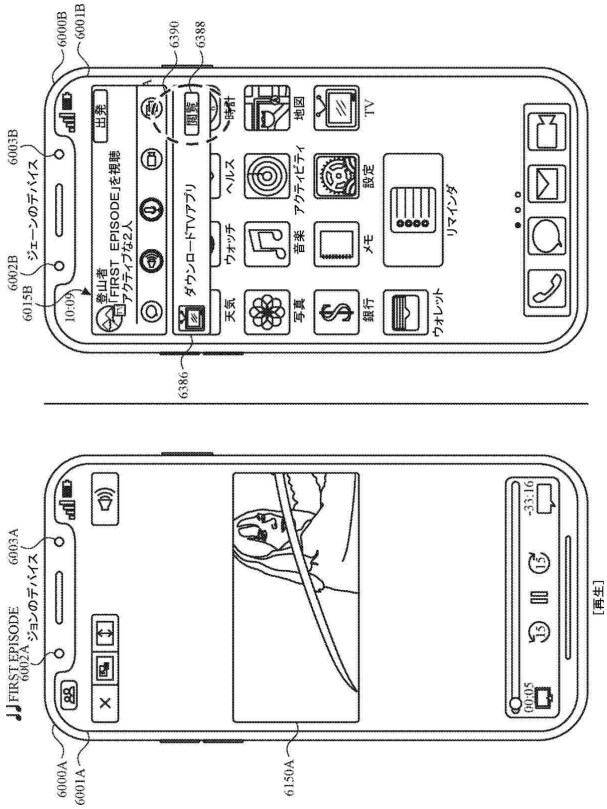
【図６ＢＸ】



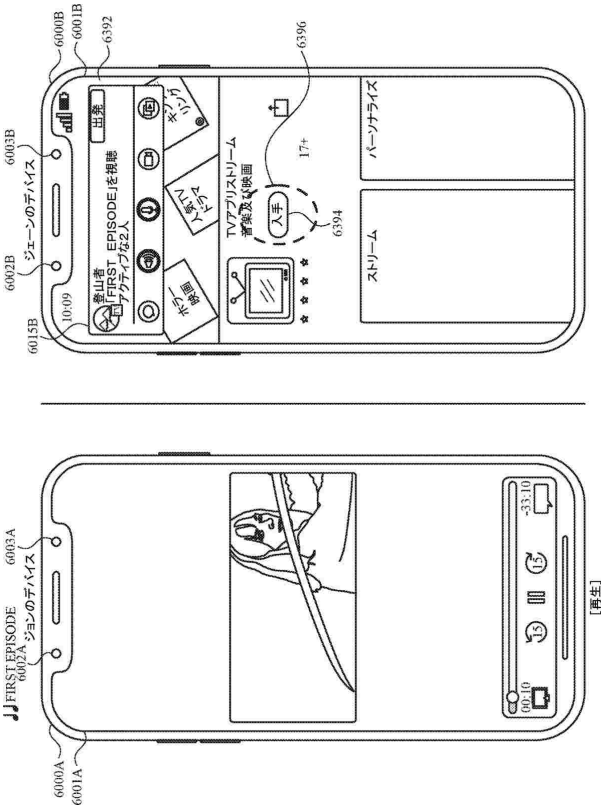
【図６ＢＹ】



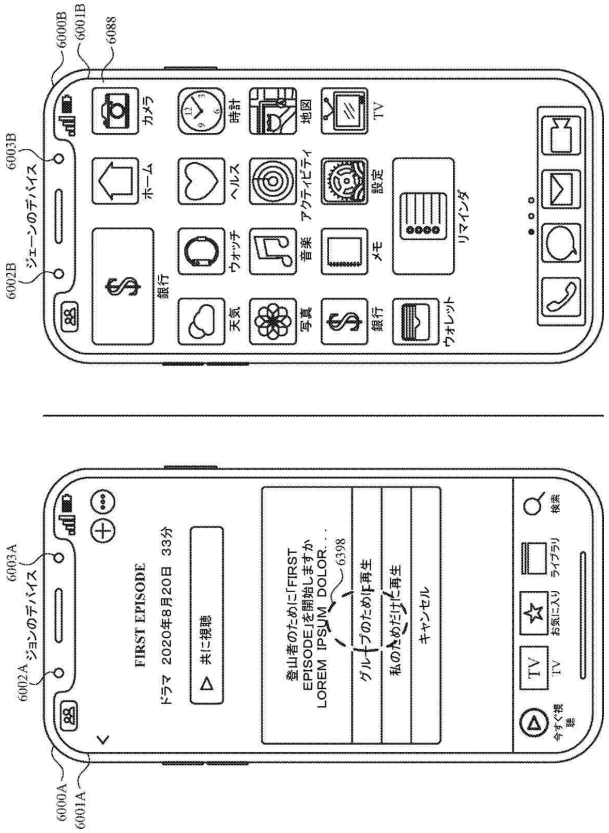
【図６ＢＺ】



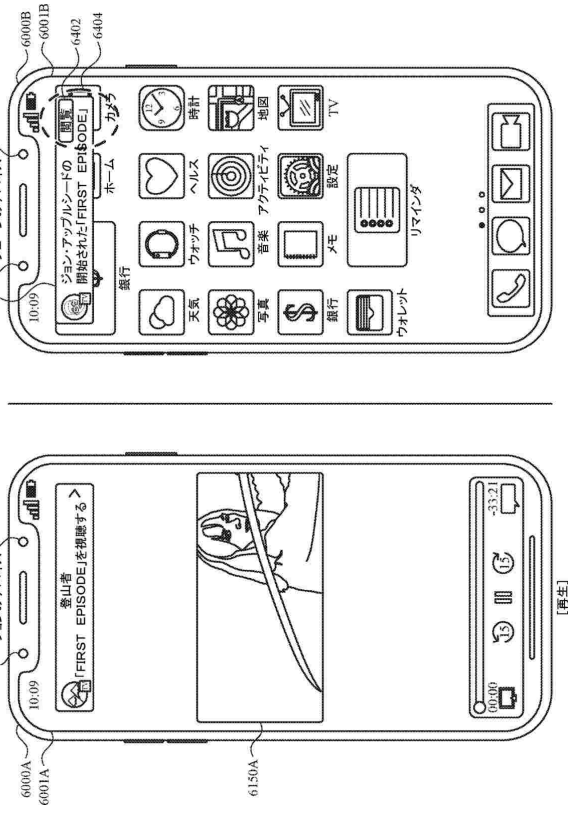
【図６ＣＡ】



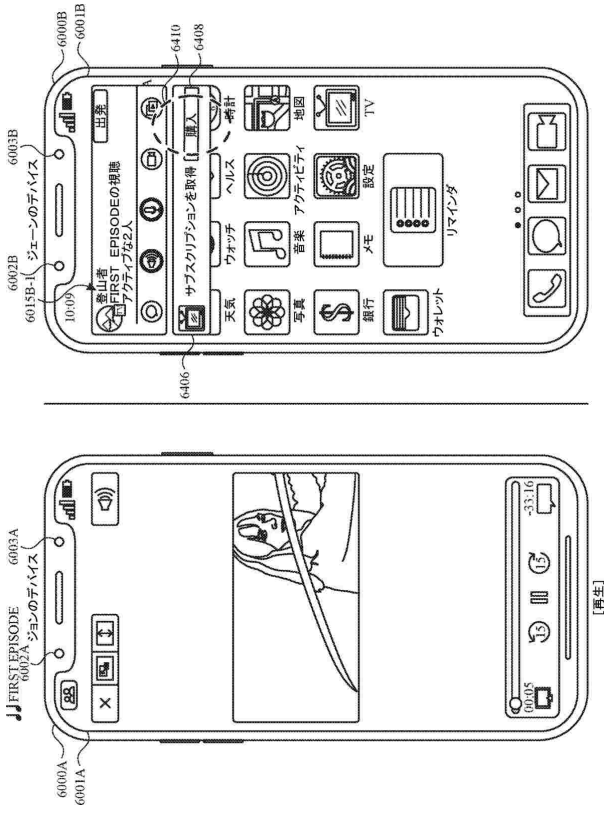
【図６ＣＢ】



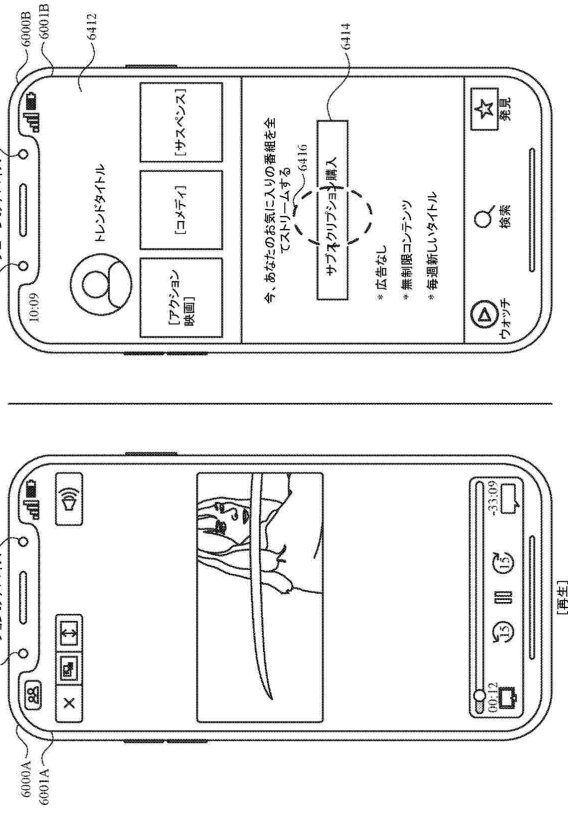
【図６ＣＣ】



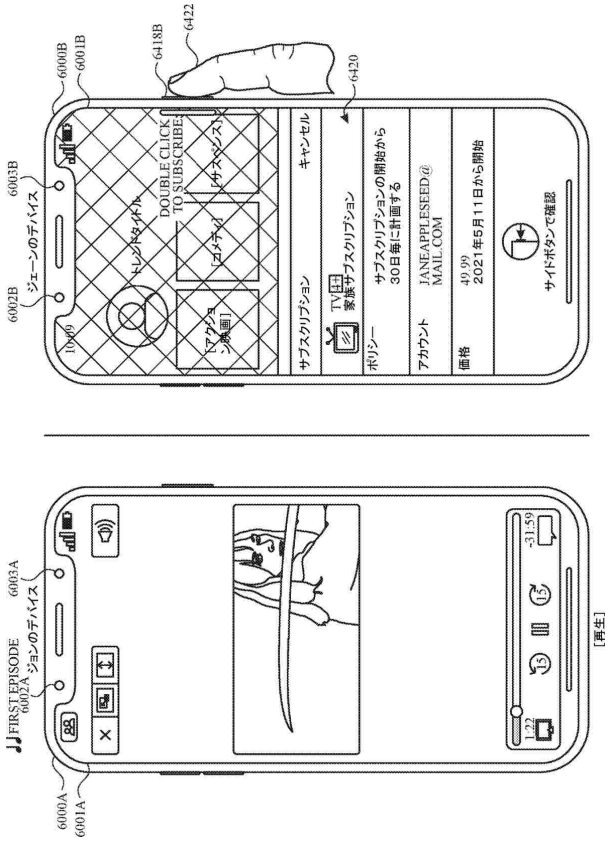
【図６ＣＤ】



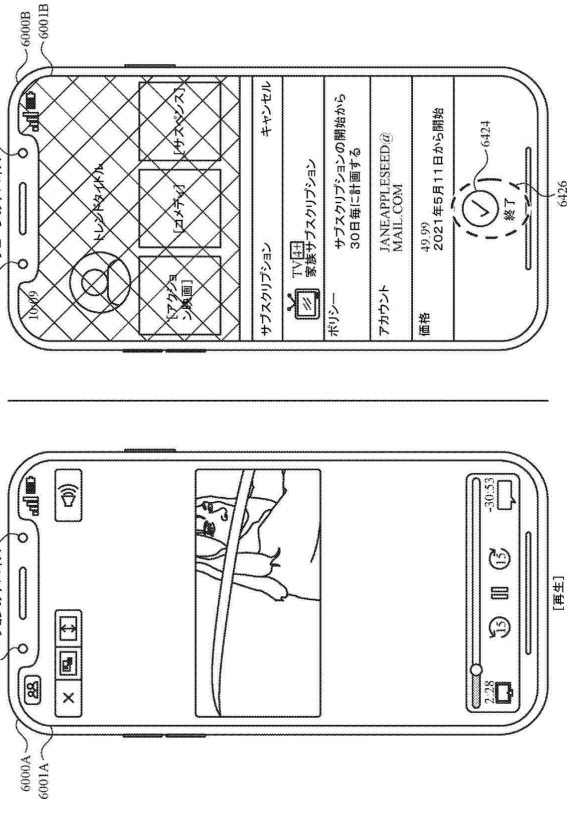
【図６ＣＥ】



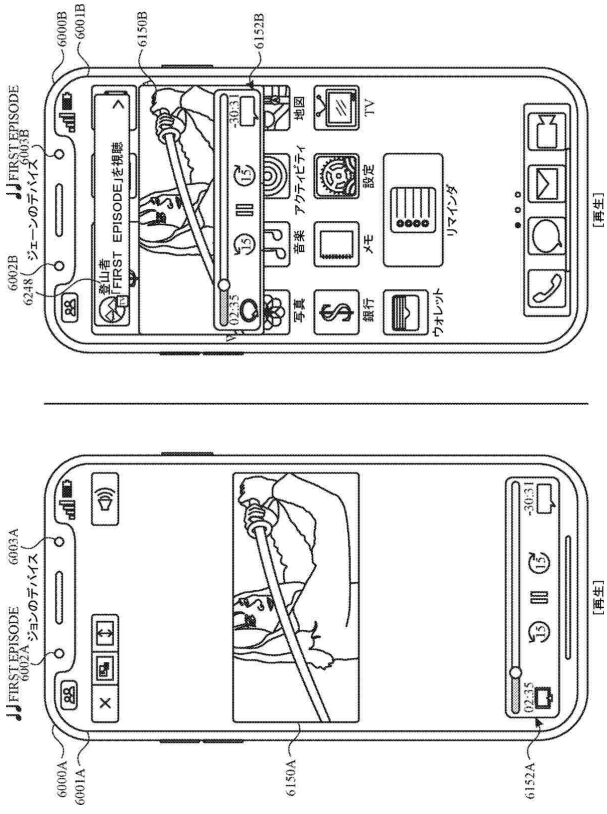
【図６ＣＦ】



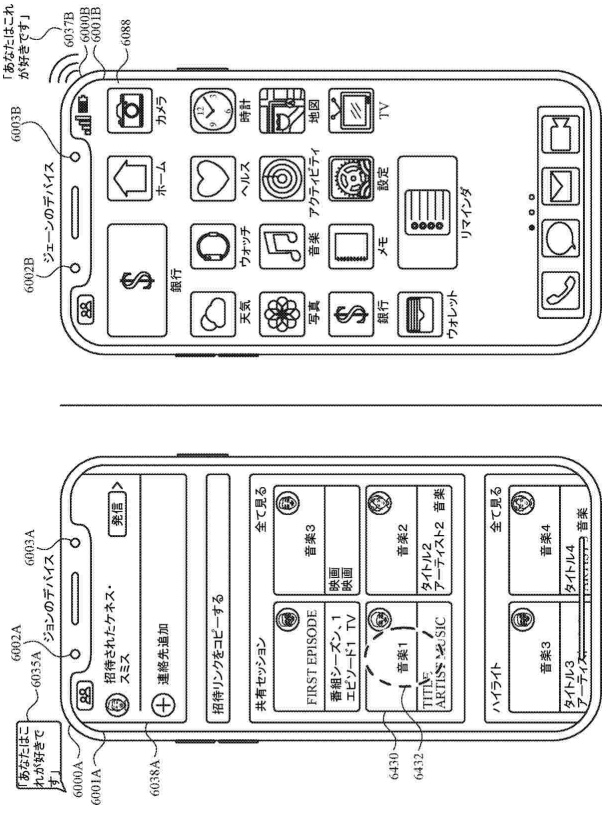
【図６ＣＧ】



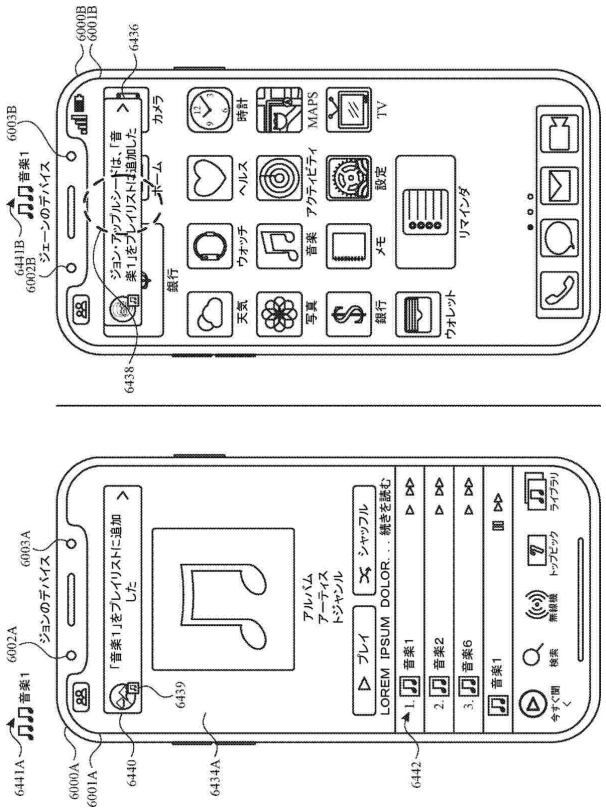
【図６ＣＨ】



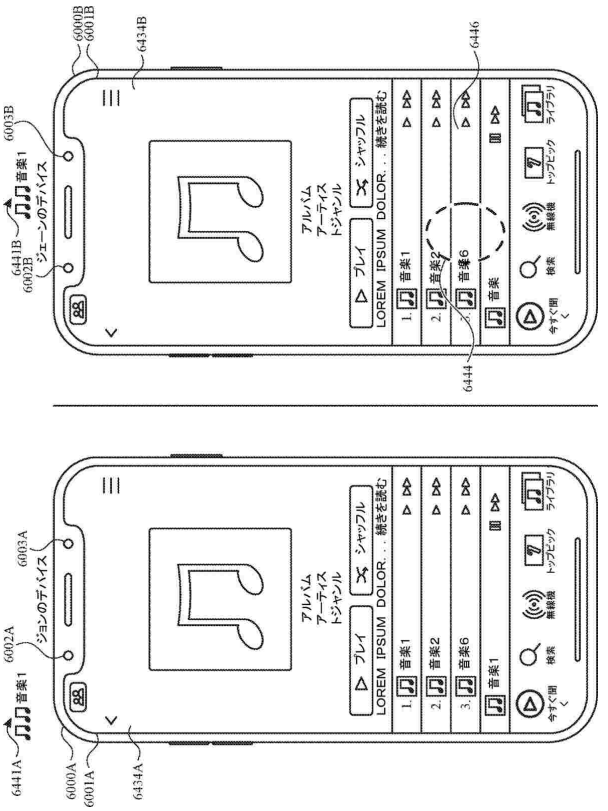
【図６ＣＩ】



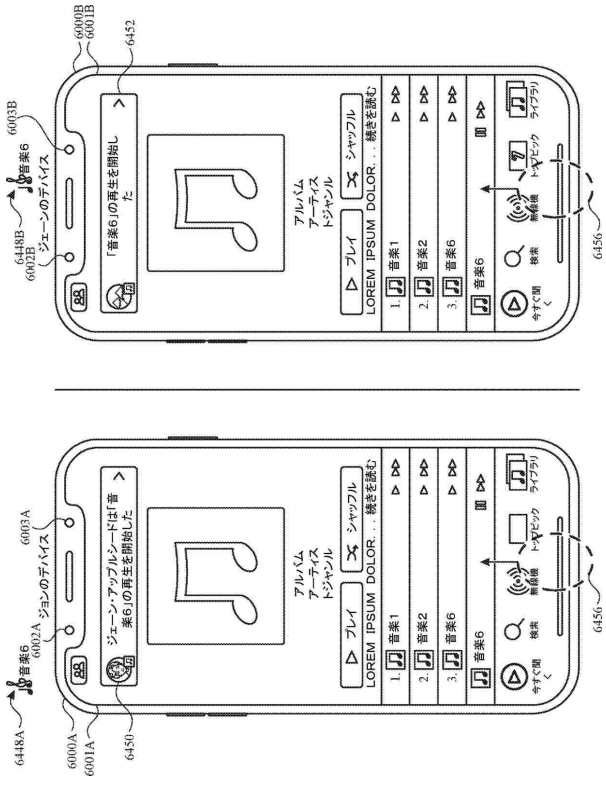
【図６ＣＪ】



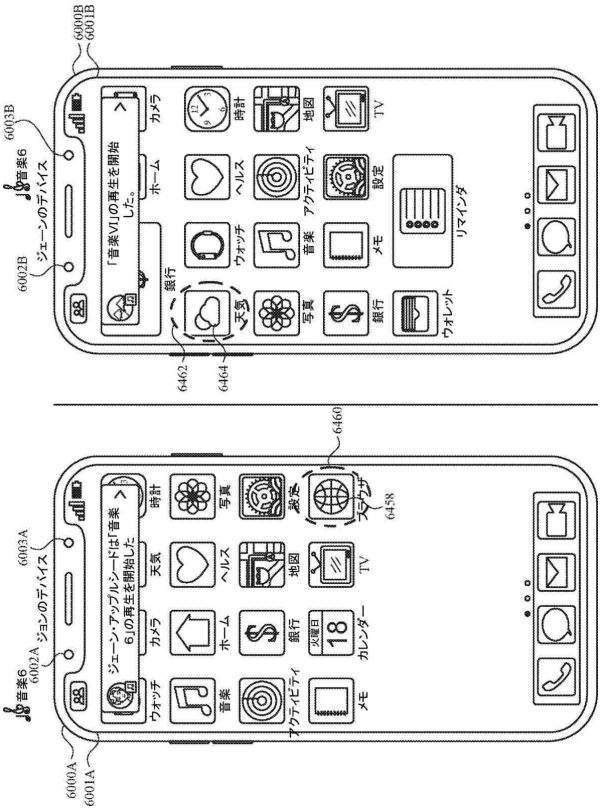
【図６ＣＫ】



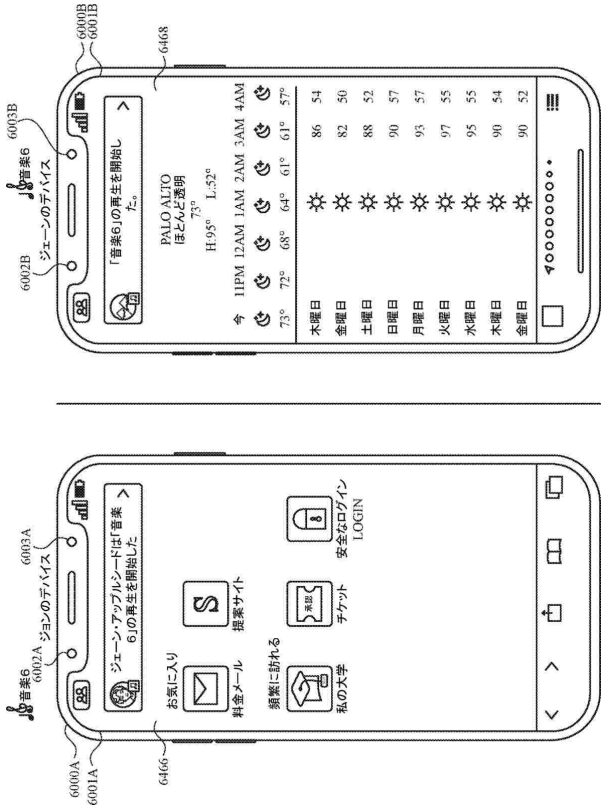
【図６ＣＬ】



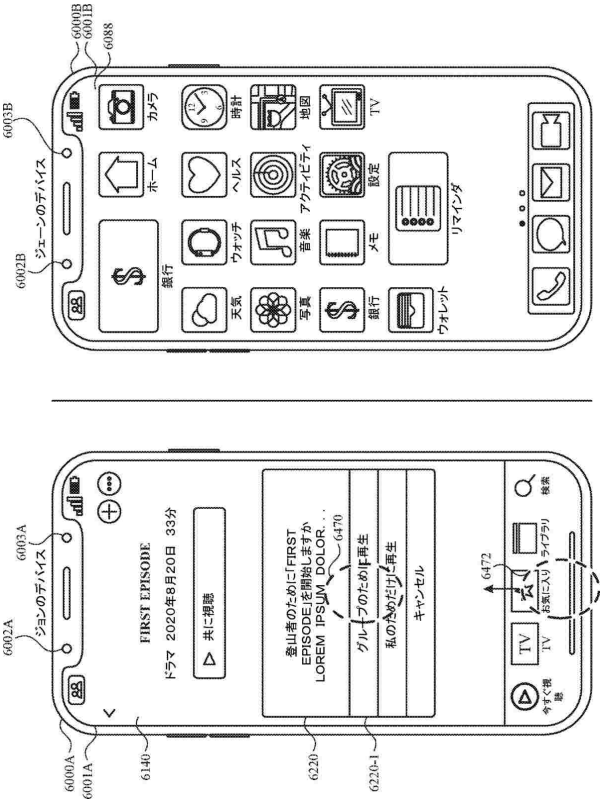
【図６ＣＭ】



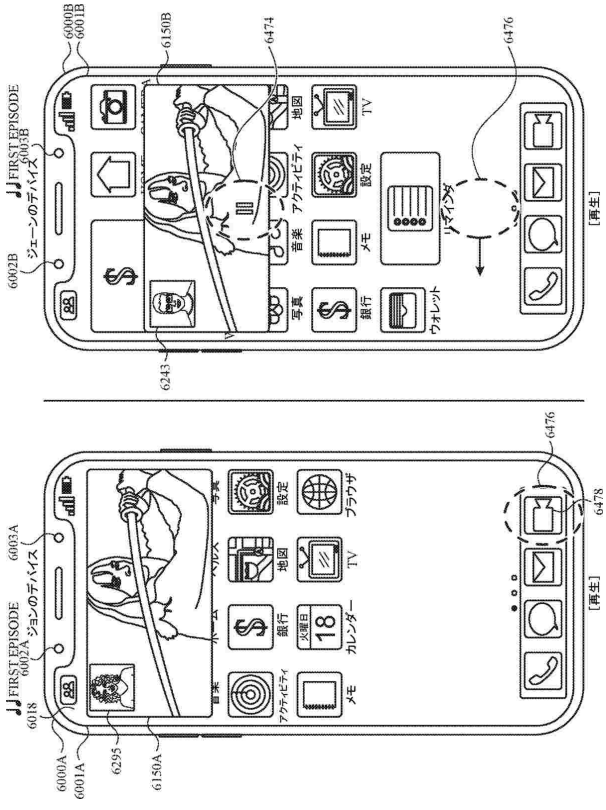
【図６ＣＮ】



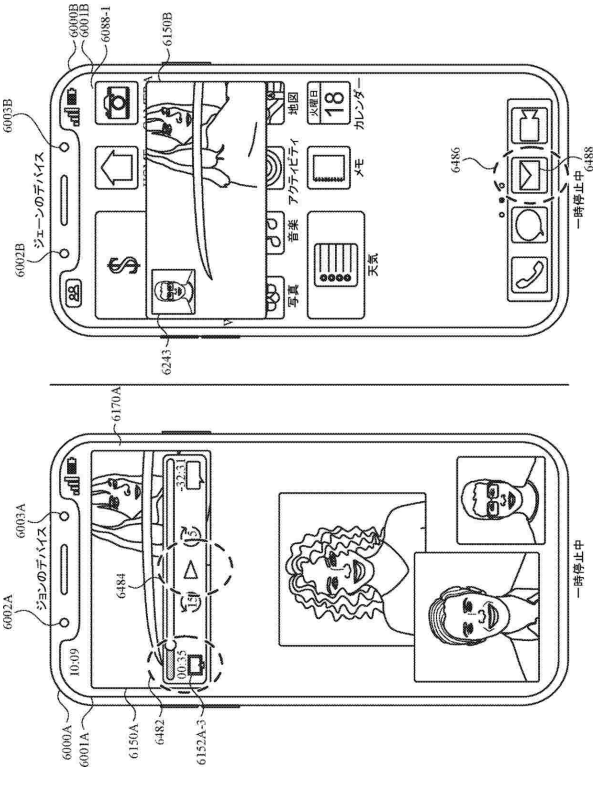
【図６ＣＯ】



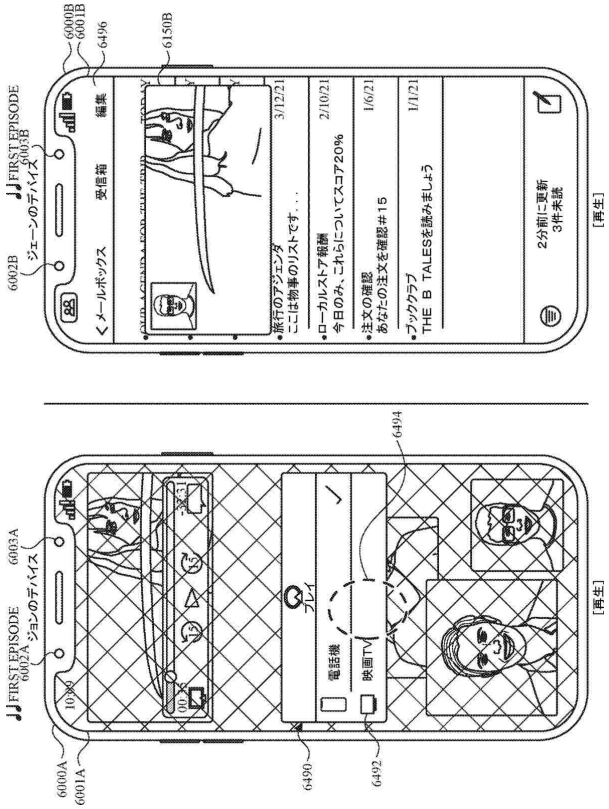
【図６ＣＰ】



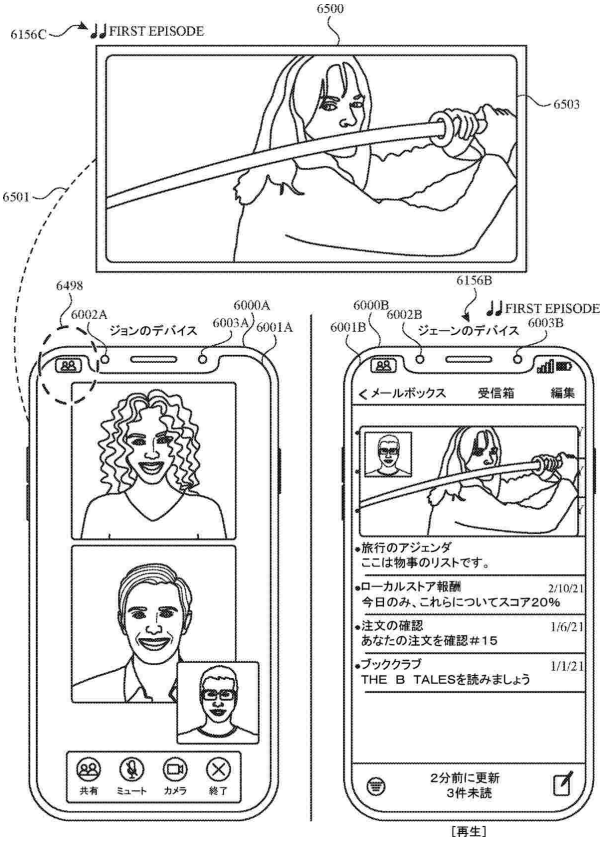
【図６ＣＱ】



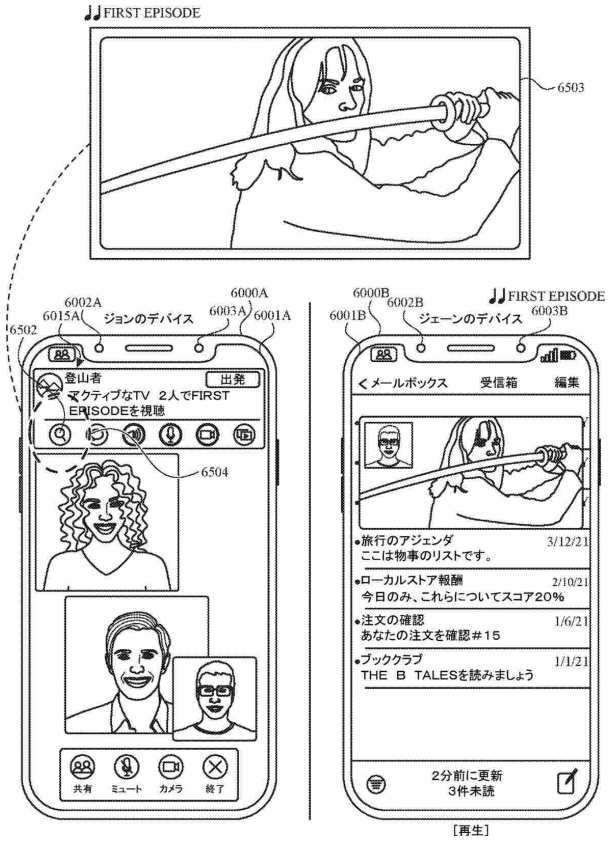
【図６ＣＲ】



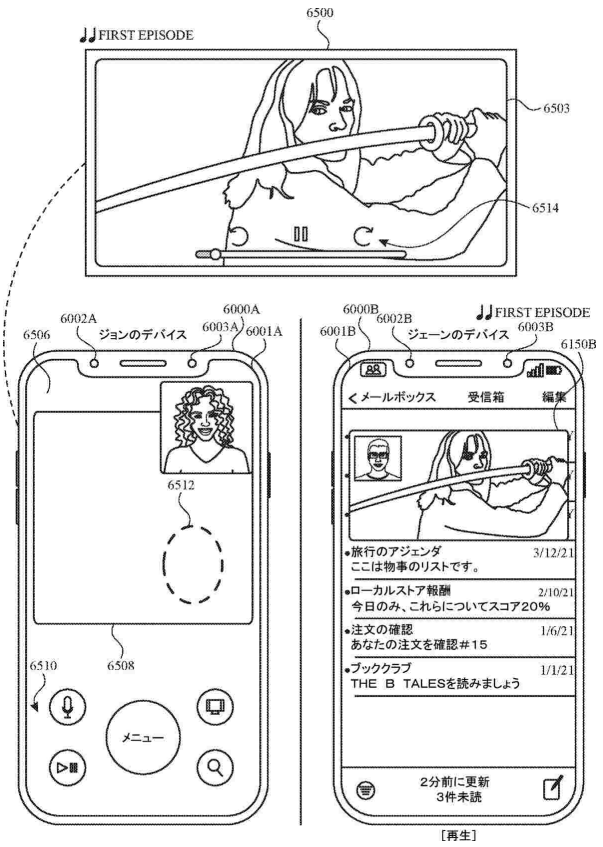
【図６ＣＳ】



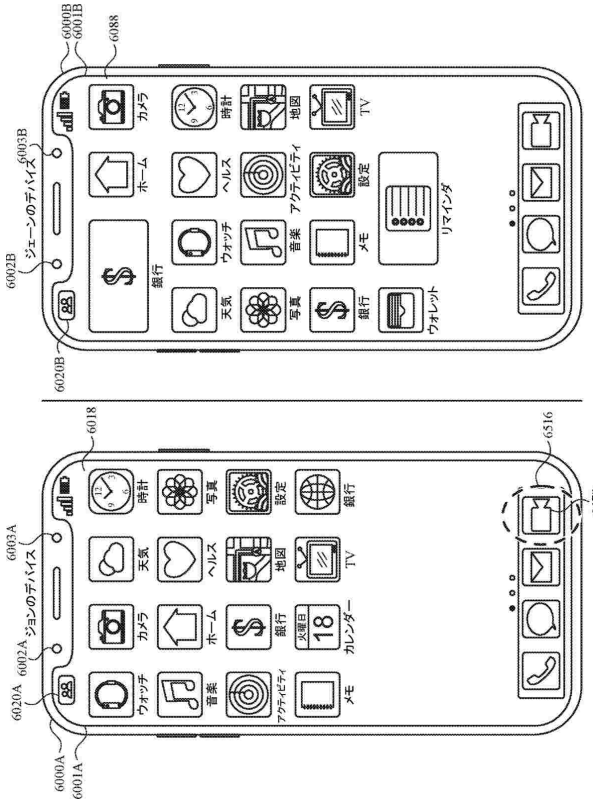
【図６ＣＴ】



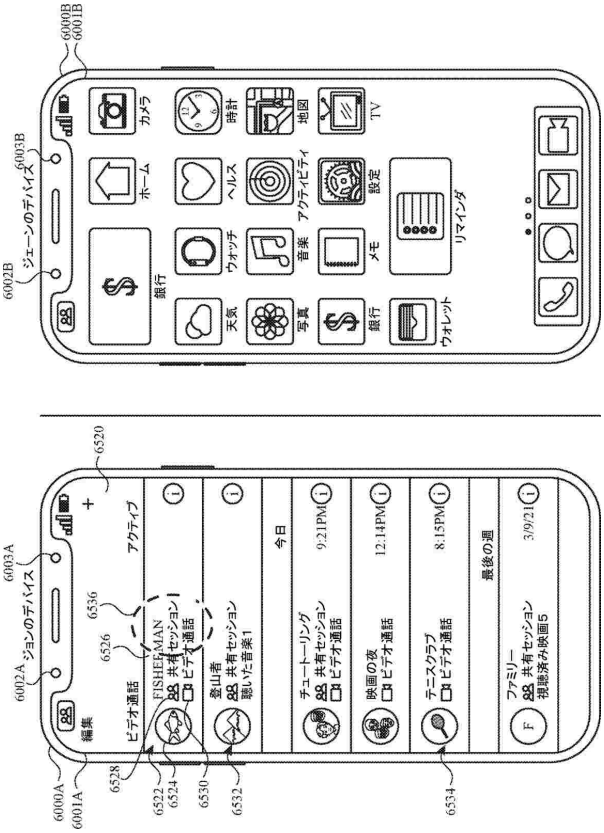
【図６ＣＵ】



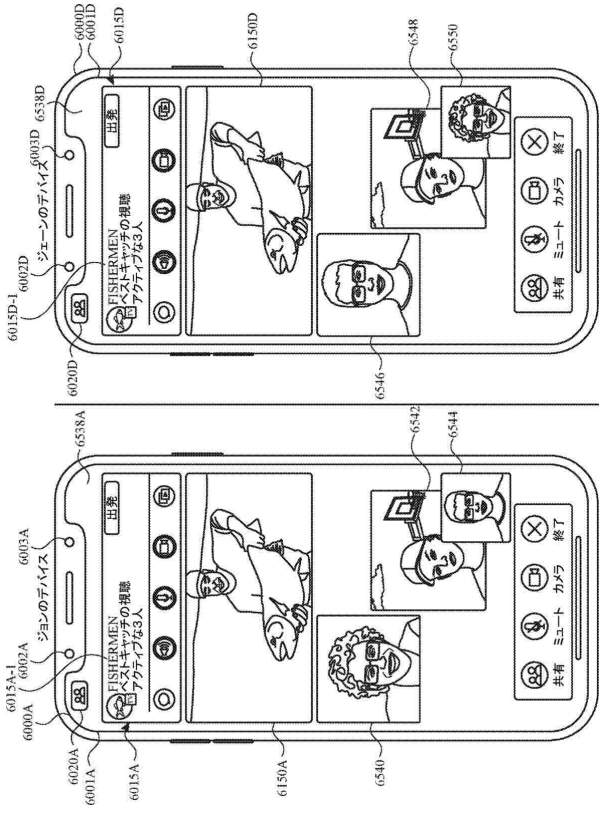
【図６ＣＶ】



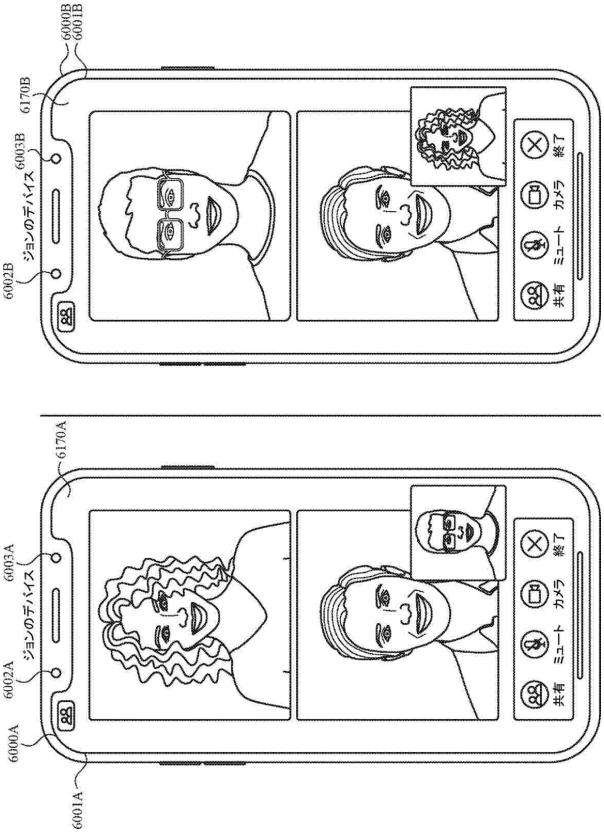
【図６ＣＷ】



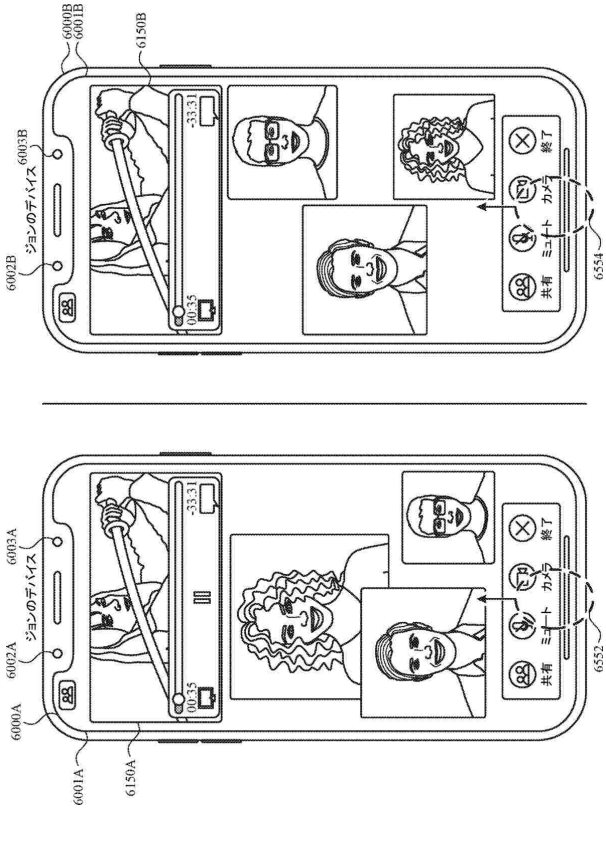
【図６ＣＸ】



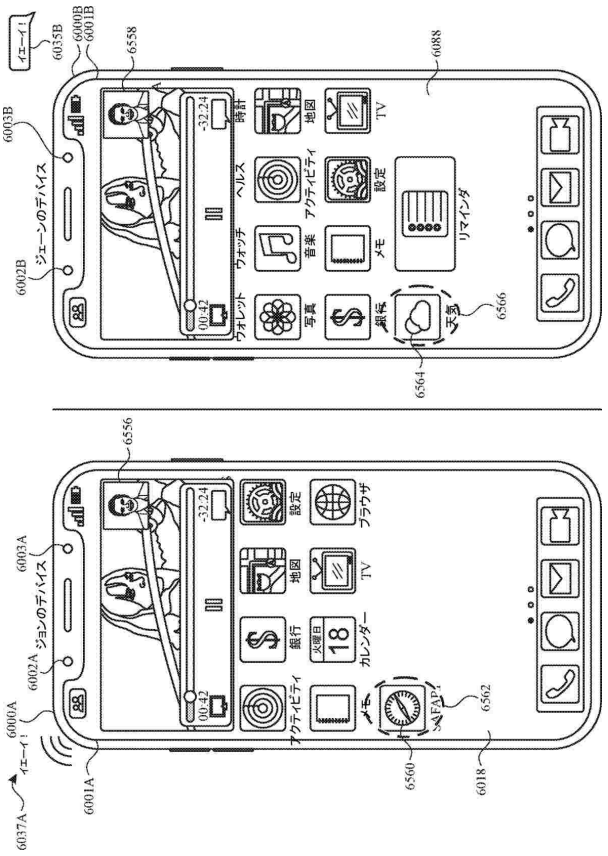
【図６ＣＹ】



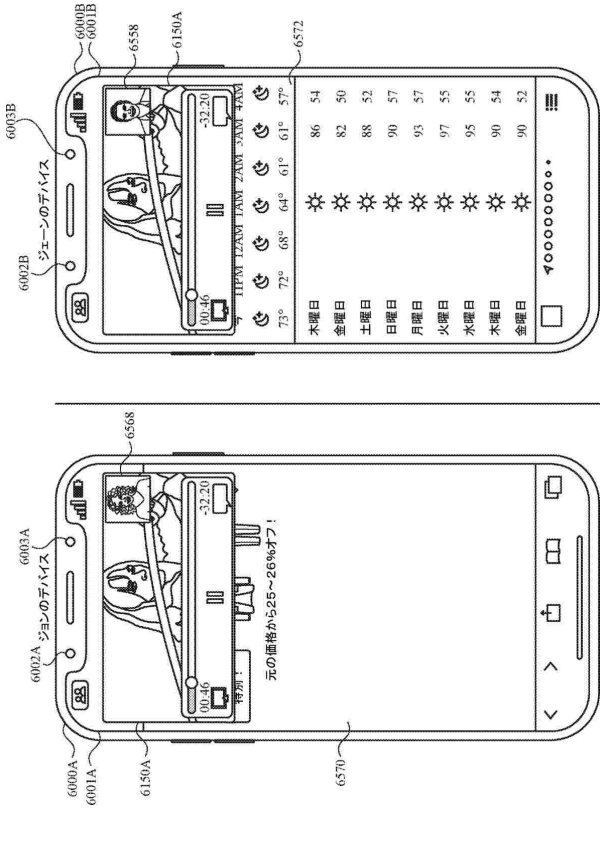
【図６ＣＺ】



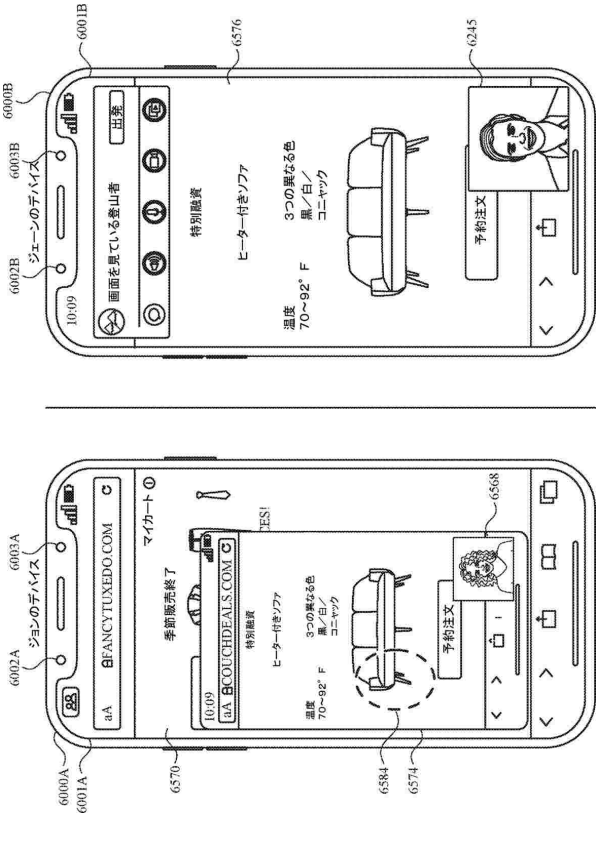
【図６ＤＡ】



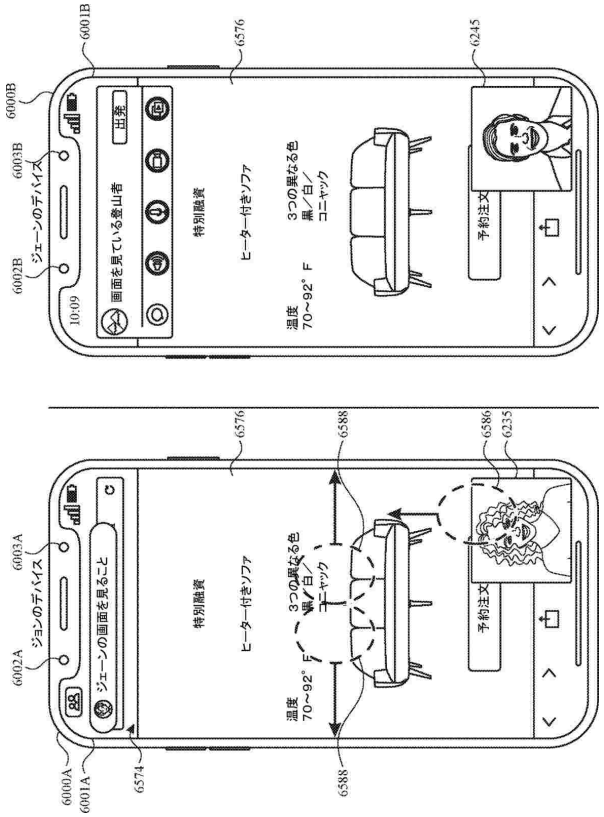
【図６ＤＢ】



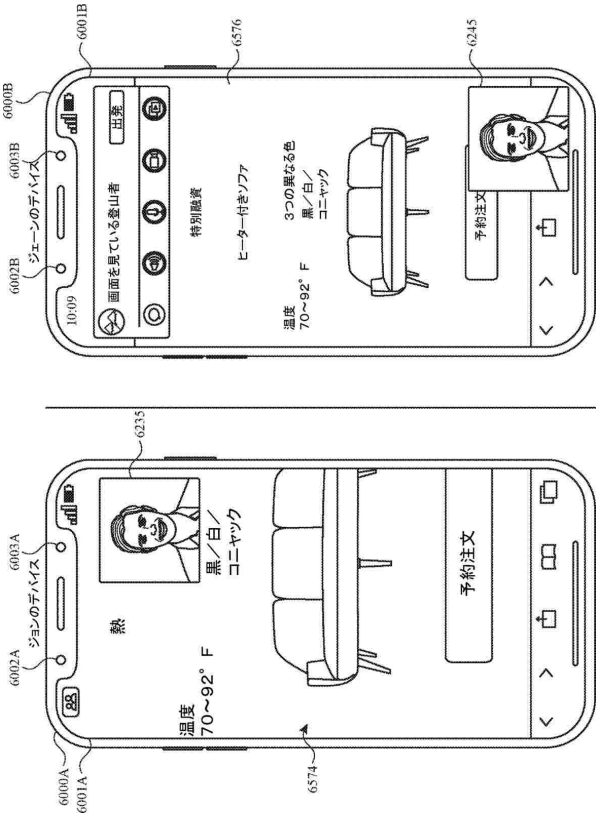
【図６ＤＣ】



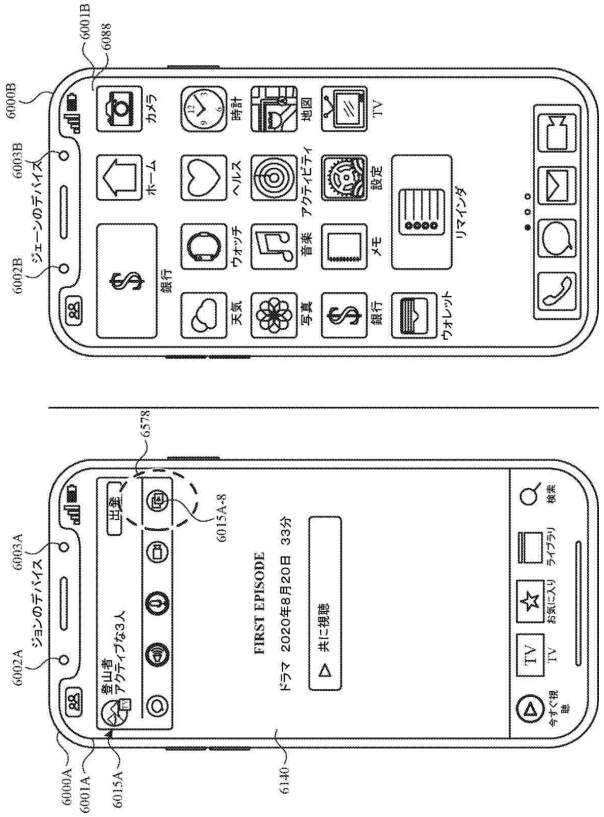
【図６ＤＤ】



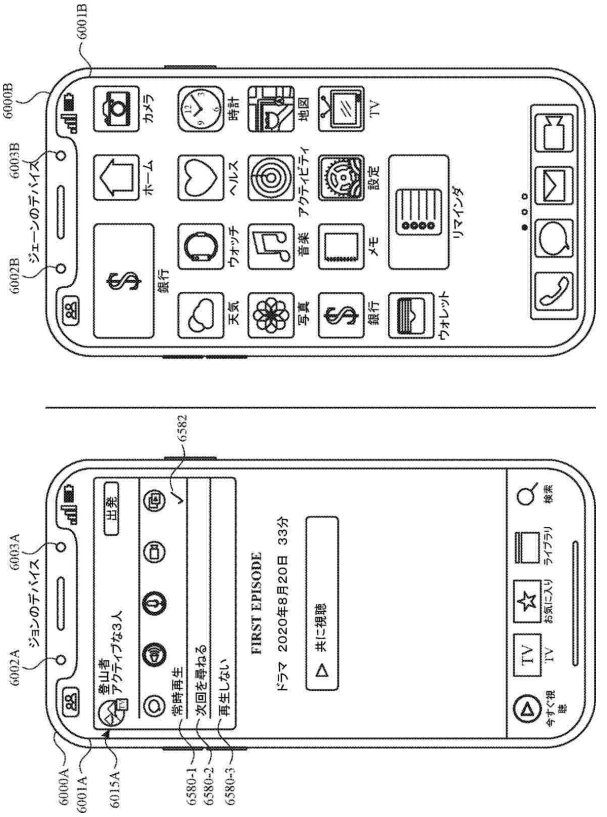
【図６ＤＥ】



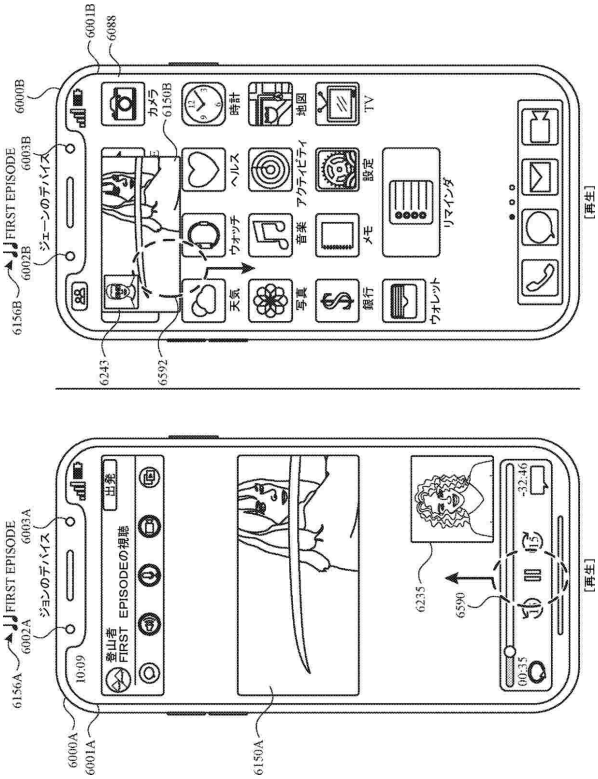
【図６ＤＦ】



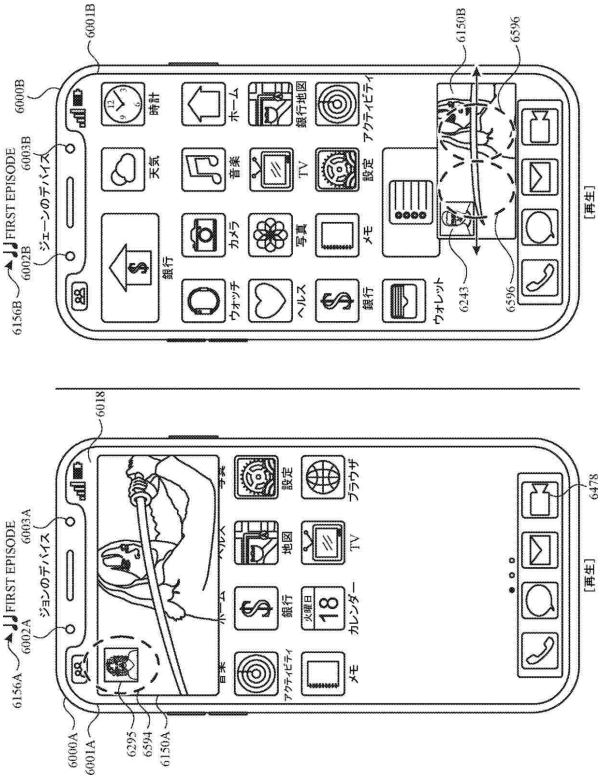
【図６ＤＧ】



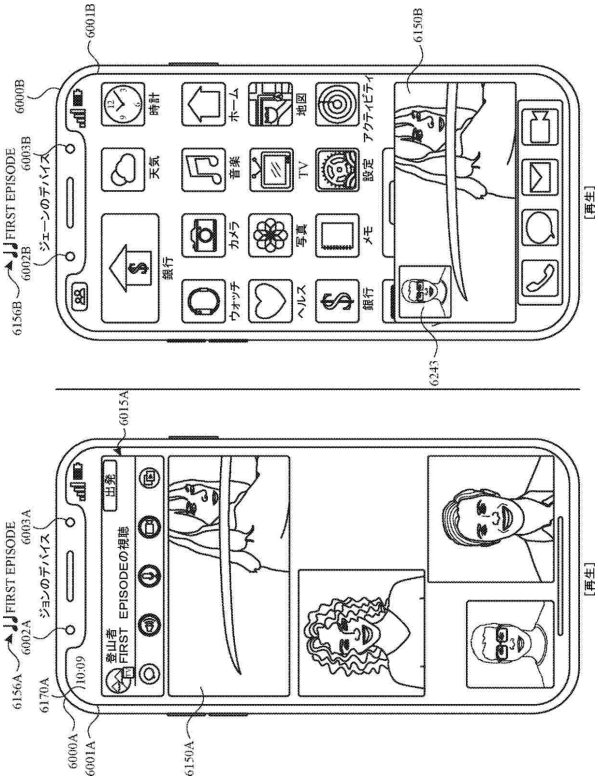
【図６ＤＨ】



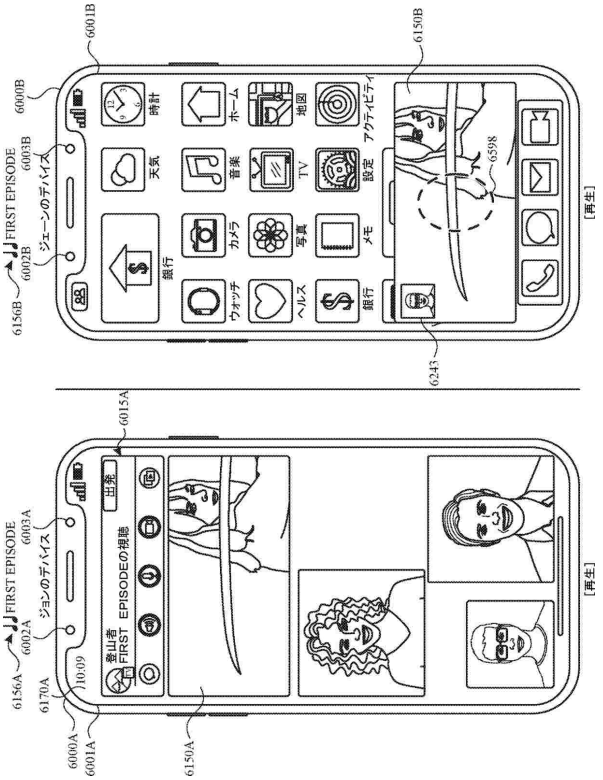
【図６ＤＩ】



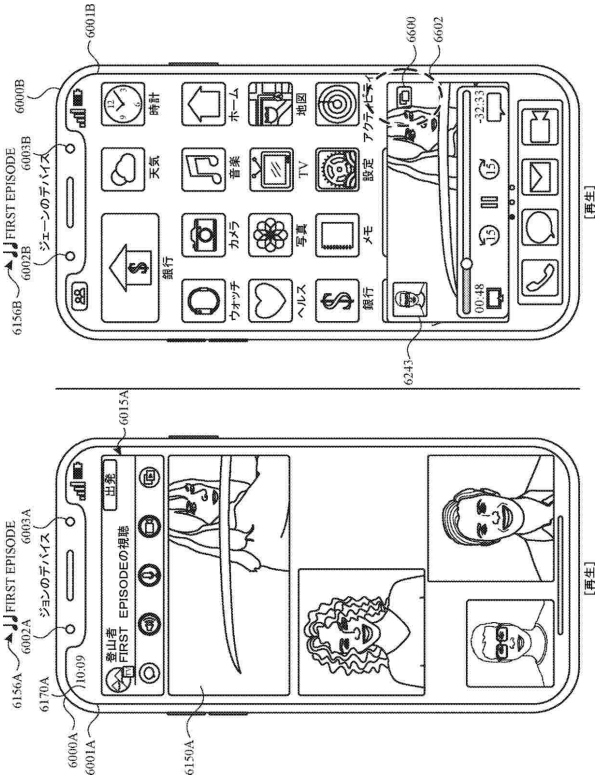
【図６ＤＪ】



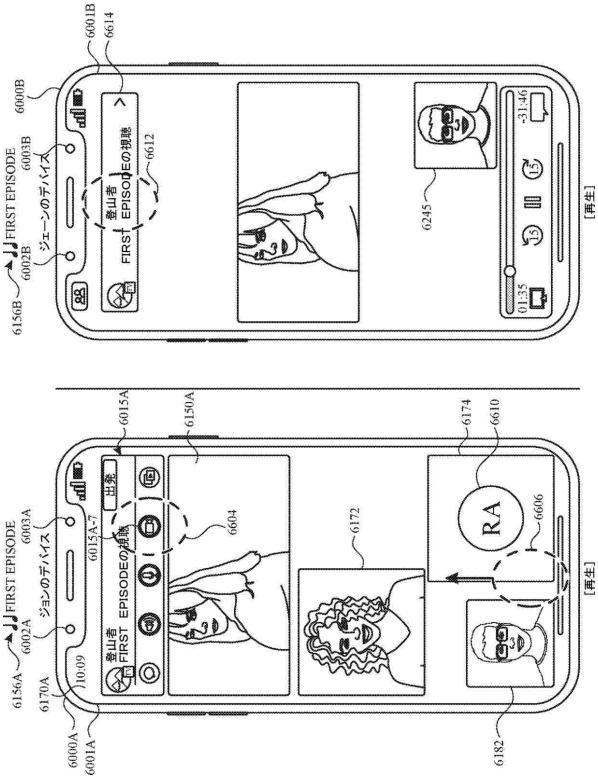
【図６ＤＫ】



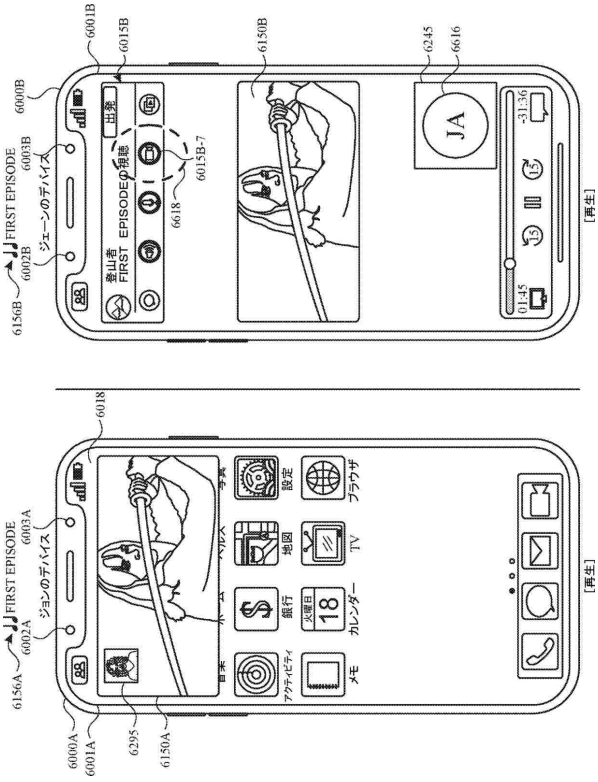
【図６ＤＬ】



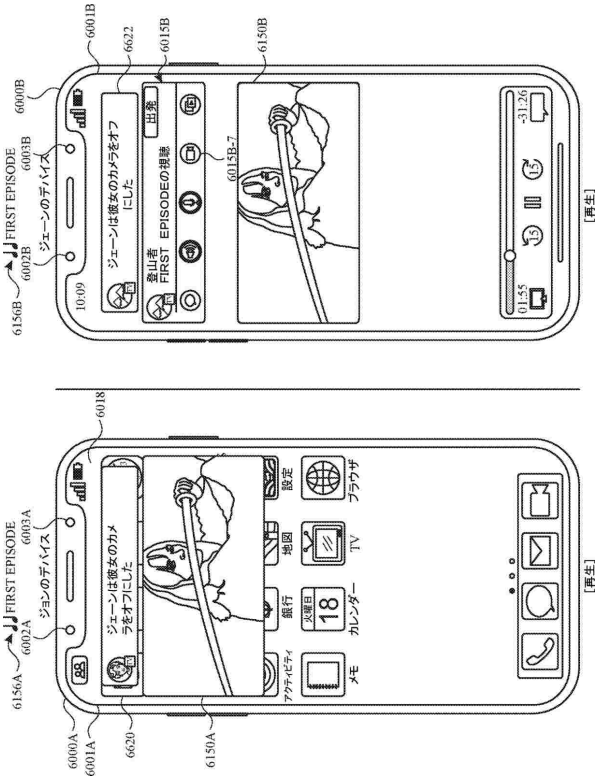
【図６ＤＭ】



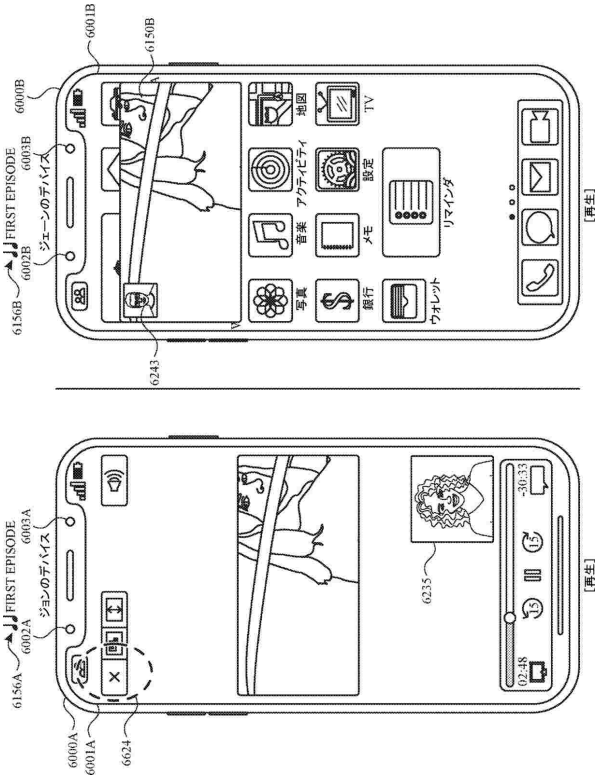
【図６ＤＮ】



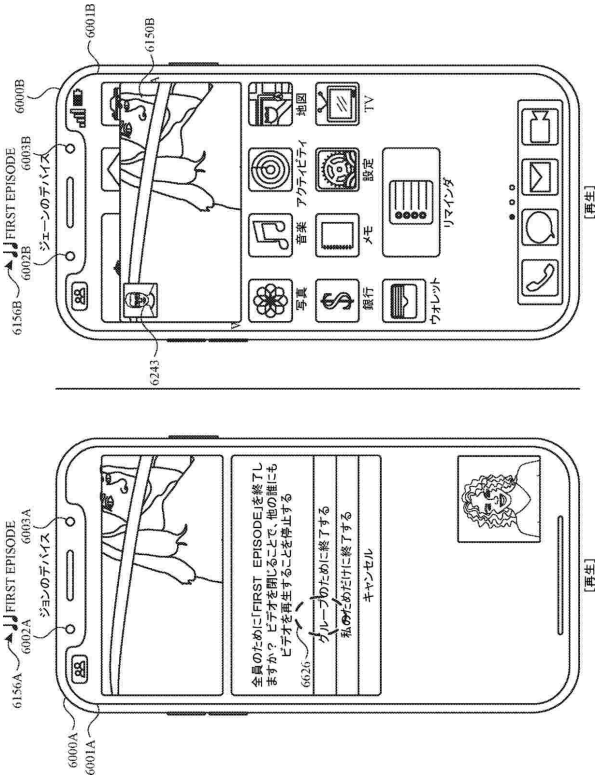
【図６ＤＯ】



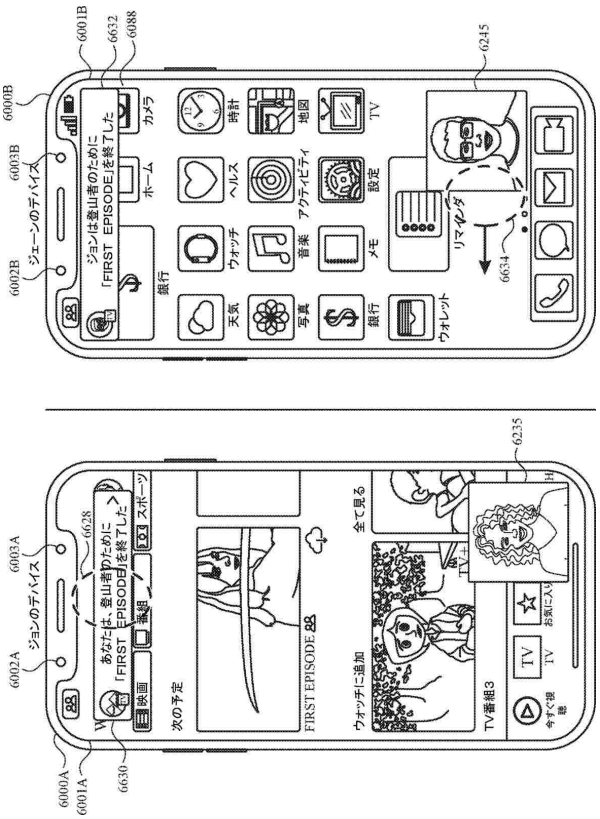
【図６ＤＰ】



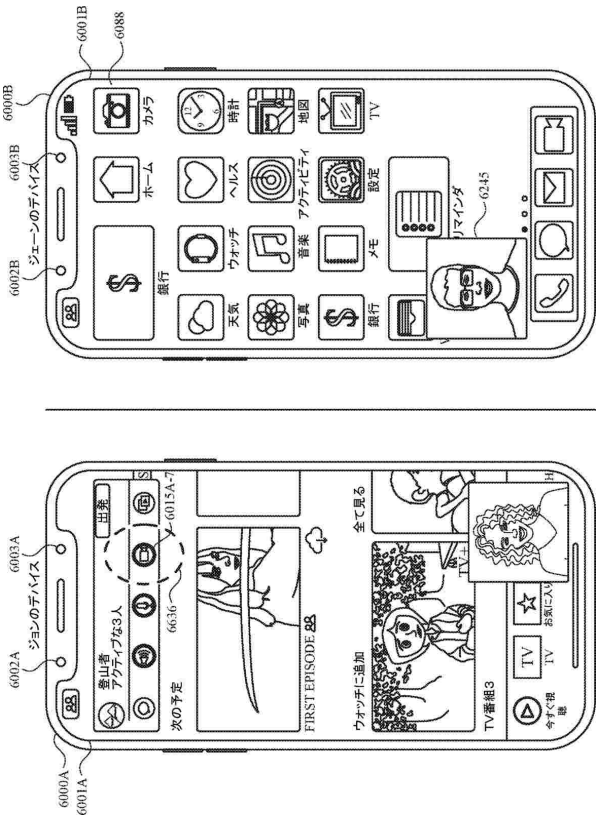
【図６ＤＱ】



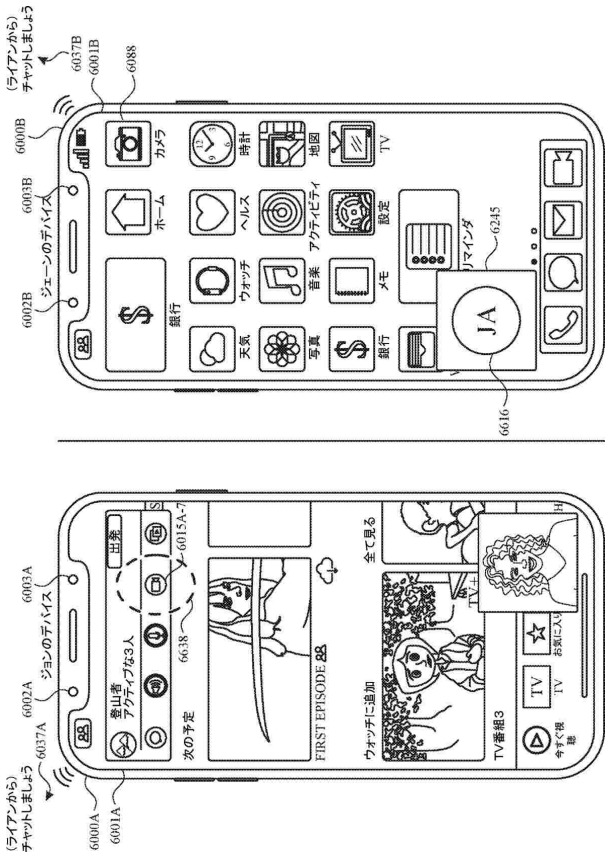
【図６ＤＲ】



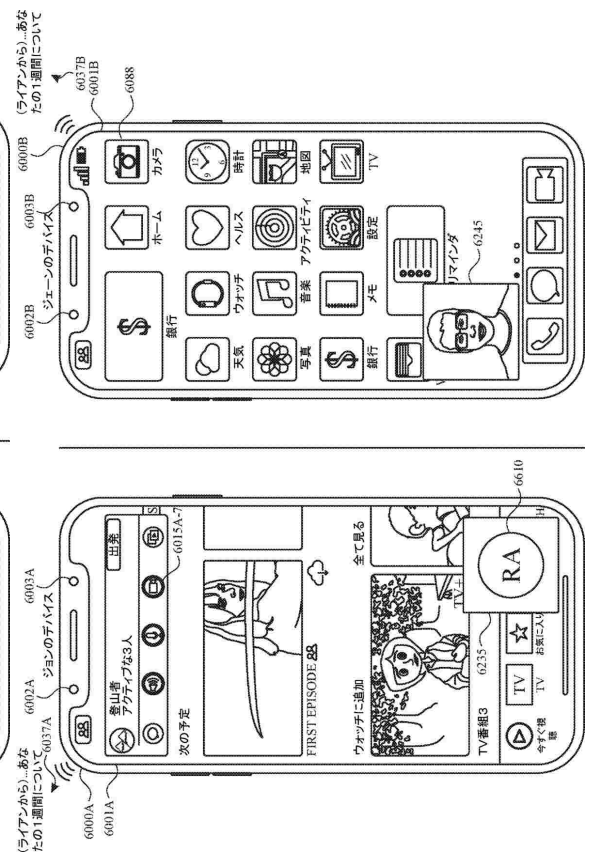
【図６ＤＳ】



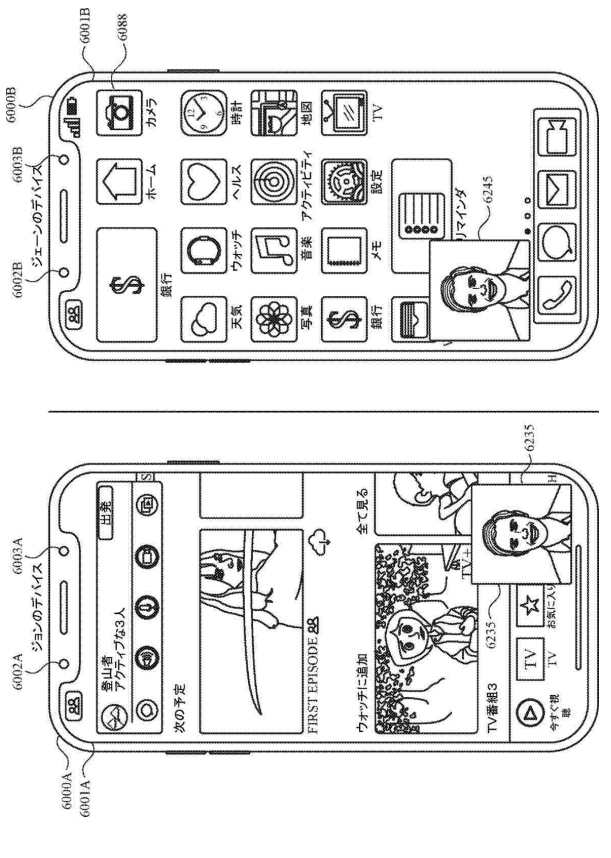
【図６ＤＴ】



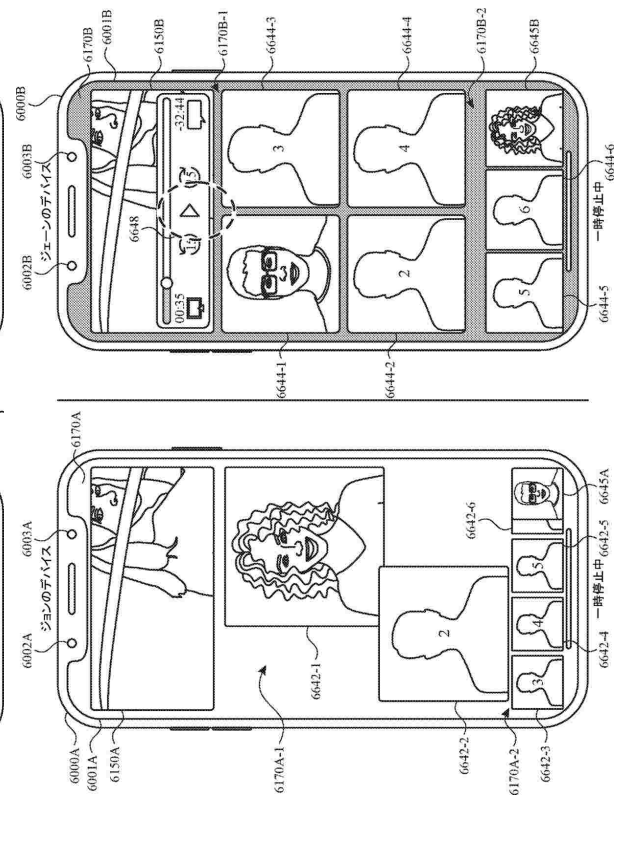
【図６ＤＵ】



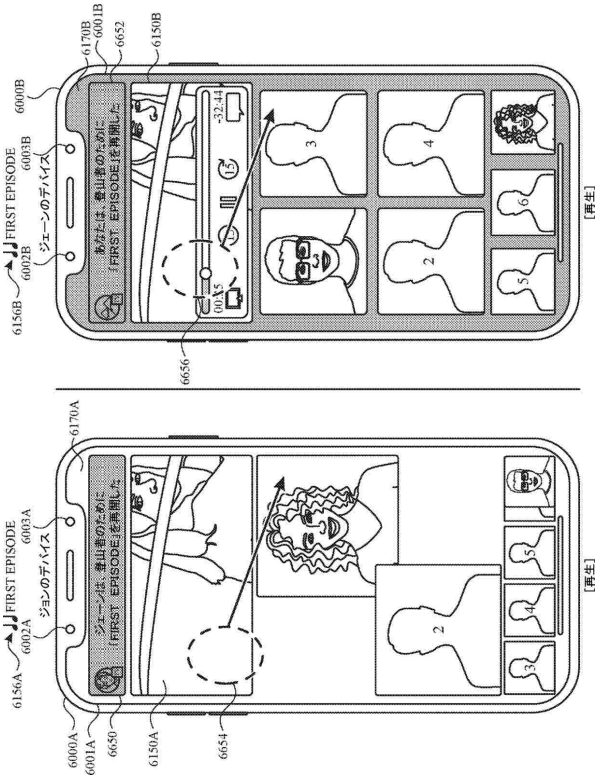
【図６ＤＶ】



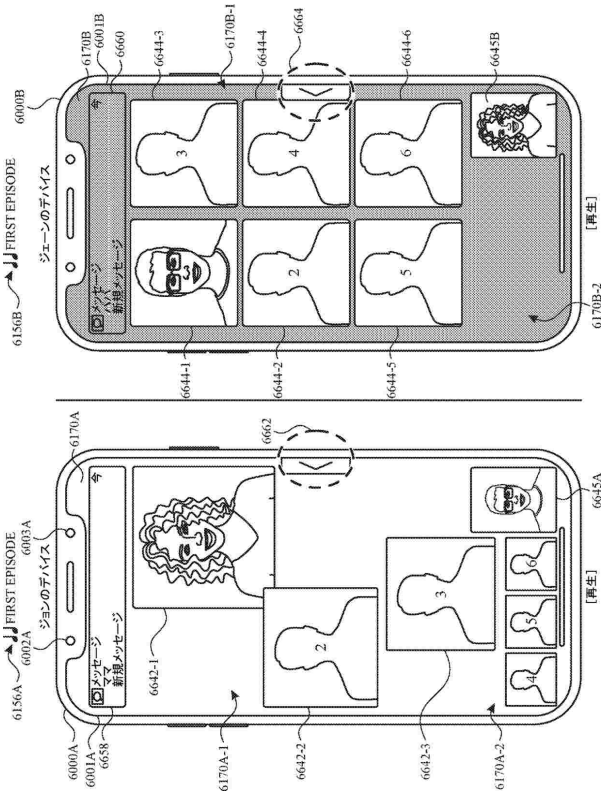
【図６ＤＷ】



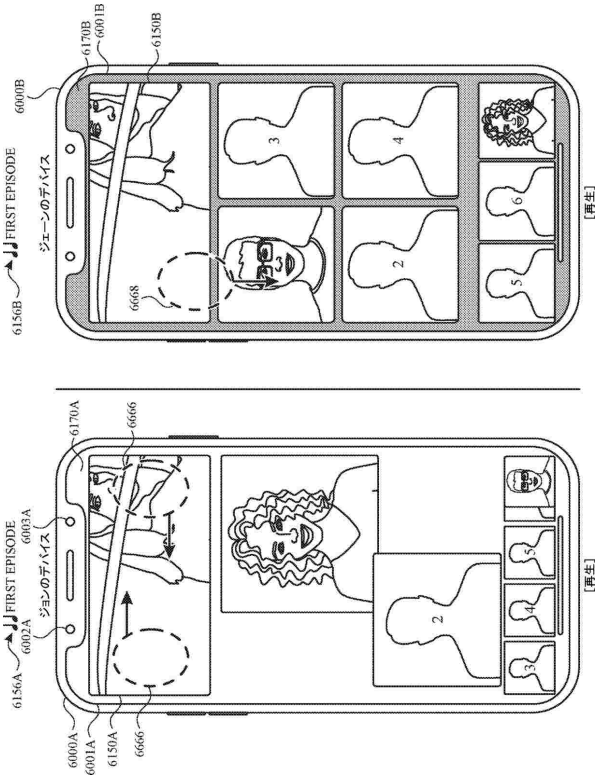
【図６ＤＸ】



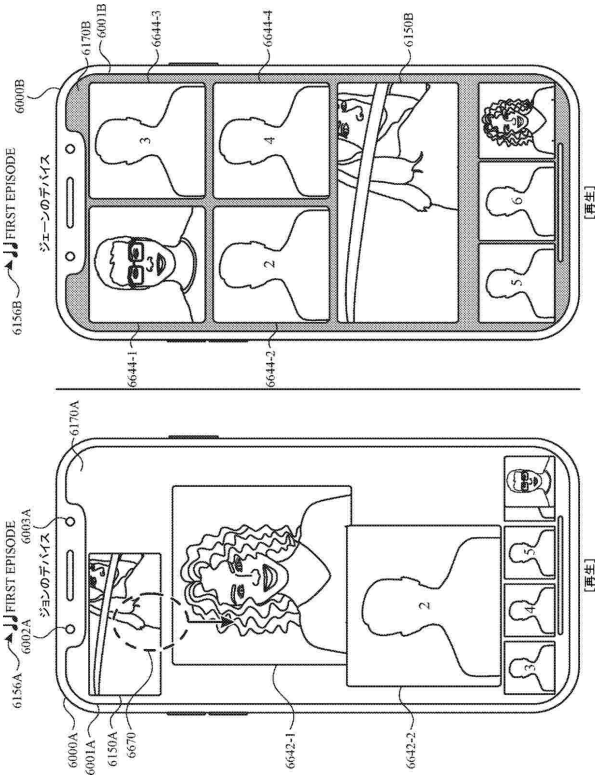
【図６ＤＹ】



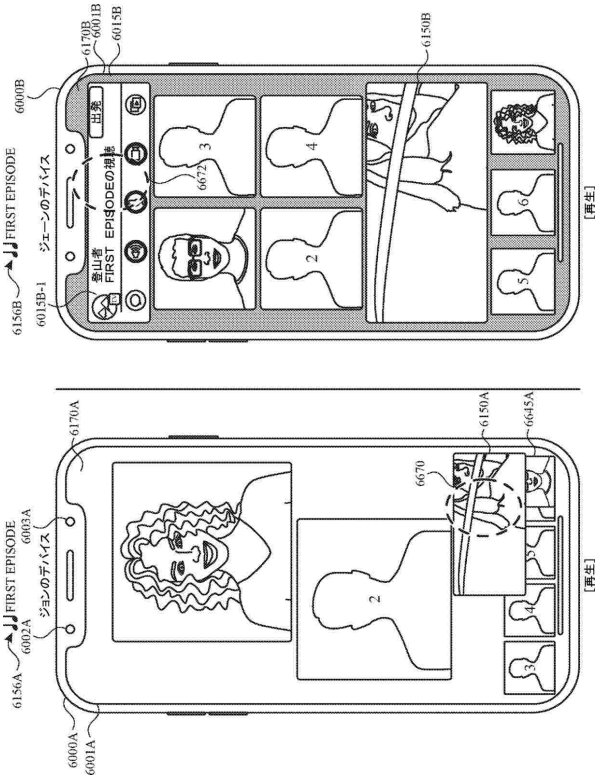
【図６ＤＺ】



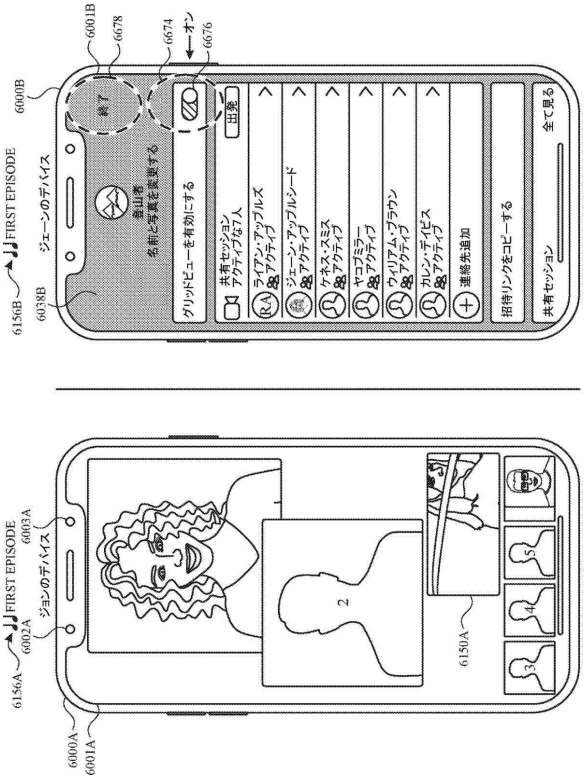
【図６ＥＡ】



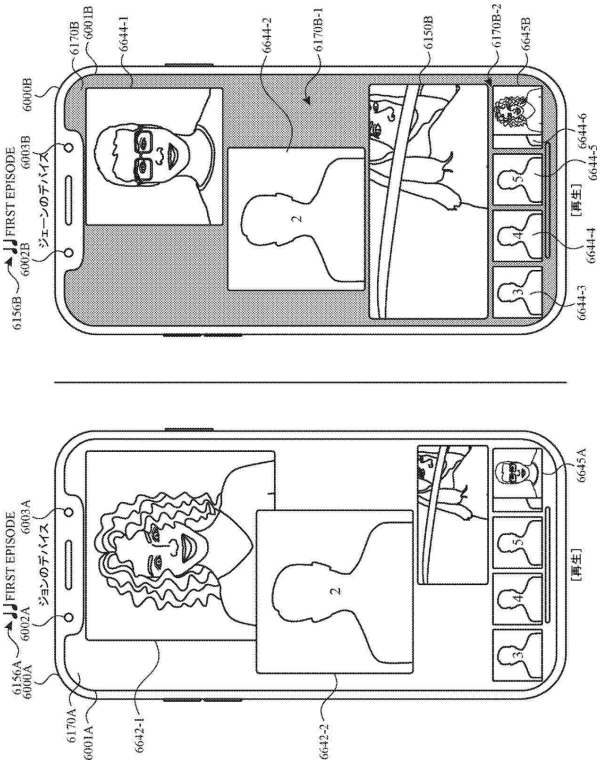
【図６ＥＢ】



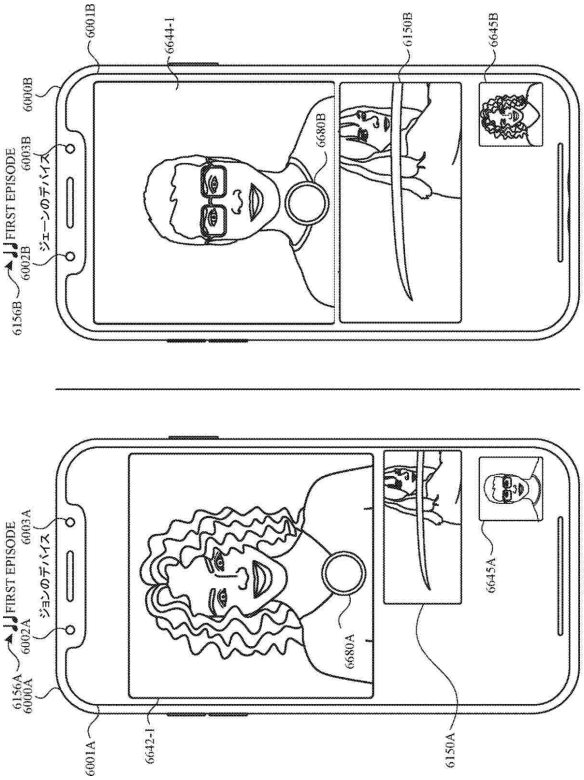
【図６ＥＣ】



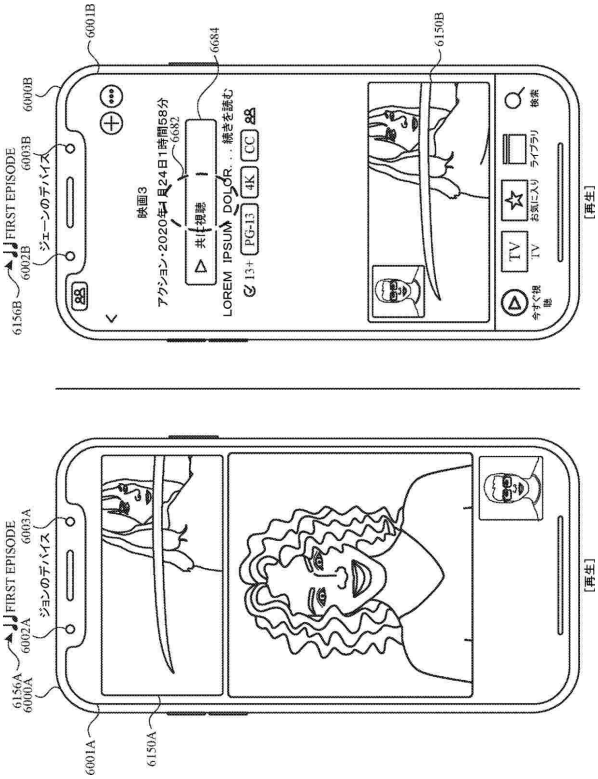
【図６ＥＤ】



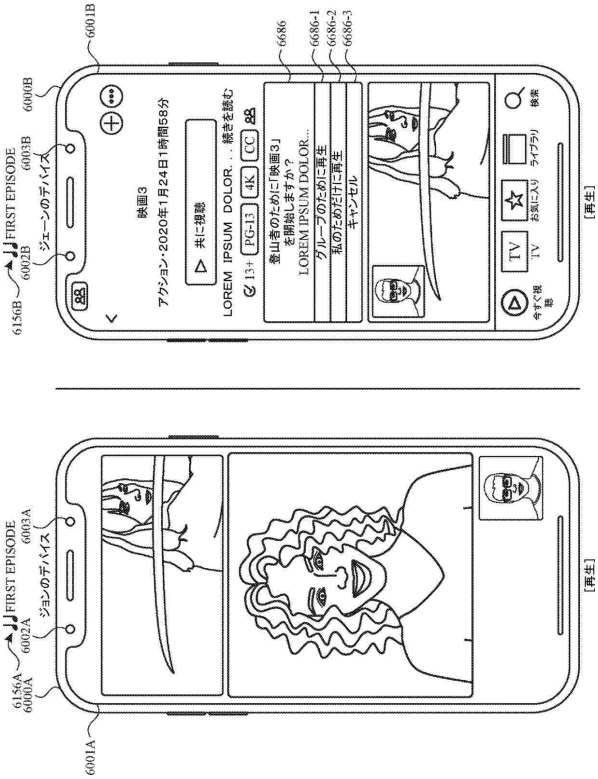
【図６ＥＥ】



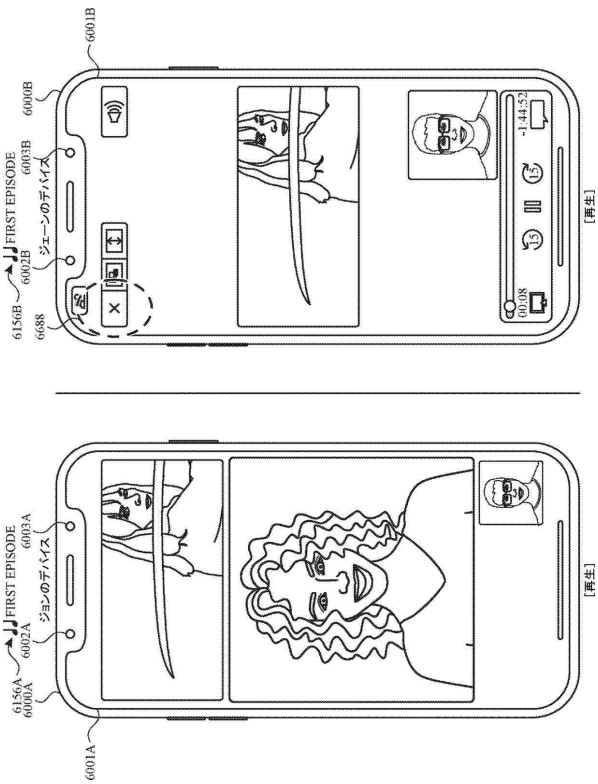
【図６ＥＦ】



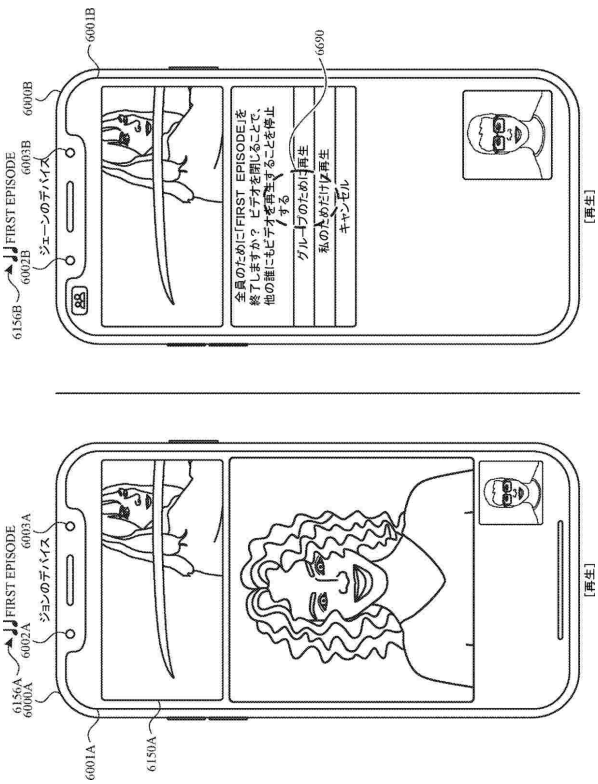
【図６ＥＧ】



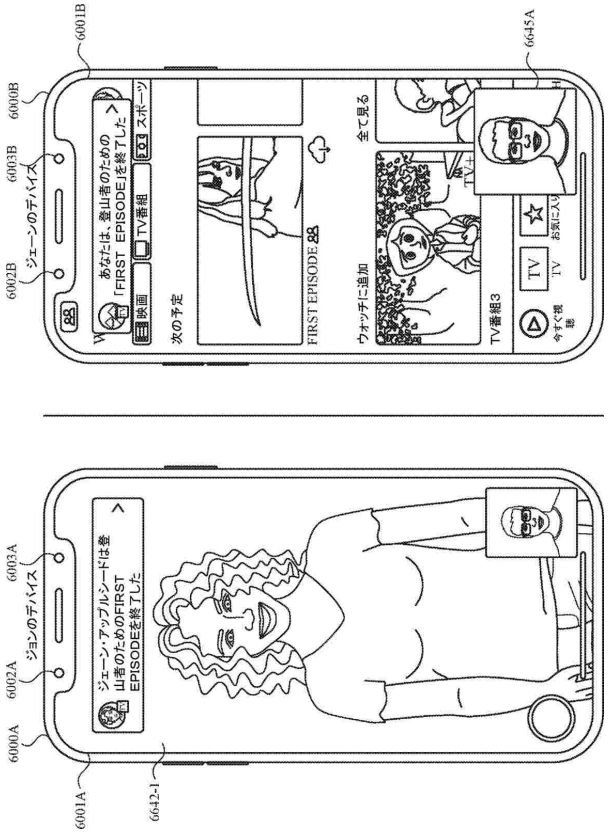
【図６ＥＨ】



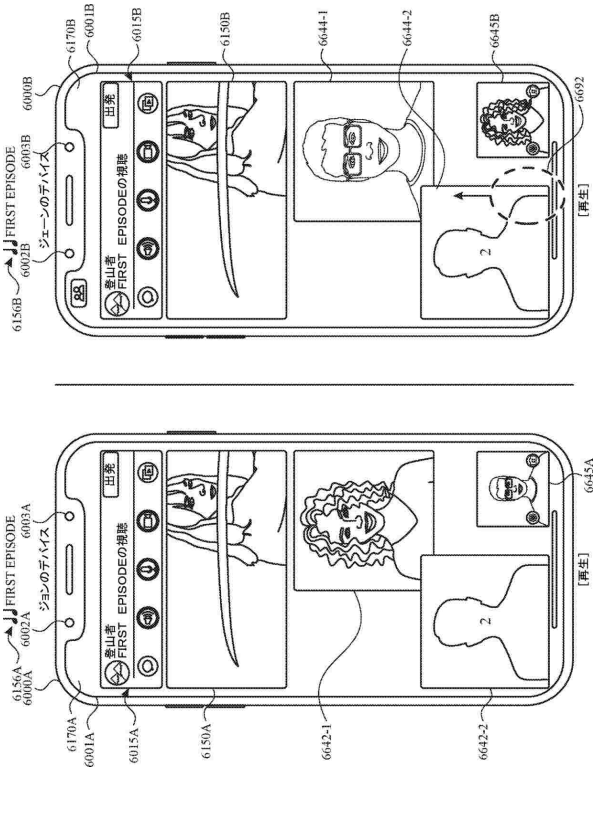
【図６ＥＩ】



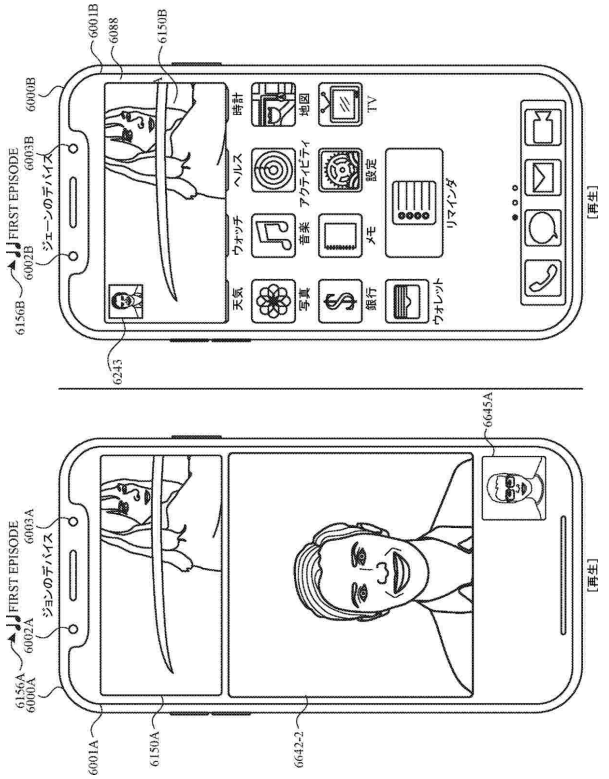
【図６ＥＪ】



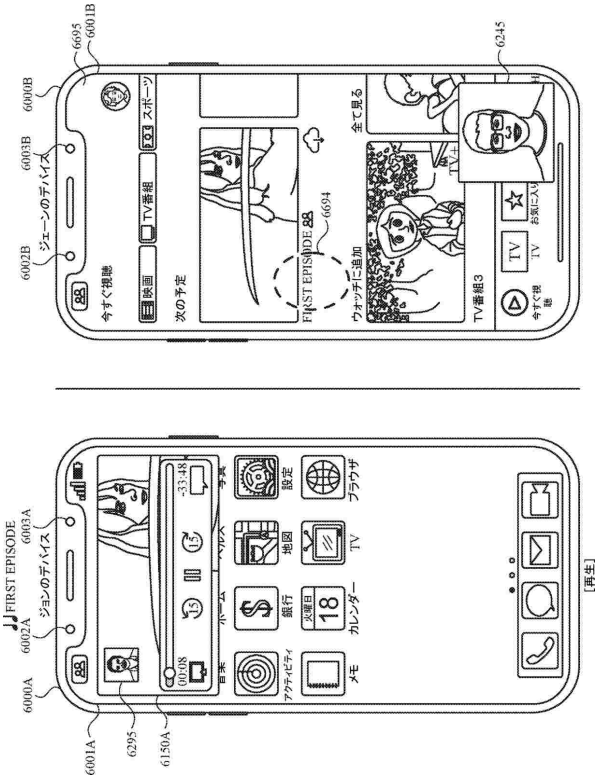
【図６ＥＫ】



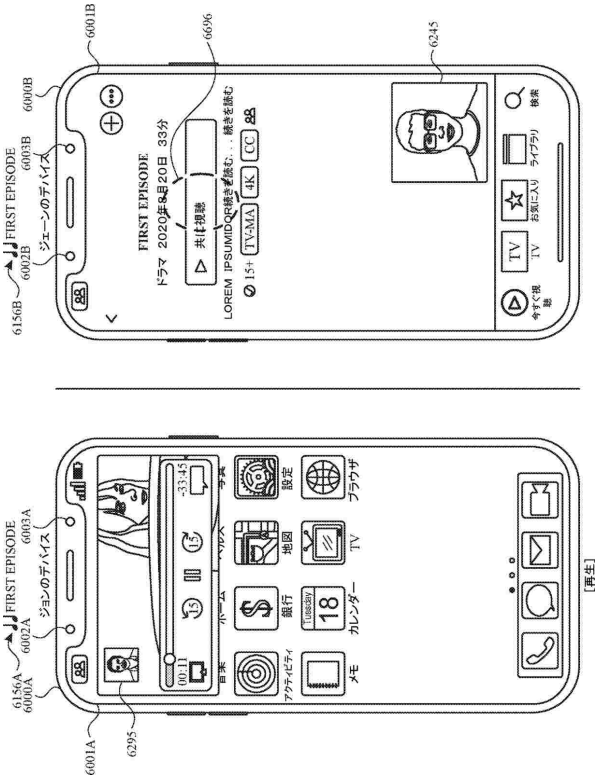
【図６ＥＬ】



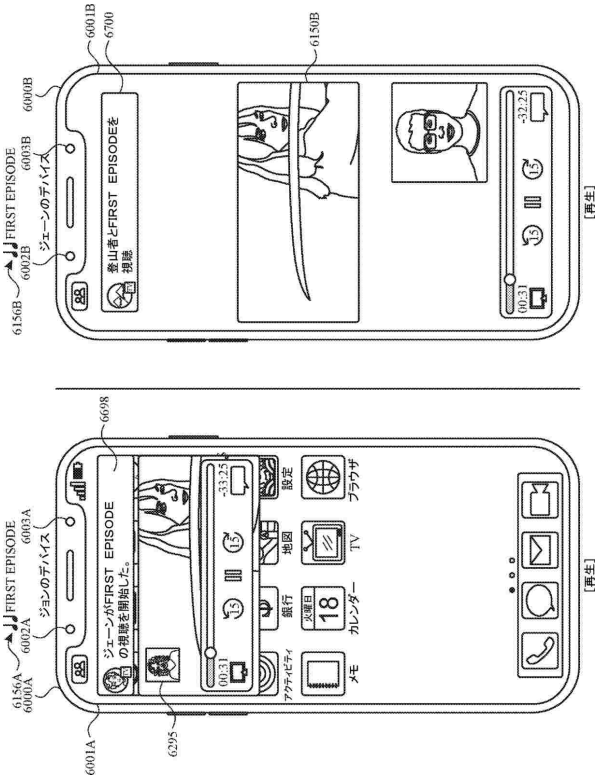
【図６ＥＭ】



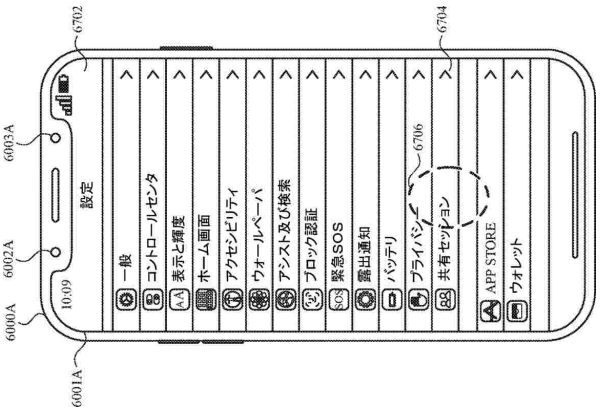
【図６ＥＮ】



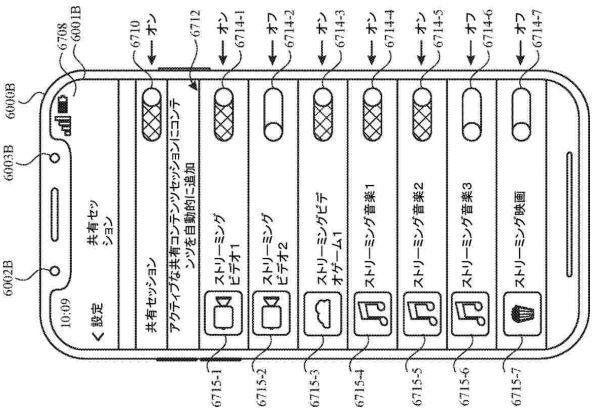
【図６ＥＯ】



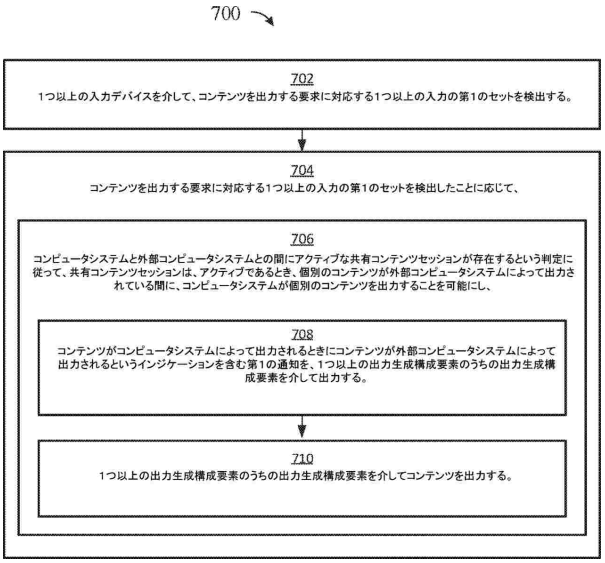
【図６ＥＰ】



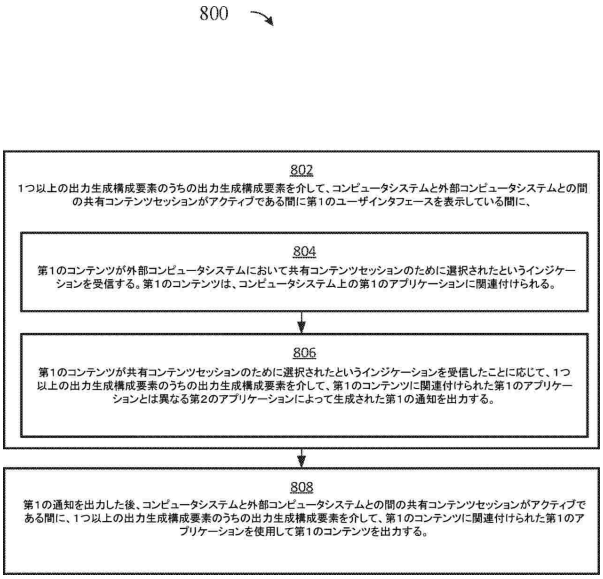
【図６ＥＱ】



【図７】


700
702
1つ以上の入力デバイスを介して、コンテンツを出力する要求に対応する1つ以上の入力の第1のセットを検出する。
704
コンテンツを出力する要求に対応する1つ以上の入力の第1のセットを検出したことに応じて、
706
コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間にアクティブな共有コンテンツセッションが存在するという判定に従って、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されている間に、コンピュータシステムが個別のコンテンツを出力することを可能にし、
708
コンテンツがコンピュータシステムによって出力されるときにコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されるというインジケーションを含む第1の通知を、1つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して出力する。
710
1つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介してコンテンツを出力する。

【図８】


800
802
1つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に第1のユーザインタフェースを表示している間に、
804
第1のコンテンツが外部コンピュータシステムにおいて共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーションを受信する。第1のコンテンツは、コンピュータシステム上の第1のアプリケーションに関連付けられる。
806
第1のコンテンツが共有コンテンツセッションのために選択されたというインジケーションを受信したことに応じて、1つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第1のコンテンツに関連付けられた第1のアプリケーションとは異なる第2のアプリケーションによって生成された第1の通知を出力する。
808
第1の通知を出力した後、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブである間に、1つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第1のコンテンツに関連付けられた第1のアプリケーションを使用して第1のコンテンツを出力する。

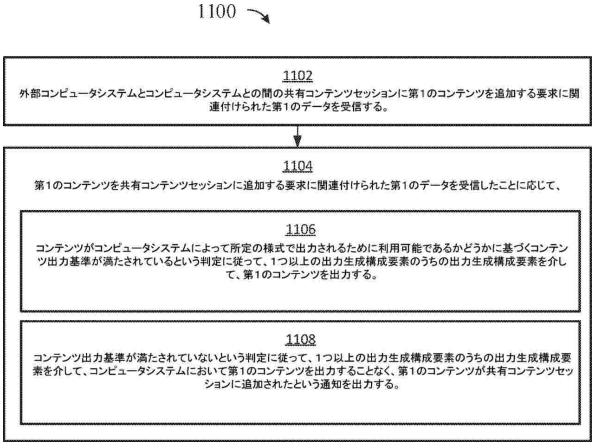
【図９】

900
902
1つ以上の入力デバイスを介して、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションに第1のコンテンツを追加する要求に対応する入力を受信する。
904
入力を受信したことに応じて、
906
第1のコンテンツが第1のタイプのコンテンツであるという判定に従って、第1のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する前に、第1のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されることになるというアラートを出力し、アラートは、第1のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加される前に第1のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加することをキャンセルするオプションを含む。
908
第1のコンテンツが第1のタイプとは異なる第2のタイプのコンテンツであるという判定に従って、第1のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加される前に、第1のコンテンツが共有コンテンツセッションに追加されるというアラートを出力することなく、第1のコンテンツを共有コンテンツセッションに追加する。

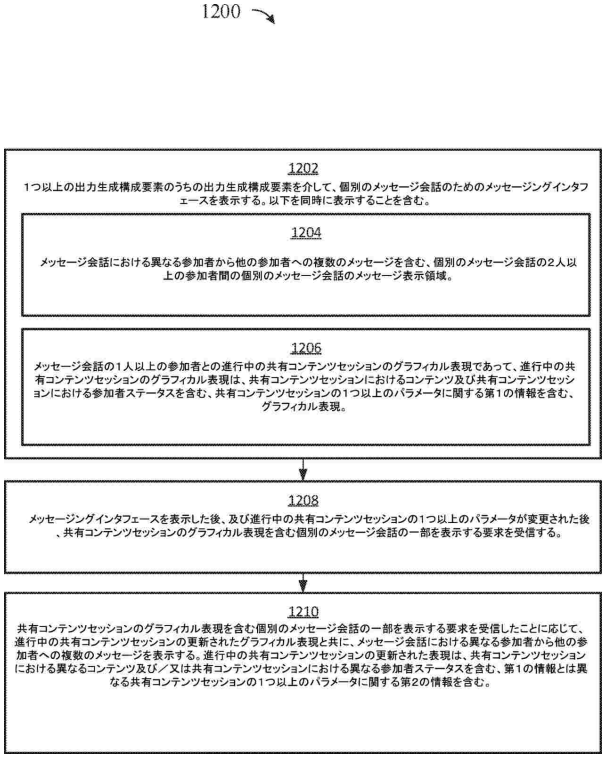
【図１０】

1000
1002
1つ以上の入力デバイスを介して、第1のアプリケーションの第1のユーザインタフェースを表示する要求に対応する入力を受信する。
1004
入力を受信したことに応じて、
1006
第1の基準セットが満たされるという判定に従って、第1の基準セットは、コンピュータシステムと外部コンピュータシステムとの間の共有コンテンツセッションがアクティブであるときに満たされ、第1のアプリケーションは、共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であり、共有コンテンツセッションは、アクティブであるとき、個別のコンテンツが外部コンピュータシステムによって出力されている間にコンピュータシステムが個別のコンテンツを出力することを可能にし、1つ以上の出力生成構成要素のうちの出力生成構成要素を介して、第1のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生し、第1のアプリケーションのための第1のユーザインタフェースを出力することが可能であるというインジケーションを出力する。
1008
第1の基準セットが満たされないという判定に従って、第1のアプリケーションが共有コンテンツセッションに追加され得るコンテンツを再生することが可能であるというインジケーションを出力することなく、第1のアプリケーションのための第1のユーザインタフェースを出力する。

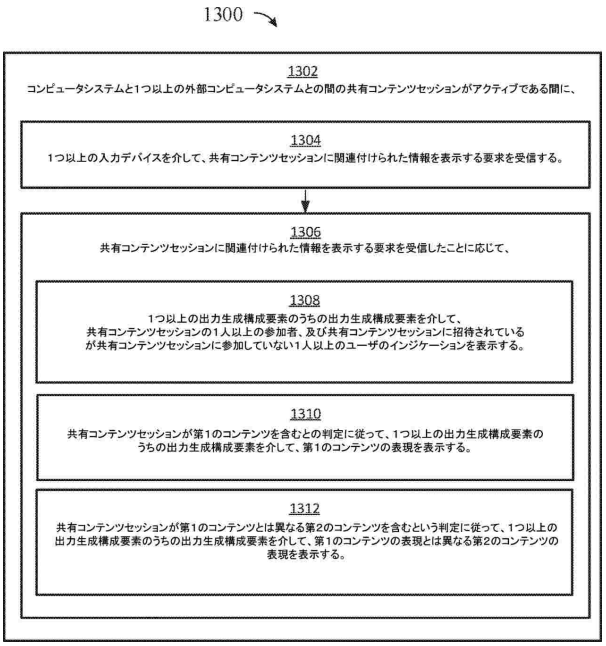
【図１１】



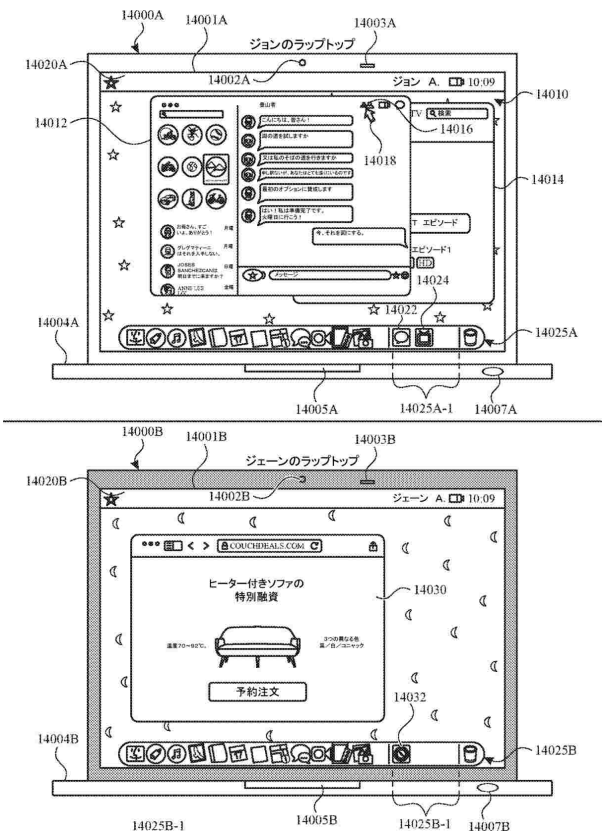
【図１２】



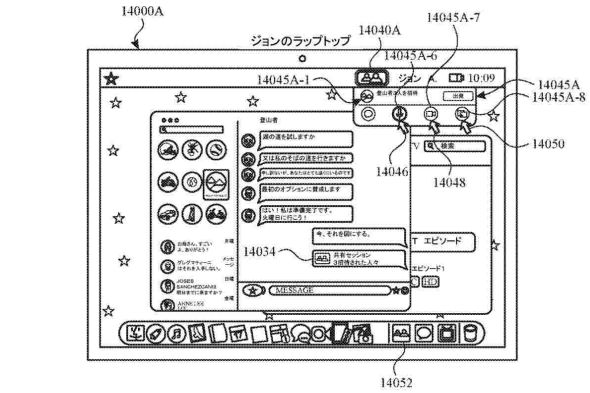
【図１３】



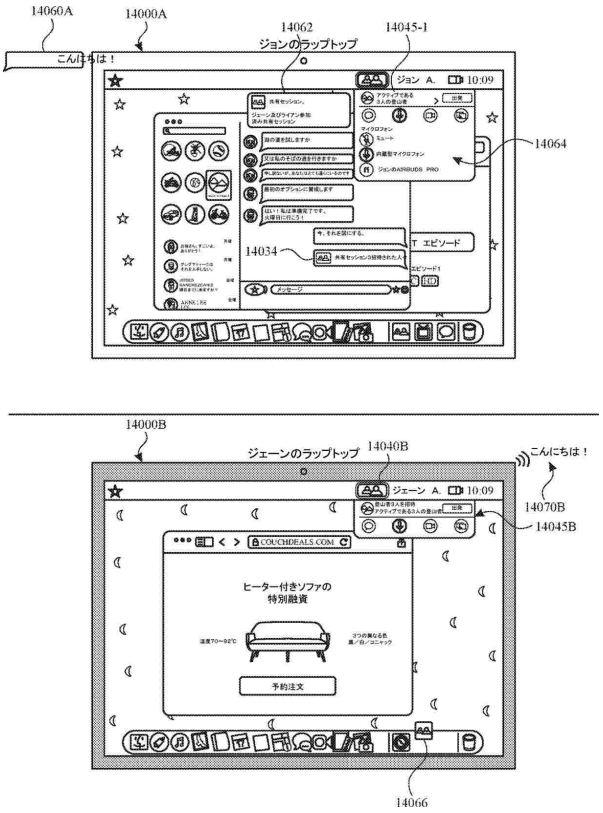
【図１４Ａ】



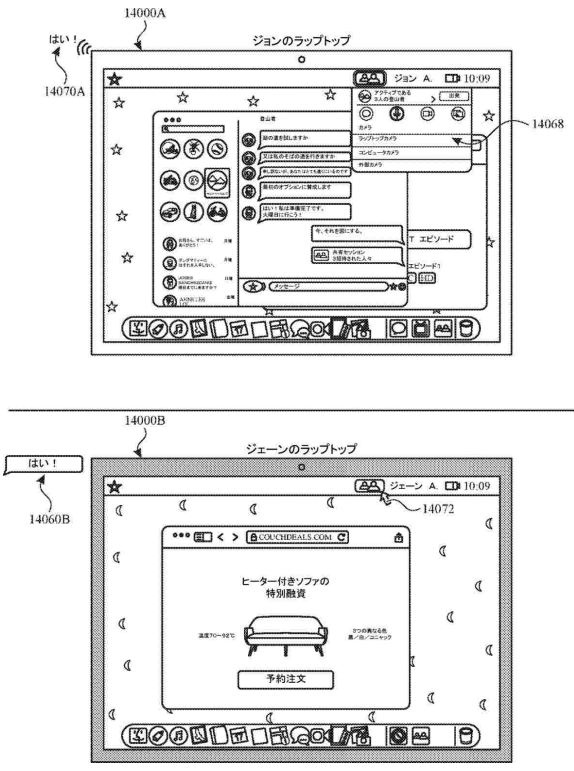
【図１４Ｂ】



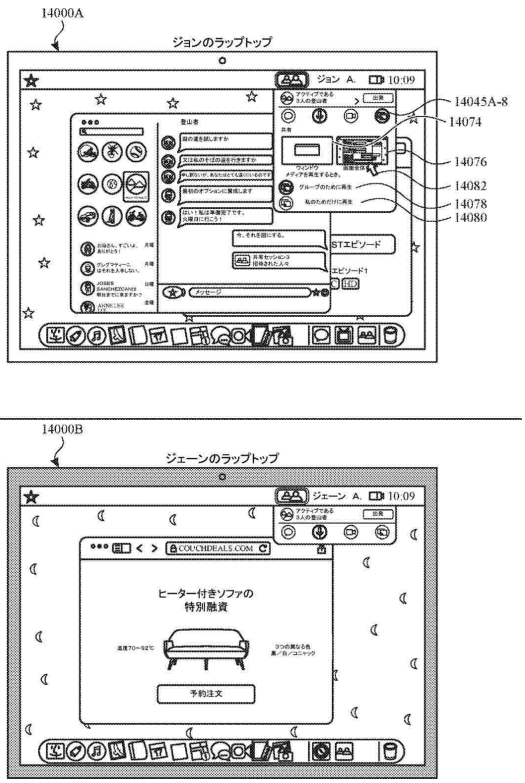
【図１４Ｃ】



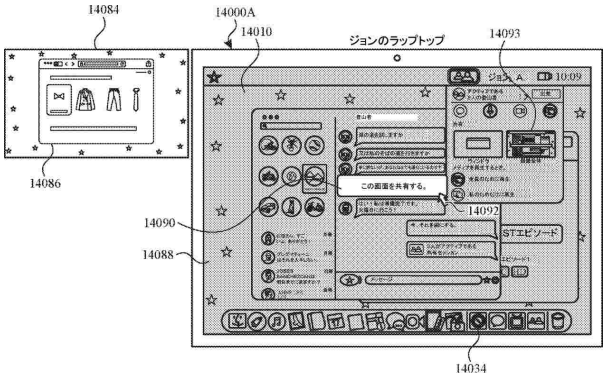
【図１４Ｄ】



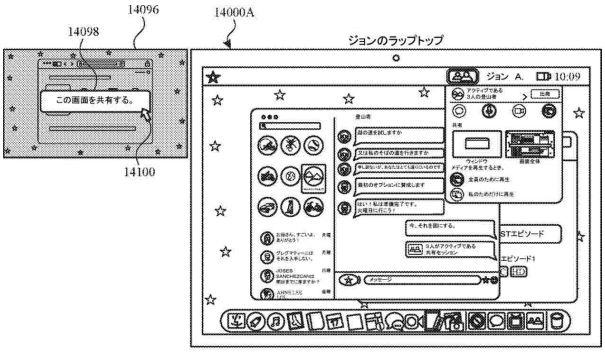
【図１４Ｅ】

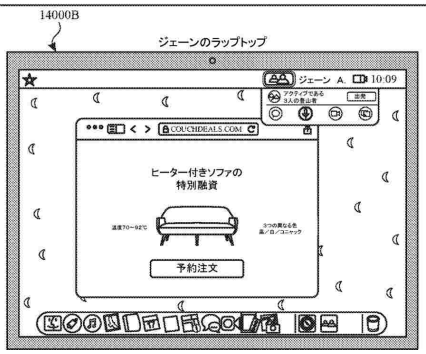


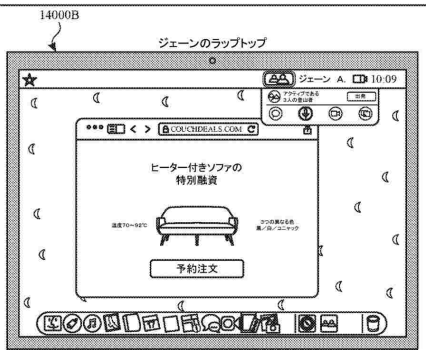
【図１４Ｆ】



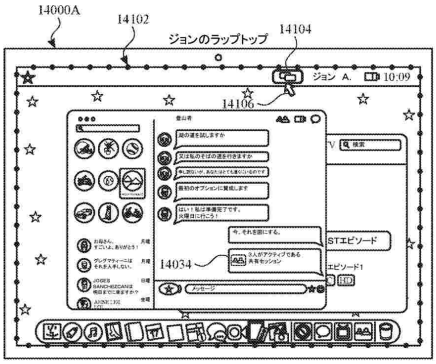
【図１４Ｇ】



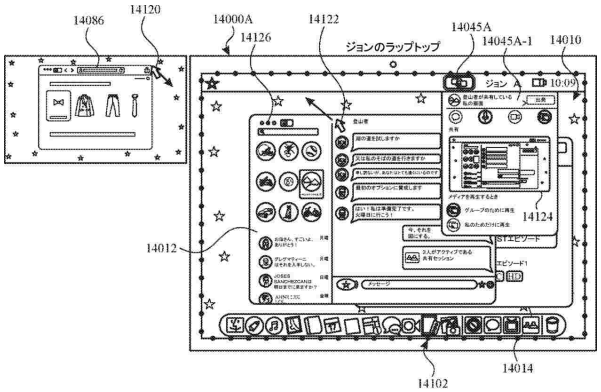


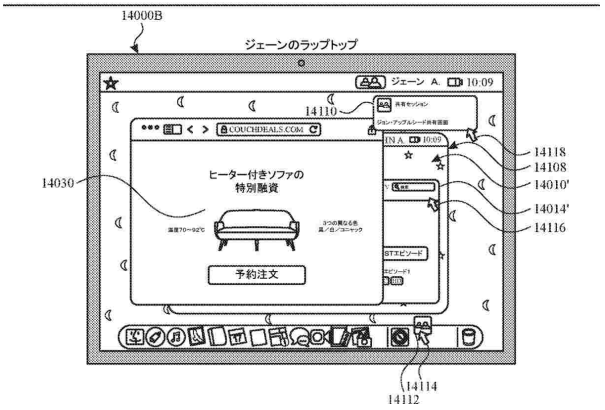


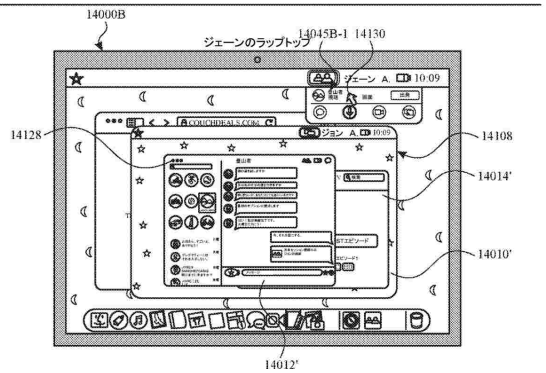
【図１４Ｈ】



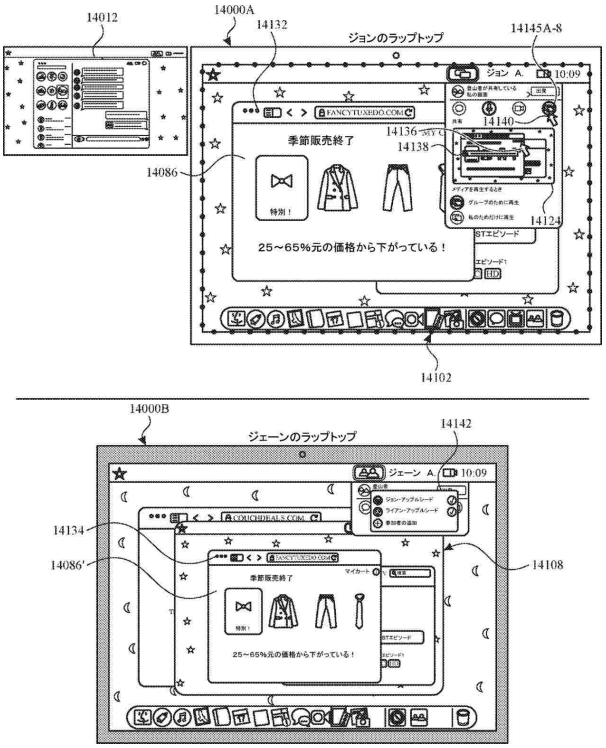
【図１４Ｉ】



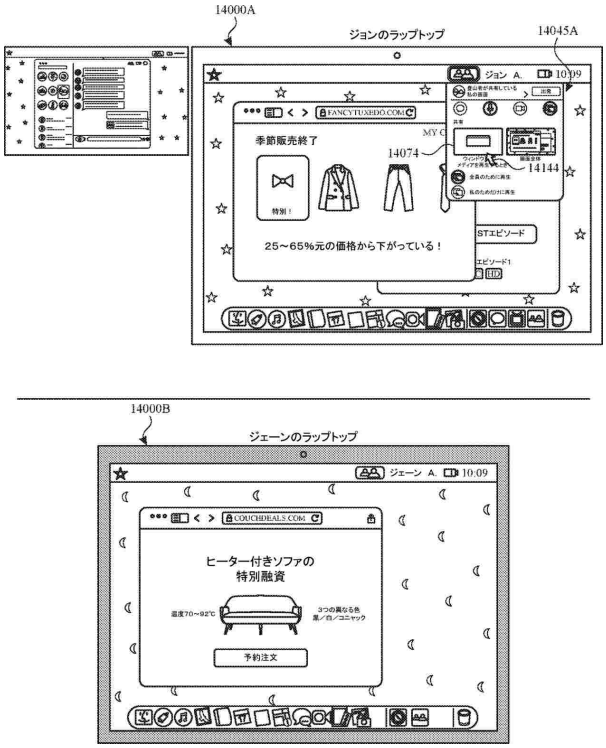




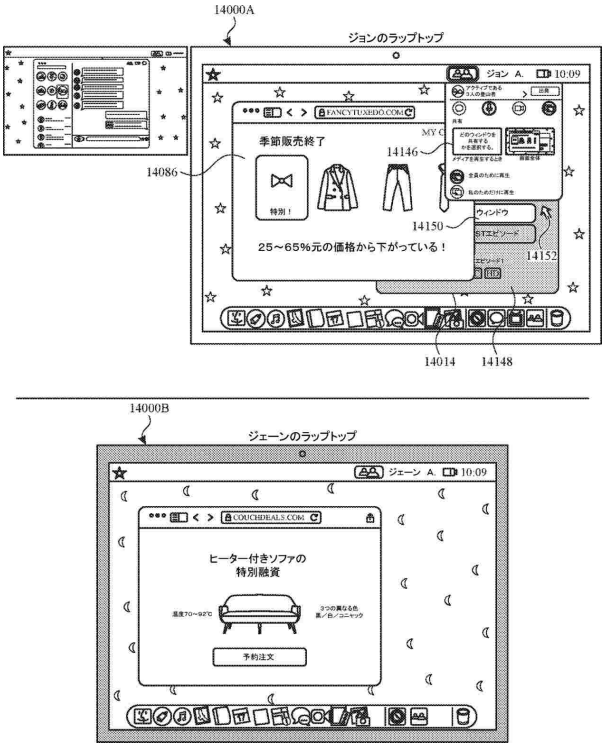
【図１４Ｊ】



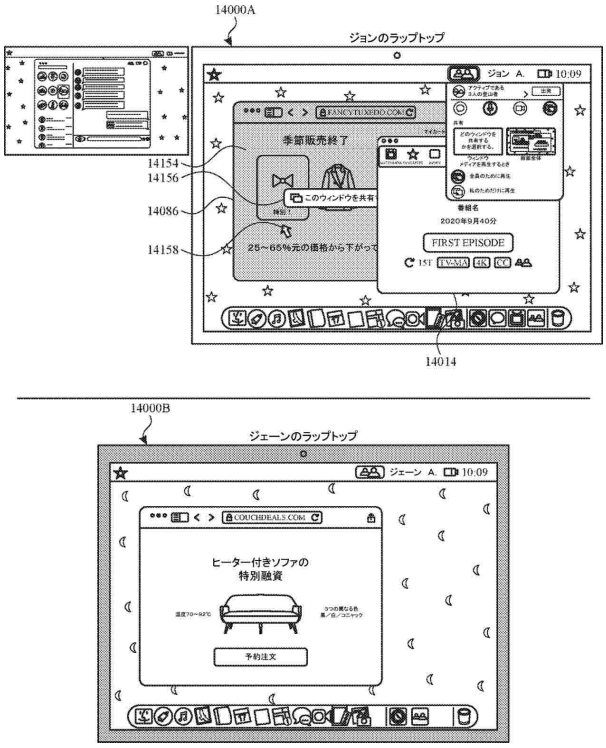
【図１４Ｋ】



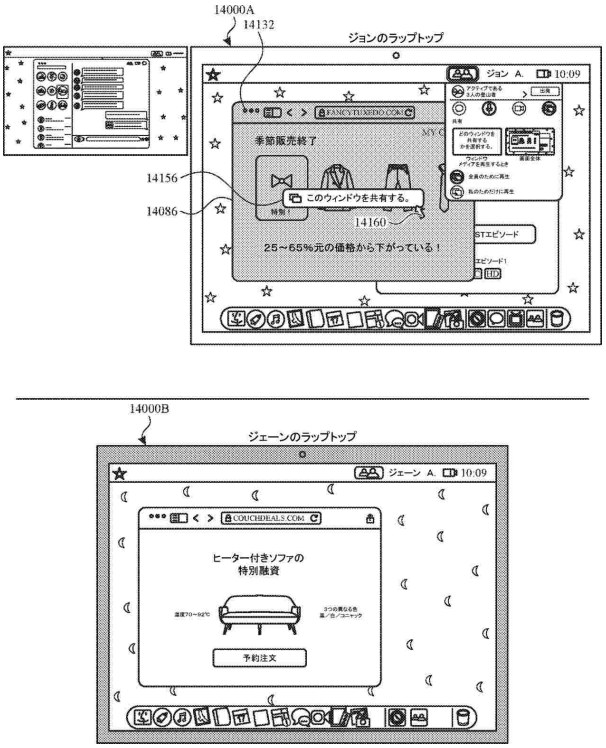
【図１４Ｌ】



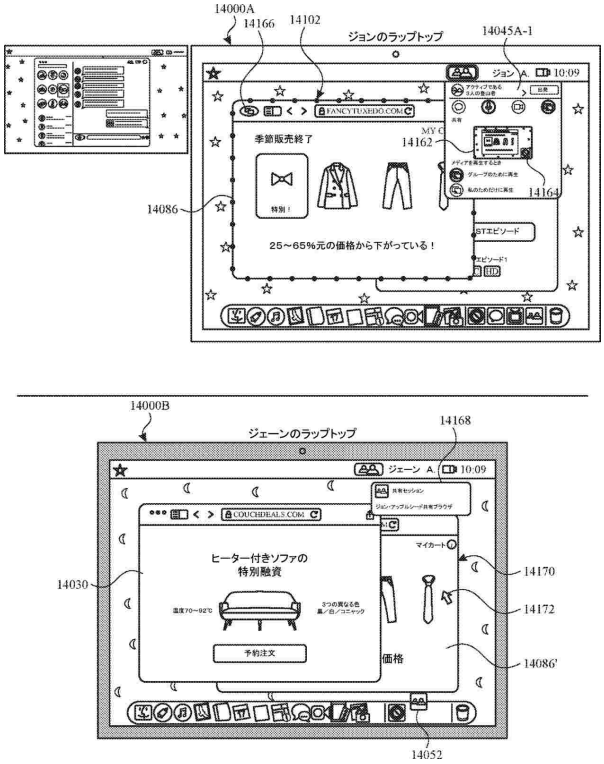
【図１４Ｍ】



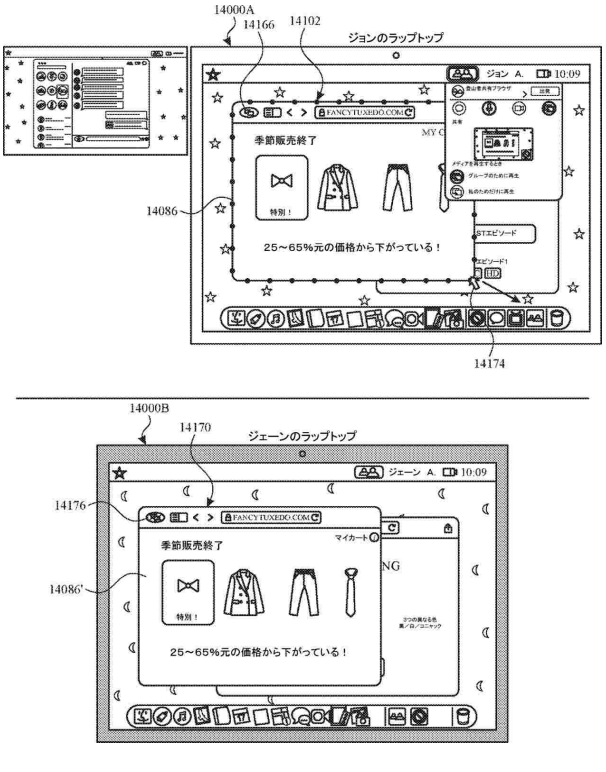
【図１４Ｎ】



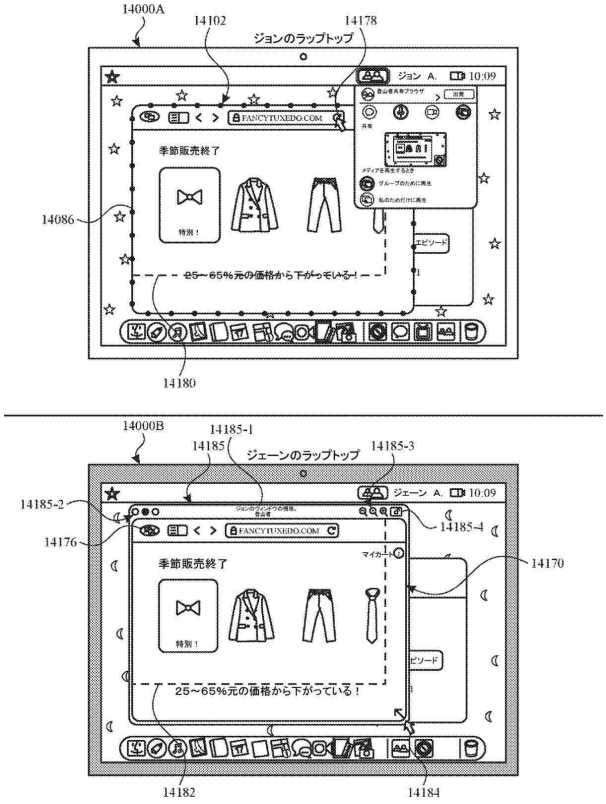
【図１４Ｏ】



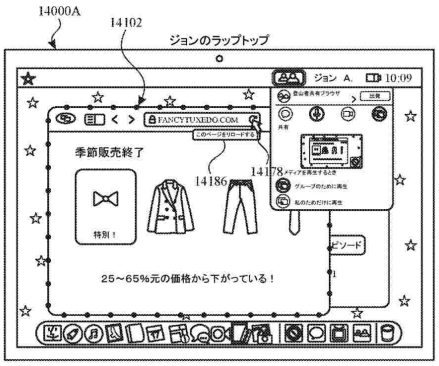
【図１４Ｐ】



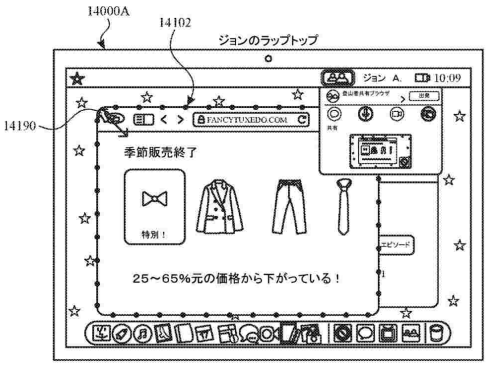
【図１４Ｑ】

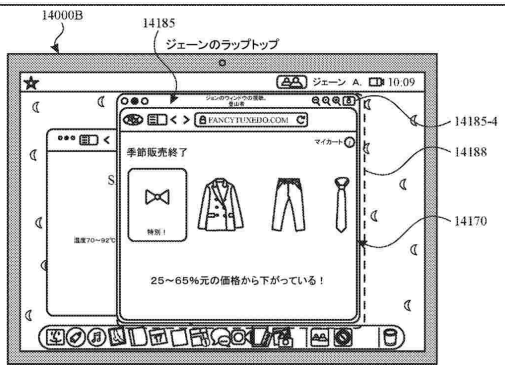


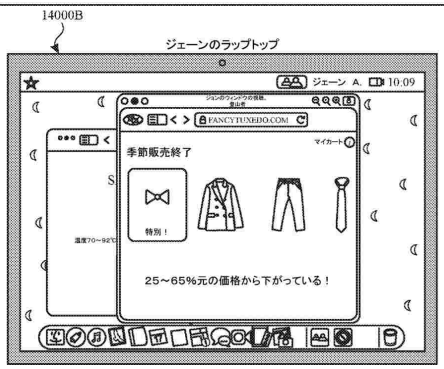
【図１４Ｒ】



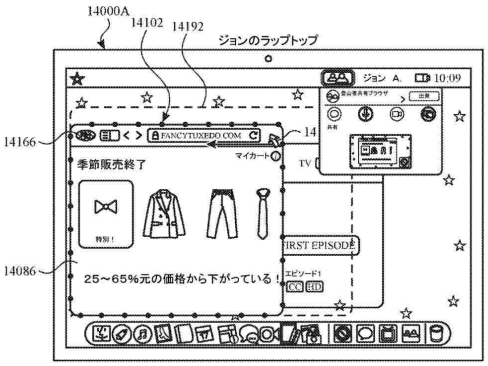
【図１４Ｓ】



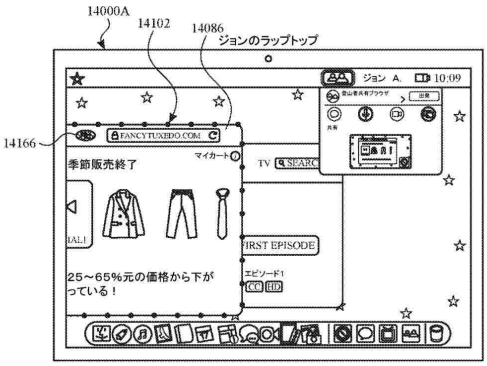


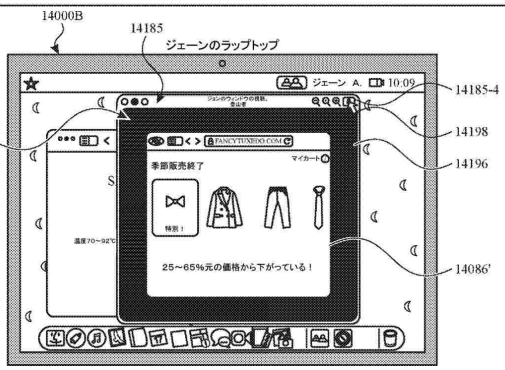


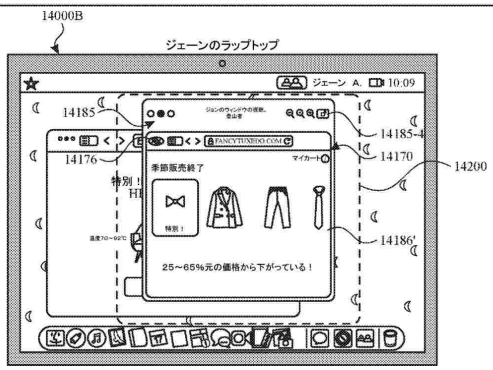
【図１４Ｔ】



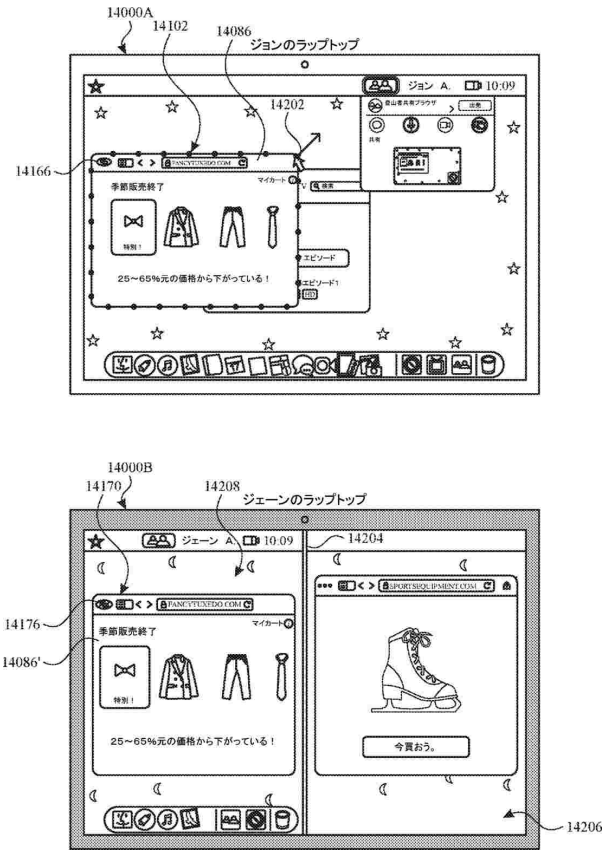
【図１４Ｕ】



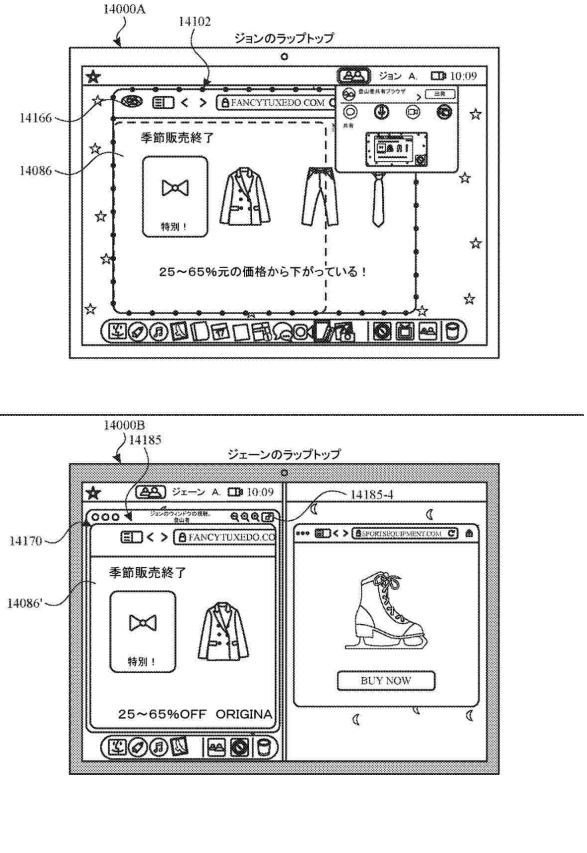




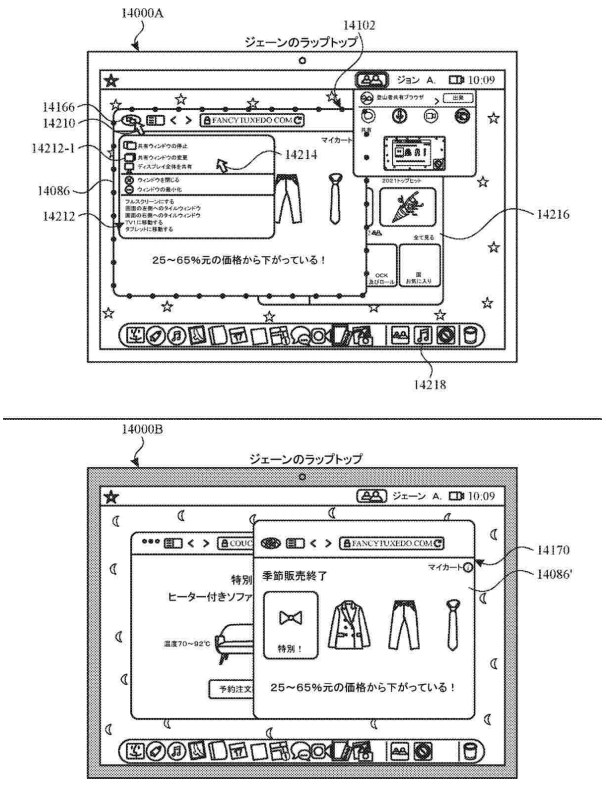
【図１４Ｖ】



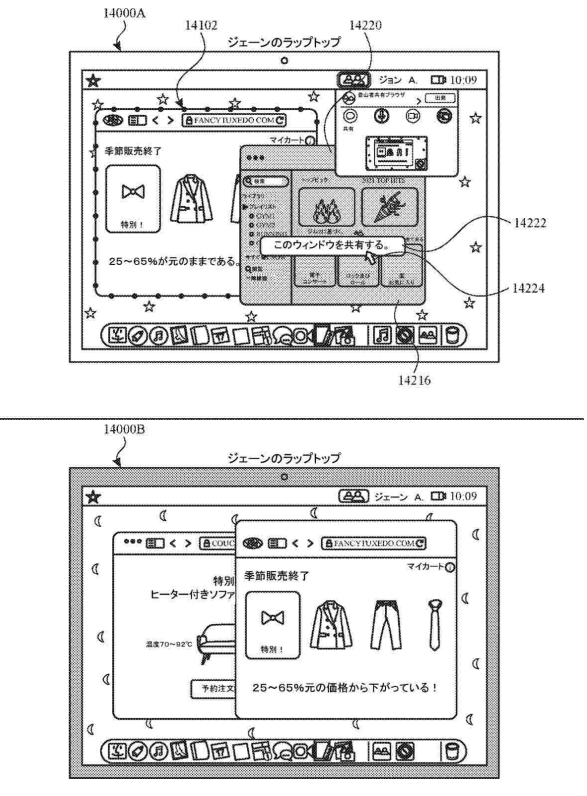
【図１４Ｗ】



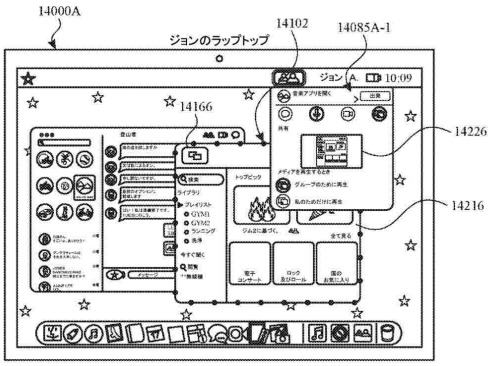
【図１４Ｘ】

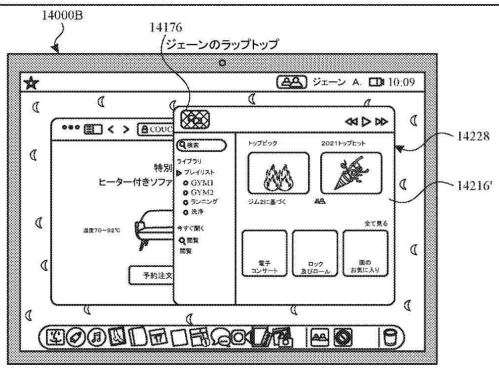


【図１４Ｙ】

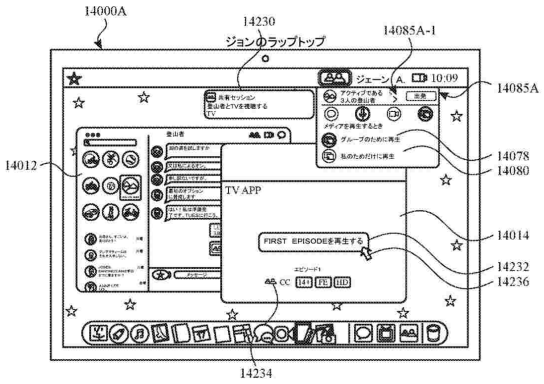


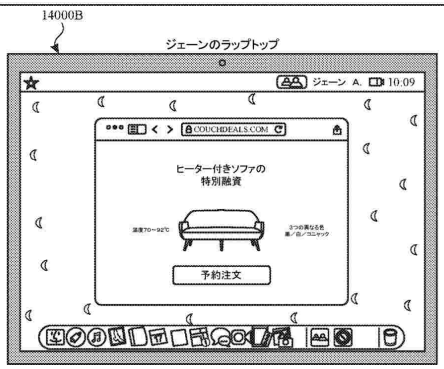
【図１４Ｚ】



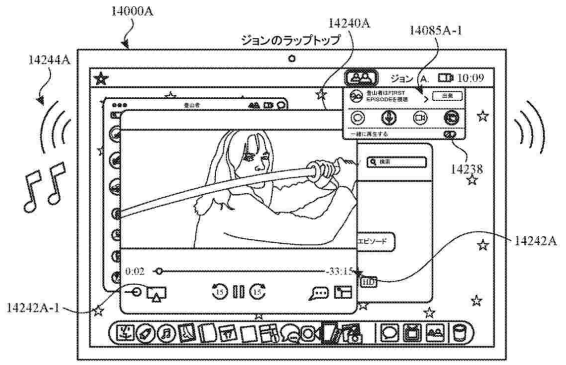


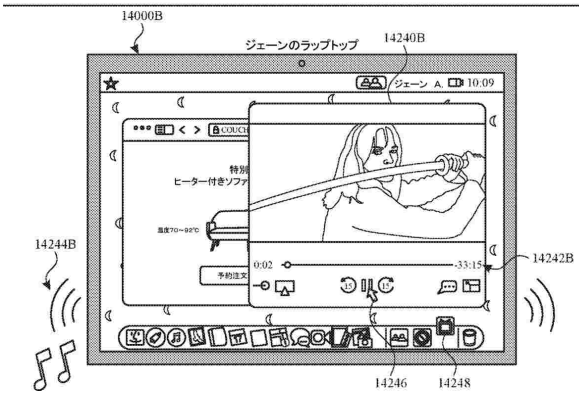
【図１４ＡＡ】



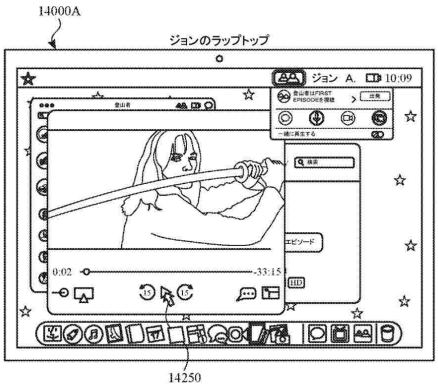


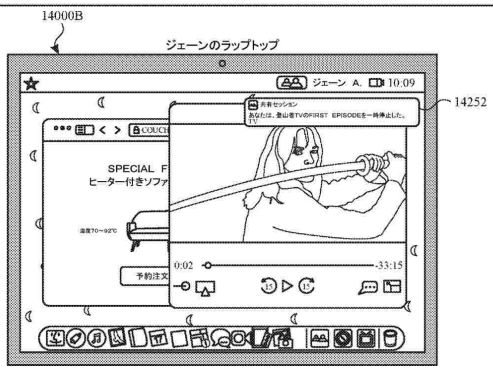
【図１４ＡＢ】



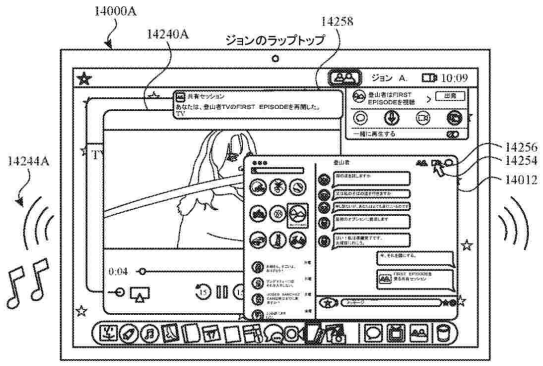


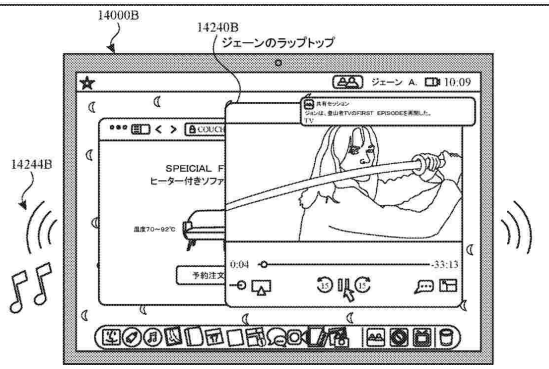
【図１４ＡＣ】



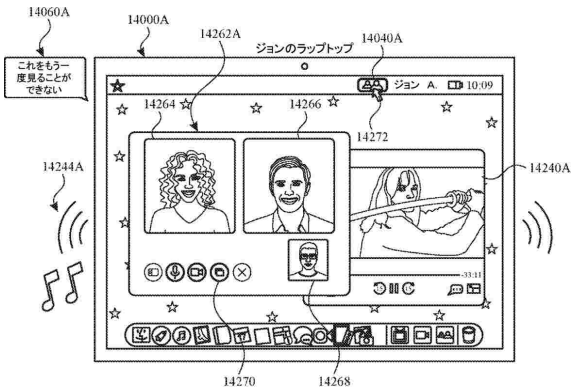


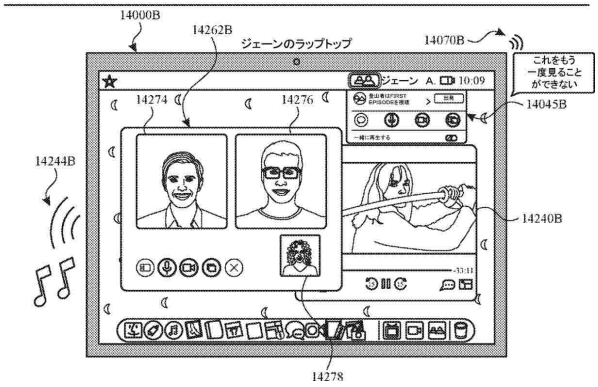
【図１４ＡＤ】



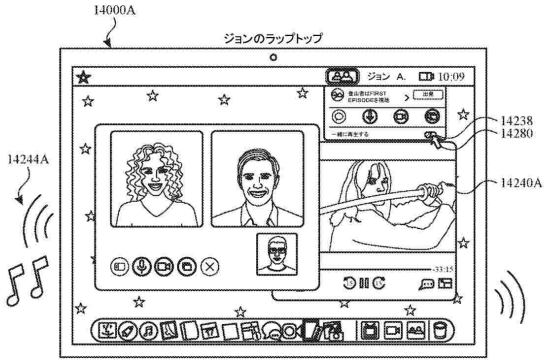


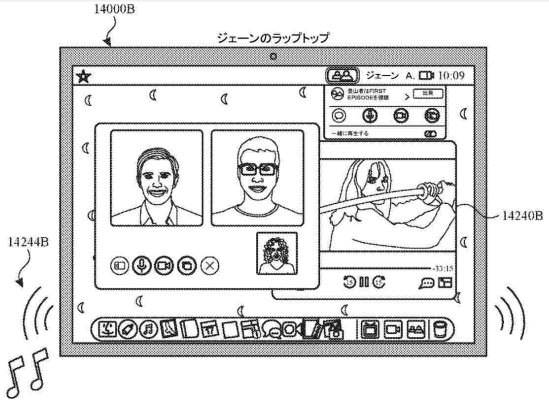
【図１４ＡＥ】



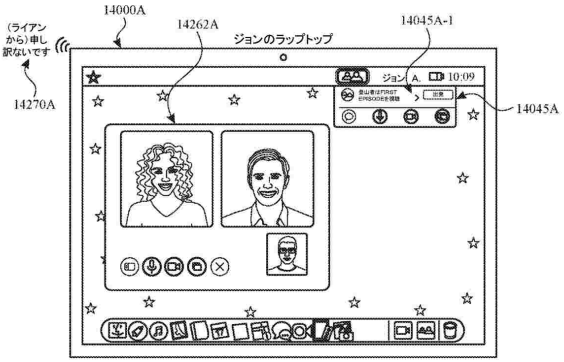


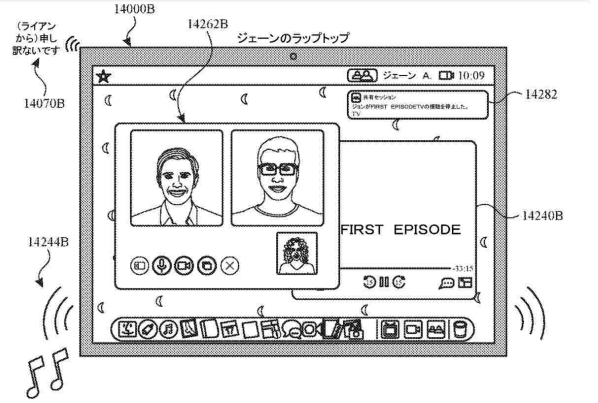
【図１４ＡＦ】





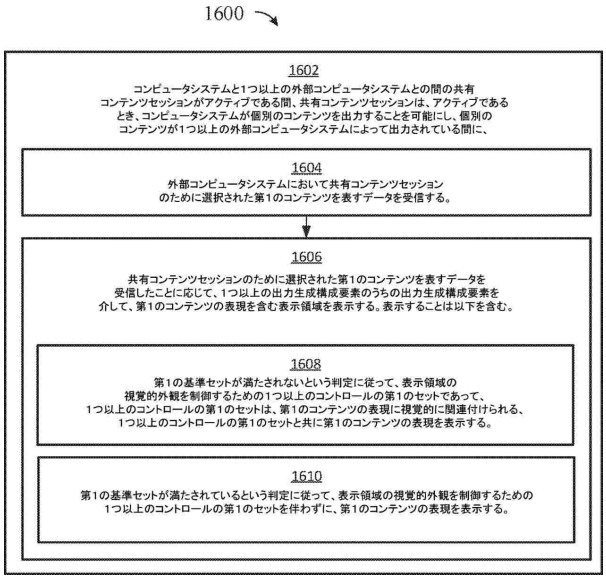
【図１４ＡＧ】



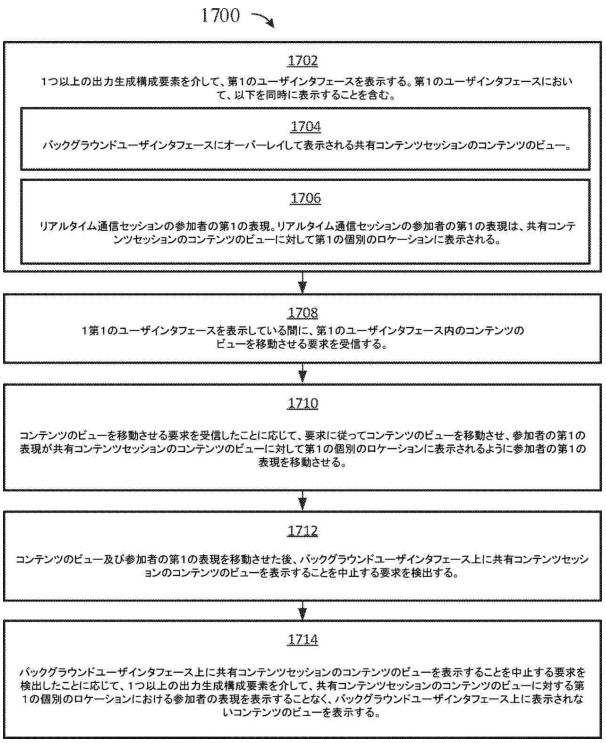


【図１５】

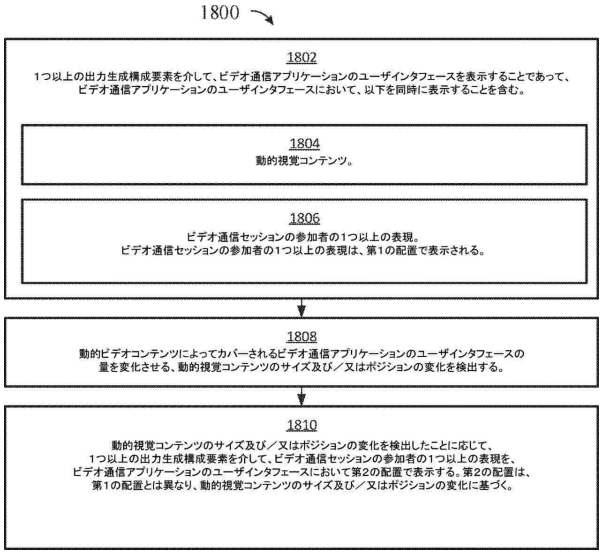
【図１６】



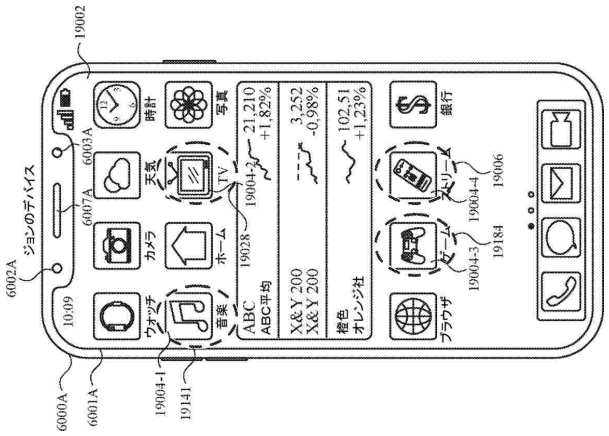
【図１７】



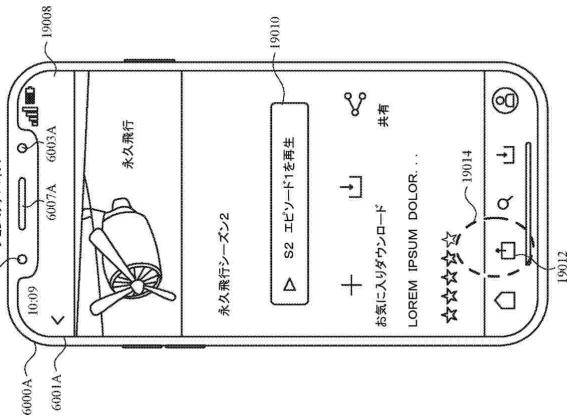
【図１８】



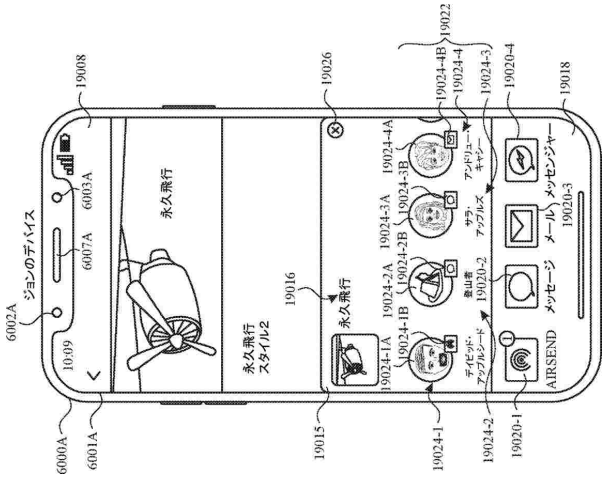
【図１９Ａ】



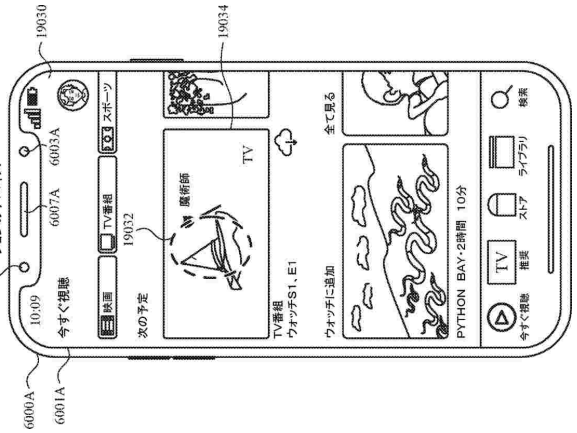
【図１９Ｂ】



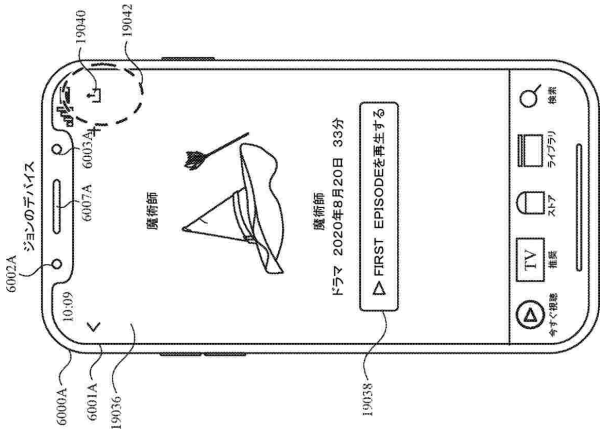
【図１９Ｃ】



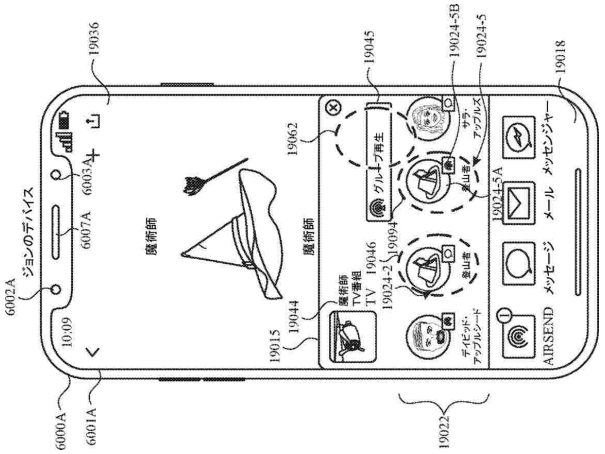
【図１９Ｄ】



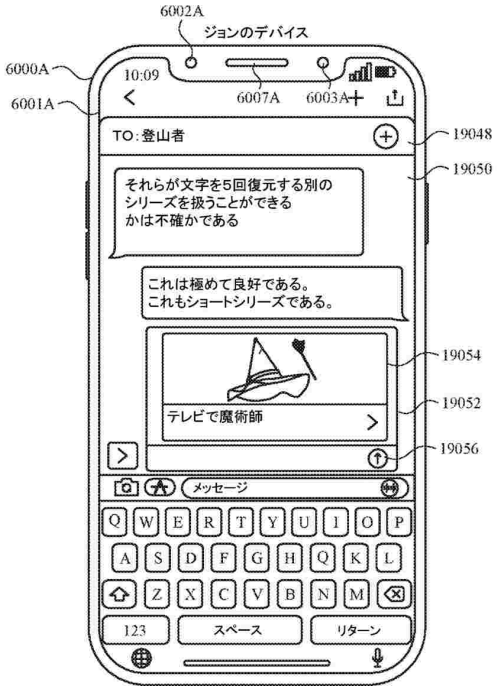
【図１９Ｅ】



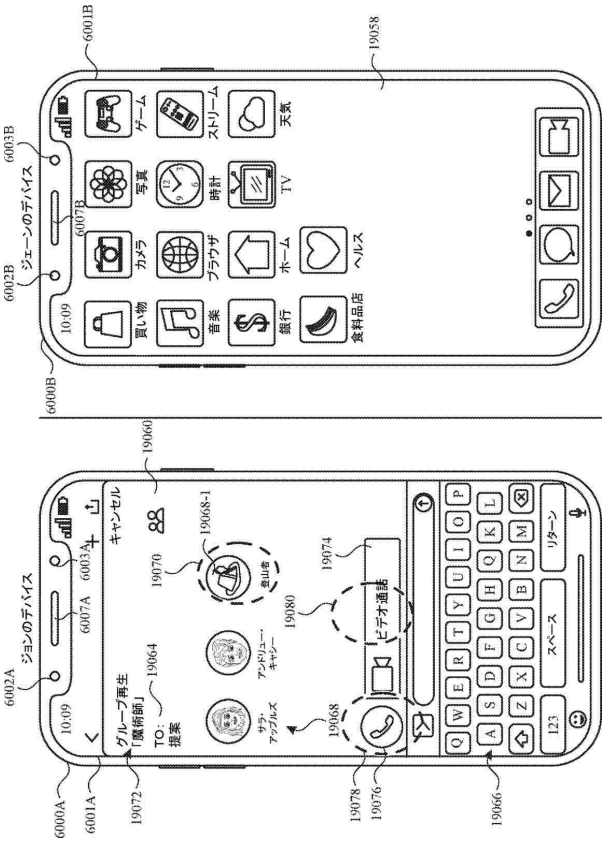
【図１９Ｆ】



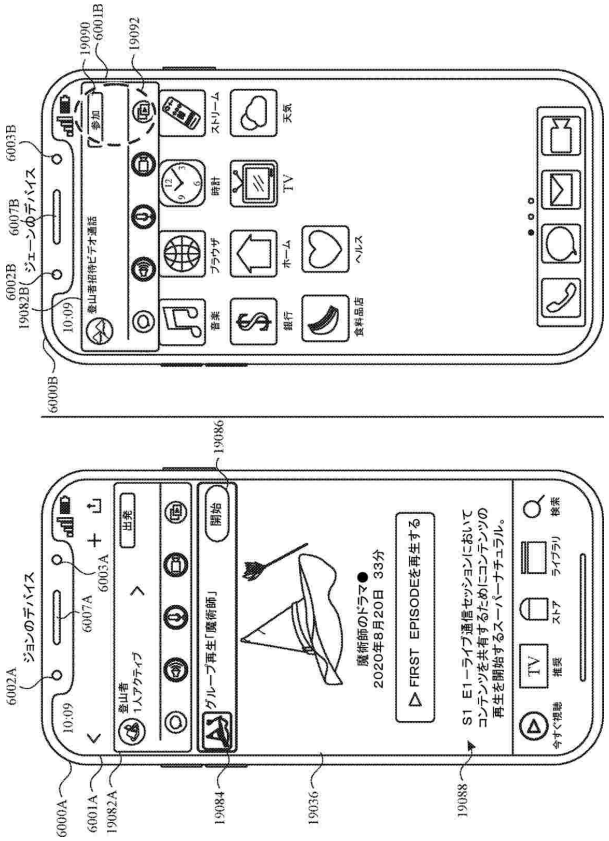
【図１９Ｇ】



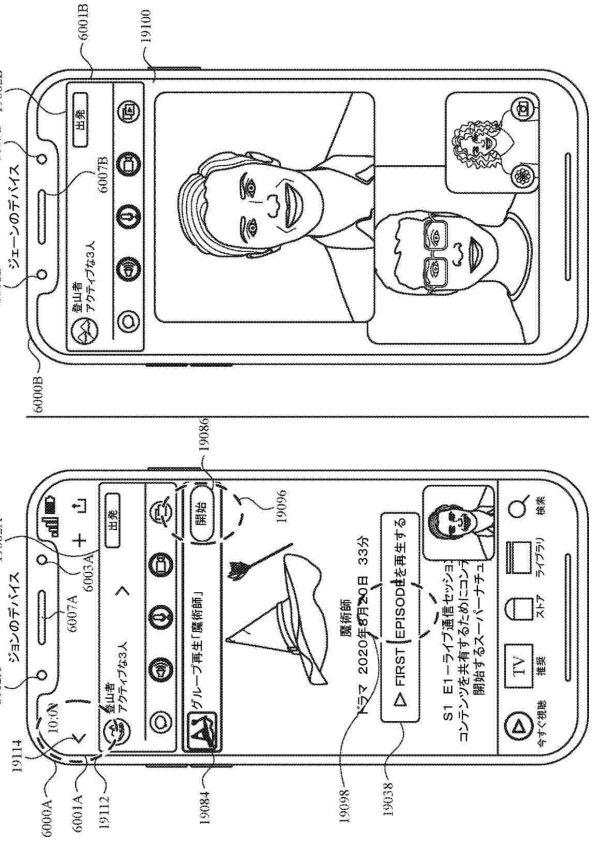
【図１９Ｈ】



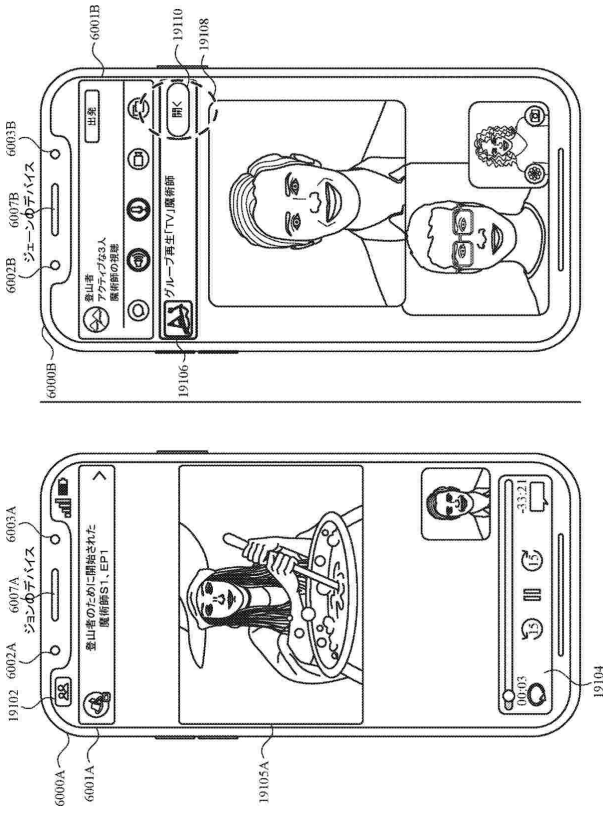
【図１９Ｉ】



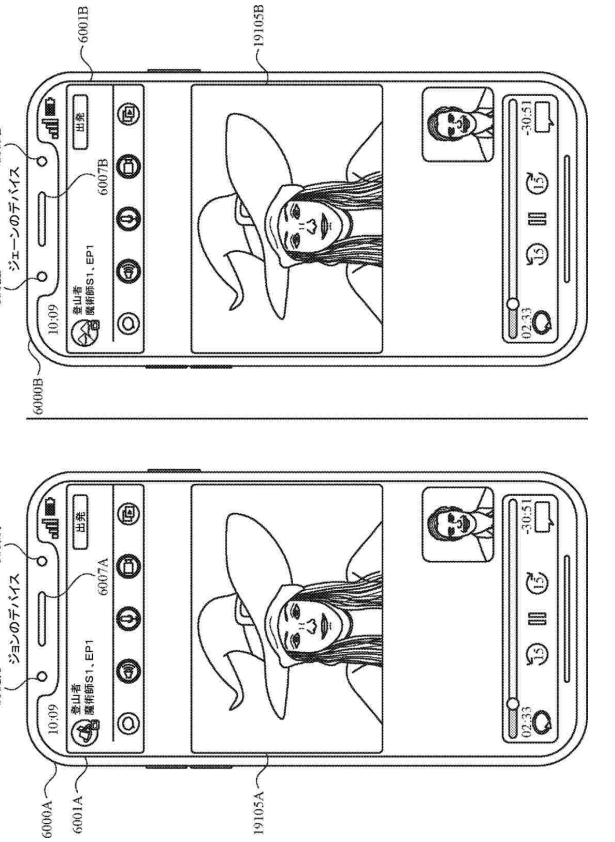
【図１９Ｊ】



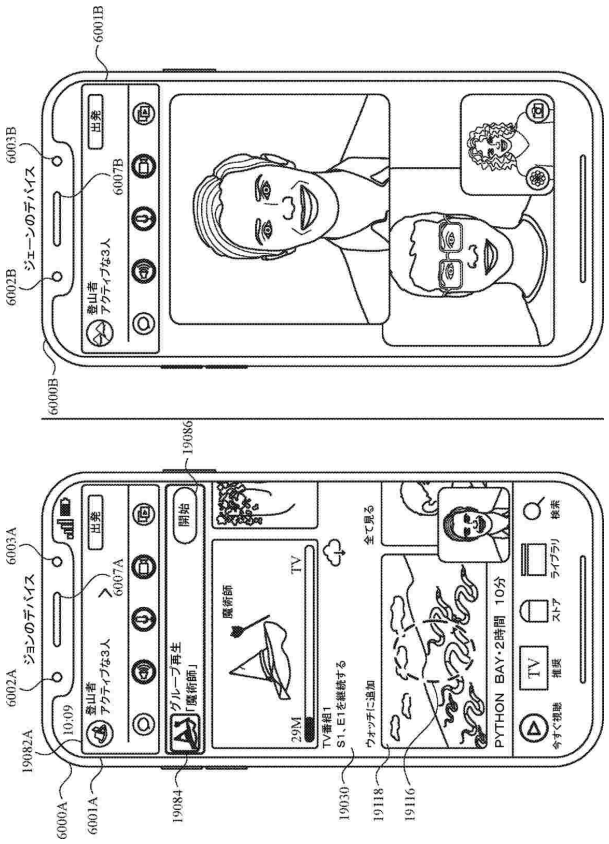
【図１９Ｋ】



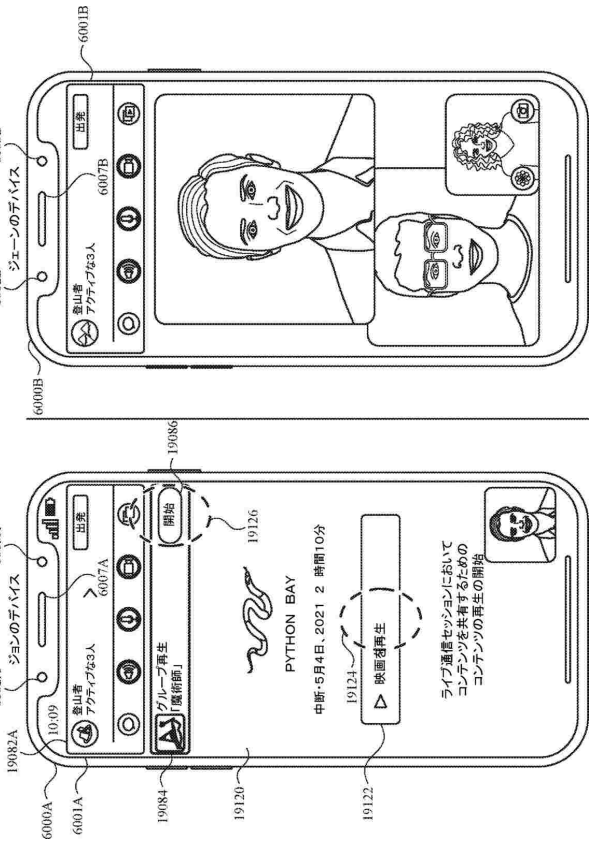
【図１９Ｌ】



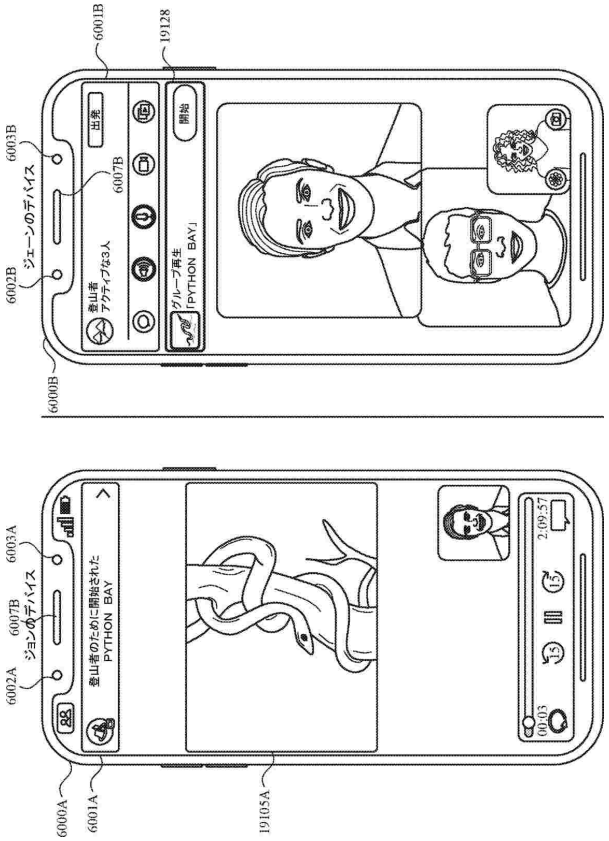
【図１９Ｍ】



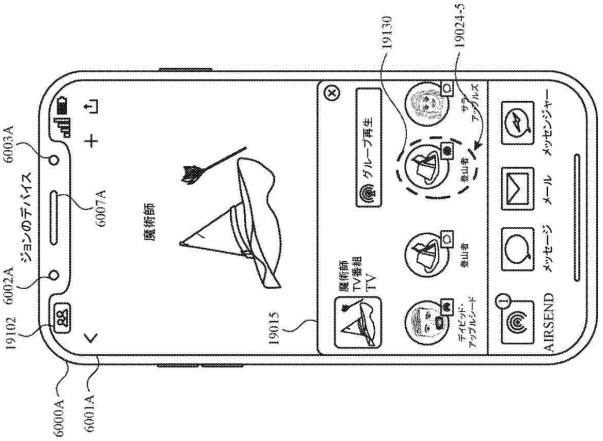
【図１９Ｎ】



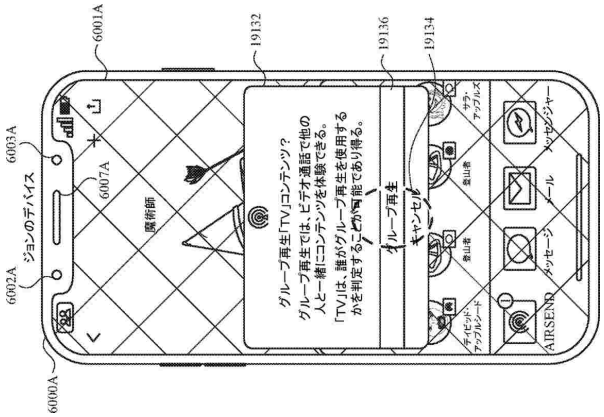
【図１９Ｏ】



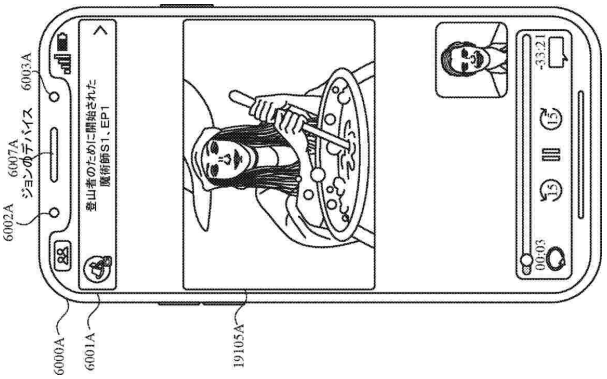
【図１９Ｐ】



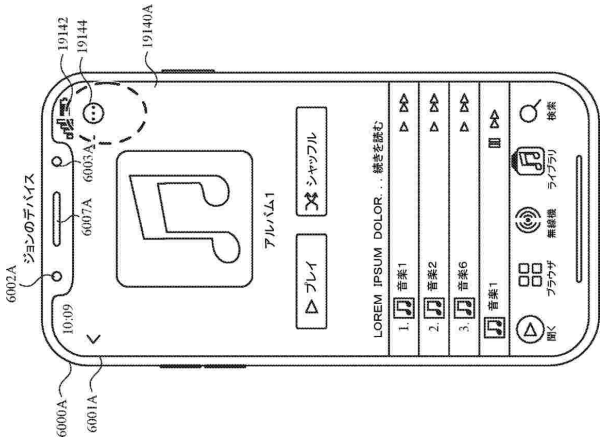
【図１９Ｑ】



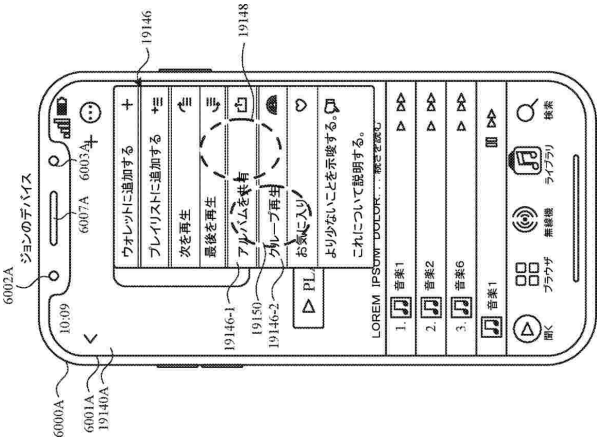
【図１９Ｒ】



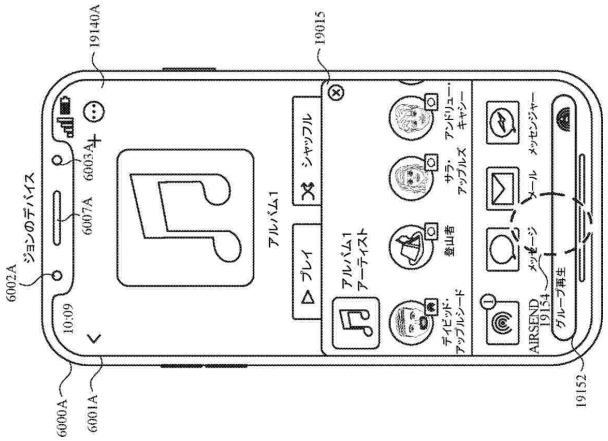
【図１９Ｓ】



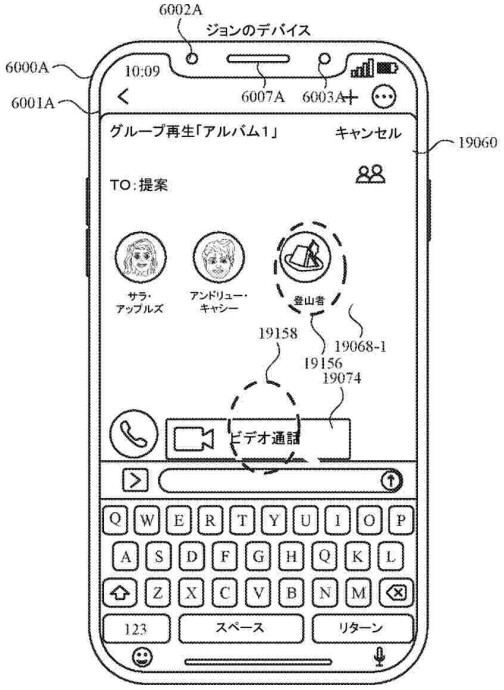
【図１９Ｔ】



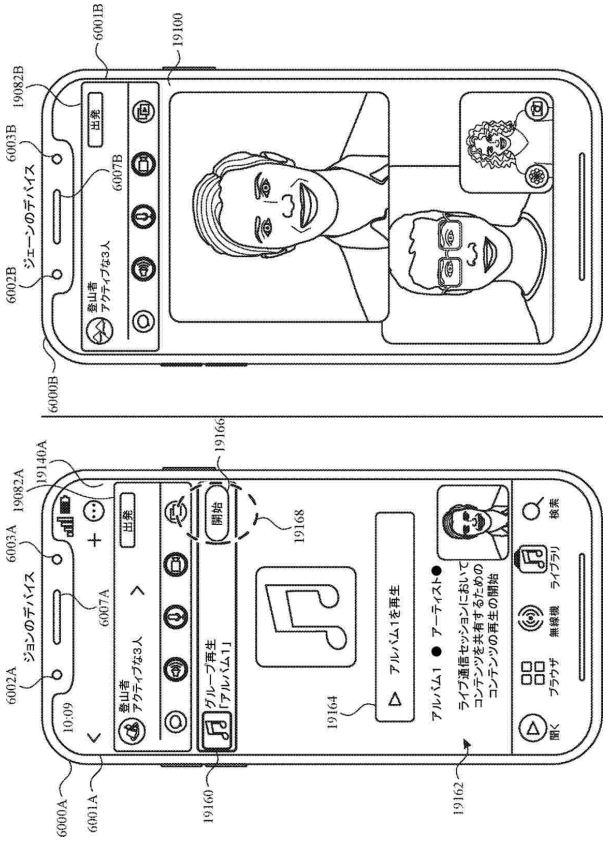
【図１９Ｕ】



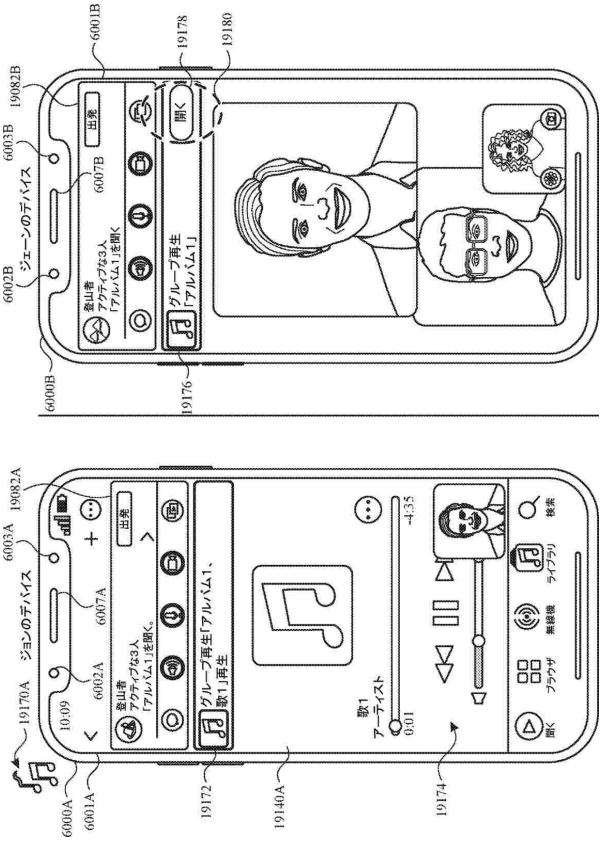
【図１９Ｖ】



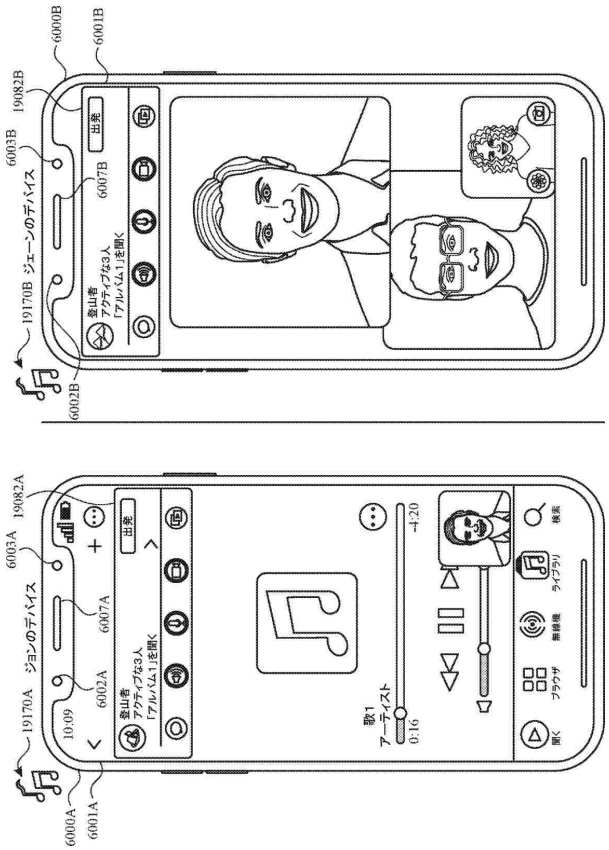
【図１９Ｗ】



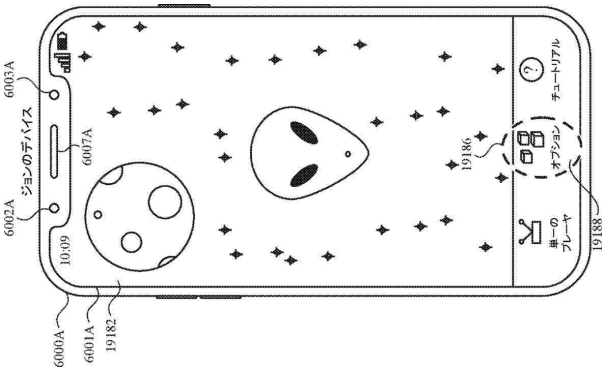
【図１９Ｘ】



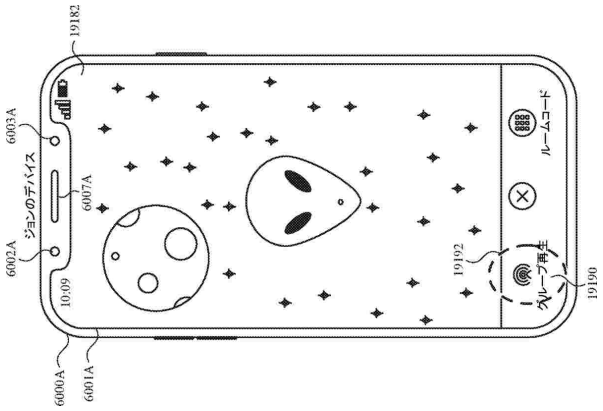
【図１９Ｙ】



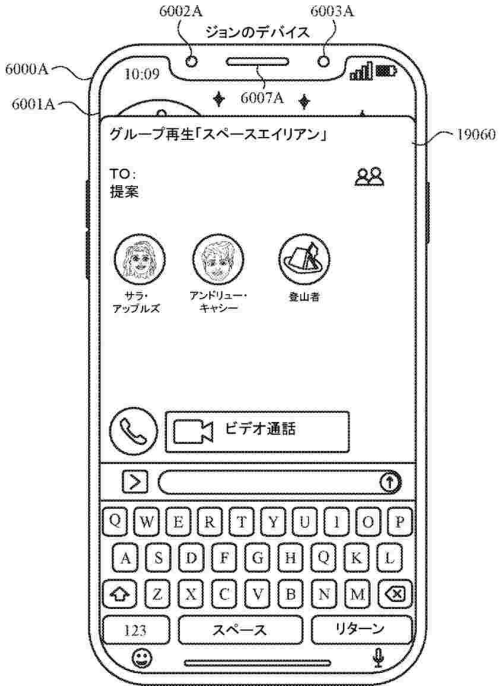
【図１９Ｚ】



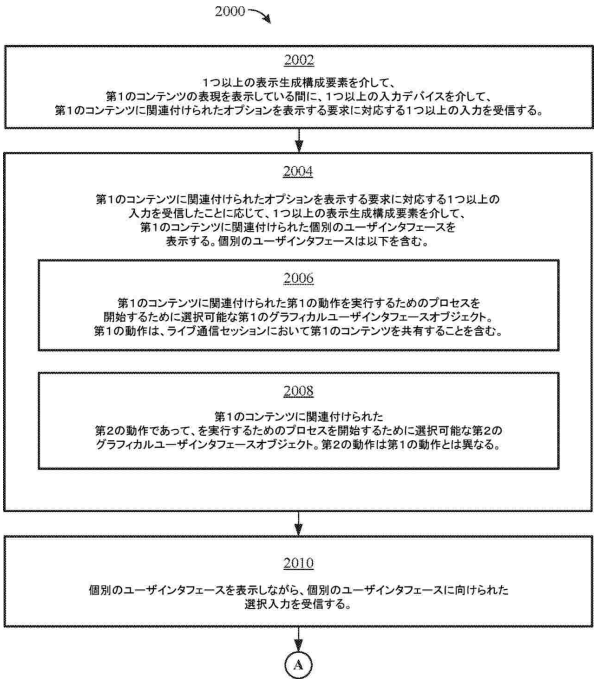
【図１９ＡＡ】



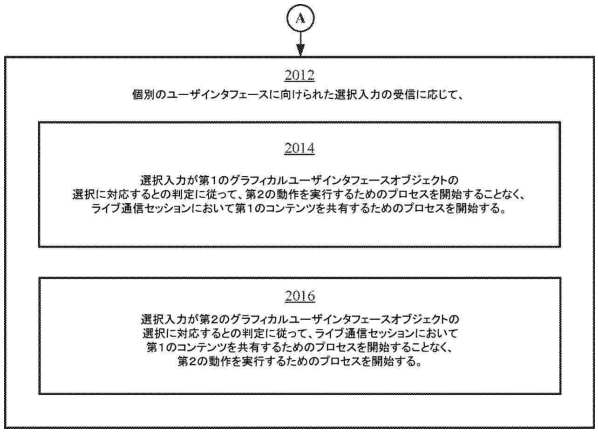
【図１９ＡＢ】



【図２０Ａ】


2000
2002
1つ以上の表示生成構成要素を介して、
第1のコンテンツの表現を表示している間に、1つ以上の入力デバイスを介して、
第1のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する1つ以上の入力を受信する。
2004
第1のコンテンツに関連付けられたオプションを表示する要求に対応する1つ以上の
入力を受信したことに応じて、1つ以上の表示生成構成要素を介して、
第1のコンテンツに関連付けられた個別のユーザインタフェースを
表示する。個別のユーザインタフェースは以下を含む。
2006
第1のコンテンツに関連付けられた第1の動作を実行するためのプロセスを
開始するために選択可能な第1のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクト。
第1の動作は、ライブ通信セッションにおいて第1のコンテンツを共有することを含む。
2008
第1のコンテンツに関連付けられた
第2の動作であって、を実行するためのプロセスを開始するために選択可能な第2の
グラフィカルユーザインタフェースオブジェクト。第2の動作は第1の動作とは異なる。
2010
個別のユーザインタフェースを表示しながら、個別のユーザインタフェースに向けられた
選択入力を受信する。
A

【図２０Ｂ】


A
2012
個別のユーザインタフェースに向けられた選択入力の受信に応じて、
2014
選択入力が第1のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの
選択に対応するとの判定に従って、第2の動作を実行するためのプロセスを開始することなく、
ライブ通信セッションにおいて第1のコンテンツを共有するためのプロセスを開始する。
2016
選択入力が第2のグラフィカルユーザインタフェースオブジェクトの
選択に対応するとの判定に従って、ライブ通信セッションにおいて
第1のコンテンツを共有するためのプロセスを開始することなく、
第2の動作を実行するためのプロセスを開始する。

フロントページの続き

(51)国際特許分類　　ＦＩ
Ｈ０４Ｎ　21/436(2011.01)　　Ｈ０４Ｎ　21/436

(33)優先権主張国・地域又は機関
米国(US)
(31)優先権主張番号　17/483,542
(32)優先日　令和3年9月23日(2021.9.23)
(33)優先権主張国・地域又は機関
米国(US)
(31)優先権主張番号　17/483,549
(32)優先日　令和3年9月23日(2021.9.23)
(33)優先権主張国・地域又は機関
米国(US)
(31)優先権主張番号　17/483,564
(32)優先日　令和3年9月23日(2021.9.23)
(33)優先権主張国・地域又は機関
米国(US)
(31)優先権主張番号　17/483,582
(32)優先日　令和3年9月23日(2021.9.23)
(33)優先権主張国・地域又は機関
米国(US)
(31)優先権主張番号　17/483,679
(32)優先日　令和3年9月23日(2021.9.23)
(33)優先権主張国・地域又は機関
米国(US)
(31)優先権主張番号　17/484,899
(32)優先日　令和3年9月24日(2021.9.24)
(33)優先権主張国・地域又は機関
米国(US)
(31)優先権主張番号　63/302,511
(32)優先日　令和4年1月24日(2022.1.24)
(33)優先権主張国・地域又は機関
米国(US)
(31)優先権主張番号　17/732,204
(32)優先日　令和4年4月28日(2022.4.28)
(33)優先権主張国・地域又は機関
米国(US)
早期審査対象出願
(74)代理人　100139712
弁理士　那須 威夫
(74)代理人　100210239
弁理士　富永 真太郎
(72)発明者　チャン ジェ ウー
アメリカ合衆国 ９５０１４ カリフォルニア州 クパチーノ アップル パーク ウェイ ワン アップル インコーポレイテッド内
(72)発明者　アミニ マニ
アメリカ合衆国 ９５０１４ カリフォルニア州 クパチーノ アップル パーク ウェイ ワン アップル インコーポレイテッド内
(72)発明者　ベアラー エリオット エー
アメリカ合衆国 ９５０１４ カリフォルニア州 クパチーノ アップル パーク ウェイ ワン アッ

プル インコーポレイテッド内
(72)発明者 カリガン テイラー ジー
アメリカ合衆国 ９５０１４ カリフォルニア州 クパチーノ アップル パーク ウェイ ワン アップル インコーポレイテッド内
(72)発明者 コフマン パトリック エル
アメリカ合衆国 ９５０１４ カリフォルニア州 クパチーノ アップル パーク ウェイ ワン アップル インコーポレイテッド内
(72)発明者 ダロンゾ クリスティアン
アメリカ合衆国 ９５０１４ カリフォルニア州 クパチーノ アップル パーク ウェイ ワン アップル インコーポレイテッド内
(72)発明者 デ フリース ナタン
アメリカ合衆国 ９５０１４ カリフォルニア州 クパチーノ アップル パーク ウェイ ワン アップル インコーポレイテッド内
(72)発明者 デン ジアイン
アメリカ合衆国 ９５０１４ カリフォルニア州 クパチーノ アップル パーク ウェイ ワン アップル インコーポレイテッド内
(72)発明者 エステス アンドリュー エス
アメリカ合衆国 ９５０１４ カリフォルニア州 クパチーノ アップル パーク ウェイ ワン アップル インコーポレイテッド内
(72)発明者 フェデリギ クレイグ エム
アメリカ合衆国 ９５０１４ カリフォルニア州 クパチーノ アップル パーク ウェイ ワン アップル インコーポレイテッド内
(72)発明者 ホーン カイル ウィリアム
アメリカ合衆国 ９５０１４ カリフォルニア州 クパチーノ アップル パーク ウェイ ワン アップル インコーポレイテッド内
(72)発明者 ルイソン ジェド
アメリカ合衆国 ９５０１４ カリフォルニア州 クパチーノ アップル パーク ウェイ ワン アップル インコーポレイテッド内
(72)発明者 セプルベダ レイモンド エス
アメリカ合衆国 ９５０１４ カリフォルニア州 クパチーノ アップル パーク ウェイ ワン アップル インコーポレイテッド内
(72)発明者 ステティン エラナ エル
アメリカ合衆国 ９５０１４ カリフォルニア州 クパチーノ アップル パーク ウェイ ワン アップル インコーポレイテッド内
(72)発明者 ファン オース マルセル
アメリカ合衆国 ９５０１４ カリフォルニア州 クパチーノ アップル パーク ウェイ ワン アップル インコーポレイテッド内
(72)発明者 ウェスカンプ マルコス
アメリカ合衆国 ９５０１４ カリフォルニア州 クパチーノ アップル パーク ウェイ ワン アップル インコーポレイテッド内
(72)発明者 ウォン チュン キン マイナー
アメリカ合衆国 ９５０１４ カリフォルニア州 クパチーノ アップル パーク ウェイ ワン アップル インコーポレイテッド内
(72)発明者 ヤング ブランドン オー
アメリカ合衆国 ９５０１４ カリフォルニア州 クパチーノ アップル パーク ウェイ ワン アップル インコーポレイテッド内
(72)発明者 クーン ケイリー
アメリカ合衆国 ９５０１４ カリフォルニア州 クパチーノ アップル パーク ウェイ ワン アップル インコーポレイテッド内

審査官 木村 雅也

(56)参考文献 特開２０１２－２４４３４０（ＪＰ，Ａ）
特開２０１６－０５３９２９（ＪＰ，Ａ）
特表２０２０－５１０９２９（ＪＰ，Ａ）
米国特許出願公開第２０１８／０３６７４８４（ＵＳ，Ａ１）
米国特許出願公開第２０１５／０３０４４１３（ＵＳ，Ａ１）
米国特許出願公開第２０１５／００３３１４９（ＵＳ，Ａ１）
米国特許出願公開第２０１４／０２１５３５６（ＵＳ，Ａ１）

(58)調査した分野 (Int.Cl.，ＤＢ名)
Ｈ０４Ｌ ６７／００
Ｇ０６Ｆ ３／０４８１
Ｈ０４Ｌ ５１／０４
Ｈ０４Ｌ ５１／２１
Ｈ０４Ｎ ２１／４３１
Ｈ０４Ｎ ２１／４３６